・調査の概要

１．調査の目的

町が「第９期介護保険事業計画」を作成するにあたり、生活環境や心身の状況やサービスニーズについて調査し、有効な介護サービス等のあり方を検討し、円滑な計画策定に必要な基礎資料とするため、在宅介護の実態を調査し、集計・分析することを目的としています。

２．調査の実施概要

質問項目は、国が示した「日常生活圏域ニーズ調査」」に基づき実施しました。

（１）調査区域	町内全域
（２）調査対象・標本数	令和 4 年 4 月 1 日現在、能登町に居住する満 65 歳以上の中からの 500 名（無作為抽出）※介護予防・日常生活支援総合事業対象者も含みます。
（３）実施方法	郵便、または介護支援専門員による配布、回収
（４）実施時期	令和 4 年 9 月～令和 5 年 7 月

３．回収結果

（１）回収数	400 名
（２）回収率	80.0%

※本書の見方

・本文やグラフ中では、省略した表現を用いることがあります。

・グラフ中の数字は回答者の割合を表しています。

目次

1 日常生活圏域別集計 1
1.1 基礎集計 1
(1) 日常生活圏域 1
(2) 日常生活圏域別・性別 1
(3) 日常生活圏域別・年齢 2
(4) 日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況 3
1.2 あなたのご家族や生活状況について 5
(1) 日常生活圏域別・家族構成 5
(2) 日常生活圏域別・介護・介助の必要性 5
(3) 日常生活圏域別・介護・介助が必要になった主な原因 6
(4) 日常生活圏域別・主にどなたの介護、介助を受けているか 9
(5) 日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況 11
(6) 日常生活圏域別・現在の住まい 11
1.3 からだを動かすことについて 13
(1) 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること 13
(2) 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり 13
(3) 日常生活圏域別・15 分位続けての歩行 14
(4) 日常生活圏域別・過去 1 年間の転倒の経験 14
(5) 日常生活圏域別・転倒に対する不安 15
(6) 日常生活圏域別・外出頻度 16
(7) 日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数 16
(8) 日常生活圏域別・外出を控えているか 17
(9) 日常生活圏域別・外出を控えている理由 18
(10) 日常生活圏域別・外出する際の移動手段 20
1.4 食べることについて 23
(1) 日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出） 23
(2) 日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか 23
(3) 日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか 24
(4) 日常生活圏域別・口の渇きが気になるか 24
(5) 日常生活圏域別・歯磨きを毎日しているか 25
(6) 日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況 26
(7) 日常生活圏域別・噛み合わせは良いか 26
(8) 日常生活圏域別・毎日入れ歯の手入れをしているか 27

(9)　日常生活圏域別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか 27
(10)　日常生活圏域別・誰かと食事をともにする機会..... 28
1.5 毎日の生活について..... 30
(1)　日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか..... 30
(2)　日常生活圏域別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか..... 30
(3)　日常生活圏域別・今日が何月何日かわからない時があるか..... 31
(4)　日常生活圏域別・バスや電車を使って１人での外出..... 31
(5)　日常生活圏域別・食品・日用品の買物..... 32
(6)　日常生活圏域別・食事の用意 33
(7)　日常生活圏域別・請求書の支払い 34
(8)　日常生活圏域別・預貯金の出し入れ..... 34
(9)　日常生活圏域別・年金などの書類が書けるか..... 35
(10)　日常生活圏域別・新聞を読んでいるか..... 35
(11)　日常生活圏域別・本や雑誌を読んでいるか..... 36
(12)　日常生活圏域別・健康についての記事や番組に関心があるか..... 37
(13)　日常生活圏域別・友人の家を訪ねているか..... 37
(14)　日常生活圏域別・家族や友人の相談にのっているか..... 38
(15)　日常生活圏域別・病人を見舞うことができるか..... 38
(16)　日常生活圏域別・若い人に自分から話しかけることがあるか..... 39
(17)　日常生活圏域別・趣味の有無 40
(18)　日常生活圏域別・生きがいの有無 40
1.6 地域での活動について..... 42
(1)　日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度..... 42
(2)　日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度..... 42
(3)　日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度..... 43
(4)　日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度..... 44
(5)　日常生活圏域別・介護予防のための通いの場への参加頻度..... 45
(6)　日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度..... 46
(7)　日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度..... 47
(8)　日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度..... 48
(9)　日常生活圏域別・地域の活動への参加状況..... 48
(10)　日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向..... 49
(11)　日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向 49
1.7 たすけあいについて..... 51
(1)　日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人..... 51

(2)　日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人..... 53
(3)　日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人..... 55
(4)　日常生活圏域別・看病や世話をしてあげる人..... 57
(5)　日常生活圏域別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手..... 59
(6)　日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度..... 61
(7)　日常生活圏域別・この１か月間に会った友人・知人の人数..... 61
(8)　日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係..... 62
1.8 健康について 65
(1)　日常生活圏域別・現在の健康感 65
(2)　日常生活圏域別・現在の幸福感 65
(3)　日常生活圏域別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか 66
(4)　日常生活圏域別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか 67
(5)　日常生活圏域別・お酒は飲むか 68
(6)　日常生活圏域別・タバコは吸っているか..... 68
(7)　日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無..... 69
1.9 認知症にかかる相談窓口の把握について..... 73
(1)　日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか..... 73
(2)　日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか..... 73
2 要支援（介護）認定の状況別集計..... 75
2.1 基礎集計 75
(1)　要支援（介護）認定の状況 75
(2)　要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域..... 75
(3)　要支援（介護）認定の状況別・性別..... 76
(4)　要支援（介護）認定の状況別・年齢..... 76
2.2 あなたのご家族や生活状況について..... 78
(1)　要支援（介護）認定の状況別・家族構成..... 78
(2)　要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性..... 78
(3)　要支援（介護）認定の状況別・介護・介助が必要になった主な原因..... 79
(4)　要支援（介護）認定の状況別・主にどなたの介護、介助を受けているか..... 82
(5)　要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況..... 83
(6)　要支援（介護）認定の状況別・現在の住まい..... 84
2.3 からだを動かすことについて..... 86
(1)　要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること..... 86
(2)　要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり..... 86

(3)　要支援（介護）認定の状況別・15 分位続けての歩行 87
(4)　要支援（介護）認定の状況別・過去 1 年間の転倒の経験..... 87
(5)　要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安..... 88
(6)　要支援（介護）認定の状況別・外出頻度..... 89
(7)　要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数..... 89
(8)　要支援（介護）認定の状況別・外出を控えているか..... 90
(9)　要支援（介護）認定の状況別・外出を控えている理由..... 91
(10)　要支援（介護）認定の状況別・外出する際の移動手段..... 92
2.4 食べることについて..... 95
(1)　要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）..... 95
(2)　要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか..... 95
(3)　要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか..... 96
(4)　要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか..... 96
(5)　要支援（介護）認定の状況別・歯磨きを毎日しているか..... 97
(6)　要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況..... 98
(7)　要支援（介護）認定の状況別・噛み合わせは良いか..... 98
(8)　要支援（介護）認定の状況別・毎日入れ歯の手入れをしているか..... 99
(9)　要支援（介護）認定の状況別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか 99
(10)　要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をともにする機会..... 100
2.5 毎日の生活について..... 102
(1)　要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか..... 102
(2)　要支援（介護）認定の状況別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか..... 102
(3)　要支援（介護）認定の状況別・今日が何月何日かわからない時があるか..... 103
(4)　要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って 1 人での外出..... 103
(5)　要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物..... 104
(6)　要支援（介護）認定の状況別・食事の用意..... 105
(7)　要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い..... 105
(8)　要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ..... 106
(9)　要支援（介護）認定の状況別・年金などの書類が書けるか..... 107
(10)　要支援（介護）認定の状況別・新聞を読んでいるか..... 107
(11)　要支援（介護）認定の状況別・本や雑誌を読んでいるか..... 108
(12)　要支援（介護）認定の状況別・健康についての記事や番組に関心があるか..... 109
(13)　要支援（介護）認定の状況別・友人の家を訪ねているか..... 109
(14)　要支援（介護）認定の状況別・家族や友人の相談にのっているか..... 110
(15)　要支援（介護）認定の状況別・病人を見舞うことができるか..... 110

(16)　要支援（介護）認定の状況別・若い人に自分から話しかけることがあるか..... 111
(17)　要支援（介護）認定の状況別・趣味の有無..... 112
(18)　要支援（介護）認定の状況別・生きがいの有無..... 112
2.6 地域での活動について..... 114
(1)　要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度..... 114
(2)　要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度..... 114
(3)　要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度..... 115
(4)　要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度..... 116
(5)　要支援（介護）認定の状況別・介護予防のための通いの場への参加頻度..... 117
(6)　要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度..... 118
(7)　要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度..... 119
(8)　要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度..... 119
(9)　要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況..... 120
(10)　要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.... 121
(11)　要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向 121
2.7 たすけあいについて..... 123
(1)　要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人..... 123
(2)　要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人..... 124
(3)　要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 125
(4)　要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしてあげる人..... 127
(5)　要支援（介護）認定の状況別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手 128
(6)　要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度..... 130
(7)　要支援（介護）認定の状況別・この１か月間に会った友人・知人の人数..... 131
(8)　要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係..... 132
2.8 健康について 134
(1)　要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感..... 134
(2)　要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感..... 134
(3)　要支援（介護）認定の状況別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか 135
(4)　要支援（介護）認定の状況別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか 136
(5)　要支援（介護）認定の状況別・お酒は飲むか..... 136
(6)　要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか..... 137
(7)　要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無..... 138

2.9 認知症にかかる相談窓口の把握について 142
(1) 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか ... 142
(2) 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか 142
3 世帯類型別集計 144
3.1 基礎集計 144
(1) 世帯類型 144
(2) 世帯類型別・日常生活圏域 144
(3) 世帯類型別・性別 145
(4) 世帯類型別・年齢 146
(5) 世帯類型別・要支援（介護）認定の状況 146
3.2 あなたのご家族や生活状況について 148
(1) 世帯類型別・介護・介助の必要性 148
(2) 世帯類型別・介護・介助が必要になった主な原因 149
(3) 世帯類型別・主にどなたの介護、介助を受けているか 152
(4) 世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況 153
(5) 世帯類型別・現在の住まい 154
3.3 からだを動かすことについて 156
(1) 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること 156
(2) 世帯類型別・椅子からの立ち上がり 156
(3) 世帯類型別・15 分位続けての歩行 157
(4) 世帯類型別・過去 1 年間の転倒の経験 158
(5) 世帯類型別・転倒に対する不安 159
(6) 世帯類型別・外出頻度 160
(7) 世帯類型別・昨年と比べた外出の回数 161
(8) 世帯類型別・外出を控えているか 162
(9) 世帯類型別・外出を控えている理由 163
(10) 世帯類型別・外出する際の移動手段 164
3.4 食べることについて 167
(1) 世帯類型別・BMI（身長・体重から算出） 167
(2) 世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか 167
(3) 世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか 168
(4) 世帯類型別・口の渇きが気になるか 169
(5) 世帯類型別・歯磨きを毎日しているか 169
(6) 世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況 170
(7) 世帯類型別・噛み合わせは良いか 171
(8) 世帯類型別・毎日入れ歯の手入れをしているか 172

(9)　世帯類型別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか 172
(10)　世帯類型別・誰かと食事をともにする機会..... 173
3.5 毎日の生活について..... 175
(1)　世帯類型別・物忘れが多いと感じるか..... 175
(2)　世帯類型別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか..... 175
(3)　世帯類型別・今日が何月何日かわからない時があるか..... 176
(4)　世帯類型別・バスや電車を使って１人での外出..... 177
(5)　世帯類型別・食品・日用品の買物 177
(6)　世帯類型別・食事の用意 178
(7)　世帯類型別・請求書の支払い 179
(8)　世帯類型別・預貯金の出し入れ 180
(9)　世帯類型別・年金などの書類が書けるか..... 180
(10)　世帯類型別・新聞を読んでいるか 181
(11)　世帯類型別・本や雑誌を読んでいるか..... 181
(12)　世帯類型別・健康についての記事や番組に関心があるか..... 182
(13)　世帯類型別・友人の家を訪ねているか..... 183
(14)　世帯類型別・家族や友人の相談にのっているか..... 183
(15)　世帯類型別・病人を見舞うことができるか..... 184
(16)　世帯類型別・若い人に自分から話しかけることがあるか..... 185
(17)　世帯類型別・趣味の有無 186
(18)　世帯類型別・生きがいの有無 186
3.6 地域での活動について..... 188
(1)　世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度..... 188
(2)　世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度..... 188
(3)　世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度..... 189
(4)　世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度..... 190
(5)　世帯類型別・介護予防のための通いの場への参加頻度..... 191
(6)　世帯類型別・老人クラブへの参加頻度..... 192
(7)　世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度..... 193
(8)　世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度..... 194
(9)　世帯類型別・地域の活動への参加状況..... 195
(10)　世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向..... 196
(11)　世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向 197
3.7 たすけあいについて..... 199
(1)　世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人..... 199

(2)　世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人..... 200
(3)　世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人..... 202
(4)　世帯類型別・看病や世話をしてあげる人..... 204
(5)　世帯類型別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手..... 206
(6)　世帯類型別・友人・知人と会う頻度..... 208
(7)　世帯類型別・この１か月間に会った友人・知人の人数..... 208
(8)　世帯類型別・よく会う友人・知人との関係..... 209
3.8 健康について 211
(1)　世帯類型別・現在の健康感 211
(2)　世帯類型別・現在の幸福感 211
(3)　世帯類型別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか. 212
(4)　世帯類型別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか 213
(5)　世帯類型別・お酒は飲むか 214
(6)　世帯類型別・タバコは吸っているか..... 215
(7)　世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無..... 216
3.9 認知症にかかる相談窓口の把握について..... 220
(1)　世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか..... 220
(2)　世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか..... 220
4 年齢別集計..... 222
4.1 基礎集計 222
(1)　年齢 222
(2)　年齢別・日常生活圏域 222
(3)　年齢別・性別 223
(4)　年齢別・要支援（介護）認定の状況..... 224
4.2 あなたのご家族や生活状況について..... 226
(1)　年齢別・家族構成 226
(2)　年齢別・介護・介助の必要性 226
(3)　年齢別・介護・介助が必要になった主な原因..... 228
(4)　年齢別・主にどなたの介護、介助を受けているか..... 231
(5)　年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況..... 233
(6)　年齢別・現在の住まい 233
4.3 からだを動かすことについて..... 235
(1)　年齢別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること..... 235
(2)　年齢別・椅子からの立ち上がり 235
(3)　年齢別・15 分位続けての歩行..... 236

(4) 年齢別・過去１年間の転倒の経験 237
(5) 年齢別・転倒に対する不安 238
(6) 年齢別・外出頻度 239
(7) 年齢別・昨年と比べた外出の回数 240
(8) 年齢別・外出を控えているか 241
(9) 年齢別・外出を控えている理由 241
(10) 年齢別・外出する際の移動手段 244
4.4 食べることについて..... 247
(1) 年齢別・BMI（身長・体重から算出）..... 247
(2) 年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか..... 247
(3) 年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか..... 248
(4) 年齢別・口の渇きが気になるか 249
(5) 年齢別・歯磨きを毎日しているか 250
(6) 年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況..... 250
(7) 年齢別・噛み合わせは良いか 251
(8) 年齢別・毎日入れ歯の手入れをしているか..... 252
(9) 年齢別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか 253
(10) 年齢別・誰かと食事をともにする機会..... 253
4.5 毎日の生活について..... 255
(1) 年齢別・物忘れが多いと感じるか 255
(2) 年齢別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか..... 255
(3) 年齢別・今日が何月何日かわからない時があるか..... 256
(4) 年齢別・バスや電車を使って１人での外出..... 257
(5) 年齢別・食品・日用品の買物 258
(6) 年齢別・食事の用意 259
(7) 年齢別・請求書の支払い 260
(8) 年齢別・預貯金の出し入れ 261
(9) 年齢別・年金などの書類が書けるか..... 262
(10) 年齢別・新聞を読んでいるか 262
(11) 年齢別・本や雑誌を読んでいるか 263
(12) 年齢別・健康についての記事や番組に関心があるか..... 264
(13) 年齢別・友人の家を訪ねているか 265
(14) 年齢別・家族や友人の相談にのっているか..... 265
(15) 年齢別・病人を見舞うことができるか..... 266
(16) 年齢別・若い人に自分から話しかけることがあるか..... 267
(17) 年齢別・趣味の有無 267

(18)　年齢別・生きがいの有無 268
4.6 地域での活動について..... 270
(1)　年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度..... 270
(2)　年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度..... 270
(3)　年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度..... 271
(4)　年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度..... 272
(5)　年齢別・介護予防のための通いの場への参加頻度..... 273
(6)　年齢別・老人クラブへの参加頻度 274
(7)　年齢別・町内会・自治会への参加頻度..... 275
(8)　年齢別・収入のある仕事への参加頻度..... 276
(9)　年齢別・地域の活動への参加状況 277
(10)　年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向..... 278
(11)　年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向
..... 279
4.7 たすけあいについて..... 281
(1)　年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人..... 281
(2)　年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人..... 283
(3)　年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人..... 285
(4)　年齢別・看病や世話をしてあげる人..... 286
(5)　年齢別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手..... 288
(6)　年齢別・友人・知人と会う頻度 290
(7)　年齢別・この１か月間に会った友人・知人の人数..... 291
(8)　年齢別・よく会う友人・知人との関係..... 292
4.8 健康について 294
(1)　年齢別・現在の健康感 294
(2)　年齢別・現在の幸福感 294
(3)　年齢別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか..... 295
(4)　年齢別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか 296
(5)　年齢別・お酒は飲むか 297
(6)　年齢別・タバコは吸っているか 298
(7)　年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無..... 299
4.9 認知症にかかる相談窓口の把握について..... 303
(1)　年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか..... 303
(2)　年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか..... 303
5 性別別集計..... 305

5.1 基礎集計 305
(1) 性別 305
(2) 性別別・日常生活圏域 305
(3) 性別別・年齢 306
(4) 性別別・要支援（介護）認定の状況 306
5.2 あなたのご家族や生活状況について 308
(1) 性別別・家族構成 308
(2) 性別別・介護・介助の必要性 308
(3) 性別別・介護・介助が必要になった主な原因 309
(4) 性別別・主にどなたの介護、介助を受けているか 310
(5) 性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況 311
(6) 性別別・現在の住まい 312
5.3 からだを動かすことについて 313
(1) 性別別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること 313
(2) 性別別・椅子からの立ち上がり 313
(3) 性別別・15 分位続けての歩行 314
(4) 性別別・過去 1 年間の転倒の経験 314
(5) 性別別・転倒に対する不安 315
(6) 性別別・外出頻度 315
(7) 性別別・昨年と比べた外出の回数 316
(8) 性別別・外出を控えているか 316
(9) 性別別・外出を控えている理由 317
(10) 性別別・外出する際の移動手段 318
5.4 食べることについて 320
(1) 性別別・BMI（身長・体重から算出） 320
(2) 性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか 320
(3) 性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか 321
(4) 性別別・口の渇きが気になるか 321
(5) 性別別・歯磨きを毎日しているか 322
(6) 性別別・歯の数と入れ歯の利用状況 322
(7) 性別別・噛み合わせは良いか 323
(8) 性別別・毎日入れ歯の手入れをしているか 323
(9) 性別別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか 324
(10) 性別別・誰かと食事をともにする機会 324
5.5 毎日の生活について 326
(1) 性別別・物忘れが多いと感じるか 326

(2) 性別別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか..... 326
(3) 性別別・今日が何月何日かわからない時があるか..... 327
(4) 性別別・バスや電車を使って１人での外出..... 327
(5) 性別別・食品・日用品の買物 328
(6) 性別別・食事の用意 328
(7) 性別別・請求書の支払い 329
(8) 性別別・預貯金の出し入れ 329
(9) 性別別・年金などの書類が書けるか..... 330
(10) 性別別・新聞を読んでいるか 330
(11) 性別別・本や雑誌を読んでいるか 331
(12) 性別別・健康についての記事や番組に関心があるか..... 331
(13) 性別別・友人の家を訪ねているか 332
(14) 性別別・家族や友人の相談にのっているか..... 332
(15) 性別別・病人を見舞うことができるか..... 333
(16) 性別別・若い人に自分から話しかけることがあるか..... 333
(17) 性別別・趣味の有無 334
(18) 性別別・生きがいの有無 334
5.6 地域での活動について..... 336
(1) 性別別・ボランティアのグループへの参加頻度..... 336
(2) 性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度..... 336
(3) 性別別・趣味関係のグループへの参加頻度..... 337
(4) 性別別・学習・教養サークルへの参加頻度..... 337
(5) 性別別・介護予防のための通いの場への参加頻度..... 338
(6) 性別別・老人クラブへの参加頻度 338
(7) 性別別・町内会・自治会への参加頻度..... 339
(8) 性別別・収入のある仕事への参加頻度..... 340
(9) 性別別・地域の活動への参加状況 340
(10) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向..... 341
(11) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向
..... 341
5.7 たすけあいについて..... 343
(1) 性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人..... 343
(2) 性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人..... 343
(3) 性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人..... 344
(4) 性別別・看病や世話をしてあげる人..... 345
(5) 性別別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手..... 346

(6)　性別別・友人・知人と会う頻度 347
(7)　性別別・この１か月間に会った友人・知人の人数..... 348
(8)　性別別・よく会う友人・知人との関係..... 348
5.8 健康について 350
(1)　性別別・現在の健康感 350
(2)　性別別・現在の幸福感 350
(3)　性別別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか..... 351
(4)　性別別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか 351
(5)　性別別・お酒は飲むか 352
(6)　性別別・タバコは吸っているか 353
(7)　性別別・治療中または後遺症のある病気の有無..... 353
5.9 認知症にかかる相談窓口の把握について..... 356
(1)　性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか..... 356
(2)　性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか..... 356

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票　357

※図表タイトルの「★」は、オプション調査項目であることを示しています。

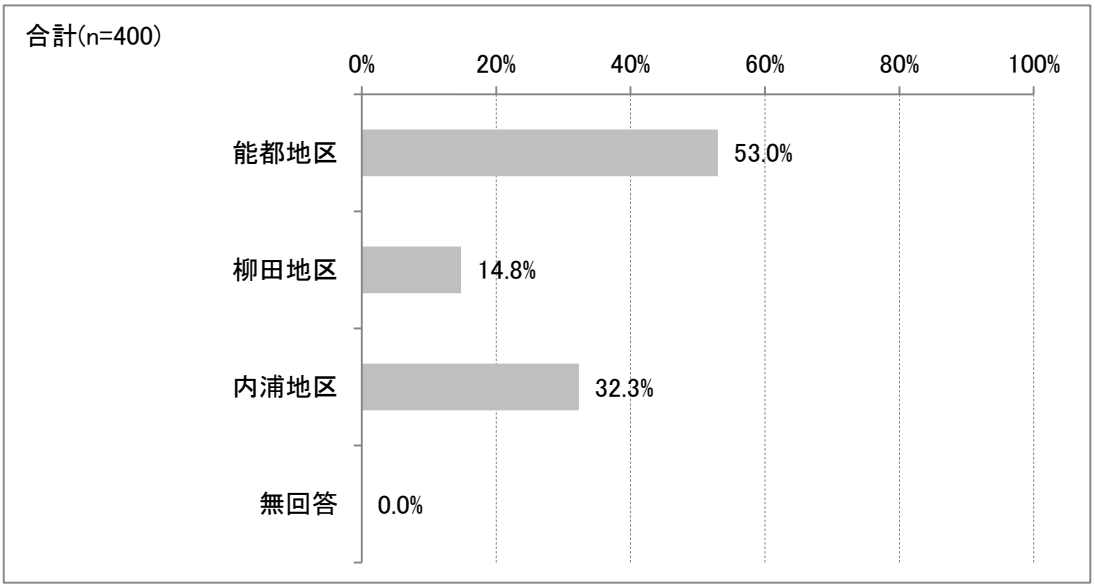
1 日常生活圏域別集計

1.1 基礎集計

(1) 日常生活圏域

「能都地区」の割合が最も高く 53.0%となっている。次いで、「内浦地区（32.3%)」、「柳田地区（14.8%)」となっている。

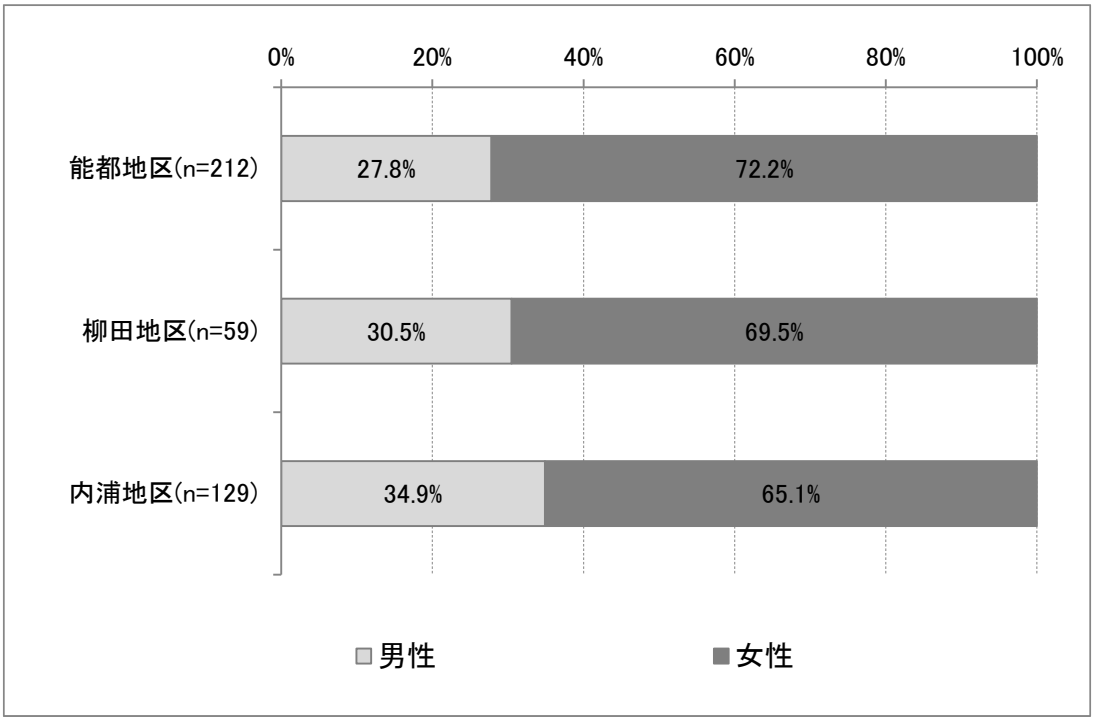
図表 1-1 日常生活圏域（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・性別

性別を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「女性」が 72.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 27.8%となっている。「柳田地区」では「女性」が 69.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 30.5%となっている。「内浦地区」では「女性」が 65.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 34.9%となっている。

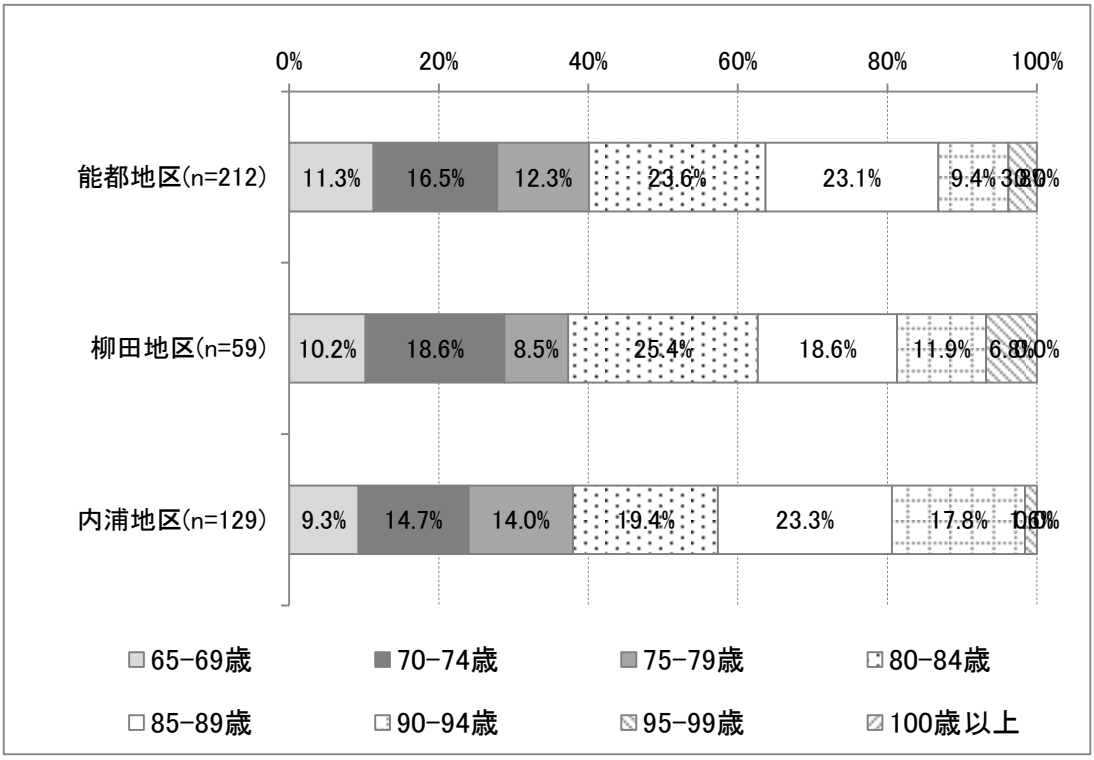
図表 1-2 日常生活圏域別・性別（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・年齢

年齢を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「80-84 歳」が 23.6%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 23.1%、「70-74 歳」が 16.5%となっている。「柳田地区」では「80-84 歳」が 25.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「85-89 歳」が 18.6%、「90-94 歳」が 11.9%となっている。「内浦地区」では「85-89 歳」が 23.3%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 19.4%、「90-94 歳」が 17.8%となっている。

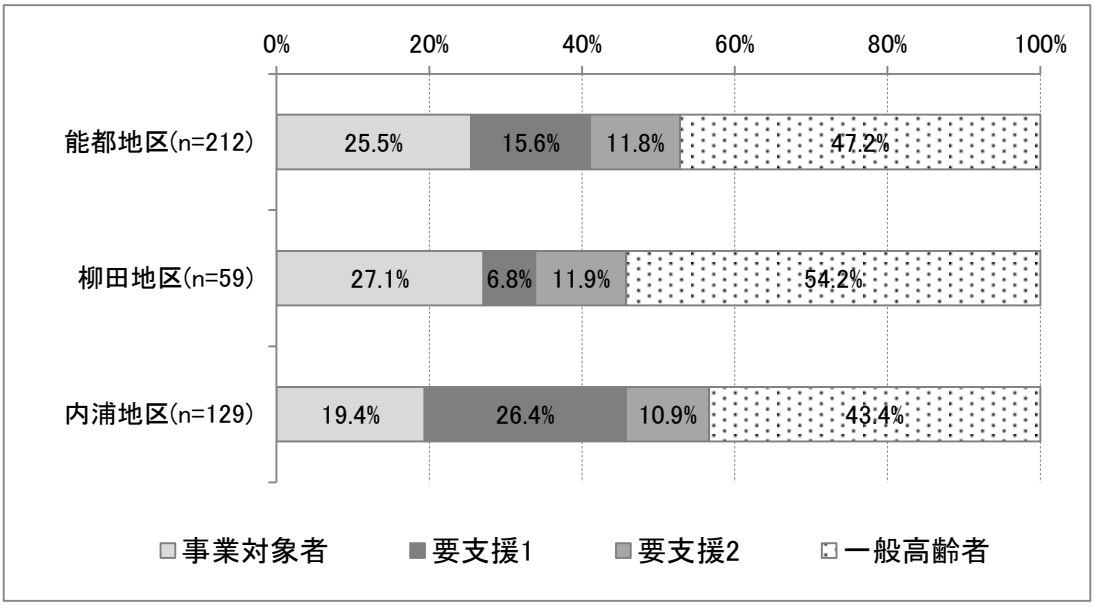
図表 1-3　日常生活圏域別・年齢（単数回答）



(4)　日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「一般高齢者」が 47.2%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 25.5%、「要支援 1」が 15.6%となっている。「柳田地区」では「一般高齢者」が 54.2%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 27.1%、「要支援 2」が 11.9%となっている。「内浦地区」では「一般高齢者」が 43.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 26.4%、「事業対象者」が 19.4%となっている。

図表 1-4　日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）〈*〉

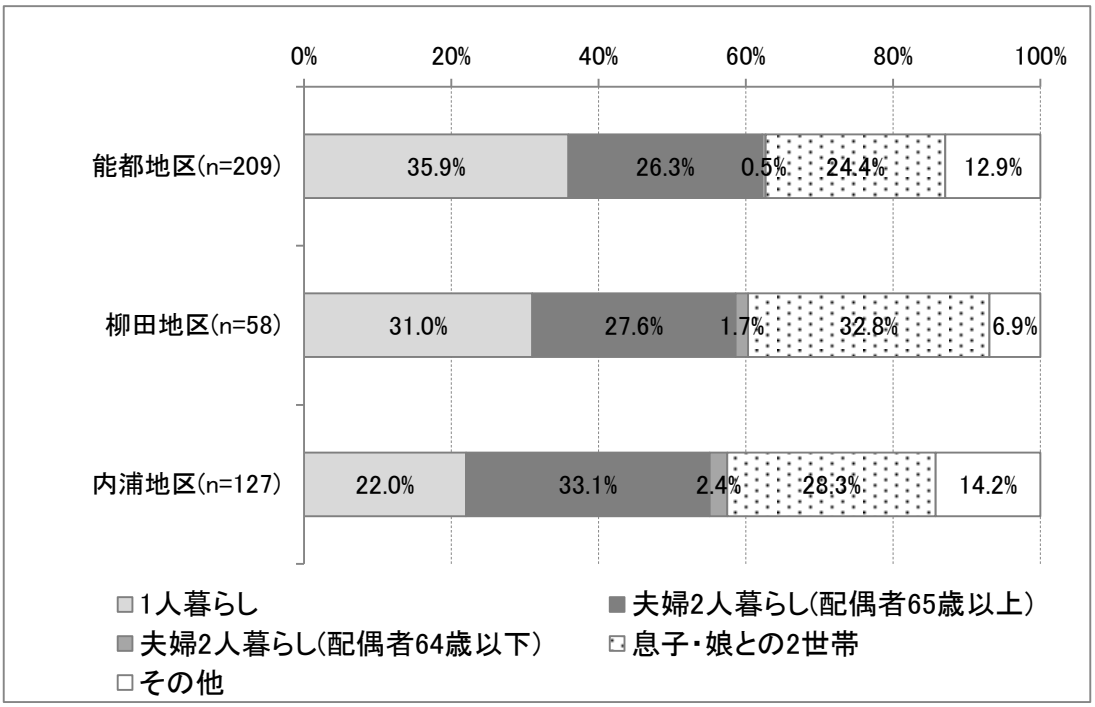


1.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 日常生活圏域別・家族構成

家族構成を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「1 人暮らし」が 35.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 26.3%、「息子・娘との 2 世帯」が 24.4%となっている。「柳田地区」では「息子・娘との 2 世帯」が 32.8%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 31.0%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 27.6%となっている。「内浦地区」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 33.1%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 28.3%、「1 人暮らし」が 22.0%となっている。

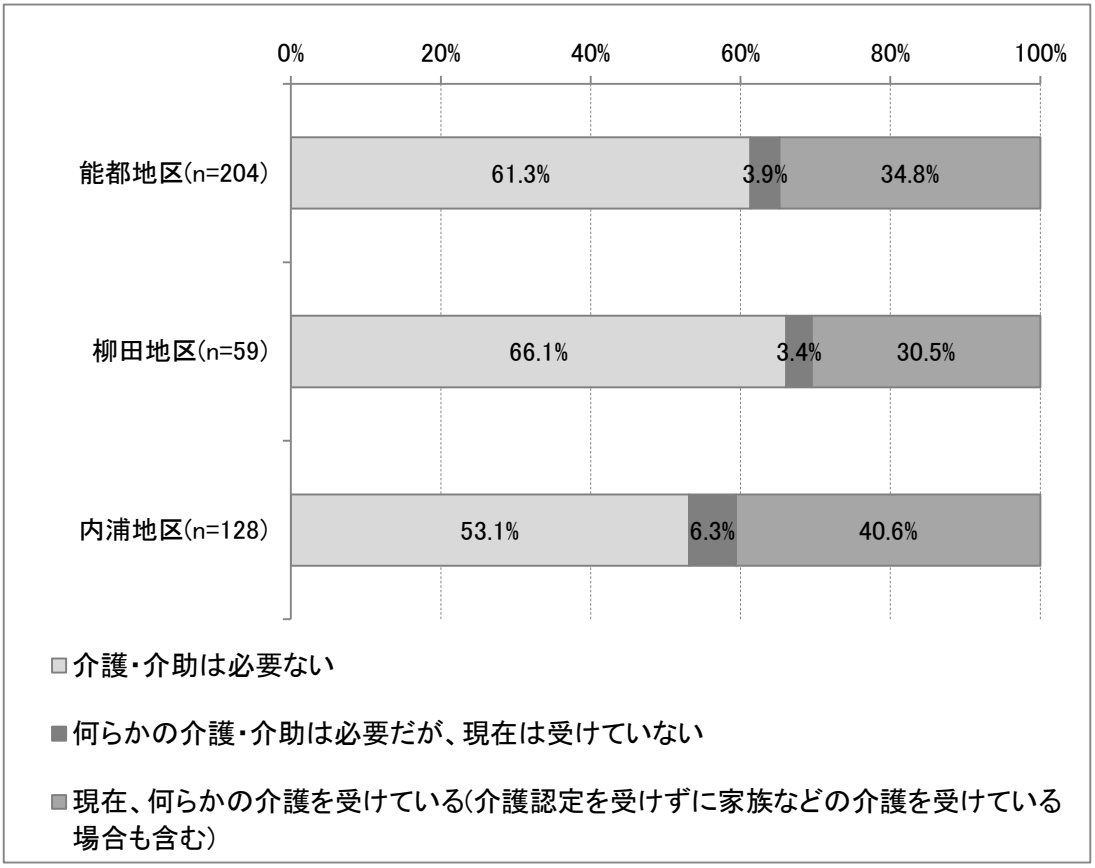
図表 2-1　日常生活圏域別・家族構成（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「介護・介助は必要ない」が 61.3%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 34.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 3.9%となっている。「柳田地区」では「介護・介助は必要ない」が 66.1%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 30.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 3.4%となっている。「内浦地区」では「介護・介助は必要ない」が 53.1%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 40.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.3%となっている。

図表 2-2　日常生活圏域別・介護・介助の必要性（単数回答）

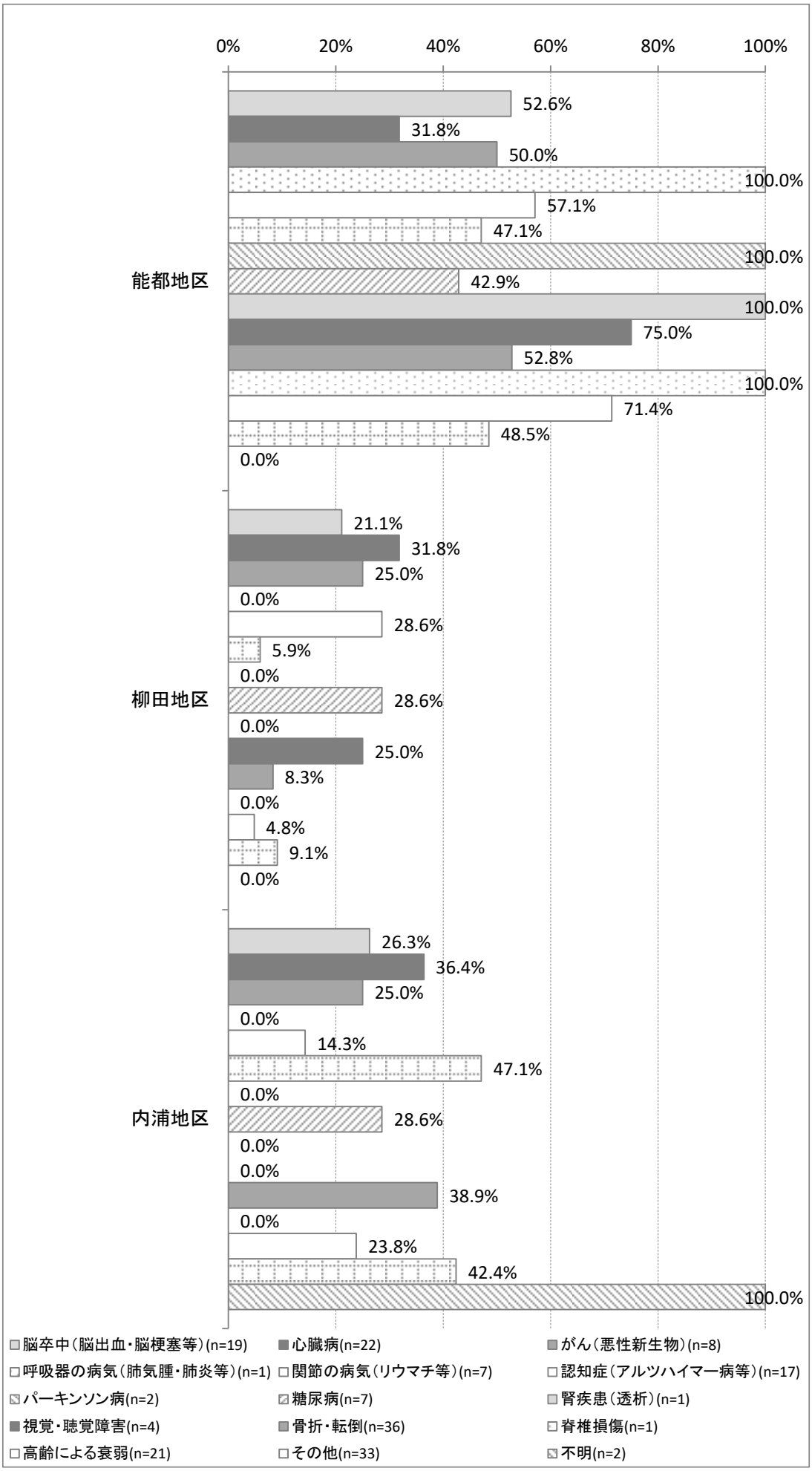


(3)　日常生活圏域別・介護・介助が必要になった主な原因

日常生活圏域を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」では「能都地区」が 52.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.3%、「柳田地区」が 21.1%となっている。「心臓病」では「内浦地区」が 36.4%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」、「柳田地区」が 31.8%となっている。「がん（悪性新生物)」では「能都地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 25.0%となっている。「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等)」では「能都地区」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 0.0%となっている。「関節の病気（リウマチ等)」では「能都地区」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 28.6%、「内浦地区」が 14.3%となっている。「認知症（アルツハイマー病等)」では「能都地区」、「内浦地区」が 47.1%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 5.9%となっている。「パーキンソン病」では「能都地区」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 0.0%となっている。「糖尿病」では「能都地区」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 28.6%となっている。「腎疾患（透析)」では「能都地区」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 0.0%となっている。「視覚・聴覚障害」では「能都地区」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 25.0%、「内浦地区」が 0.0%となっている。「骨折・転倒」では「能都地区」が 52.8%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 38.9%、「柳田地区」が 8.3%となっている。

「脊椎損傷」では「能都地区」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 0.0%となっている。「高齢による衰弱」では「能都地区」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 23.8%、「柳田地区」が 4.8%となっている。「その他」では「能都地区」が 48.5%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 42.4%、「柳田地区」が 9.1%となっている。「不明」では「内浦地区」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」、「柳田地区」が 0.0%となっている。

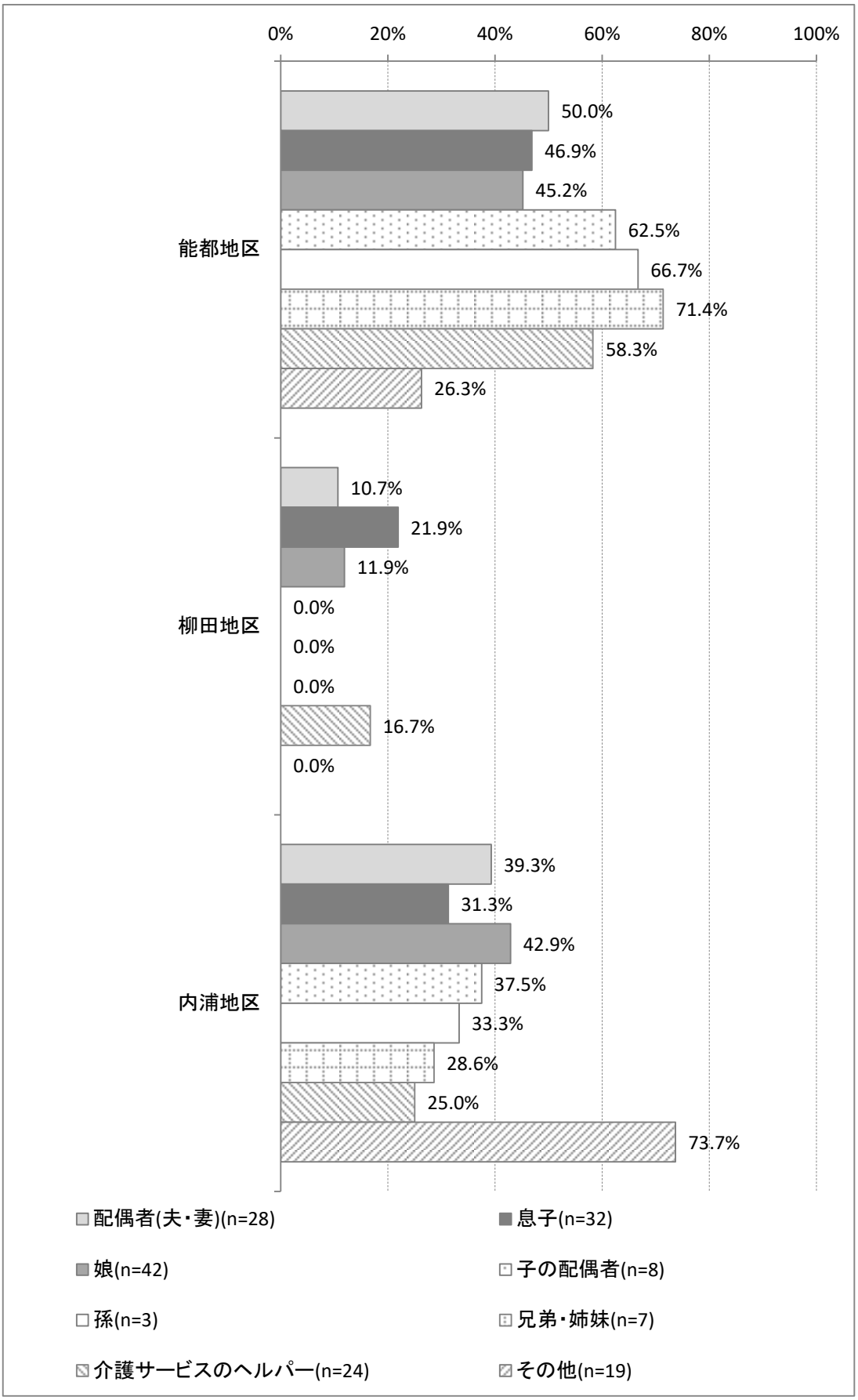
図表 2-3　★日常生活圏域別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
52.6%
31.8%
50.0%
100.0%
57.1%
47.1%
100.0%
42.9%
100.0%
75.0%
52.8%
100.0%
71.4%
48.5%
0.0%
柳田地区
21.1%
31.8%
25.0%
0.0%
28.6%
5.9%
0.0%
28.6%
0.0%
25.0%
8.3%
0.0%
4.8%
9.1%
0.0%
内浦地区
26.3%
36.4%
25.0%
0.0%
14.3%
47.1%
0.0%
28.6%
0.0%
0.0%
38.9%
0.0%
23.8%
42.4%
100.0%
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）(n=19)
心臓病(n=22)
がん（悪性新生物）(n=8)
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）(n=1)
関節の病気（リウマチ等）(n=7)
認知症（アルツハイマー病等）(n=17)
パーキンソン病(n=2)
糖尿病(n=7)
腎疾患（透析）(n=1)
視覚・聴覚障害(n=4)
骨折・転倒(n=36)
脊椎損傷(n=1)
高齢による衰弱(n=21)
その他(n=33)
不明(n=2)

(4)　日常生活圏域別・主にどなたの介護、介助を受けているか

日常生活圏域を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「能都地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 39.3%、「柳田地区」が 10.7%となっている。「息子」では「能都地区」が 46.9%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 31.3%、「柳田地区」が 21.9%となっている。「娘」では「能都地区」が 45.2%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 42.9%、「柳田地区」が 11.9%となっている。「子の配偶者」では「能都地区」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 37.5%、「柳田地区」が 0.0%となっている。「孫」では「能都地区」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 33.3%、「柳田地区」が 0.0%となっている。「兄弟・姉妹」では「能都地区」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 28.6%、「柳田地区」が 0.0%となっている。「介護サービスのヘルパー」では「能都地区」が 58.3%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.0%、「柳田地区」が 16.7%となっている。「その他」では「内浦地区」が 73.7%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 26.3%、「柳田地区」が 0.0%となっている。

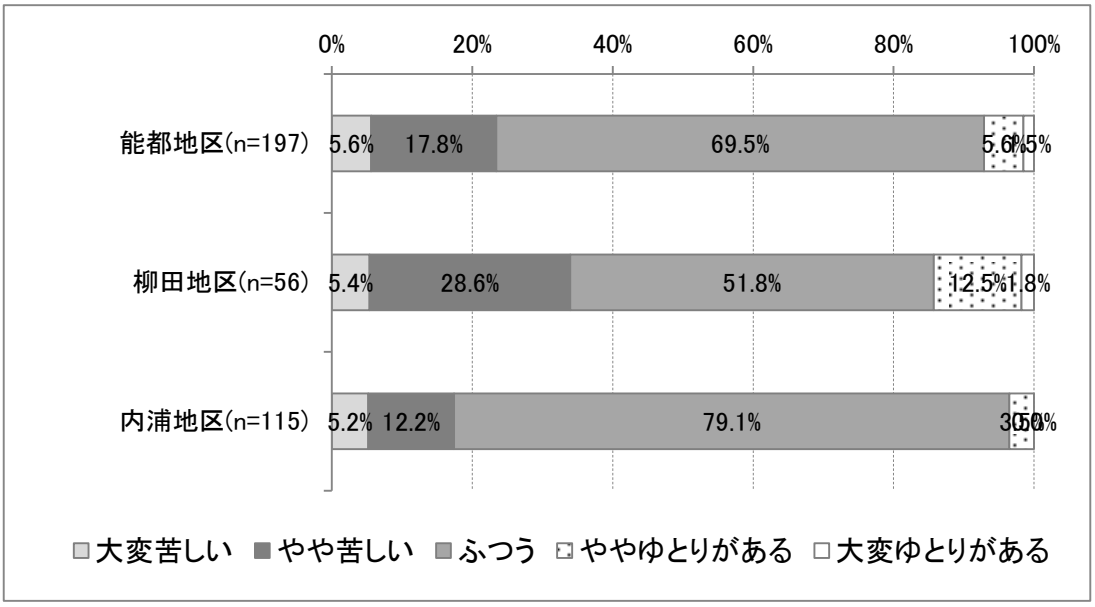
図表 2-4　★日常生活圏域別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
50.0%
46.9%
45.2%
62.5%
66.7%
71.4%
58.3%
26.3%
柳田地区
10.7%
21.9%
11.9%
0.0%
0.0%
0.0%
16.7%
0.0%
内浦地区
39.3%
31.3%
42.9%
37.5%
33.3%
28.6%
25.0%
73.7%
配偶者(夫・妻)(n=28)
息子(n=32)
娘(n=42)
子の配偶者(n=8)
孫(n=3)
兄弟・姉妹(n=7)
介護サービスのヘルパー(n=24)
その他(n=19)

(5)　日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「ふつう」が 69.5%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 17.8%、「大変苦しい」、「ややゆとりがある」が 5.6%となっている。「柳田地区」では「ふつう」が 51.8%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 28.6%、「ややゆとりがある」が 12.5%となっている。「内浦地区」では「ふつう」が 79.1%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 12.2%、「大変苦しい」が 5.2%となっている。

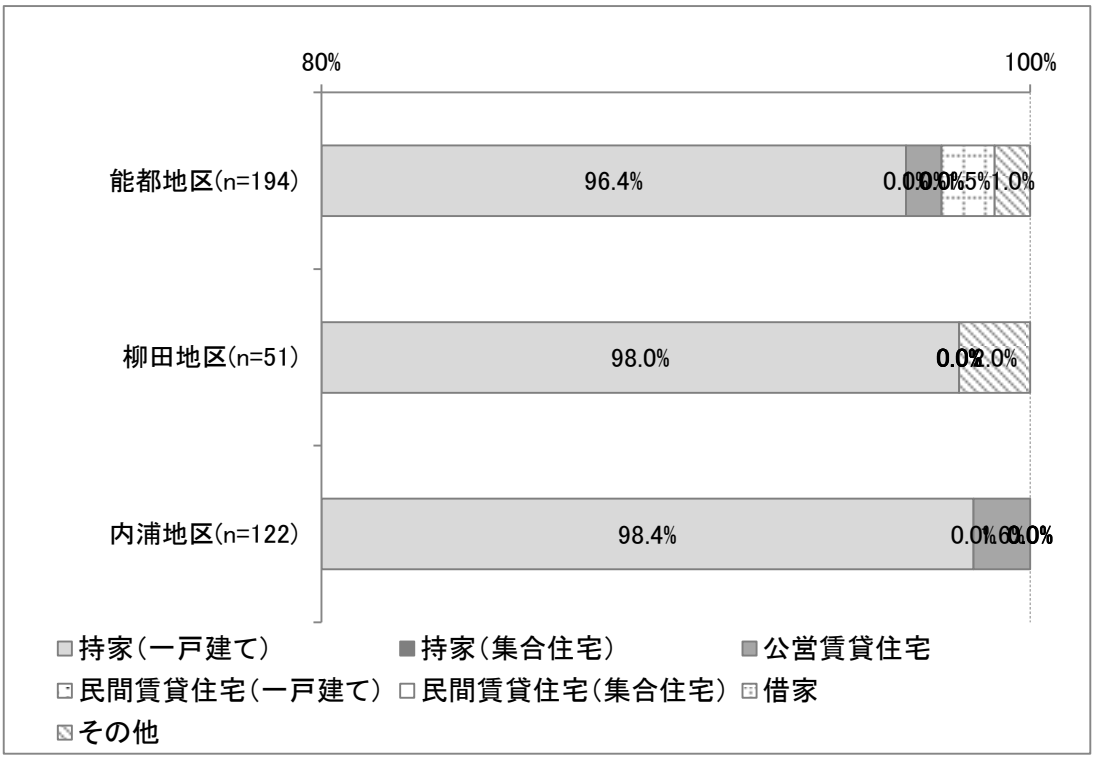
図表 2-5　日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）〈*〉



(6)　日常生活圏域別・現在の住まい

現在の住まいを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「持家（一戸建て）」が 96.4%ともっとも割合が高く、次いで「借家」が 1.5%、「公営賃貸住宅」、「その他」が 1.0%となっている。「柳田地区」では「持家（一戸建て）」が 98.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 2.0%、「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」が 0.0%となっている。「内浦地区」では「持家（一戸建て）」が 98.4%ともっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」が 1.6%、「持家（集合住宅）」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」、「その他」が 0.0%となっている。

図表 2-6　★日常生活圏域別・現在の住まい（単数回答）

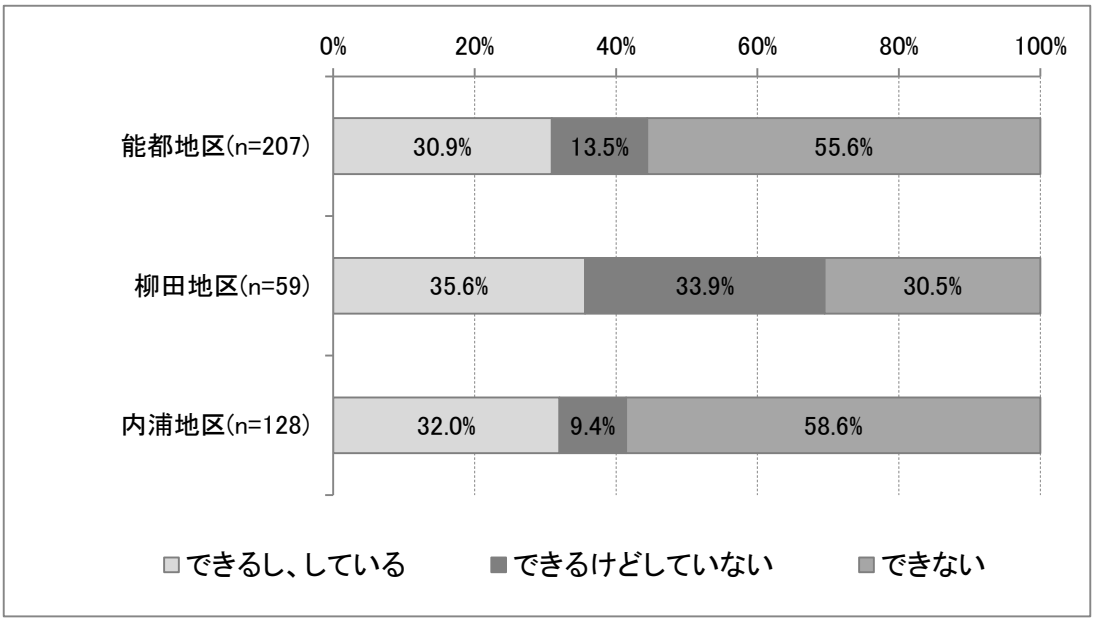

80%
100%
能都地区(n=194)
96.4%
0.0%
0.0%
2.5%
1.0%
柳田地区(n=51)
98.0%
0.0%
2.0%
内浦地区(n=122)
98.4%
0.0%
1.6%
0.0%
持家(一戸建て)
持家(集合住宅)
公営賃貸住宅
民間賃貸住宅(一戸建て)
民間賃貸住宅(集合住宅)
借家
その他

1.3 からだを動かすことについて

(1) 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわらずに昇ることを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「できない」が 55.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 30.9%、「できるけどしていない」が 13.5%となっている。「柳田地区」では「できるし、している」が 35.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 33.9%、「できない」が 30.5%となっている。「内浦地区」では「できない」が 58.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 32.0%、「できるけどしていない」が 9.4%となっている。

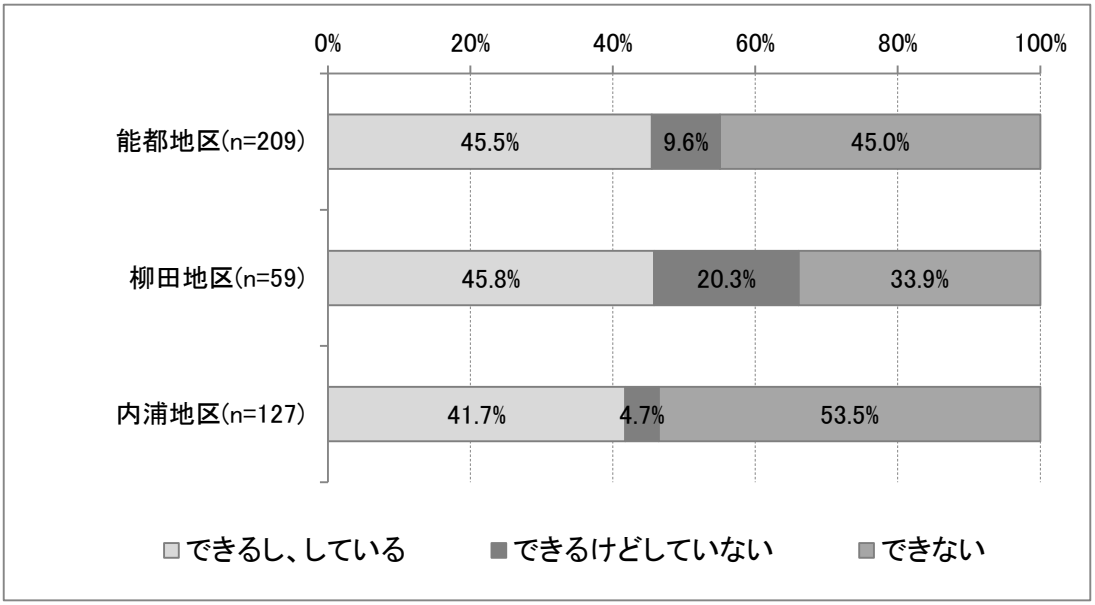
図表 3-1 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること（単数回答）〈*〉**



(2) 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「できるし、している」が 45.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 45.0%、「できるけどしていない」が 9.6%となっている。「柳田地区」では「できるし、している」が 45.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 33.9%、「できるけどしていない」が 20.3%となっている。「内浦地区」では「できない」が 53.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 41.7%、「できるけどしていない」が 4.7%となっている。

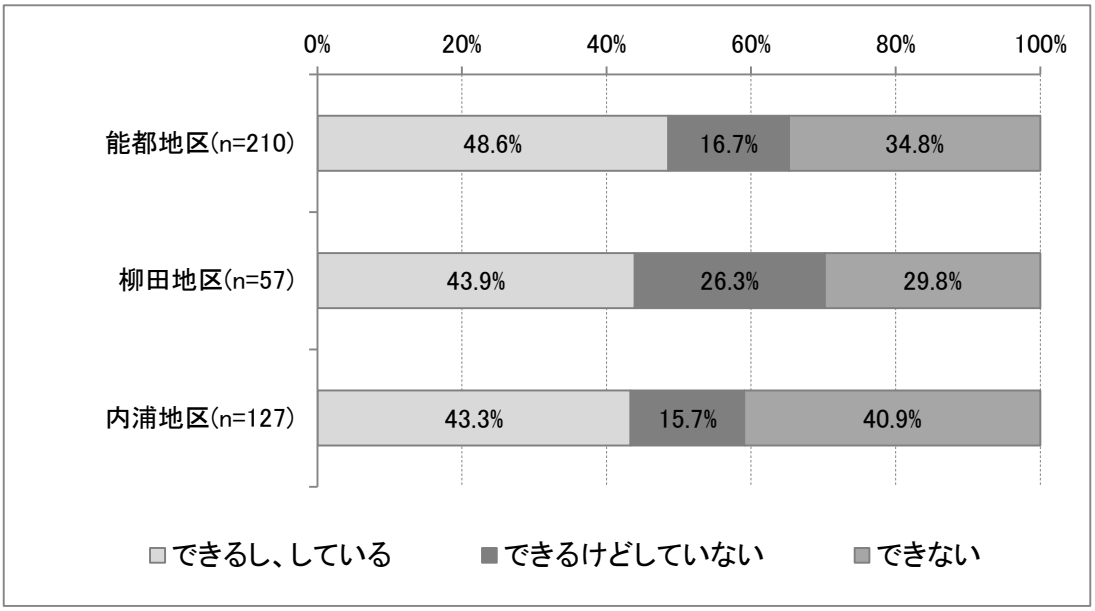
図表 3-2 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり（単数回答）〈〉**



(3)　日常生活圏域別・15 分位続けての歩行

15 分位続けての歩行を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「できるし、している」が 48.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 34.8%、「できるけどしていない」が 16.7%となっている。「柳田地区」では「できるし、している」が 43.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 29.8%、「できるけどしていない」が 26.3%となっている。「内浦地区」では「できるし、している」が 43.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 40.9%、「できるけどしていない」が 15.7%となっている。

図表 3-3　日常生活圏域別・15 分位続けての歩行（単数回答）

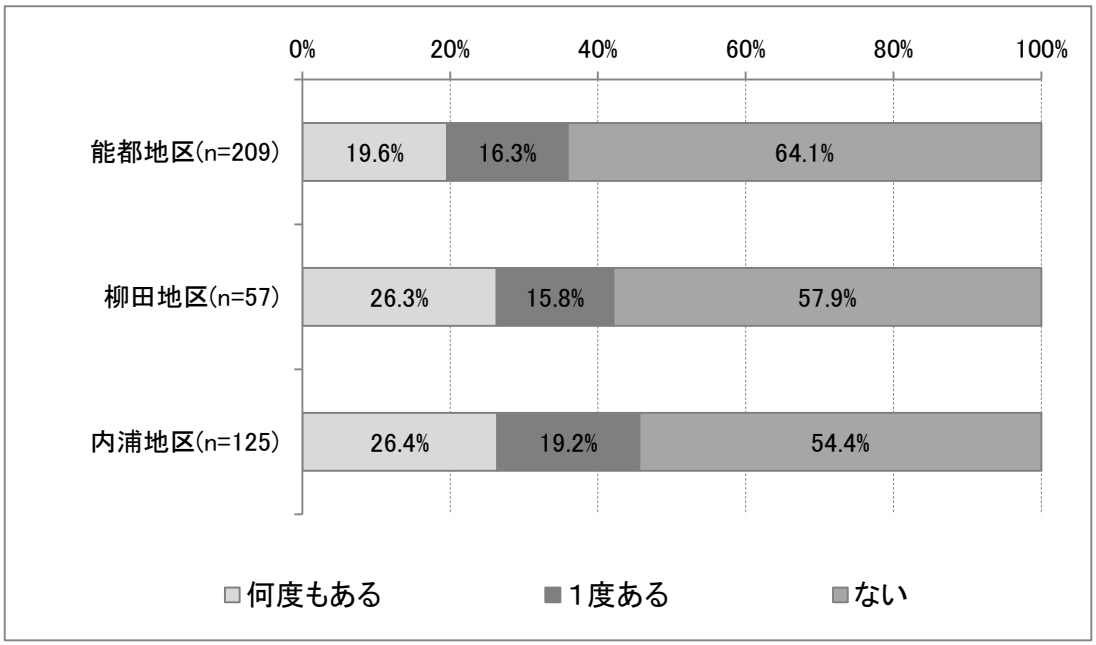


(4)　日常生活圏域別・過去 1 年間の転倒の経験

過去 1 年間の転倒の経験を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「ない」が 64.1%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 19.6%、「１度ある」が 16.3%となってい

る。「柳田地区」では「ない」が 57.9%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 26.3%、「１度ある」が 15.8%となっている。「内浦地区」では「ない」が 54.4%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 26.4%、「１度ある」が 19.2%となっている。

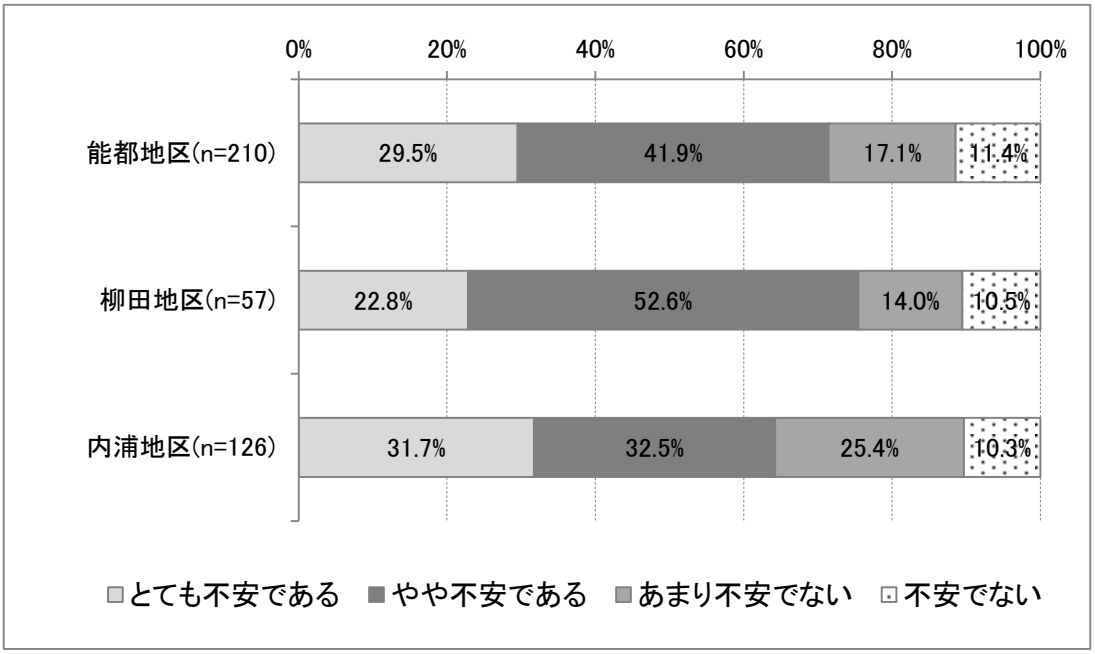
図表 3-4　日常生活圏域別・過去 1 年間の転倒の経験（単数回答）



(5)　日常生活圏域別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「やや不安である」が 41.9%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 29.5%、「あまり不安でない」が 17.1%となっている。「柳田地区」では「やや不安である」が 52.6%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 22.8%、「あまり不安でない」が 14.0%となっている。「内浦地区」では「やや不安である」が 32.5%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 31.7%、「あまり不安でない」が 25.4%となっている。

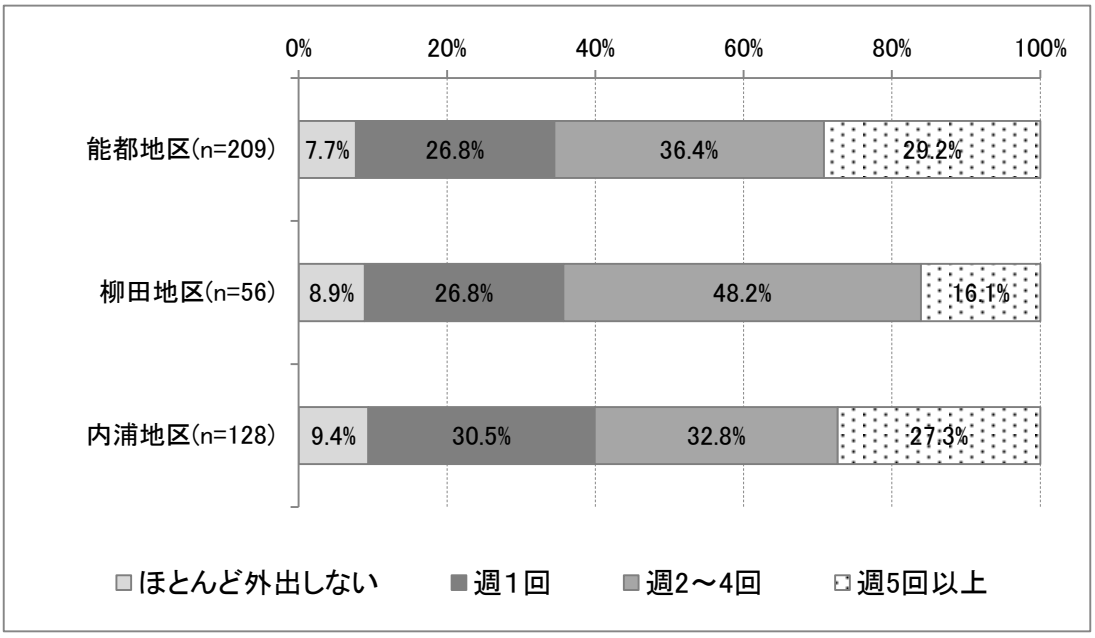
図表 3-5　日常生活圏域別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・外出頻度

外出頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「週 2～4 回」が 36.4%ともっとも割合が高く、次いで「週 5 回以上」が 29.2%、「週 1 回」が 26.8%となっている。「柳田地区」では「週 2～4 回」が 48.2%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 26.8%、「週 5 回以上」が 16.1%となっている。「内浦地区」では「週 2～4 回」が 32.8%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 30.5%、「週 5 回以上」が 27.3%となっている。

図表 3-6　日常生活圏域別・外出頻度（単数回答）

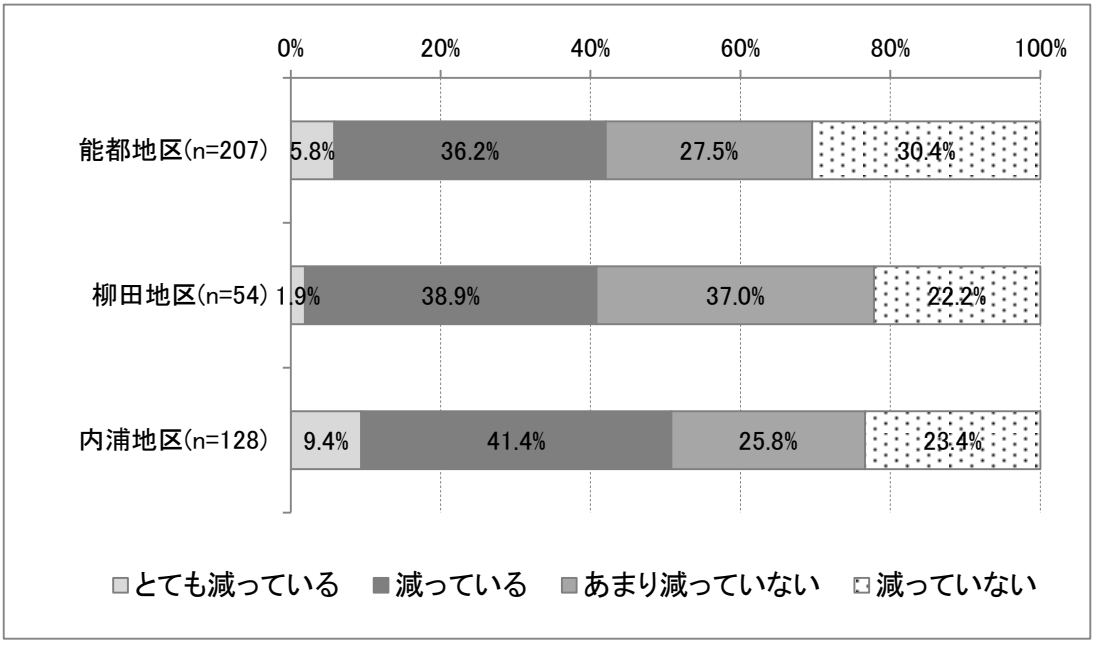


(7) 日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「減っている」が

36.2%ともっとも割合が高く、次いで「減っていない」が 30.4%、「あまり減っていない」が 27.5%となっている。「柳田地区」では「減っている」が 38.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 37.0%、「減っていない」が 22.2%となっている。「内浦地区」では「減っている」が 41.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 25.8%、「減っていない」が 23.4%となっている。

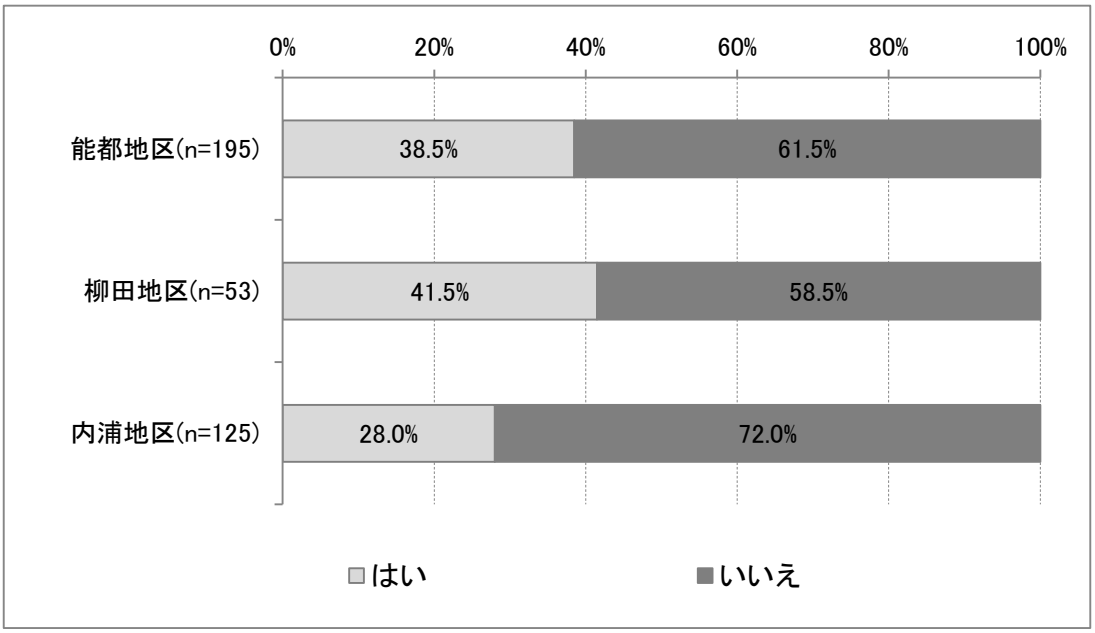
図表 3-7　日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



(8)　日常生活圏域別・外出を控えているか

外出を控えているかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.5%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 58.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.5%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 72.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.0%となっている。

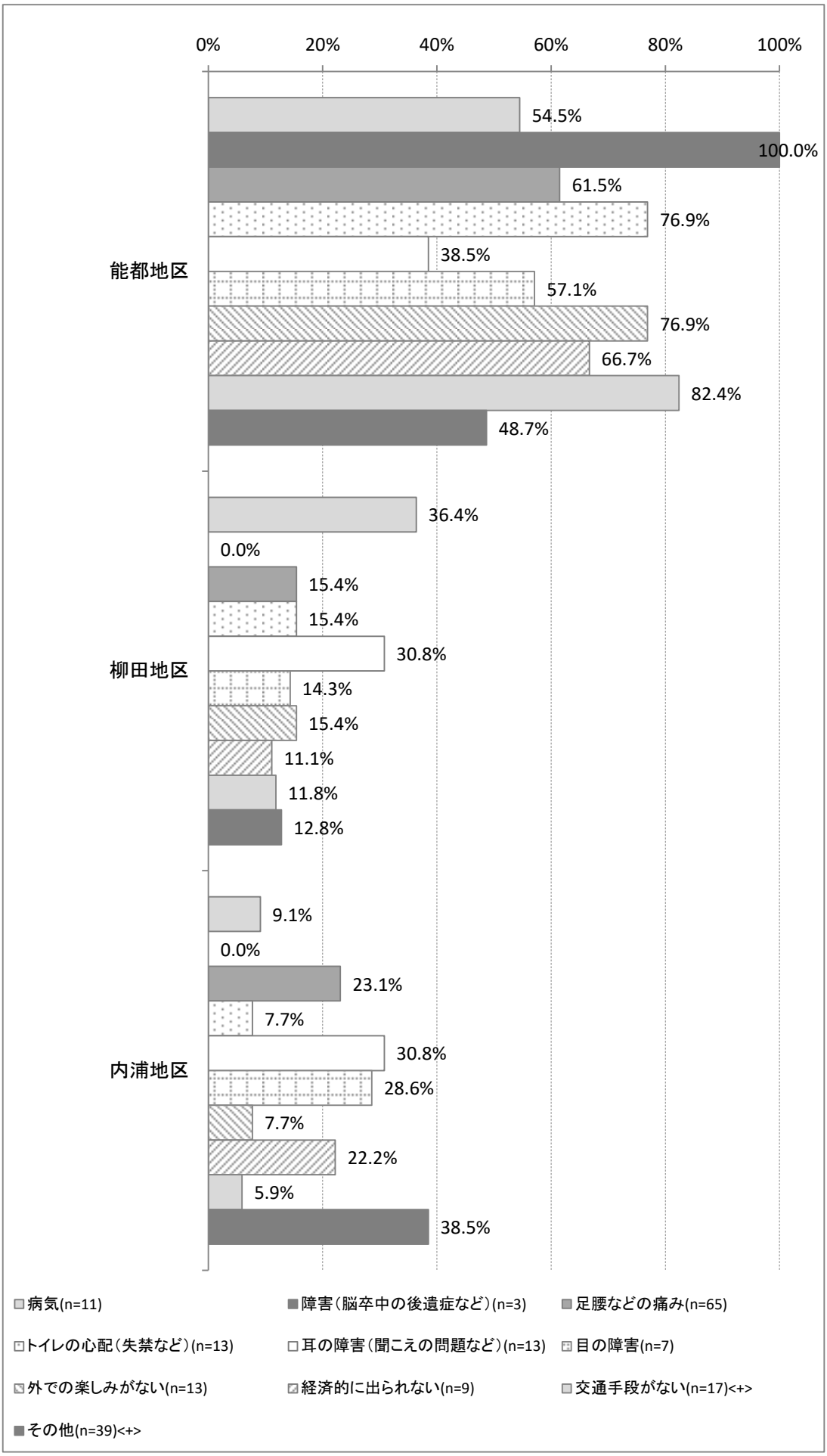
図表 3-8　★日常生活圏域別・外出を控えているか（単数回答）〈+〉



(9) 日常生活圏域別・外出を控えている理由

日常生活圏域を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「能都地区」が 54.5%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 36.4%、「内浦地区」が 9.1%となっている。「障害（脳卒中の後遺症など)」では「能都地区」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 0.0%となっている。「足腰などの痛み」では「能都地区」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 23.1%、「柳田地区」が 15.4%となっている。「トイレの心配（失禁など)」では「能都地区」が 76.9%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 15.4%、「内浦地区」が 7.7%となっている。「耳の障害（聞こえの問題など)」では「能都地区」が 38.5%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 30.8%となっている。「目の障害」では「能都地区」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 28.6%、「柳田地区」が 14.3%となっている。「外での楽しみがない」では「能都地区」が 76.9%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 15.4%、「内浦地区」が 7.7%となっている。「経済的に出られない」では「能都地区」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 22.2%、「柳田地区」が 11.1%となっている。「交通手段がない」では「能都地区」が 82.4%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 11.8%、「内浦地区」が 5.9%となっている。「その他」では「能都地区」が 48.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 38.5%、「柳田地区」が 12.8%となっている。

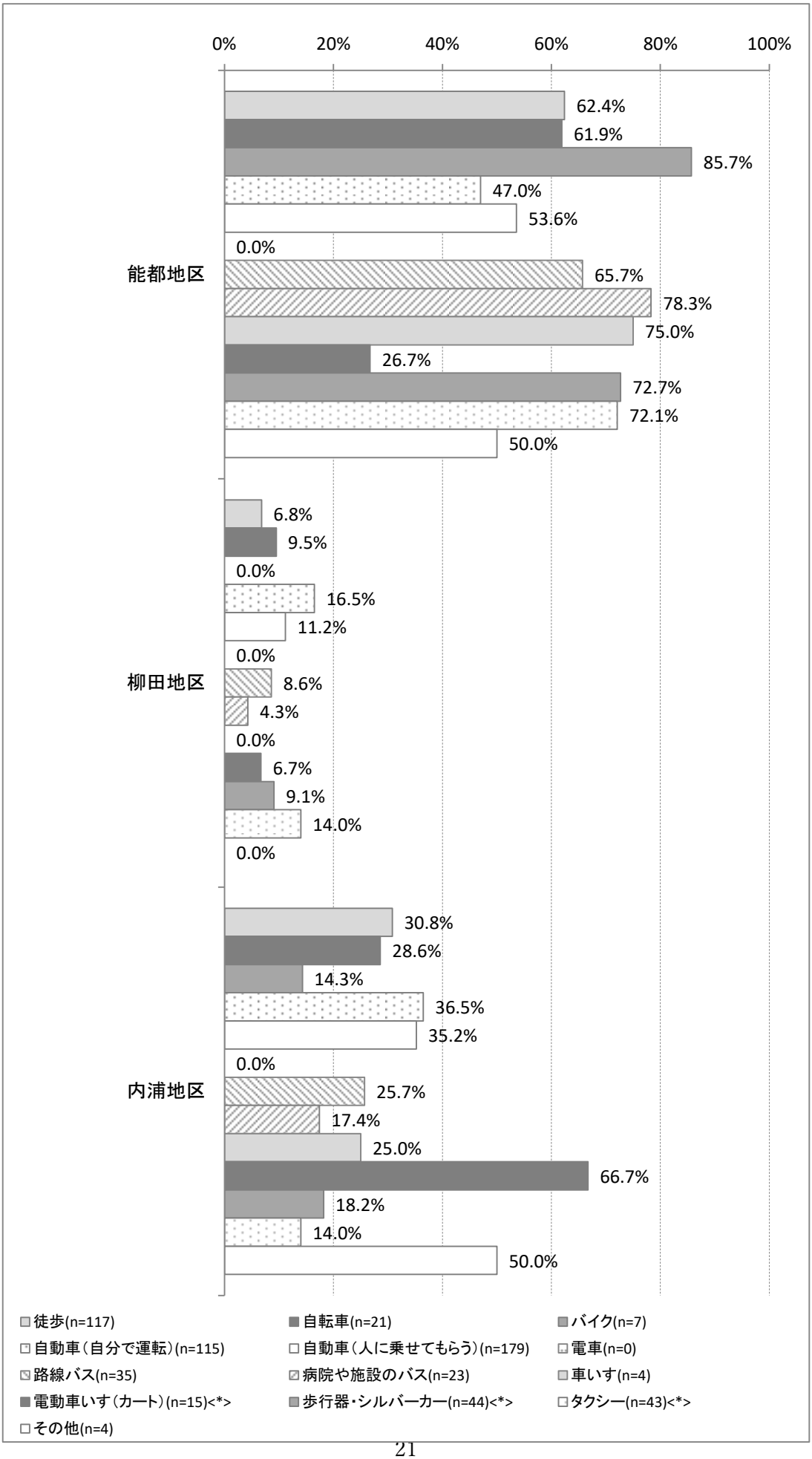
図表 3-9　★日常生活圏域別・外出を控えている理由（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
54.5%
100.0%
61.5%
76.9%
38.5%
57.1%
76.9%
66.7%
82.4%
48.7%
柳田地区
36.4%
0.0%
15.4%
15.4%
30.8%
14.3%
15.4%
11.1%
11.8%
12.8%
内浦地区
9.1%
0.0%
23.1%
7.7%
30.8%
28.6%
7.7%
22.2%
5.9%
38.5%
病気(n=11)
障害（脳卒中の後遺症など）(n=3)
足腰などの痛み(n=65)
トイレの心配（失禁など）(n=13)
耳の障害（聞こえの問題など）(n=13)
目の障害(n=7)
外での楽しみがない(n=13)
経済的に出られない(n=9)
交通手段がない(n=17)<+>
その他(n=39)<+>

(10)　日常生活圏域別・外出する際の移動手段

日常生活圏域を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「能都地区」が 62.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 30.8%、「柳田地区」が 6.8%となっている。「自転車」では「能都地区」が 61.9%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 28.6%、「柳田地区」が 9.5%となっている。「バイク」では「能都地区」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 14.3%、「柳田地区」が 0.0%となっている。「自動車（自分で運転)」では「能都地区」が 47.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 36.5%、「柳田地区」が 16.5%となっている。「自動車（人に乗せてもらう)」では「能都地区」が 53.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 35.2%、「柳田地区」が 11.2%となっている。「電車」では「能都地区」、「柳田地区」、「内浦地区」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。「路線バス」では「能都地区」が 65.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.7%、「柳田地区」が 8.6%となっている。「病院や施設のバス」では「能都地区」が 78.3%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 17.4%、「柳田地区」が 4.3%となっている。「車いす」では「能都地区」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.0%、「柳田地区」が 0.0%となっている。「電動車いす（カート)」では「内浦地区」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 26.7%、「柳田地区」が 6.7%となっている。「歩行器・シルバーカー」では「能都地区」が 72.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 18.2%、「柳田地区」が 9.1%となっている。「タクシー」では「能都地区」が 72.1%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 14.0%となっている。「その他」では「能都地区」、「内浦地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 0.0%となっている。

図表 3-10　★日常生活圏域別・外出する際の移動手段（複数回答）

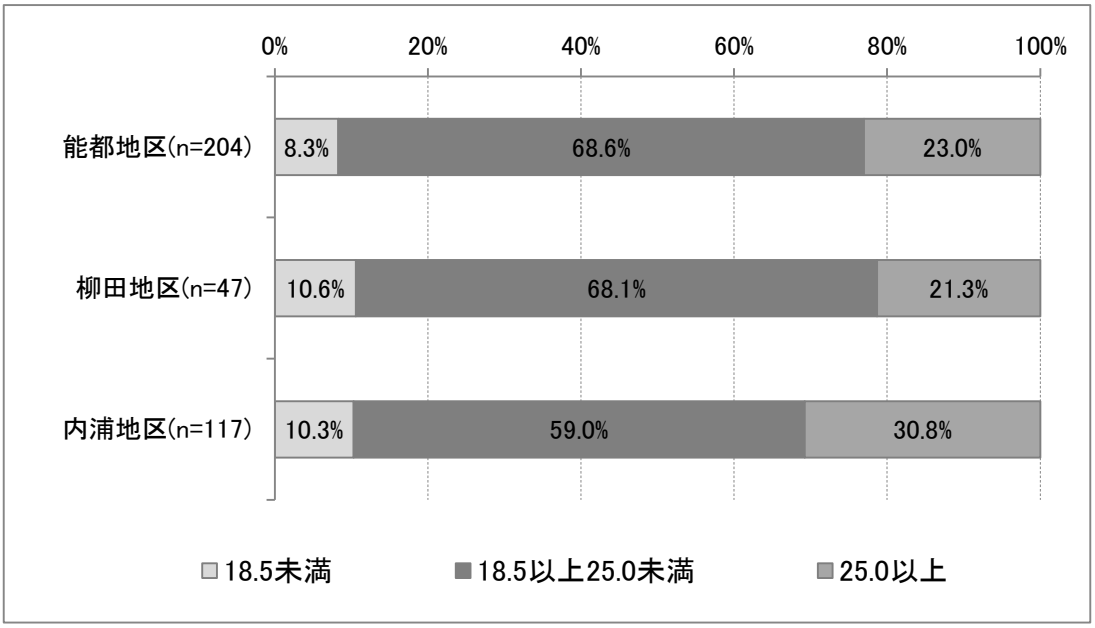

0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
62.4%
61.9%
85.7%
47.0%
53.6%
0.0%
65.7%
78.3%
75.0%
26.7%
72.7%
72.1%
50.0%
柳田地区
6.8%
9.5%
0.0%
16.5%
11.2%
0.0%
8.6%
4.3%
0.0%
6.7%
9.1%
14.0%
0.0%
内浦地区
30.8%
28.6%
14.3%
36.5%
35.2%
0.0%
25.7%
17.4%
25.0%
66.7%
18.2%
14.0%
50.0%
徒歩(n=117)
自転車(n=21)
バイク(n=7)
自動車（自分で運転）(n=115)
自動車（人に乗せてもらう）(n=179)
電車(n=0)
路線バス(n=35)
病院や施設のバス(n=23)
車いす(n=4)
電動車いす（カート）(n=15)<*>
歩行器・シルバーカー(n=44)<*>
タクシー(n=43)<*>
その他(n=4)

1.4 食べることについて

(1) 日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「18.5 以上 25.0 未満」が 68.6%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 23.0%、「18.5 未満」が 8.3%となっている。「柳田地区」では「18.5 以上 25.0 未満」が 68.1%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 21.3%、「18.5 未満」が 10.6%となっている。「内浦地区」では「18.5 以上 25.0 未満」が 59.0%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 30.8%、「18.5 未満」が 10.3%となっている。

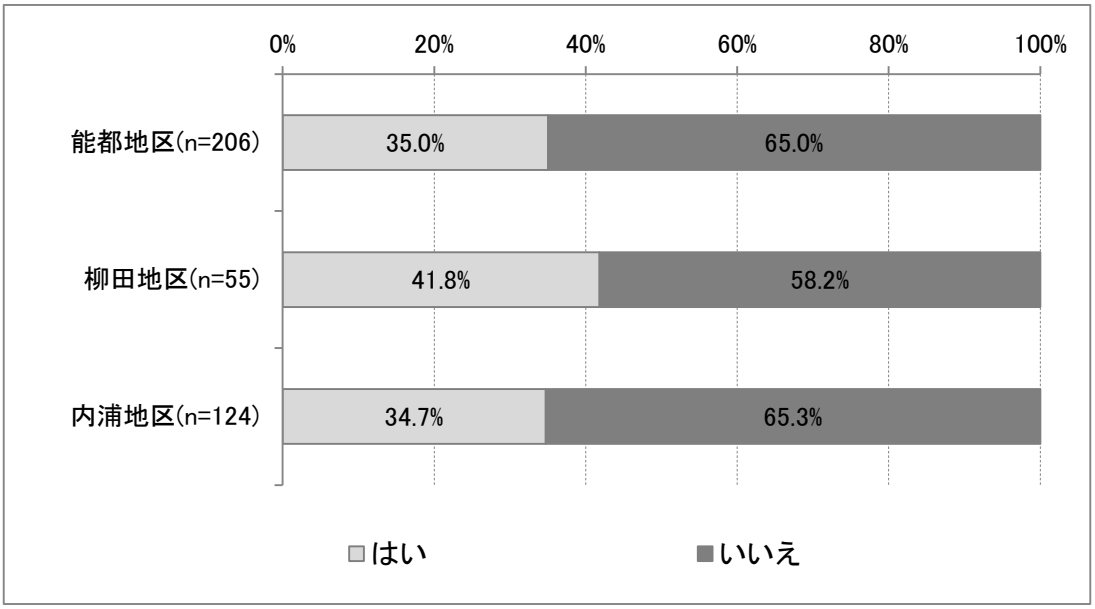
図表 4-1　日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 65.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.0%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 58.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.8%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 65.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 34.7%となっている。

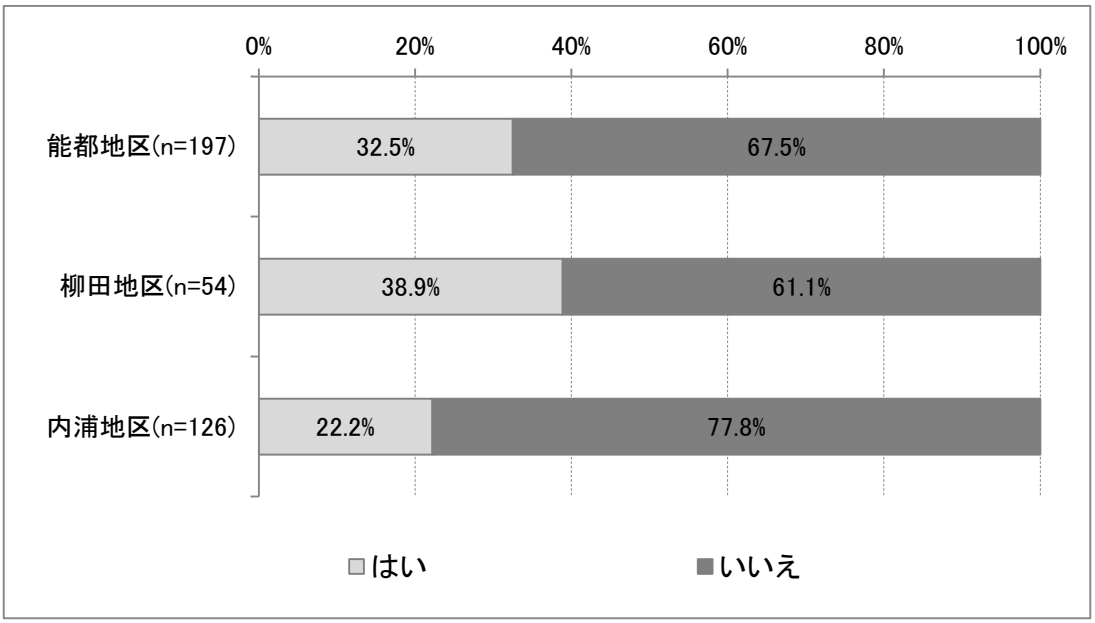
図表 4-2　日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 67.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.5%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 61.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.9%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 77.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.2%となっている。

図表 4-3 ★日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）〈*〉

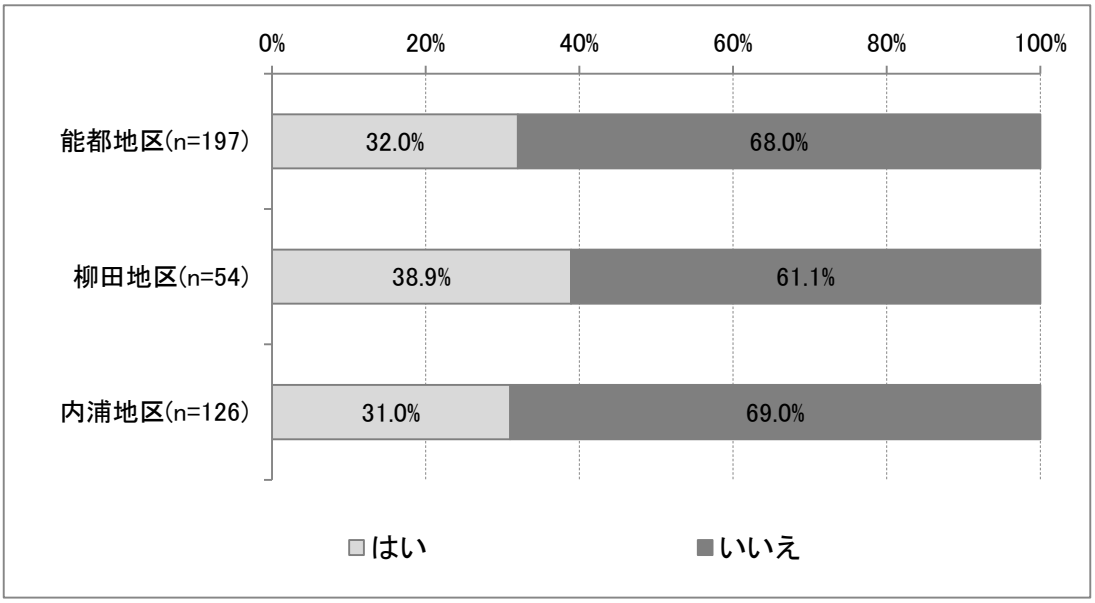


(4) 日常生活圏域別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 68.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.0%となっている。「柳田地区」では「いい

え」が 61.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.9%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 69.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 31.0%となっている。

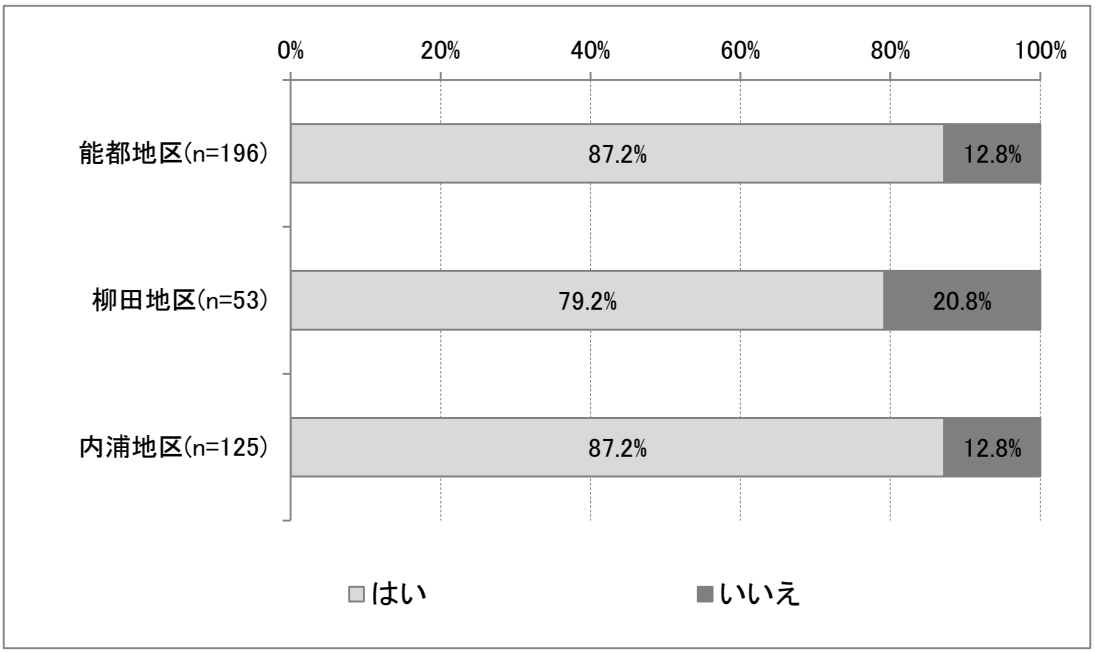
図表 4-4　★日常生活圏域別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5)　日常生活圏域別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が 87.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 12.8%となっている。「柳田地区」では「はい」が 79.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 20.8%となっている。「内浦地区」では「はい」が 87.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 12.8%となっている。

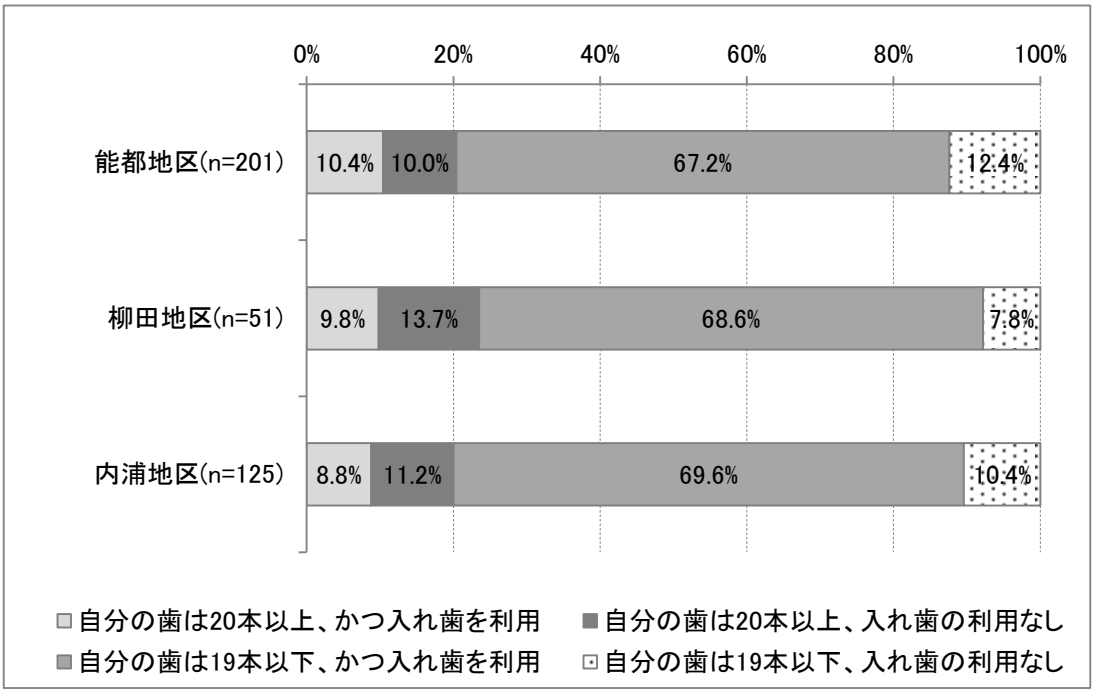
図表 4-5　★日常生活圏域別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）



(6)　日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 67.2%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 12.4%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 10.4%となっている。「柳田地区」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 68.6%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 13.7%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 9.8%となっている。「内浦地区」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 69.6%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 11.2%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 10.4%となっている。

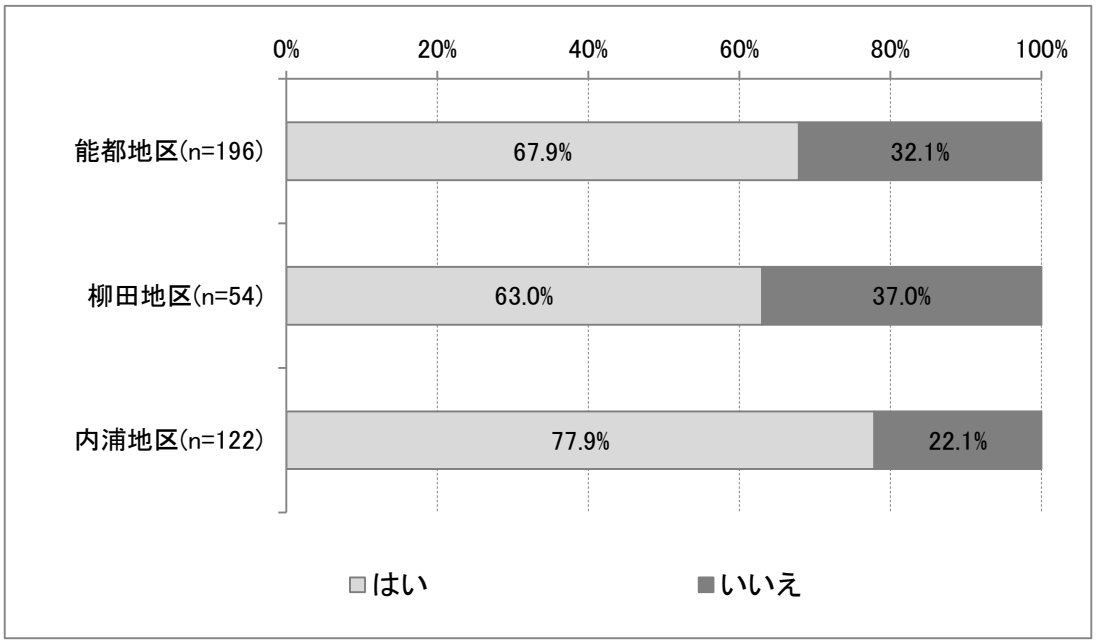
図表 4-6　日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7)　日常生活圏域別・噛み合わせは良いか

噛み合わせは良いかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が 67.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 32.1%となっている。「柳田地区」では「はい」が 63.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 37.0%となっている。「内浦地区」では「はい」が 77.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 22.1%となっている。

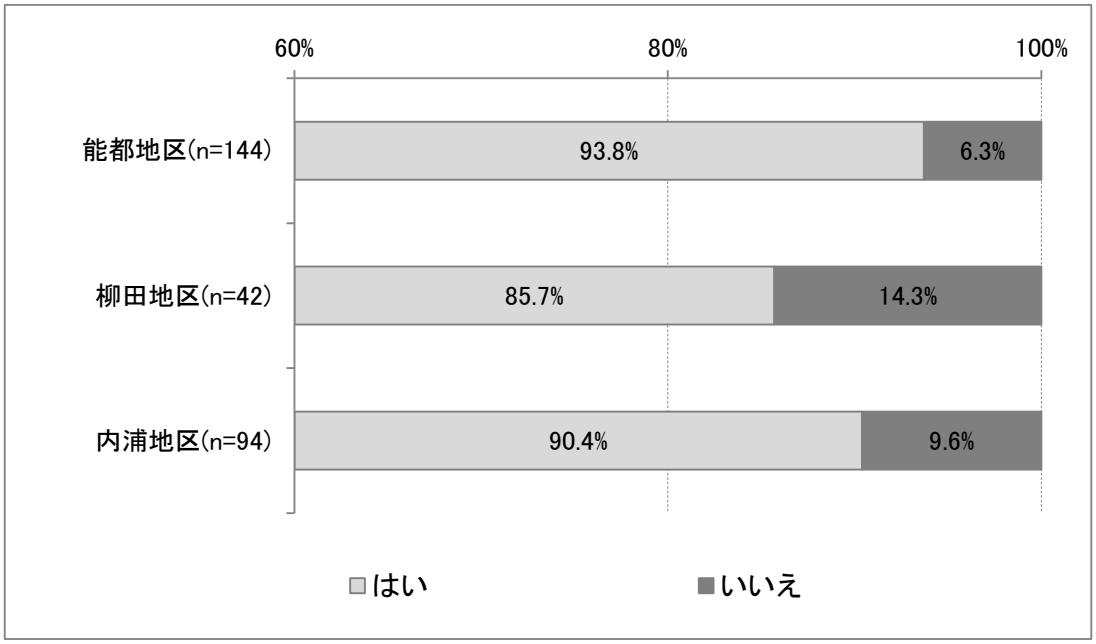
図表 4-7　★日常生活圏域別・噛み合わせは良いか（単数回答）〈+〉



(8)　日常生活圏域別・毎日入れ歯の手入れをしているか

毎日入れ歯の手入れをしているかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が 93.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 6.3%となっている。「柳田地区」では「はい」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 14.3%となっている。「内浦地区」では「はい」が 90.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 9.6%となっている。

図表 4-8　★日常生活圏域別・毎日入れ歯の手入れをしているか（単数回答）

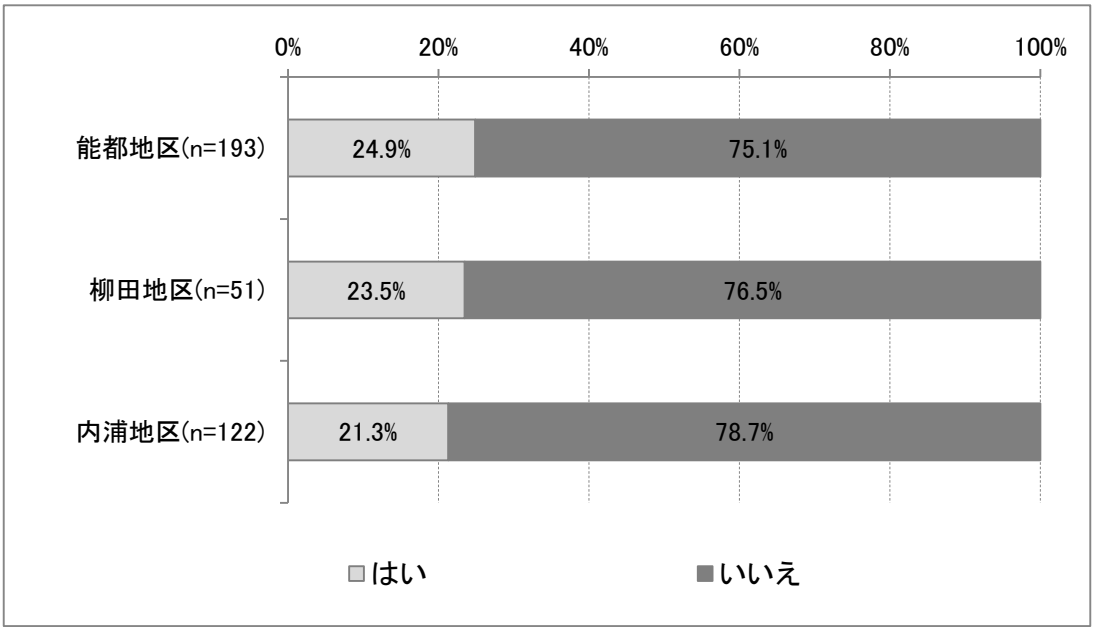


(9)　日常生活圏域別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか

６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 75.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 24.9%となっている。「柳

田地区」では「いいえ」が 76.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 23.5%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 78.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 21.3%となっている。

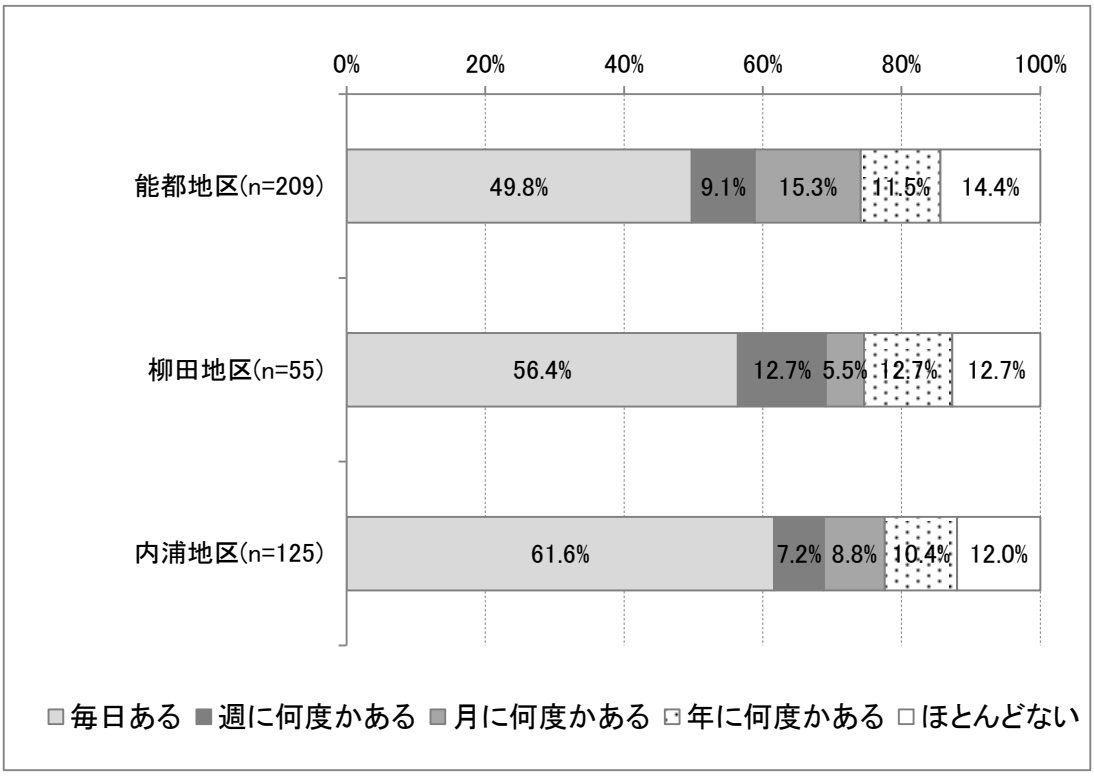
図表 4-9　★日常生活圏域別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか（単数回答）



(10)　日常生活圏域別・誰かと食事をともにする機会

誰かと食事をともにする機会を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「毎日ある」が 49.8%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 15.3%、「ほとんどない」が 14.4%となっている。「柳田地区」では「毎日ある」が 56.4%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」、「年に何度かある」、「ほとんどない」が 12.7%、「月に何度かある」が 5.5%となっている。「内浦地区」では「毎日ある」が 61.6%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が 12.0%、「年に何度かある」が 10.4%となっている。

図表 4-10　日常生活圏域別・誰かと食事をともにする機会（単数回答）

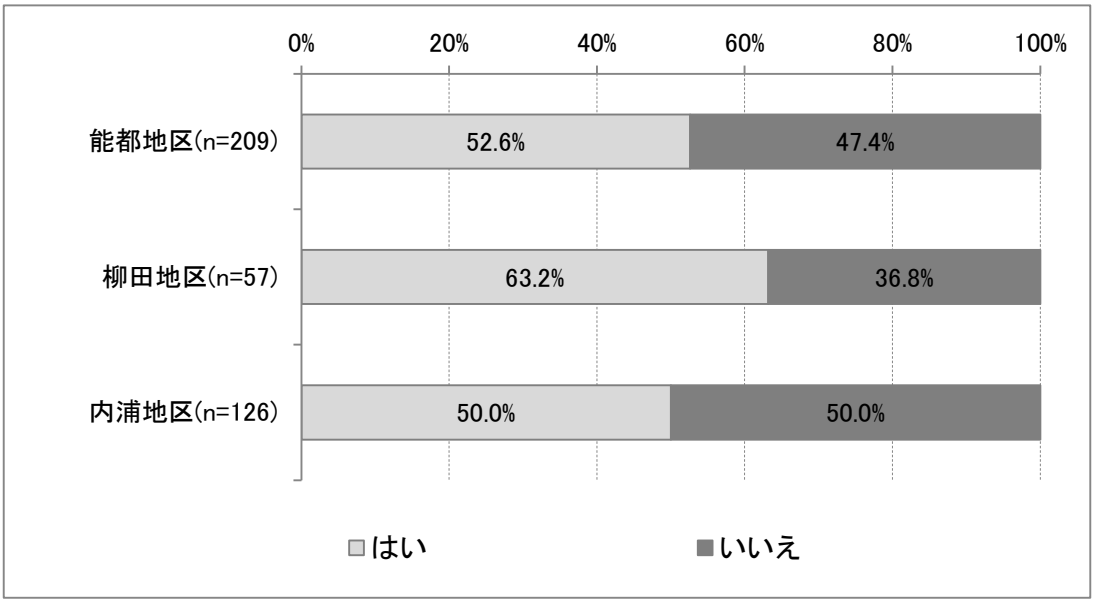

0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区(n=209)
49.8%
9.1%
15.3%
11.5%
14.4%
柳田地区(n=55)
56.4%
12.7%
5.5%
12.7%
12.7%
内浦地区(n=125)
61.6%
7.2%
8.8%
10.4%
12.0%
毎日ある
週に何度かある
月に何度かある
年に何度かある
ほとんどない

1.5 毎日の生活について

(1)　日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が 52.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 47.4%となっている。「柳田地区」では「はい」が 63.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 36.8%となっている。「内浦地区」では「はい」、「いいえ」が 50.0%ともっとも割合が高くなっている。

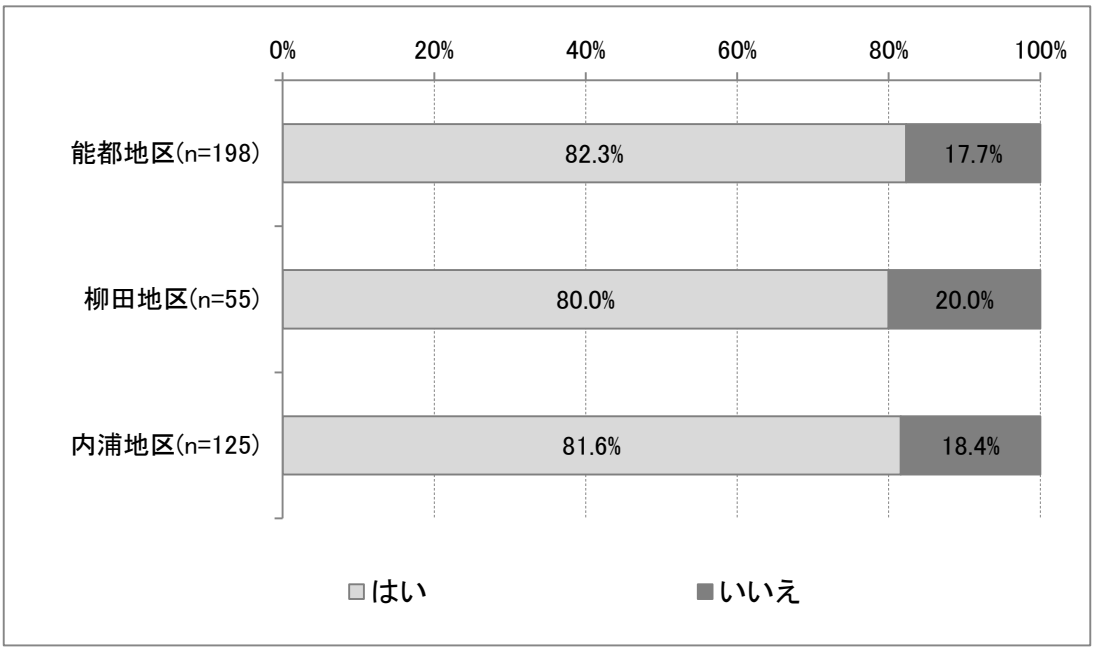
図表 5-1　日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2)　日常生活圏域別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が 82.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 17.7%となっている。「柳田地区」では「はい」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 20.0%となっている。「内浦地区」では「はい」が 81.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 18.4%となっている。

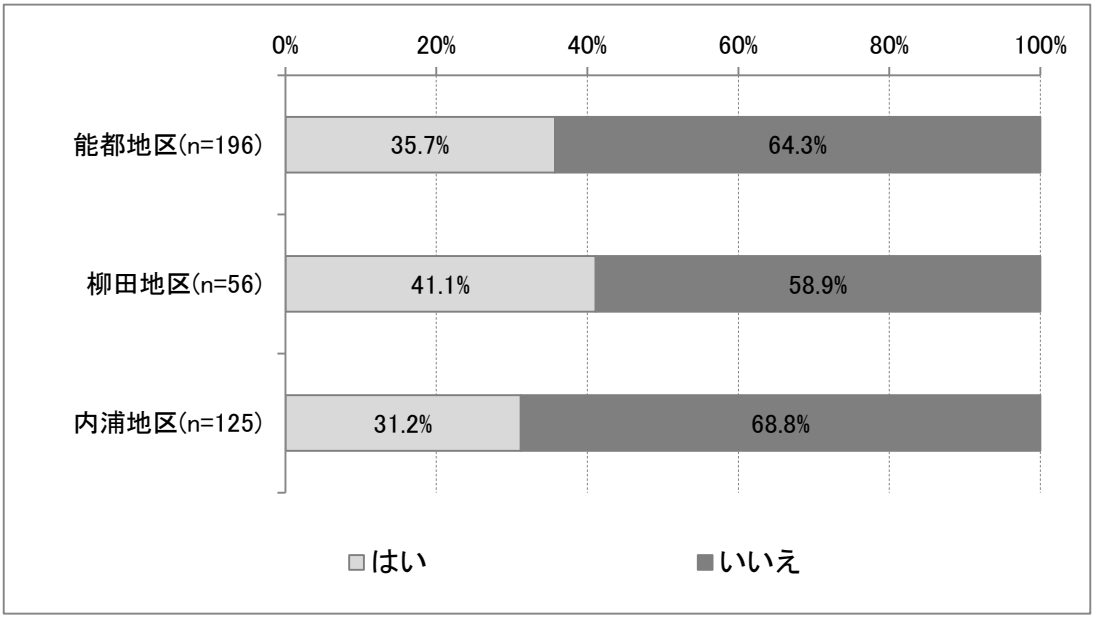
図表 5-2　★日常生活圏域別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・今日が何月何日かわからない時があるか

今日が何月何日かわからない時があるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 64.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.7%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 58.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.1%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 68.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 31.2%となっている。

図表 5-3 ★日常生活圏域別・今日が何月何日かわからない時があるか（単数回答）

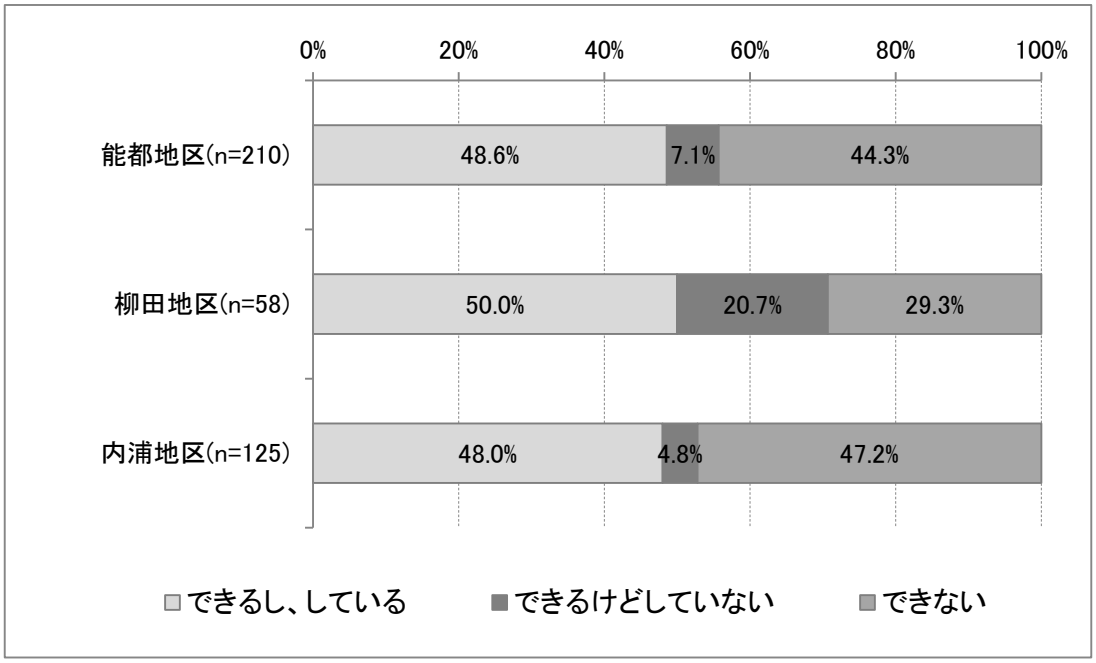


(4) 日常生活圏域別・バスや電車を使って１人での外出

バスや電車を使って１人での外出を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「できる

し、している」が 48.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 44.3%、「できるけどしていない」が 7.1%となっている。「柳田地区」では「できるし、している」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 29.3%、「できるけどしていない」が 20.7%となっている。「内浦地区」では「できるし、している」が 48.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 47.2%、「できるけどしていない」が 4.8%となっている。

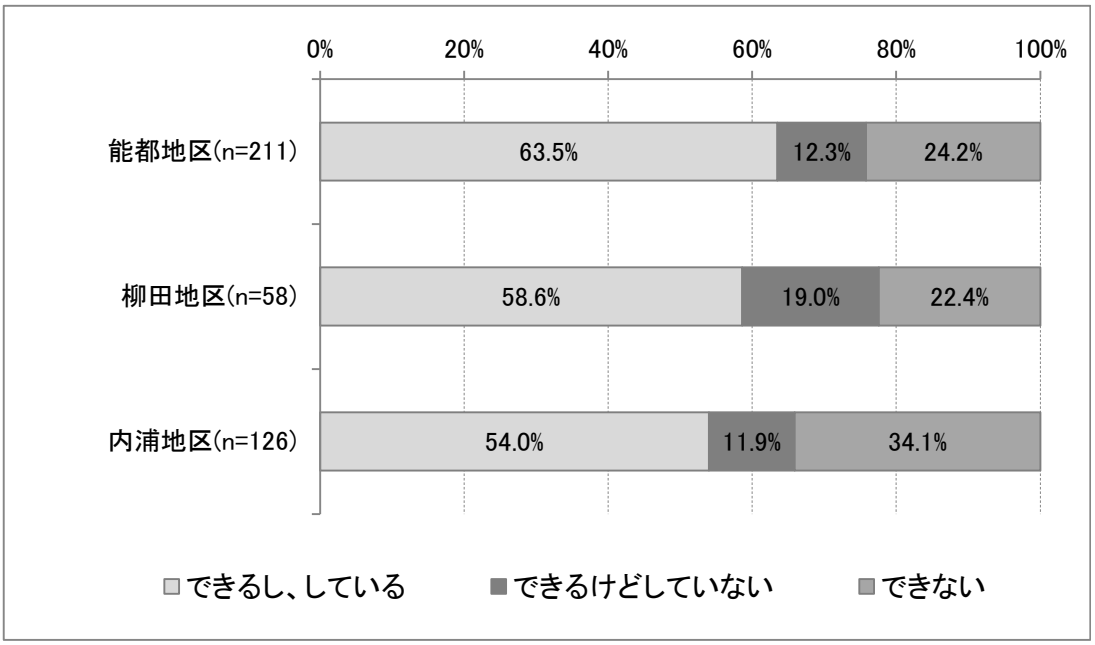
図表 5-4　日常生活圏域別・バスや電車を使って 1 人での外出（単数回答）〈〉**



(5)　日常生活圏域別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「できるし、している」が 63.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 24.2%、「できるけどしていない」が 12.3%となっている。「柳田地区」では「できるし、している」が 58.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 22.4%、「できるけどしていない」が 19.0%となっている。「内浦地区」では「できるし、している」が 54.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 34.1%、「できるけどしていない」が 11.9%となっている。

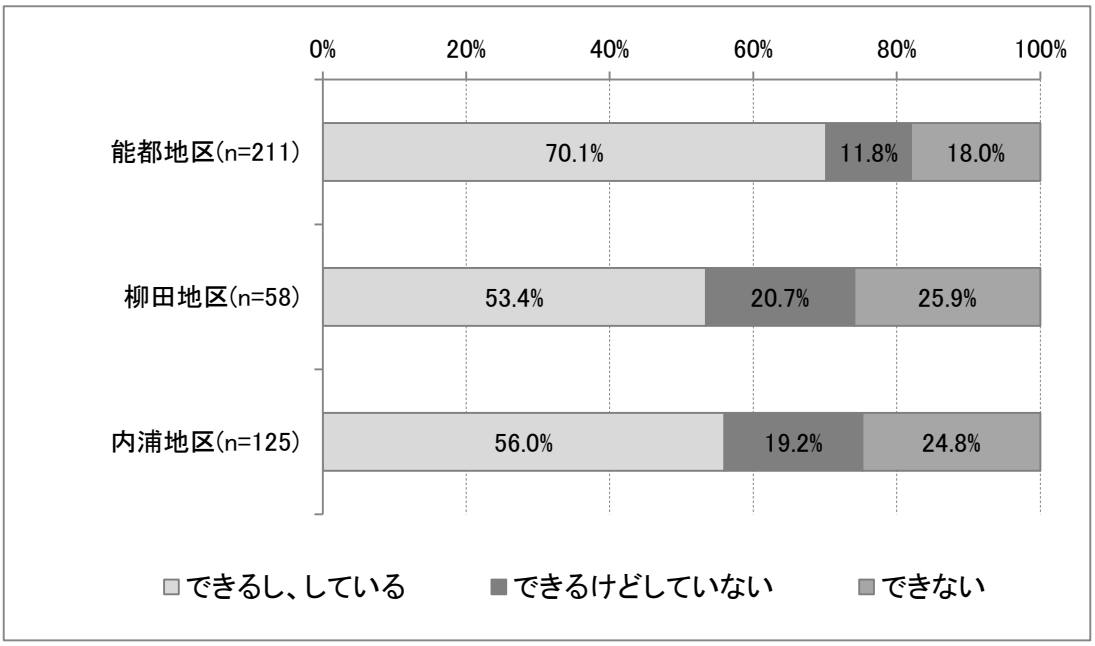
図表 5-5　日常生活圏域別・食品・日用品の買物（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・食事の用意

食事の用意を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「できるし、している」が70.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が18.0%、「できるけどしていない」が11.8%となっている。「柳田地区」では「できるし、している」が53.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が25.9%、「できるけどしていない」が20.7%となっている。「内浦地区」では「できるし、している」が56.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が24.8%、「できるけどしていない」が19.2%となっている。

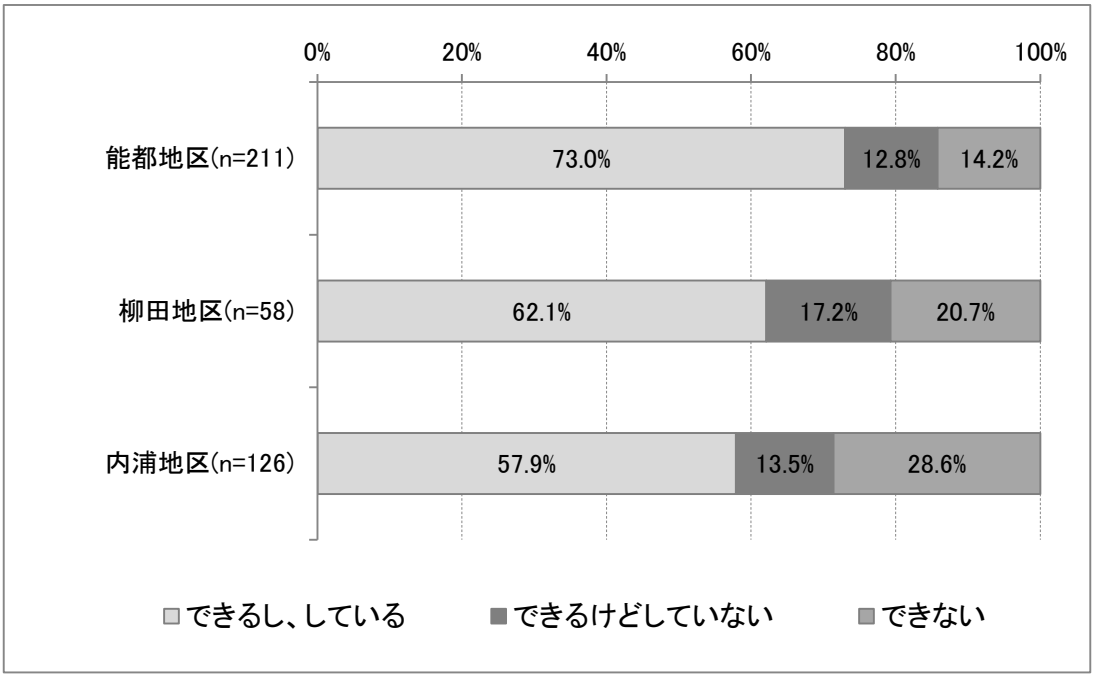
図表 5-6 日常生活圏域別・食事の用意（単数回答）〈*〉



(7)　日常生活圏域別・請求書の支払い

請求書の支払いを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「できるし、している」が73.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が14.2%、「できるけどしていない」が12.8%となっている。「柳田地区」では「できるし、している」が62.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が20.7%、「できるけどしていない」が17.2%となっている。「内浦地区」では「できるし、している」が57.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が28.6%、「できるけどしていない」が13.5%となっている。

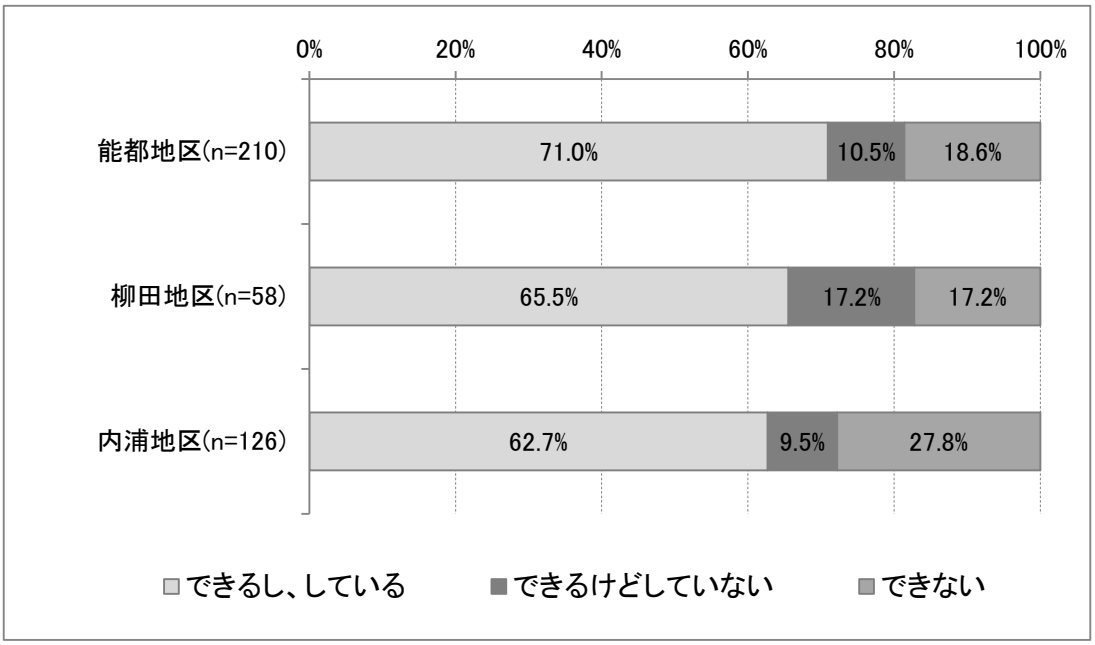
図表 5-7　日常生活圏域別・請求書の支払い（単数回答）〈*〉



(8)　日常生活圏域別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「できるし、している」が71.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が18.6%、「できるけどしていない」が10.5%となっている。「柳田地区」では「できるし、している」が65.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が17.2%となっている。「内浦地区」では「できるし、している」が62.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が27.8%、「できるけどしていない」が9.5%となっている。

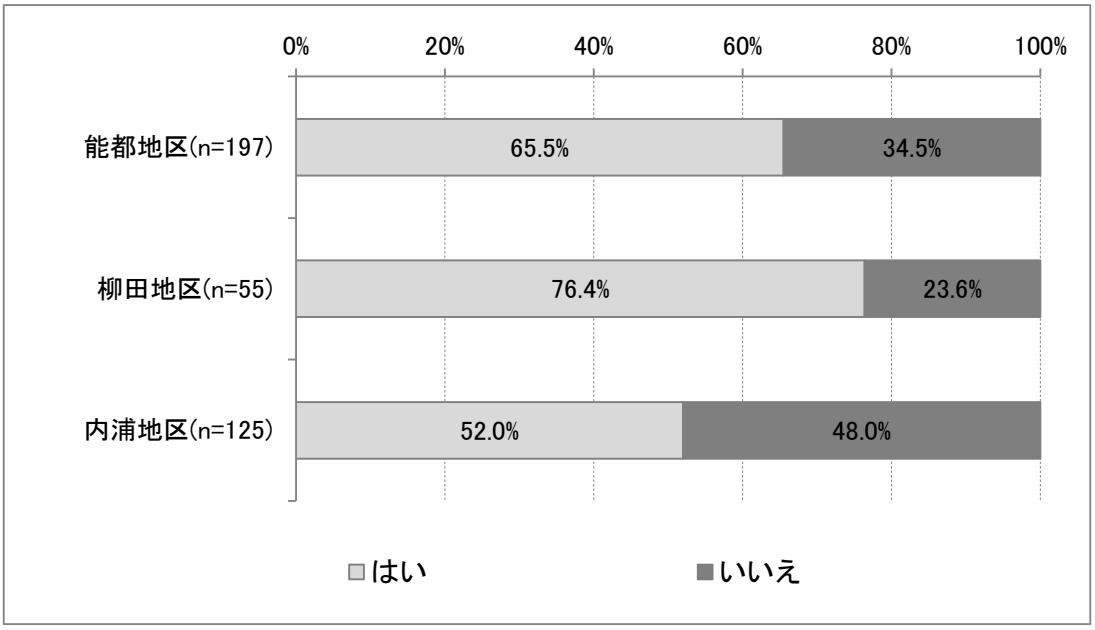
図表 5-8　日常生活圏域別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(9)　日常生活圏域別・年金などの書類が書けるか

年金などの書類が書けるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が65.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が34.5%となっている。「柳田地区」では「はい」が76.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が23.6%となっている。「内浦地区」では「はい」が52.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.0%となっている。

図表 5-9　★日常生活圏域別・年金などの書類が書けるか（単数回答）〈**〉

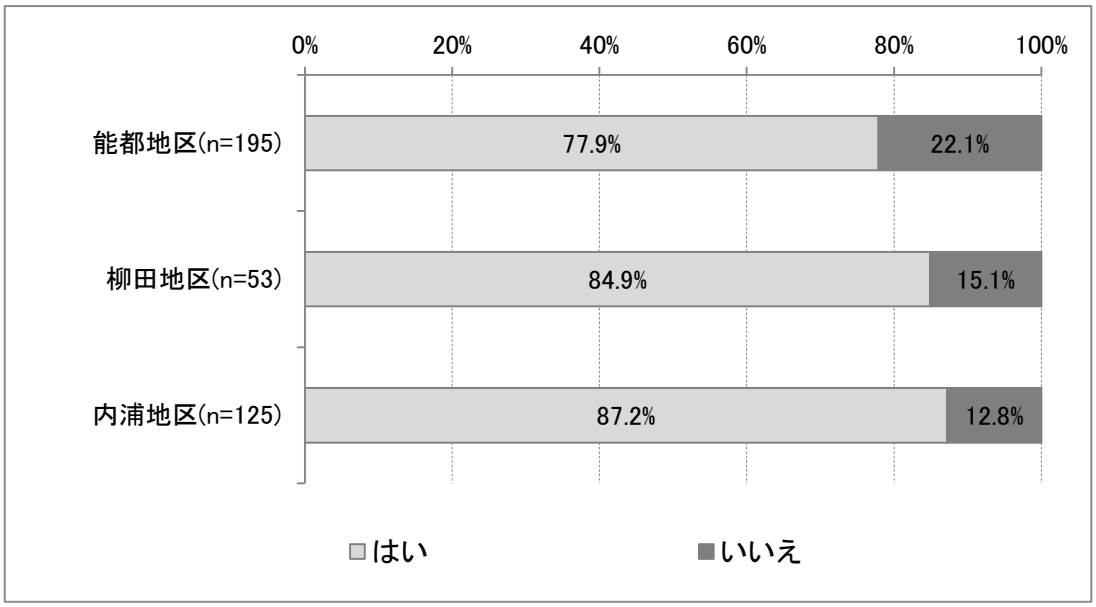


(10)　日常生活圏域別・新聞を読んでいるか

新聞を読んでいるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が77.9%とも

っとも割合が高く、次いで「いいえ」が 22.1%となっている。「柳田地区」では「はい」が 84.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 15.1%となっている。「内浦地区」では「はい」が 87.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 12.8%となっている。

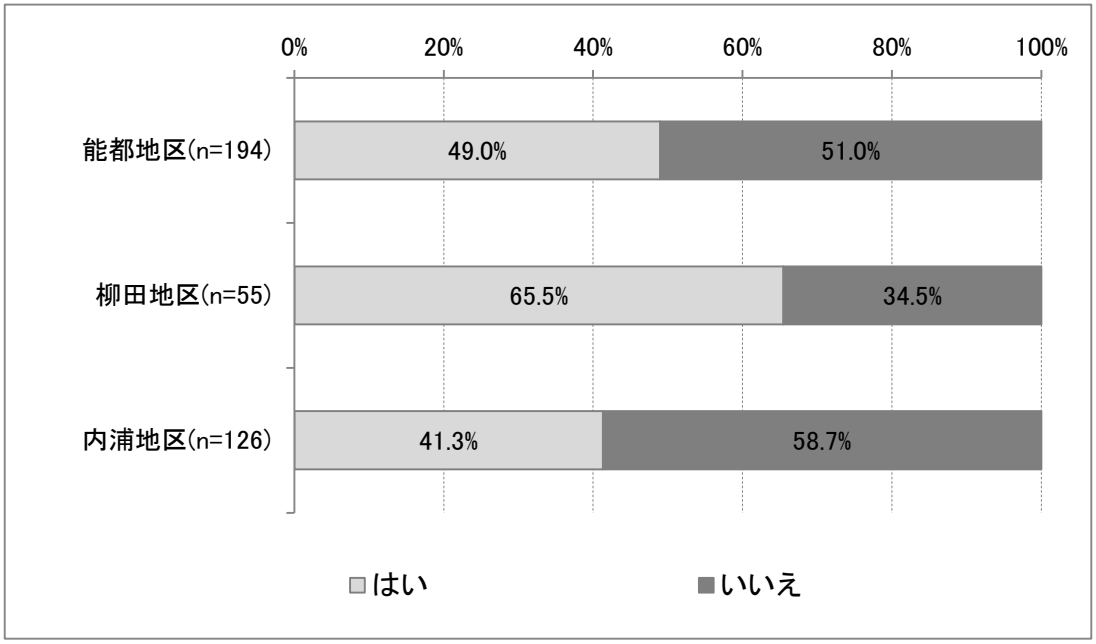
図表 5-10　★日常生活圏域別・新聞を読んでいるか（単数回答）〈+〉



(11)　日常生活圏域別・本や雑誌を読んでいるか

本や雑誌を読んでいるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 51.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 49.0%となっている。「柳田地区」では「はい」が 65.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 34.5%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 58.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.3%となっている。

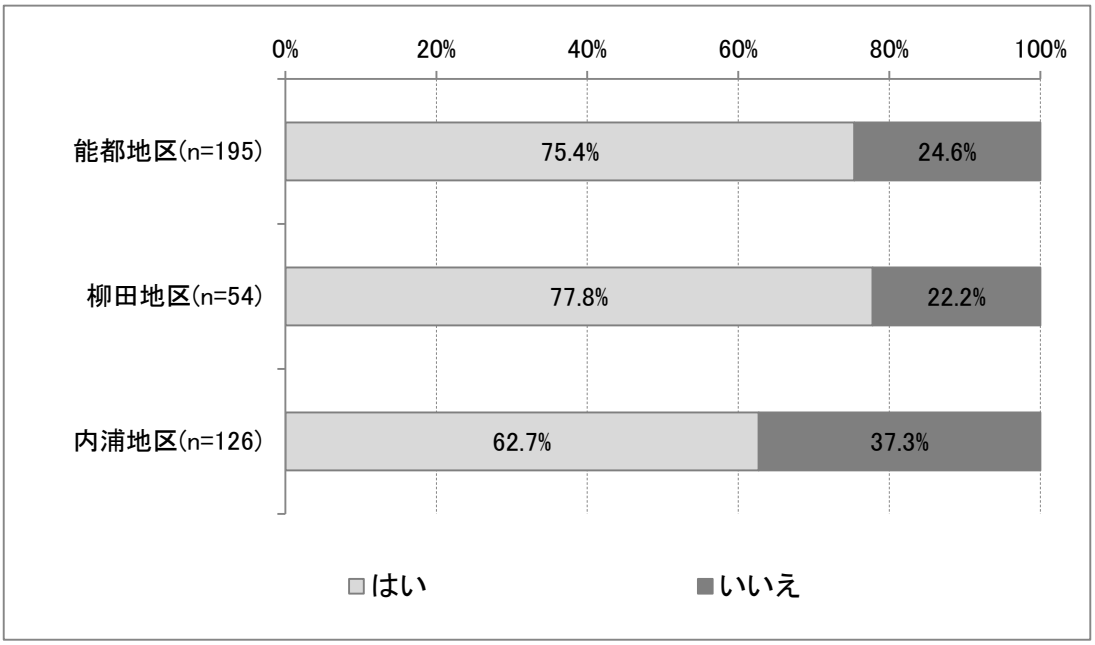
図表 5-11　★日常生活圏域別・本や雑誌を読んでいるか（単数回答）〈*〉



(12)　日常生活圏域別・健康についての記事や番組に関心があるか

健康についての記事や番組に関心があるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が 75.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 24.6%となっている。「柳田地区」では「はい」が 77.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 22.2%となっている。「内浦地区」では「はい」が 62.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 37.3%となっている。

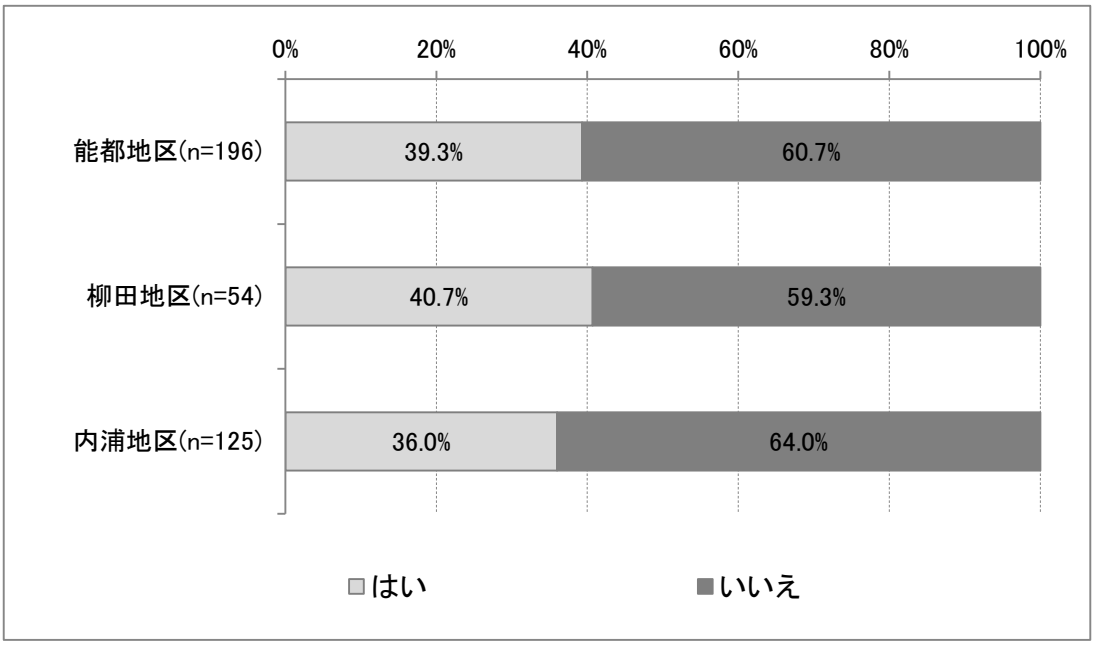
図表 5-12　★日常生活圏域別・健康についての記事や番組に関心があるか（単数回答）〈*〉



(13)　日常生活圏域別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 60.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.3%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 59.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 40.7%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 64.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.0%となっている。

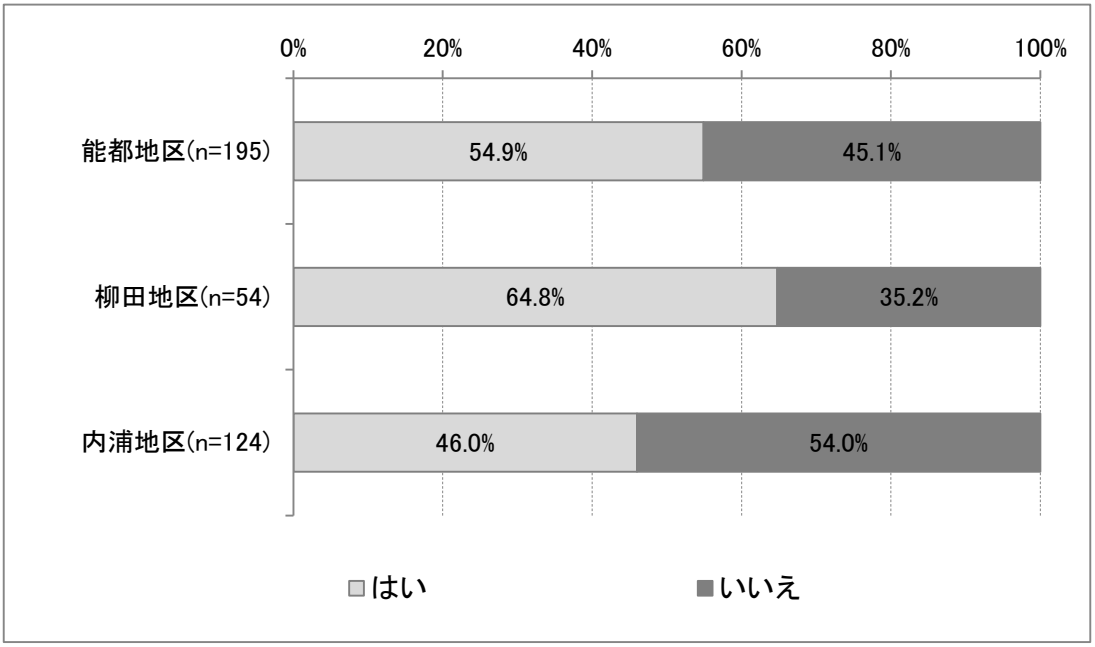
図表 5-13　★日常生活圏域別・友人の家を訪ねているか（単数回答）



(14)　日常生活圏域別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が 54.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 45.1%となっている。「柳田地区」では「はい」が 64.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 35.2%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 54.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 46.0%となっている。

図表 5-14　★日常生活圏域別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）<+>

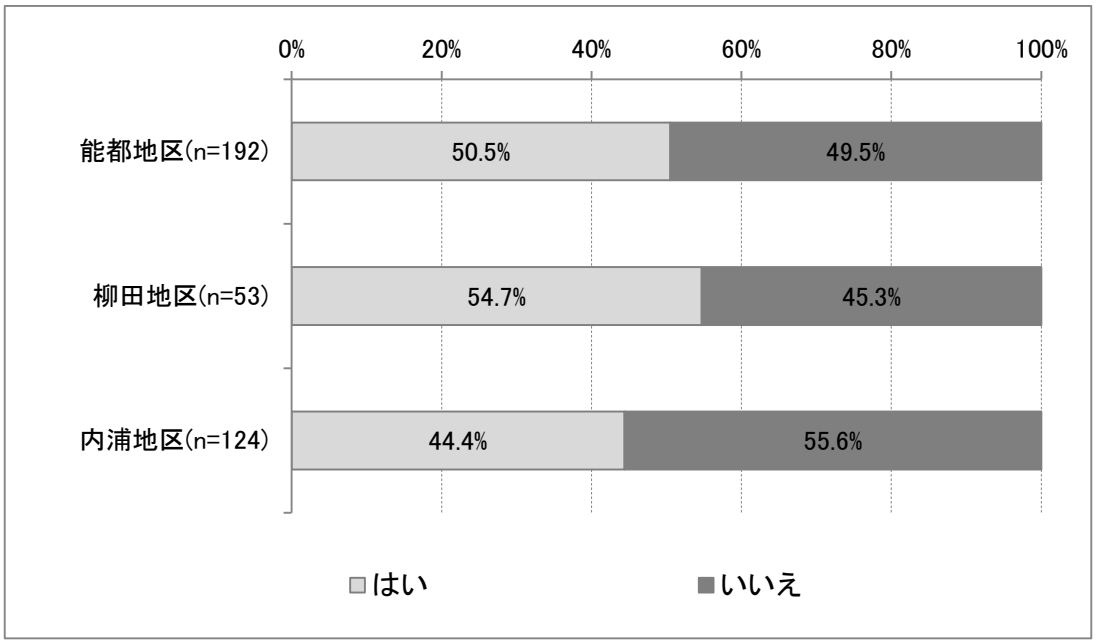


(15)　日常生活圏域別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が

50.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 49.5%となっている。「柳田地区」では「はい」が 54.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 45.3%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 55.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.4%となっている。

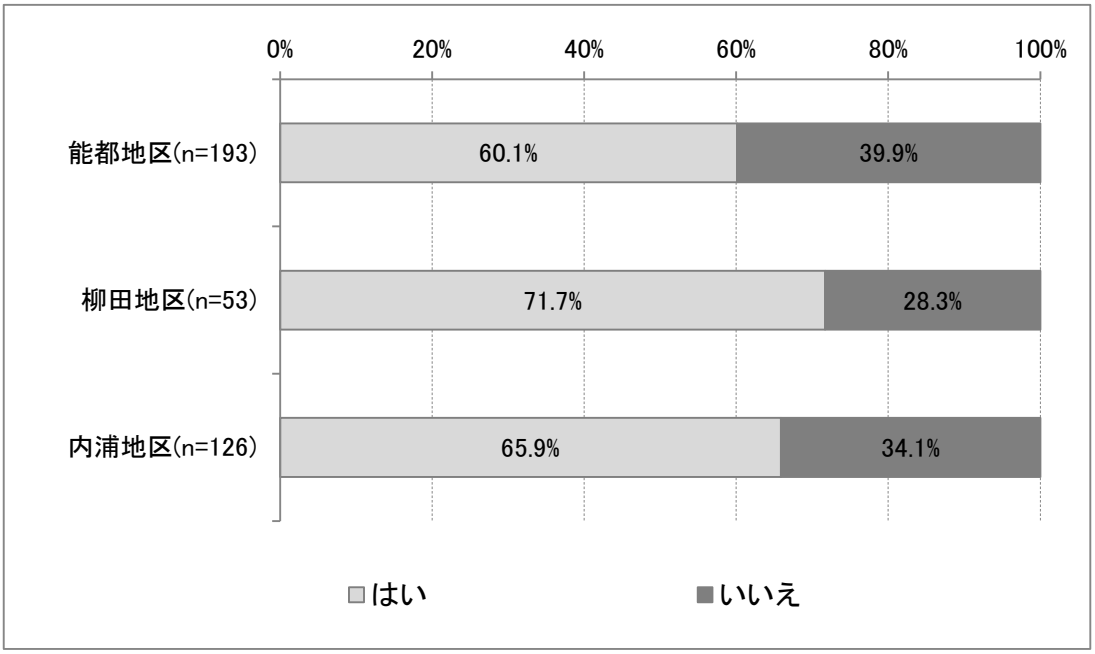
図表 5-15　★日常生活圏域別・病人を見舞うことができるか（単数回答）



(16)　日常生活圏域別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「はい」が 60.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 39.9%となっている。「柳田地区」では「はい」が 71.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 28.3%となっている。「内浦地区」では「はい」が 65.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 34.1%となっている。

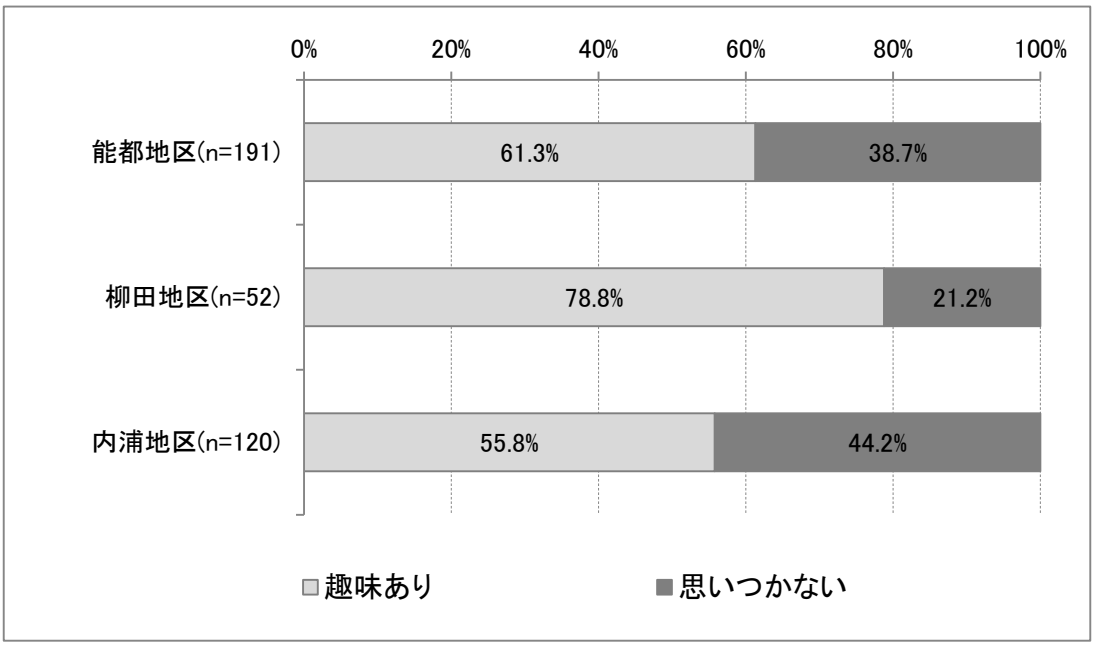
図表 5-16　★日常生活圏域別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）



(17)　日常生活圏域別・趣味の有無

趣味の有無を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「趣味あり」が 61.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 38.7%となっている。「柳田地区」では「趣味あり」が 78.8%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 21.2%となっている。「内浦地区」では「趣味あり」が 55.8%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 44.2%となっている。

図表 5-17　★日常生活圏域別・趣味の有無（単数回答）〈*〉

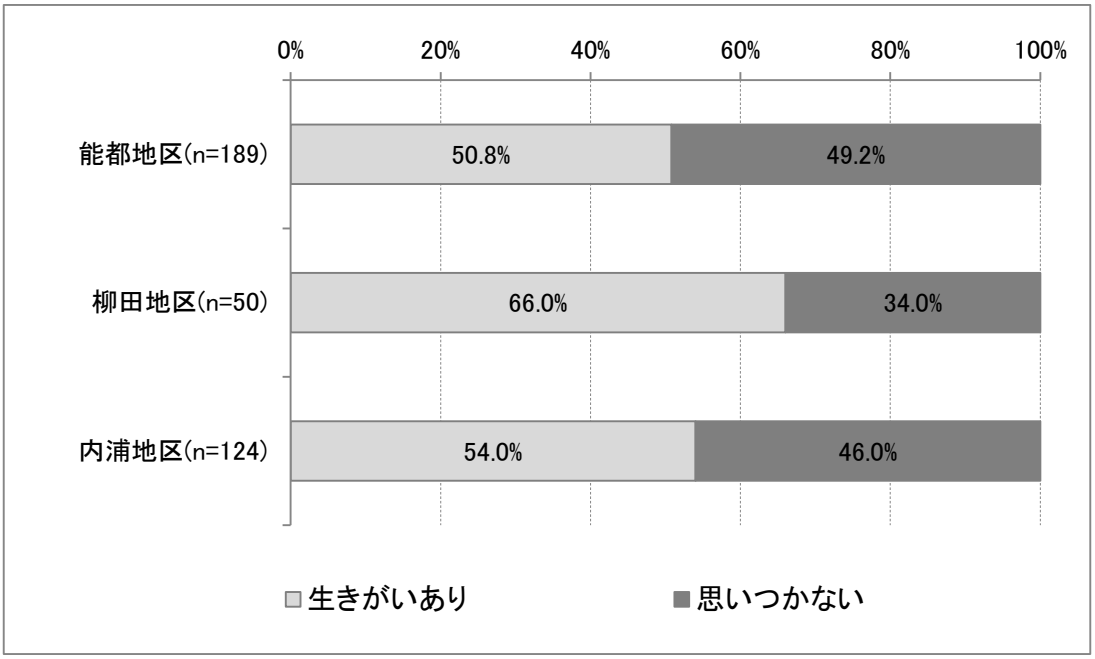


(18)　日常生活圏域別・生きがいの有無

生きがいの有無を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「生きがいあり」が 50.8%

ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 49.2%となっている。「柳田地区」では「生きがいあり」が 66.0%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 34.0%となっている。「内浦地区」では「生きがいあり」が 54.0%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 46.0%となっている。

図表 5-18　★日常生活圏域別・生きがいの有無（単数回答）

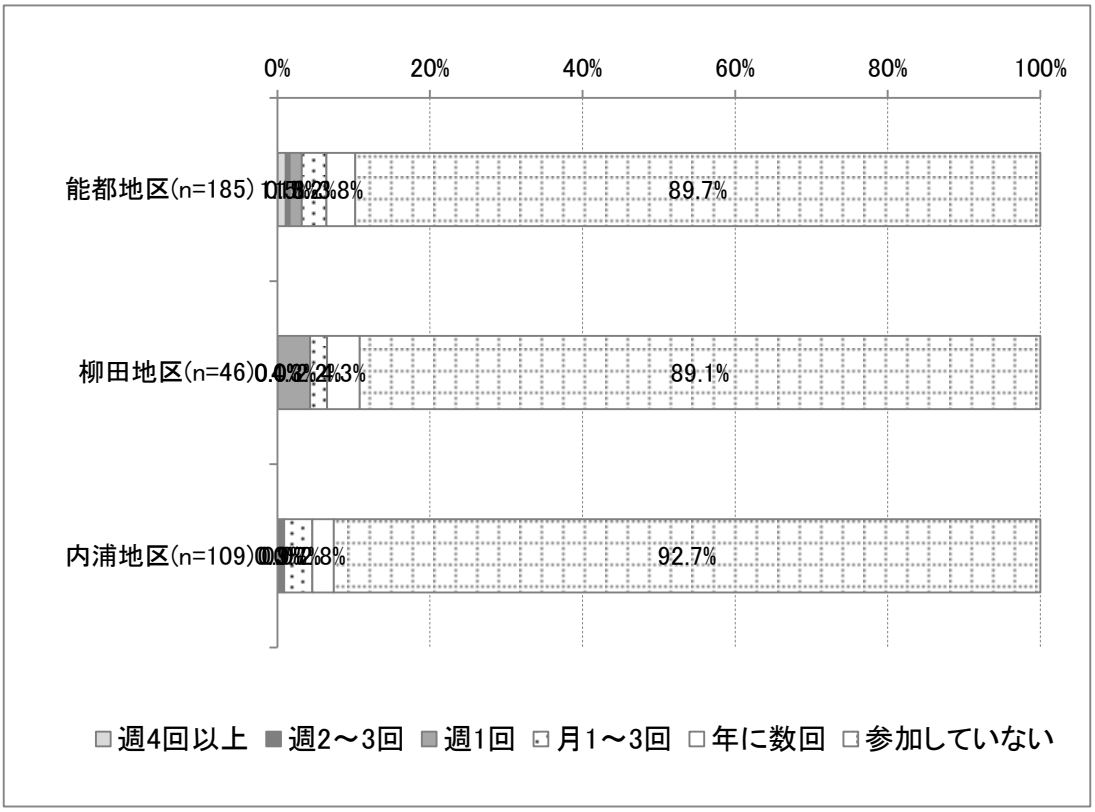


1.6 地域での活動について

(1) 日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加していない」が 89.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 3.8%、「月 1～3 回」が 3.2%となっている。「柳田地区」では「参加していない」が 89.1%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」、「年に数回」が 4.3%、「月 1～3 回」が 2.2%となっている。「内浦地区」では「参加していない」が 92.7%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 3.7%、「年に数回」が 2.8%となっている。

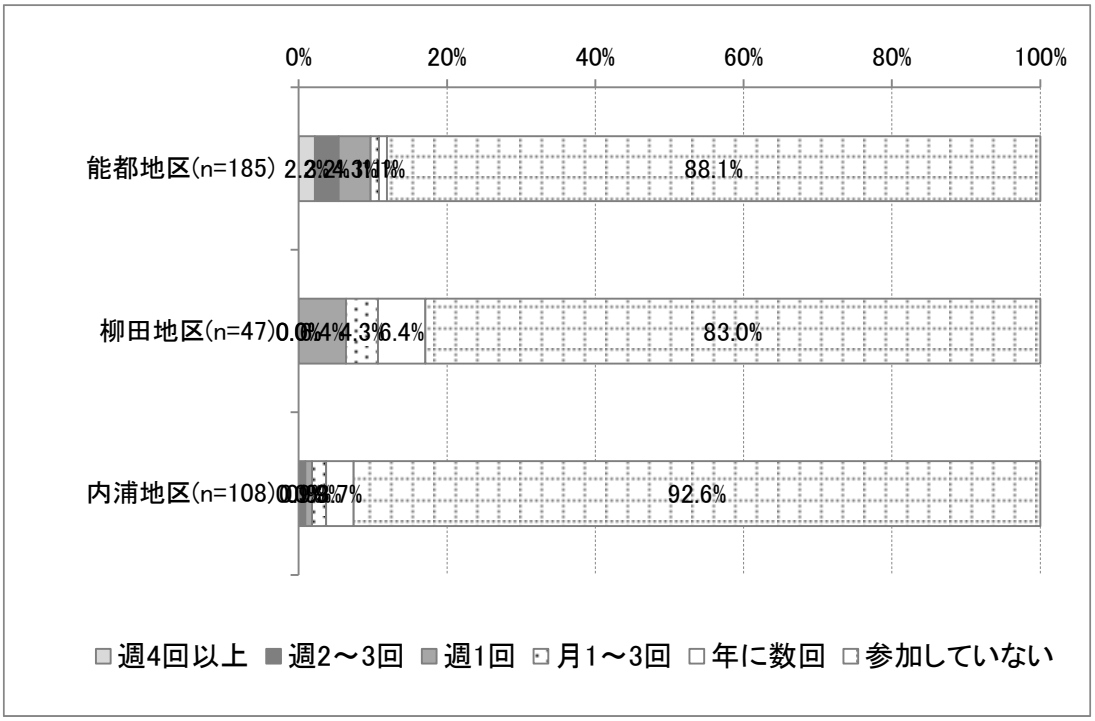
図表 6-1　日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加していない」が 88.1%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 4.3%、「週 2～3 回」が 3.2%となっている。「柳田地区」では「参加していない」が 83.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」、「年に数回」が 6.4%、「月 1～3 回」が 4.3%となっている。「内浦地区」では「参加していない」が 92.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 3.7%、「月 1～3 回」が 1.9%となっている。

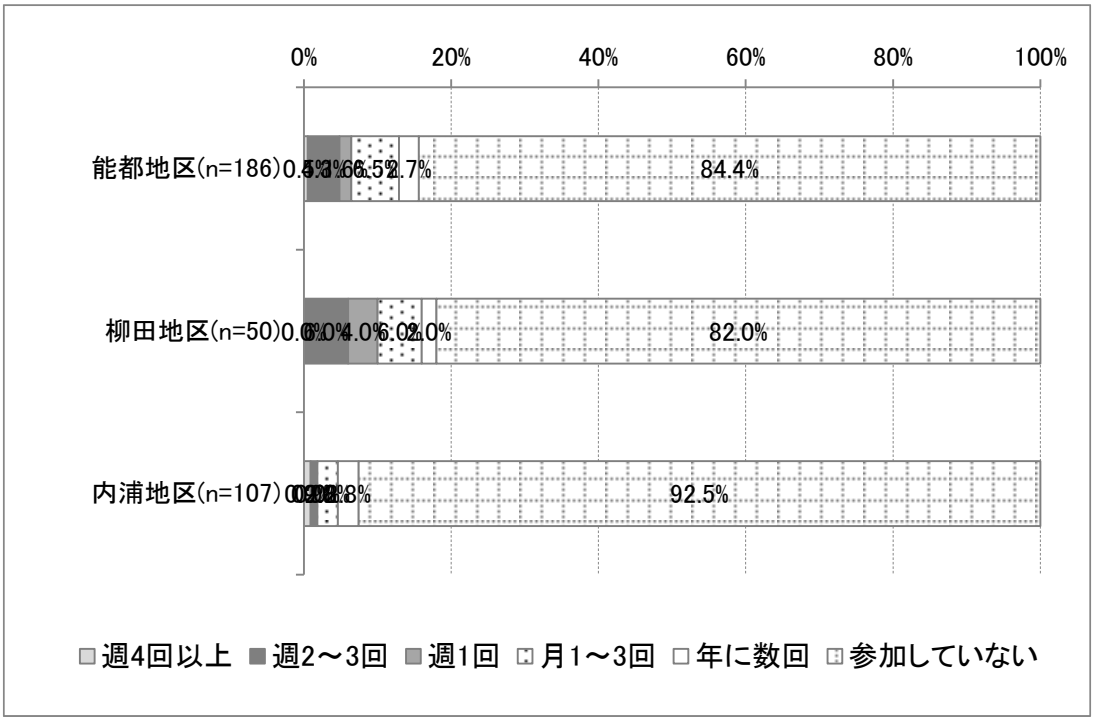
図表 6-2　日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）<+>



(3)　日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加していない」が 84.4%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 6.5%、「週 2～3 回」が 4.3%となっている。「柳田地区」では「参加していない」が 82.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」、「月 1～3 回」が 6.0%、「週 1 回」が 4.0%となっている。「内浦地区」では「参加していない」が 92.5%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 2.8%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」が 0.9%となっている。

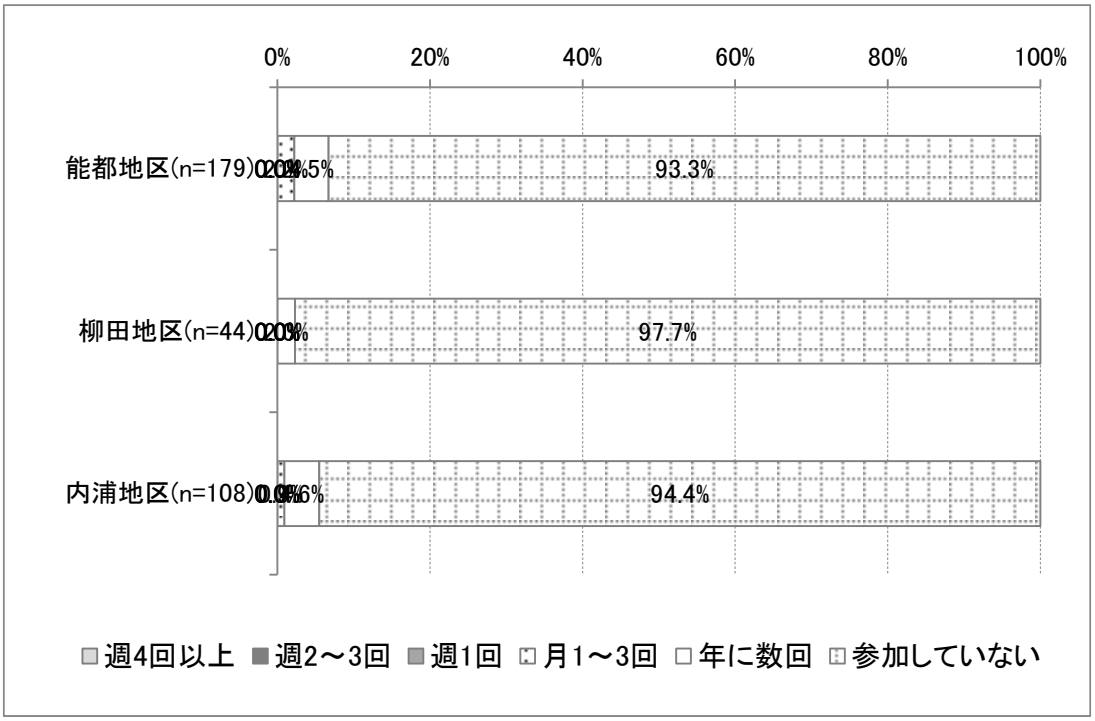
図表 6-3　日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4)　日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加していない」が 93.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 4.5%、「月 1～3 回」が 2.2%となっている。「柳田地区」では「参加していない」が 97.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 2.3%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「内浦地区」では「参加していない」が 94.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 4.6%、「月 1～3 回」が 0.9%となっている。

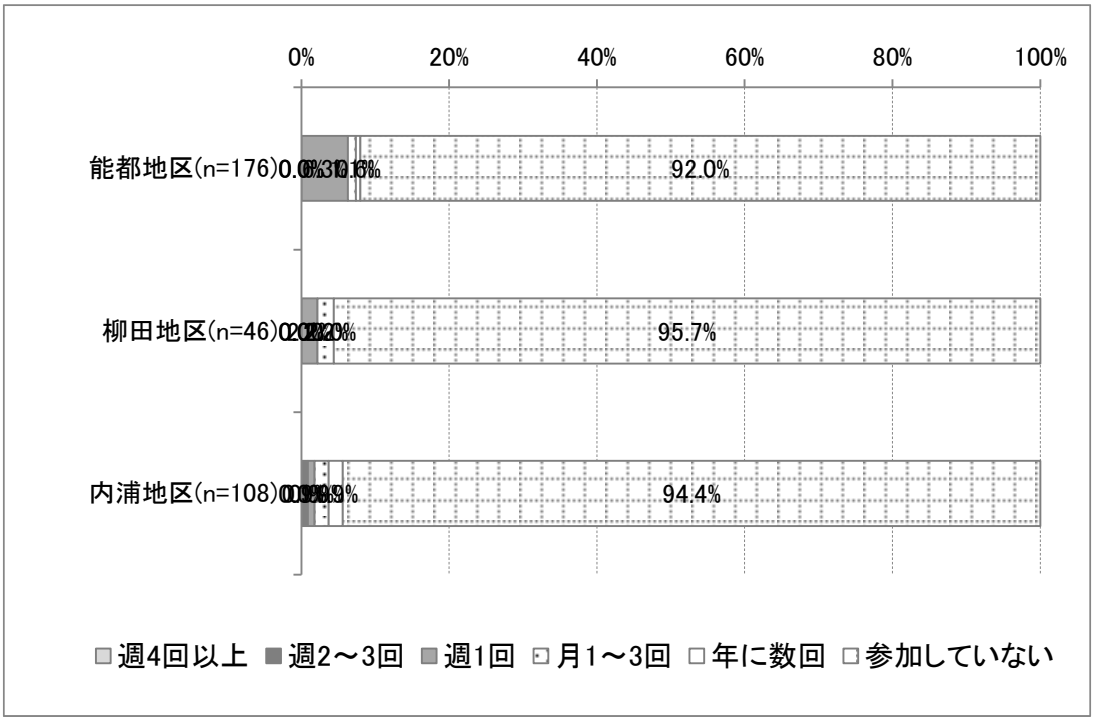
図表 6-4　日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5)　日常生活圏域別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加していない」が 92.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 6.3%、「月 1～3 回」が 1.1%となっている。「柳田地区」では「参加していない」が 95.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」、「月 1～3 回」が 2.2%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「内浦地区」では「参加していない」が 94.4%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 1.9%、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.9%となっている。

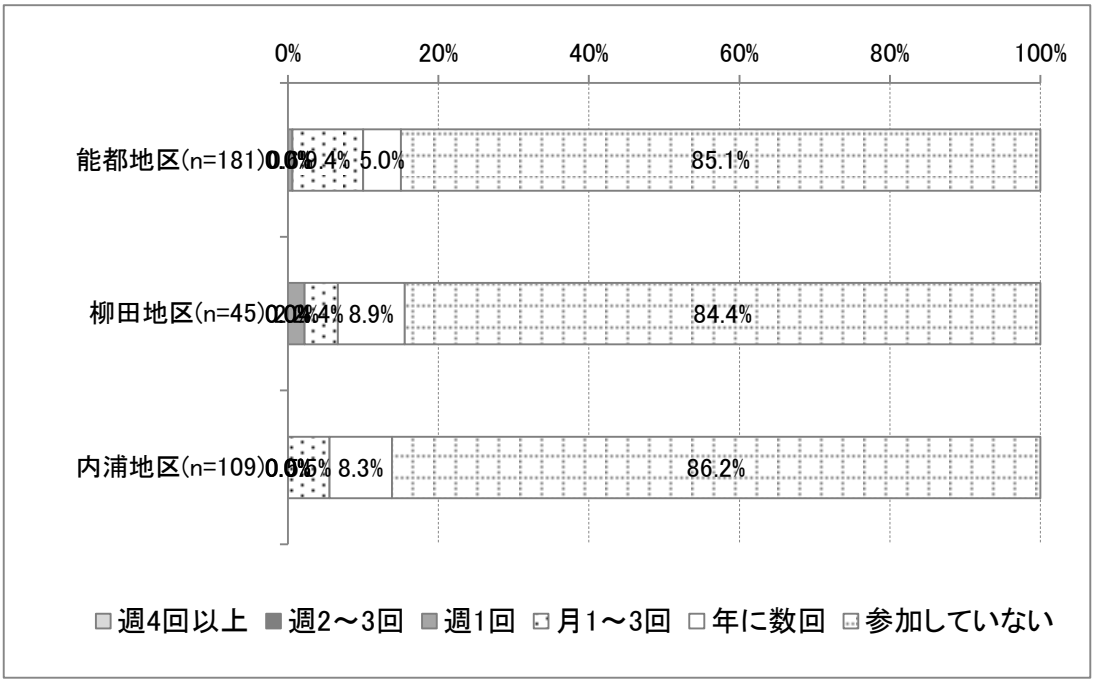
図表 6-5　日常生活圏域別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6)　日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加していない」が 85.1%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 9.4%、「年に数回」が 5.0%となっている。「柳田地区」では「参加していない」が 84.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 8.9%、「月 1～3 回」が 4.4%となっている。「内浦地区」では「参加していない」が 86.2%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 8.3%、「月 1～3 回」が 5.5%となっている。

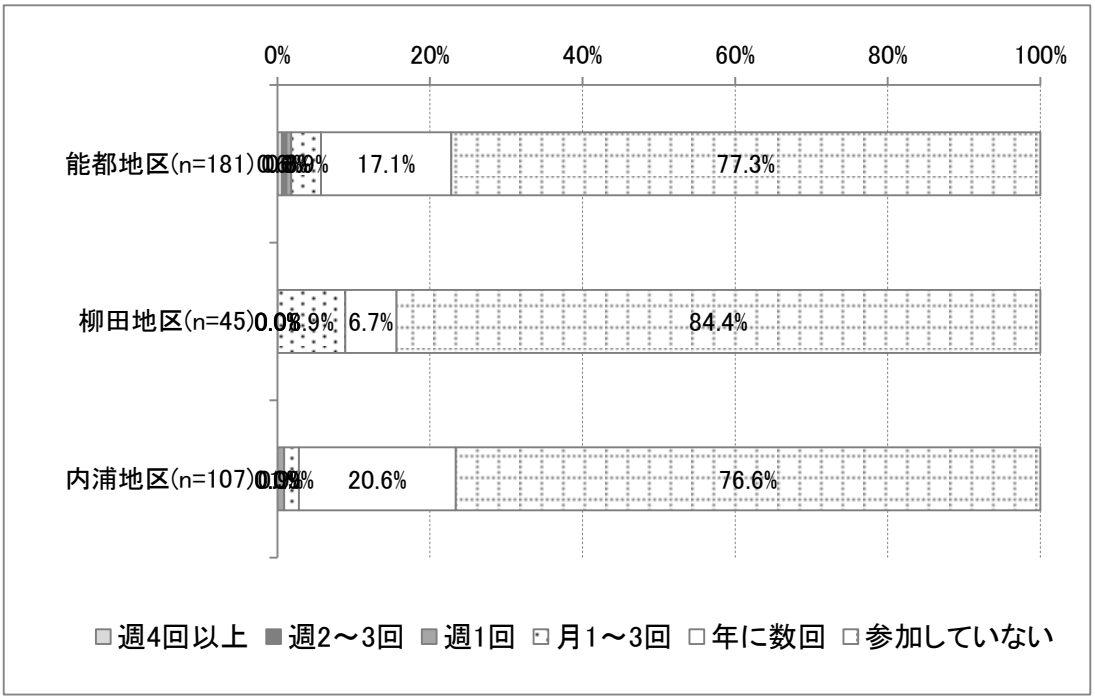
図表 6-6　日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加していない」が 77.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 17.1%、「月 1～3 回」が 3.9%となっている。「柳田地区」では「参加していない」が 84.4%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 8.9%、「年に数回」が 6.7%となっている。「内浦地区」では「参加していない」が 76.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 20.6%、「月 1～3 回」が 1.9%となっている。

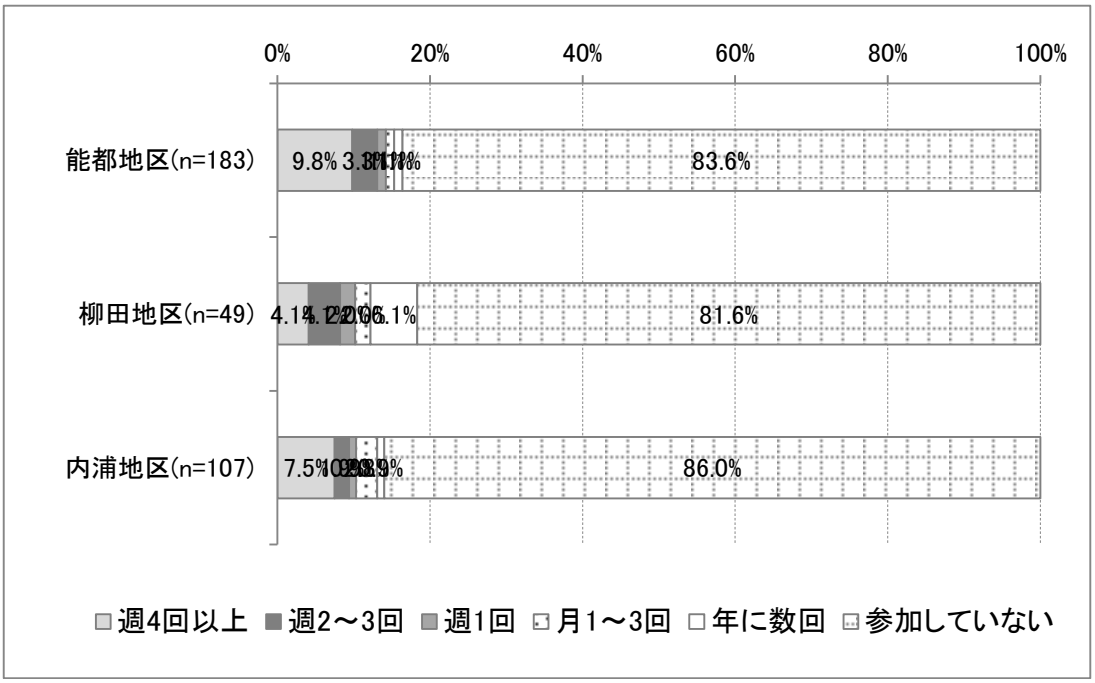
図表 6-7　日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8)　日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加していない」が 83.6%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 9.8%、「週 2～3 回」が 3.3%となっている。「柳田地区」では「参加していない」が 81.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 6.1%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」が 4.1%となっている。「内浦地区」では「参加していない」が 86.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 7.5%、「月 1～3 回」が 2.8%となっている。

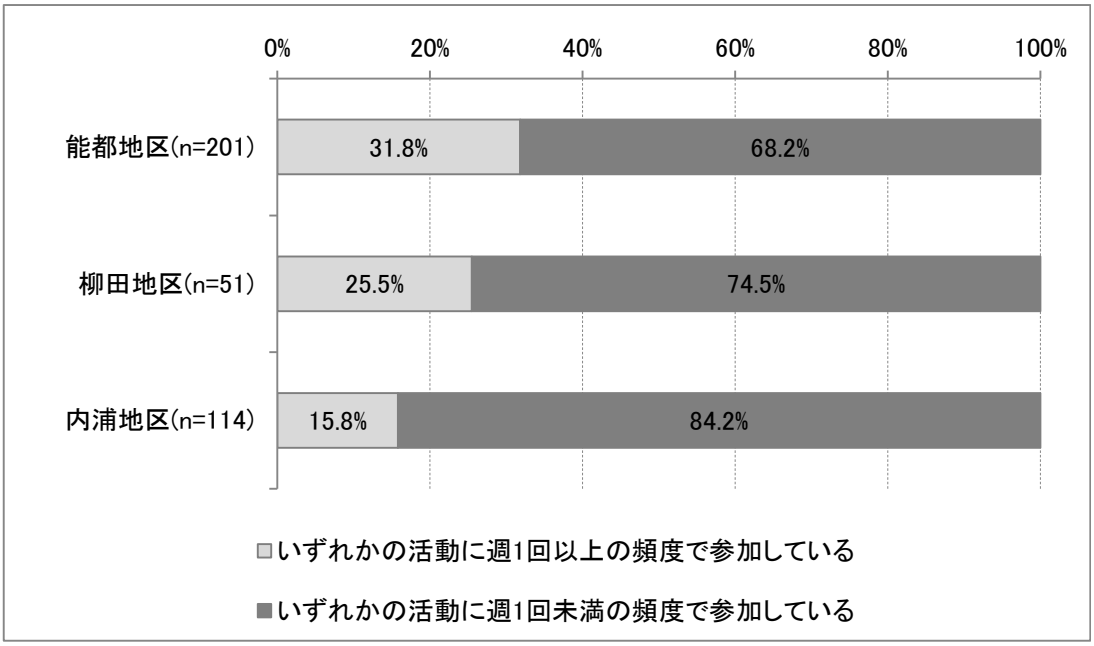
図表 6-8　日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9)　日常生活圏域別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 68.2%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 31.8%となっている。「柳田地区」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 74.5%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 25.5%となっている。「内浦地区」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 84.2%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 15.8%となっている。

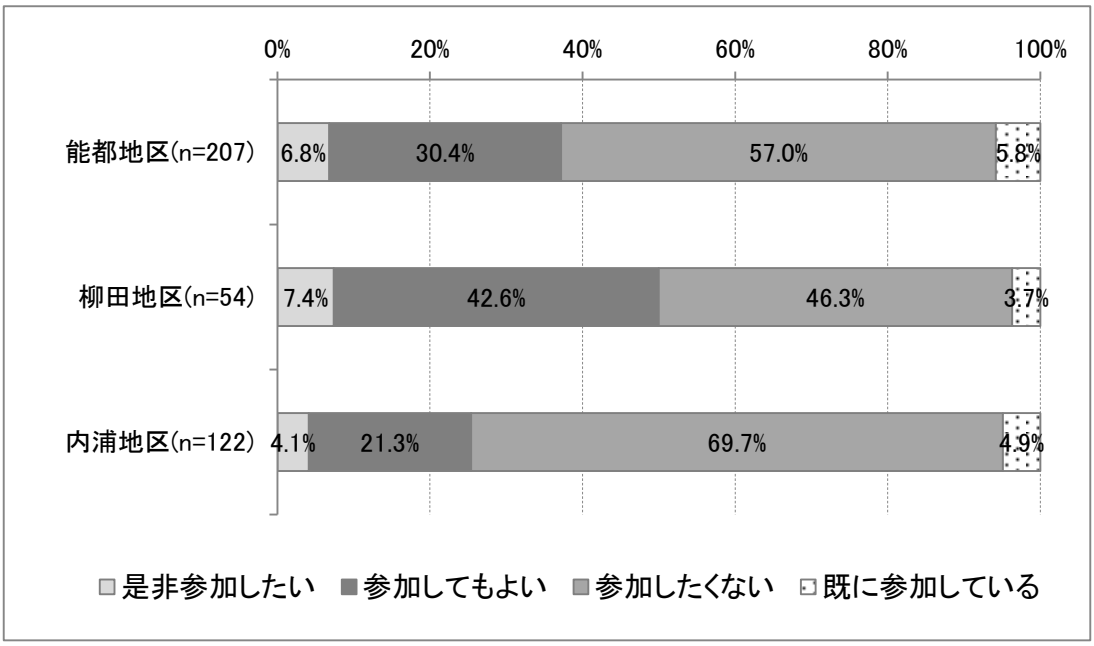
図表 6-9　日常生活圏域別・地域の活動への参加状況（単数回答）〈〉**



(10)　日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加したくない」が 57.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 30.4%、「是非参加したい」が 6.8%となっている。「柳田地区」では「参加したくない」が 46.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 42.6%、「是非参加したい」が 7.4%となっている。「内浦地区」では「参加したくない」が 69.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 21.3%、「既に参加している」が 4.9%となっている。

図表 6-10　日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）<+>

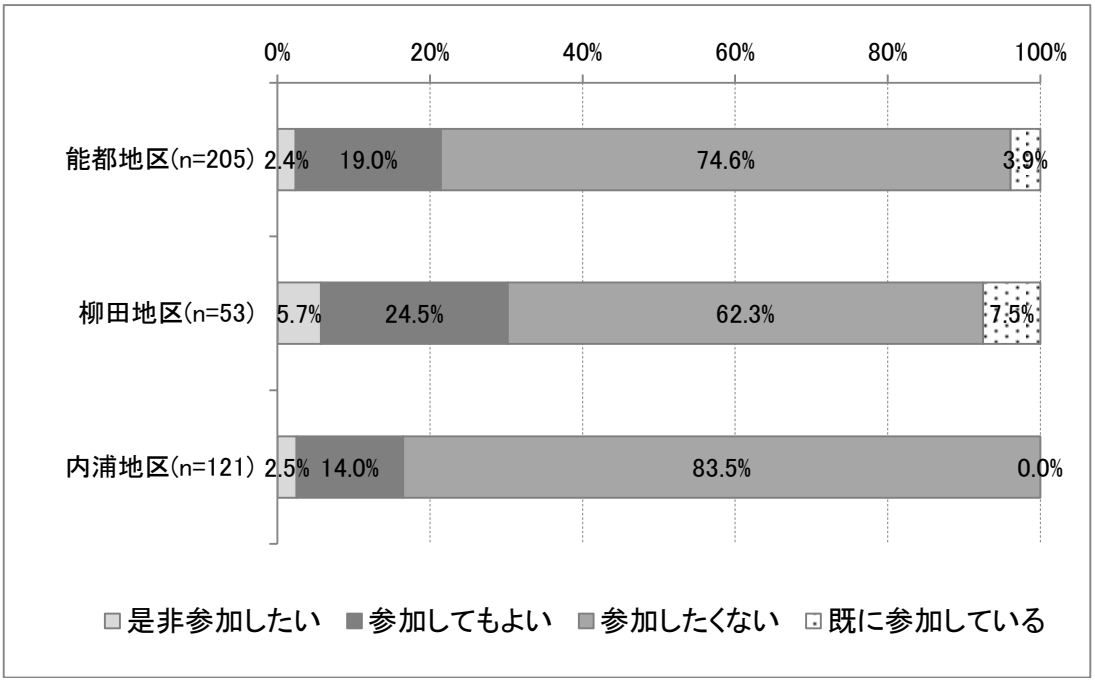


(11)　日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）とし

て参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「参加したくない」が 74.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 19.0%、「既に参加している」が 3.9%となっている。「柳田地区」では「参加したくない」が 62.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 24.5%、「既に参加している」が 7.5%となっている。「内浦地区」では「参加したくない」が 83.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 14.0%、「是非参加したい」が 2.5%となっている。

図表 6-11　日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）〈*〉

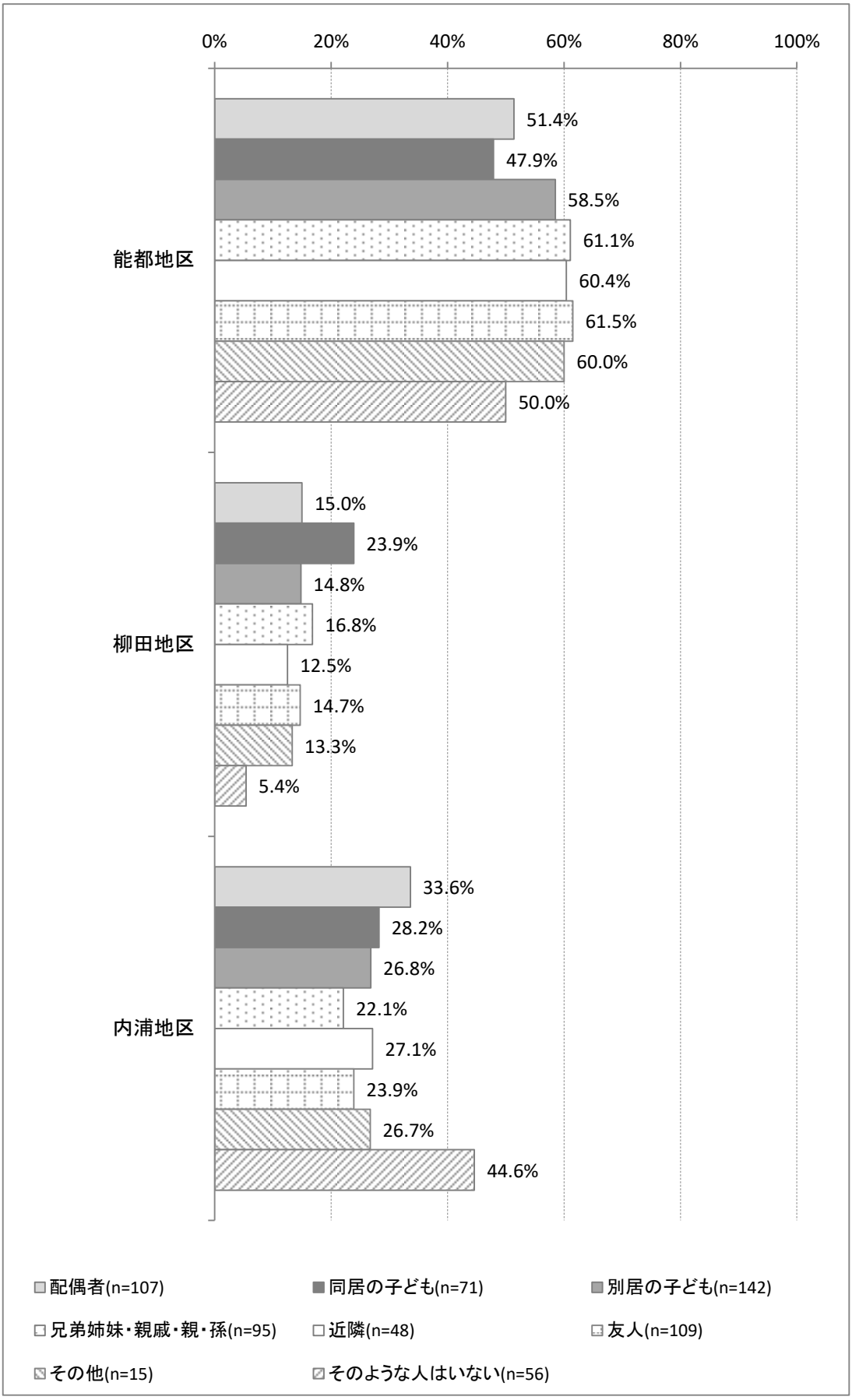


1.7 たすけあいについて

(1) 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

日常生活圏域を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「能都地区」が 51.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 33.6%、「柳田地区」が 15.0%となっている。「同居の子ども」では「能都地区」が 47.9%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 28.2%、「柳田地区」が 23.9%となっている。「別居の子ども」では「能都地区」が 58.5%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.8%、「柳田地区」が 14.8%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「能都地区」が 61.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 22.1%、「柳田地区」が 16.8%となっている。「近隣」では「能都地区」が 60.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 27.1%、「柳田地区」が 12.5%となっている。「友人」では「能都地区」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 23.9%、「柳田地区」が 14.7%となっている。「その他」では「能都地区」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.7%、「柳田地区」が 13.3%となっている。「そのような人はいない」では「能都地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 44.6%、「柳田地区」が 5.4%となっている。

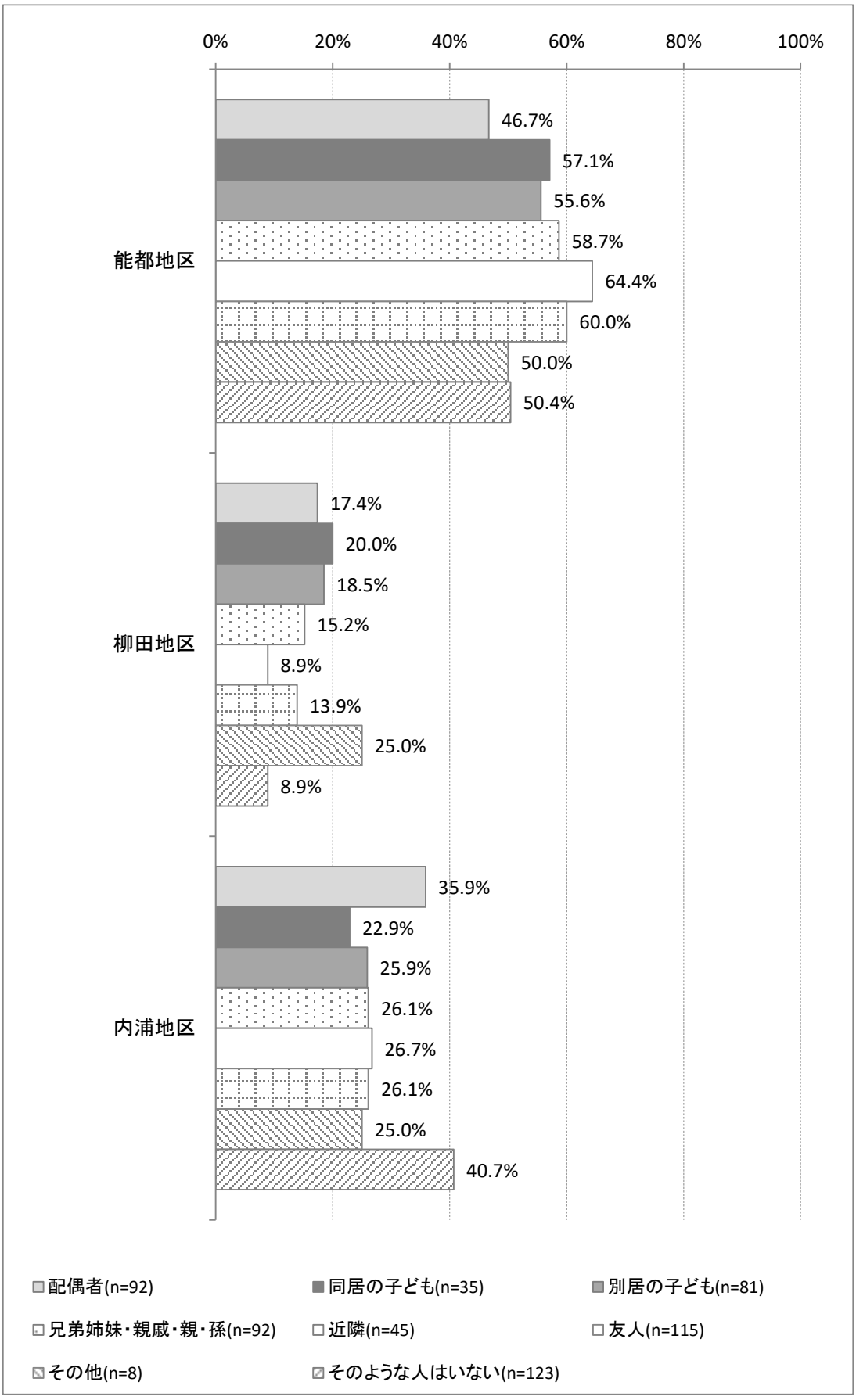
図表 7-1　日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
51.4%
47.9%
58.5%
61.1%
60.4%
61.5%
60.0%
50.0%
柳田地区
15.0%
23.9%
14.8%
16.8%
12.5%
14.7%
13.3%
5.4%
内浦地区
33.6%
28.2%
26.8%
22.1%
27.1%
23.9%
26.7%
44.6%
配偶者(n=107)
同居の子ども(n=71)
別居の子ども(n=142)
兄弟姉妹・親戚・親・孫(n=95)
近隣(n=48)
友人(n=109)
その他(n=15)
そのような人はいない(n=56)

(2) 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

日常生活圏域を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「能都地区」が 46.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 35.9%、「柳田地区」が 17.4%となっている。「同居の子ども」では「能都地区」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 22.9%、「柳田地区」が 20.0%となっている。「別居の子ども」では「能都地区」が 55.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.9%、「柳田地区」が 18.5%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「能都地区」が 58.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.1%、「柳田地区」が 15.2%となっている。「近隣」では「能都地区」が 64.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.7%、「柳田地区」が 8.9%となっている。「友人」では「能都地区」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.1%、「柳田地区」が 13.9%となっている。「その他」では「能都地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 25.0%となっている。「そのような人はいない」では「能都地区」が 50.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 40.7%、「柳田地区」が 8.9%となっている。

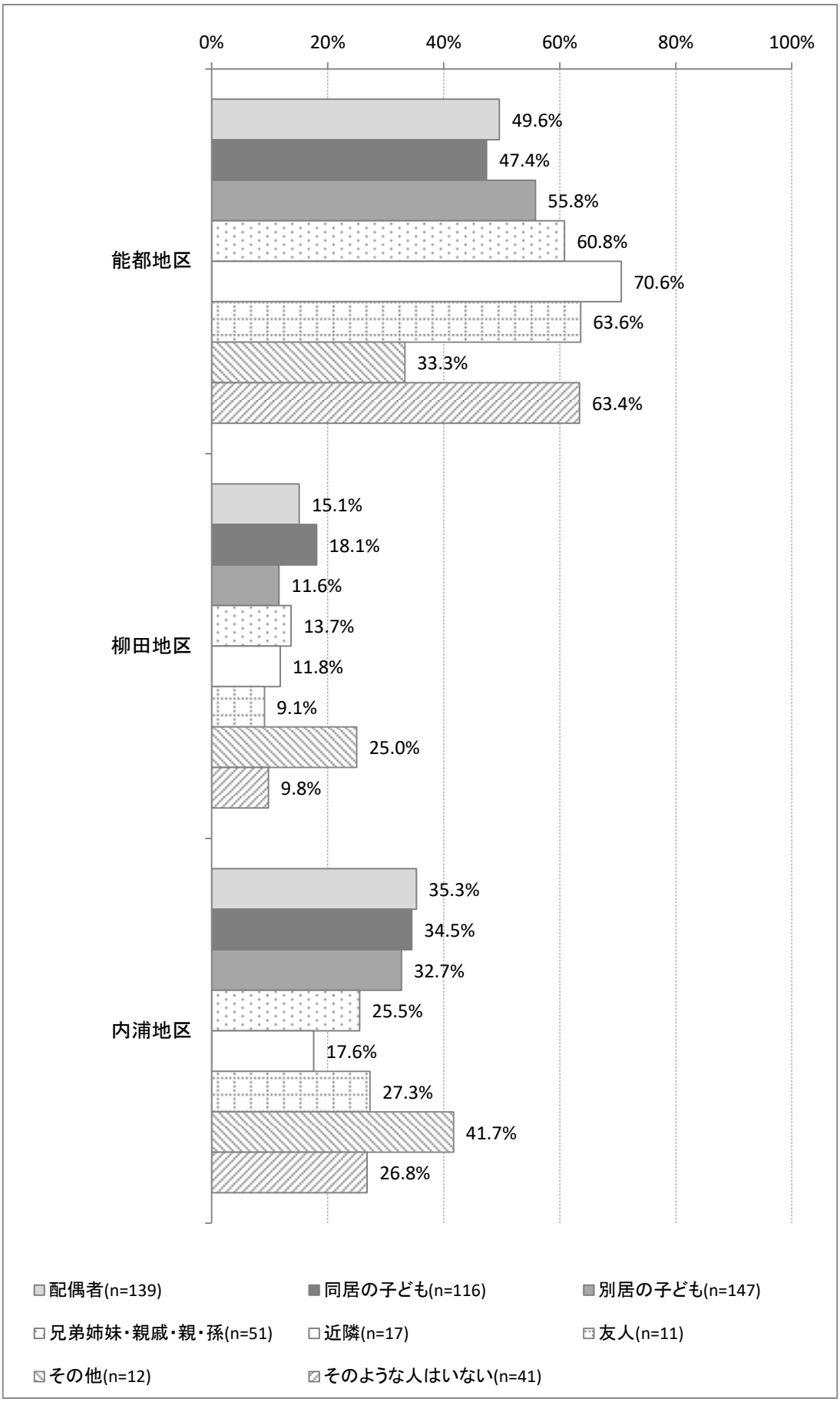
図表 7-2　日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
46.7%
57.1%
55.6%
58.7%
64.4%
60.0%
50.0%
50.4%
柳田地区
17.4%
20.0%
18.5%
15.2%
8.9%
13.9%
25.0%
8.9%
内浦地区
35.9%
22.9%
25.9%
26.1%
26.7%
26.1%
25.0%
40.7%
配偶者(n=92)
同居の子ども(n=35)
別居の子ども(n=81)
兄弟姉妹・親戚・親・孫(n=92)
近隣(n=45)
友人(n=115)
その他(n=8)
そのような人はいない(n=123)

(3) 日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

日常生活圏域を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「能都地区」が 49.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 35.3%、「柳田地区」が 15.1%となっている。「同居の子ども」では「能都地区」が 47.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 34.5%、「柳田地区」が 18.1%となっている。「別居の子ども」では「能都地区」が 55.8%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 32.7%、「柳田地区」が 11.6%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「能都地区」が 60.8%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.5%、「柳田地区」が 13.7%となっている。「近隣」では「能都地区」が 70.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 17.6%、「柳田地区」が 11.8%となっている。「友人」では「能都地区」が 63.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 27.3%、「柳田地区」が 9.1%となっている。「その他」では「内浦地区」が 41.7%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 33.3%、「柳田地区」が 25.0%となっている。「そのような人はいない」では「能都地区」が 63.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.8%、「柳田地区」が 9.8%となっている。

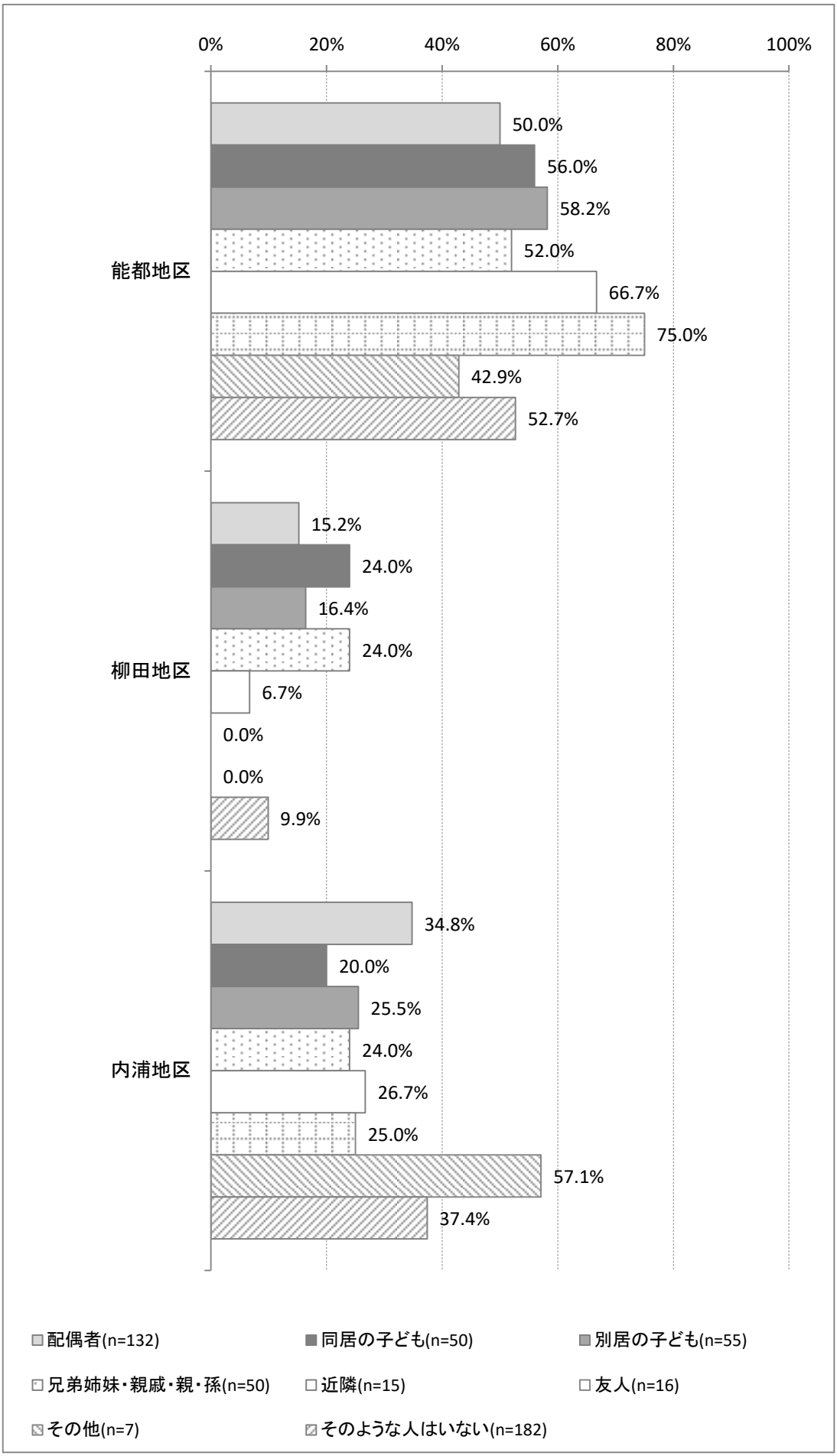
図表 7-3　日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
49.6%
47.4%
55.8%
60.8%
70.6%
63.6%
33.3%
63.4%
柳田地区
15.1%
18.1%
11.6%
13.7%
11.8%
9.1%
25.0%
9.8%
内浦地区
35.3%
34.5%
32.7%
25.5%
17.6%
27.3%
41.7%
26.8%
配偶者(n=139)
同居の子ども(n=116)
別居の子ども(n=147)
兄弟姉妹・親戚・親・孫(n=51)
近隣(n=17)
友人(n=11)
その他(n=12)
そのような人はいない(n=41)

(4) 日常生活圏域別・看病や世話をしてあげる人

日常生活圏域を看病や世話をしてあげる人別にみると、「配偶者」では「能都地区」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が34.8%、「柳田地区」が15.2%となっている。「同居の子ども」では「能都地区」が56.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が24.0%、「内浦地区」が20.0%となっている。「別居の子ども」では「能都地区」が58.2%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が25.5%、「柳田地区」が16.4%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「能都地区」が52.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が24.0%となっている。「近隣」では「能都地区」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が26.7%、「柳田地区」が6.7%となっている。「友人」では「能都地区」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が25.0%、「柳田地区」が0.0%となっている。「その他」では「内浦地区」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が42.9%、「柳田地区」が0.0%となっている。「そのような人はいない」では「能都地区」が52.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が37.4%、「柳田地区」が9.9%となっている。

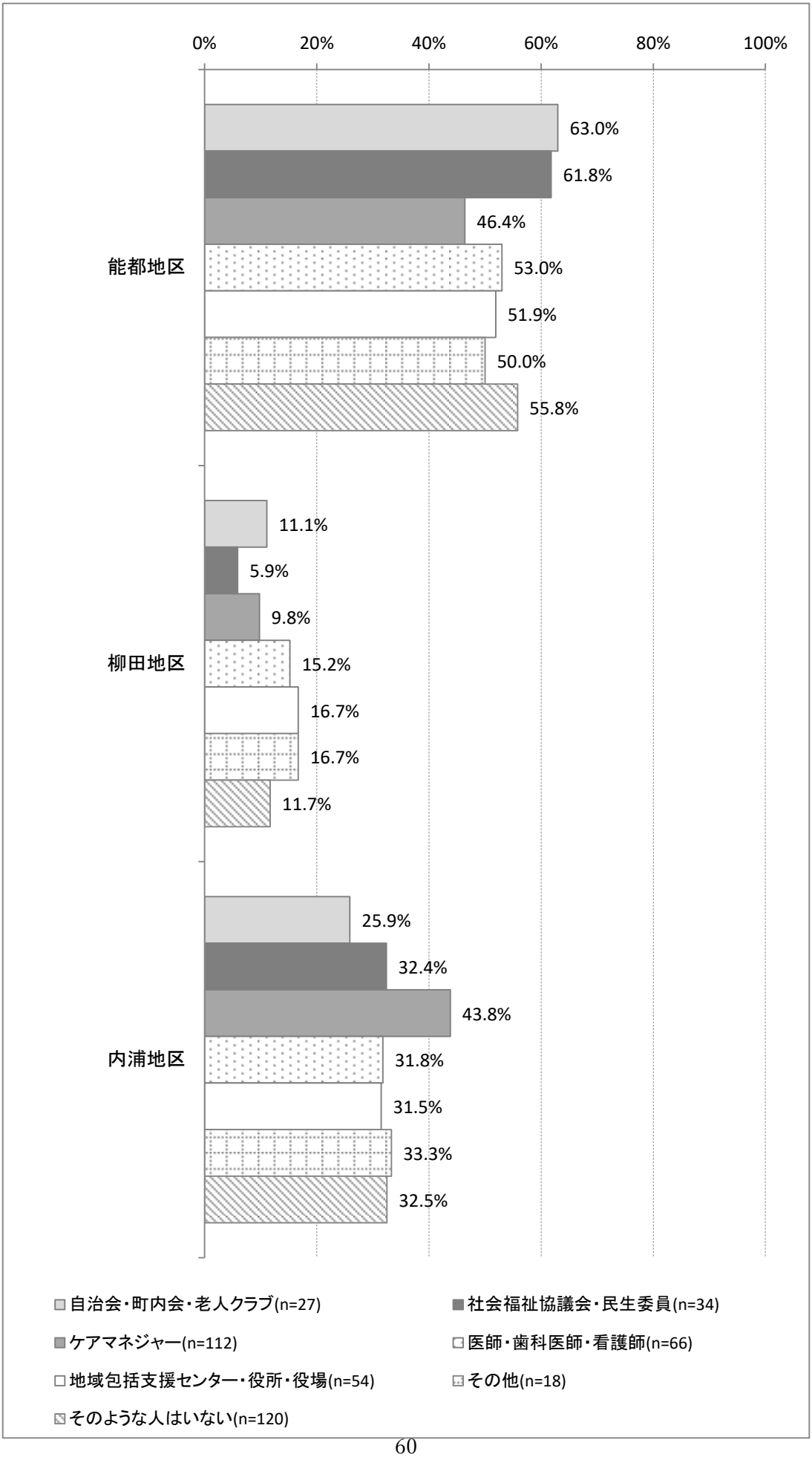
図表 7-4　日常生活圏域別・看病や世話をしてあげる人（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
50.0%
56.0%
58.2%
52.0%
66.7%
75.0%
42.9%
52.7%
柳田地区
15.2%
24.0%
16.4%
24.0%
6.7%
0.0%
0.0%
9.9%
内浦地区
34.8%
20.0%
25.5%
24.0%
26.7%
25.0%
57.1%
37.4%
配偶者(n=132)
同居の子ども(n=50)
別居の子ども(n=55)
兄弟姉妹・親戚・親・孫(n=50)
近隣(n=15)
友人(n=16)
その他(n=7)
そのような人はいない(n=182)

(5)　日常生活圏域別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

日常生活圏域を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「能都地区」が 63.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.9%、「柳田地区」が 11.1%となっている。「社会福祉協議会・民生委員」では「能都地区」が 61.8%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 32.4%、「柳田地区」が 5.9%となっている。「ケアマネジャー」では「能都地区」が 46.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 43.8%、「柳田地区」が 9.8%となっている。「医師・歯科医師・看護師」では「能都地区」が 53.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 31.8%、「柳田地区」が 15.2%となっている。「地域包括支援センター・役所・役場」では「能都地区」が 51.9%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 31.5%、「柳田地区」が 16.7%となっている。「その他」では「能都地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 33.3%、「柳田地区」が 16.7%となっている。「そのような人はいない」では「能都地区」が 55.8%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 32.5%、「柳田地区」が 11.7%となっている。

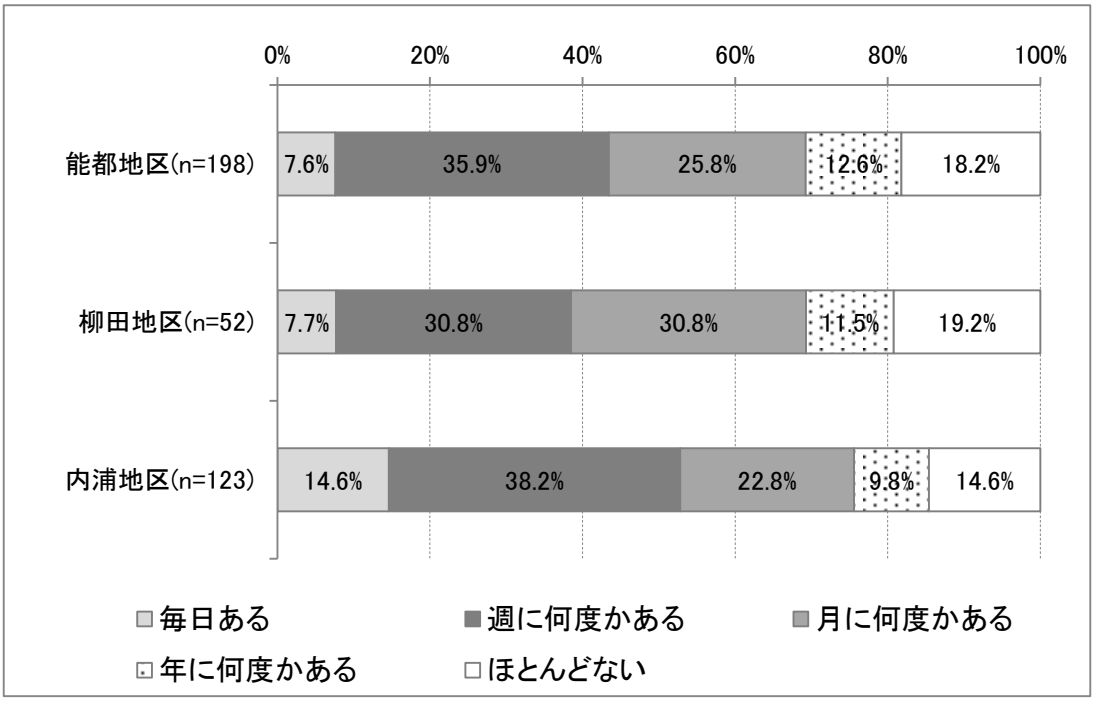
図表 7-5　★日常生活圏域別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
63.0%
61.8%
46.4%
53.0%
51.9%
50.0%
55.8%
柳田地区
11.1%
5.9%
9.8%
15.2%
16.7%
16.7%
11.7%
内浦地区
25.9%
32.4%
43.8%
31.8%
31.5%
33.3%
32.5%
自治会・町内会・老人クラブ(n=27)
社会福祉協議会・民生委員(n=34)
ケアマネジャー(n=112)
医師・歯科医師・看護師(n=66)
地域包括支援センター・役所・役場(n=54)
その他(n=18)
そのような人はいない(n=120)

(6)　日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「週に何度かある」が 35.9%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 25.8%、「ほとんどない」が 18.2%となっている。「柳田地区」では「週に何度かある」、「月に何度かある」が 30.8%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が 19.2%、「年に何度かある」が 11.5%となっている。「内浦地区」では「週に何度かある」が 38.2%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 22.8%、「毎日ある」、「ほとんどない」が 14.6%となっている。

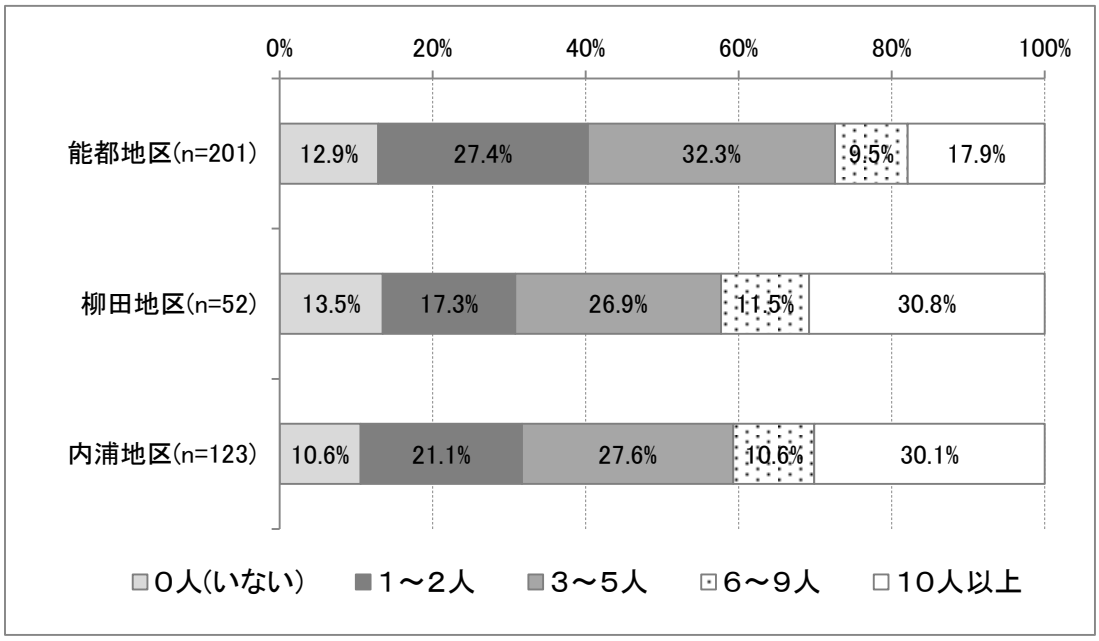
図表 7-6　★日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度（複数回答）



(7)　日常生活圏域別・この１か月間に会った友人・知人の人数

この１か月間に会った友人・知人の人数を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「３～５人」が 32.3%ともっとも割合が高く、次いで「１～２人」が 27.4%、「１０人以上」が 17.9%となっている。「柳田地区」では「１０人以上」が 30.8%ともっとも割合が高く、次いで「３～５人」が 26.9%、「１～２人」が 17.3%となっている。「内浦地区」では「１０人以上」が 30.1%ともっとも割合が高く、次いで「３～５人」が 27.6%、「１～２人」が 21.1%となっている。

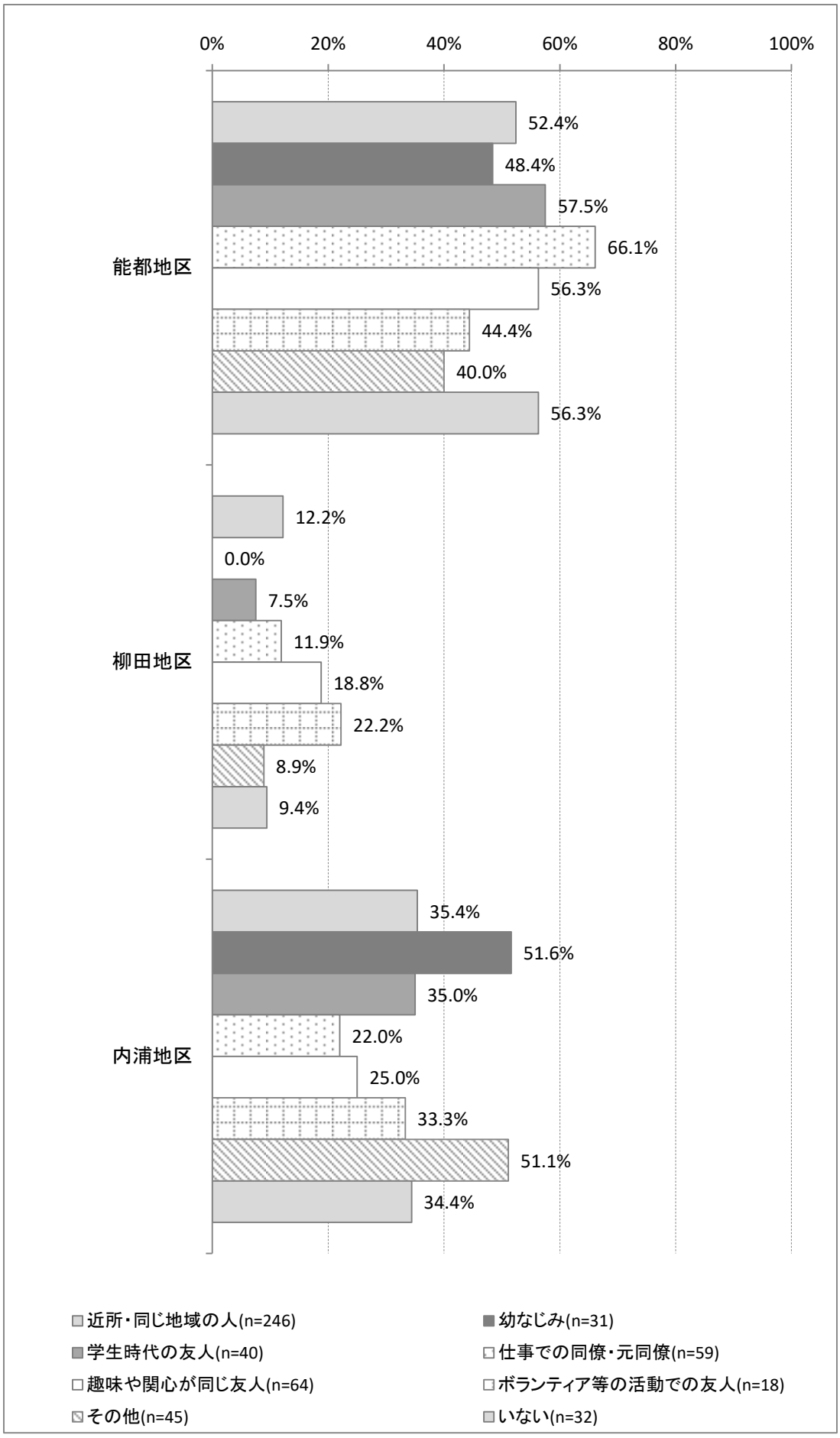
図表 7-7　★日常生活圏域別・この１か月間に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8)　日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係

日常生活圏域をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「能都地区」が 52.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 35.4%、「柳田地区」が 12.2%となっている。「幼なじみ」では「内浦地区」が 51.6%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 48.4%、「柳田地区」が 0.0%となっている。「学生時代の友人」では「能都地区」が 57.5%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 35.0%、「柳田地区」が 7.5%となっている。「仕事での同僚・元同僚」では「能都地区」が 66.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 22.0%、「柳田地区」が 11.9%となっている。「趣味や関心が同じ友人」では「能都地区」が 56.3%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.0%、「柳田地区」が 18.8%となっている。「ボランティア等の活動での友人」では「能都地区」が 44.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 33.3%、「柳田地区」が 22.2%となっている。「その他」では「内浦地区」が 51.1%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 40.0%、「柳田地区」が 8.9%となっている。「いない」では「能都地区」が 56.3%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 34.4%、「柳田地区」が 9.4%となっている。

図表 7-8　★日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）

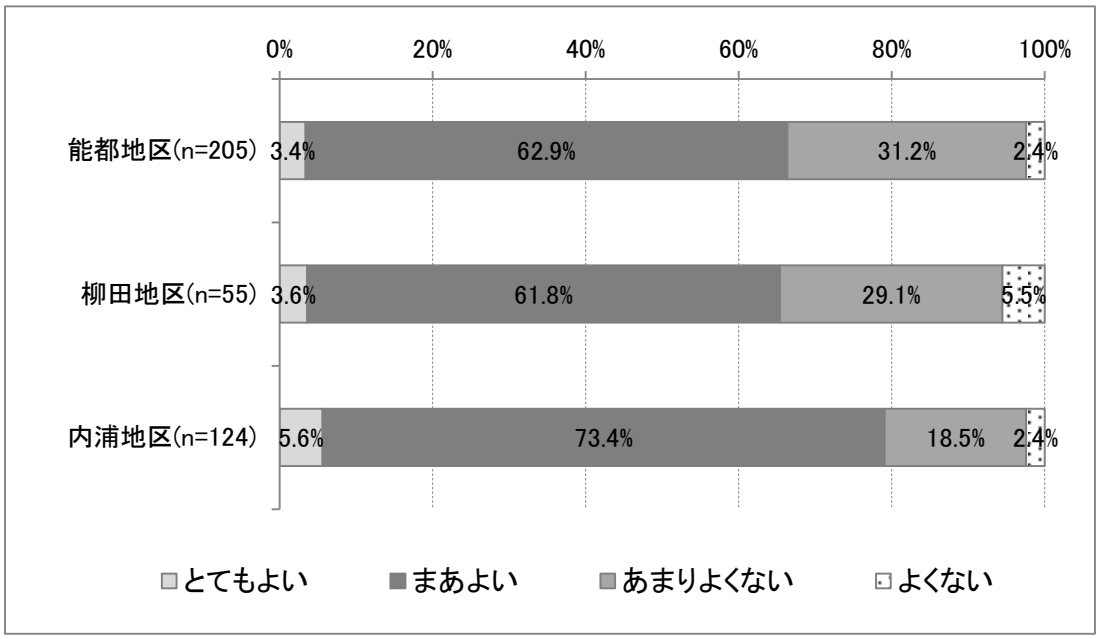

0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
52.4%
48.4%
57.5%
66.1%
56.3%
44.4%
40.0%
56.3%
柳田地区
12.2%
0.0%
7.5%
11.9%
18.8%
22.2%
8.9%
9.4%
内浦地区
35.4%
51.6%
35.0%
22.0%
25.0%
33.3%
51.1%
34.4%
近所・同じ地域の人(n=246)
幼なじみ(n=31)
学生時代の友人(n=40)
仕事での同僚・元同僚(n=59)
趣味や関心が同じ友人(n=64)
ボランティア等の活動での友人(n=18)
その他(n=45)
いない(n=32)

1.8 健康について

(1) 日常生活圏域別・現在の健康感

現在の健康感を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「まあよい」が 62.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 31.2%、「とてもよい」が 3.4%となっている。「柳田地区」では「まあよい」が 61.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 29.1%、「よくない」が 5.5%となっている。「内浦地区」では「まあよい」が 73.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 18.5%、「とてもよい」が 5.6%となっている。

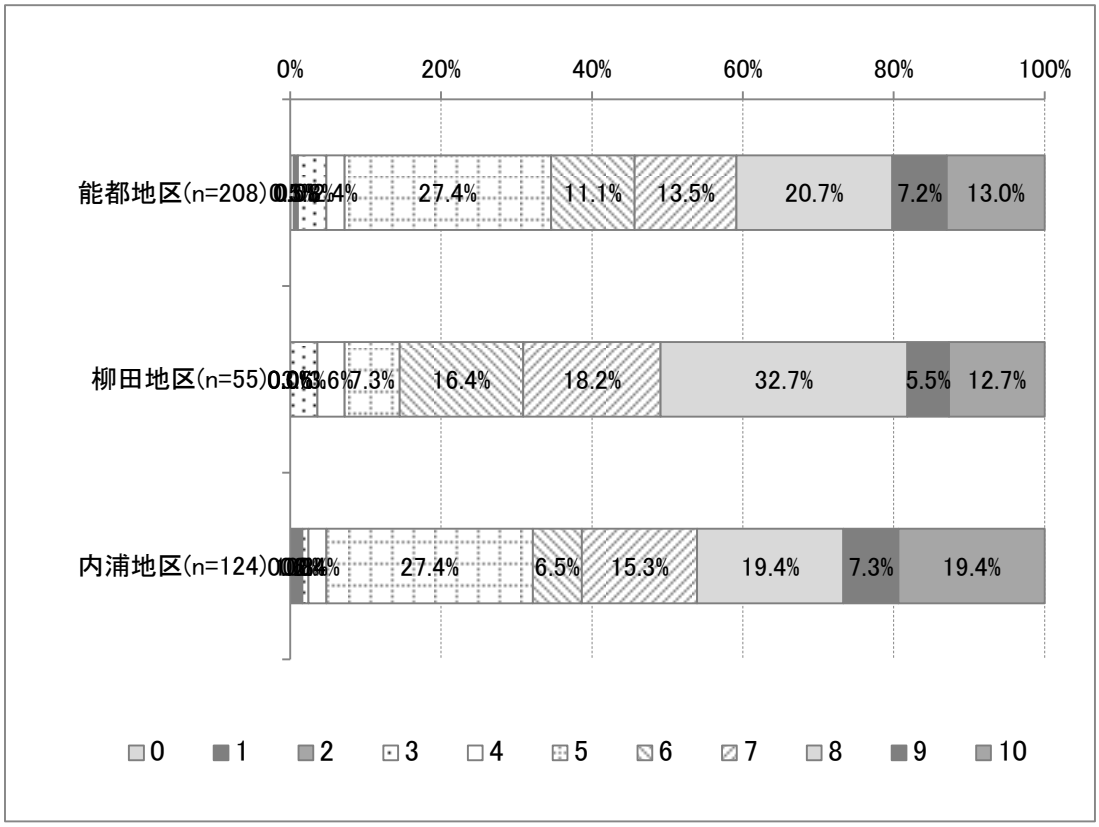
図表 8-1　日常生活圏域別・現在の健康感（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・現在の幸福感

現在の幸福感を日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「5」が 27.4%ともっとも割合が高く、次いで「8」が 20.7%、「7」が 13.5%となっている。「柳田地区」では「8」が 32.7%ともっとも割合が高く、次いで「7」が 18.2%、「6」が 16.4%となっている。「内浦地区」では「5」が 27.4%ともっとも割合が高く、次いで「8」、「10」が 19.4%、「7」が 15.3%となっている。

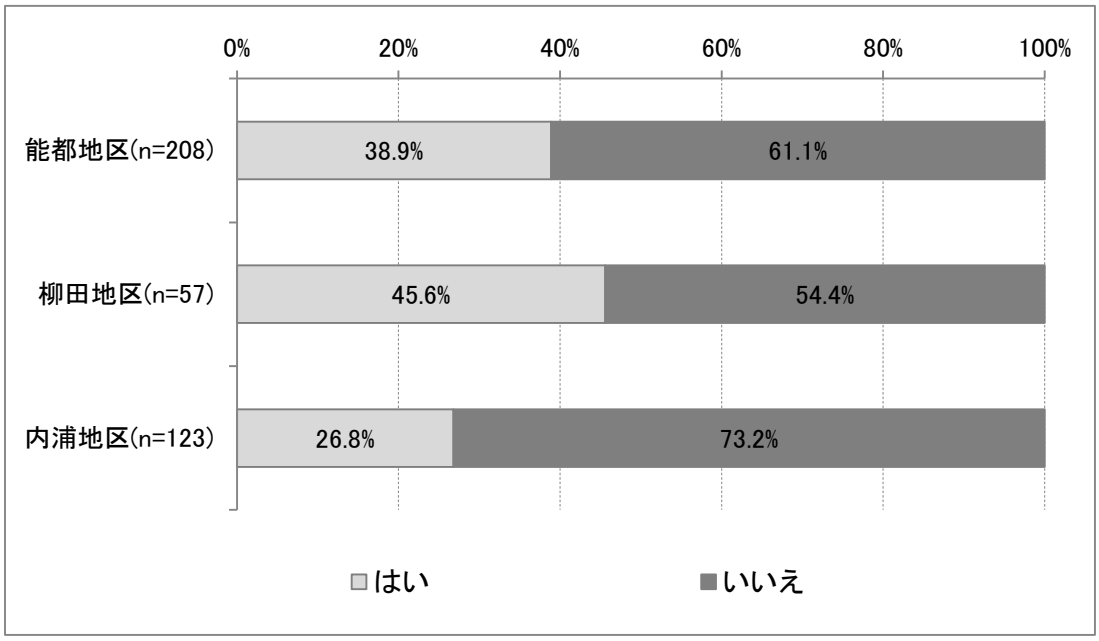
図表 8-2　日常生活圏域別・現在の幸福感（単数回答）



(3)　日常生活圏域別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 61.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.9%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 54.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 45.6%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 73.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.8%となっている。

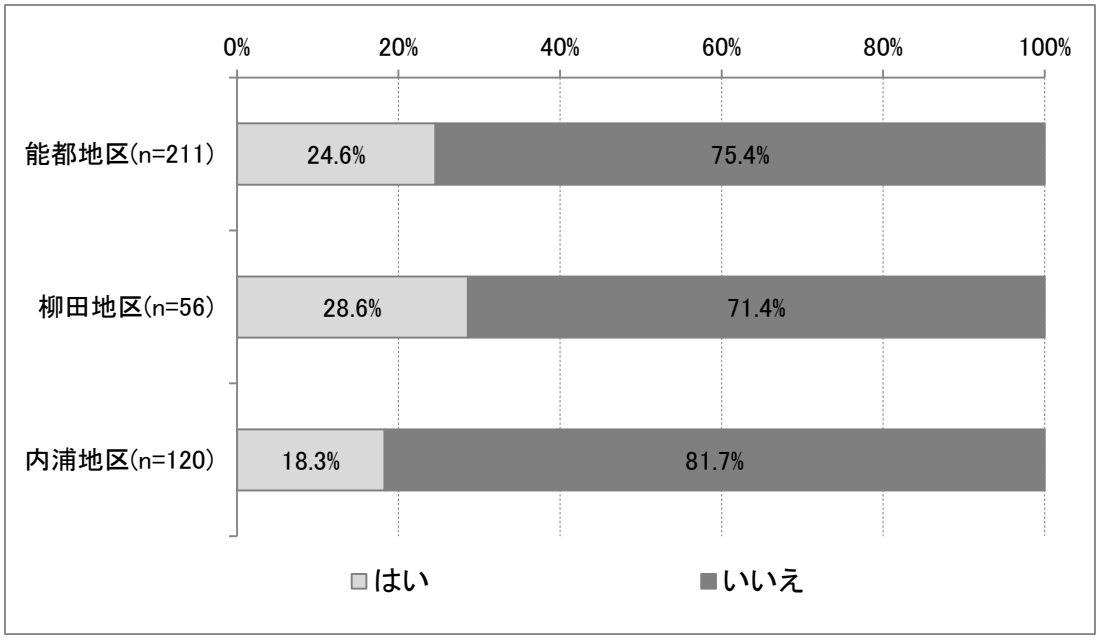
図表 8-3　日常生活圏域別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）



(4)　日常生活圏域別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 75.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 24.6%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.6%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 81.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 18.3%となっている。

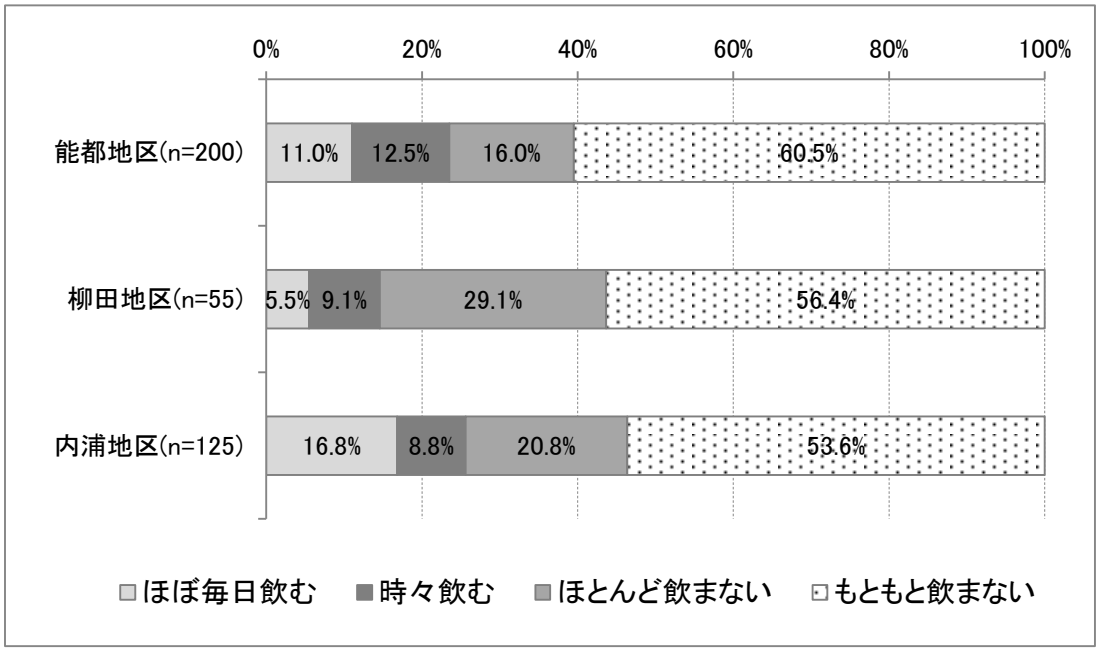
図表 8-4　日常生活圏域別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5)　日常生活圏域別・お酒は飲むか

お酒は飲むかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「もともと飲まない」が60.5%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が16.0%、「時々飲む」が12.5%となっている。「柳田地区」では「もともと飲まない」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が29.1%、「時々飲む」が9.1%となっている。「内浦地区」では「もともと飲まない」が53.6%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が20.8%、「ほぼ毎日飲む」が16.8%となっている。

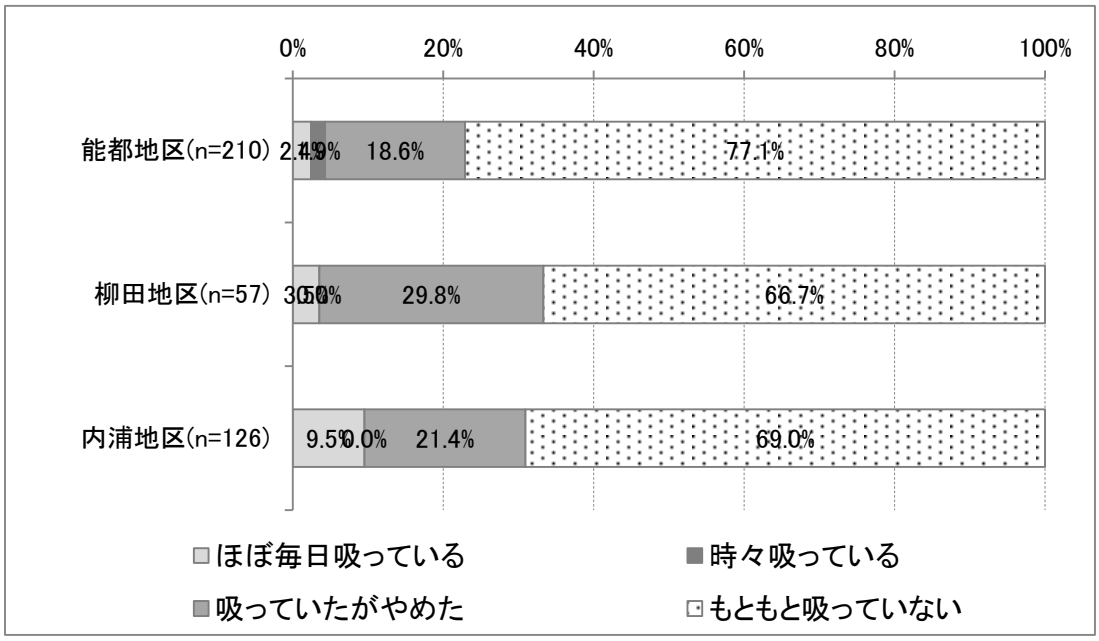
図表 8-5　★日常生活圏域別・お酒は飲むか（単数回答）



(6)　日常生活圏域別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「もともと吸っていない」が77.1%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が18.6%、「ほぼ毎日吸っている」が2.4%となっている。「柳田地区」では「もともと吸っていない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が29.8%、「ほぼ毎日吸っている」が3.5%となっている。「内浦地区」では「もともと吸っていない」が69.0%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が21.4%、「ほぼ毎日吸っている」が9.5%となっている。

図表 8-6　日常生活圏域別・タバコは吸っているか（単数回答）

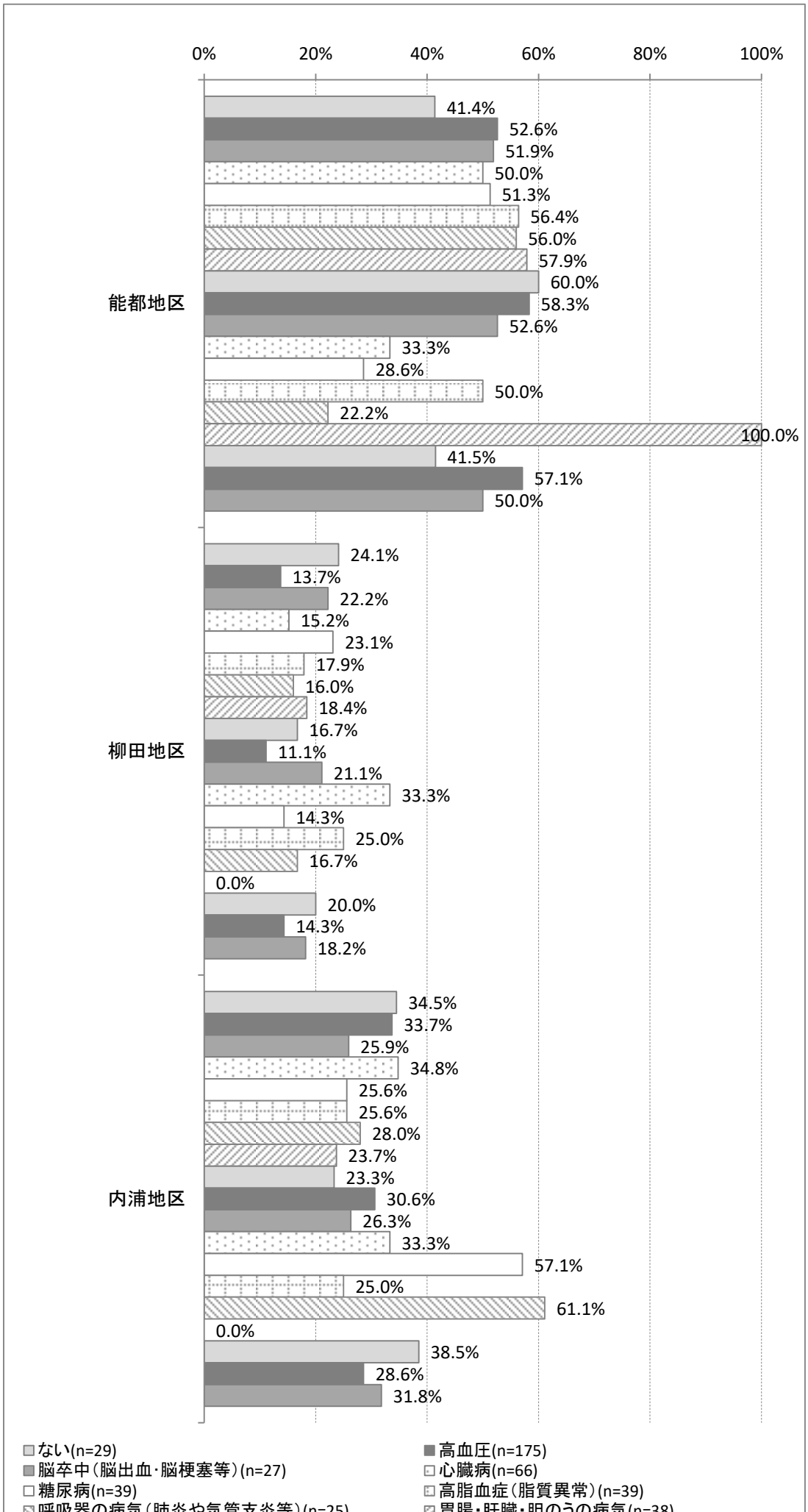


(7) 日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無

日常生活圏域を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「能都地区」が 41.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 34.5%、「柳田地区」が 24.1%となっている。「高血圧」では「能都地区」が 52.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 33.7%、「柳田地区」が 13.7%となっている。「脳卒中（脳出血･脳梗塞等)」では「能都地区」が 51.9%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.9%、「柳田地区」が 22.2%となっている。「心臓病」では「能都地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 34.8%、「柳田地区」が 15.2%となっている。「糖尿病」では「能都地区」が 51.3%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.6%、「柳田地区」が 23.1%となっている。「高脂血症（脂質異常)」では「能都地区」が 56.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 25.6%、「柳田地区」が 17.9%となっている。「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等)」では「能都地区」が 56.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 28.0%、「柳田地区」が 16.0%となっている。「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「能都地区」が 57.9%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 23.7%、「柳田地区」が 18.4%となっている。「腎臓・前立腺の病気」では「能都地区」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 23.3%、「柳田地区」が 16.7%となっている。「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等)」では「能都地区」が 58.3%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 30.6%、「柳田地区」が 11.1%となっている。「外傷（転倒・骨折等)」では「能都地区」が 52.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.3%、「柳田地区」が 21.1%となっている。「がん（悪性新生物)」では「能都地区」、「柳田地区」、「内浦地区」が 33.3%ともっとも割合が高くなっている。「血液・免疫の病気」では「内浦地区」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 28.6%、「柳田地区」が 14.3%となっている。「うつ病」では「能都地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 25.0%となっている。「認知症（アルツハイマー病等)」では「内浦地区」が 61.1%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 22.2%、「柳田地区」が 16.7%となっている。「パーキンソン

病」では「能都地区」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」、「内浦地区」が 0.0%となっている。「目の病気」では「能都地区」が 41.5%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 38.5%、「柳田地区」が 20.0%となっている。「耳の病気」では「能都地区」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 28.6%、「柳田地区」が 14.3%となっている。「その他」では「能都地区」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 31.8%、「柳田地区」が 18.2%となっている。

図表 8-7　日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）

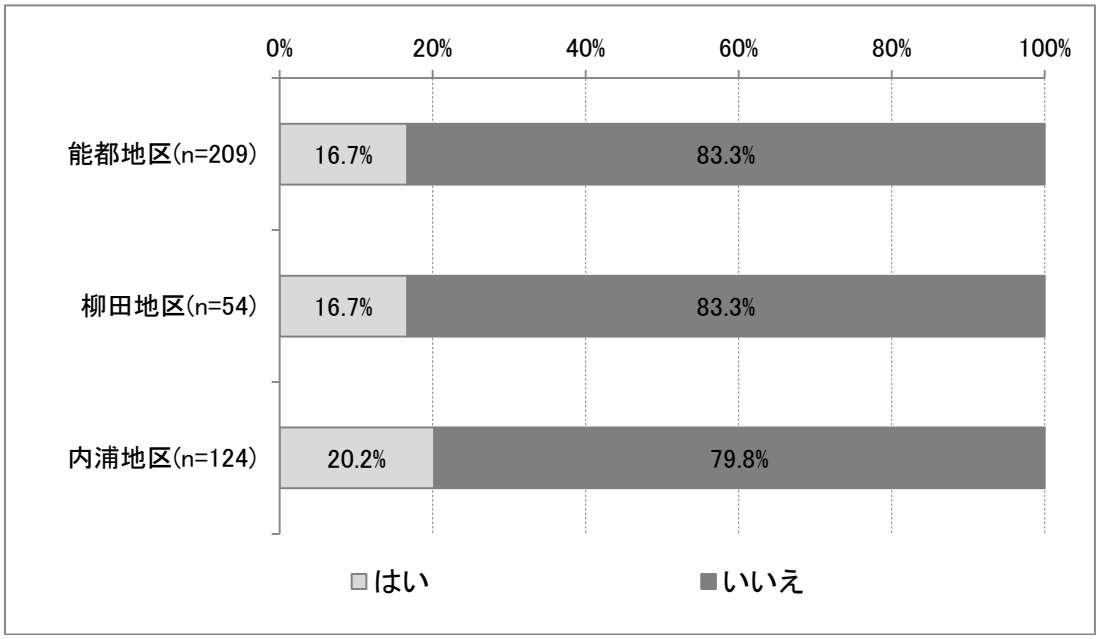

0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区
41.4%
52.6%
51.9%
50.0%
51.3%
56.4%
56.0%
57.9%
60.0%
58.3%
52.6%
33.3%
28.6%
50.0%
22.2%
100.0%
41.5%
57.1%
50.0%
柳田地区
24.1%
13.7%
22.2%
15.2%
23.1%
17.9%
16.0%
18.4%
16.7%
11.1%
21.1%
33.3%
14.3%
25.0%
16.7%
0.0%
20.0%
14.3%
18.2%
内浦地区
34.5%
33.7%
25.9%
34.8%
25.6%
25.6%
28.0%
23.7%
23.3%
30.6%
26.3%
33.3%
57.1%
25.0%
61.1%
0.0%
38.5%
28.6%
31.8%
ない(n=29)
脳卒中（脳出血･脳梗塞等）(n=27)
糖尿病(n=39)
高血圧(n=175)
心臓病(n=66)
高脂血症（脂質異常）(n=39)

1.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 83.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 16.7%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 83.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 16.7%となっている。「内浦地区」では「いいえ」が 79.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.2%となっている。

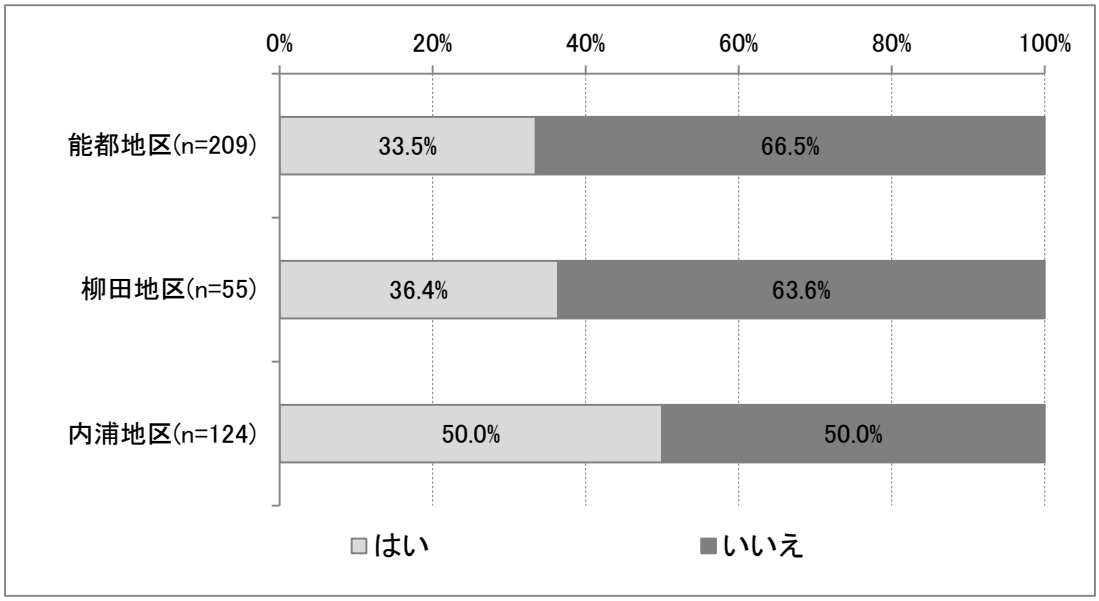
図表 9-1 日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを日常生活圏域別にみると、「能都地区」では「いいえ」が 66.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 33.5%となっている。「柳田地区」では「いいえ」が 63.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.4%となっている。「内浦地区」では「はい」、「いいえ」が 50.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 9-2 日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
能都地区(n=209)
33.5%
66.5%
柳田地区(n=55)
36.4%
63.6%
内浦地区(n=124)
50.0%
50.0%
はい
いいえ

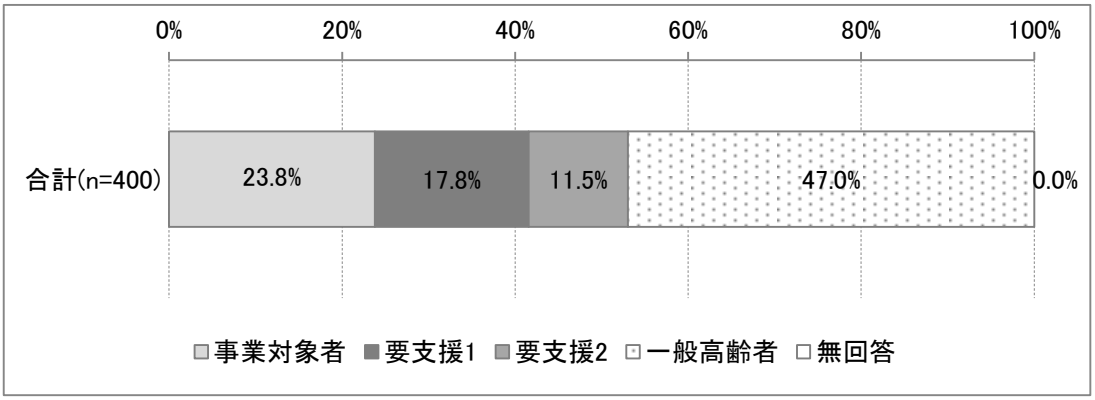
2 要支援（介護）認定の状況別集計

2.1 基礎集計

(1) 要支援（介護）認定の状況

「一般高齢者」の割合が最も高く 47.0%となっている。次いで、「事業対象者（23.8%)」、「要支援 1（17.8%)」となっている。

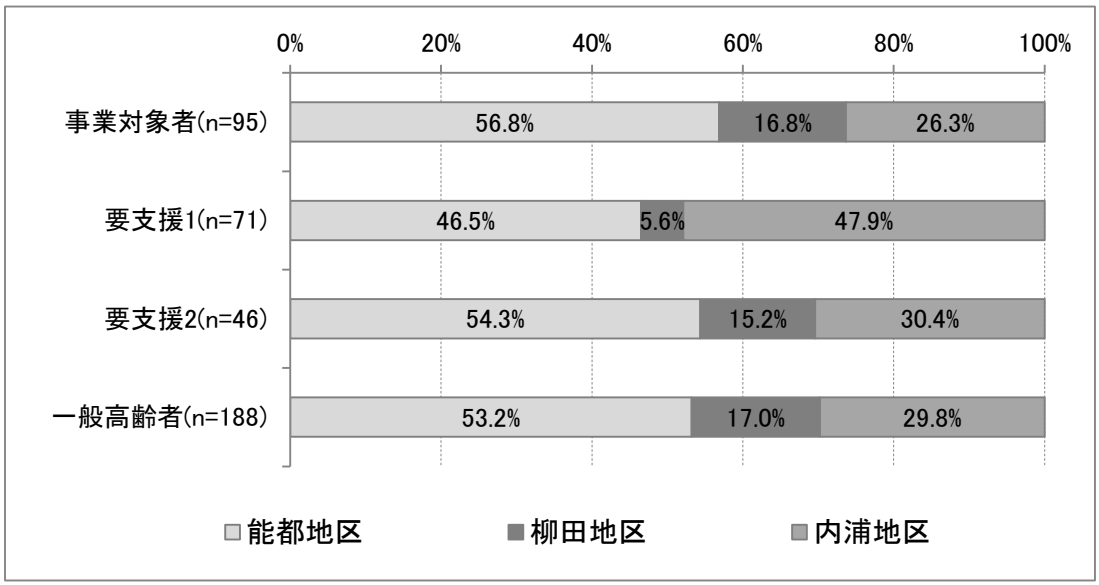
図表 10-1 要支援（介護）認定の状況（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域

日常生活圏域を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「能都地区」が 56.8%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 26.3%、「柳田地区」が 16.8%となっている。「要支援 1」では「内浦地区」が 47.9%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 46.5%、「柳田地区」が 5.6%となっている。「要支援 2」では「能都地区」が 54.3%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 30.4%、「柳田地区」が 15.2%となっている。「一般高齢者」では「能都地区」が 53.2%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 29.8%、「柳田地区」が 17.0%となっている。

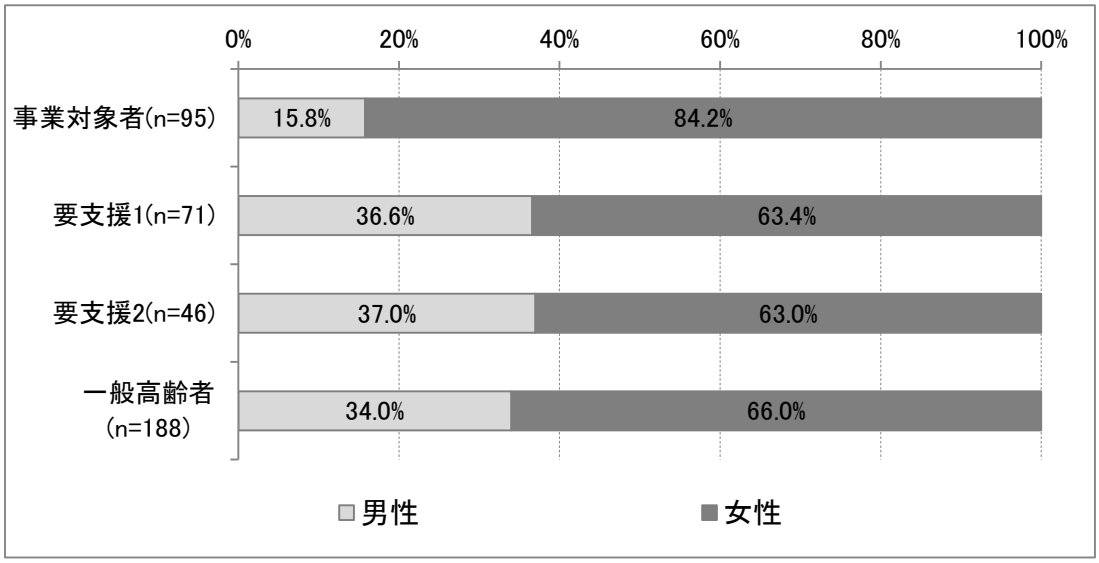
図表 10-2 要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・性別

性別を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「女性」が 84.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 15.8%となっている。「要支援 1」では「女性」が 63.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 36.6%となっている。「要支援 2」では「女性」が 63.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 37.0%となっている。「一般高齢者」では「女性」が 66.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 34.0%となっている。

図表 10-3　要支援（介護）認定の状況別・性別（単数回答）

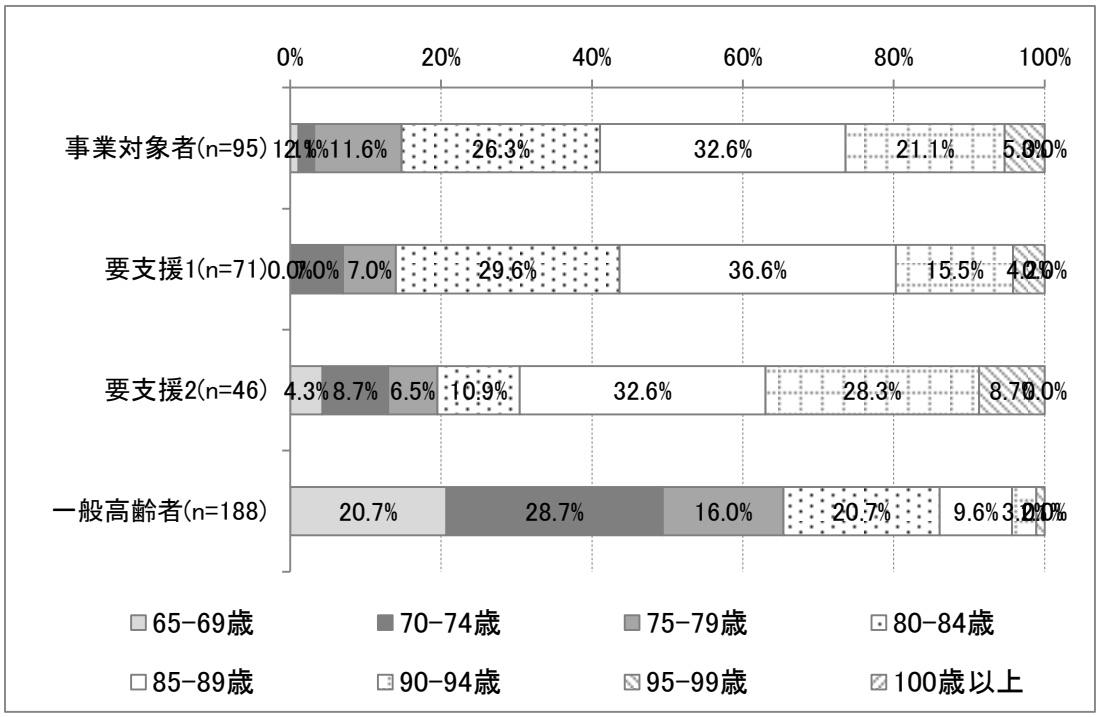


(4) 要支援（介護）認定の状況別・年齢

年齢を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「85-89 歳」が 32.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 26.3%、「90-94 歳」が 21.1%となっている。「要支援 1」では「85-89 歳」が 36.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 29.6%、「90-94 歳」が 15.5%となっている。「要支援 2」では「85-89 歳」が 32.6%ともっとも割合

が高く、次いで「90-94 歳」が 28.3%、「80-84 歳」が 10.9%となっている。「一般高齢者」では「70-74 歳」が 28.7%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「80-84 歳」が 20.7%、「75-79 歳」が 16.0%となっている。

図表 10-4　要支援（介護）認定の状況別・年齢（単数回答）

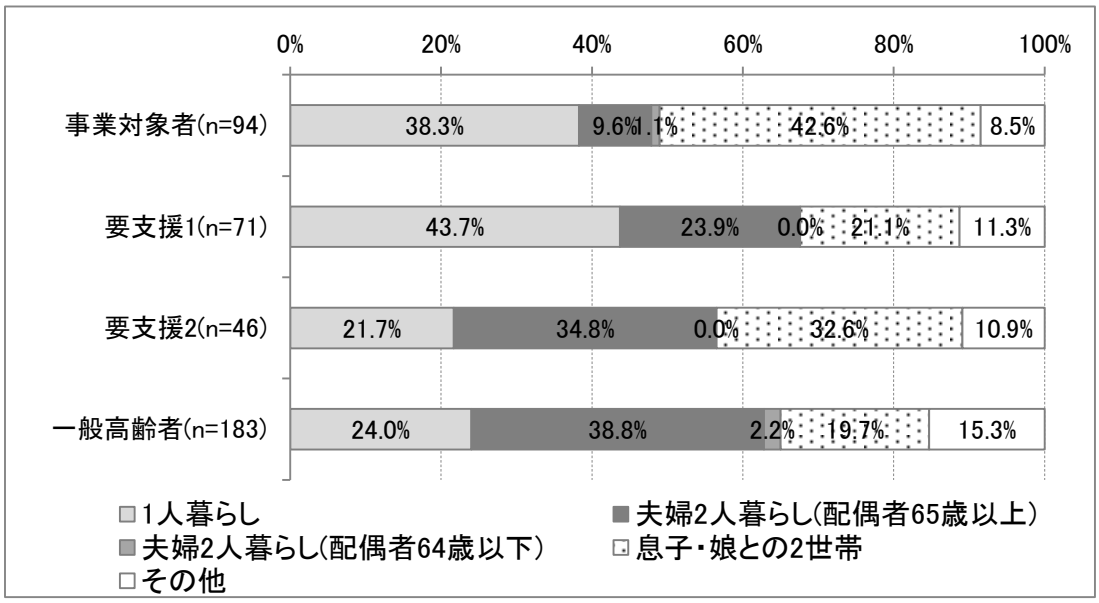


2.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・家族構成

家族構成を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「息子・娘との 2 世帯」が 42.6%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 38.3%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 9.6%となっている。「要支援 1」では「1 人暮らし」が 43.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 23.9%、「息子・娘との 2 世帯」が 21.1%となっている。「要支援 2」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 34.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 32.6%、「1 人暮らし」が 21.7%となっている。「一般高齢者」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 38.8%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 24.0%、「息子・娘との 2 世帯」が 19.7%となっている。

図表 11-1 要支援（介護）認定の状況別・家族構成（単数回答）

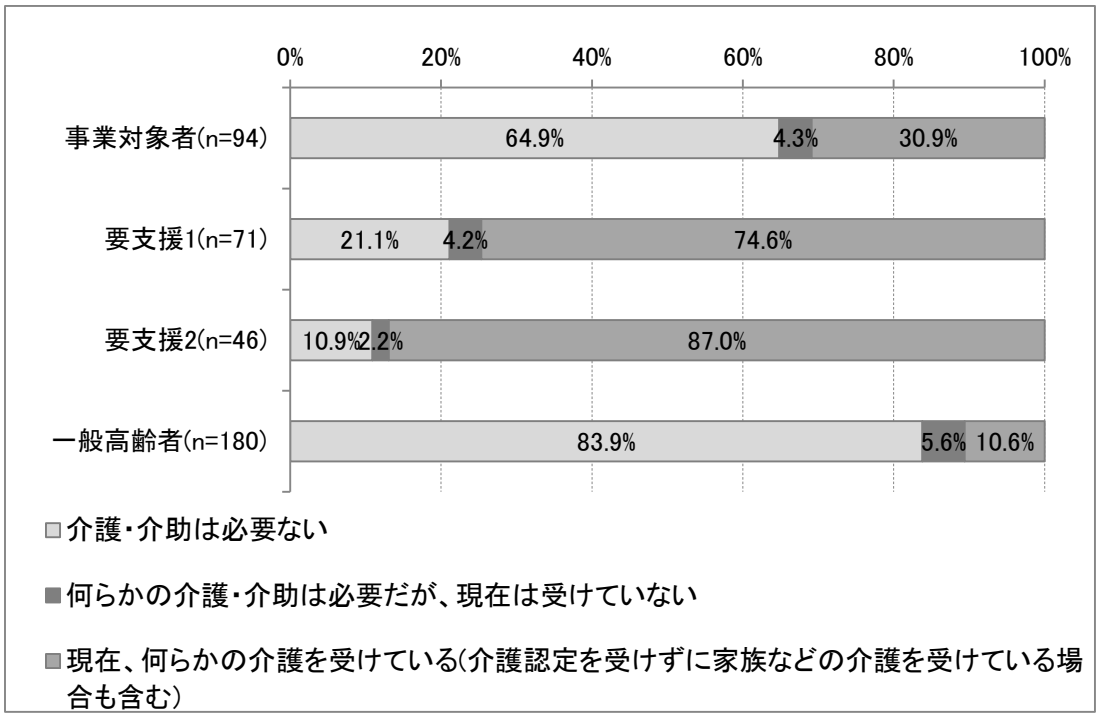


(2) 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「介護・介助は必要ない」が 64.9%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 30.9%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 4.3%となっている。「要支援 1」では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 74.6%ともっとも割合が高く、次いで「介護・介助は必要ない」が 21.1%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 4.2%となっている。「要支援 2」では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 87.0%ともっとも割合が高く、次いで「介護・介助は必要ない」が 10.9%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 2.2%となっている。「一般高齢

者」では「介護・介助は必要ない」が 83.9%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 10.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.6%となっている。

図表 11-2　要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性（単数回答）

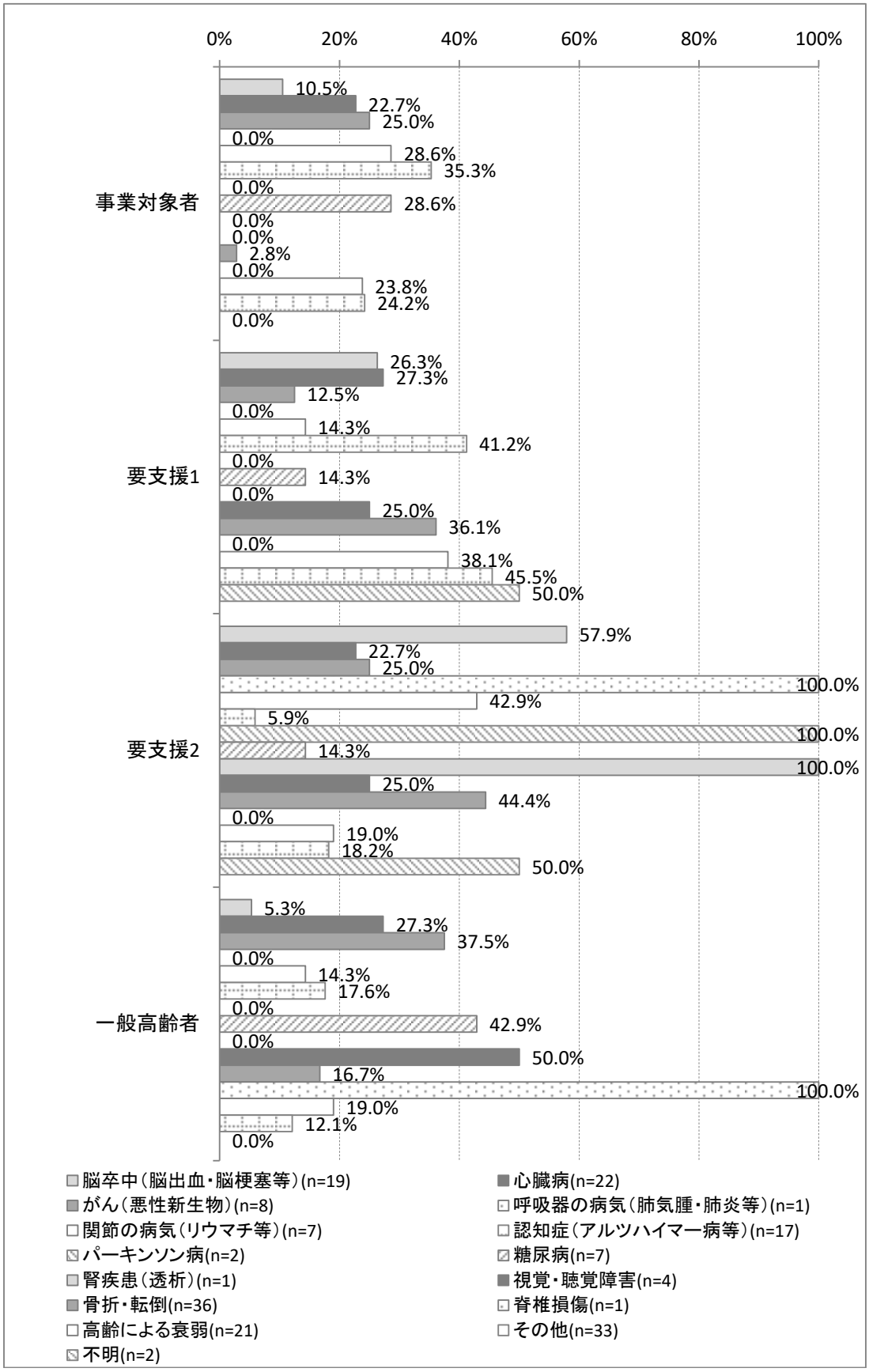


(3)　要支援（介護）認定の状況別・介護・介助が必要になった主な原因

要支援（介護）認定の状況を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「要支援 2」が 57.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 26.3%、「事業対象者」が 10.5%となっている。「心臓病」では「要支援 1」、「一般高齢者」が 27.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 2」が 22.7%となっている。「がん（悪性新生物）」では「一般高齢者」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 2」が 25.0%、「要支援 1」が 12.5%となっている。「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」では「要支援 2」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」、「一般高齢者」が 0.0%となっている。「関節の病気（リウマチ等）」では「要支援 2」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 28.6%、「要支援 1」、「一般高齢者」が 14.3%となっている。「認知症（アルツハイマー病等）」では「要支援 1」が 41.2%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 35.3%、「一般高齢者」が 17.6%となっている。「パーキンソン病」では「要支援 2」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」、「一般高齢者」が 0.0%となっている。「糖尿病」では「一般高齢者」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 28.6%、「要支援 1」、「要支援 2」が 14.3%となっている。「腎疾患（透析）」では「要支援 2」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」、「一般高齢者」が 0.0%となっている。「視覚・聴覚障害」では「一般高齢者」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」、「要支

援 2」が 25.0%、「事業対象者」が 0.0%となっている。「骨折・転倒」では「要支援 2」が 44.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 36.1%、「一般高齢者」が 16.7%となっている。「脊椎損傷」では「一般高齢者」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」、「要支援 2」が 0.0%となっている。「高齢による衰弱」では「要支援 1」が 38.1%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 23.8%、「要支援 2」、「一般高齢者」が 19.0%となっている。「その他」では「要支援 1」が 45.5%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 24.2%、「要支援 2」が 18.2%となっている。「不明」では「要支援 1」、「要支援 2」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「一般高齢者」が 0.0%となっている。

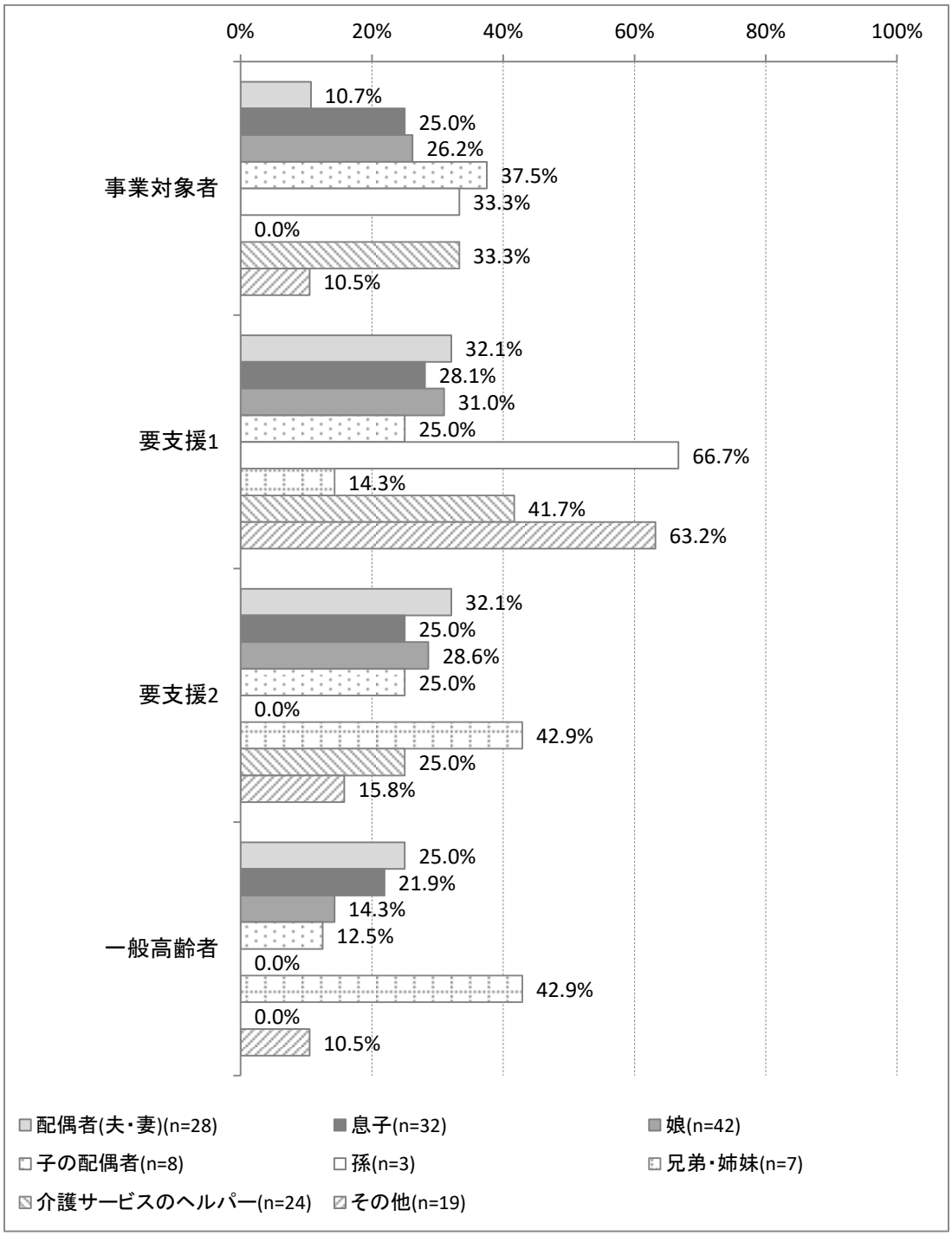
図表 11-3　★要支援（介護）認定の状況別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
事業対象者
10.5%
22.7%
25.0%
0.0%
28.6%
35.3%
0.0%
28.6%
0.0%
0.0%
2.8%
0.0%
23.8%
24.2%
0.0%
要支援1
26.3%
27.3%
12.5%
0.0%
14.3%
41.2%
0.0%
14.3%
0.0%
25.0%
36.1%
0.0%
38.1%
45.5%
50.0%
要支援2
57.9%
22.7%
25.0%
100.0%
42.9%
5.9%
100.0%
14.3%
100.0%
25.0%
44.4%
0.0%
19.0%
18.2%
50.0%
一般高齢者
5.3%
27.3%
37.5%
0.0%
14.3%
17.6%
0.0%
42.9%
0.0%
50.0%
16.7%
100.0%
19.0%
12.1%
0.0%
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）(n=19)
心臓病(n=22)
がん（悪性新生物）(n=8)
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）(n=1)
関節の病気（リウマチ等）(n=7)
認知症（アルツハイマー病等）(n=17)
パーキンソン病(n=2)
糖尿病(n=7)
腎疾患（透析）(n=1)
視覚・聴覚障害(n=4)
骨折・転倒(n=36)
脊椎損傷(n=1)
高齢による衰弱(n=21)
その他(n=33)
不明(n=2)

(4) 要支援（介護）認定の状況別・主にどなたの介護、介助を受けているか

要支援（介護）認定の状況を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「要支援 1」、「要支援 2」が 32.1%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 25.0%、「事業対象者」が 10.7%となっている。「息子」では「要支援 1」が 28.1%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 2」が 25.0%、「一般高齢者」が 21.9%となっている。「娘」では「要支援 1」が 31.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 28.6%、「事業対象者」が 26.2%となっている。「子の配偶者」では「事業対象者」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」、「要支援 2」が 25.0%、「一般高齢者」が 12.5%となっている。「孫」では「要支援 1」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 33.3%、「要支援 2」、「一般高齢者」が 0.0%となっている。「兄弟・姉妹」では「要支援 2」、「一般高齢者」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 14.3%、「事業対象者」が 0.0%となっている。「介護サービスのヘルパー」では「要支援 1」が 41.7%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 33.3%、「要支援 2」が 25.0%となっている。「その他」では「要支援 1」が 63.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 15.8%、「事業対象者」、「一般高齢者」が 10.5%となっている。

図表 11-4 ★要支援（介護）認定の状況別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）

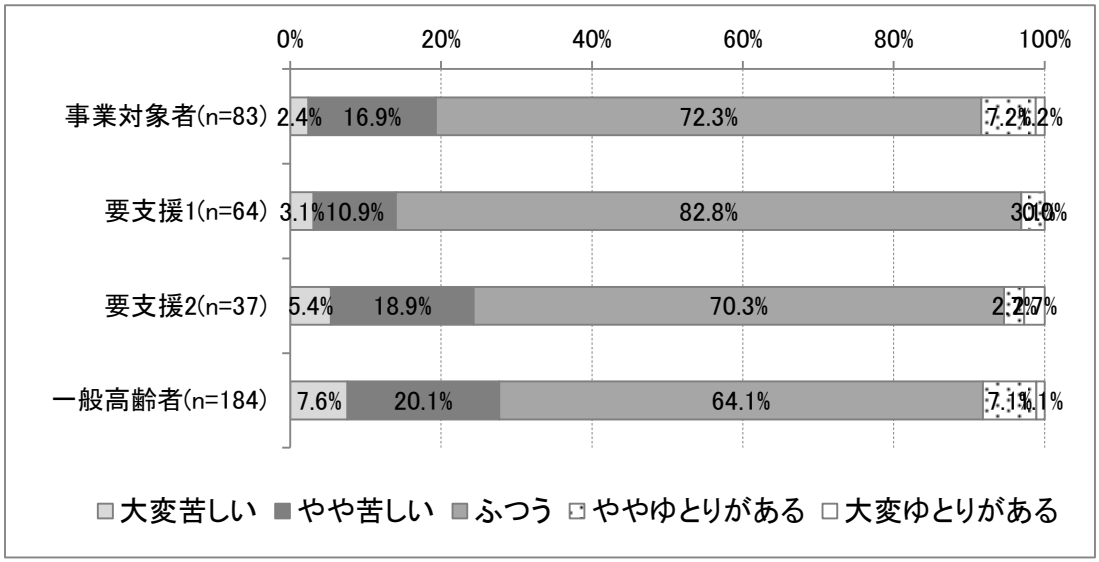


(5) 要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「ふつう」が 72.3%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 16.9%、「ややゆとりがある」が 7.2%となっている。「要支援 1」では「ふつう」が 82.8%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 10.9%、「大変苦しい」、「ややゆとりがある」が 3.1%となっている。「要支援 2」では「ふつう」が 70.3%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 18.9%、「大変苦しい」が 5.4%となっている。「一般高齢者」では「ふつう」が 64.1%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 20.1%、「大変苦しい」が 7.6%となってい

る。

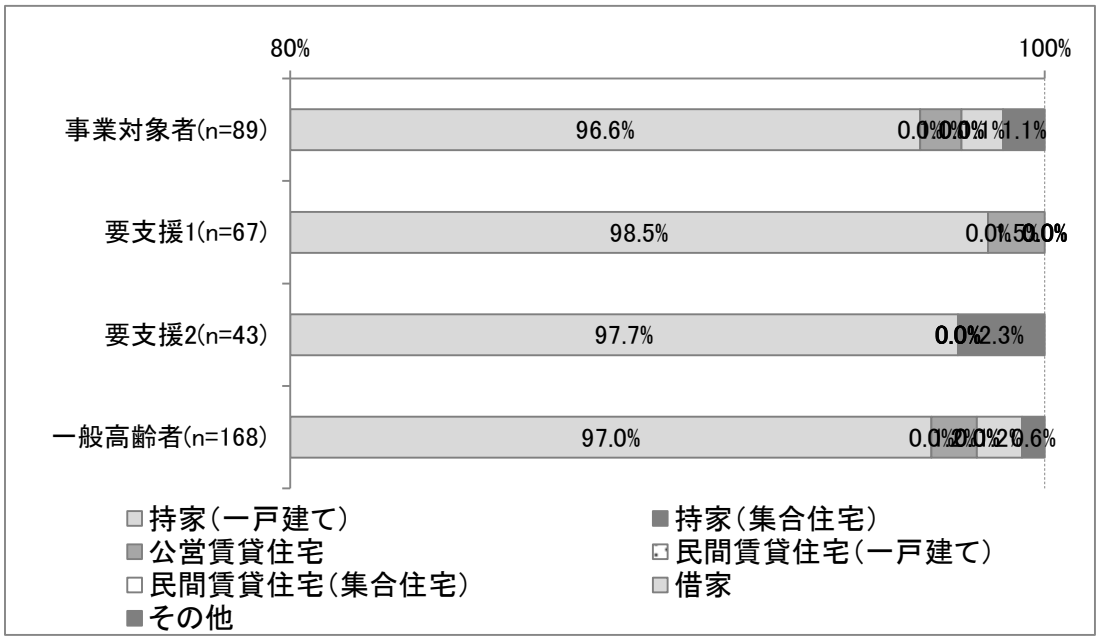
図表 11-5　要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



(6)　要支援（介護）認定の状況別・現在の住まい

現在の住まいを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「持家（一戸建て）」が 96.6%ともっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」、「借家」、「その他」が 1.1%、「持家（集合住宅）」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が 0.0%となっている。「要支援 1」では「持家（一戸建て）」が 98.5%ともっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」が 1.5%、「持家（集合住宅）」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」、「その他」が 0.0%となっている。「要支援 2」では「持家（一戸建て）」が 97.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 2.3%、「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「持家（一戸建て）」が 97.0%ともっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」、「借家」が 1.2%、「その他」が 0.6%となっている。

図表 11-6　★要支援（介護）認定の状況別・現在の住まい（単数回答）

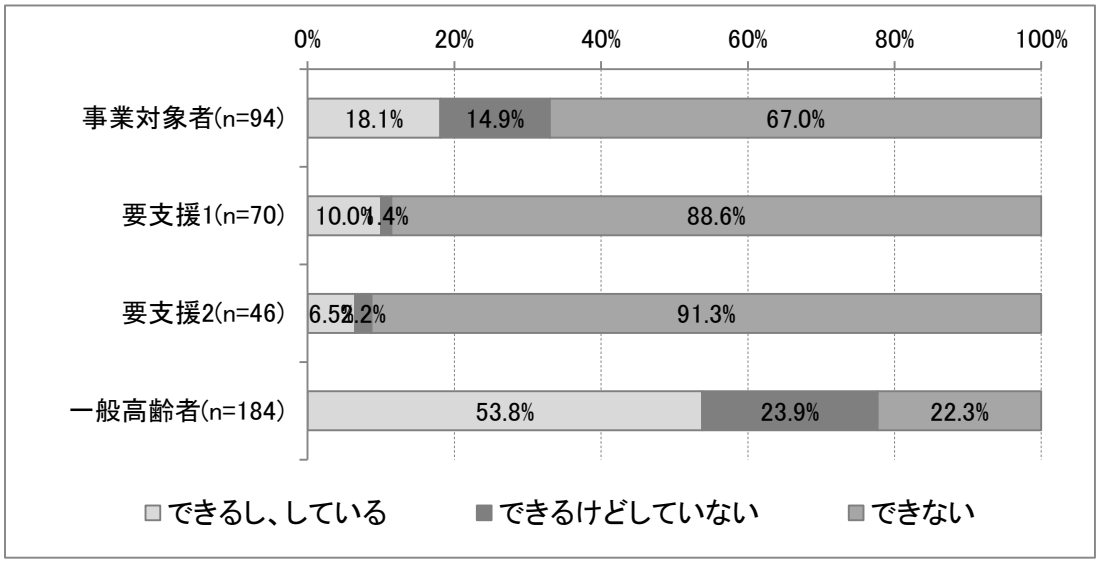

80%
100%
事業対象者(n=89)
96.6%
1.1%
要支援1(n=67)
98.5%
1.5%
要支援2(n=43)
97.7%
2.3%
一般高齢者(n=168)
97.0%
0.6%
持家(一戸建て)
持家(集合住宅)
公営賃貸住宅
民間賃貸住宅(一戸建て)
民間賃貸住宅(集合住宅)
借家
その他

2.3 からだを動かすことについて

(1) 要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわらずに昇ることを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できない」が 67.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 18.1%、「できるけどしていない」が 14.9%となっている。「要支援 1」では「できない」が 88.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 10.0%、「できるけどしていない」が 1.4%となっている。「要支援 2」では「できない」が 91.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 6.5%、「できるけどしていない」が 2.2%となっている。「一般高齢者」では「できるし、している」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 23.9%、「できない」が 22.3%となっている。

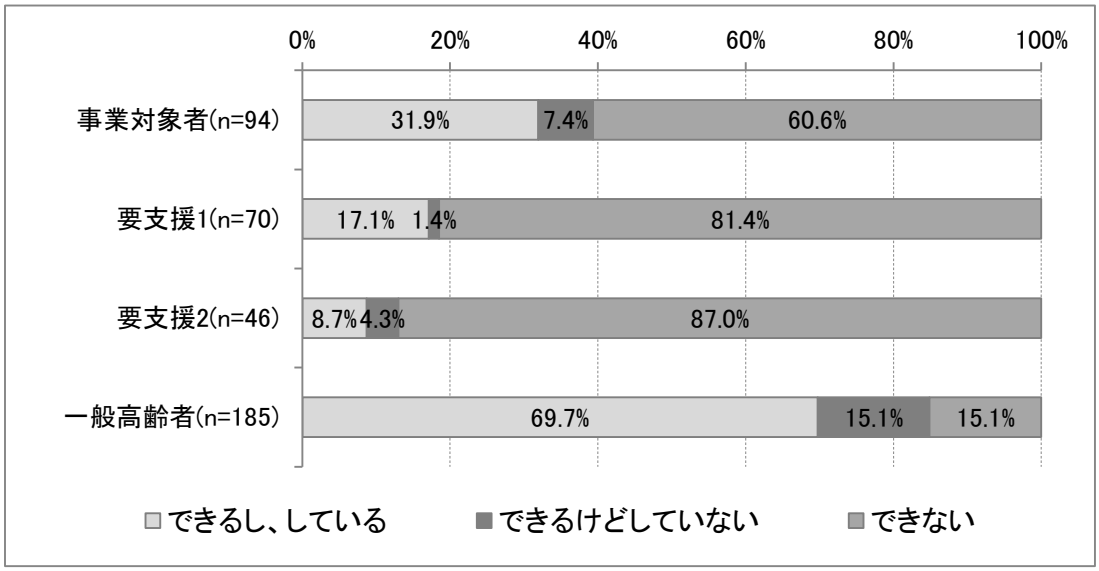
図表 12-1 要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できない」が 60.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 31.9%、「できるけどしていない」が 7.4%となっている。「要支援 1」では「できない」が 81.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 17.1%、「できるけどしていない」が 1.4%となっている。「要支援 2」では「できない」が 87.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 8.7%、「できるけどしていない」が 4.3%となっている。「一般高齢者」では「できるし、している」が 69.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が 15.1%となっている。

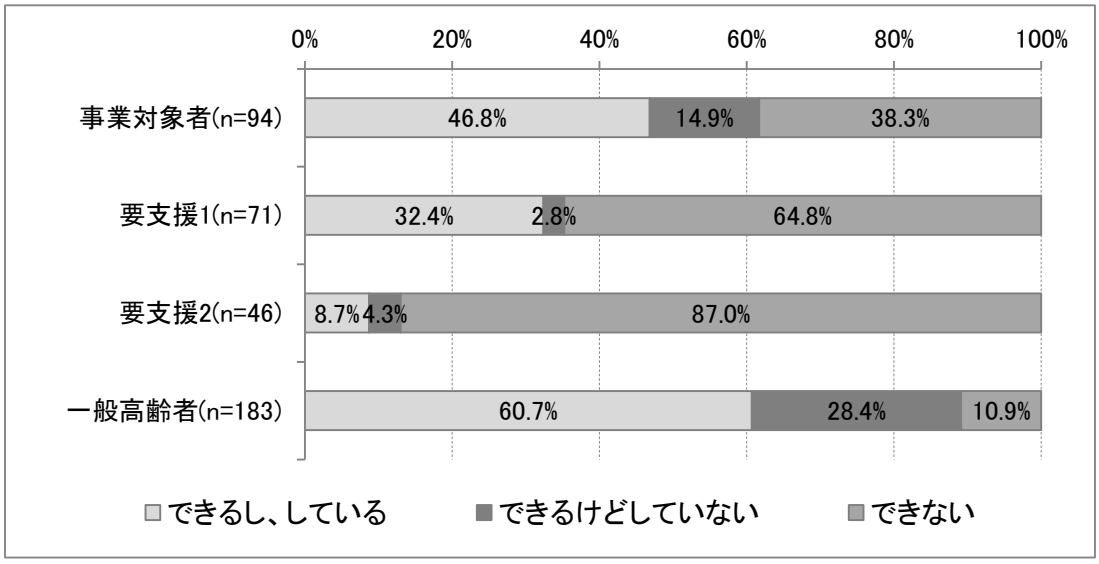
図表 12-2 要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・15 分位続けての歩行

15 分位続けての歩行を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が 46.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 38.3%、「できるけどしていない」が 14.9%となっている。「要支援 1」では「できない」が 64.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 32.4%、「できるけどしていない」が 2.8%となっている。「要支援 2」では「できない」が 87.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 8.7%、「できるけどしていない」が 4.3%となっている。「一般高齢者」では「できるし、している」が 60.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 28.4%、「できない」が 10.9%となっている。

図表 12-3　要支援（介護）認定の状況別・15 分位続けての歩行（単数回答）

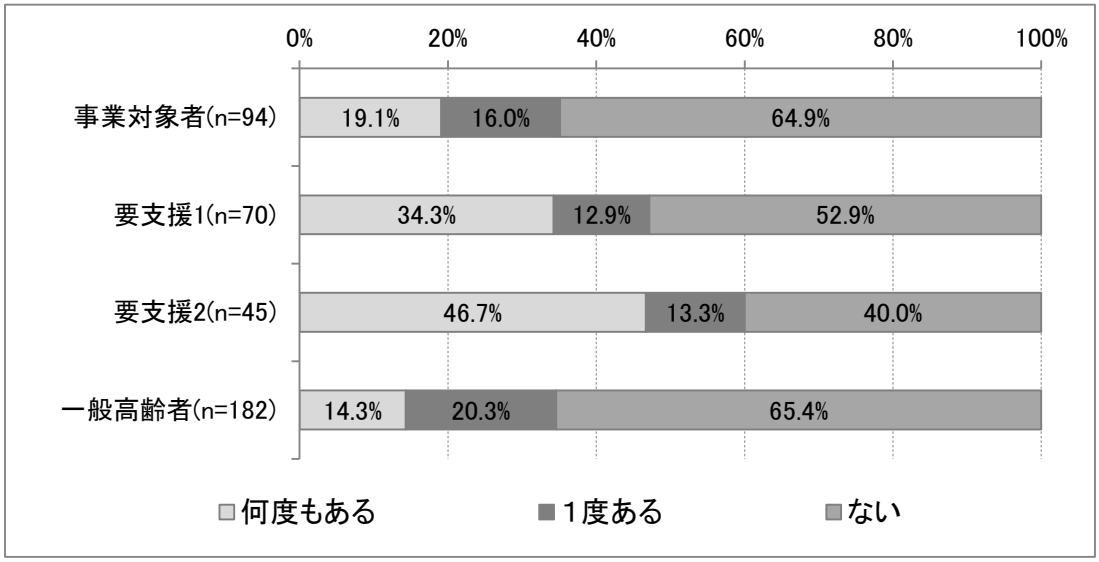


(4) 要支援（介護）認定の状況別・過去 1 年間の転倒の経験

過去 1 年間の転倒の経験を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では

「ない」が 64.9%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 19.1%、「１度ある」が 16.0%となっている。「要支援 1」では「ない」が 52.9%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 34.3%、「１度ある」が 12.9%となっている。「要支援 2」では「何度もある」が 46.7%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が 40.0%、「１度ある」が 13.3%となっている。「一般高齢者」では「ない」が 65.4%ともっとも割合が高く、次いで「１度ある」が 20.3%、「何度もある」が 14.3%となっている。

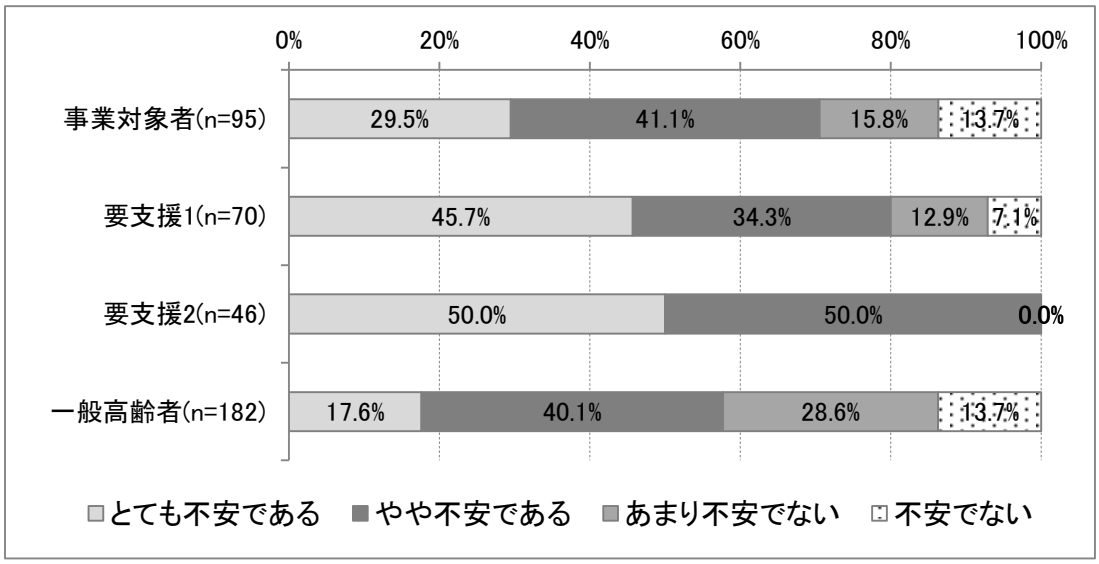
図表 12-4　要支援（介護）認定の状況別・過去 1 年間の転倒の経験（単数回答）



(5)　要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「やや不安である」が 41.1%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 29.5%、「あまり不安でない」が 15.8%となっている。「要支援 1」では「とても不安である」が 45.7%ともっとも割合が高く、次いで「やや不安である」が 34.3%、「あまり不安でない」が 12.9%となっている。「要支援 2」では「とても不安である」、「やや不安である」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」、「不安でない」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「やや不安である」が 40.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が 28.6%、「とても不安である」が 17.6%となっている。

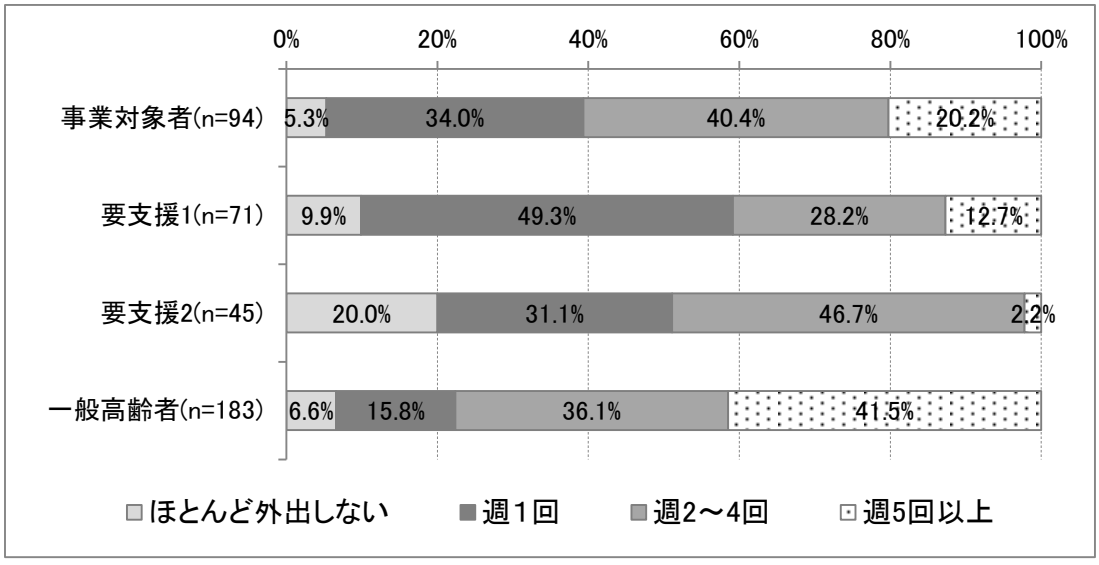
図表 12-5　要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・外出頻度

外出頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「週 2～4 回」が 40.4%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 34.0%、「週 5 回以上」が 20.2%となっている。「要支援 1」では「週 1 回」が 49.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～4 回」が 28.2%、「週 5 回以上」が 12.7%となっている。「要支援 2」では「週 2～4 回」が 46.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 31.1%、「ほとんど外出しない」が 20.0%となっている。「一般高齢者」では「週 5 回以上」が 41.5%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～4 回」が 36.1%、「週 1 回」が 15.8%となっている。

図表 12-6　要支援（介護）認定の状況別・外出頻度（単数回答）

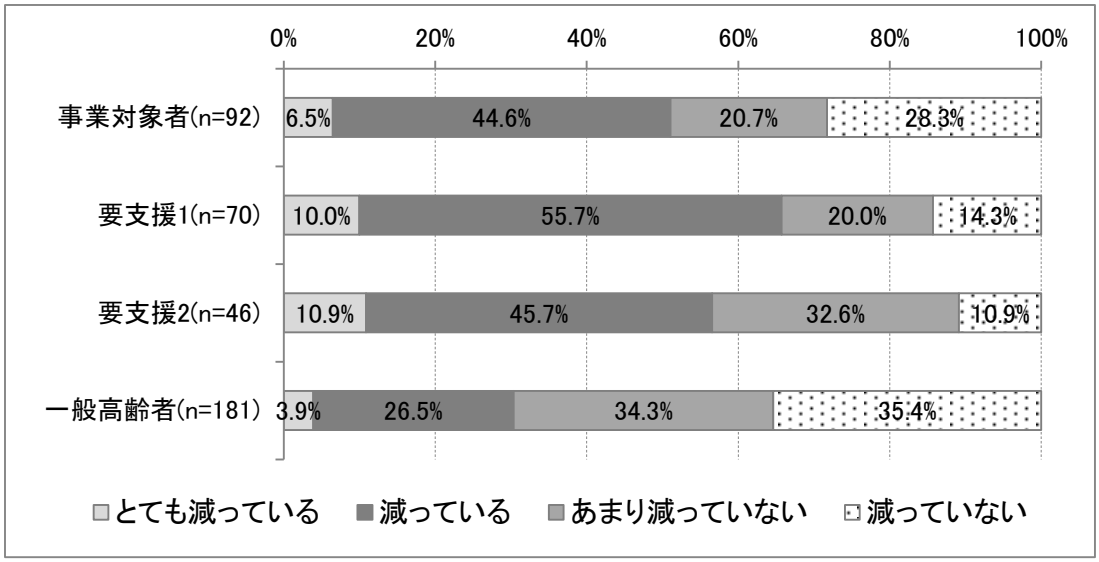


(7) 要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「減っている」が 44.6%ともっとも割合が高く、次いで「減っていない」が 28.3%、「あまり減っていない」が 20.7%となっている。「要支援 1」では「減っている」が 55.7%ともっとも

割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 20.0%、「減っていない」が 14.3%となっている。「要支援 2」では「減っている」が 45.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 32.6%、「とても減っている」、「減っていない」が 10.9%となっている。「一般高齢者」では「減っていない」が 35.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 34.3%、「減っている」が 26.5%となっている。

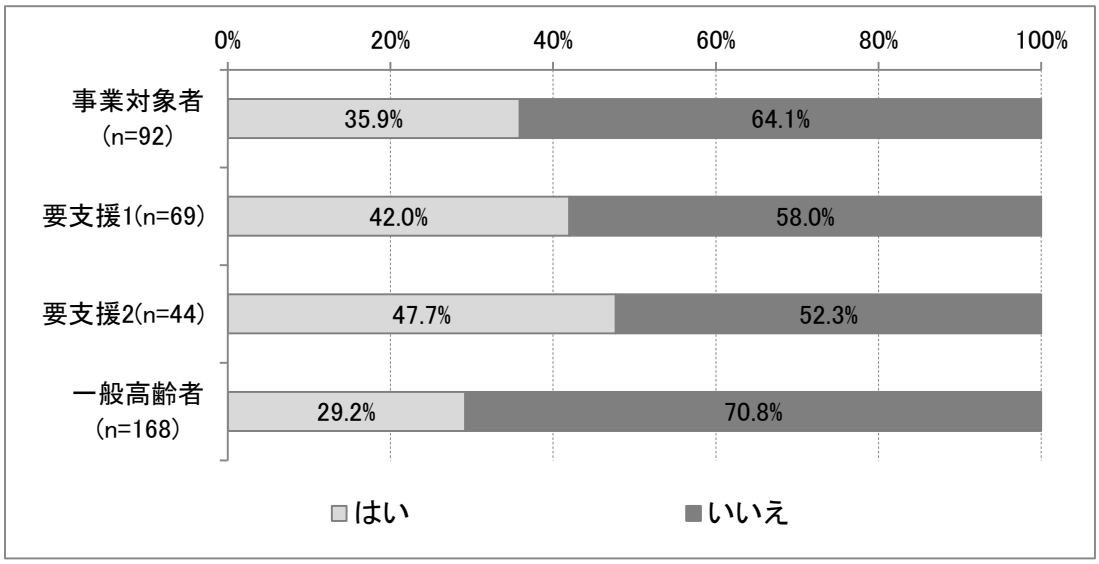
図表 12-7　要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



(8)　要支援（介護）認定の状況別・外出を控えているか

外出を控えているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 64.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.9%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 58.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.0%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 52.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 47.7%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が 70.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 29.2%となっている。

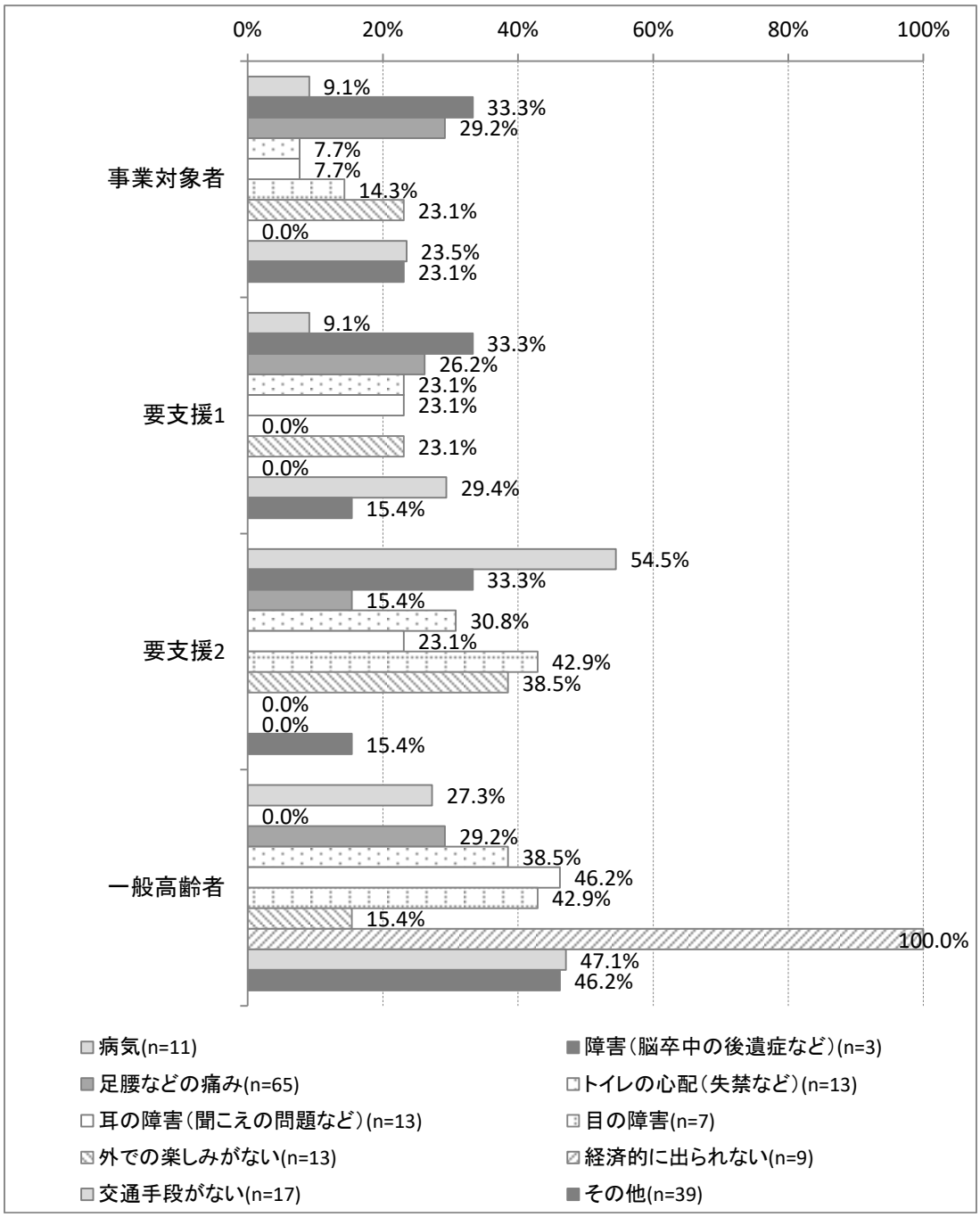
図表 12-8　★要支援（介護）認定の状況別・外出を控えているか（単数回答）



(9) 要支援（介護）認定の状況別・外出を控えている理由

要支援（介護）認定の状況を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「要支援2」が54.5%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が27.3%、「事業対象者」、「要支援1」が9.1%となっている。「障害（脳卒中の後遺症など）」では「事業対象者」、「要支援1」、「要支援2」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が0.0%となっている。「足腰などの痛み」では「事業対象者」、「一般高齢者」が29.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が26.2%、「要支援2」が15.4%となっている。「トイレの心配（失禁など）」では「一般高齢者」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が30.8%、「要支援1」が23.1%となっている。「耳の障害（聞こえの問題など）」では「一般高齢者」が46.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」、「要支援2」が23.1%、「事業対象者」が7.7%となっている。「目の障害」では「要支援2」、「一般高齢者」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が14.3%、「要支援1」が0.0%となっている。「外での楽しみがない」では「要支援2」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援1」が23.1%、「一般高齢者」が15.4%となっている。「経済的に出られない」では「一般高齢者」が100.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援1」、「要支援2」が0.0%となっている。「交通手段がない」では「一般高齢者」が47.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が29.4%、「事業対象者」が23.5%となっている。「その他」では「一般高齢者」が46.2%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が23.1%、「要支援1」、「要支援2」が15.4%となっている。

図表 12-9　★要支援（介護）認定の状況別・外出を控えている理由（複数回答）

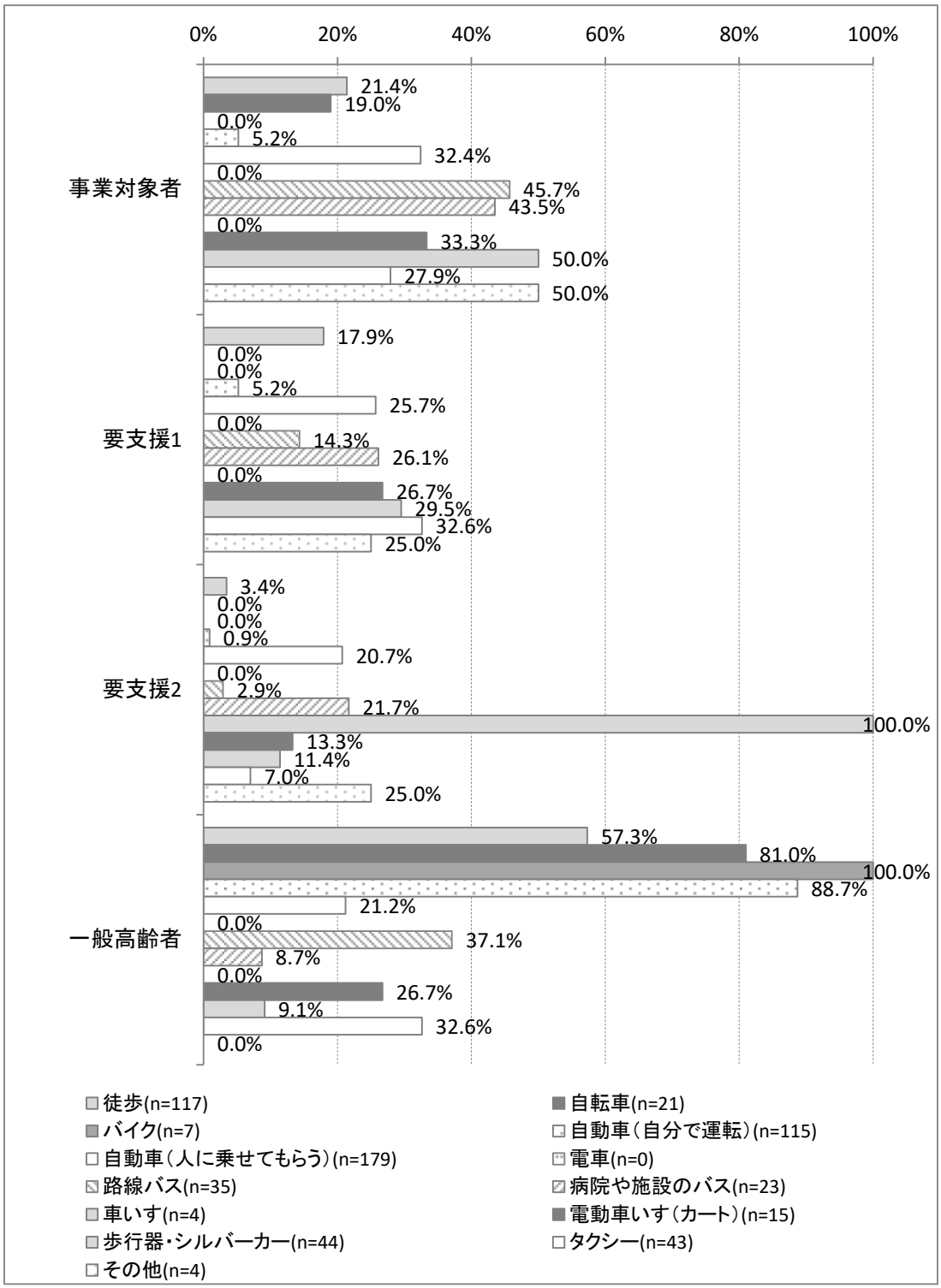


(10) 要支援（介護）認定の状況別・外出する際の移動手段

要支援（介護）認定の状況を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「一般高齢者」が 57.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 21.4%、「要支援 1」が 17.9%となっている。「自転車」では「一般高齢者」が 81.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 19.0%、「要支援 1」、「要支援 2」が 0.0%となっている。「バイク」では「一般高齢者」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」、「要支援 2」が 0.0%となっている。「自動車（自分で運転）」では「一般高齢者」が 88.7%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」が 5.2%、「要支援 2」が 0.9%となっている。「自動車（人に乗せてもらう）」では「事業対象者」が 32.4%ともっとも割合が高く、次いで

「要支援 1」が 25.7%、「一般高齢者」が 21.2%となっている。「電車」では「事業対象者」、「要支援 1」、「要支援 2」、「一般高齢者」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。「路線バス」では「事業対象者」が 45.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 37.1%、「要支援 1」が 14.3%となっている。「病院や施設のバス」では「事業対象者」が 43.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 26.1%、「要支援 2」が 21.7%となっている。「車いす」では「要支援 2」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」、「一般高齢者」が 0.0%となっている。「電動車いす（カート）」では「事業対象者」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」、「一般高齢者」が 26.7%、「要支援 2」が 13.3%となっている。「歩行器・シルバーカー」では「事業対象者」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 29.5%、「要支援 2」が 11.4%となっている。「タクシー」では「要支援 1」、「一般高齢者」が 32.6%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 27.9%、「要支援 2」が 7.0%となっている。「その他」では「事業対象者」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」、「要支援 2」が 25.0%、「一般高齢者」が 0.0%となっている。

図表 12-10　★要支援（介護）認定の状況別・外出する際の移動手段（複数回答）

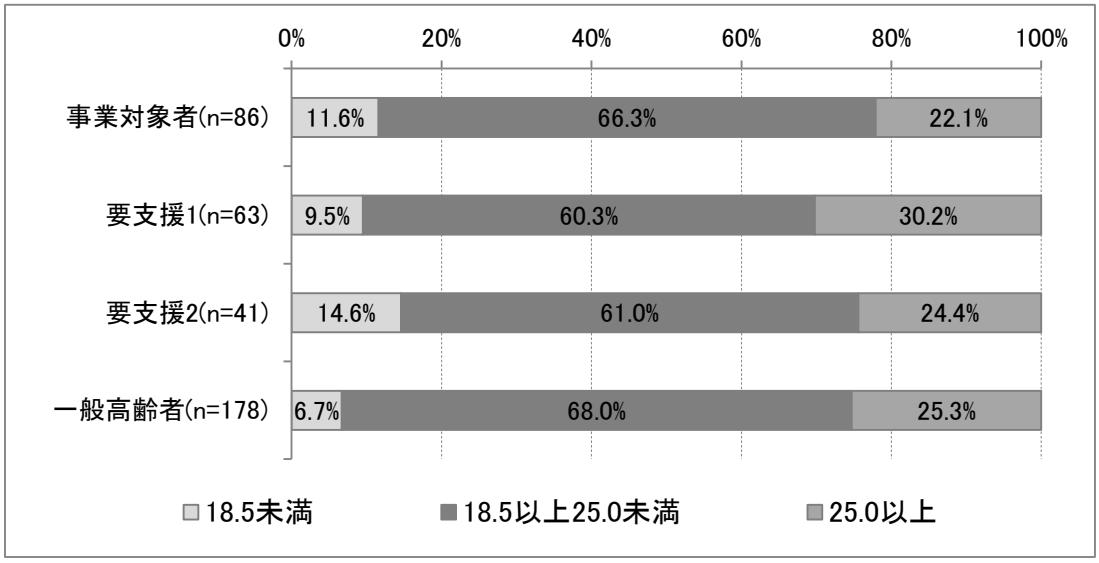

0%
20%
40%
60%
80%
100%
事業対象者
要支援1
要支援2
一般高齢者
21.4%
19.0%
0.0%
5.2%
32.4%
0.0%
45.7%
43.5%
0.0%
33.3%
50.0%
27.9%
50.0%
17.9%
0.0%
0.0%
5.2%
25.7%
0.0%
14.3%
26.1%
0.0%
26.7%
29.5%
32.6%
25.0%
3.4%
0.0%
0.0%
0.9%
20.7%
0.0%
2.9%
21.7%
100.0%
13.3%
11.4%
7.0%
25.0%
57.3%
81.0%
100.0%
88.7%
21.2%
0.0%
37.1%
8.7%
0.0%
26.7%
9.1%
32.6%
0.0%
徒歩(n=117)
自転車(n=21)
バイク(n=7)
自動車（自分で運転）(n=115)
自動車（人に乗せてもらう）(n=179)
電車(n=0)
路線バス(n=35)
病院や施設のバス(n=23)
車いす(n=4)
電動車いす（カート）(n=15)
歩行器・シルバーカー(n=44)
タクシー(n=43)
その他(n=4)

2.4 食べることについて

(1) 要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「18.5 以上 25.0 未満」が 66.3%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 22.1%、「18.5 未満」が 11.6%となっている。「要支援 1」では「18.5 以上 25.0 未満」が 60.3%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 30.2%、「18.5 未満」が 9.5%となっている。「要支援 2」では「18.5 以上 25.0 未満」が 61.0%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 24.4%、「18.5 未満」が 14.6%となっている。「一般高齢者」では「18.5 以上 25.0 未満」が 68.0%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 25.3%、「18.5 未満」が 6.7%となっている。

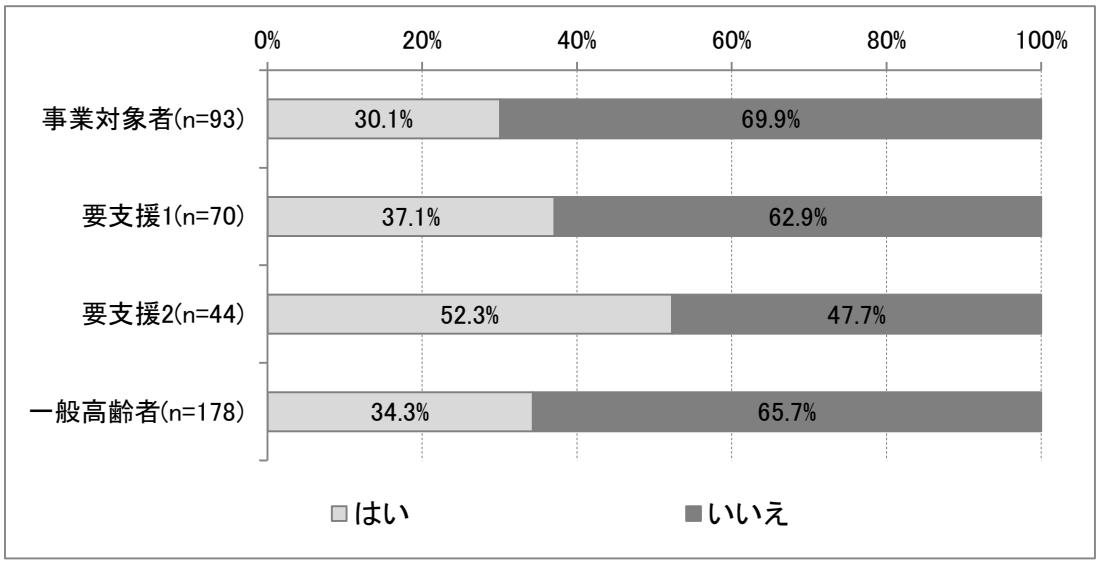
図表 13-1 要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 69.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.1%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 62.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 37.1%となっている。「要支援 2」では「はい」が 52.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 47.7%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が 65.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 34.3%となっている。

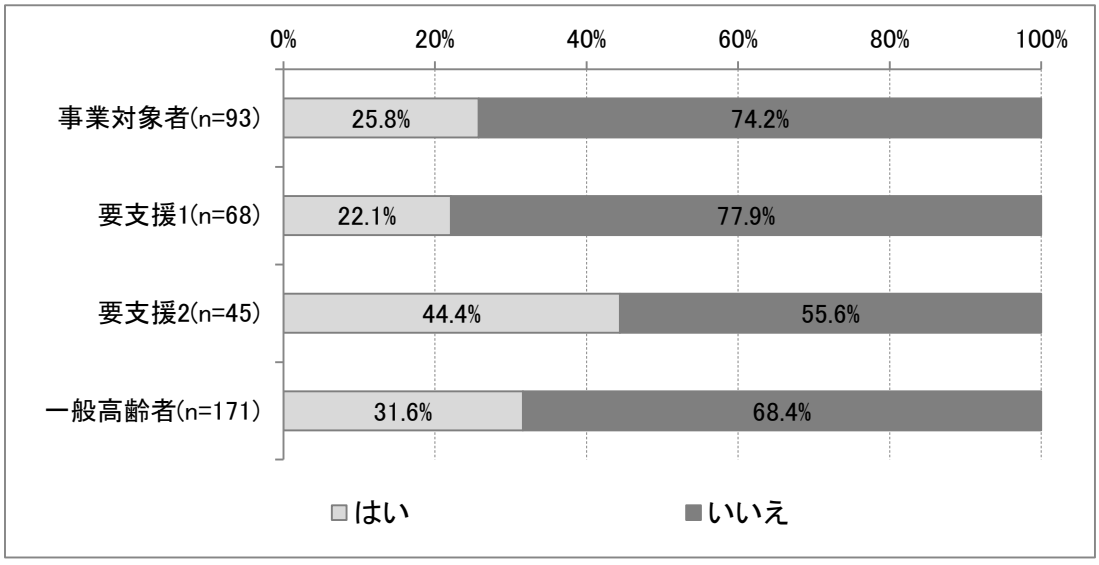
図表 13-2 要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 74.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 25.8%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 77.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.1%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 55.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.4%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が 68.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 31.6%となっている。

図表 13-3 ★要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）

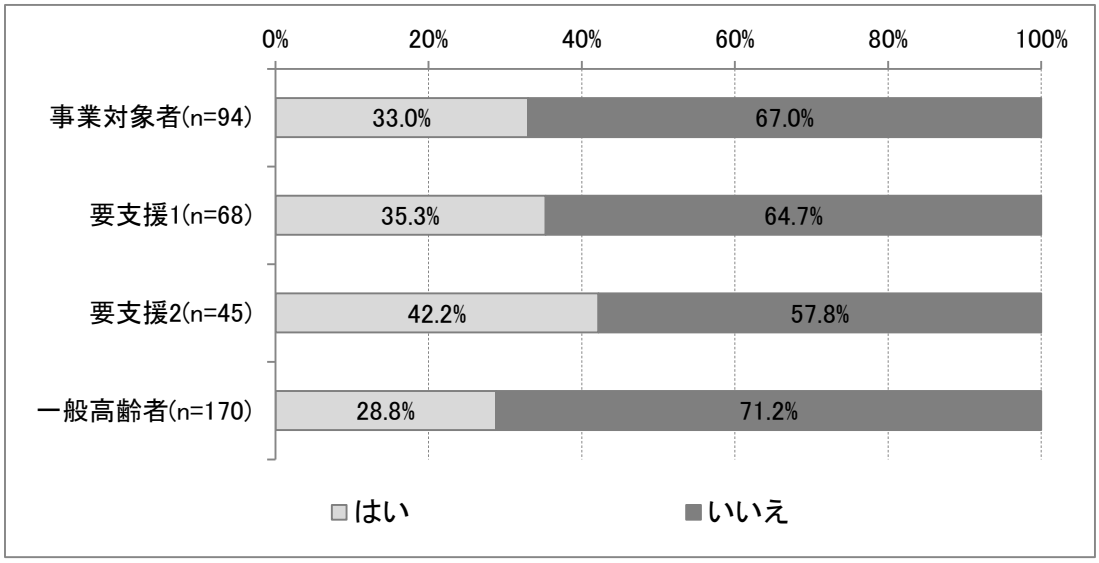


(4) 要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 67.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 33.0%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 64.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.3%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 57.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.2%となって

いる。「一般高齢者」では「いいえ」が 71.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.8%となっている。

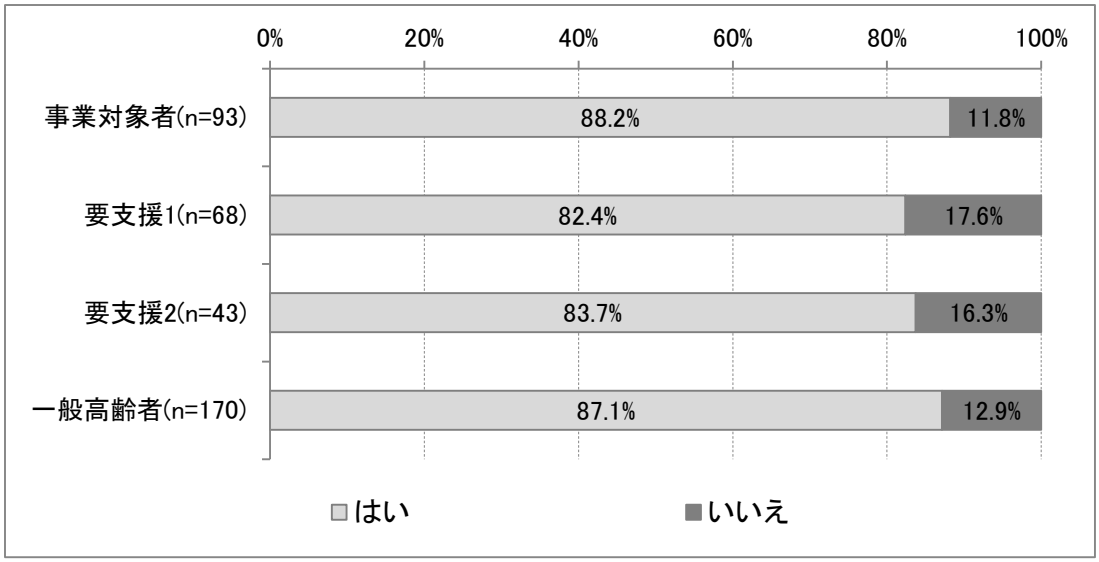
図表 13-4　★要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5)　要支援（介護）認定の状況別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が 88.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 11.8%となっている。「要支援 1」では「はい」が 82.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 17.6%となっている。「要支援 2」では「はい」が 83.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 16.3%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 87.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 12.9%となっている。

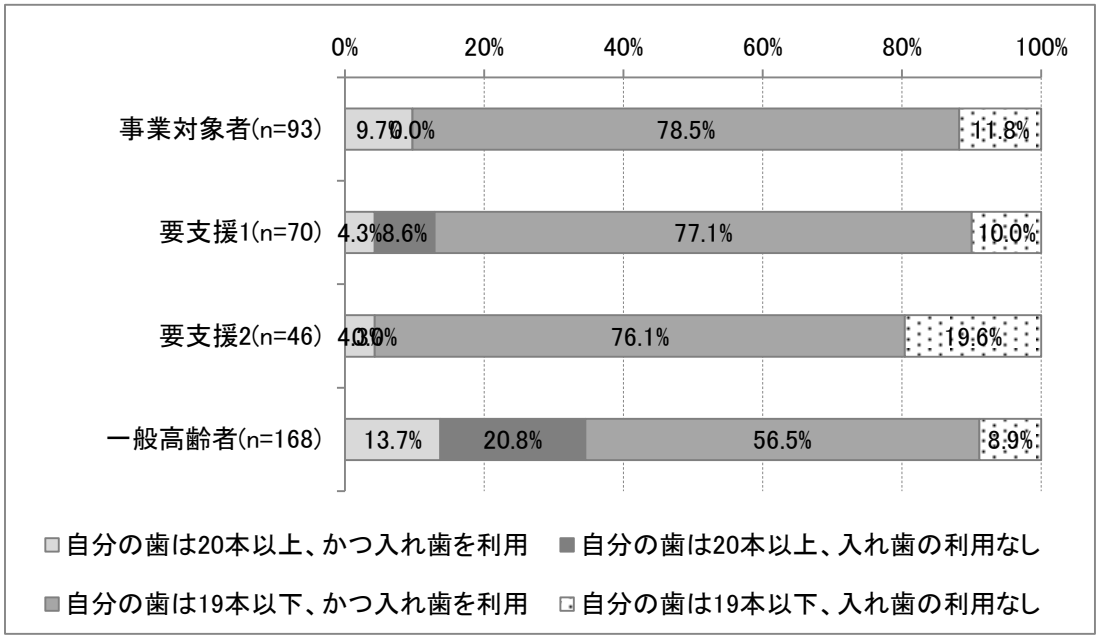
図表 13-5　★要支援（介護）認定の状況別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 78.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 11.8%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 9.7%となっている。「要支援 1」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 77.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 10.0%、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 8.6%となっている。「要支援 2」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 76.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 19.6%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 4.3%となっている。「一般高齢者」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 56.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 20.8%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 13.7%となっている。

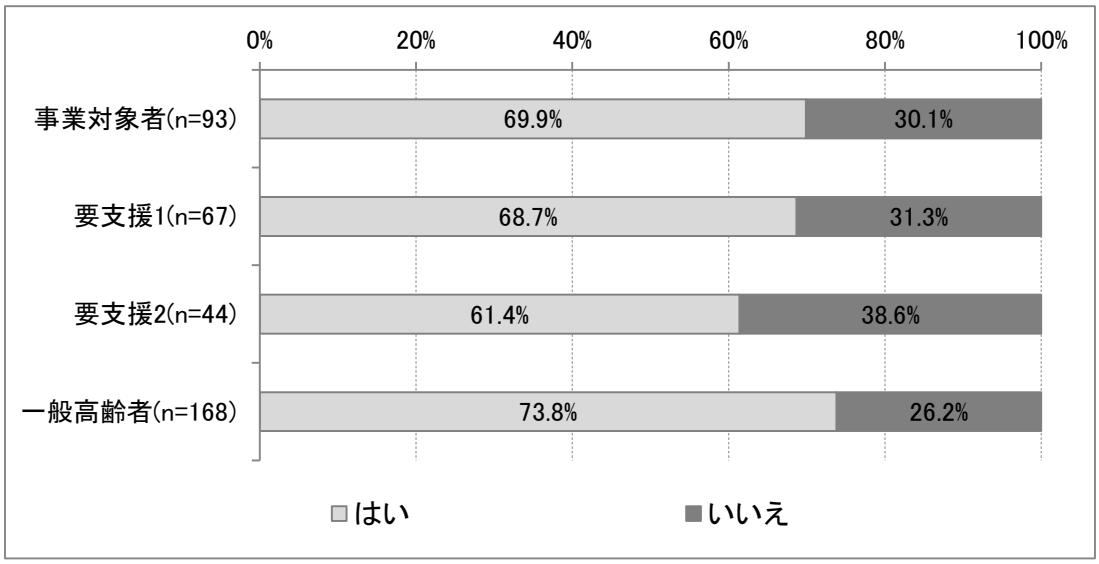
図表 13-6　要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7) 要支援（介護）認定の状況別・噛み合わせは良いか

噛み合わせは良いかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が 69.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 30.1%となっている。「要支援 1」では「はい」が 68.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 31.3%となっている。「要支援 2」では「はい」が 61.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 38.6%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 73.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 26.2%となっている。

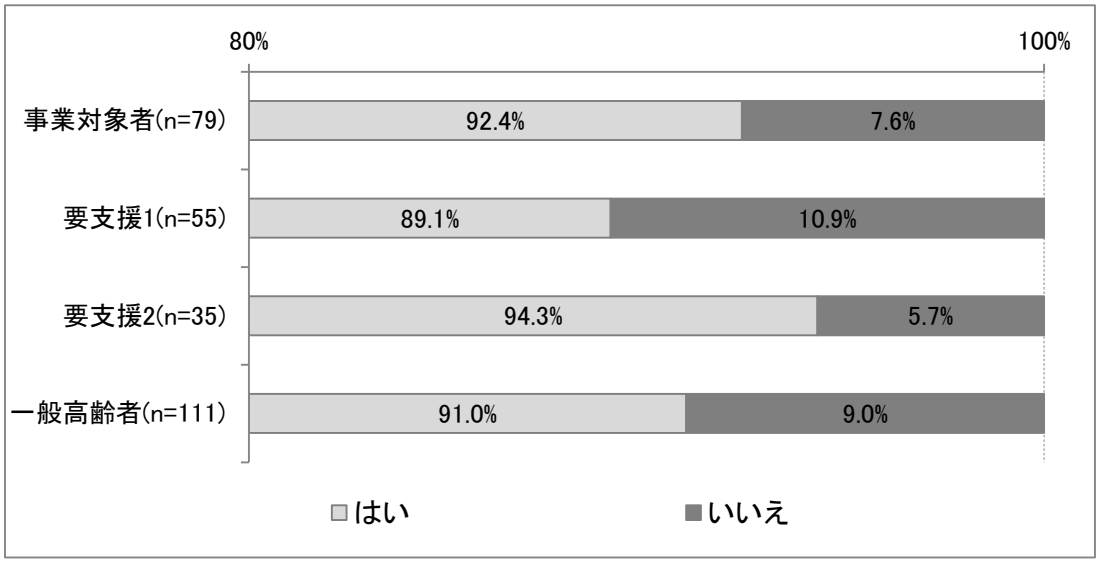
図表 13-7　★要支援（介護）認定の状況別・噛み合わせは良いか（単数回答）



(8) 要支援（介護）認定の状況別・毎日入れ歯の手入れをしているか

毎日入れ歯の手入れをしているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が 92.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 7.6%となっている。「要支援 1」では「はい」が 89.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 10.9%となっている。「要支援 2」では「はい」が 94.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 5.7%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 91.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 9.0%となっている。

図表 13-8 ★要支援（介護）認定の状況別・毎日入れ歯の手入れをしているか（単数回答）

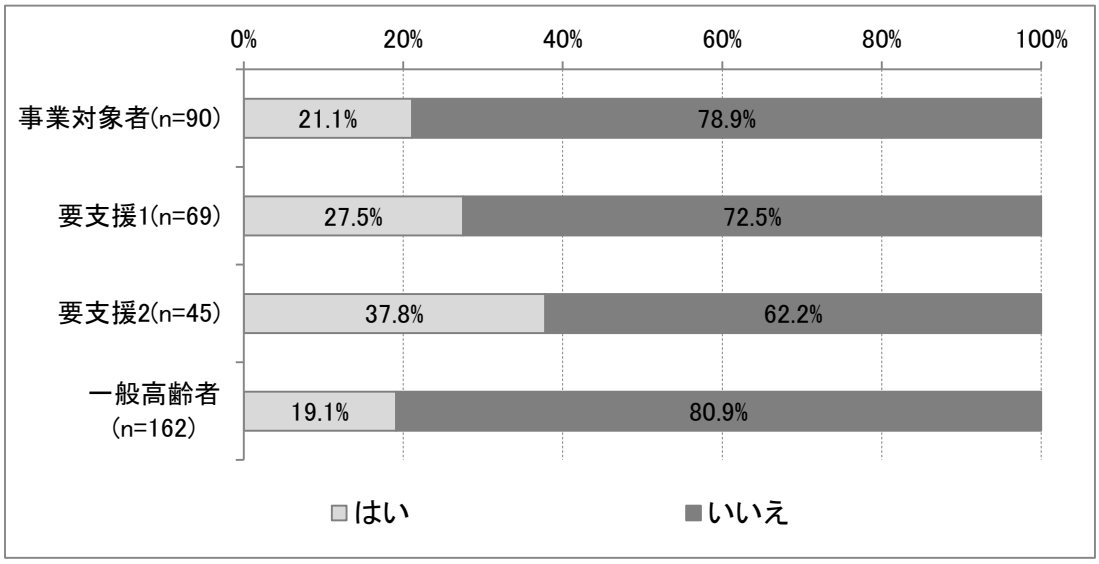


(9) 要支援（介護）認定の状況別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか

６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 78.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 21.1%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 72.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 27.5%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 62.2%ともっとも割合が高く、次いで

「はい」が 37.8%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が 80.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 19.1%となっている。

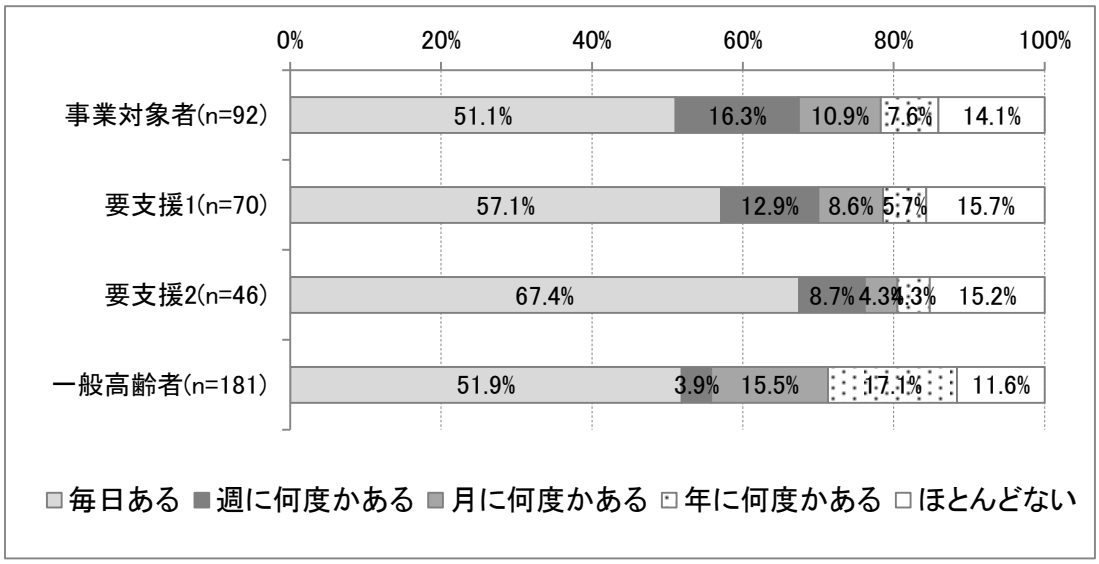
図表 13-9　★要支援（介護）認定の状況別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか（単数回答）



(10)　要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をともにする機会

誰かと食事をともにする機会を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「毎日ある」が 51.1%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が 16.3%、「ほとんどない」が 14.1%となっている。「要支援 1」では「毎日ある」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が 15.7%、「週に何度かある」が 12.9%となっている。「要支援 2」では「毎日ある」が 67.4%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が 15.2%、「週に何度かある」が 8.7%となっている。「一般高齢者」では「毎日ある」が 51.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が 17.1%、「月に何度かある」が 15.5%となっている。

図表 13-10　要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をともにする機会（単数回答）

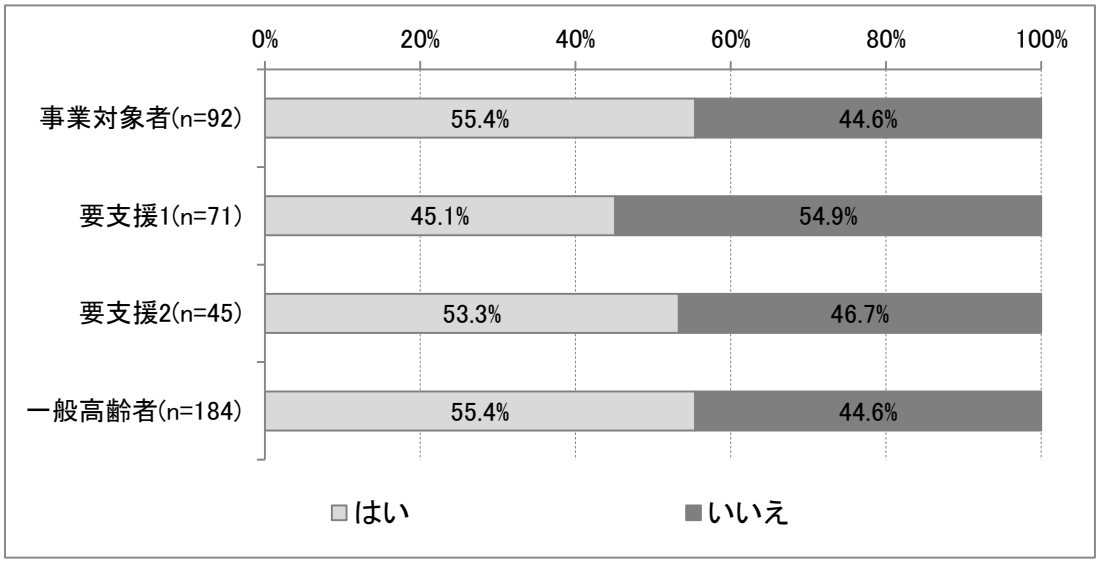

0%
20%
40%
60%
80%
100%
事業対象者(n=92)
51.1%
16.3%
10.9%
7.6%
14.1%
要支援1(n=70)
57.1%
12.9%
8.6%
5.7%
15.7%
要支援2(n=46)
67.4%
8.7%
4.3%
4.3%
15.2%
一般高齢者(n=181)
51.9%
3.9%
15.5%
17.1%
11.6%
毎日ある
週に何度かある
月に何度かある
年に何度かある
ほとんどない

2.5 毎日の生活について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が 55.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 44.6%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 54.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 45.1%となっている。「要支援 2」では「はい」が 53.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 46.7%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 55.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 44.6%となっている。

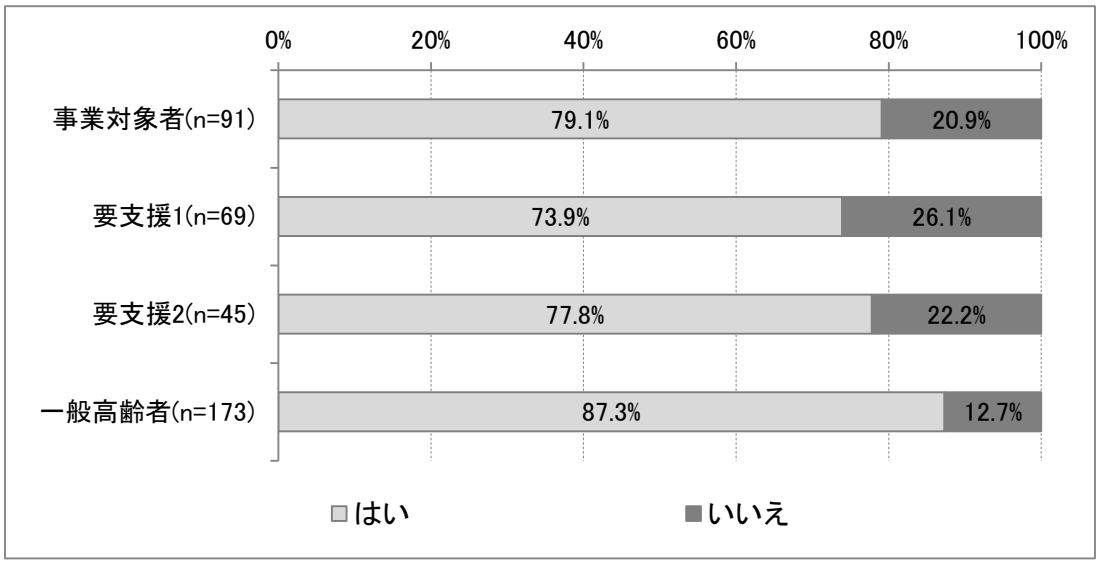
図表 14-1　要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が 79.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 20.9%となっている。「要支援 1」では「はい」が 73.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 26.1%となっている。「要支援 2」では「はい」が 77.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 22.2%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 87.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 12.7%となっている。

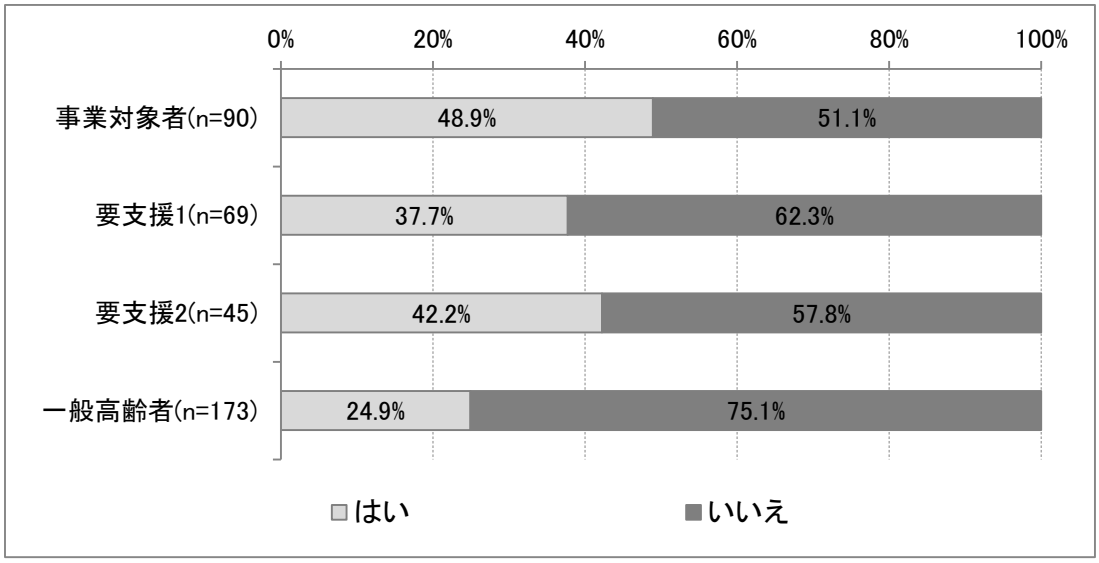
図表 14-2　★要支援（介護）認定の状況別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか（単数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・今日が何月何日かわからない時があるか

今日が何月何日かわからない時があるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 51.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 48.9%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 62.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 37.7%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 57.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.2%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が 75.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 24.9%となっている。

図表 14-3 ★要支援（介護）認定の状況別・今日が何月何日かわからない時があるか（単数回答）

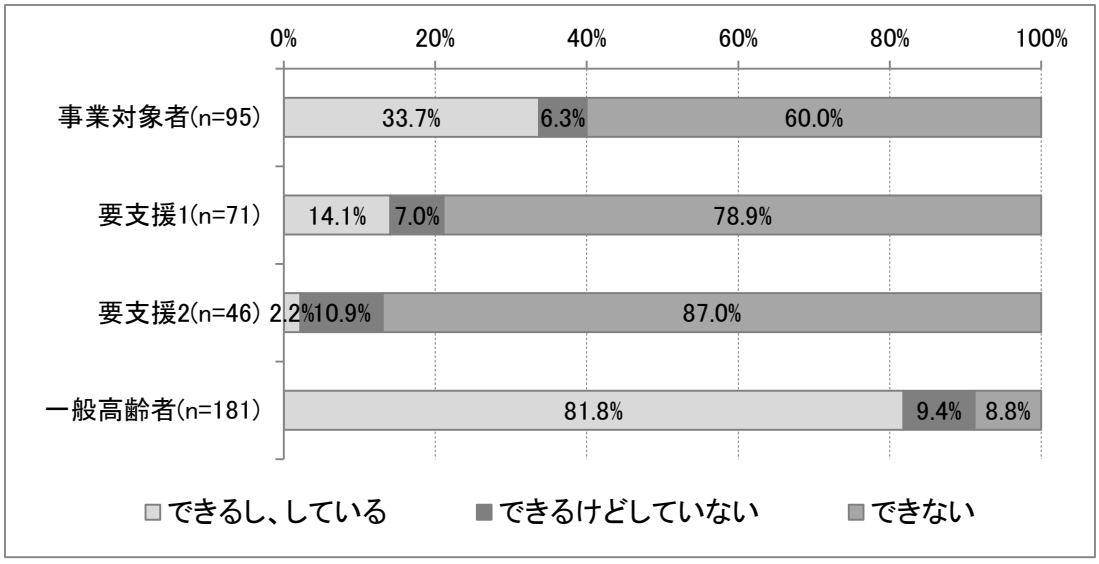


(4) 要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って 1 人での外出

バスや電車を使って 1 人での外出を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できない」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 33.7%、「できるけどしていない」が 6.3%となっている。「要支援 1」では「できない」が

78.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 14.1%、「できるけどしていない」が 7.0%となっている。「要支援 2」では「できない」が 87.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 10.9%、「できるし、している」が 2.2%となっている。「一般高齢者」では「できるし、している」が 81.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 9.4%、「できない」が 8.8%となっている。

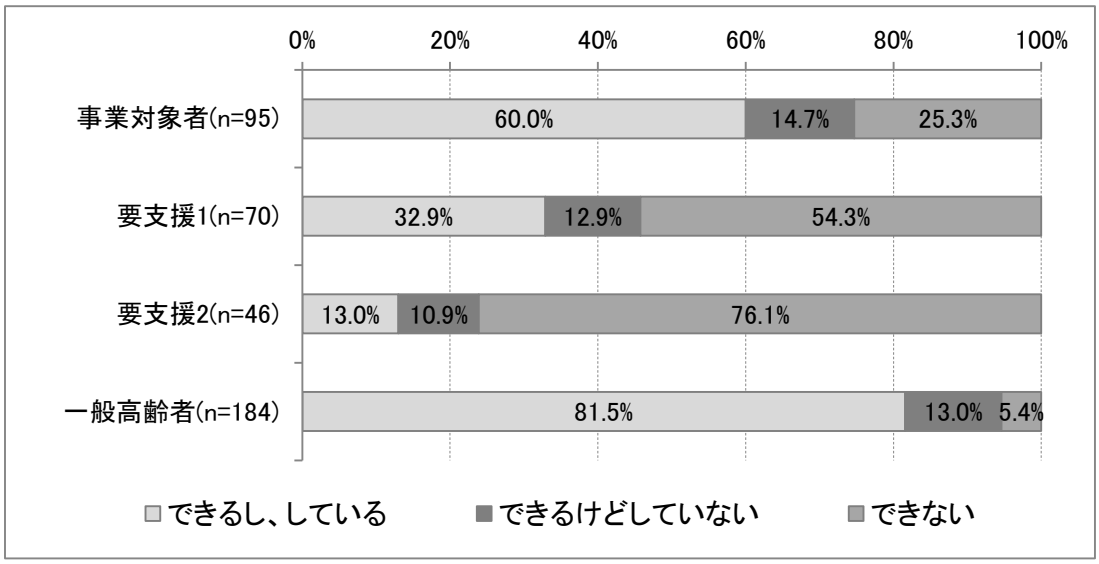
図表 14-4　要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って 1 人での外出（単数回答）



(5)　要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 25.3%、「できるけどしていない」が 14.7%となっている。「要支援 1」では「できない」が 54.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 32.9%、「できるけどしていない」が 12.9%となっている。「要支援 2」では「できない」が 76.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 13.0%、「できるけどしていない」が 10.9%となっている。「一般高齢者」では「できるし、している」が 81.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 13.0%、「できない」が 5.4%となっている。

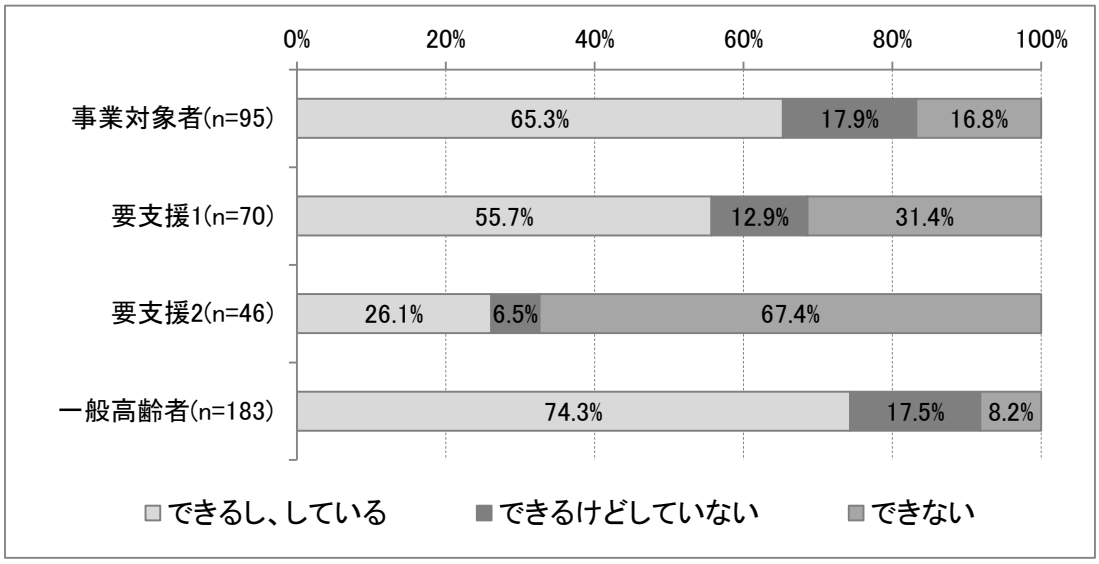
図表 14-5　要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・食事の用意

食事の用意を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が 65.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 17.9%、「できない」が 16.8%となっている。「要支援 1」では「できるし、している」が 55.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 31.4%、「できるけどしていない」が 12.9%となっている。「要支援 2」では「できない」が 67.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 26.1%、「できるけどしていない」が 6.5%となっている。「一般高齢者」では「できるし、している」が 74.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 17.5%、「できない」が 8.2%となっている。

図表 14-6 要支援（介護）認定の状況別・食事の用意（単数回答）

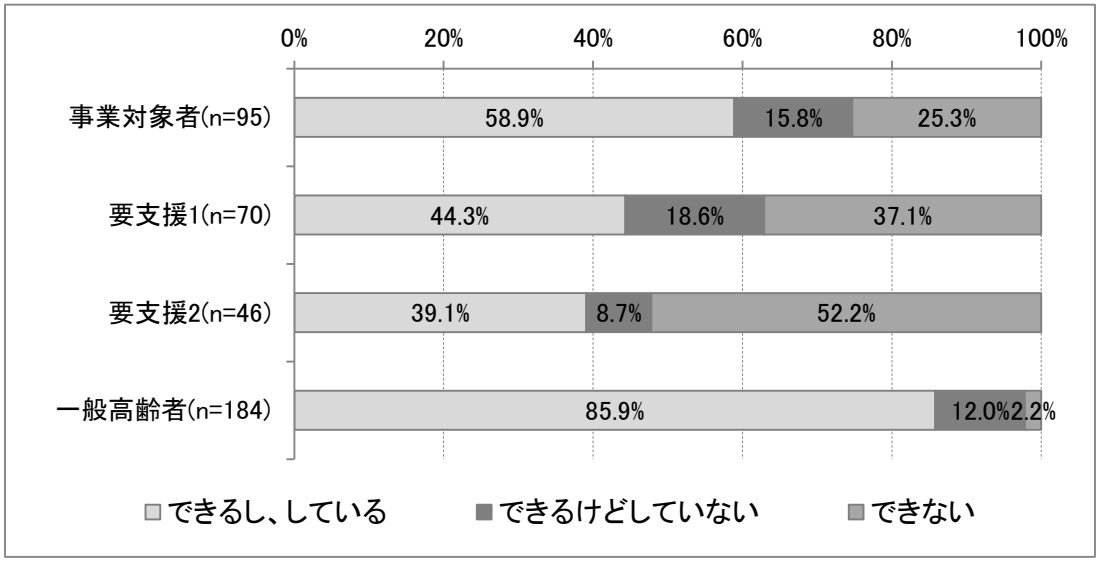


(7) 要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い

請求書の支払いを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が 58.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 25.3%、「できるけど

していない」が 15.8%となっている。「要支援 1」では「できるし、している」が 44.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 37.1%、「できるけどしていない」が 18.6%となっている。「要支援 2」では「できない」が 52.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 39.1%、「できるけどしていない」が 8.7%となっている。「一般高齢者」では「できるし、している」が 85.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 12.0%、「できない」が 2.2%となっている。

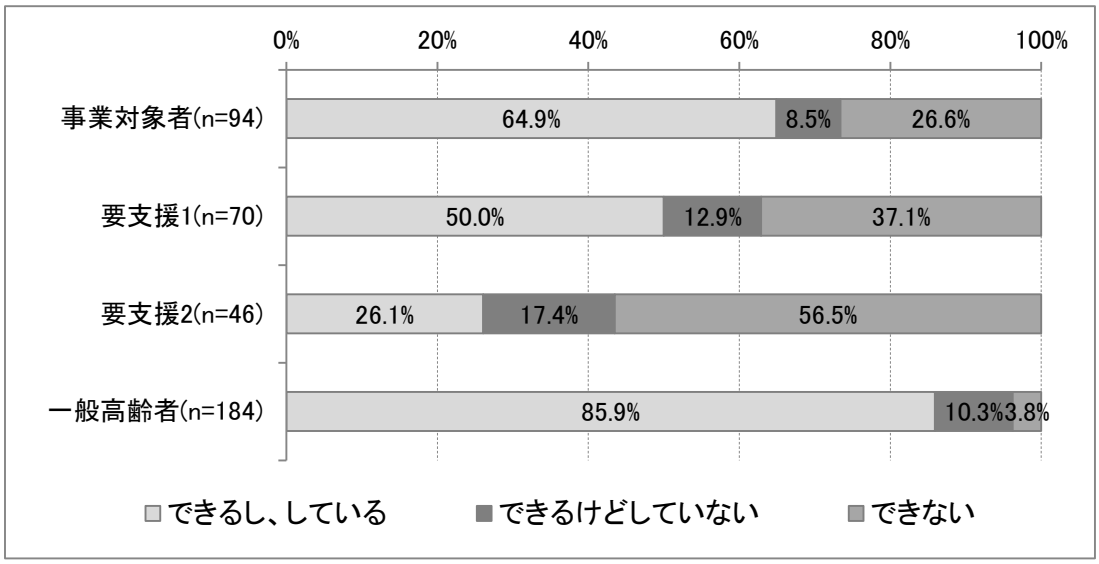
図表 14-7　要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い（単数回答）



(8)　要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「できるし、している」が 64.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 26.6%、「できるけどしていない」が 8.5%となっている。「要支援 1」では「できるし、している」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 37.1%、「できるけどしていない」が 12.9%となっている。「要支援 2」では「できない」が 56.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 26.1%、「できるけどしていない」が 17.4%となっている。「一般高齢者」では「できるし、している」が 85.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 10.3%、「できない」が 3.8%となっている。

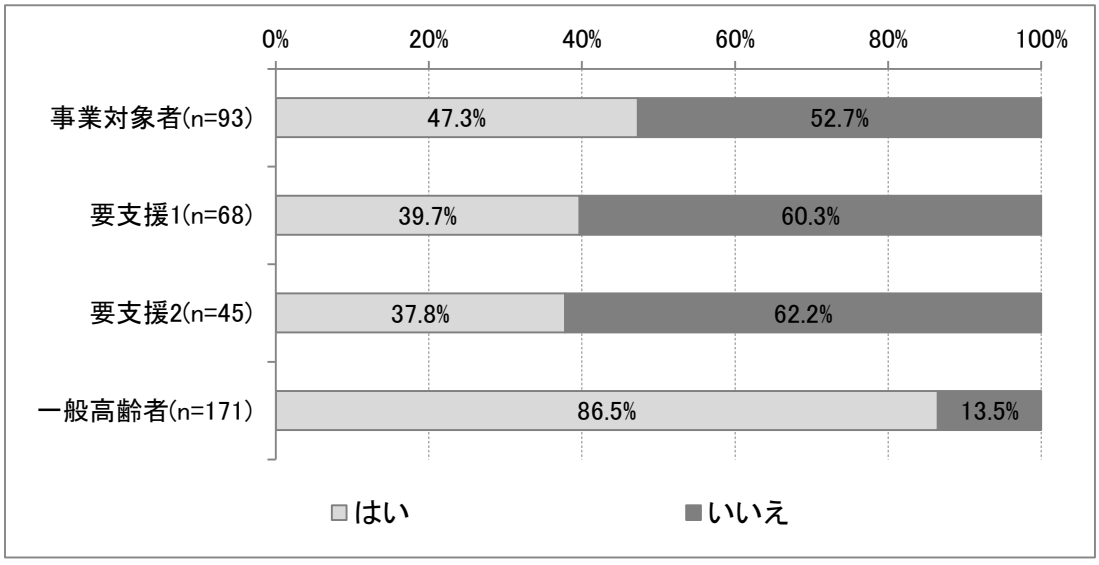
図表 14-8　要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(9) 要支援（介護）認定の状況別・年金などの書類が書けるか

年金などの書類が書けるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 52.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 47.3%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 60.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.7%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 62.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 37.8%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 86.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 13.5%となっている。

図表 14-9 ★要支援（介護）認定の状況別・年金などの書類が書けるか（単数回答）

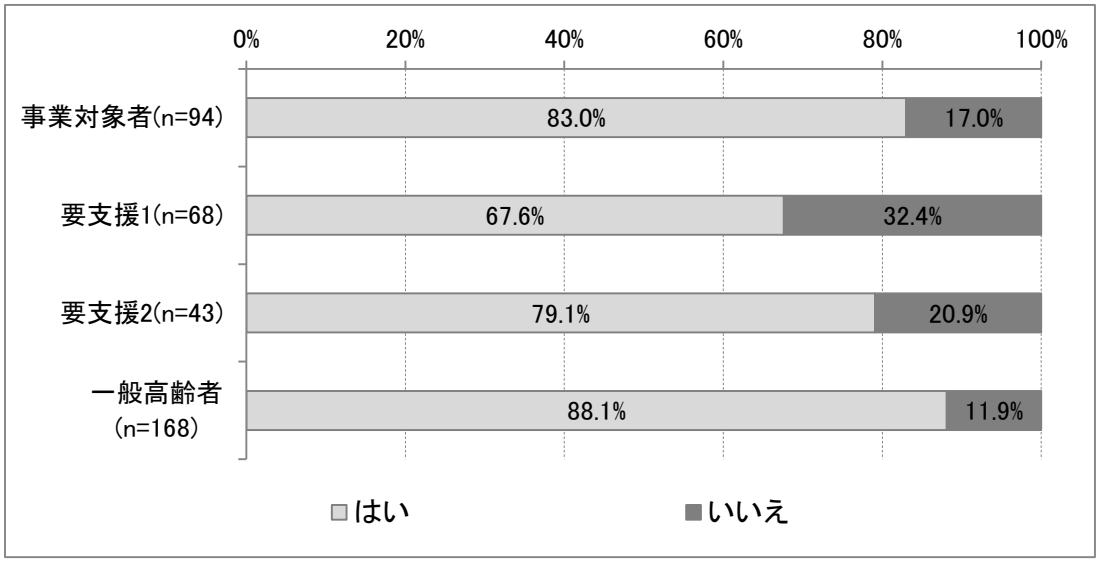


(10) 要支援（介護）認定の状況別・新聞を読んでいるか

新聞を読んでいるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が 83.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 17.0%となっている。「要支援 1」では「はい」が 67.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 32.4%となっている。「要支援 2」では「はい」が 79.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 20.9%となって

いる。「一般高齢者」では「はい」が 88.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 11.9%となっている。

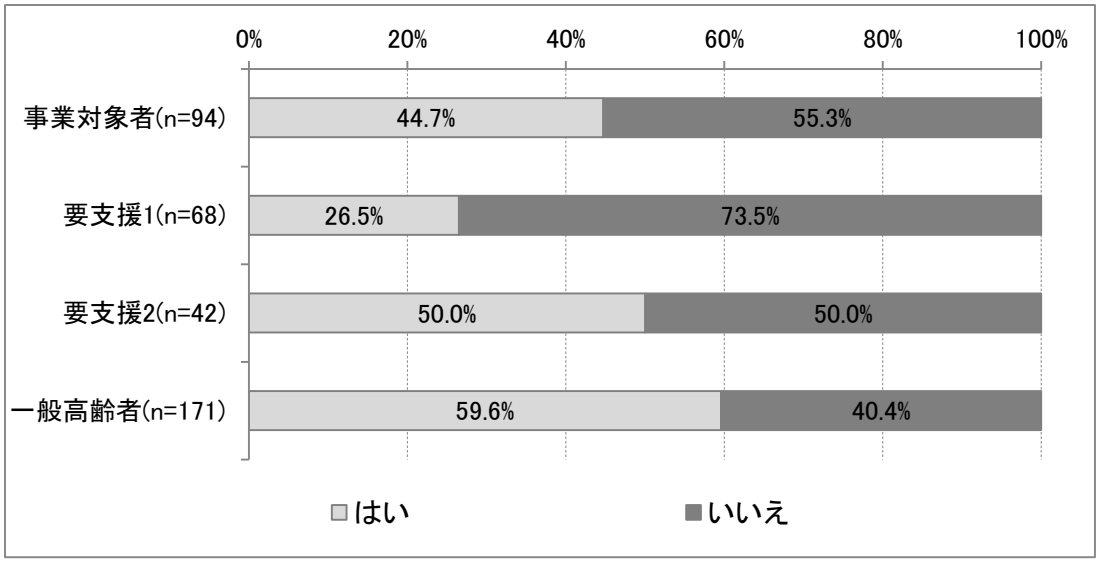
図表 14-10　★要支援（介護）認定の状況別・新聞を読んでいるか（単数回答）



(11)　要支援（介護）認定の状況別・本や雑誌を読んでいるか

本や雑誌を読んでいるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 55.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.7%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 73.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.5%となっている。「要支援 2」では「はい」、「いいえ」が 50.0%ともっとも割合が高くなっている。「一般高齢者」では「はい」が 59.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 40.4%となっている。

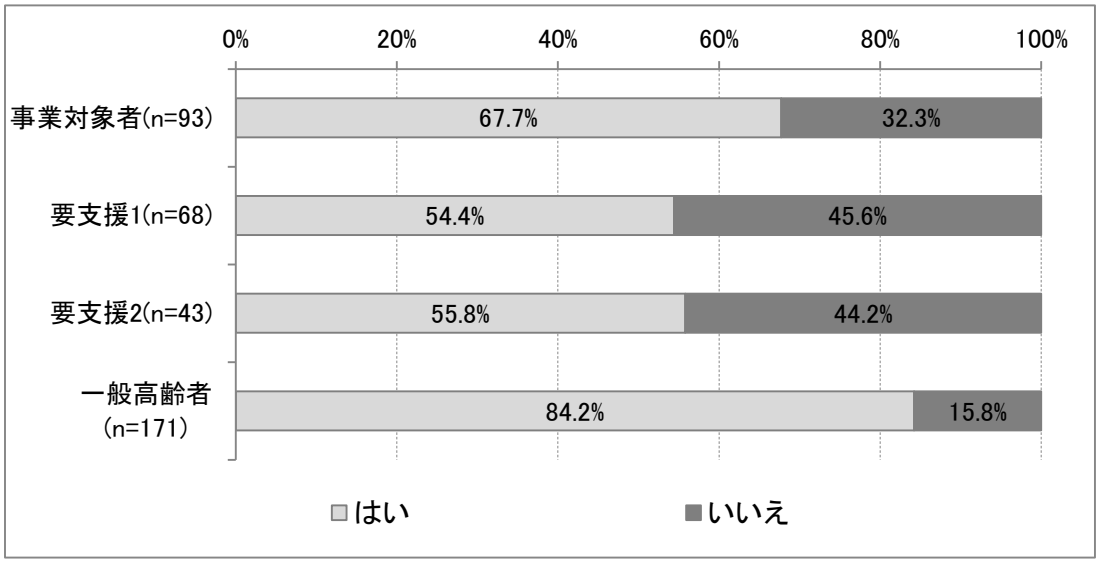
図表 14-11　★要支援（介護）認定の状況別・本や雑誌を読んでいるか（単数回答）



(12)　要支援（介護）認定の状況別・健康についての記事や番組に関心があるか

健康についての記事や番組に関心があるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が 67.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 32.3%となっている。「要支援 1」では「はい」が 54.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 45.6%となっている。「要支援 2」では「はい」が 55.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 44.2%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 84.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 15.8%となっている。

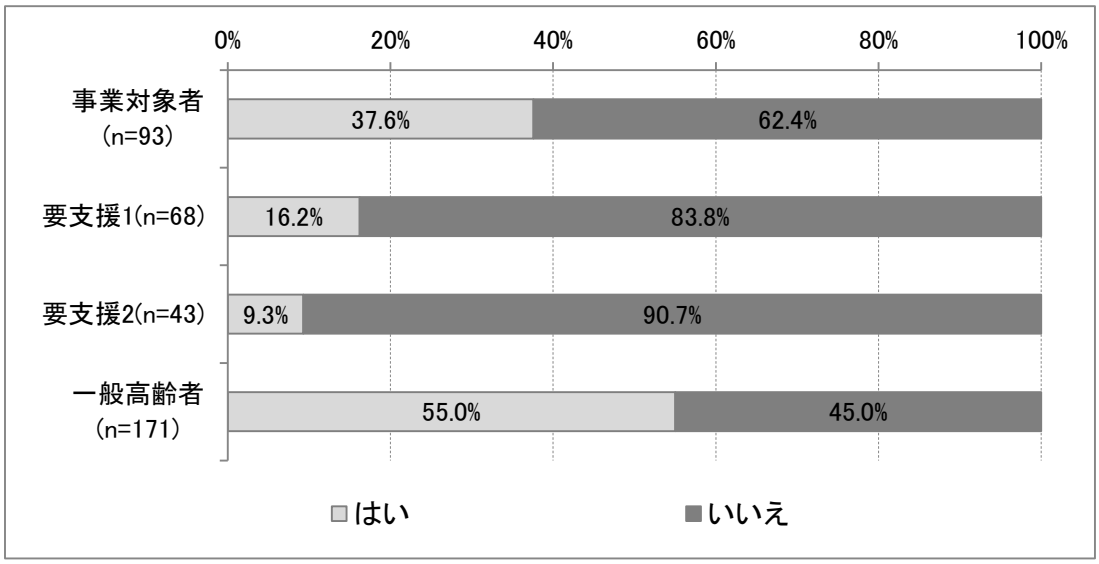
図表 14-12　★要支援（介護）認定の状況別・健康についての記事や番組に関心があるか（単数回答）



(13)　要支援（介護）認定の状況別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 62.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 37.6%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 83.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 16.2%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 90.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 9.3%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 55.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 45.0%となっている。

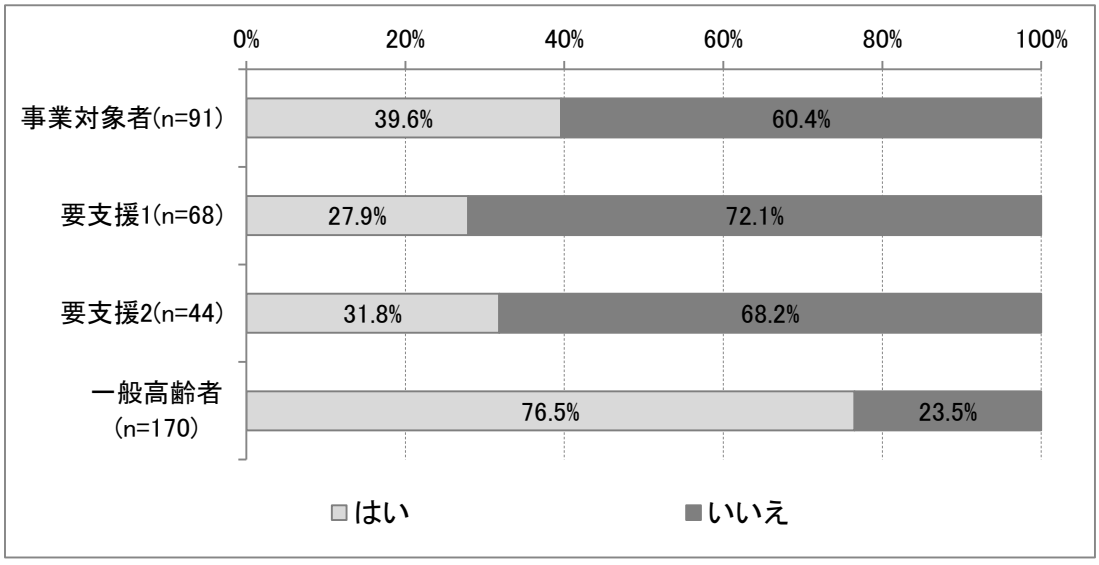
図表 14-13　★要支援（介護）認定の状況別・友人の家を訪ねているか（単数回答）



(14)　要支援（介護）認定の状況別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 60.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.6%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 72.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 27.9%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 68.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 31.8%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 76.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 23.5%となっている。

図表 14-14　★要支援（介護）認定の状況別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）

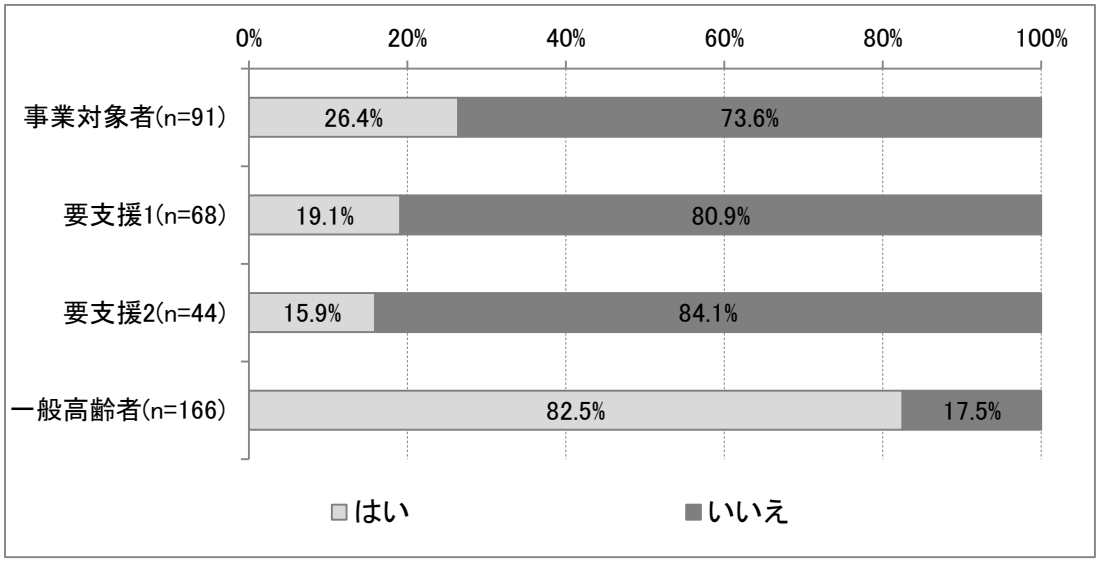


(15)　要支援（介護）認定の状況別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 73.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.4%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 80.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 19.1%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 84.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 15.9%と

なっている。「一般高齢者」では「はい」が 82.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 17.5%となっている。

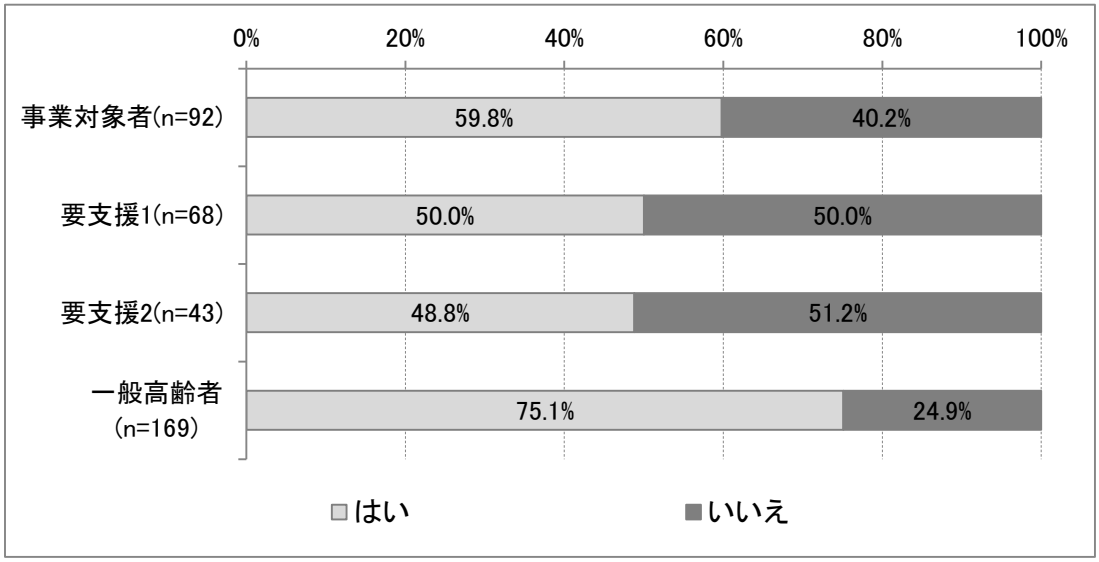
図表 14-15　★要支援（介護）認定の状況別・病人を見舞うことができるか（単数回答）



(16)　要支援（介護）認定の状況別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「はい」が 59.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 40.2%となっている。「要支援 1」では「はい」、「いいえ」が 50.0%ともっとも割合が高くなっている。「要支援 2」では「いいえ」が 51.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 48.8%となっている。「一般高齢者」では「はい」が 75.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 24.9%となっている。

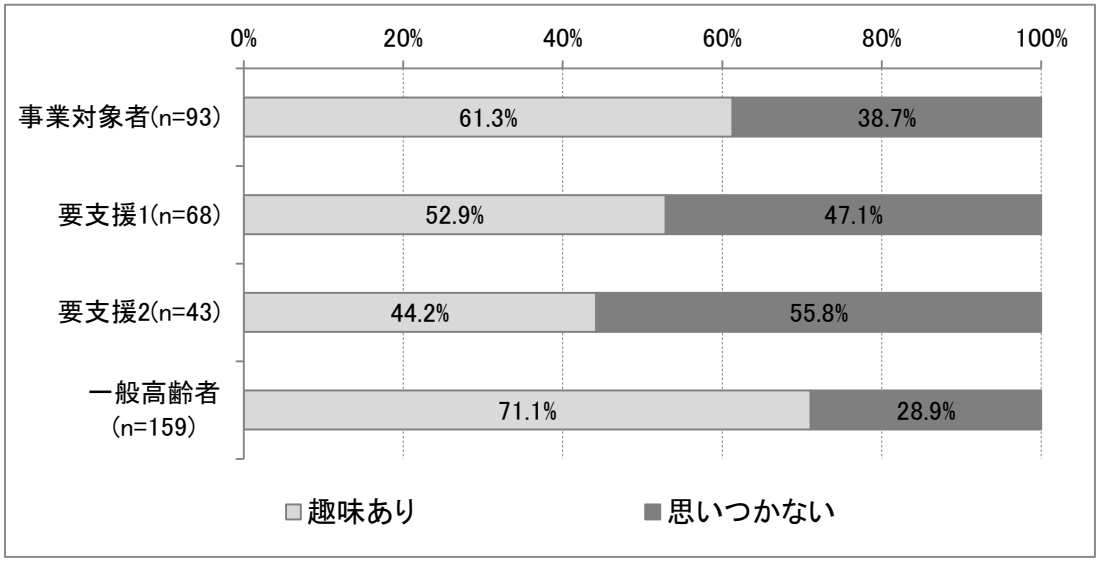
図表 14-16　★要支援（介護）認定の状況別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）



(17) 要支援（介護）認定の状況別・趣味の有無

趣味の有無を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「趣味あり」が61.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が38.7%となっている。「要支援1」では「趣味あり」が52.9%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が47.1%となっている。「要支援2」では「思いつかない」が55.8%ともっとも割合が高く、次いで「趣味あり」が44.2%となっている。「一般高齢者」では「趣味あり」が71.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が28.9%となっている。

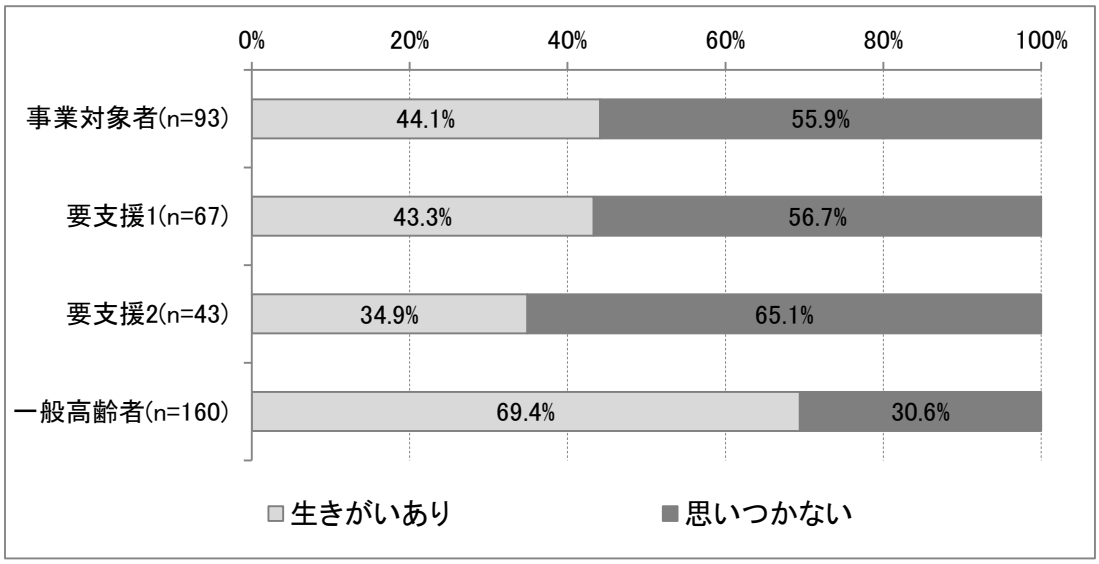
図表 14-17 ★要支援（介護）認定の状況別・趣味の有無（単数回答）



(18) 要支援（介護）認定の状況別・生きがいの有無

生きがいの有無を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「思いつかない」が55.9%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が44.1%となっている。「要支援1」では「思いつかない」が56.7%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が43.3%となっている。「要支援2」では「思いつかない」が65.1%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が34.9%となっている。「一般高齢者」では「生きがいあり」が69.4%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が30.6%となっている。

図表 14-18 ★要支援（介護）認定の状況別・生きがいの有無（単数回答）

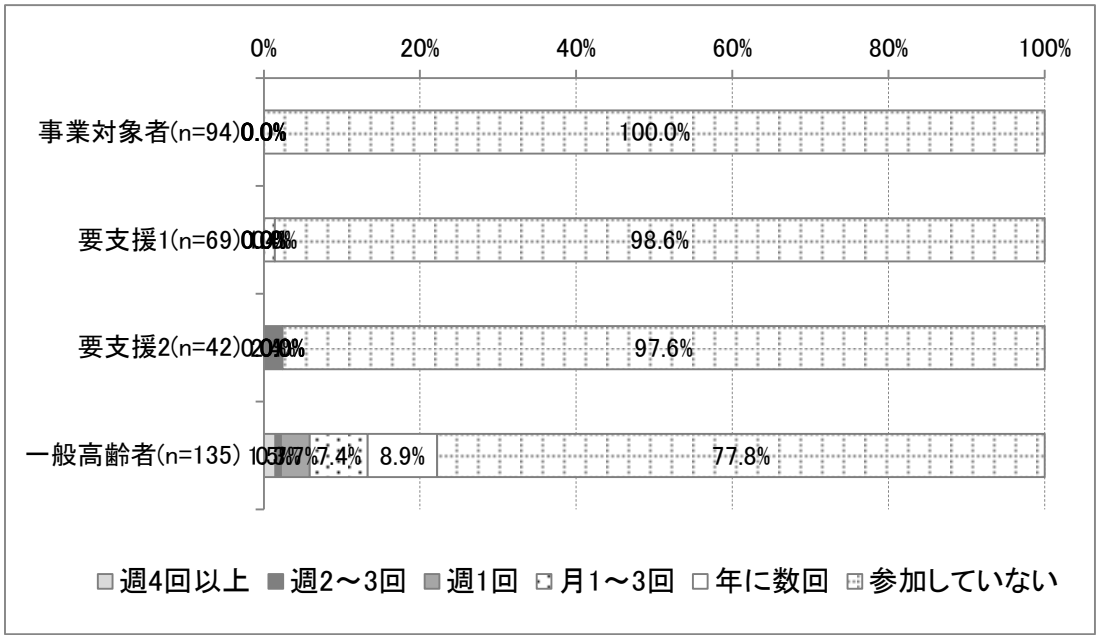

0%
20%
40%
60%
80%
100%
事業対象者(n=93)
44.1%
55.9%
要支援1(n=67)
43.3%
56.7%
要支援2(n=43)
34.9%
65.1%
一般高齢者(n=160)
69.4%
30.6%
生きがいあり
思いつかない

2.6 地域での活動について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「要支援 1」では「参加していない」が 98.6%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 1.4%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「要支援 2」では「参加していない」が 97.6%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」が 2.4%、「週 4 回以上」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「参加していない」が 77.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 8.9%、「月 1～3 回」が 7.4%となっている。

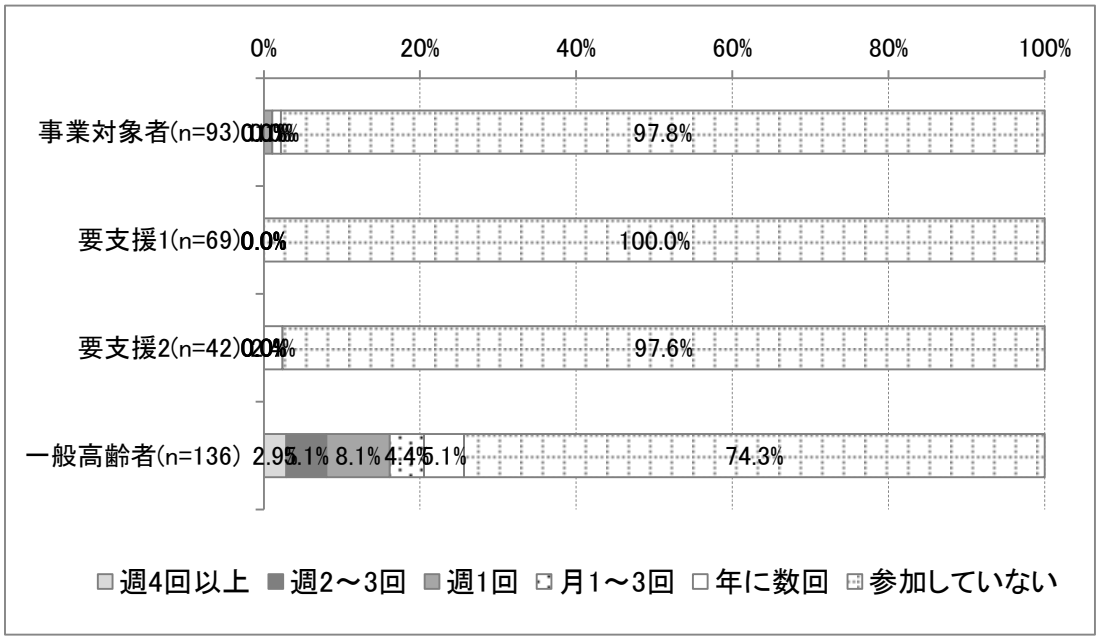
図表 15-1 要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加していない」が 97.8%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」、「年に数回」が 1.1%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「要支援 1」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「要支援 2」では「参加していない」が 97.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 2.4%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「参加していない」が 74.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 8.1%、「週 2～3 回」、「年に数回」が 5.1%となっている。

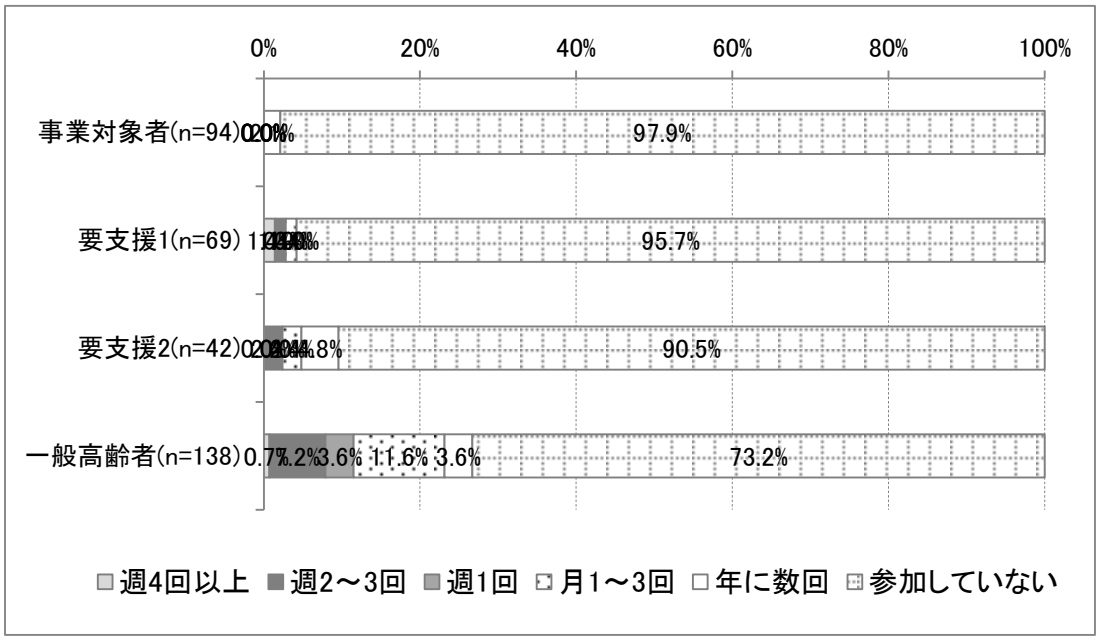
図表 15-2　要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3)　要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加していない」が 97.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 2.1%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「要支援 1」では「参加していない」が 95.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「月 1～3 回」が 1.4%、「週 1 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「要支援 2」では「参加していない」が 90.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 4.8%、「週 2～3 回」、「月 1～3 回」が 2.4%となっている。「一般高齢者」では「参加していない」が 73.2%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 11.6%、「週 2～3 回」が 7.2%となっている。

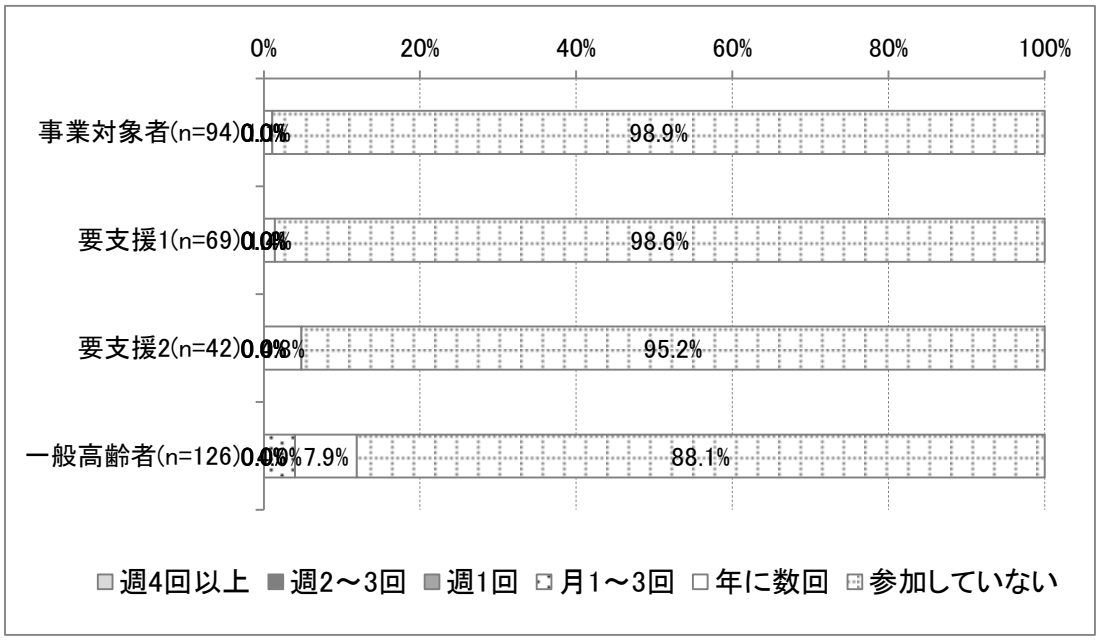
図表 15-3　要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加していない」が 98.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 1.1%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「要支援 1」では「参加していない」が 98.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 1.4%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「要支援 2」では「参加していない」が 95.2%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 4.8%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「参加していない」が 88.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 7.9%、「月 1～3 回」が 4.0%となっている。

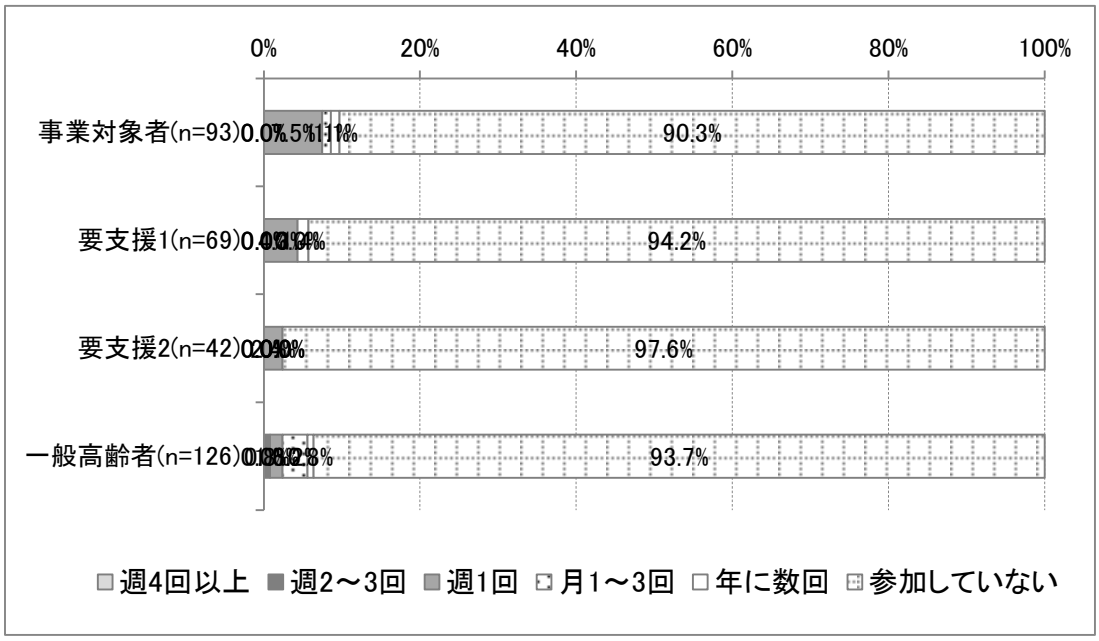
図表 15-4　要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5)　要支援（介護）認定の状況別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加していない」が 90.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 7.5%、「月 1～3 回」、「年に数回」が 1.1%となっている。「要支援 1」では「参加していない」が 94.2%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 4.3%、「年に数回」が 1.4%となっている。「要支援 2」では「参加していない」が 97.6%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 2.4%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「参加していない」が 93.7%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 3.2%、「週 1 回」が 1.6%となっている。

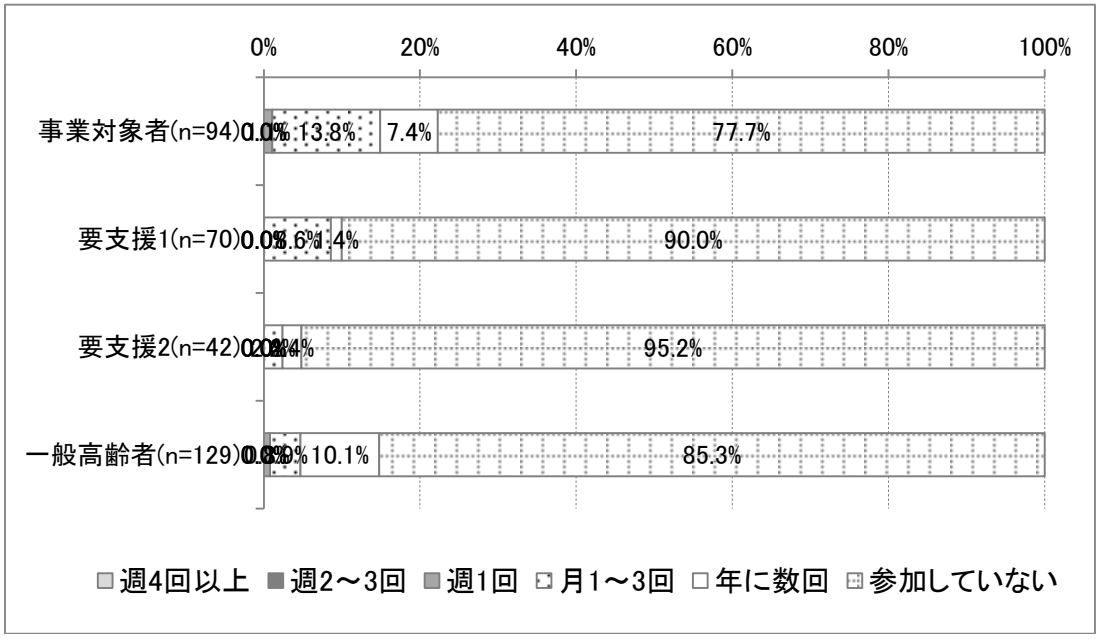
図表 15-5　要支援（介護）認定の状況別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加していない」が 77.7%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 13.8%、「年に数回」が 7.4%となっている。「要支援 1」では「参加していない」が 90.0%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 8.6%、「年に数回」が 1.4%となっている。「要支援 2」では「参加していない」が 95.2%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 2.4%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「参加していない」が 85.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 10.1%、「月 1～3 回」が 3.9%となっている。

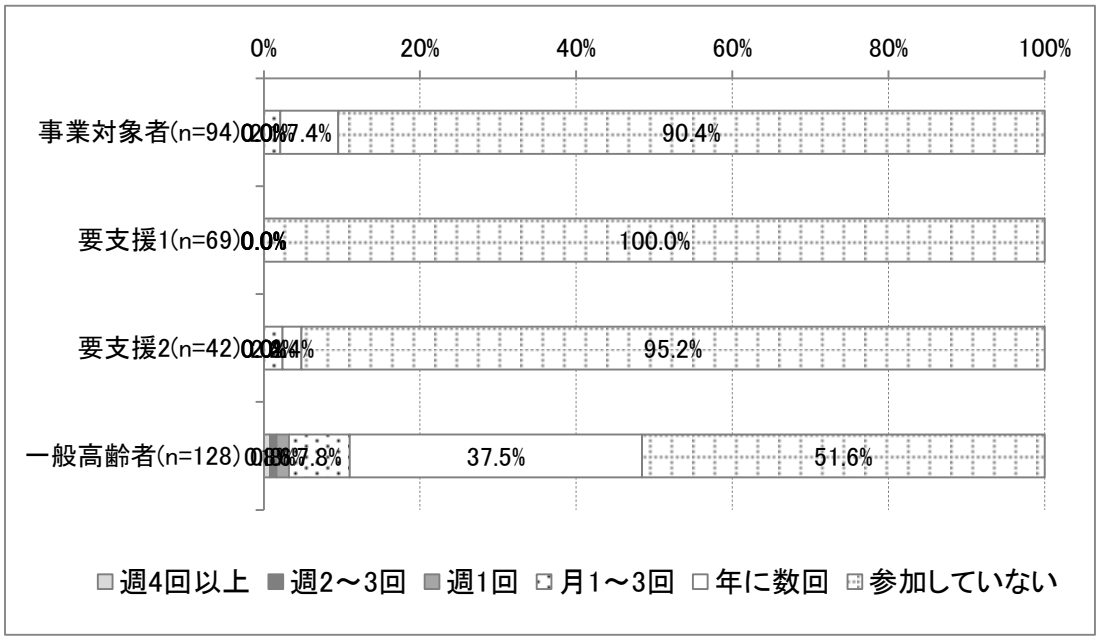
図表 15-6　要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加していない」が 90.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 7.4%、「月 1～3 回」が 2.1%となっている。「要支援 1」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「要支援 2」では「参加していない」が 95.2%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 2.4%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「参加していない」が 51.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 37.5%、「月 1～3 回」が 7.8%となっている。

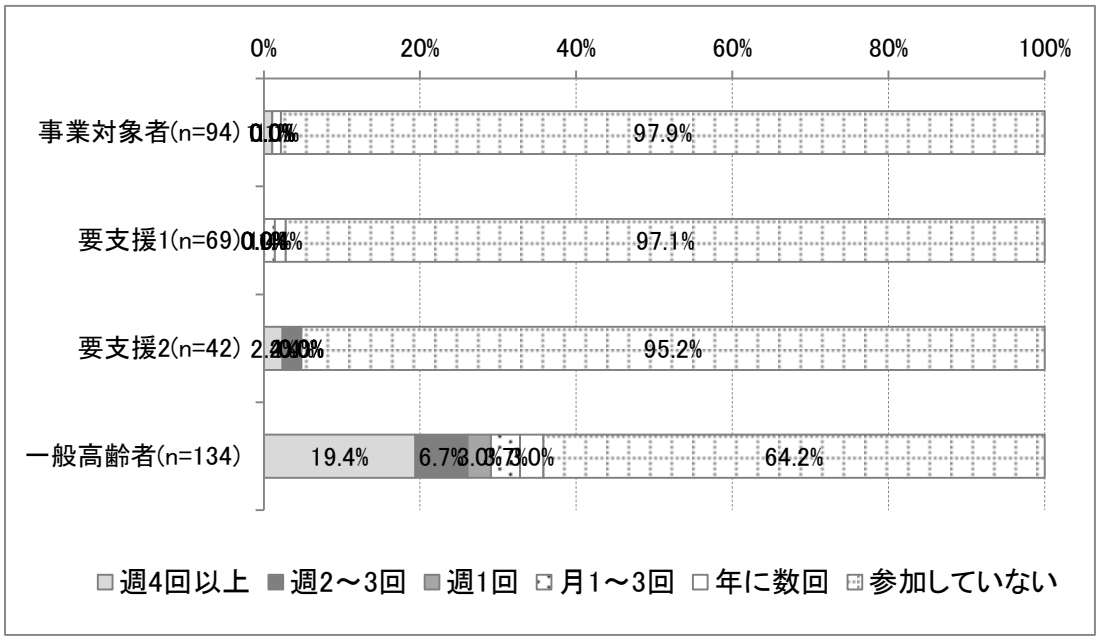
図表 15-7　要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加していない」が 97.9%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「年に数回」が 1.1%、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「要支援 1」では「参加していない」が 97.1%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 1.4%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「要支援 2」では「参加していない」が 95.2%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」が 2.4%、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「一般高齢者」では「参加していない」が 64.2%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 19.4%、「週 2～3 回」が 6.7%となっている。

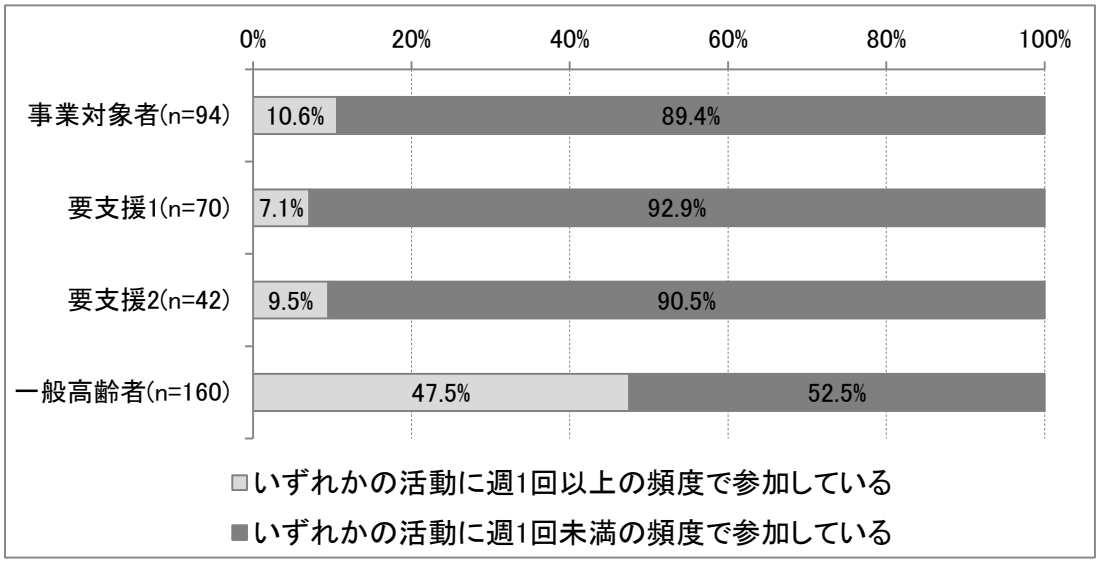
図表 15-8　要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 89.4%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 10.6%となっている。「要支援 1」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 92.9%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 7.1%となっている。「要支援 2」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 90.5%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 9.5%となっている。「一般高齢者」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 52.5%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 47.5%となっている。

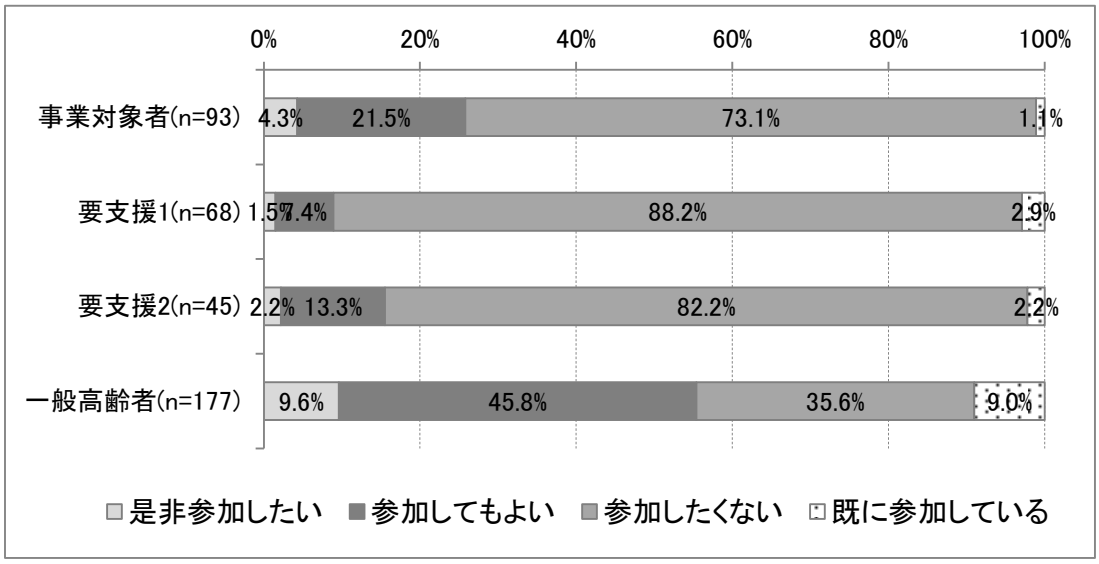
図表 15-9　要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10)　要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加したくない」が 73.1%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 21.5%、「是非参加したい」が 4.3%となっている。「要支援 1」では「参加したくない」が 88.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 7.4%、「既に参加している」が 2.9%となっている。「要支援 2」では「参加したくない」が 82.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 13.3%、「是非参加したい」、「既に参加している」が 2.2%となっている。「一般高齢者」では「参加してもよい」が 45.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が 35.6%、「是非参加したい」が 9.6%となっている。

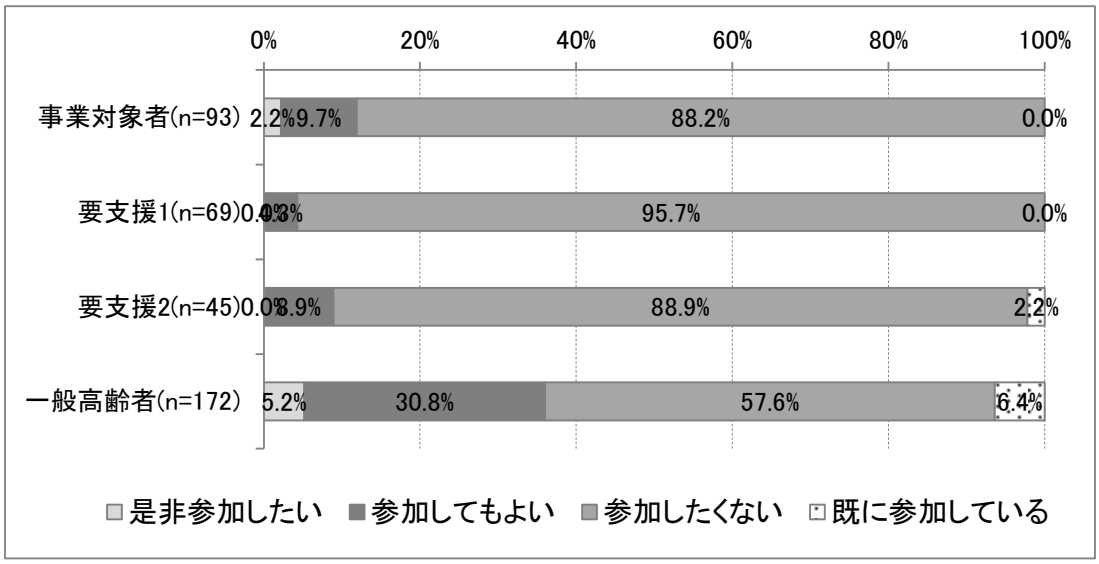
図表 15-10　要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11)　要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「参加したくない」が 88.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 9.7%、「是非参加したい」が 2.2%となっている。「要支援 1」では「参加したくない」が 95.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 4.3%、「是非参加したい」、「既に参加している」が 0.0%となっている。「要支援 2」では「参加したくない」が 88.9%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 8.9%、「既に参加している」が 2.2%となっている。「一般高齢者」では「参加したくない」が 57.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 30.8%、「既に参加している」が 6.4%となっている。

図表 15-11　要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）

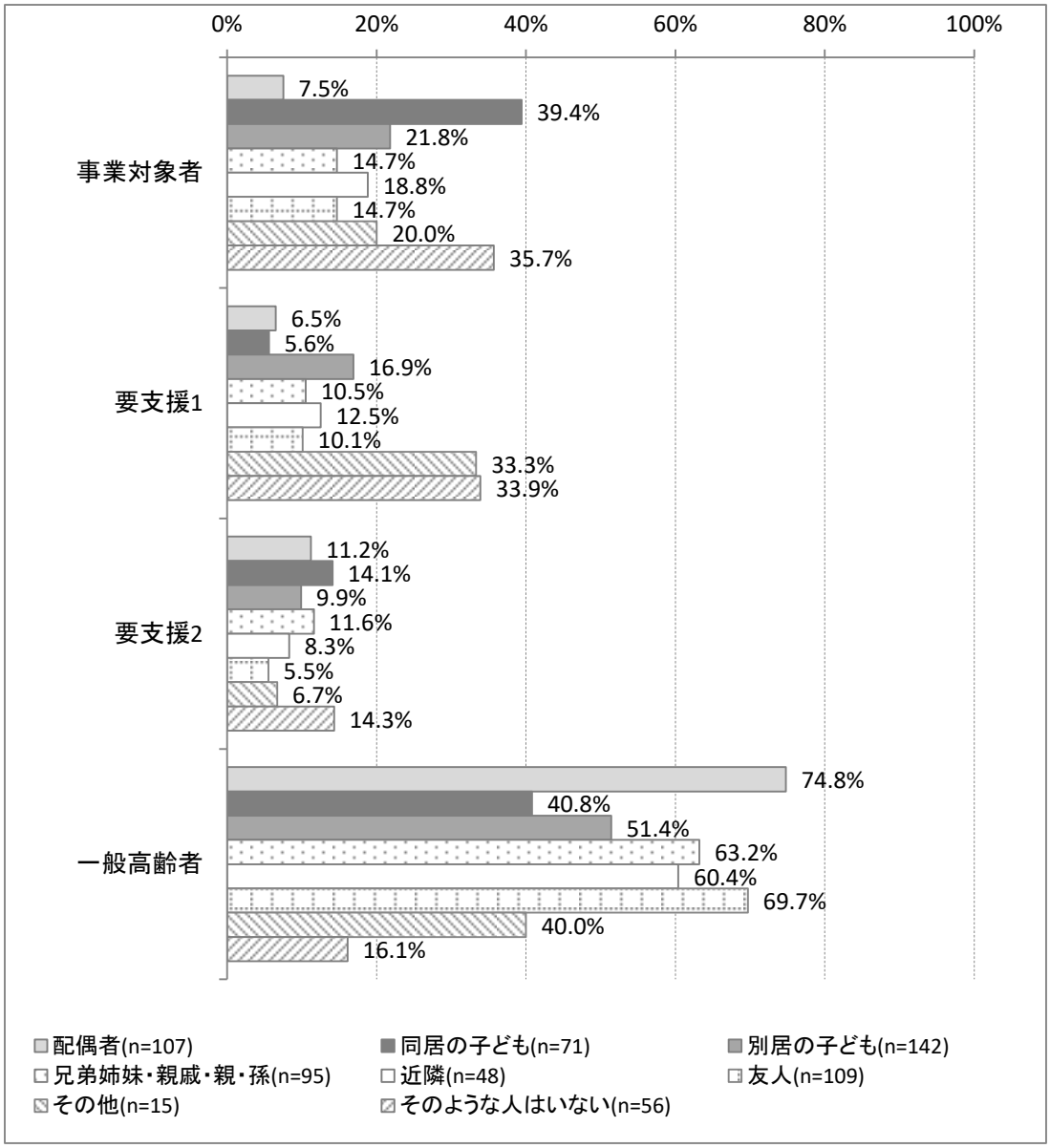

0%
20%
40%
60%
80%
100%
事業対象者(n=93)
2.2%
9.7%
88.2%
0.0%
要支援1(n=69)
0.0%
4.3%
95.7%
0.0%
要支援2(n=45)
0.0%
8.9%
88.9%
2.2%
一般高齢者(n=172)
5.2%
30.8%
57.6%
6.4%
是非参加したい
参加してもよい
参加したくない
既に参加している

2.7 たすけあいについて

(1) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

要支援（介護）認定の状況を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が 74.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 11.2%、「事業対象者」が 7.5%となっている。「同居の子ども」では「一般高齢者」が 40.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 39.4%、「要支援 2」が 14.1%となっている。「別居の子ども」では「一般高齢者」が 51.4%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 21.8%、「要支援 1」が 16.9%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が 63.2%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 14.7%、「要支援 2」が 11.6%となっている。「近隣」では「一般高齢者」が 60.4%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 18.8%、「要支援 1」が 12.5%となっている。「友人」では「一般高齢者」が 69.7%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 14.7%、「要支援 1」が 10.1%となっている。「その他」では「一般高齢者」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 33.3%、「事業対象者」が 20.0%となっている。「そのような人はいない」では「事業対象者」が 35.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 33.9%、「一般高齢者」が 16.1%となっている。

図表 16-1　要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）

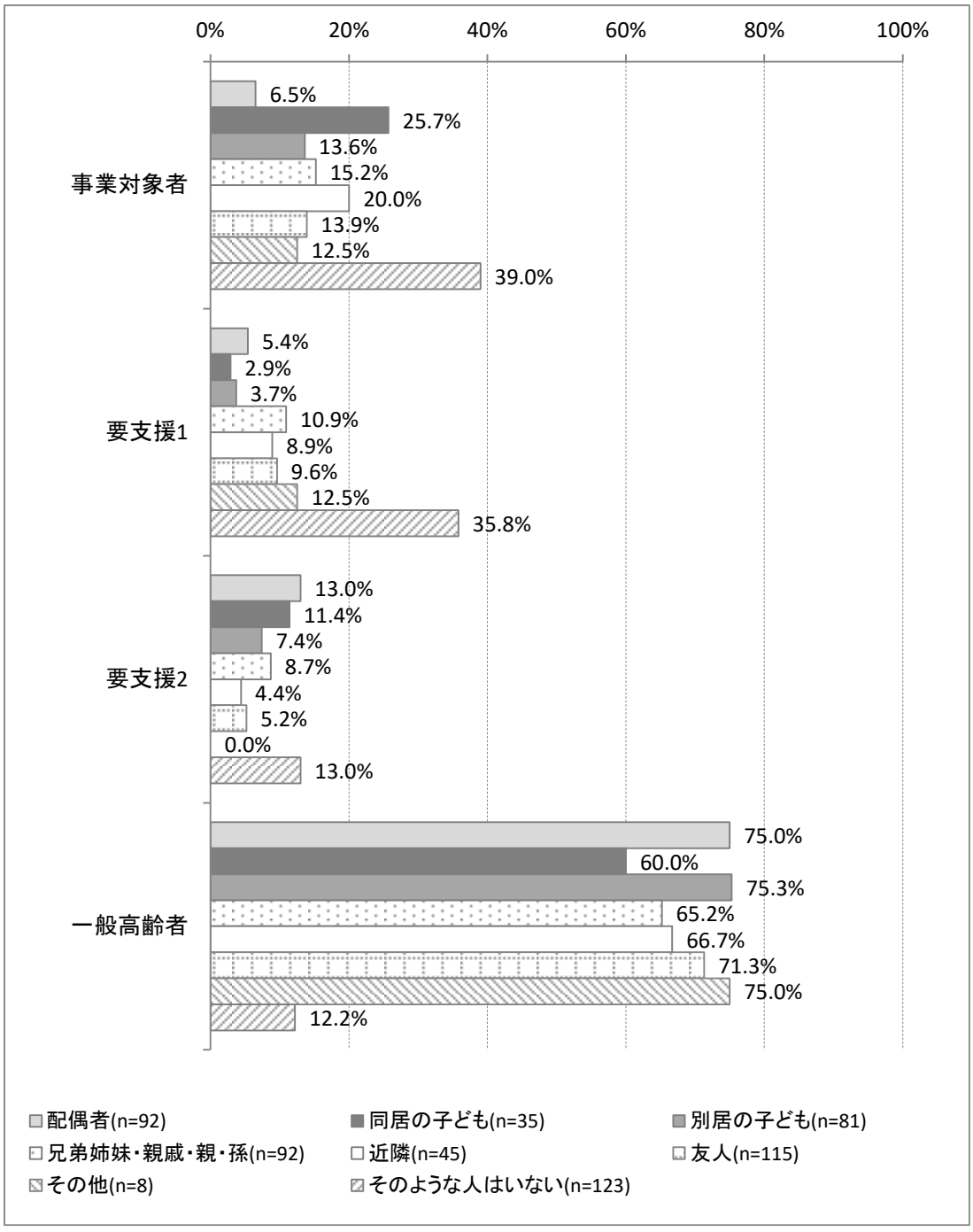


(2) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

要支援（介護）認定の状況を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 13.0%、「事業対象者」が 6.5%となっている。「同居の子ども」では「一般高齢者」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 25.7%、「要支援 2」が 11.4%となっている。「別居の子ども」では「一般高齢者」が 75.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 13.6%、「要支援 2」が 7.4%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が 65.2%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 15.2%、「要支援 1」が 10.9%となっている。「近隣」では「一般高齢者」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 20.0%、「要支援 1」が 8.9%となっている。「友人」では「一般高齢者」が 71.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 13.9%、「要支援 1」が 9.6%となっている。「その他」では「一般高齢者」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」が 12.5%、「要支援 2」が 0.0%となっている。「そのような人はいない」では「事業対象

者」が 39.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 35.8%、「要支援 2」が 13.0%となっている。

図表 16-2　要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）

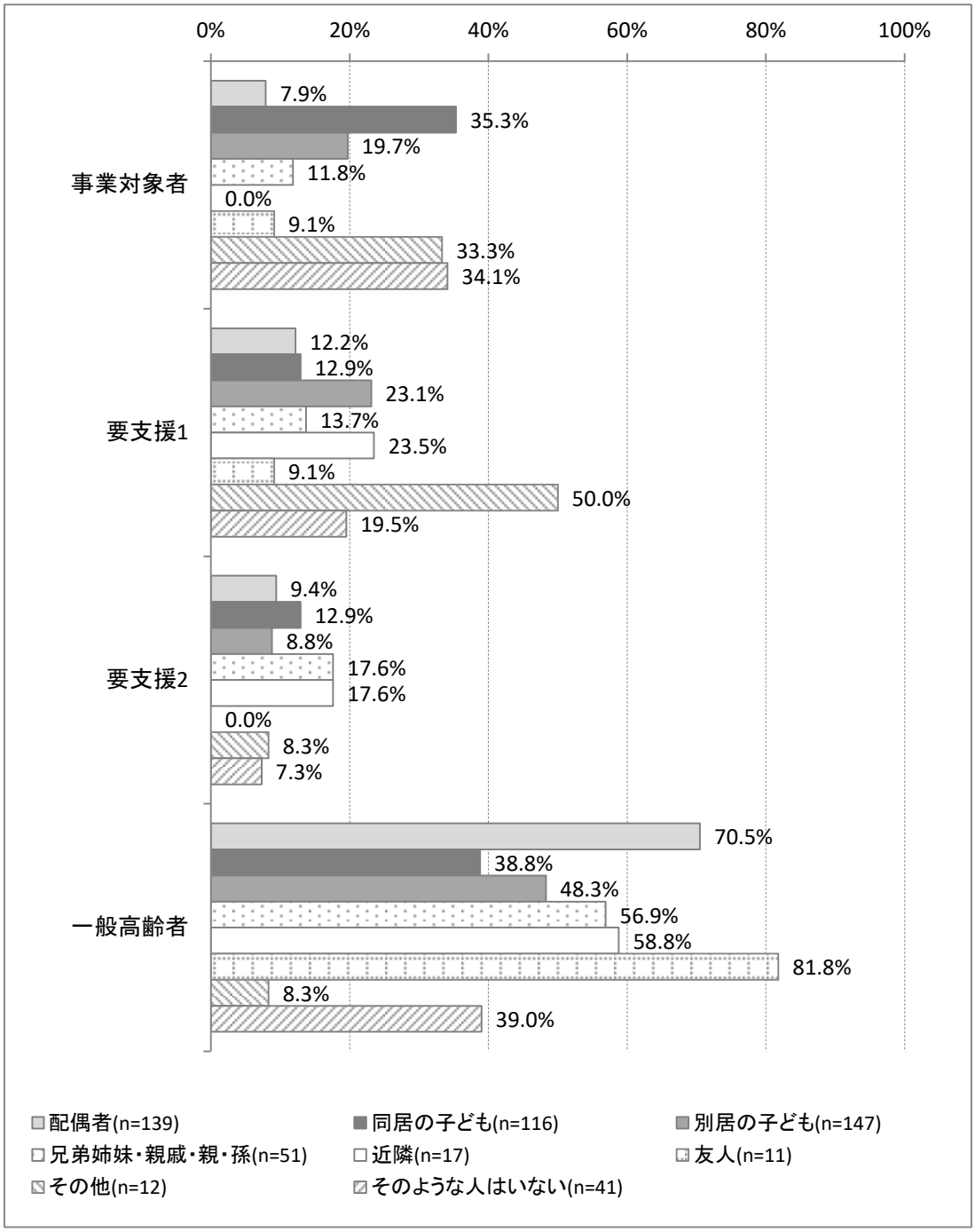


(3)　要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

要支援（介護）認定の状況を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が 70.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 12.2%、「要支援 2」が 9.4%となっている。「同居の子ども」では「一般高齢者」が

38.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 35.3%、「要支援 1」、「要支援 2」が 12.9%となっている。「別居の子ども」では「一般高齢者」が 48.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 23.1%、「事業対象者」が 19.7%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が 56.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 17.6%、「要支援 1」が 13.7%となっている。「近隣」では「一般高齢者」が 58.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 23.5%、「要支援 2」が 17.6%となっている。「友人」では「一般高齢者」が 81.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」が 9.1%、「要支援 2」が 0.0%となっている。「その他」では「要支援 1」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 33.3%、「要支援 2」、「一般高齢者」が 8.3%となっている。「そのような人はいない」では「一般高齢者」が 39.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 34.1%、「要支援 1」が 19.5%となっている。

図表 16-3　要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

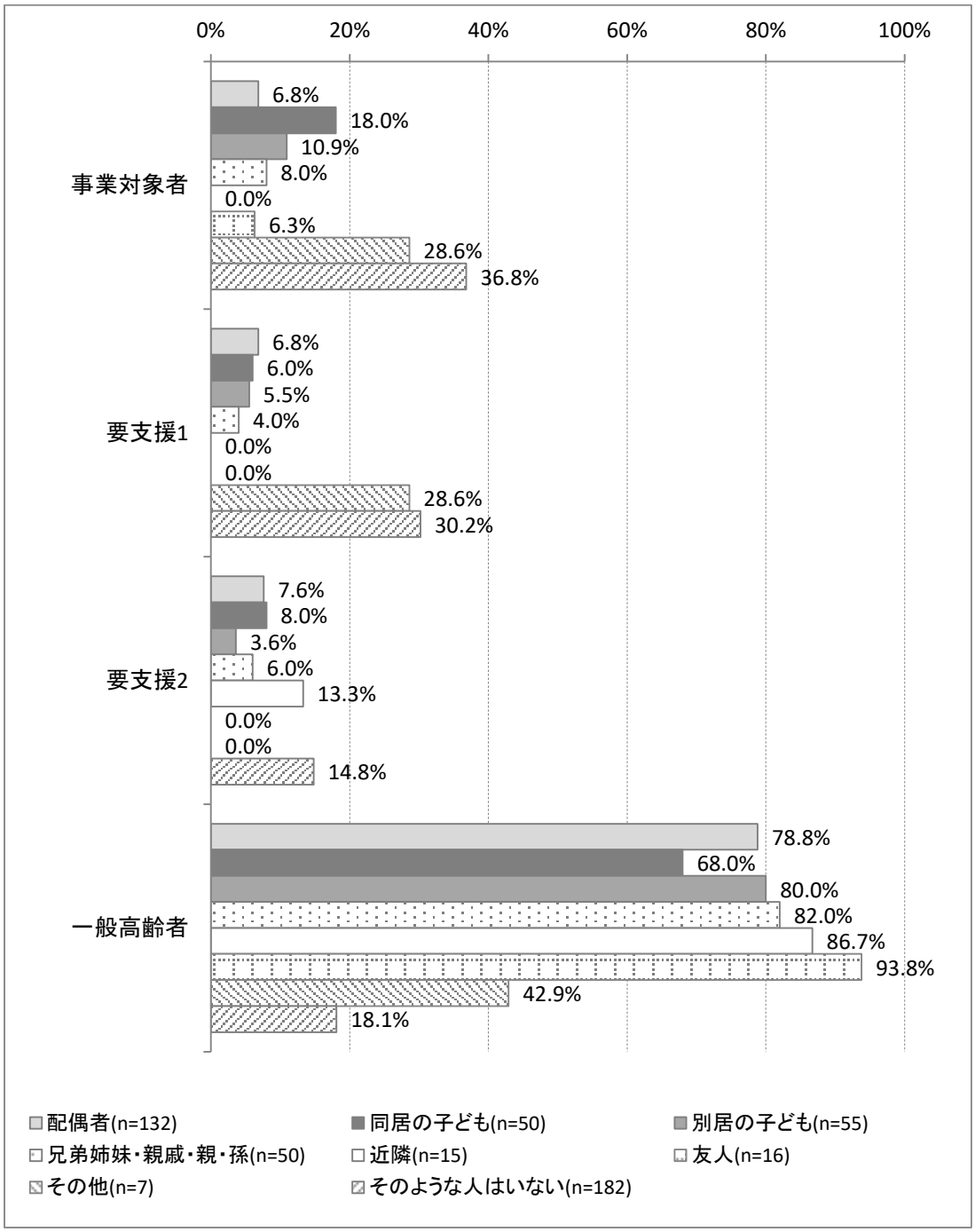


(4) 要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしてあげる人

要支援（介護）認定の状況を看病や世話をしてあげる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が 78.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 7.6%、「事業対象者」、「要支援 1」が 6.8%となっている。「同居の子ども」では「一般高齢者」が 68.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 18.0%、「要支援 2」が 8.0%となっている。「別居の子ども」では「一般高齢者」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 10.9%、「要支援 1」が 5.5%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が 82.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 8.0%、「要支援 2」が 6.0%となっている。「近隣」では「一般高齢者」が 86.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が

13.3%、「事業対象者」、「要支援 1」が 0.0%となっている。「友人」では「一般高齢者」が 93.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 6.3%、「要支援 1」、「要支援 2」が 0.0%となっている。「その他」では「一般高齢者」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」が 28.6%、「要支援 2」が 0.0%となっている。「そのような人はいない」では「事業対象者」が 36.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 30.2%、「一般高齢者」が 18.1%となっている。

図表 16-4　要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしてあげる人（複数回答）

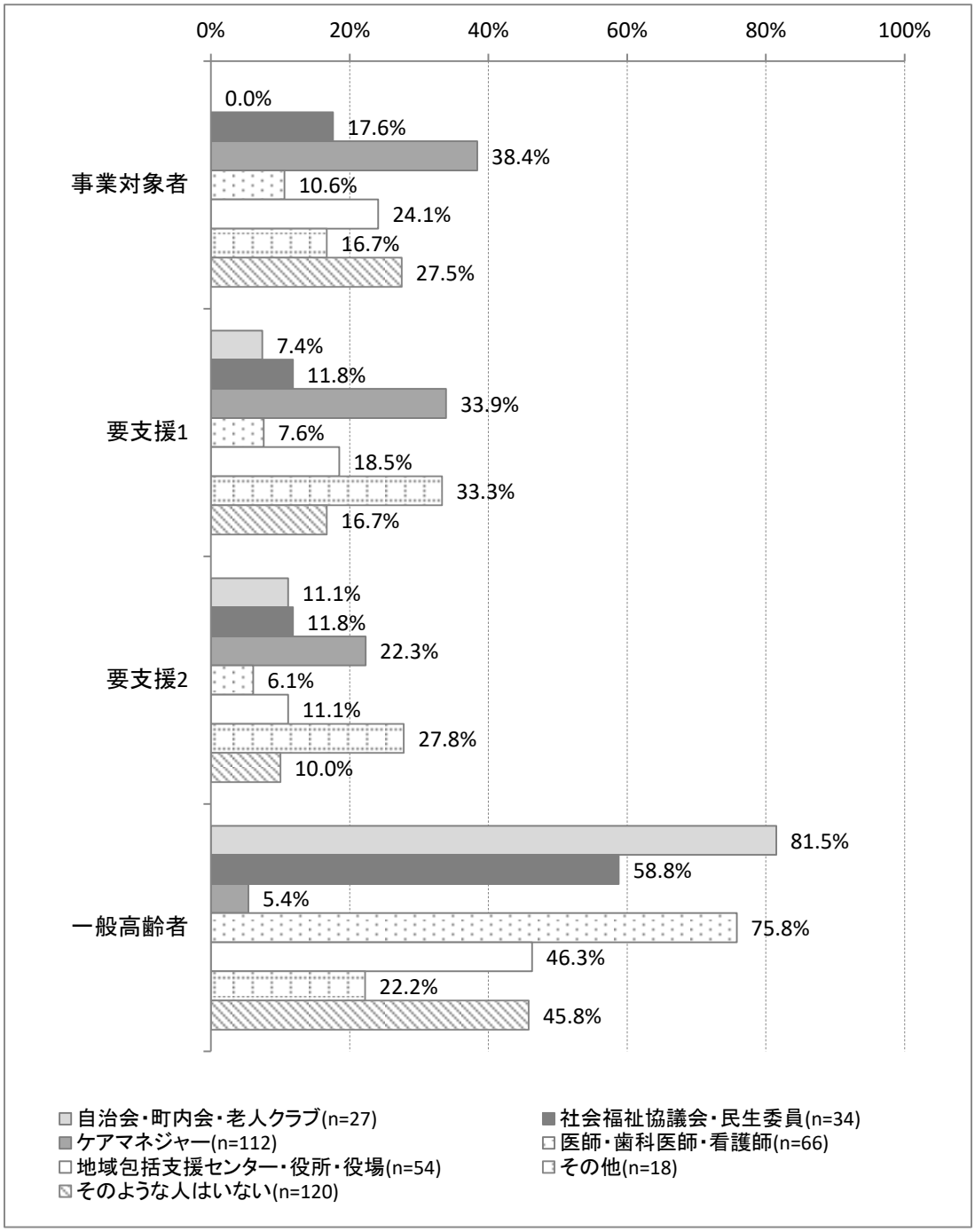


(5)　要支援（介護）認定の状況別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する

相手

要支援（介護）認定の状況を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「一般高齢者」が 81.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 11.1%、「要支援 1」が 7.4%となっている。「社会福祉協議会・民生委員」では「一般高齢者」が 58.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 17.6%、「要支援 1」、「要支援 2」が 11.8%となっている。「ケアマネジャー」では「事業対象者」が 38.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 33.9%、「要支援 2」が 22.3%となっている。「医師・歯科医師・看護師」では「一般高齢者」が 75.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 10.6%、「要支援 1」が 7.6%となっている。「地域包括支援センター・役所・役場」では「一般高齢者」が 46.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 24.1%、「要支援 1」が 18.5%となっている。「その他」では「要支援 1」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 27.8%、「一般高齢者」が 22.2%となっている。「そのような人はいない」では「一般高齢者」が 45.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 27.5%、「要支援 1」が 16.7%となっている。

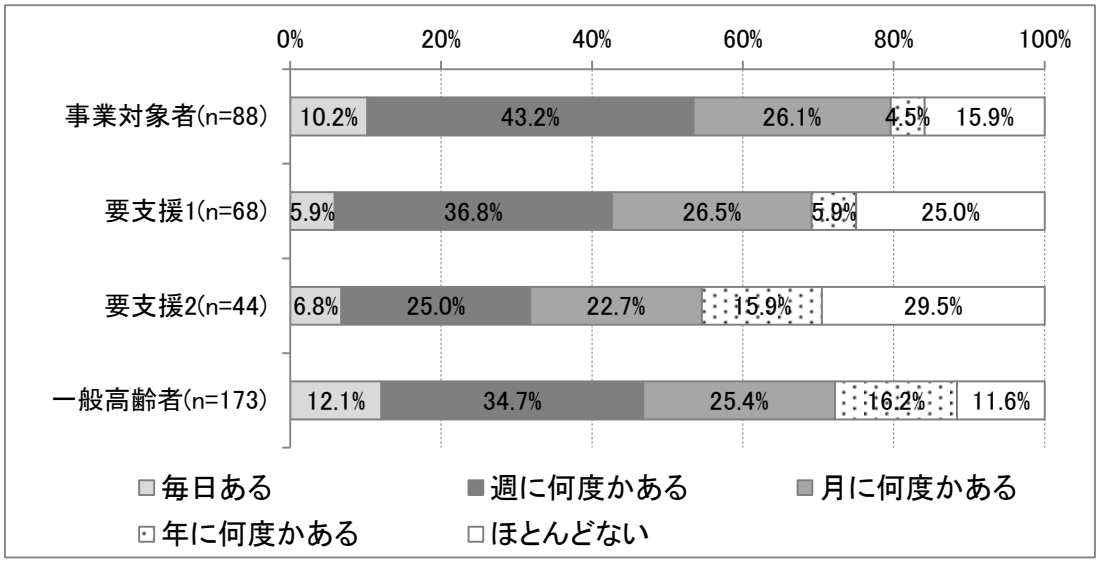
図表 16-5　★要支援（介護）認定の状況別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「週に何度かある」が 43.2%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 26.1%、「ほとんどない」が 15.9%となっている。「要支援 1」では「週に何度かある」が 36.8%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 26.5%、「ほとんどない」が 25.0%となっている。「要支援 2」では「ほとんどない」が 29.5%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が 25.0%、「月に何度かある」が 22.7%となっている。「一般高齢者」では「週に何度かある」が 34.7%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 25.4%、「年に何度かある」が 16.2%となっている。

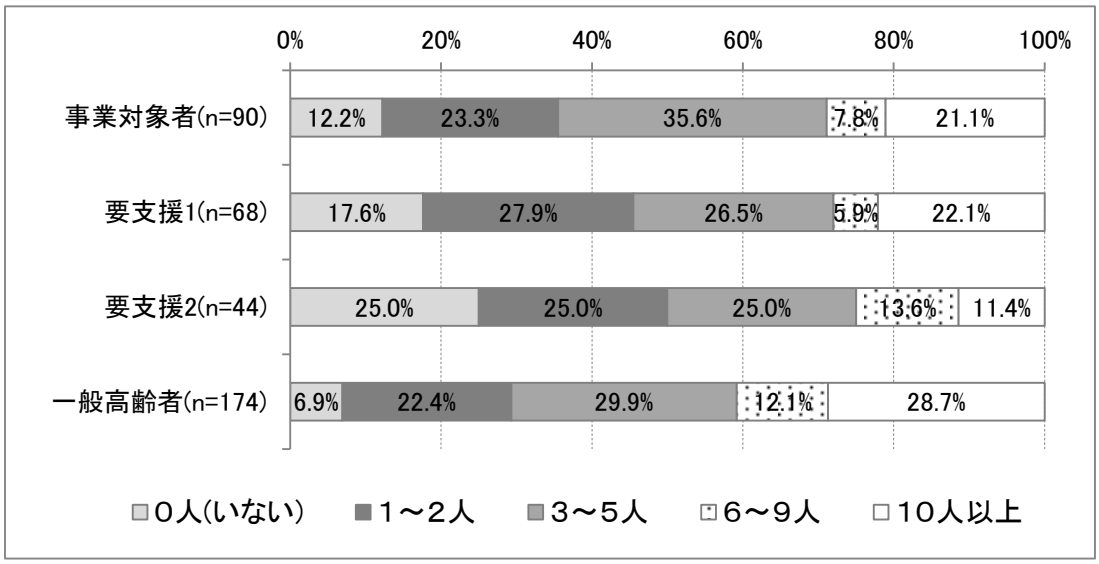
図表 16-6　★要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度（複数回答）



(7)　要支援（介護）認定の状況別・この１か月間に会った友人・知人の人数

この１か月間に会った友人・知人の人数を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「３～５人」が 35.6%ともっとも割合が高く、次いで「１～２人」が 23.3%、「１０人以上」が 21.1%となっている。「要支援 1」では「１～２人」が 27.9%ともっとも割合が高く、次いで「３～５人」が 26.5%、「１０人以上」が 22.1%となっている。「要支援 2」では「０人(いない)」、「１～２人」、「３～５人」が 25.0%ともっとも割合が高く、次いで「６～９人」が 13.6%、「１０人以上」が 11.4%となっている。「一般高齢者」では「３～５人」が 29.9%ともっとも割合が高く、次いで「１０人以上」が 28.7%、「１～２人」が 22.4%となっている。

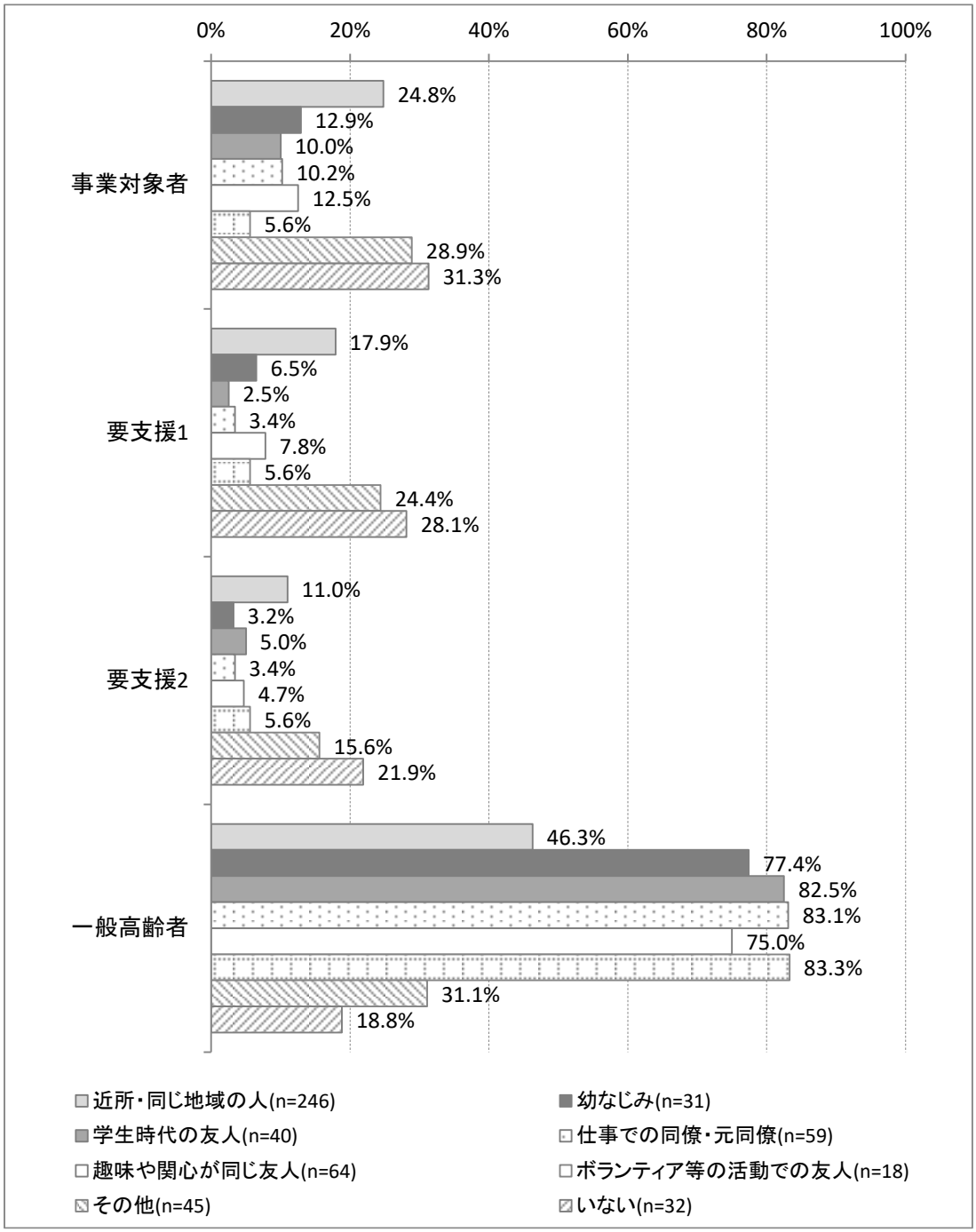
図表 16-7　★要支援（介護）認定の状況別・この１か月間に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8) 要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係

要支援（介護）認定の状況をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「一般高齢者」が 46.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 24.8%、「要支援 1」が 17.9%となっている。「幼なじみ」では「一般高齢者」が 77.4%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 12.9%、「要支援 1」が 6.5%となっている。「学生時代の友人」では「一般高齢者」が 82.5%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 10.0%、「要支援 2」が 5.0%となっている。「仕事での同僚・元同僚」では「一般高齢者」が 83.1%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 10.2%、「要支援 1」、「要支援 2」が 3.4%となっている。「趣味や関心が同じ友人」では「一般高齢者」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 12.5%、「要支援 1」が 7.8%となっている。「ボランティア等の活動での友人」では「一般高齢者」が 83.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」、「要支援 2」が 5.6%となっている。「その他」では「一般高齢者」が 31.1%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 28.9%、「要支援 1」が 24.4%となっている。「いない」では「事業対象者」が 31.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 28.1%、「要支援 2」が 21.9%となっている。

図表 16-8　★要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）

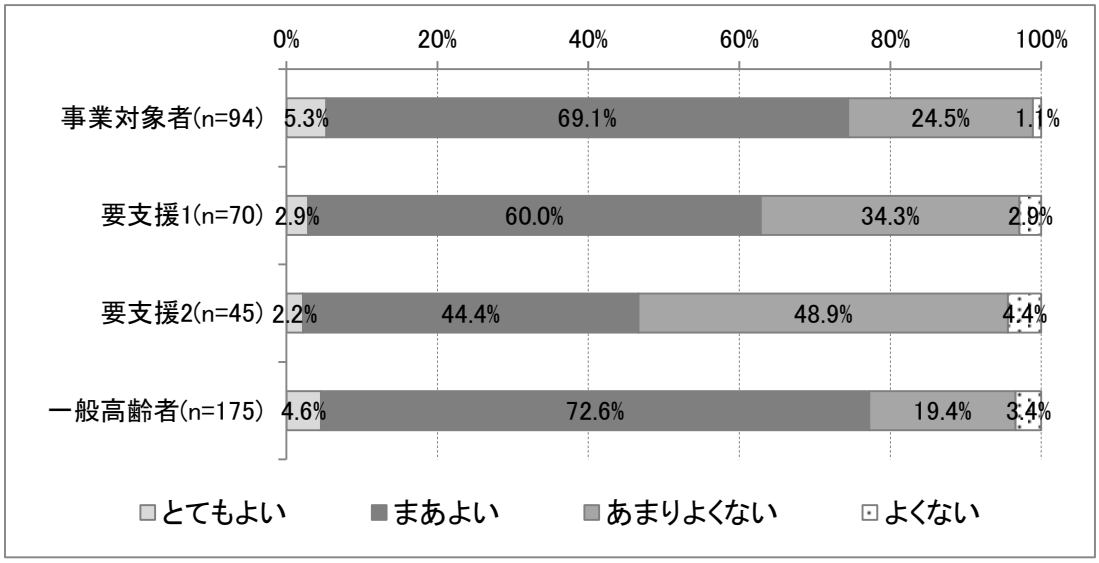

0%
20%
40%
60%
80%
100%
事業対象者
24.8%
12.9%
10.0%
10.2%
12.5%
5.6%
28.9%
31.3%
要支援1
17.9%
6.5%
2.5%
3.4%
7.8%
5.6%
24.4%
28.1%
要支援2
11.0%
3.2%
5.0%
3.4%
4.7%
5.6%
15.6%
21.9%
一般高齢者
46.3%
77.4%
82.5%
83.1%
75.0%
83.3%
31.1%
18.8%
近所・同じ地域の人(n=246)
幼なじみ(n=31)
学生時代の友人(n=40)
仕事での同僚・元同僚(n=59)
趣味や関心が同じ友人(n=64)
ボランティア等の活動での友人(n=18)
その他(n=45)
いない(n=32)

2.8 健康について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感

現在の健康感を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「まあよい」が 69.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 24.5%、「とてもよい」が 5.3%となっている。「要支援 1」では「まあよい」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 34.3%、「とてもよい」、「よくない」が 2.9%となっている。「要支援 2」では「あまりよくない」が 48.9%ともっとも割合が高く、次いで「まあよい」が 44.4%、「よくない」が 4.4%となっている。「一般高齢者」では「まあよい」が 72.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 19.4%、「とてもよい」が 4.6%となっている。

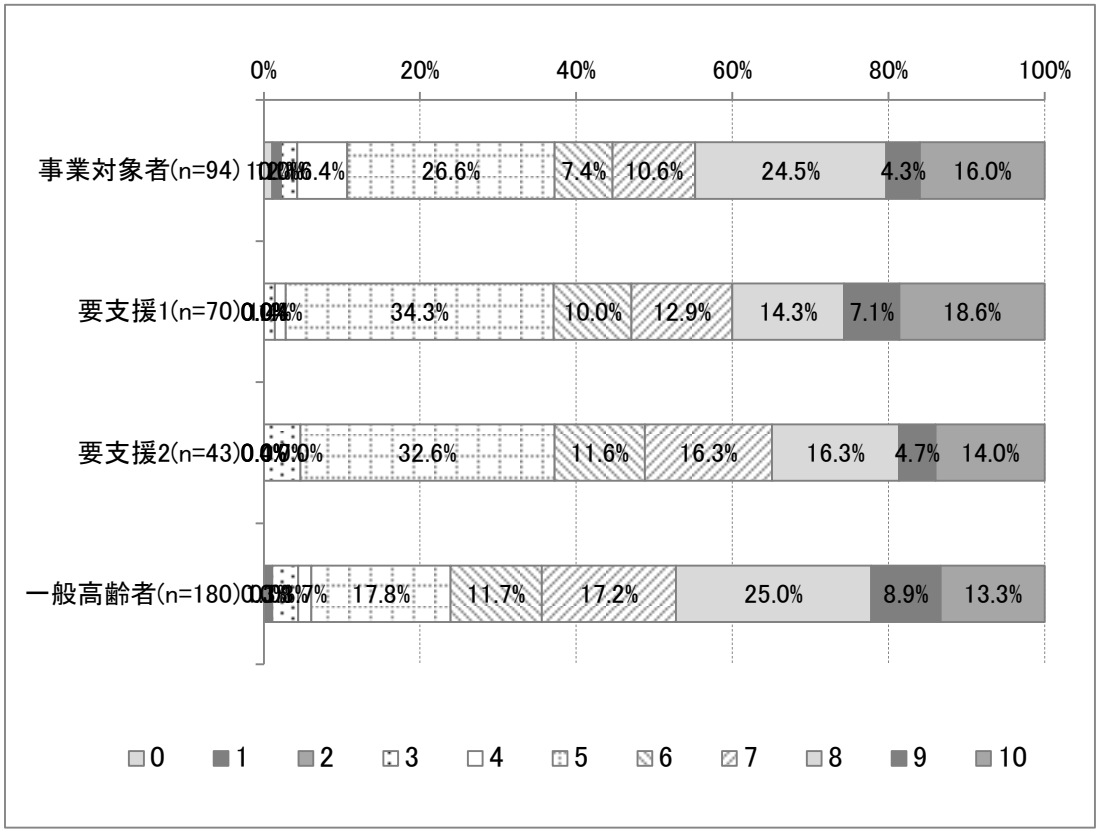
図表 17-1 要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感

現在の幸福感を要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「5」が 26.6%ともっとも割合が高く、次いで「8」が 24.5%、「10」が 16.0%となっている。「要支援 1」では「5」が 34.3%ともっとも割合が高く、次いで「10」が 18.6%、「8」が 14.3%となっている。「要支援 2」では「5」が 32.6%ともっとも割合が高く、次いで「7」、「8」が 16.3%、「10」が 14.0%となっている。「一般高齢者」では「8」が 25.0%ともっとも割合が高く、次いで「5」が 17.8%、「7」が 17.2%となっている。

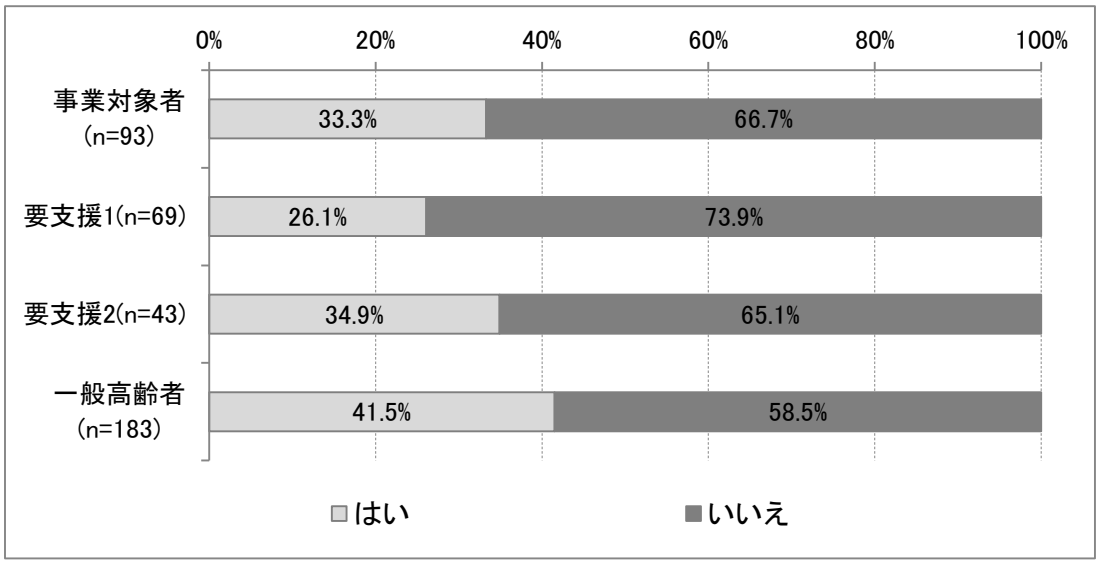
図表 17-2 要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感（単数回答）



(3)　要支援（介護）認定の状況別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 33.3%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 73.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.1%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 65.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 34.9%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が 58.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.5%となっている。

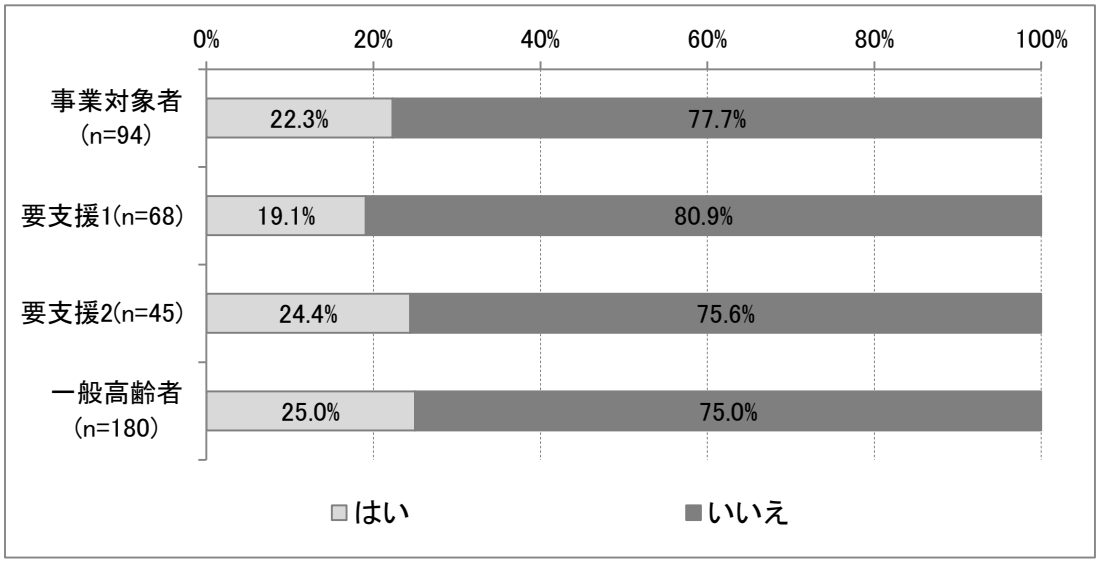
図表 17-3　要支援（介護）認定の状況別・この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が77.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が22.3%となっている。「要支援1」では「いいえ」が80.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が19.1%となっている。「要支援2」では「いいえ」が75.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.4%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.0%となっている。

図表 17-4　要支援（介護）認定の状況別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）

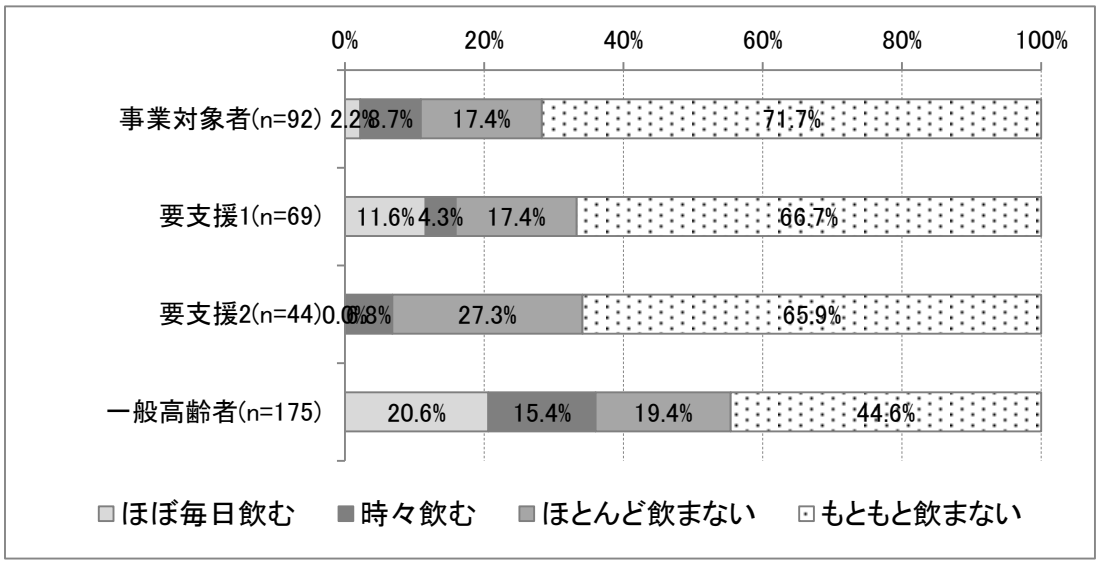


(5) 要支援（介護）認定の状況別・お酒は飲むか

お酒は飲むかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「もともと飲

まない」が 71.7%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 17.4%、「時々飲む」が 8.7%となっている。「要支援 1」では「もともと飲まない」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 17.4%、「ほぼ毎日飲む」が 11.6%となっている。「要支援 2」では「もともと飲まない」が 65.9%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 27.3%、「時々飲む」が 6.8%となっている。「一般高齢者」では「もともと飲まない」が 44.6%ともっとも割合が高く、次いで「ほぼ毎日飲む」が 20.6%、「ほとんど飲まない」が 19.4%となっている。

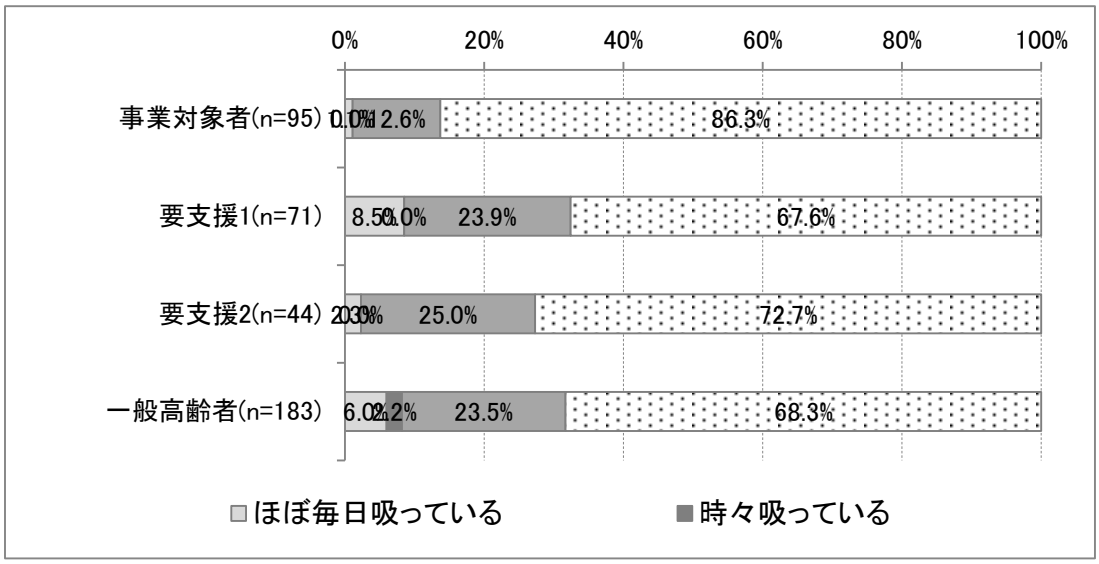
図表 17-5　★要支援（介護）認定の状況別・お酒は飲むか（単数回答）



(6)　要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「もともと吸っていない」が 86.3%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 12.6%、「ほぼ毎日吸っている」が 1.1%となっている。「要支援 1」では「もともと吸っていない」が 67.6%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 23.9%、「ほぼ毎日吸っている」が 8.5%となっている。「要支援 2」では「もともと吸っていない」が 72.7%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 25.0%、「ほぼ毎日吸っている」が 2.3%となっている。「一般高齢者」では「もともと吸っていない」が 68.3%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 23.5%、「ほぼ毎日吸っている」が 6.0%となっている。

図表 17-6　要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか（単数回答）

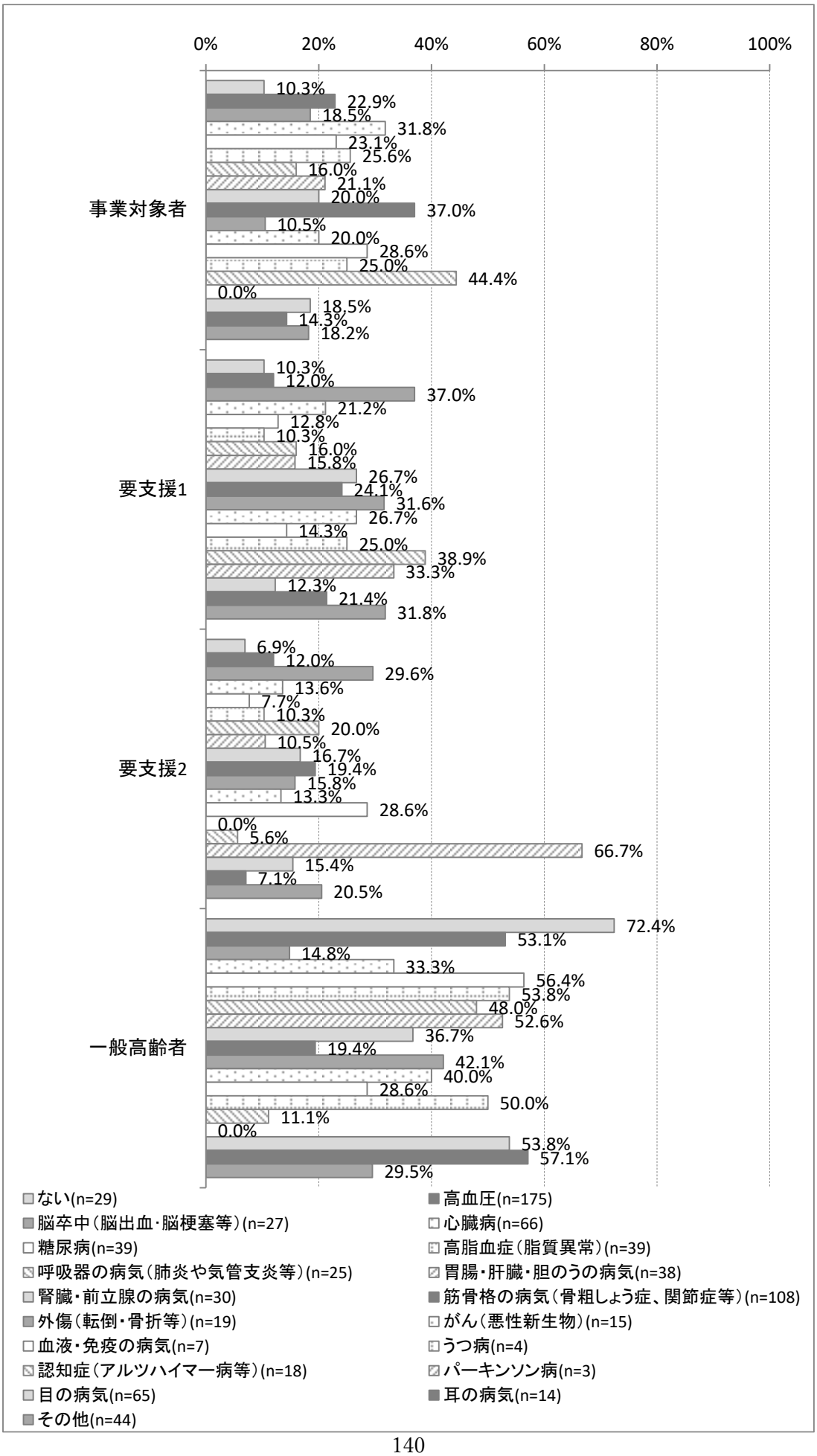


(7) 要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無

要支援（介護）認定の状況を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「一般高齢者」が 72.4%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」が 10.3%、「要支援 2」が 6.9%となっている。「高血圧」では「一般高齢者」が 53.1%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 22.9%、「要支援 1」、「要支援 2」が 12.0%となっている。「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「要支援 1」が 37.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 29.6%、「事業対象者」が 18.5%となっている。「心臓病」では「一般高齢者」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 31.8%、「要支援 1」が 21.2%となっている。「糖尿病」では「一般高齢者」が 56.4%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 23.1%、「要支援 1」が 12.8%となっている。「高脂血症（脂質異常）」では「一般高齢者」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 25.6%、「要支援 1」、「要支援 2」が 10.3%となっている。「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「一般高齢者」が 48.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 20.0%、「事業対象者」、「要支援 1」が 16.0%となっている。「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「一般高齢者」が 52.6%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 21.1%、「要支援 1」が 15.8%となっている。「腎臓・前立腺の病気」では「一般高齢者」が 36.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 26.7%、「事業対象者」が 20.0%となっている。「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「事業対象者」が 37.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 24.1%、「要支援 2」、「一般高齢者」が 19.4%となっている。「外傷（転倒・骨折等）」では「一般高齢者」が 42.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 31.6%、「要支援 2」が 15.8%となっている。「がん（悪性新生物）」では「一般高齢者」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 26.7%、「事業対象者」が 20.0%となっている。「血液・免疫の病気」では「事業対象者」、「要支援 2」、「一般高齢者」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 14.3%となっている。「うつ病」では「一般高齢者」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」が 25.0%、「要支援 2」が 0.0%となっている。「認知症（アルツハイマー病等）」では「事業対象者」が 44.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 38.9%、「一般高齢者」が 11.1%となっている。「パーキンソン病」で

は「要支援 2」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 33.3%、「事業対象者」、「一般高齢者」が 0.0%となっている。「目の病気」では「一般高齢者」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 18.5%、「要支援 2」が 15.4%となっている。「耳の病気」では「一般高齢者」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 21.4%、「事業対象者」が 14.3%となっている。「その他」では「要支援 1」が 31.8%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 29.5%、「要支援 2」が 20.5%となっている。

図表 17-7　要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）

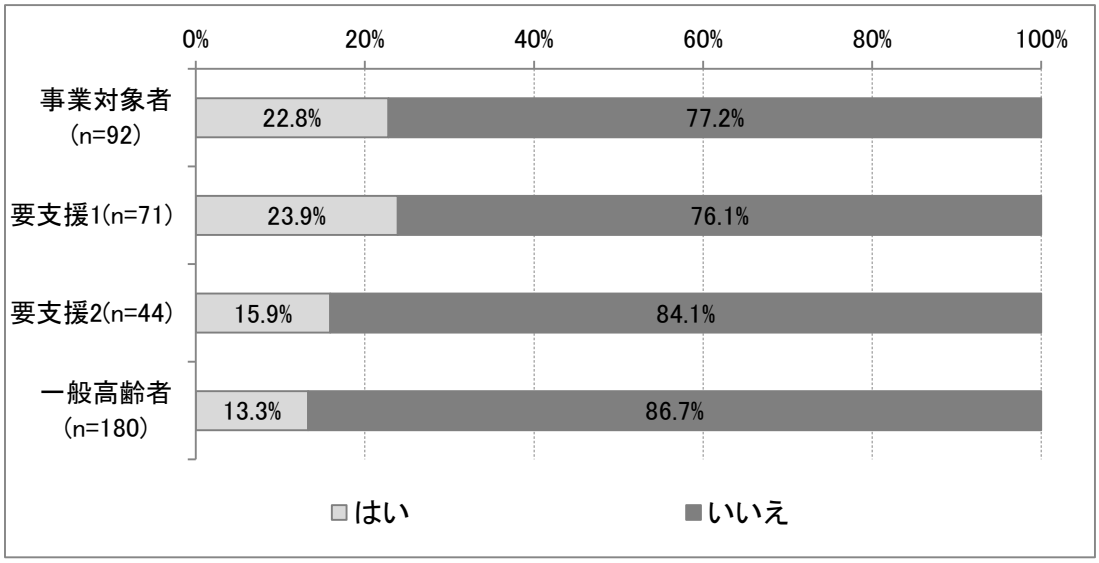

0%
20%
40%
60%
80%
100%
事業対象者
10.3%
22.9%
18.5%
31.8%
23.1%
25.6%
16.0%
21.1%
20.0%
37.0%
10.5%
20.0%
28.6%
25.0%
44.4%
0.0%
18.5%
14.3%
18.2%
要支援1
10.3%
12.0%
37.0%
21.2%
12.8%
10.3%
16.0%
15.8%
26.7%
24.1%
31.6%
26.7%
14.3%
25.0%
38.9%
33.3%
12.3%
21.4%
31.8%
要支援2
6.9%
12.0%
29.6%
13.6%
7.7%
10.3%
20.0%
10.5%
16.7%
19.4%
15.8%
13.3%
28.6%
0.0%
5.6%
66.7%
15.4%
7.1%
20.5%
一般高齢者
72.4%
53.1%
14.8%
33.3%
56.4%
53.8%
48.0%
52.6%
36.7%
19.4%
42.1%
40.0%
28.6%
50.0%
11.1%
0.0%
53.8%
57.1%
29.5%
ない(n=29)
高血圧(n=175)
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）(n=27)
心臓病(n=66)
糖尿病(n=39)
高脂血症（脂質異常）(n=39)
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）(n=25)
胃腸・肝臓・胆のうの病気(n=38)
腎臓・前立腺の病気(n=30)
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）(n=108)
外傷（転倒・骨折等）(n=19)
がん（悪性新生物）(n=15)
血液・免疫の病気(n=7)
うつ病(n=4)
認知症（アルツハイマー病等）(n=18)
パーキンソン病(n=3)
目の病気(n=65)
耳の病気(n=14)
その他(n=44)

2.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 77.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.8%となっている。「要支援 1」では「いいえ」が 76.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 23.9%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 84.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 15.9%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が 86.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 13.3%となっている。

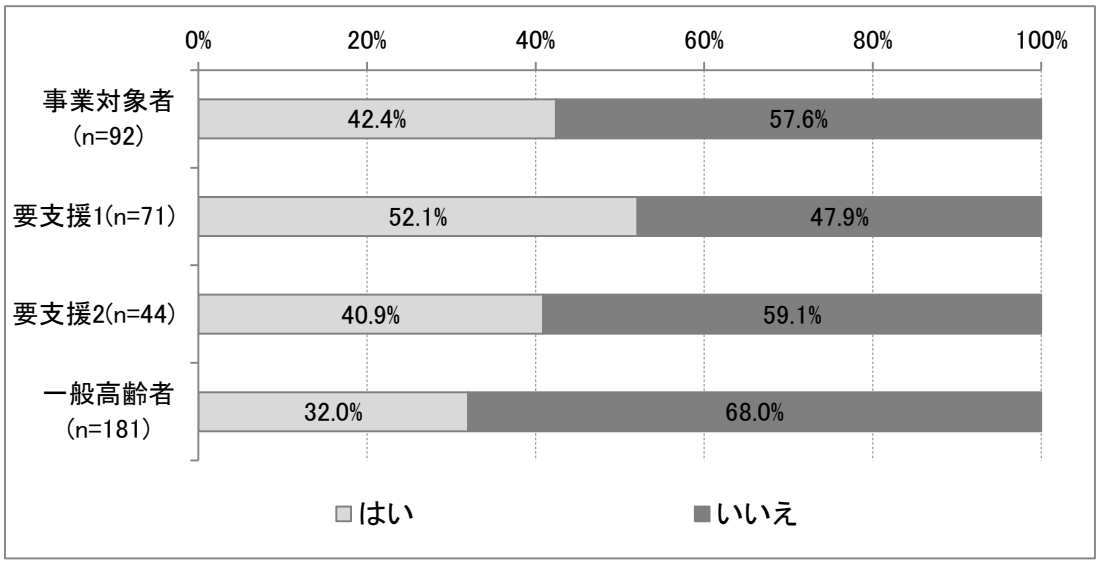
図表 18-1 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「事業対象者」では「いいえ」が 57.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.4%となっている。「要支援 1」では「はい」が 52.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 47.9%となっている。「要支援 2」では「いいえ」が 59.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 40.9%となっている。「一般高齢者」では「いいえ」が 68.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.0%となっている。

図表 18-2 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
事業対象者
(n=92)
42.4%
57.6%
要支援1(n=71)
52.1%
47.9%
要支援2(n=44)
40.9%
59.1%
一般高齢者
(n=181)
32.0%
68.0%
はい
いいえ

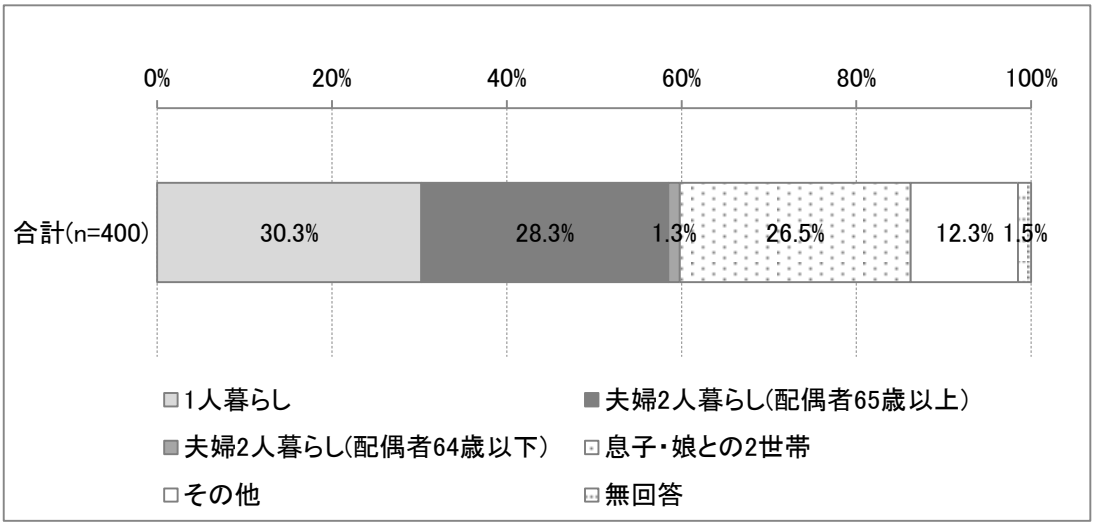
3 世帯類型別集計

3.1 基礎集計

(1) 世帯類型

「1 人暮らし」の割合が最も高く 30.3%となっている。次いで、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)（28.3%)」、「息子・娘との 2 世帯（26.5%)」となっている。

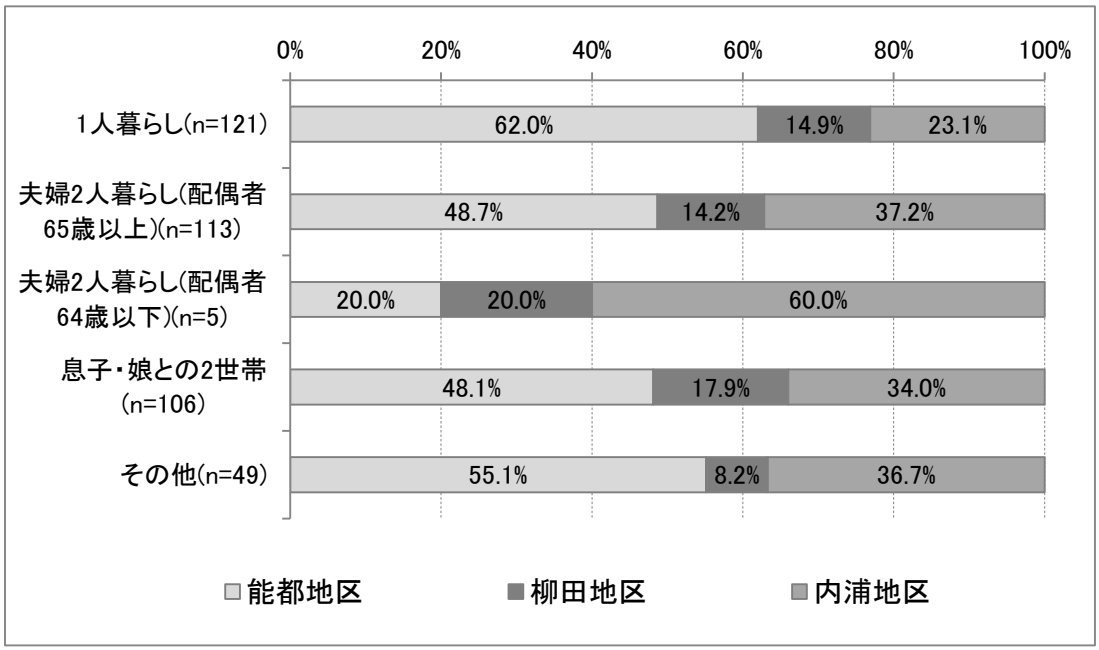
図表 19-1 世帯類型（単数回答）



(2) 世帯類型別・日常生活圏域

日常生活圏域を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「能都地区」が 62.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 23.1%、「柳田地区」が 14.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「能都地区」が 48.7%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 37.2%、「柳田地区」が 14.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「内浦地区」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」、「柳田地区」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「能都地区」が 48.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 34.0%、「柳田地区」が 17.9%となっている。「その他」では「能都地区」が 55.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 36.7%、「柳田地区」が 8.2%となっている。

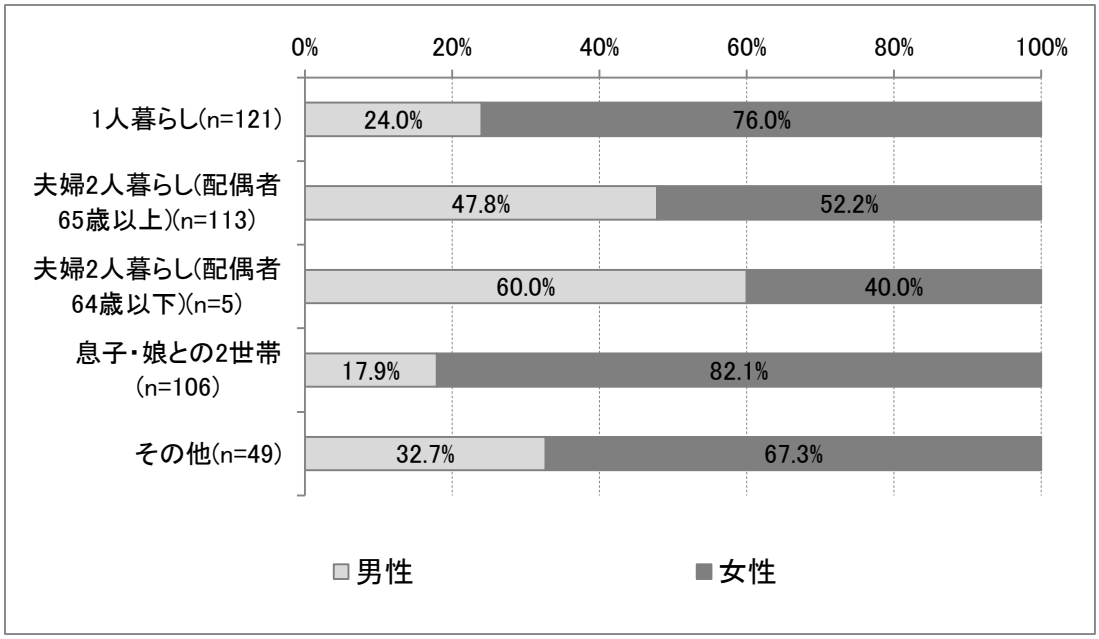
図表 19-2 世帯類型別・日常生活圏域（単数回答）



(3) 世帯類型別・性別

性別を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「女性」が 76.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 24.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「女性」が 52.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 47.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「男性」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 40.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「女性」が 82.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 17.9%となっている。「その他」では「女性」が 67.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 32.7%となっている。

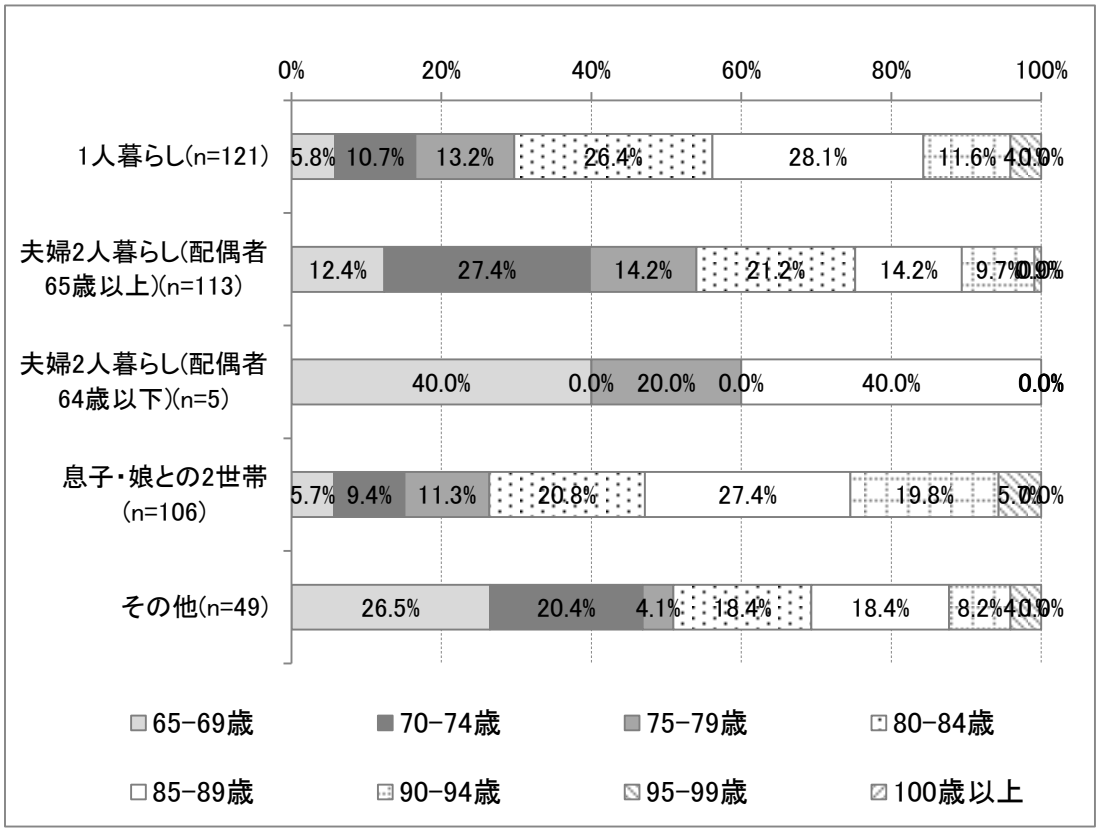
図表 19-3 世帯類型別・性別（単数回答）



(4) 世帯類型別・年齢

年齢を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「85-89 歳」が 28.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 26.4%、「75-79 歳」が 13.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「70-74 歳」が 27.4%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 21.2%、「75-79 歳」、「85-89 歳」が 14.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「65-69 歳」、「85-89 歳」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」が 20.0%、「70-74 歳」、「80-84 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「85-89 歳」が 27.4%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 20.8%、「90-94 歳」が 19.8%となっている。「その他」では「65-69 歳」が 26.5%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 20.4%、「80-84 歳」、「85-89 歳」が 18.4%となっている。

図表 19-4 世帯類型別・年齢（単数回答）

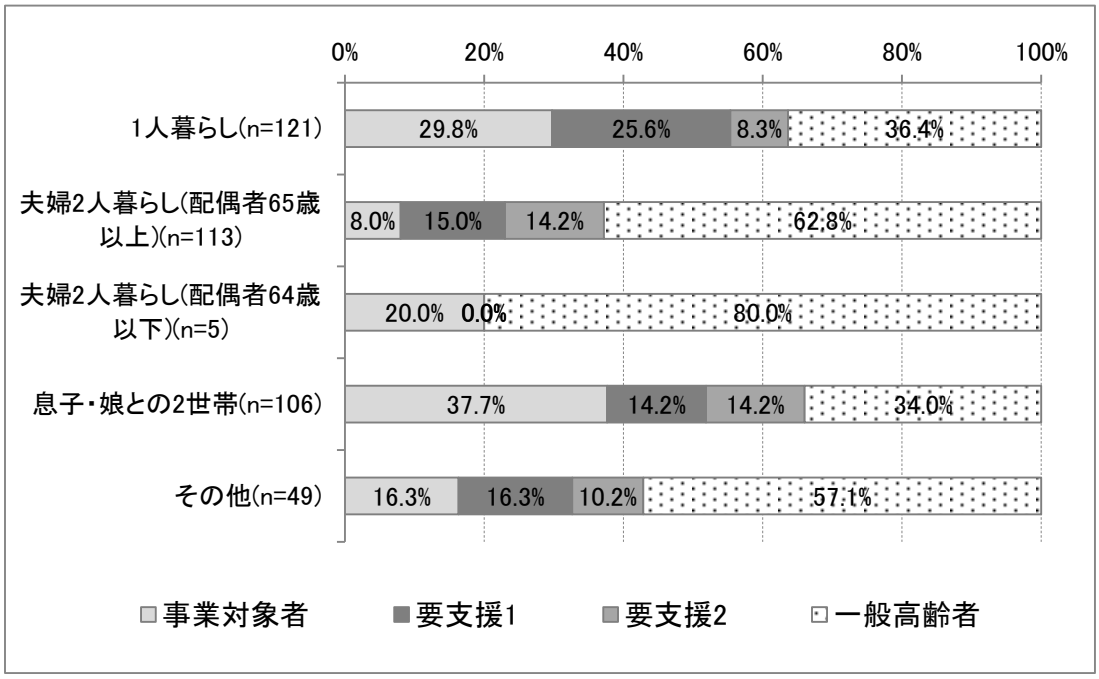


(5) 世帯類型別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「一般高齢者」が 36.4%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 29.8%、「要支援 1」が 25.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「一般高齢者」が 62.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 15.0%、「要支援 2」が 14.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「一般高齢者」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 20.0%、「要支援 1」、「要支援 2」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」で

は「事業対象者」が 37.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 34.0%、「要支援 1」、「要支援 2」が 14.2%となっている。「その他」では「一般高齢者」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」、「要支援 1」が 16.3%、「要支援 2」が 10.2%となっている。

図表 19-5　世帯類型別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）

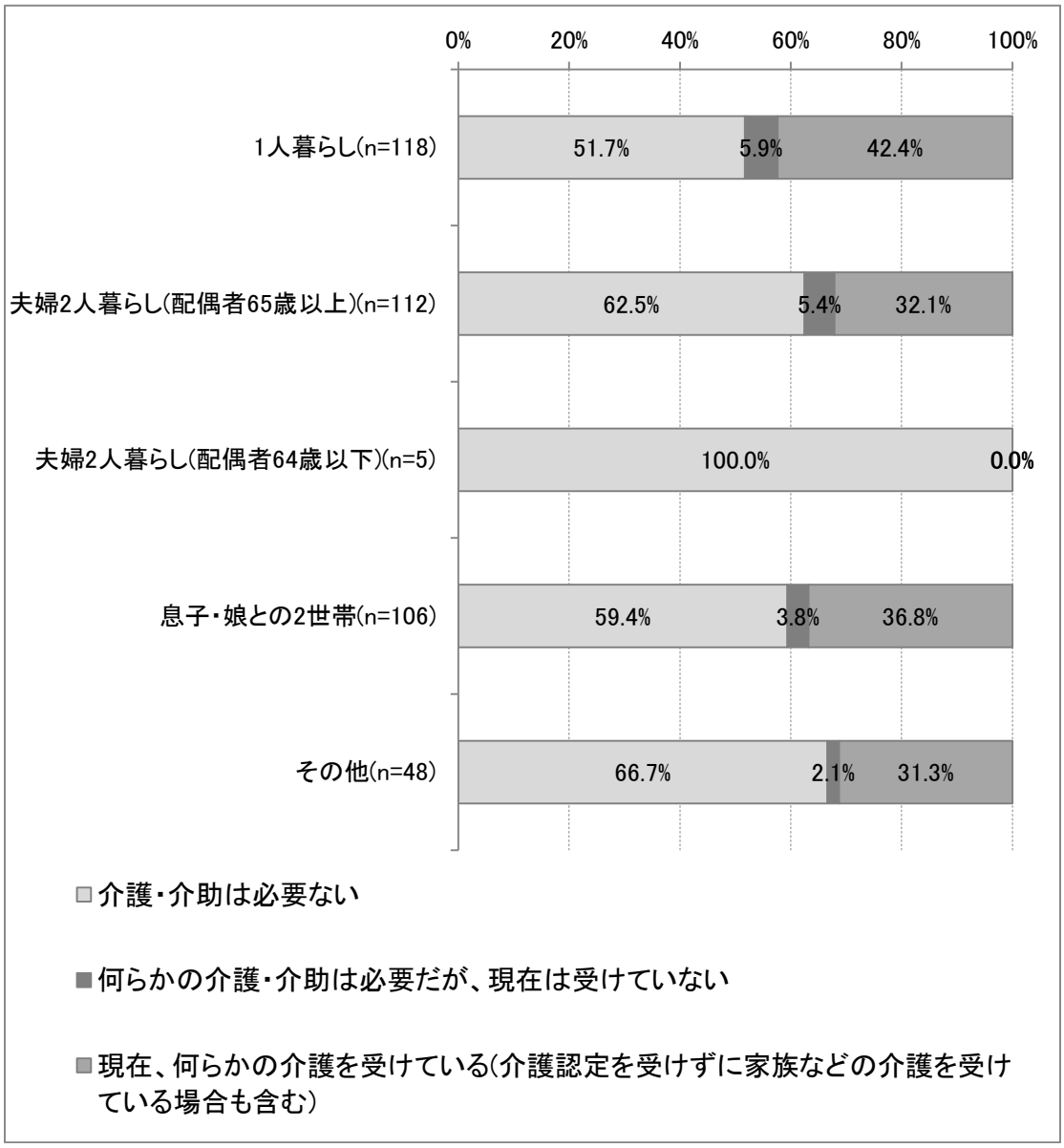


3.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 世帯類型別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「介護・介助は必要ない」が 51.7%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 42.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「介護・介助は必要ない」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 32.1%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「介護・介助は必要ない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「介護・介助は必要ない」が 59.4%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 36.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 3.8%となっている。「その他」では「介護・介助は必要ない」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 31.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 2.1%となっている。

図表 20-1 世帯類型別・介護・介助の必要性（単数回答）

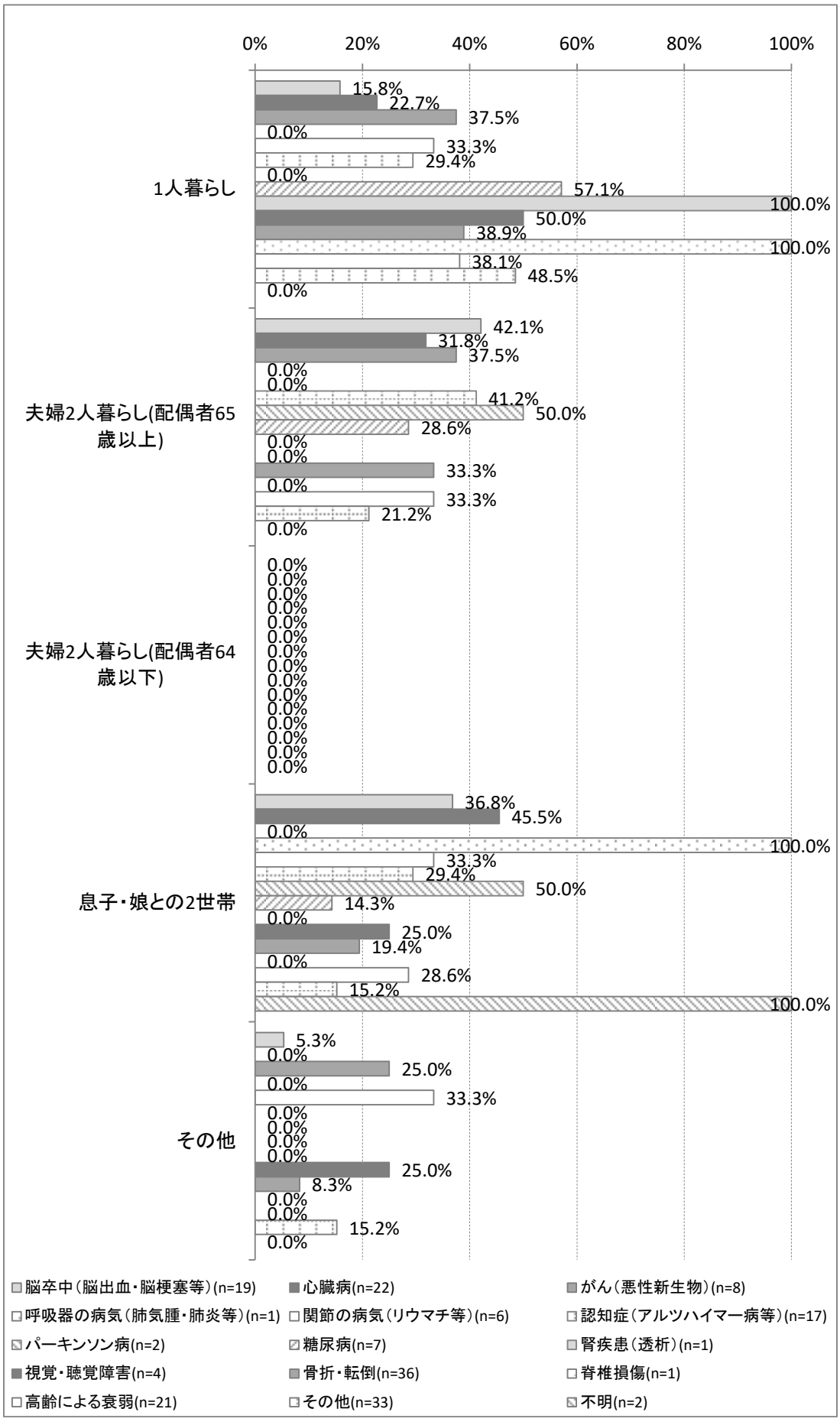


(2) 世帯類型別・介護・介助が必要になった主な原因

家族構成を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 42.1%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 36.8%、「1 人暮らし」が 15.8%となっている。「心臓病」では「息子・娘との 2 世帯」が 45.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 31.8%、「1 人暮らし」が 22.7%となっている。「がん（悪性新生物)」では「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 25.0%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「息子・娘との 2 世帯」が 0.0%となっている。「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等)」では「息子・娘との 2 世帯」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。「関節の病気（リウマチ等)」では「1 人暮らし」、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が

0.0%となっている。「認知症（アルツハイマー病等）」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 41.2%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」、「息子・娘との 2 世帯」が 29.4%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。「パーキンソン病」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「息子・娘との 2 世帯」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。「糖尿病」では「1 人暮らし」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 28.6%、「息子・娘との 2 世帯」が 14.3%となっている。「腎疾患（透析)」では「1 人暮らし」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 0.0%となっている。「視覚・聴覚障害」では「1 人暮らし」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 25.0%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が 0.0%となっている。「骨折・転倒」では「1 人暮らし」が 38.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 33.3%、「息子・娘との 2 世帯」が 19.4%となっている。「脊椎損傷」では「1 人暮らし」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 0.0%となっている。「高齢による衰弱」では「1 人暮らし」が 38.1%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 33.3%、「息子・娘との 2 世帯」が 28.6%となっている。「その他」では「1 人暮らし」が 48.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 21.2%、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 15.2%となっている。「不明」では「息子・娘との 2 世帯」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。

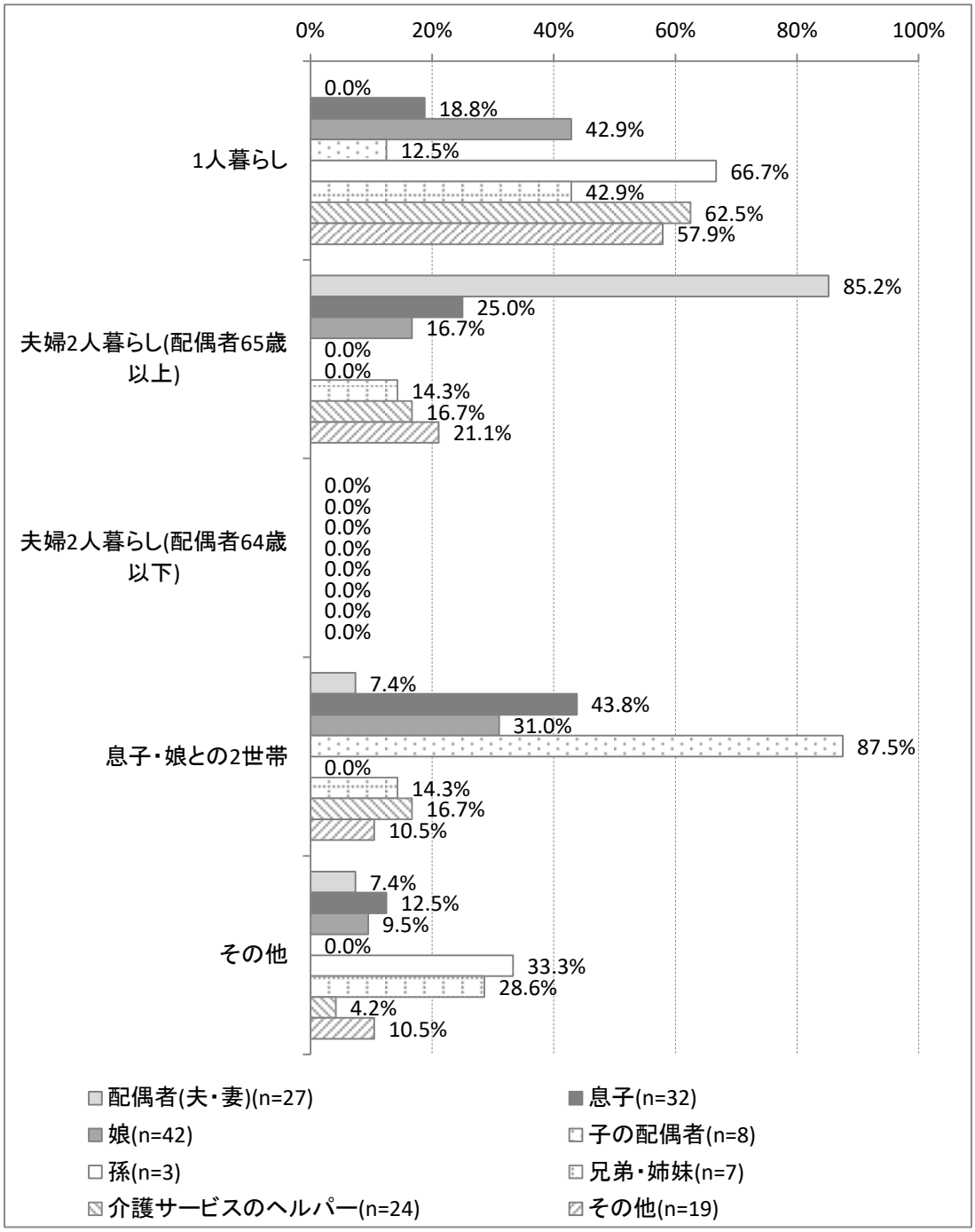
図表 20-2　★世帯類型別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
1人暮らし
15.8%
22.7%
37.5%
0.0%
33.3%
29.4%
0.0%
57.1%
100.0%
50.0%
38.9%
100.0%
38.1%
48.5%
0.0%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
42.1%
31.8%
37.5%
0.0%
0.0%
41.2%
50.0%
28.6%
0.0%
0.0%
33.3%
0.0%
33.3%
21.2%
0.0%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
息子・娘との2世帯
36.8%
45.5%
0.0%
100.0%
33.3%
29.4%
50.0%
14.3%
0.0%
25.0%
19.4%
0.0%
28.6%
15.2%
100.0%
その他
5.3%
0.0%
25.0%
0.0%
33.3%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
25.0%
8.3%
0.0%
0.0%
15.2%
0.0%
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）(n=19)
心臓病(n=22)
がん（悪性新生物）(n=8)
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）(n=1)
関節の病気（リウマチ等）(n=6)
認知症（アルツハイマー病等）(n=17)
パーキンソン病(n=2)
糖尿病(n=7)
腎疾患（透析）(n=1)
視覚・聴覚障害(n=4)
骨折・転倒(n=36)
脊椎損傷(n=1)
高齢による衰弱(n=21)
その他(n=33)
不明(n=2)

(3) 世帯類型別・主にどなたの介護、介助を受けているか

家族構成を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が85.2%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」、「その他」が7.4%、「1人暮らし」、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が0.0%となっている。「息子」では「息子・娘との2世帯」が43.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が25.0%、「1人暮らし」が18.8%となっている。「娘」では「1人暮らし」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が31.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が16.7%となっている。「子の配偶者」では「息子・娘との2世帯」が87.5%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が12.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「その他」が0.0%となっている。「孫」では「1人暮らし」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が33.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「息子・娘との2世帯」が0.0%となっている。「兄弟・姉妹」では「1人暮らし」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が28.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が14.3%となっている。「介護サービスのヘルパー」では「1人暮らし」が62.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が16.7%、「その他」が4.2%となっている。「その他」では「1人暮らし」が57.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が21.1%、「息子・娘との2世帯」、「その他」が10.5%となっている。

図表 20-3　★世帯類型別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）

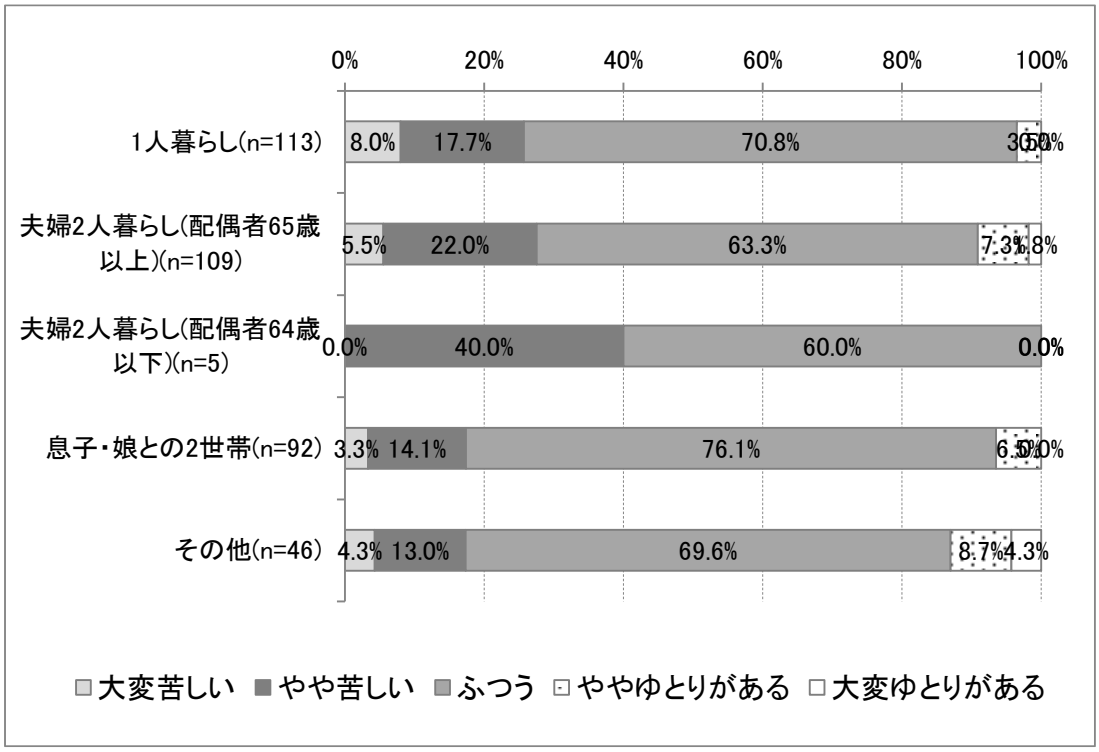


(4) 世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「ふつう」が 70.8%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 17.7%、「大変苦しい」が 8.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「ふつう」が 63.3%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 22.0%、「ややゆとりがある」が 7.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「ふつう」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 40.0%、「大変苦しい」、「ややゆとりがある」、「大変ゆとりがある」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「ふつう」が 76.1%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 14.1%、「ややゆとりがある」が 6.5%となっている。「その他」では「ふ

つう」が 69.6%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 13.0%、「ややゆとりがある」が 8.7%となっている。

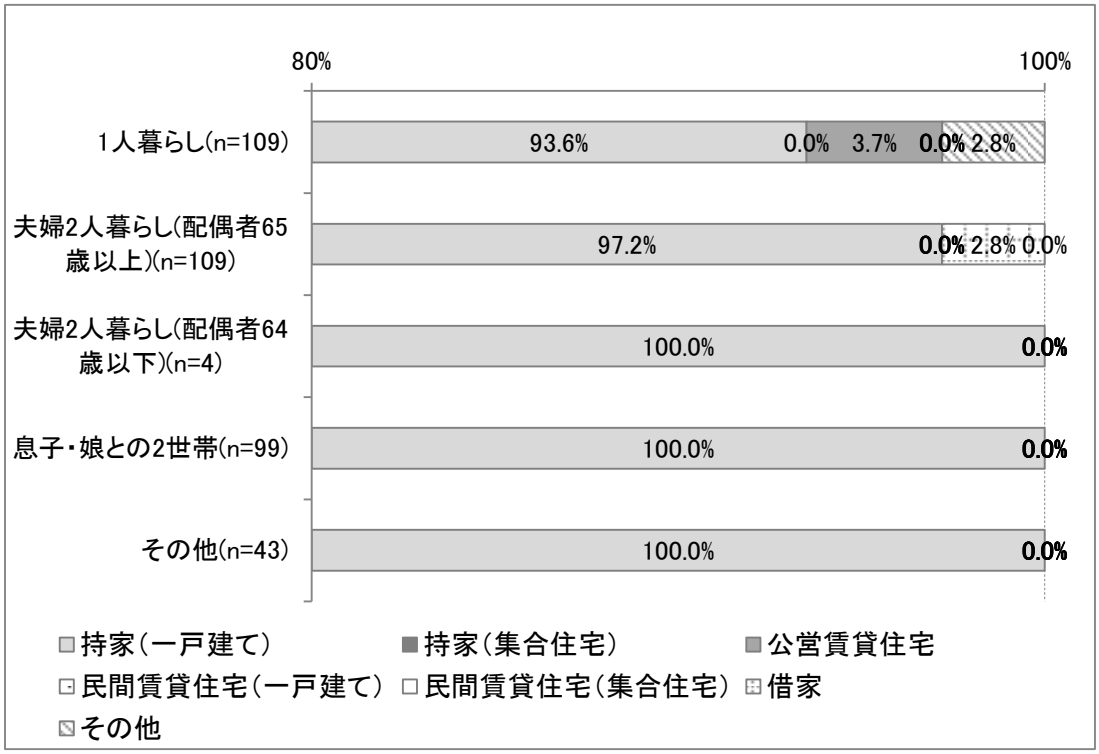
図表 20-4　世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



(5)　世帯類型別・現在の住まい

現在の住まいを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「持家（一戸建て）」が 93.6%ともっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」が 3.7%、「その他」が 2.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「持家（一戸建て）」が 97.2%ともっとも割合が高く、次いで「借家」が 2.8%、「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「その他」が 0.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「持家（一戸建て）」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」、「その他」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「持家（一戸建て）」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」、「その他」が 0.0%となっている。「その他」では「持家（一戸建て）」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」、「その他」が 0.0%となっている。

図表 20-5　★世帯類型別・現在の住まい（単数回答）

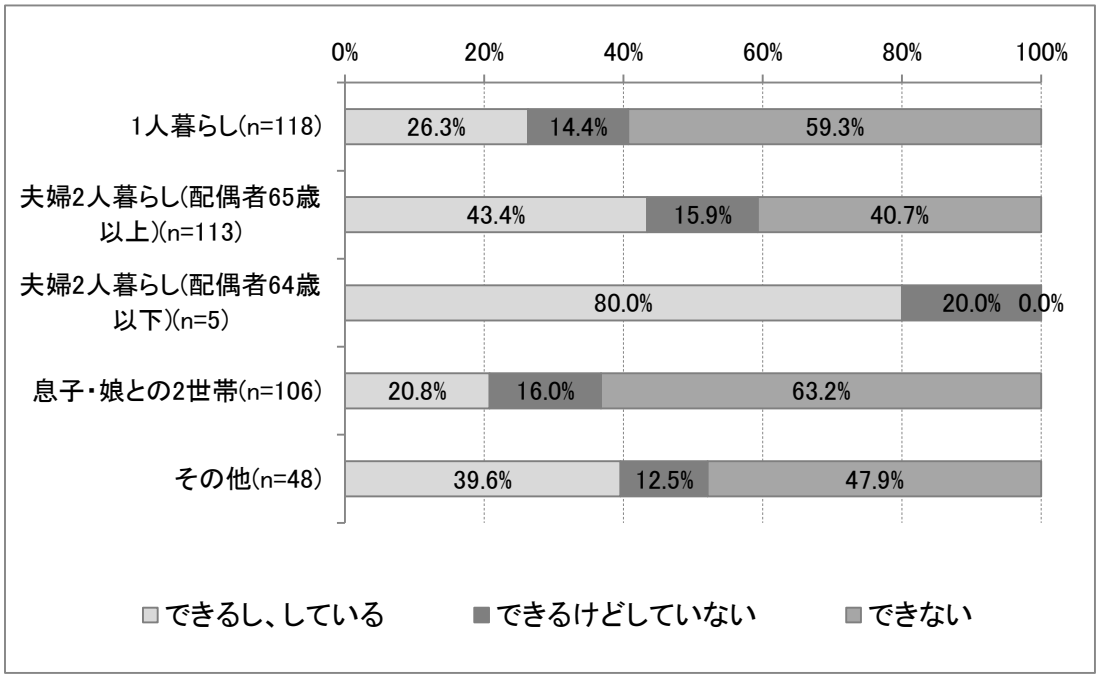

80%
100%
1人暮らし(n=109)
93.6%
0.0%
3.7%
0.0%
2.8%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=109)
97.2%
0.0%
2.8%
0.0%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=4)
100.0%
0.0%
息子・娘との2世帯(n=99)
100.0%
0.0%
その他(n=43)
100.0%
0.0%
持家(一戸建て)
持家(集合住宅)
公営賃貸住宅
民間賃貸住宅(一戸建て)
民間賃貸住宅(集合住宅)
借家
その他

3.3 からだを動かすことについて

(1) 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわらずに昇ることを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「できない」が 59.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 26.3%、「できるけどしていない」が 14.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「できるし、している」が 43.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 40.7%、「できるけどしていない」が 15.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「できるし、している」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 20.0%、「できない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「できない」が 63.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 20.8%、「できるけどしていない」が 16.0%となっている。「その他」では「できない」が 47.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 39.6%、「できるけどしていない」が 12.5%となっている。

図表 21-1 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること（単数回答）

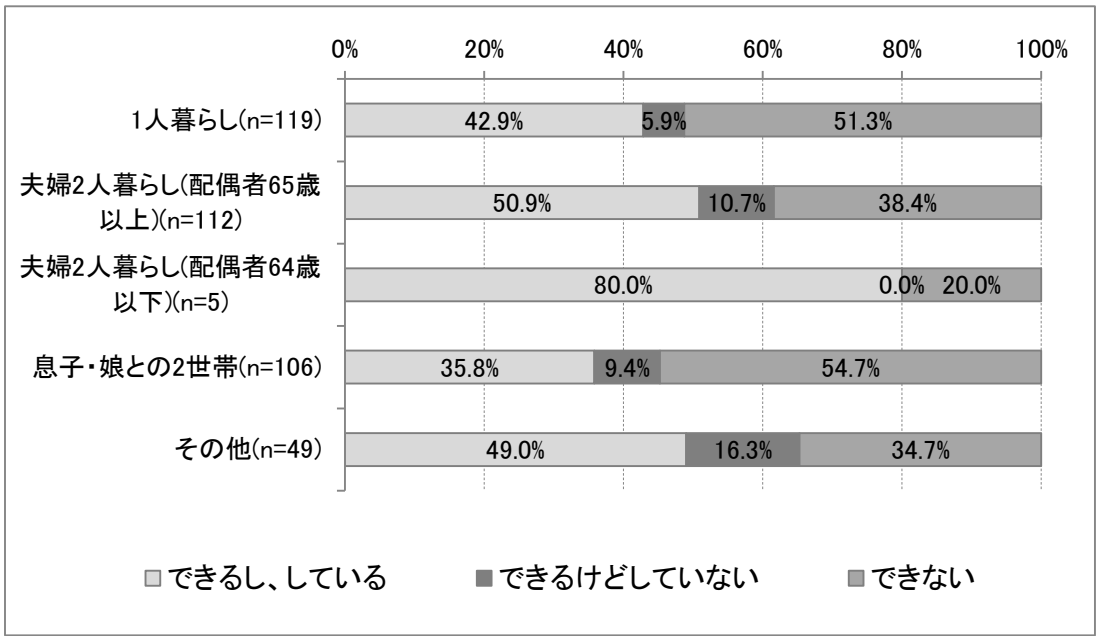


(2) 世帯類型別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「できない」が 51.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 42.9%、「できるけどしていない」が 5.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「できるし、している」が 50.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 38.4%、「できるけどしていない」が 10.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「できるし、している」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 20.0%、「できるけどしていない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「できない」が 54.7%ともっとも割合が高

く、次いで「できるし、している」が 35.8%、「できるけどしていない」が 9.4%となっている。「その他」では「できるし、している」が 49.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 34.7%、「できるけどしていない」が 16.3%となっている。

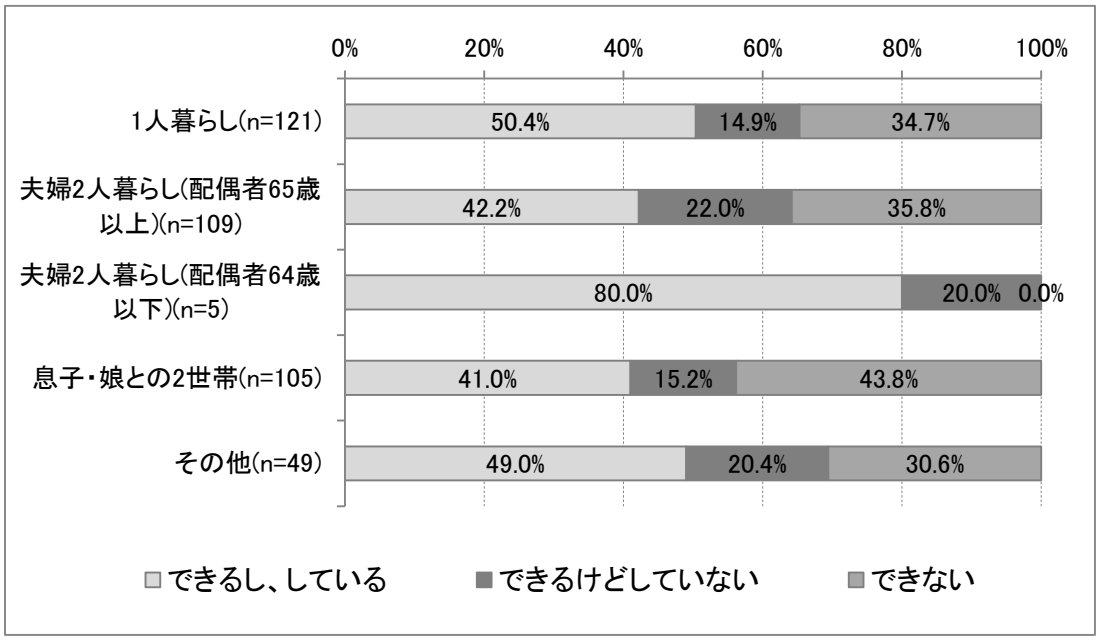
図表 21-2　世帯類型別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3)　世帯類型別・15 分位続けての歩行

15 分位続けての歩行を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「できるし、している」が 50.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 34.7%、「できるけどしていない」が 14.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「できるし、している」が 42.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 35.8%、「できるけどしていない」が 22.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「できるし、している」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 20.0%、「できない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「できない」が 43.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 41.0%、「できるけどしていない」が 15.2%となっている。「その他」では「できるし、している」が 49.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 30.6%、「できるけどしていない」が 20.4%となっている。

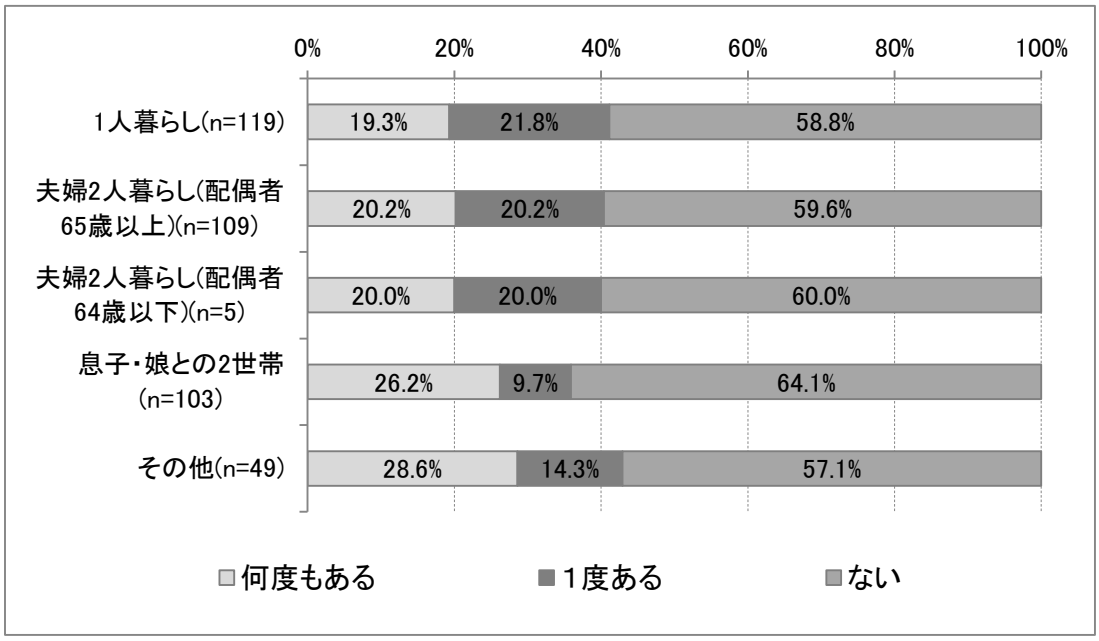
図表 21-3　世帯類型別・15 分位続けての歩行（単数回答）



(4) 世帯類型別・過去 1 年間の転倒の経験

過去 1 年間の転倒の経験を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「ない」が 58.8%ともっとも割合が高く、次いで「１度ある」が 21.8%、「何度もある」が 19.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「ない」が 59.6%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」、「１度ある」が 20.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「ない」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」、「１度ある」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「ない」が 64.1%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 26.2%、「１度ある」が 9.7%となっている。「その他」では「ない」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 28.6%、「１度ある」が 14.3%となっている。

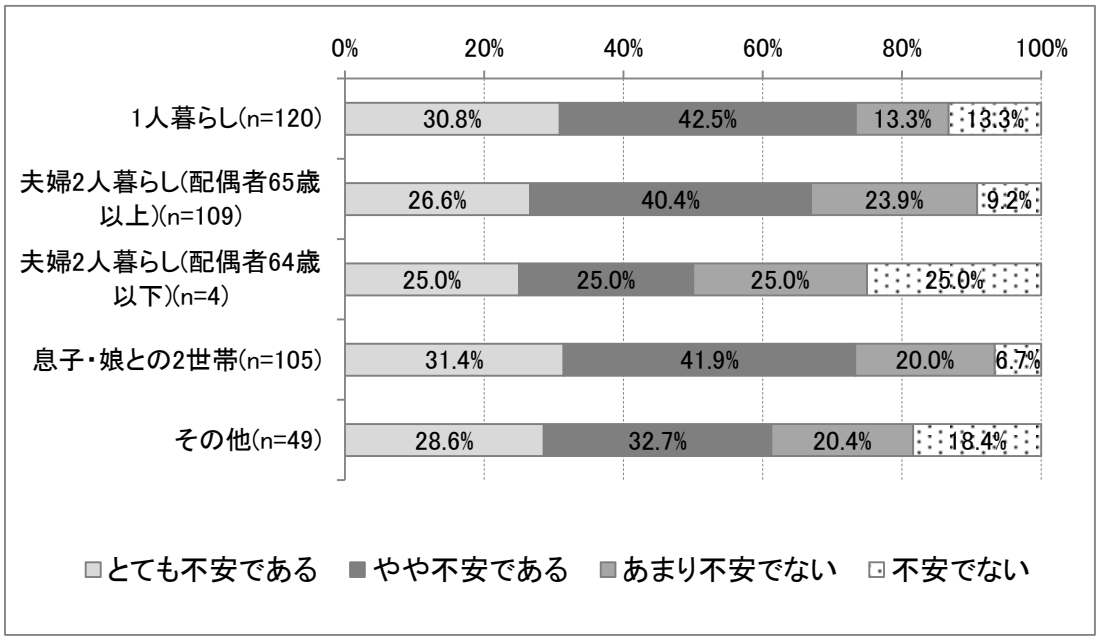
図表 21-4　世帯類型別・過去 1 年間の転倒の経験（単数回答）



(5) 世帯類型別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「やや不安である」が 42.5%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 30.8%、「あまり不安でない」、「不安でない」が 13.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「やや不安である」が 40.4%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 26.6%、「あまり不安でない」が 23.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「とても不安である」、「やや不安である」、「あまり不安でない」、「不安でない」が 25.0%ともっとも割合が高くなっている。「息子・娘との 2 世帯」では「やや不安である」が 41.9%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 31.4%、「あまり不安でない」が 20.0%となっている。「その他」では「やや不安である」が 32.7%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 28.6%、「あまり不安でない」が 20.4%となっている。

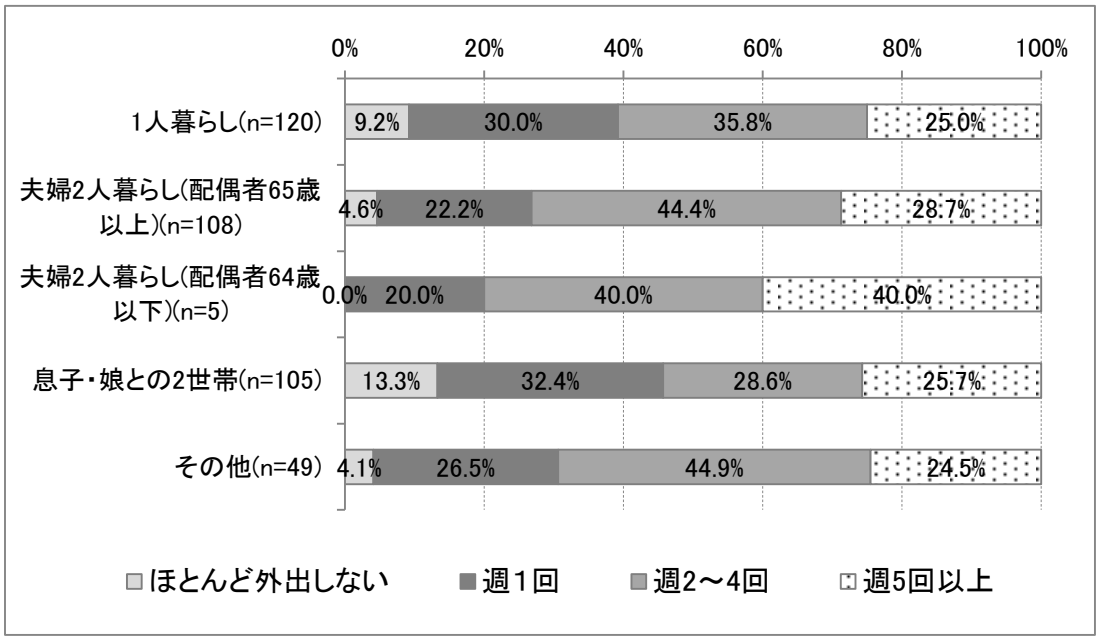
図表 21-5　世帯類型別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 世帯類型別・外出頻度

外出頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「週 2～4 回」が 35.8%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 30.0%、「週 5 回以上」が 25.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「週 2～4 回」が 44.4%ともっとも割合が高く、次いで「週 5 回以上」が 28.7%、「週 1 回」が 22.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「週 2～4 回」、「週 5 回以上」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 20.0%、「ほとんど外出しない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「週 1 回」が 32.4%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～4 回」が 28.6%、「週 5 回以上」が 25.7%となっている。「その他」では「週 2～4 回」が 44.9%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 26.5%、「週 5 回以上」が 24.5%となっている。

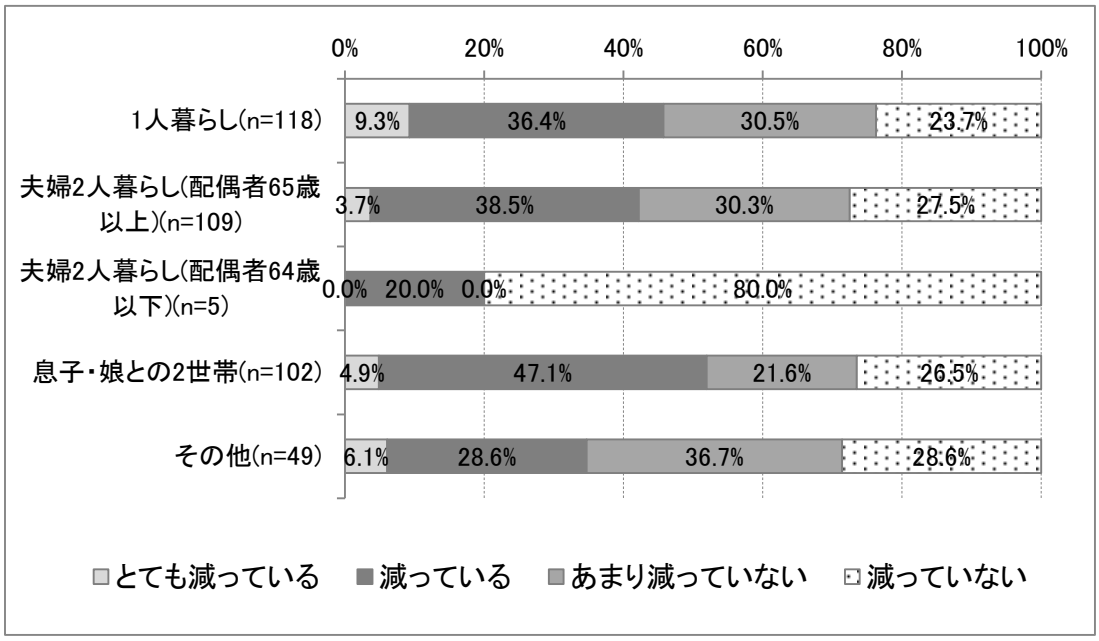
図表 21-6　世帯類型別・外出頻度（単数回答）



(7) 世帯類型別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「減っている」が 36.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 30.5%、「減っていない」が 23.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「減っている」が 38.5%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 30.3%、「減っていない」が 27.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「減っていない」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「減っている」が 20.0%、「とても減っている」、「あまり減っていない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「減っている」が 47.1%ともっとも割合が高く、次いで「減っていない」が 26.5%、「あまり減っていない」が 21.6%となっている。「その他」では「あまり減っていない」が 36.7%ともっとも割合が高く、次いで「減っている」、「減っていない」が 28.6%、「とても減っている」が 6.1%となっている。

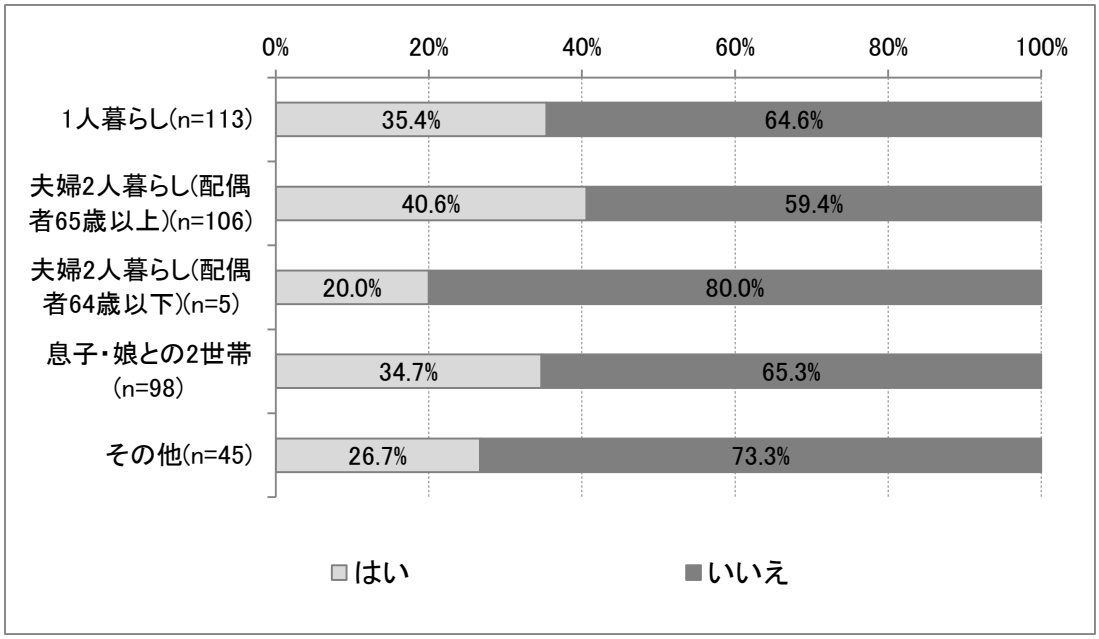
図表 21-7　世帯類型別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



(8) 世帯類型別・外出を控えているか

外出を控えているかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 64.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 59.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 40.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 65.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 34.7%となっている。「その他」では「いいえ」が 73.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.7%となっている。

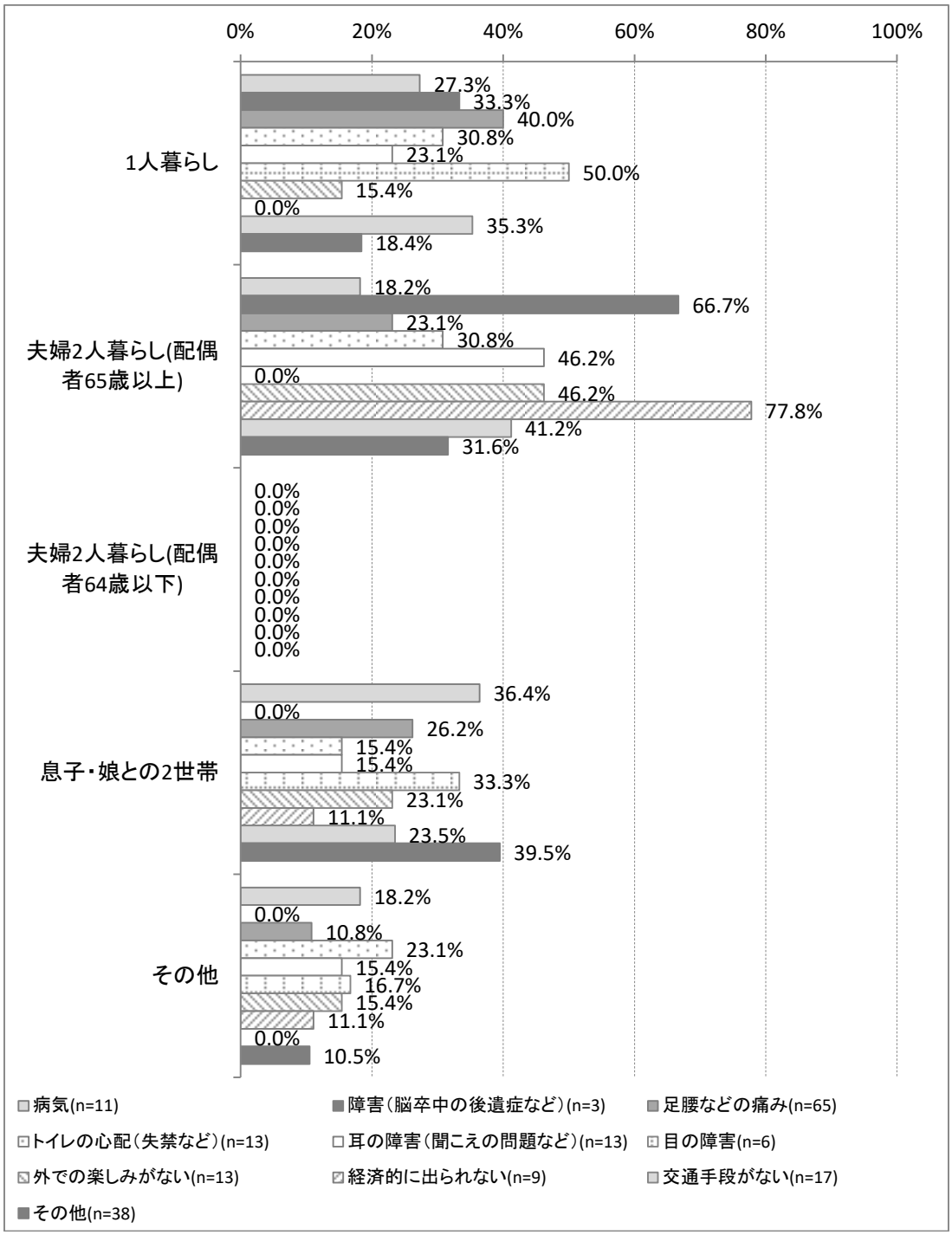
図表 21-8 ★世帯類型別・外出を控えているか（単数回答）



(9) 世帯類型別・外出を控えている理由

家族構成を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「息子・娘との 2 世帯」が 36.4%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 27.3%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「その他」が 18.2%となっている。「障害（脳卒中の後遺症など)」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 33.3%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 0.0%となっている。「足腰などの痛み」では「1 人暮らし」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 26.2%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 23.1%となっている。「トイレの心配（失禁など)」では「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 30.8%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 23.1%、「息子・娘との 2 世帯」が 15.4%となっている。「耳の障害（聞こえの問題など)」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 46.2%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 23.1%、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 15.4%となっている。「目の障害」では「1 人暮らし」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 33.3%、「その他」が 16.7%となっている。「外での楽しみがない」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 46.2%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 23.1%、「1 人暮らし」、「その他」が 15.4%となっている。「経済的に出られない」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 77.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 11.1%、「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が 0.0%となっている。「交通手段がない」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 41.2%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 35.3%、「息子・娘との 2 世帯」が 23.5%となっている。「その他」では「息子・娘との 2 世帯」が 39.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 31.6%、「1 人暮らし」が 18.4%となっている。

図表 21-9　★世帯類型別・外出を控えている理由（複数回答）

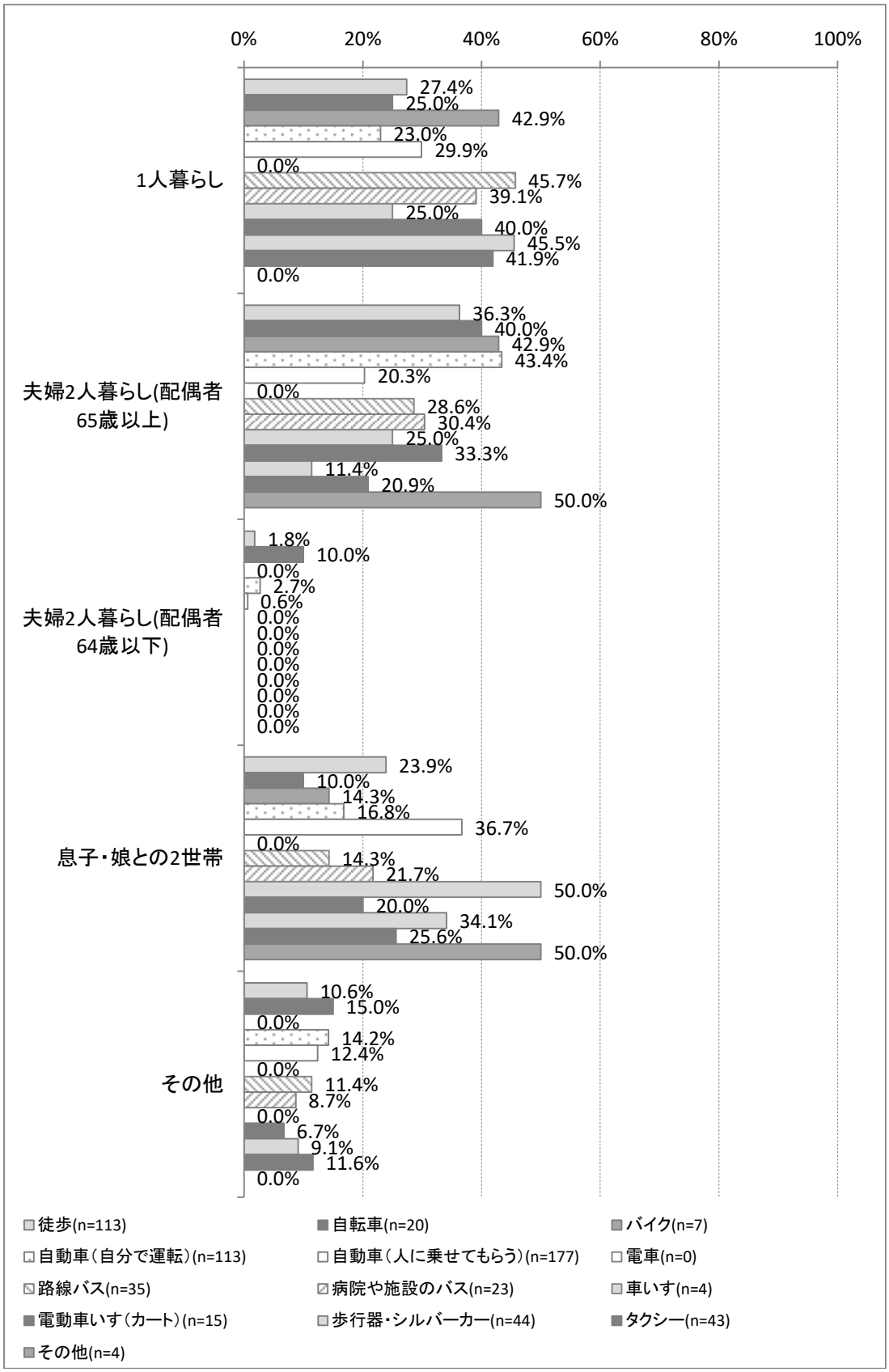


(10) 世帯類型別・外出する際の移動手段

家族構成を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 36.3%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 27.4%、「息子・娘との 2 世帯」が 23.9%となっている。「自転車」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 25.0%、「その他」が 15.0%となっている。「バイク」では「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 14.3%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。「自動車（自分で運転)」では「夫婦 2 人暮らし

(配偶者 65 歳以上)」が 43.4%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 23.0%、「息子・娘との 2 世帯」が 16.8%となっている。「自動車（人に乗せてもらう)」では「息子・娘との 2 世帯」が 36.7%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 29.9%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 20.3%となっている。「電車」では「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。「路線バス」では「1 人暮らし」が 45.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 28.6%、「息子・娘との 2 世帯」が 14.3%となっている。「病院や施設のバス」では「1 人暮らし」が 39.1%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 30.4%、「息子・娘との 2 世帯」が 21.7%となっている。「車いす」では「息子・娘との 2 世帯」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 25.0%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。「電動車いす（カート)」では「1 人暮らし」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 33.3%、「息子・娘との 2 世帯」が 20.0%となっている。「歩行器・シルバーカー」では「1 人暮らし」が 45.5%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 34.1%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 11.4%となっている。「タクシー」では「1 人暮らし」が 41.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 25.6%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 20.9%となっている。「その他」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「息子・娘との 2 世帯」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。

図表 21-10　★世帯類型別・外出する際の移動手段（複数回答）

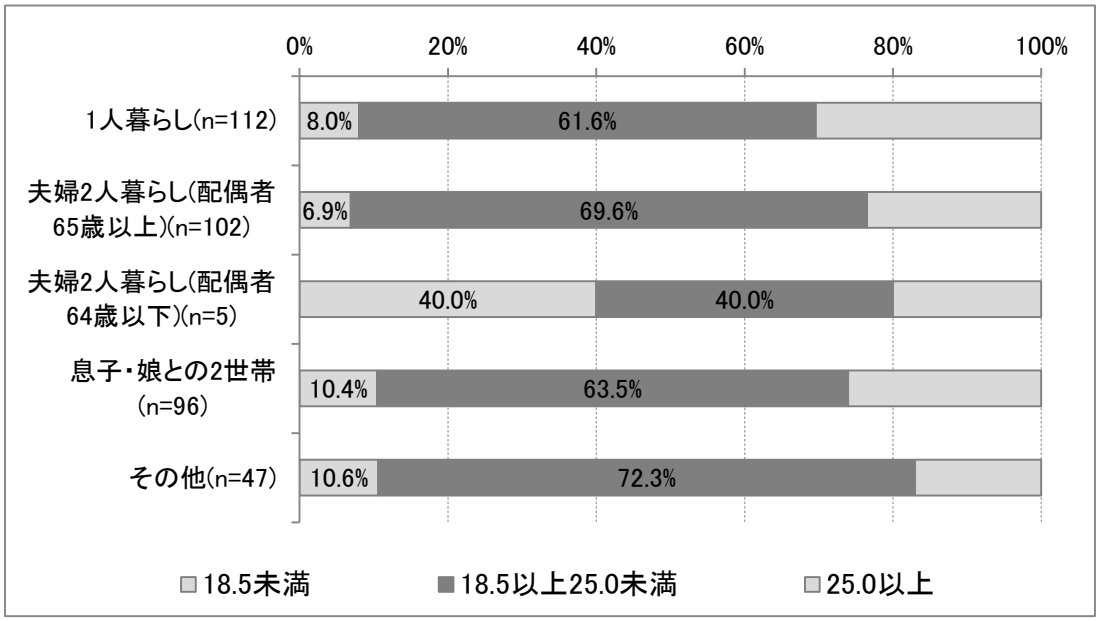

0%
20%
40%
60%
80%
100%
1人暮らし
27.4%
25.0%
42.9%
23.0%
29.9%
0.0%
45.7%
39.1%
25.0%
40.0%
45.5%
41.9%
0.0%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
36.3%
40.0%
42.9%
43.4%
20.3%
0.0%
28.6%
30.4%
25.0%
33.3%
11.4%
20.9%
50.0%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
1.8%
10.0%
0.0%
2.7%
0.6%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
息子・娘との2世帯
23.9%
10.0%
14.3%
16.8%
36.7%
0.0%
14.3%
21.7%
50.0%
20.0%
34.1%
25.6%
50.0%
その他
10.6%
15.0%
0.0%
14.2%
12.4%
0.0%
11.4%
8.7%
0.0%
6.7%
9.1%
11.6%
0.0%
徒歩(n=113)
自転車(n=20)
バイク(n=7)
自動車（自分で運転）(n=113)
自動車（人に乗せてもらう）(n=177)
電車(n=0)
路線バス(n=35)
病院や施設のバス(n=23)
車いす(n=4)
電動車いす（カート）(n=15)
歩行器・シルバーカー(n=44)
タクシー(n=43)
その他(n=4)

3.4 食べることについて

(1) 世帯類型別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「18.5 以上 25.0 未満」が 61.6%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 30.4%、「18.5 未満」が 8.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「18.5 以上 25.0 未満」が 69.6%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 23.5%、「18.5 未満」が 6.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「18.5 未満」、「18.5 以上 25.0 未満」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「18.5 以上 25.0 未満」が 63.5%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 26.0%、「18.5 未満」が 10.4%となっている。「その他」では「18.5 以上 25.0 未満」が 72.3%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 17.0%、「18.5 未満」が 10.6%となっている。

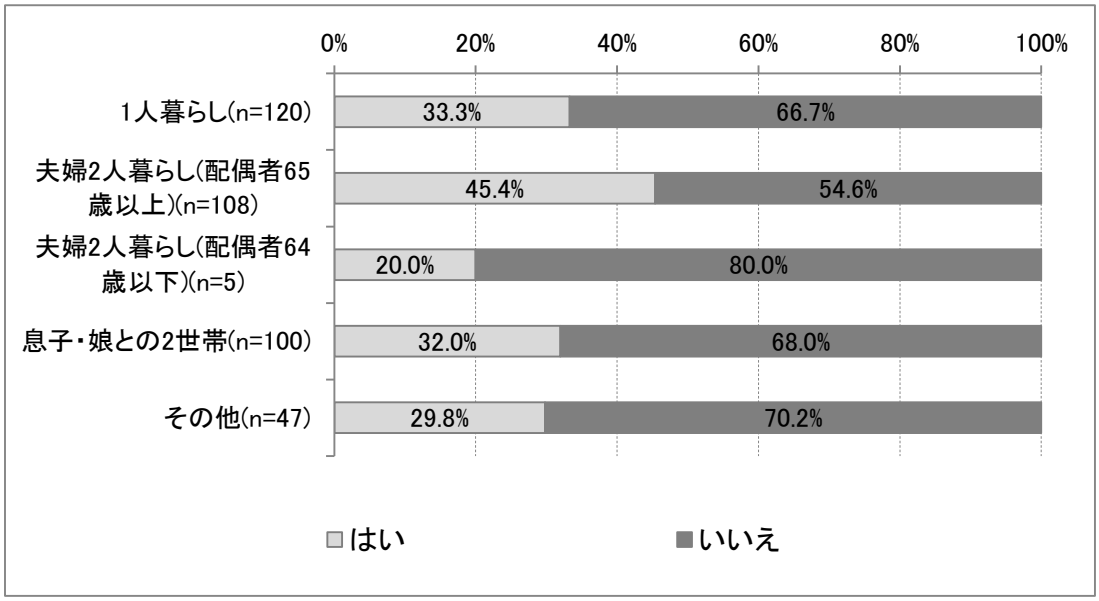
図表 22-1　世帯類型別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 33.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 54.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 45.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 68.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.0%となっている。「その他」では「いいえ」が 70.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 29.8%となっている。

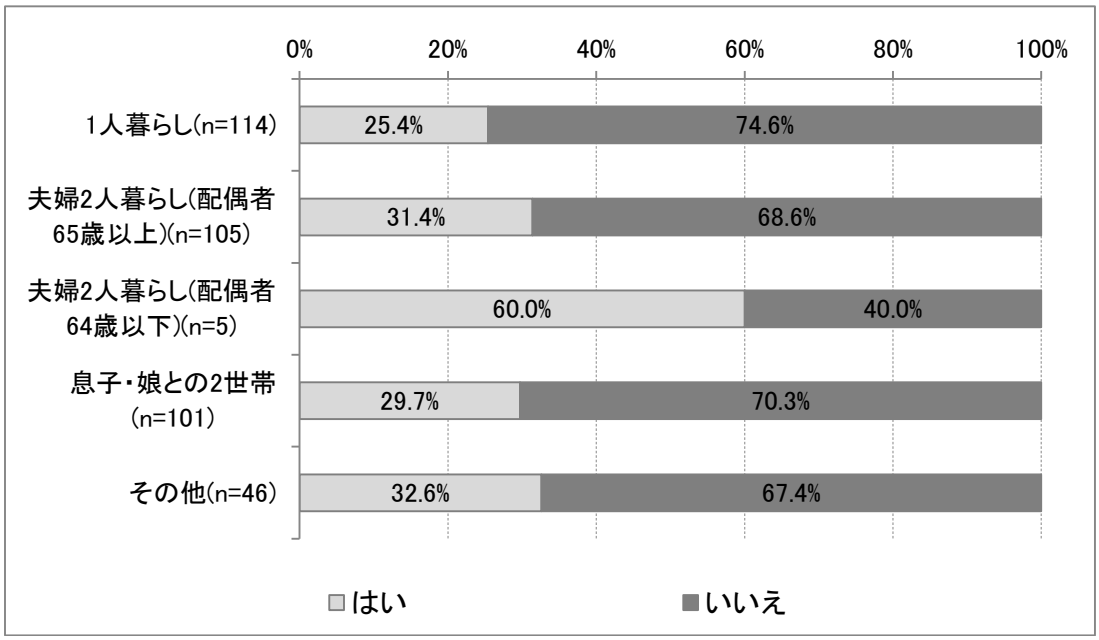
図表 22-2　世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3)　世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 74.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 25.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 68.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 31.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 40.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 70.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 29.7%となっている。「その他」では「いいえ」が 67.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.6%となっている。

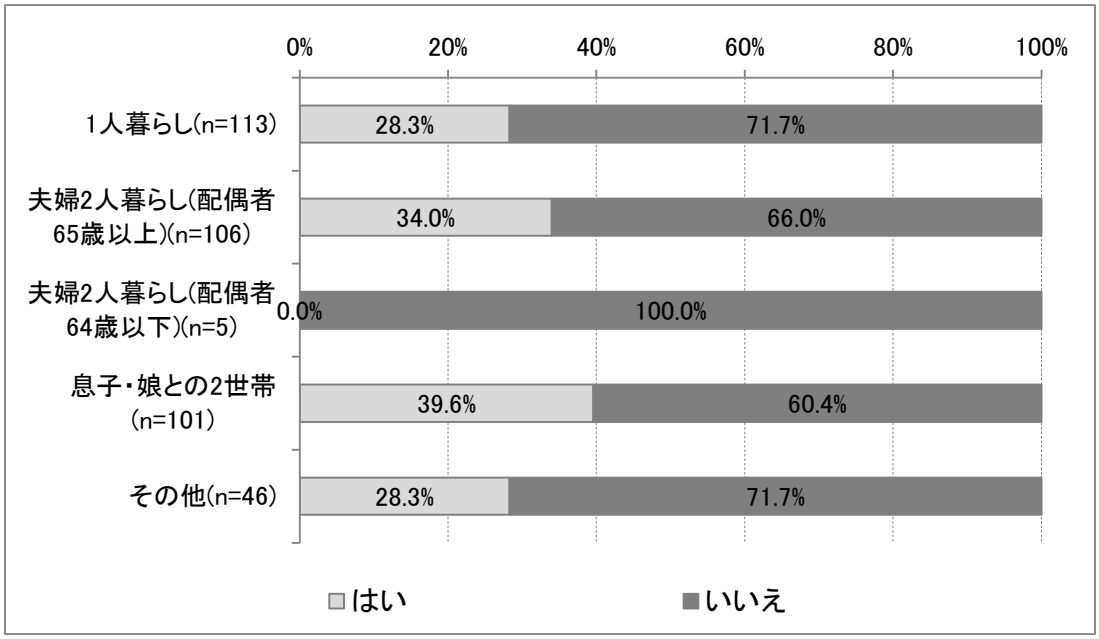
図表 22-3　★世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



(4) 世帯類型別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 71.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 66.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 34.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 60.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.6%となっている。「その他」では「いいえ」が 71.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.3%となっている。

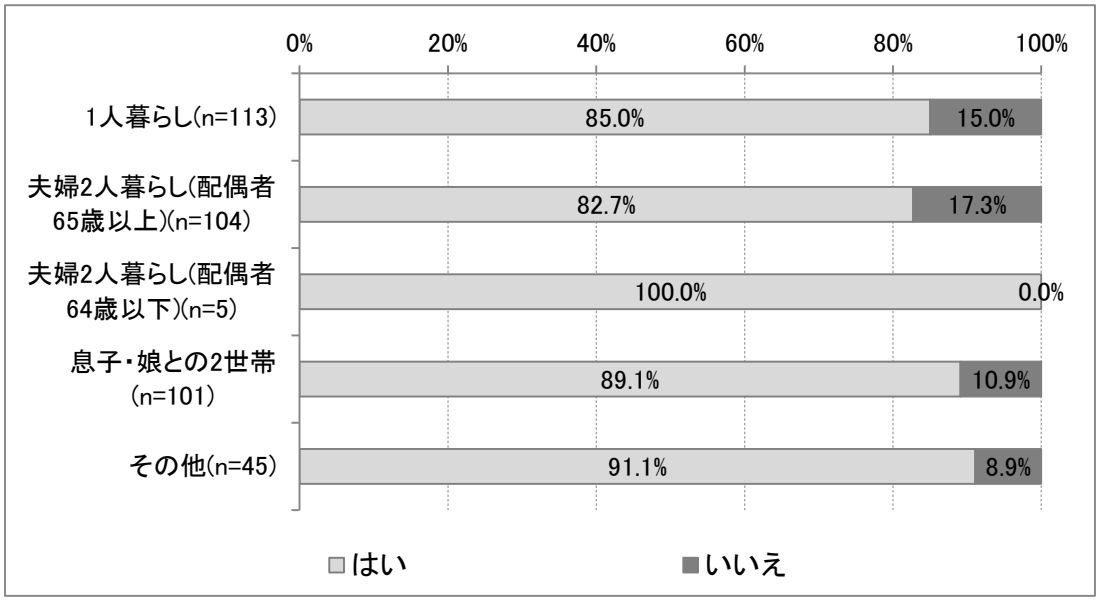
図表 22-4 ★世帯類型別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5) 世帯類型別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 85.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 15.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 82.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 17.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「はい」が 89.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 10.9%となっている。「その他」では「はい」が 91.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 8.9%となっている。

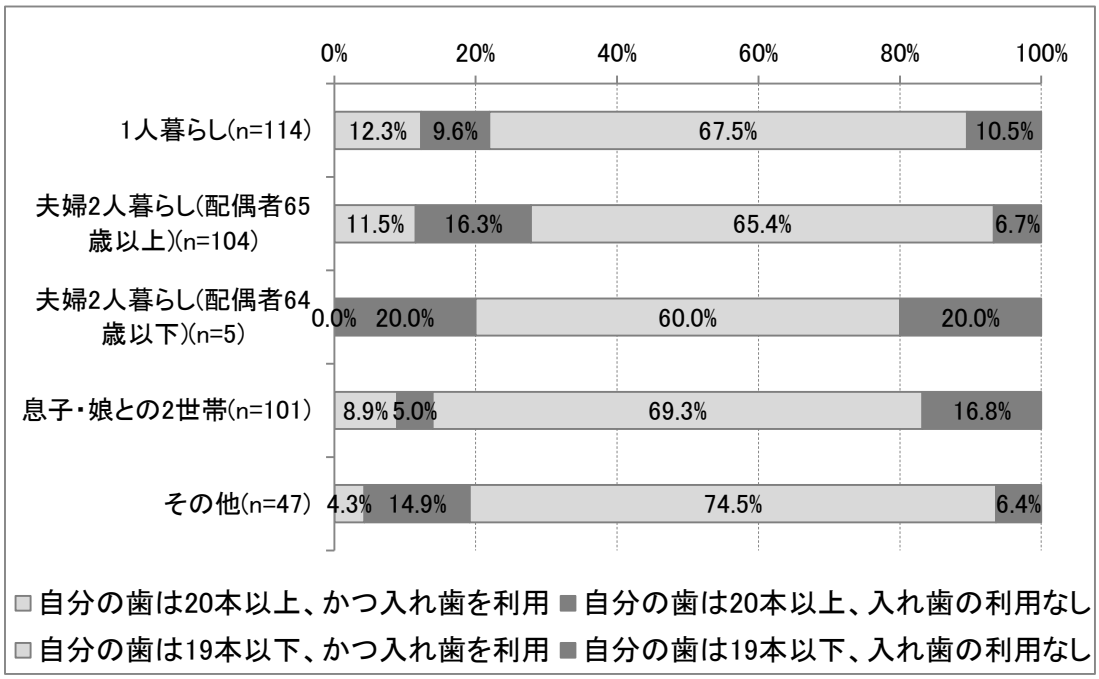
図表 22-5 ★世帯類型別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）



(6) 世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 67.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 12.3%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 10.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 65.4%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 16.3%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 11.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 20.0%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 69.3%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 16.8%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 8.9%となっている。「その他」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 74.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 14.9%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 6.4%となっている。

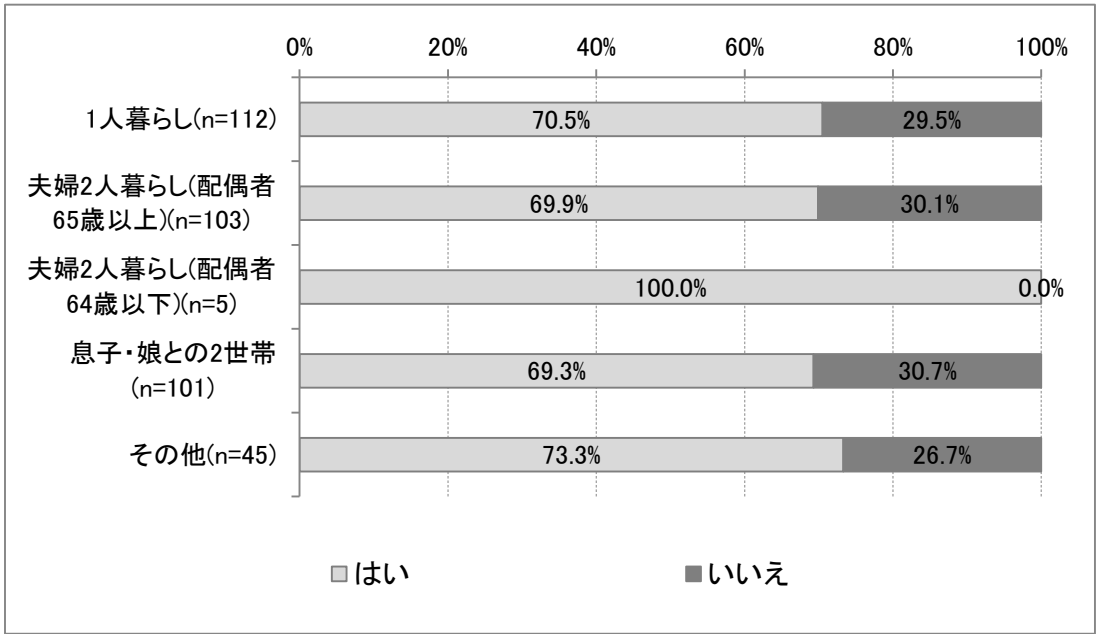
図表 22-6　世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7) 世帯類型別・噛み合わせは良いか

噛み合わせは良いかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 70.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 29.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 69.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 30.1%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「はい」が 69.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 30.7%となっている。「その他」では「はい」が 73.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 26.7%となっている。

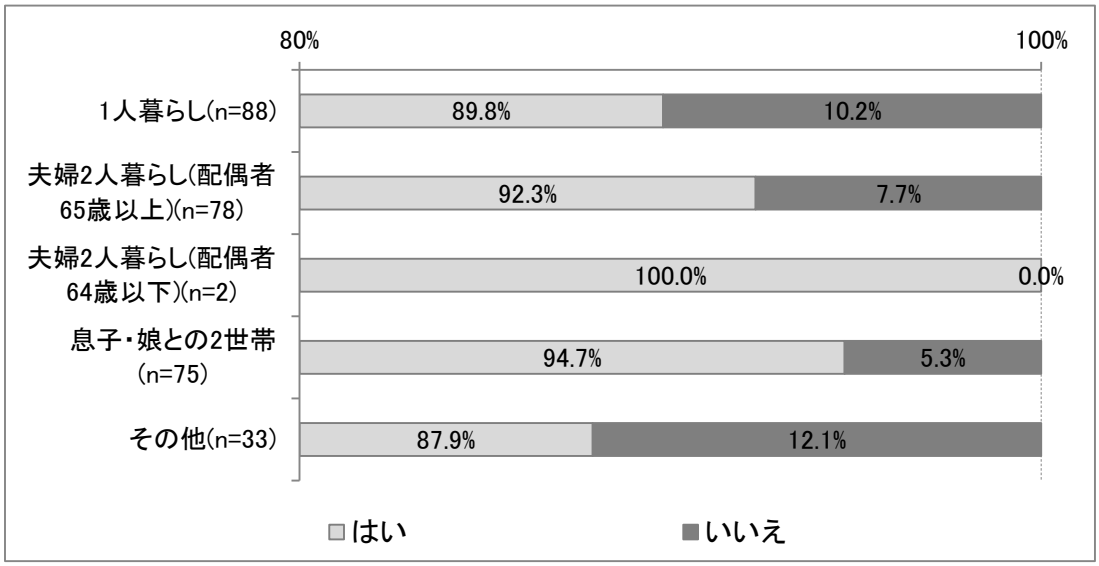
図表 22-7 ★世帯類型別・噛み合わせは良いか（単数回答）



(8)　世帯類型別・毎日入れ歯の手入れをしているか

毎日入れ歯の手入れをしているかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 89.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 10.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 7.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「はい」が 94.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 5.3%となっている。「その他」では「はい」が 87.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 12.1%となっている。

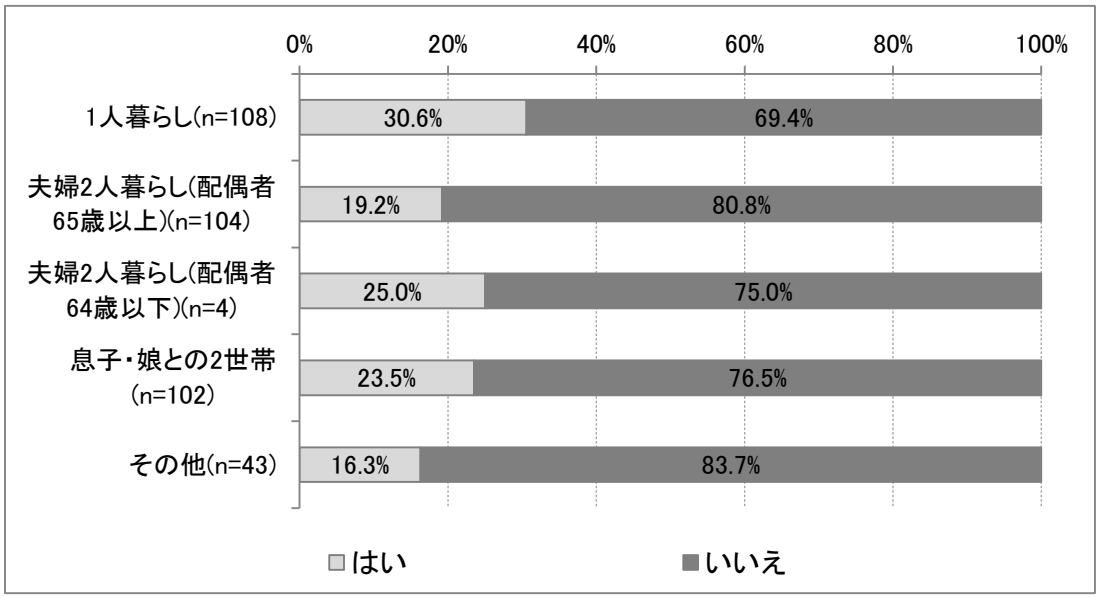
図表 22-8　★世帯類型別・毎日入れ歯の手入れをしているか（単数回答）



(9)　世帯類型別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか

６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 69.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 80.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 19.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 25.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 76.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 23.5%となっている。「その他」では「いいえ」が 83.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 16.3%となっている。

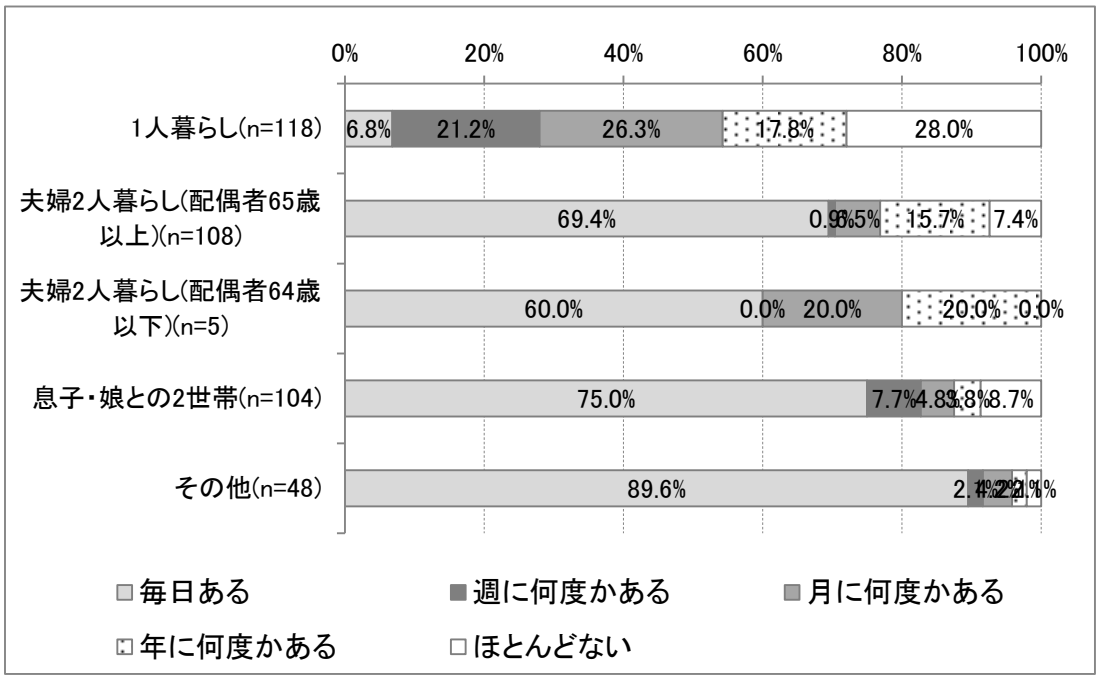
図表 22-9　★世帯類型別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか（単数回答）



(10)　世帯類型別・誰かと食事をともにする機会

誰かと食事をともにする機会を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「ほとんどない」が 28.0%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 26.3%、「週に何度かある」が 21.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「毎日ある」が 69.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が 15.7%、「ほとんどない」が 7.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「毎日ある」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」、「年に何度かある」が 20.0%、「週に何度かある」、「ほとんどない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「毎日ある」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が 8.7%、「週に何度かある」が 7.7%となっている。「その他」では「毎日ある」が 89.6%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 4.2%、「週に何度かある」、「年に何度かある」、「ほとんどない」が 2.1%となっている。

図表 22-10　世帯類型別・誰かと食事をともにする機会（単数回答）

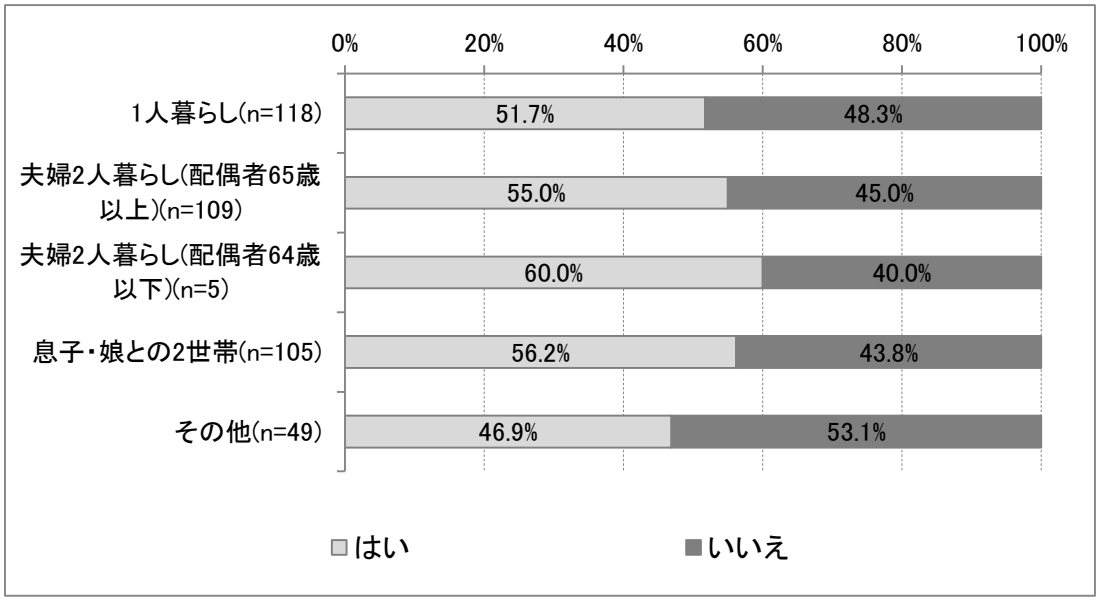

0%
20%
40%
60%
80%
100%
1人暮らし(n=118)
6.8%
21.2%
26.3%
17.8%
28.0%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=108)
69.4%
15.7%
7.4%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=5)
60.0%
0.0%
20.0%
20.0%
0.0%
息子・娘との2世帯(n=104)
75.0%
7.7%
8.7%
その他(n=48)
89.6%
毎日ある
週に何度かある
月に何度かある
年に何度かある
ほとんどない

3.5 毎日の生活について

(1) 世帯類型別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 51.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 48.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 55.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 45.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 40.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「はい」が 56.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 43.8%となっている。「その他」では「いいえ」が 53.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 46.9%となっている。

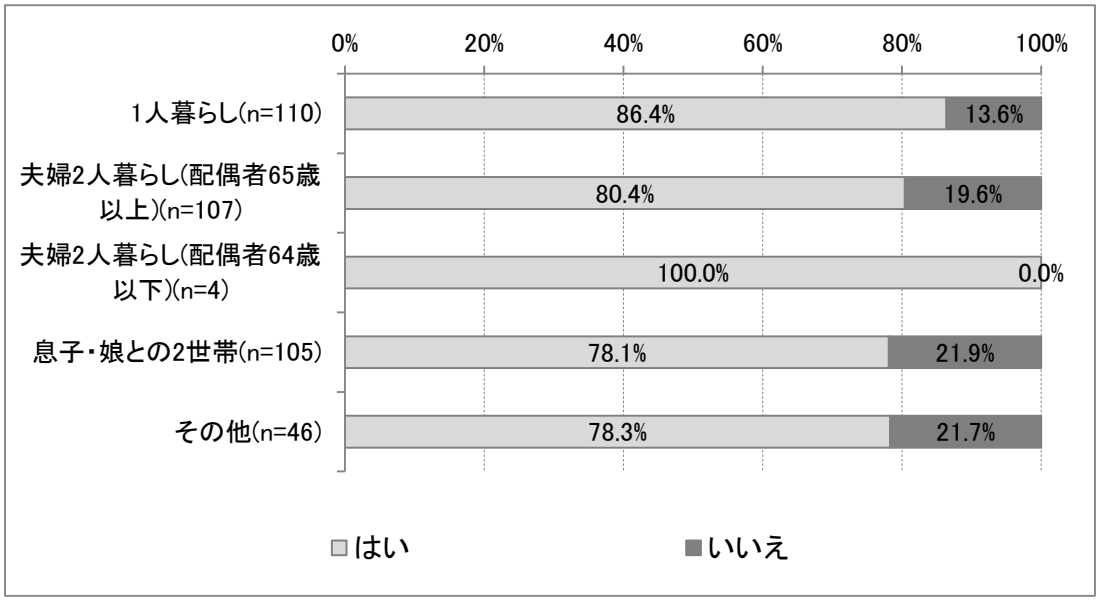
図表 23-1 世帯類型別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 世帯類型別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 86.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 13.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 80.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 19.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「はい」が 78.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 21.9%となっている。「その他」では「はい」が 78.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 21.7%となっている。

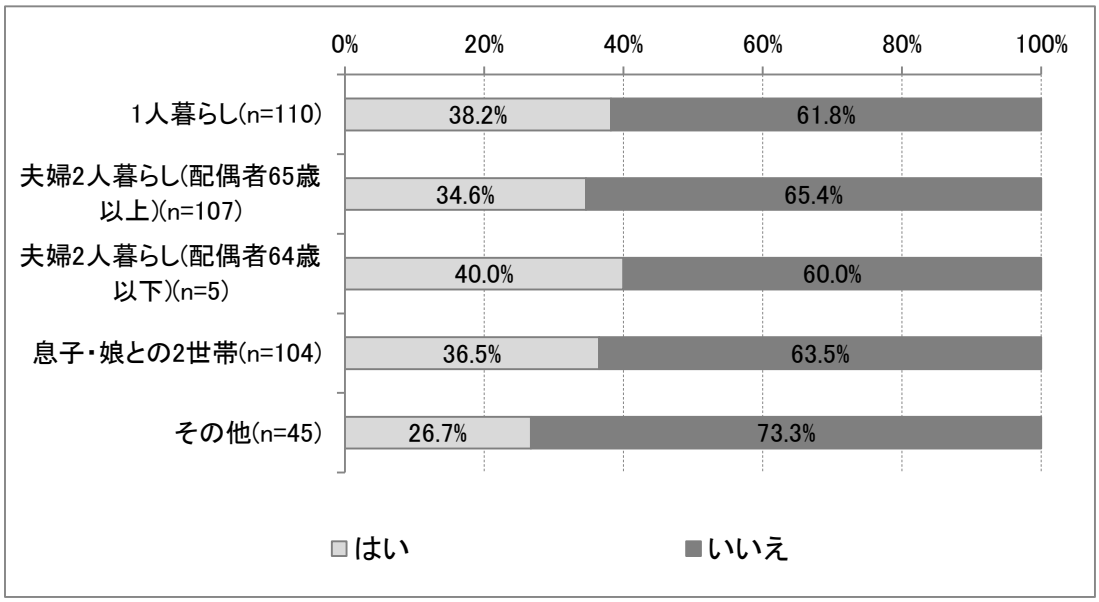
図表 23-2 ★世帯類型別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか（単数回答）



(3) 世帯類型別・今日が何月何日かわからない時があるか

今日が何月何日かわからない時があるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 61.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 65.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 34.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 40.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 63.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.5%となっている。「その他」では「いいえ」が 73.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.7%となっている。

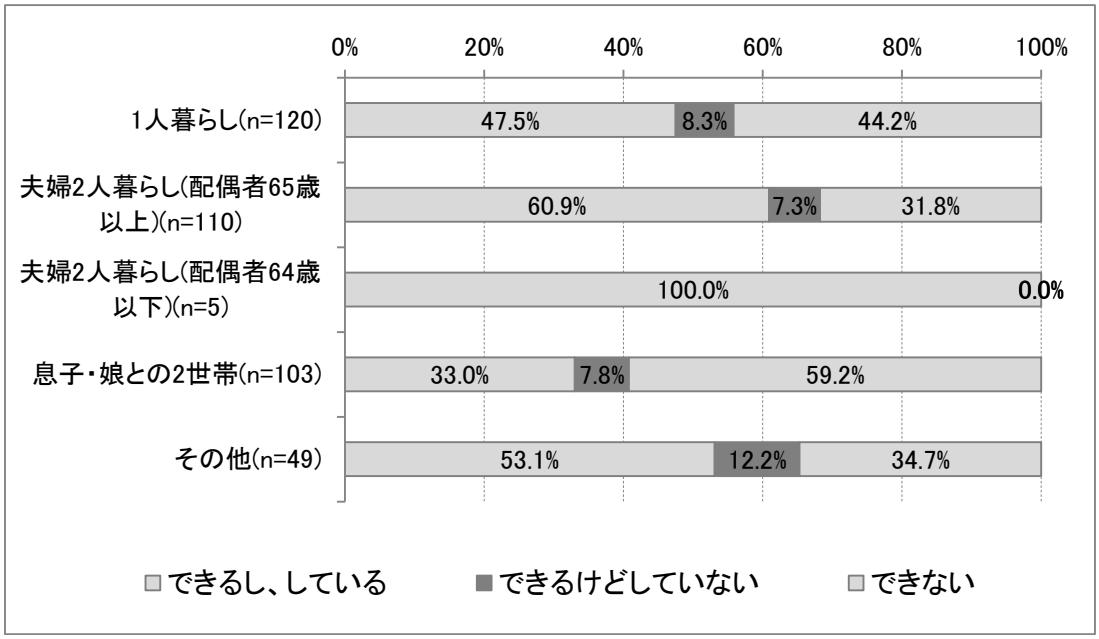
図表 23-3 ★世帯類型別・今日が何月何日かわからない時があるか（単数回答）



(4) 世帯類型別・バスや電車を使って 1 人での外出

バスや電車を使って 1 人での外出を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「できるし、している」が 47.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 44.2%、「できるけどしていない」が 8.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「できるし、している」が 60.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 31.8%、「できるけどしていない」が 7.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「できるし、している」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「できない」が 59.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 33.0%、「できるけどしていない」が 7.8%となっている。「その他」では「できるし、している」が 53.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 34.7%、「できるけどしていない」が 12.2%となっている。

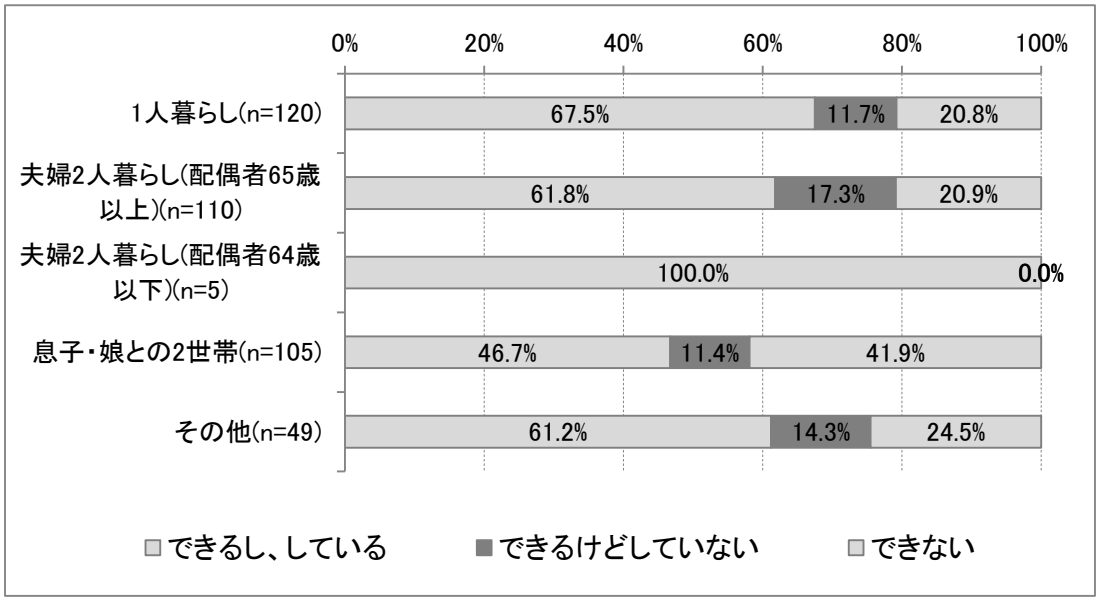
図表 23-4 世帯類型別・バスや電車を使って 1 人での外出（単数回答）



(5) 世帯類型別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「できるし、している」が 67.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 20.8%、「できるけどしていない」が 11.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「できるし、している」が 61.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 20.9%、「できるけどしていない」が 17.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「できるし、している」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「できるし、している」が 46.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 41.9%、「できるけどしていない」が 11.4%となっている。「その他」では「できるし、している」が 61.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 24.5%、「できるけどしていない」が 14.3%となっている。

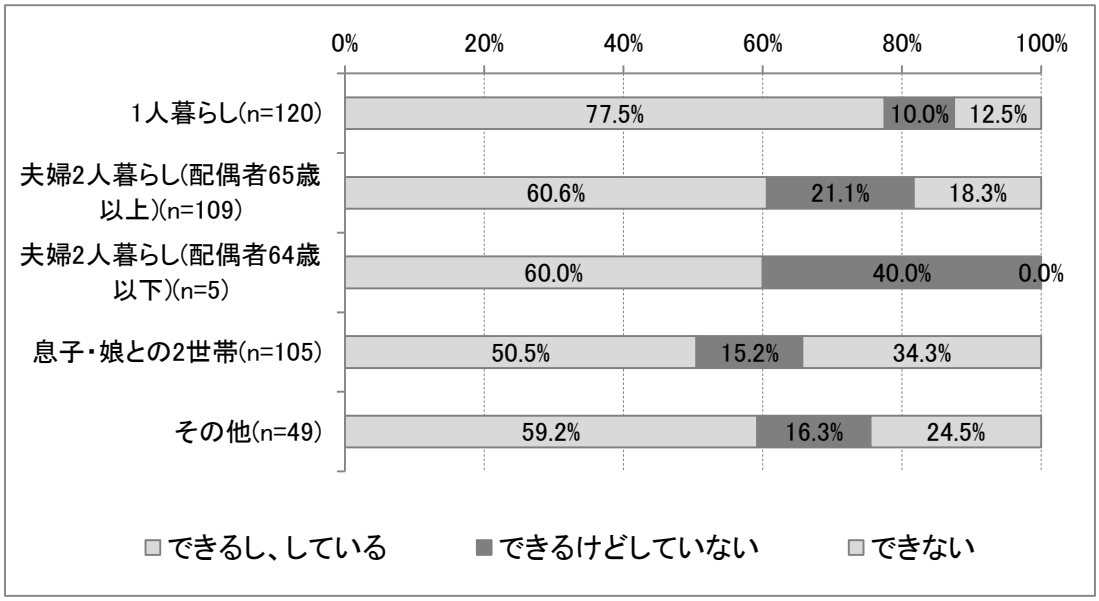
図表 23-5　世帯類型別・食品・日用品の買物（単数回答）



(6)　世帯類型別・食事の用意

食事の用意を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「できるし、している」が 77.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 12.5%、「できるけどしていない」が 10.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「できるし、している」が 60.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 21.1%、「できない」が 18.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「できるし、している」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 40.0%、「できない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「できるし、している」が 50.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 34.3%、「できるけどしていない」が 15.2%となっている。「その他」では「できるし、している」が 59.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 24.5%、「できるけどしていない」が 16.3%となっている。

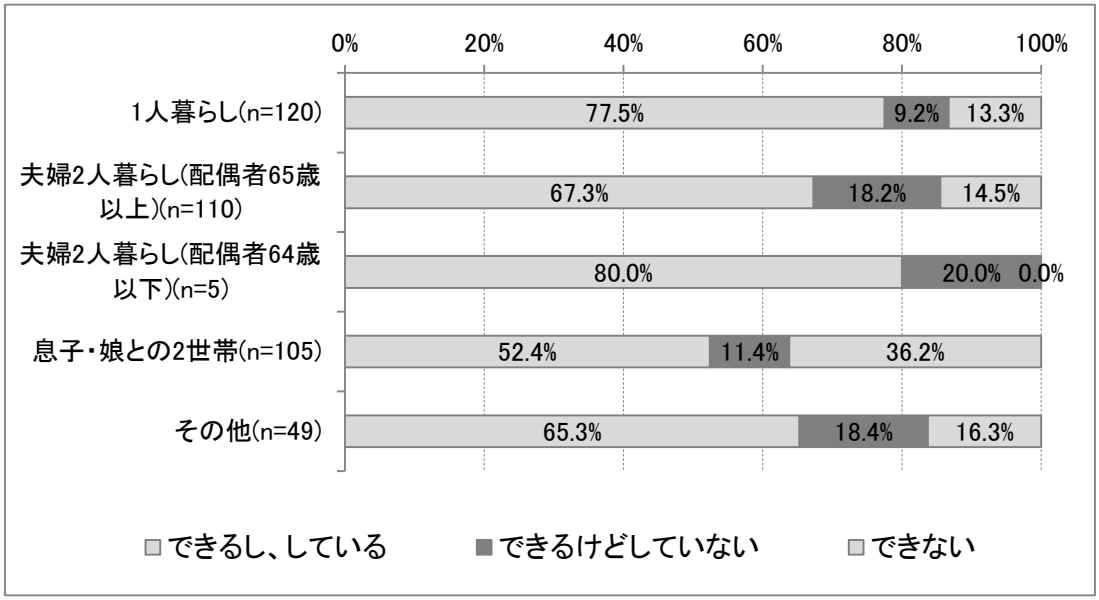
図表 23-6　世帯類型別・食事の用意（単数回答）



(7) 世帯類型別・請求書の支払い

請求書の支払いを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「できるし、している」が 77.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 13.3%、「できるけどしていない」が 9.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「できるし、している」が 67.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 18.2%、「できない」が 14.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「できるし、している」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 20.0%、「できない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「できるし、している」が 52.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 36.2%、「できるけどしていない」が 11.4%となっている。「その他」では「できるし、している」が 65.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 18.4%、「できない」が 16.3%となっている。

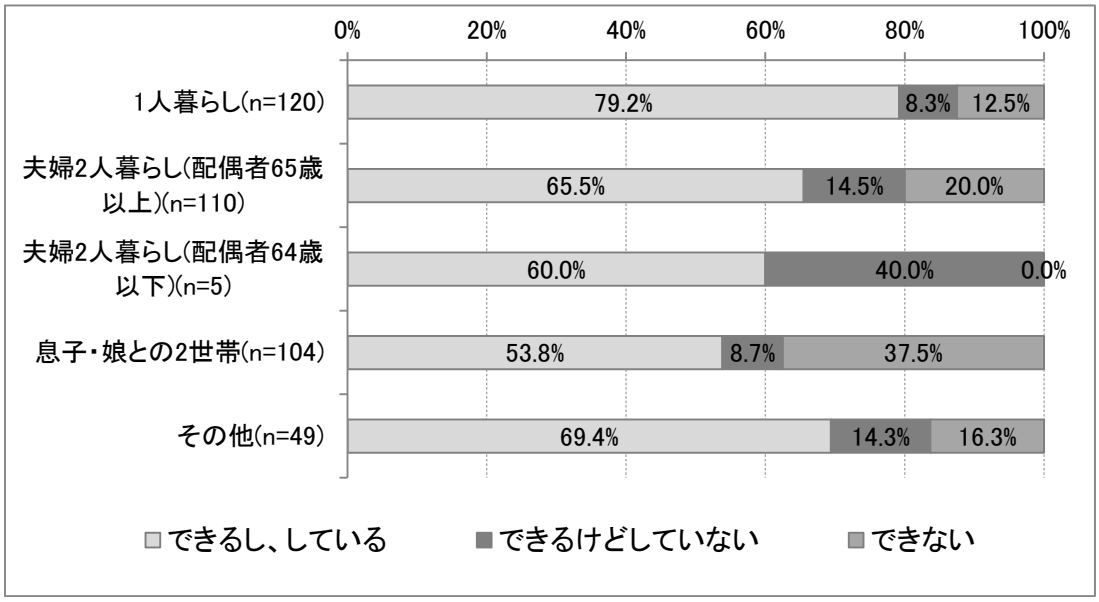
図表 23-7　世帯類型別・請求書の支払い（単数回答）



(8)　世帯類型別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「できるし、している」が 79.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 12.5%、「できるけどしていない」が 8.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「できるし、している」が 65.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 20.0%、「できるけどしていない」が 14.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「できるし、している」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 40.0%、「できない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「できるし、している」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 37.5%、「できるけどしていない」が 8.7%となっている。「その他」では「できるし、している」が 69.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 16.3%、「できるけどしていない」が 14.3%となっている。

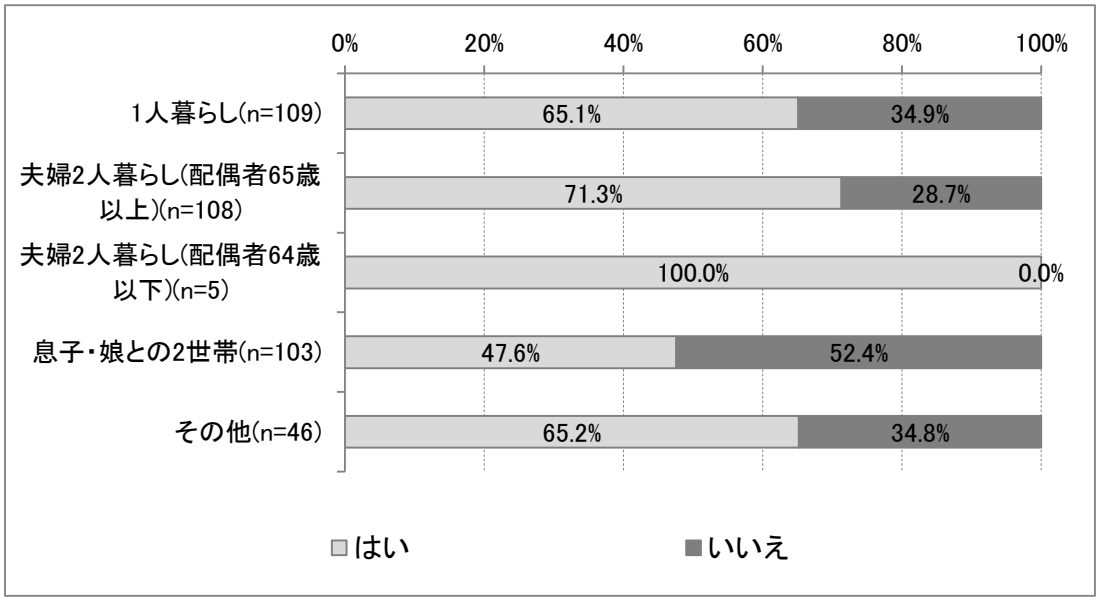
図表 23-8　世帯類型別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(9)　世帯類型別・年金などの書類が書けるか

年金などの書類が書けるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 65.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 34.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 71.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 28.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 52.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 47.6%となっている。「その他」では「はい」が 65.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 34.8%となっている。

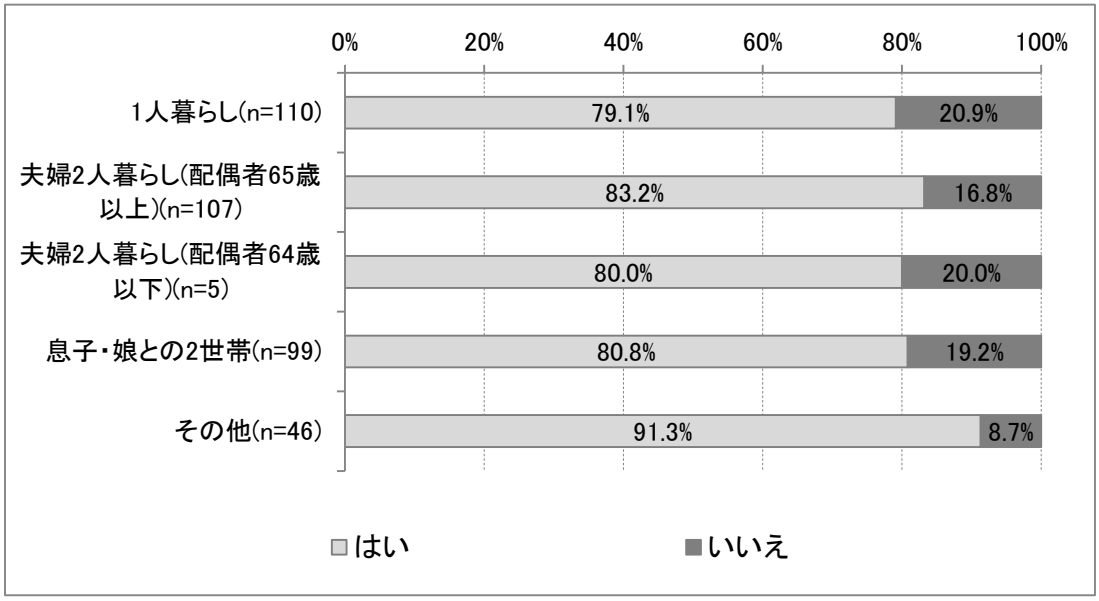
図表 23-9　★世帯類型別・年金などの書類が書けるか（単数回答）



(10)　世帯類型別・新聞を読んでいるか

新聞を読んでいるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 79.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 20.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 83.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 16.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「はい」が 80.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 19.2%となっている。「その他」では「はい」が 91.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 8.7%となっている。

図表 23-10　★世帯類型別・新聞を読んでいるか（単数回答）

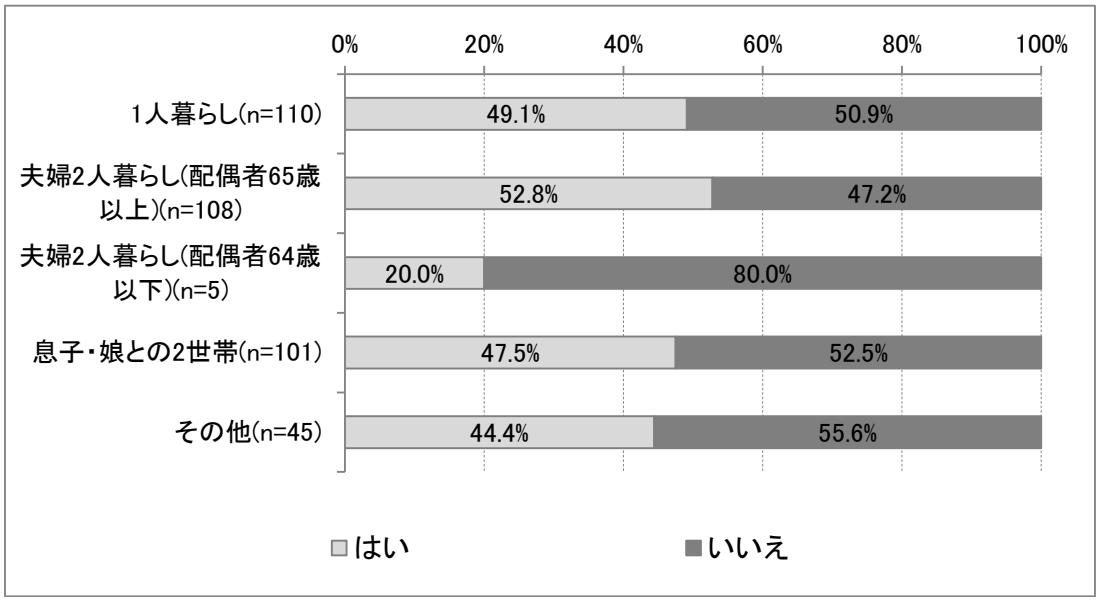


(11)　世帯類型別・本や雑誌を読んでいるか

本や雑誌を読んでいるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 50.9%と

もっとも割合が高く、次いで「はい」が 49.1%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 52.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 47.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 52.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 47.5%となっている。「その他」では「いいえ」が 55.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.4%となっている。

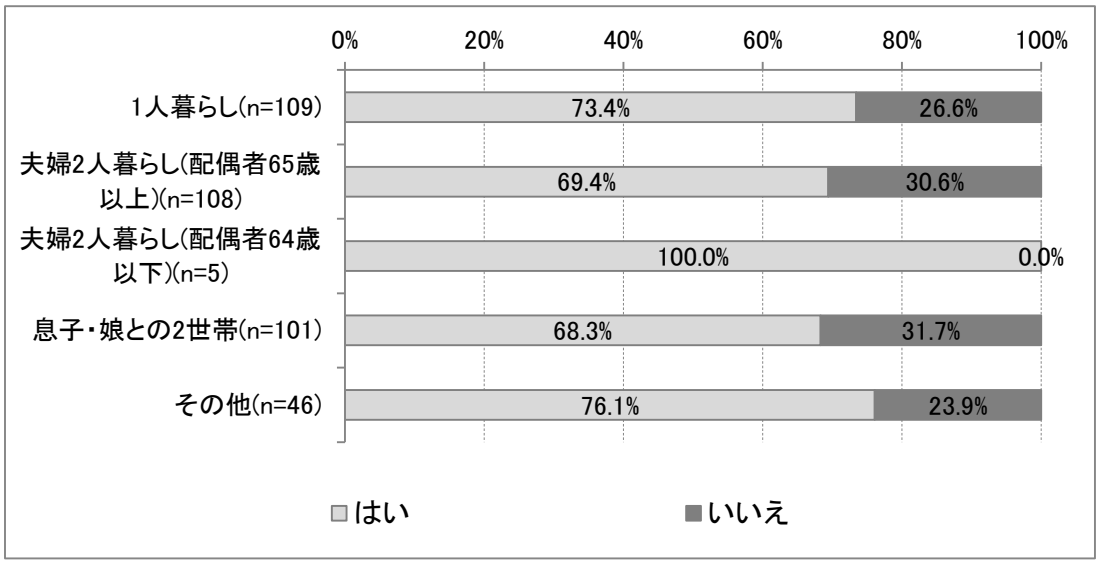
図表 23-11　★世帯類型別・本や雑誌を読んでいるか（単数回答）



(12)　世帯類型別・健康についての記事や番組に関心があるか

健康についての記事や番組に関心があるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 73.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 26.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 69.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 30.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「はい」が 68.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 31.7%となっている。「その他」では「はい」が 76.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 23.9%となっている。

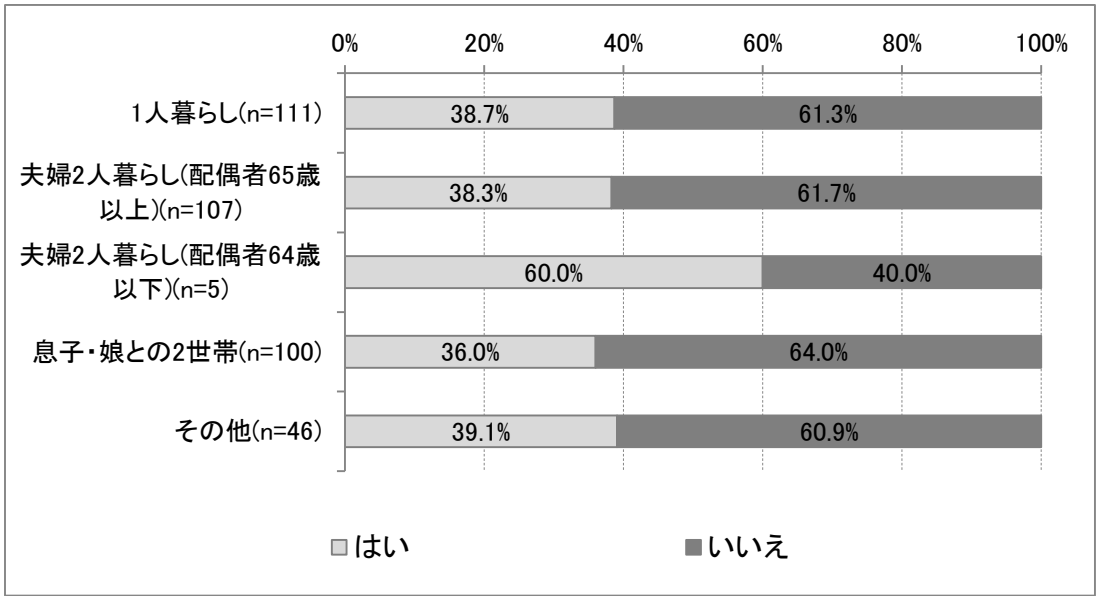
図表 23-12　★世帯類型別・健康についての記事や番組に関心があるか（単数回答）



(13)　世帯類型別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 61.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 61.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 40.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 64.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.0%となっている。「その他」では「いいえ」が 60.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.1%となっている。

図表 23-13　★世帯類型別・友人の家を訪ねているか（単数回答）

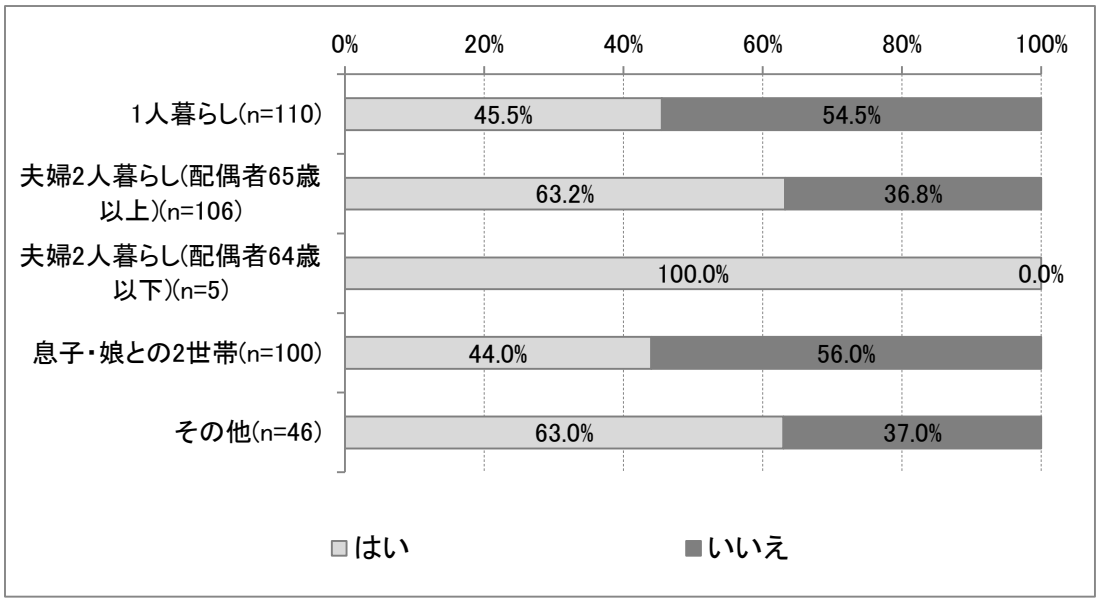


(14)　世帯類型別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 54.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 45.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし

(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 63.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 36.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 56.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.0%となっている。「その他」では「はい」が 63.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 37.0%となっている。

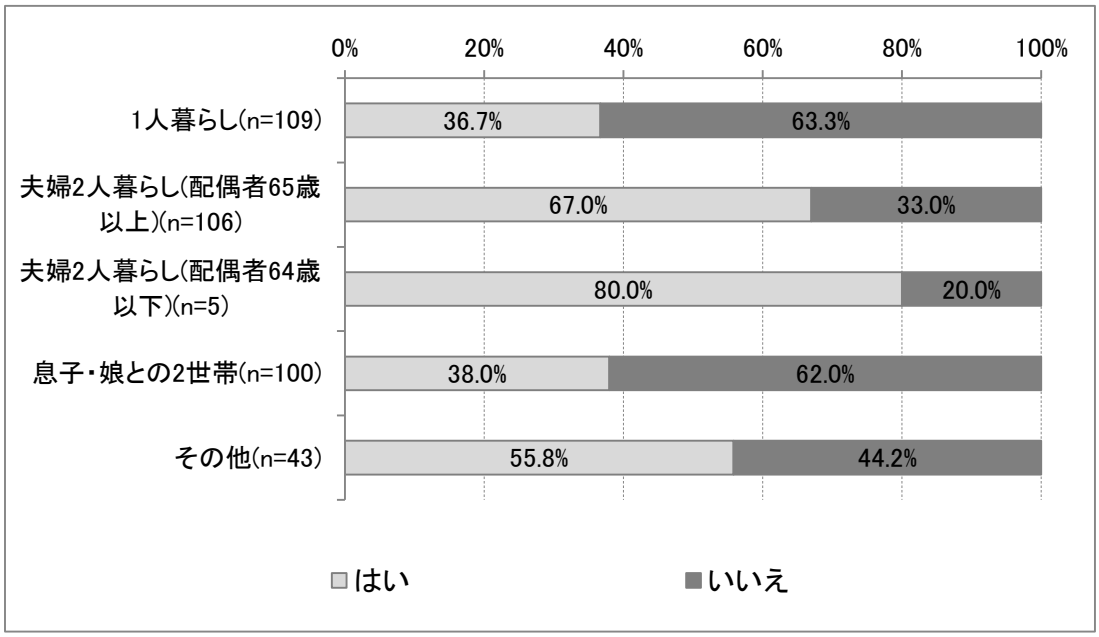
図表 23-14　★世帯類型別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）



(15)　世帯類型別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 63.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 67.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 33.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 62.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.0%となっている。「その他」では「はい」が 55.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 44.2%となっている。

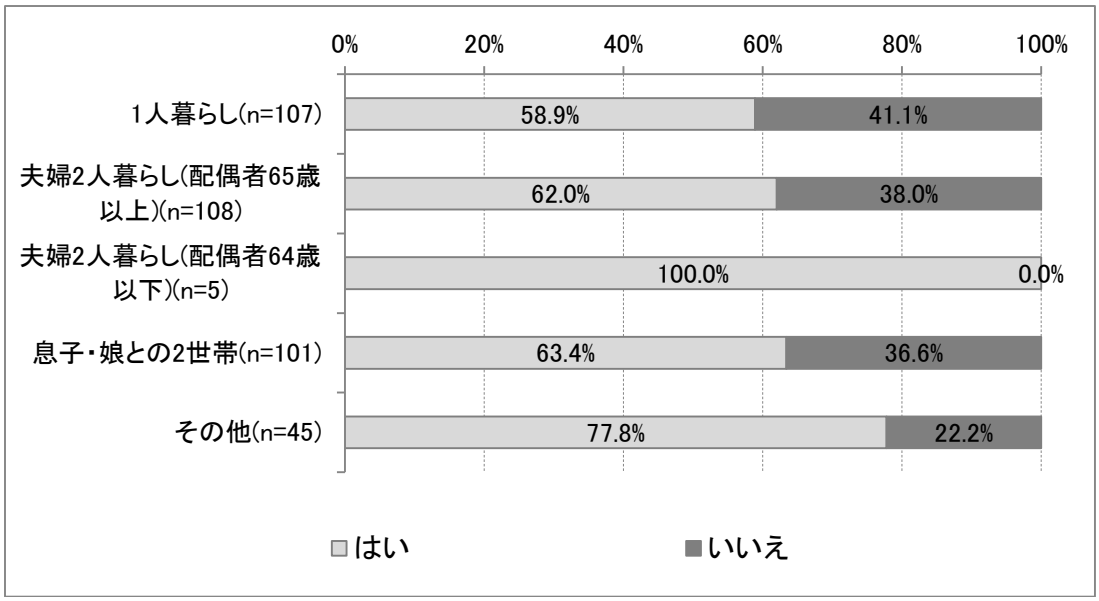
図表 23-15　★世帯類型別・病人を見舞うことができるか（単数回答）



(16)　世帯類型別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「はい」が 58.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 41.1%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「はい」が 62.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 38.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「はい」が 63.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 36.6%となっている。「その他」では「はい」が 77.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 22.2%となっている。

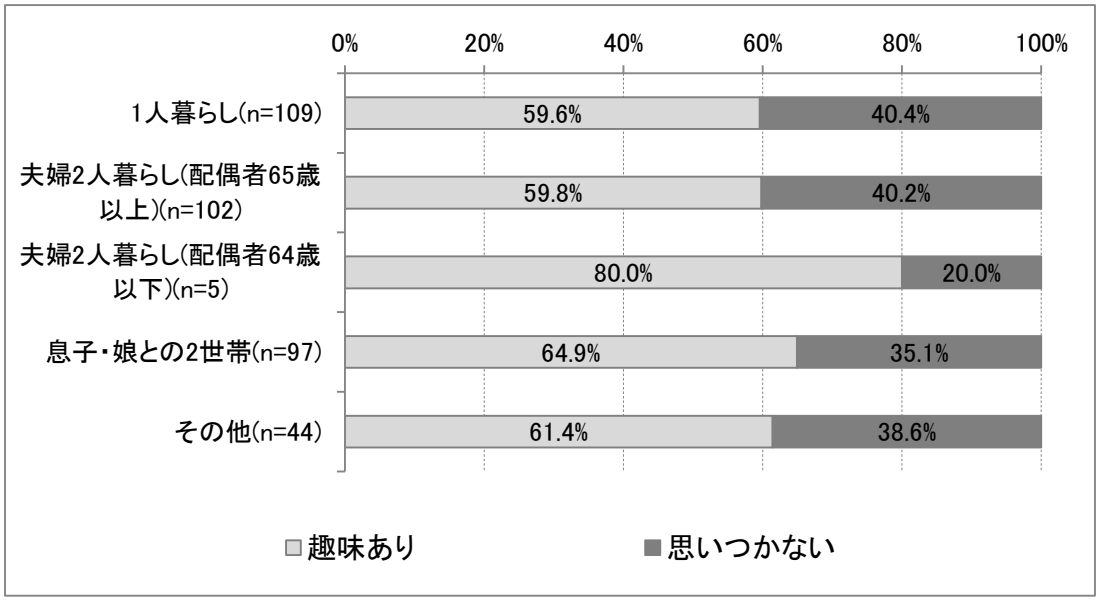
図表 23-16　★世帯類型別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）



(17)　世帯類型別・趣味の有無

趣味の有無を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「趣味あり」が 59.6%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 40.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「趣味あり」が 59.8%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 40.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「趣味あり」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「趣味あり」が 64.9%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 35.1%となっている。「その他」では「趣味あり」が 61.4%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 38.6%となっている。

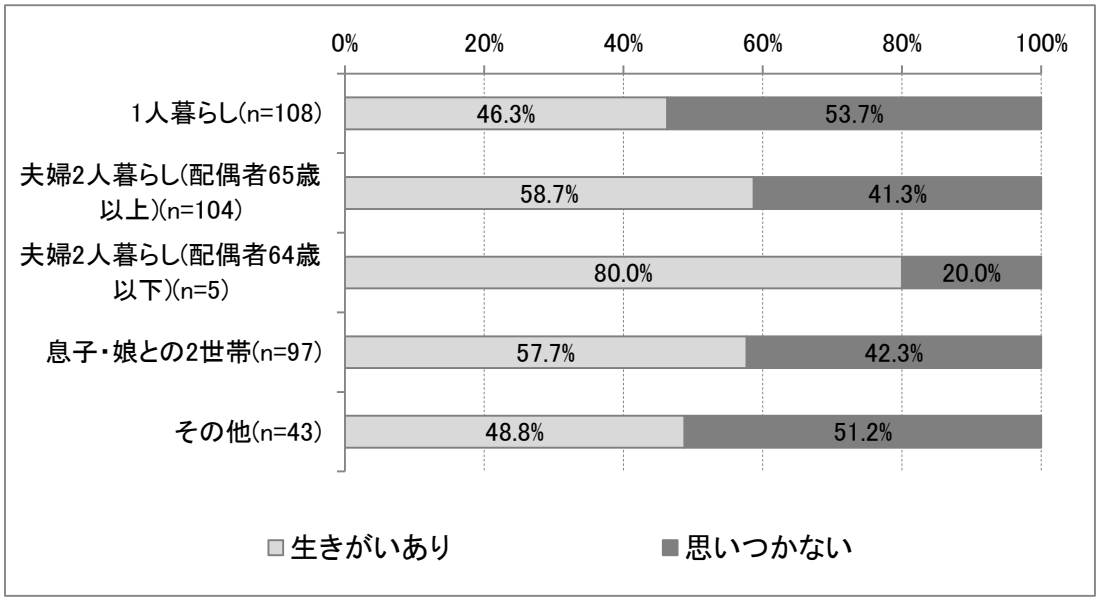
図表 23-17　★世帯類型別・趣味の有無（単数回答）



(18)　世帯類型別・生きがいの有無

生きがいの有無を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「思いつかない」が 53.7%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が 46.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「生きがいあり」が 58.7%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 41.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「生きがいあり」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「生きがいあり」が 57.7%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 42.3%となっている。「その他」では「思いつかない」が 51.2%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が 48.8%となっている。

図表 23-18　★世帯類型別・生きがいの有無（単数回答）

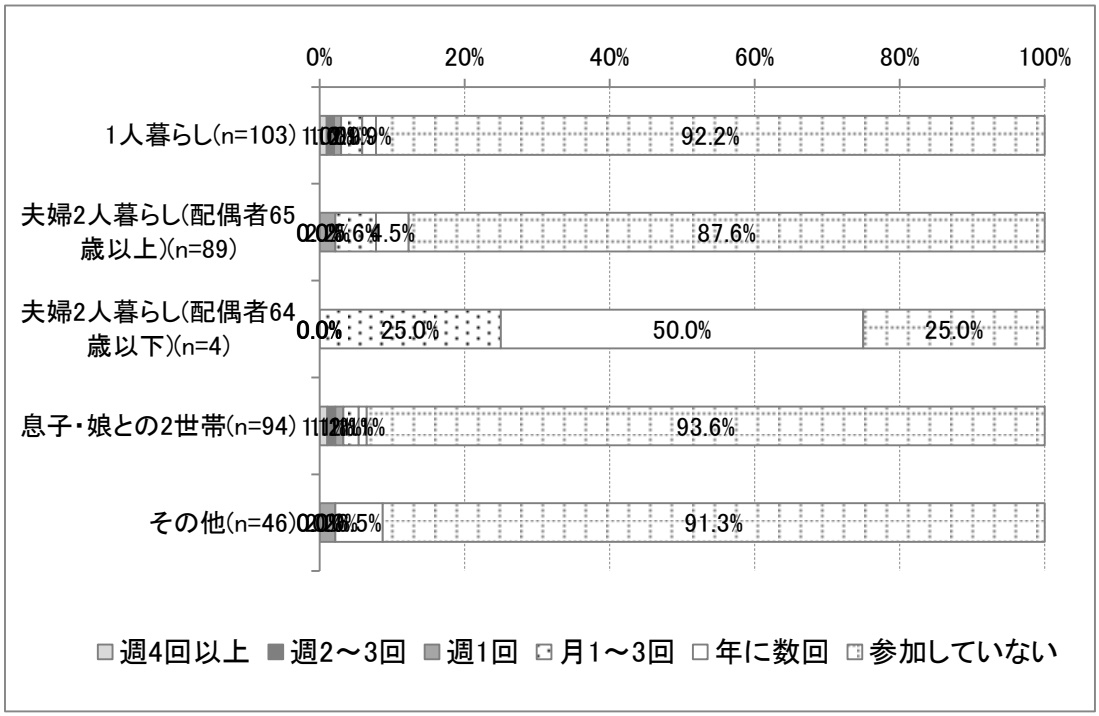

0%
20%
40%
60%
80%
100%
1人暮らし(n=108)
46.3%
53.7%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=104)
58.7%
41.3%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=5)
80.0%
20.0%
息子・娘との2世帯(n=97)
57.7%
42.3%
その他(n=43)
48.8%
51.2%
生きがいあり
思いつかない

3.6 地域での活動について

(1) 世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加していない」が 92.2%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 2.9%、「年に数回」が 1.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加していない」が 87.6%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 5.6%、「年に数回」が 4.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「年に数回」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「参加していない」が 25.0%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加していない」が 93.6%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 2.1%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「年に数回」が 1.1%となっている。「その他」では「参加していない」が 91.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 6.5%、「週 1 回」が 2.2%となっている。

図表 24-1 世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）

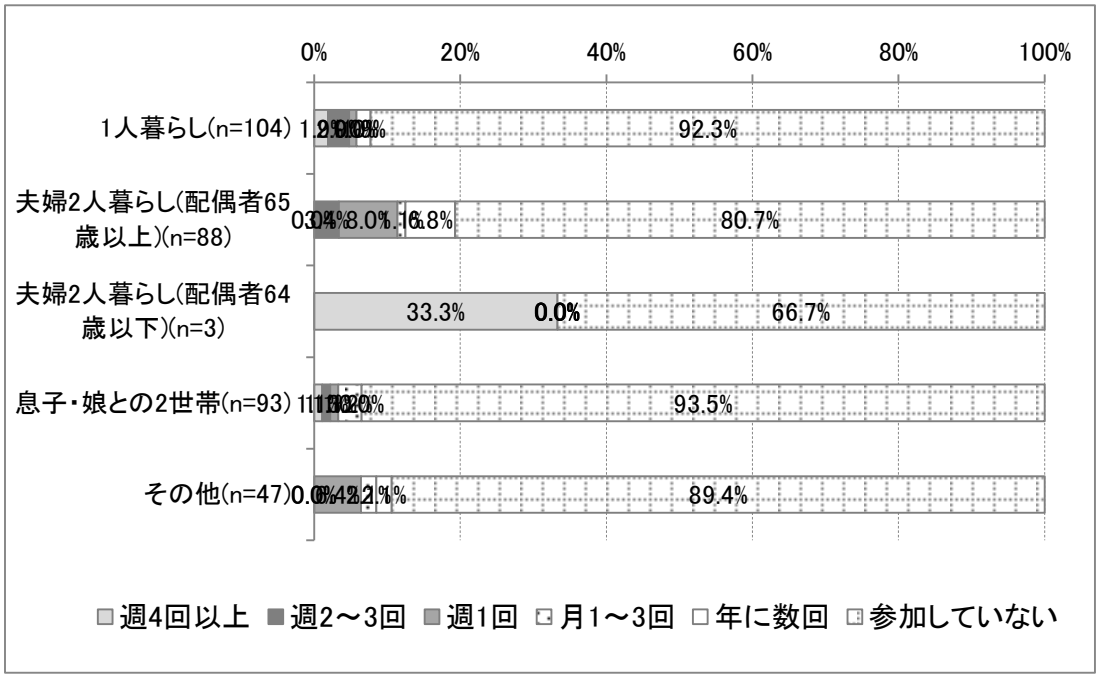


(2) 世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加していない」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」が 2.9%、「週 4 回以上」、「年に数回」が 1.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加していない」が 80.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 8.0%、「年に数回」が 6.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「参加していない」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 33.3%、「週 2～3 回」、「週 1 回」、

「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加していない」が 93.5%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 3.2%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 1.1%となっている。「その他」では「参加していない」が 89.4%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 6.4%、「月 1～3 回」、「年に数回」が 2.1%となっている。

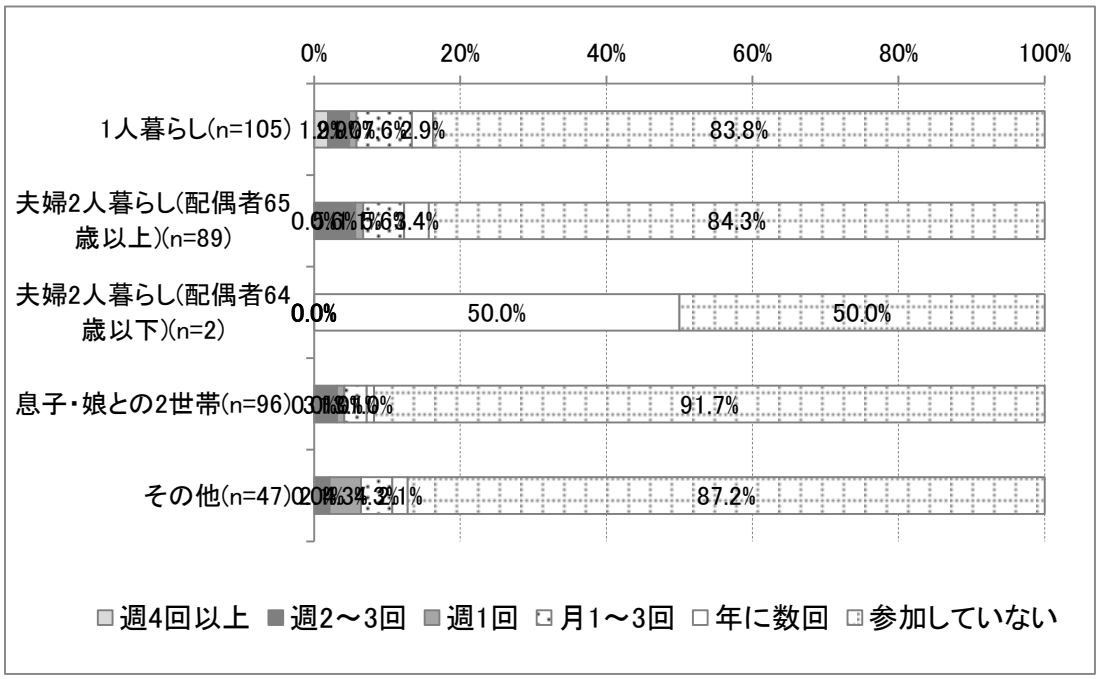
図表 24-2　世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3)　世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加していない」が 83.8%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 7.6%、「週 2～3 回」、「年に数回」が 2.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加していない」が 84.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」、「月 1～3 回」が 5.6%、「年に数回」が 3.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「年に数回」、「参加していない」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加していない」が 91.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」、「月 1～3 回」が 3.1%、「週 1 回」、「年に数回」が 1.0%となっている。「その他」では「参加していない」が 87.2%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」、「月 1～3 回」が 4.3%、「週 2～3 回」、「年に数回」が 2.1%となっている。

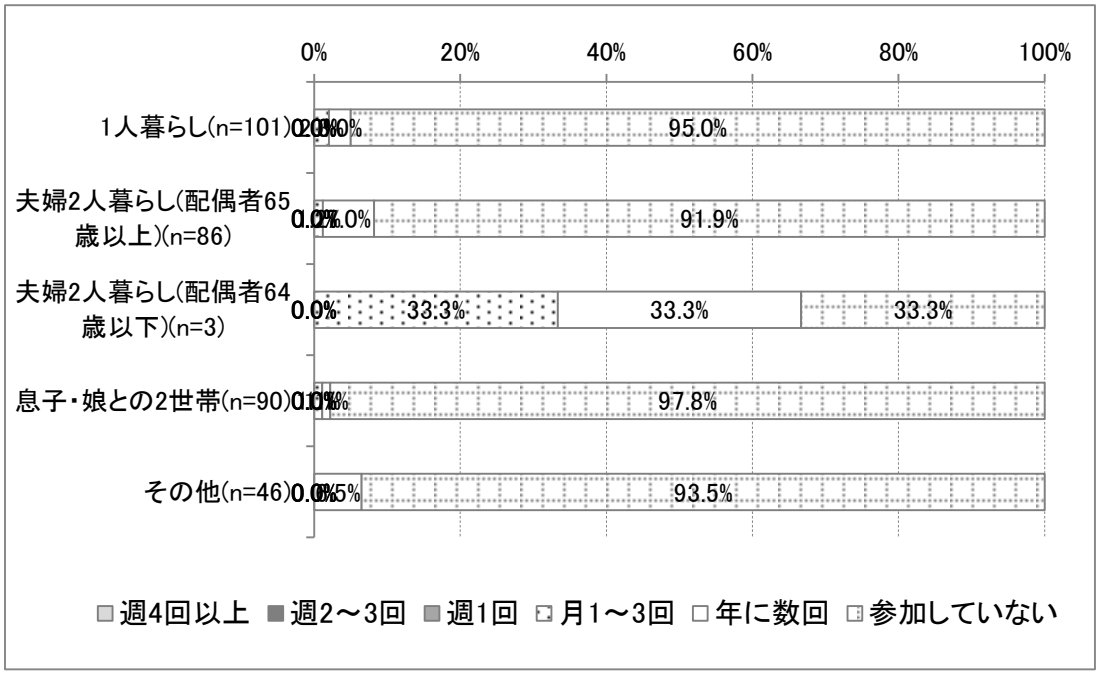
図表 24-3　世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加していない」が 95.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 3.0%、「月 1～3 回」が 2.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加していない」が 91.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 7.0%、「月 1～3 回」が 1.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加していない」が 97.8%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 1.1%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「その他」では「参加していない」が 93.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 6.5%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。

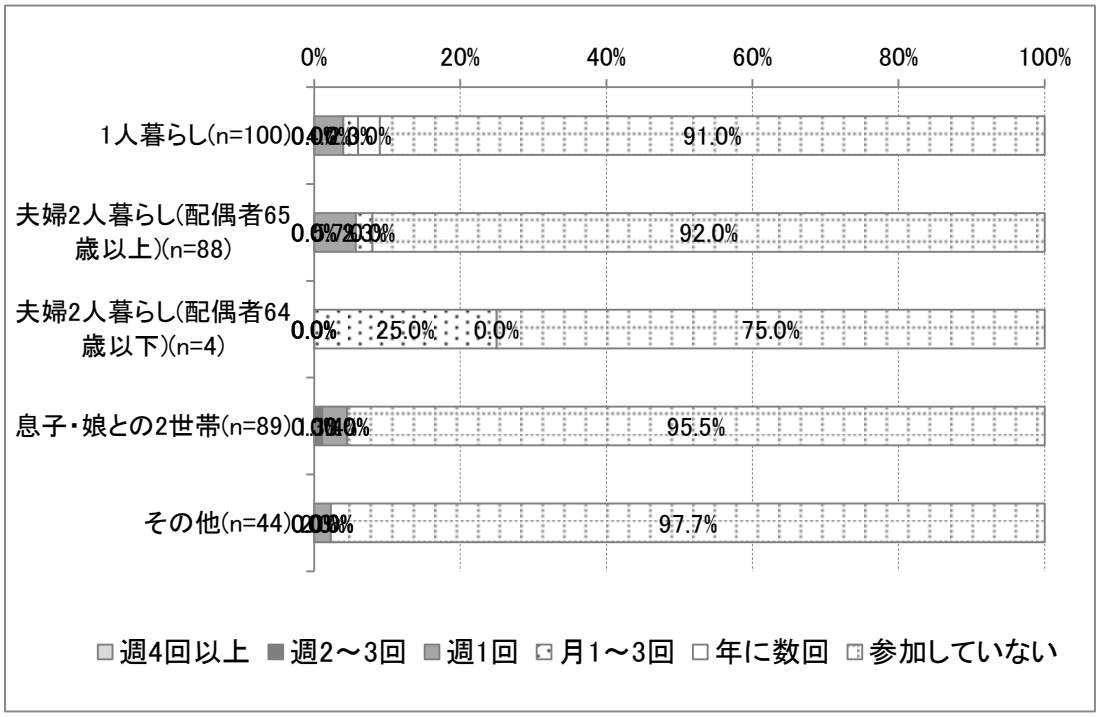
図表 24-4　世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 世帯類型別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加していない」が 91.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 4.0%、「年に数回」が 3.0%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加していない」が 92.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 5.7%、「月 1～3 回」が 2.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「参加していない」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 25.0%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加していない」が 95.5%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 3.4%、「週 2～3 回」が 1.1%となっている。「その他」では「参加していない」が 97.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 2.3%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。

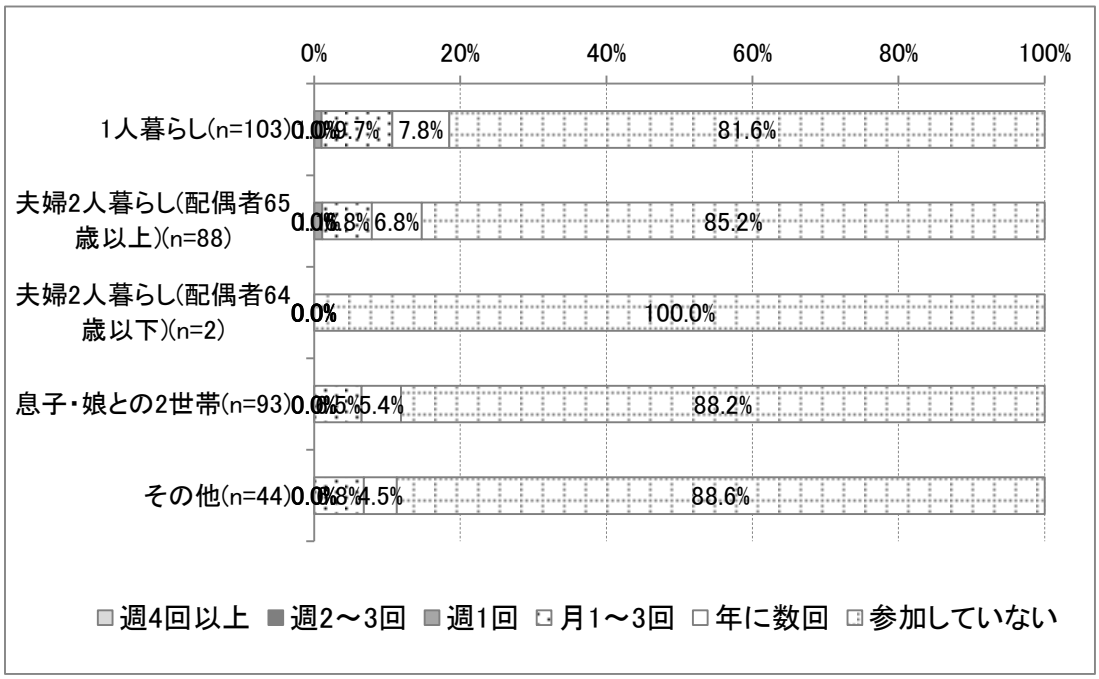
図表 24-5　世帯類型別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6) 世帯類型別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加していない」が 81.6%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 9.7%、「年に数回」が 7.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加していない」が 85.2%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 6.8%、「週 1 回」が 1.1%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加していない」が 88.2%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 6.5%、「年に数回」が 5.4%となっている。「その他」では「参加していない」が 88.6%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 6.8%、「年に数回」が 4.5%となっている。

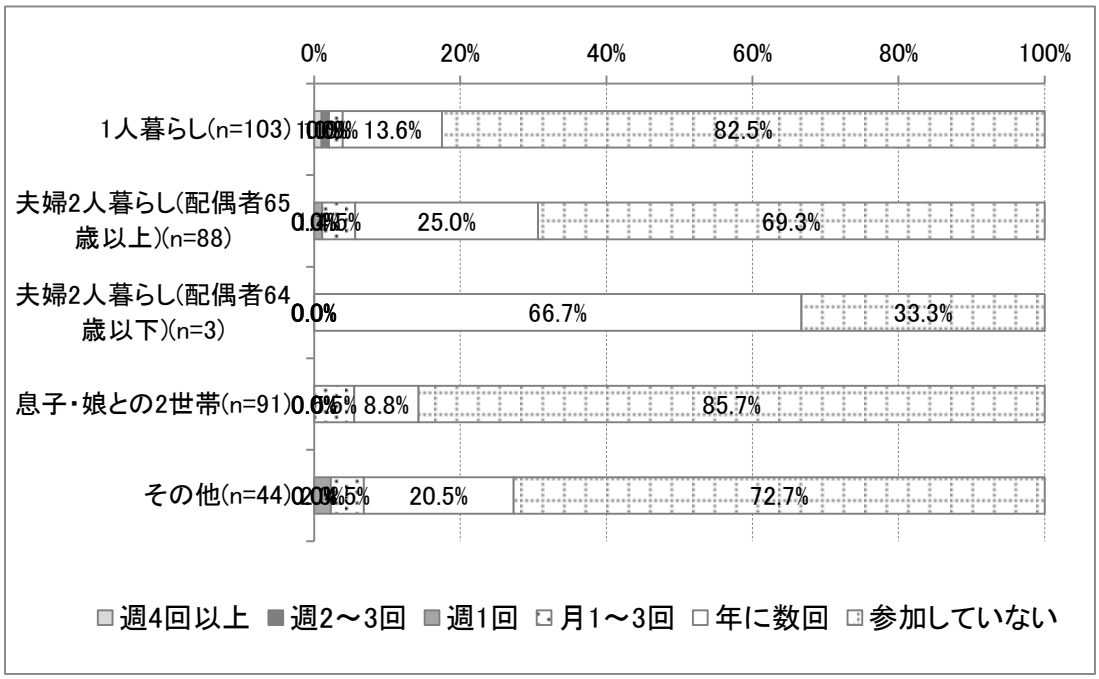
図表 24-6　世帯類型別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加していない」が 82.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 13.6%、「月 1～3 回」が 1.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加していない」が 69.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 25.0%、「月 1～3 回」が 4.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「年に数回」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加していない」が 33.3%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加していない」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 8.8%、「月 1～3 回」が 5.5%となっている。「その他」では「参加していない」が 72.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 20.5%、「月 1～3 回」が 4.5%となっている。

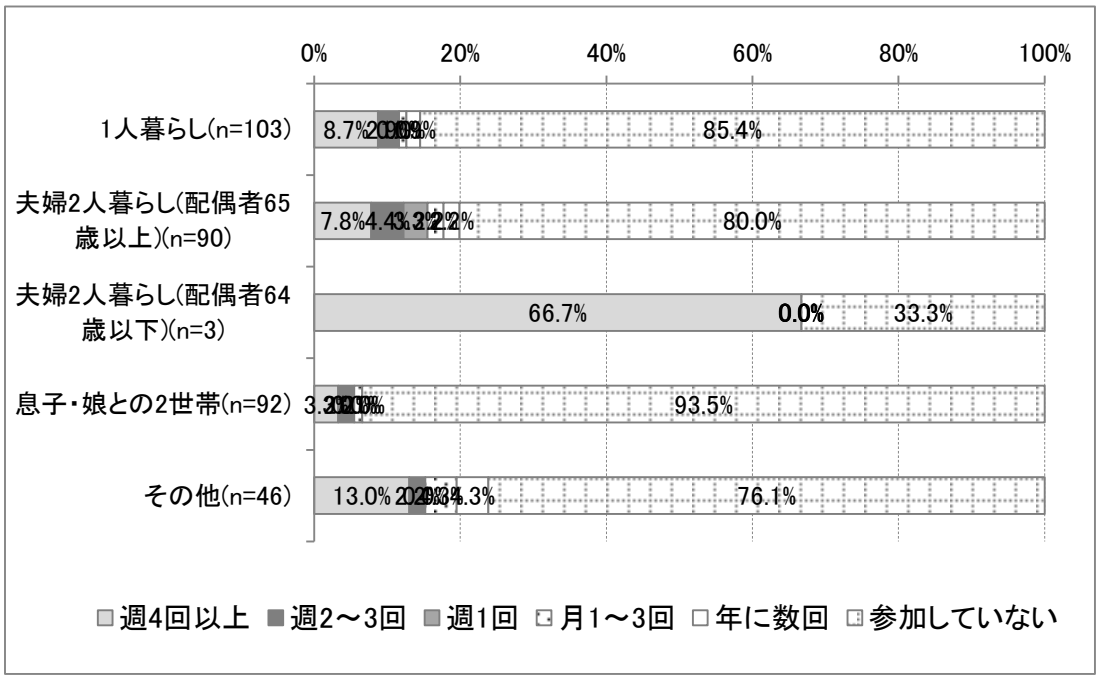
図表 24-7　世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加していない」が 85.4%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 8.7%、「週 2～3 回」が 2.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加していない」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 7.8%、「週 2～3 回」が 4.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「週 4 回以上」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加していない」が 33.3%、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加していない」が 93.5%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 3.3%、「週 2～3 回」が 2.2%となっている。「その他」では「参加していない」が 76.1%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 13.0%、「月 1～3 回」、「年に数回」が 4.3%となっている。

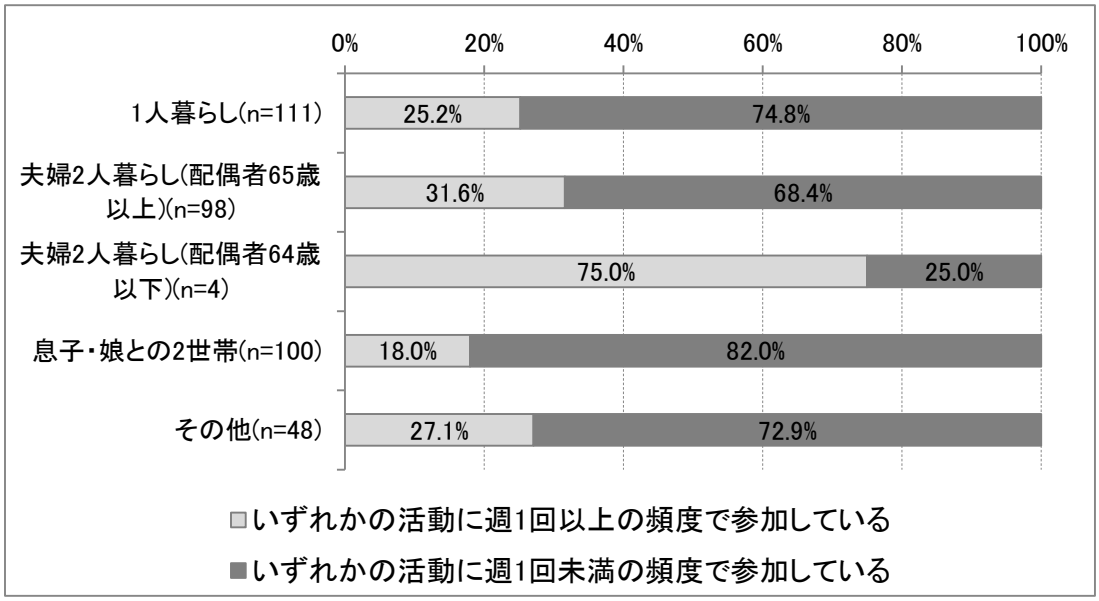
図表 24-8　世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 世帯類型別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 74.8%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 25.2%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 68.4%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 31.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 25.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 82.0%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 18.0%となっている。「その他」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 72.9%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 27.1%となっている。

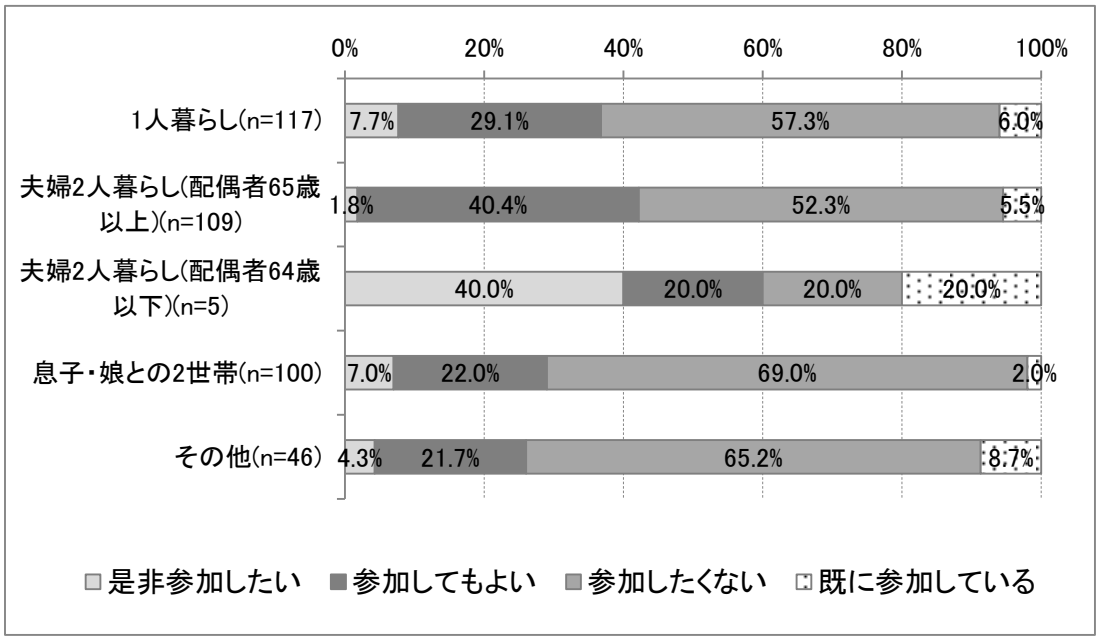
図表 24-9　世帯類型別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10)　世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加したくない」が 57.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 29.1%、「是非参加したい」が 7.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加したくない」が 52.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 40.4%、「既に参加している」が 5.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「是非参加したい」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」、「参加したくない」、「既に参加している」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加したくない」が 69.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 22.0%、「是非参加したい」が 7.0%となっている。「その他」では「参加したくない」が 65.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 21.7%、「既に参加している」が 8.7%となっている。

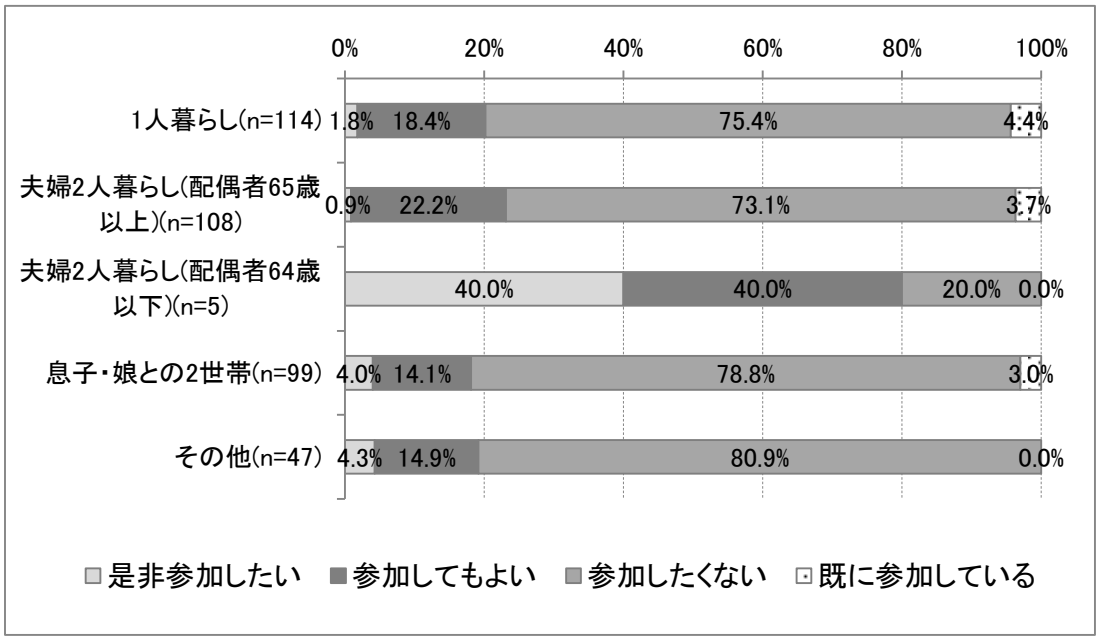
図表 24-10　世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11)　世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「参加したくない」が 75.4%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 18.4%、「既に参加している」が 4.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「参加したくない」が 73.1%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 22.2%、「既に参加している」が 3.7%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「是非参加したい」、「参加してもよい」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が 20.0%、「既に参加している」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「参加したくない」が 78.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 14.1%、「是非参加したい」が 4.0%となっている。「その他」では「参加したくない」が 80.9%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 14.9%、「是非参加したい」が 4.3%となっている。

図表 24-11　世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）

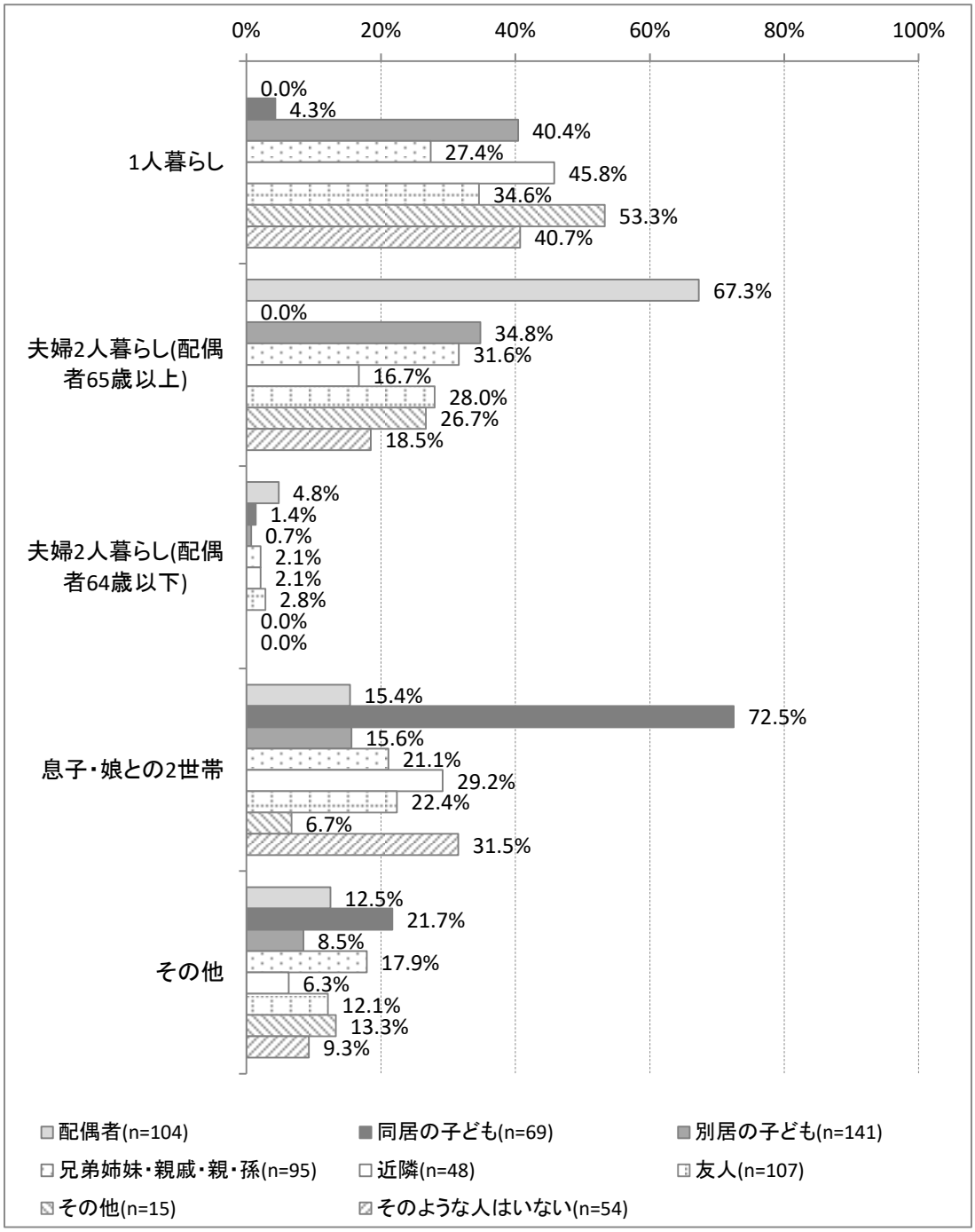

0%
20%
40%
60%
80%
100%
1人暮らし(n=114)
1.8%
18.4%
75.4%
4.4%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=108)
0.9%
22.2%
73.1%
3.7%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=5)
40.0%
40.0%
20.0%
0.0%
息子・娘との2世帯(n=99)
4.0%
14.1%
78.8%
3.0%
その他(n=47)
4.3%
14.9%
80.9%
0.0%
是非参加したい
参加してもよい
参加したくない
既に参加している

3.7 たすけあいについて

(1) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

家族構成を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 67.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 15.4%、「その他」が 12.5%となっている。「同居の子ども」では「息子・娘との 2 世帯」が 72.5%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 21.7%、「1 人暮らし」が 4.3%となっている。「別居の子ども」では「1 人暮らし」が 40.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 34.8%、「息子・娘との 2 世帯」が 15.6%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 31.6%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 27.4%、「息子・娘との 2 世帯」が 21.1%となっている。「近隣」では「1 人暮らし」が 45.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 29.2%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 16.7%となっている。「友人」では「1 人暮らし」が 34.6%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 28.0%、「息子・娘との 2 世帯」が 22.4%となっている。「その他」では「1 人暮らし」が 53.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 26.7%、「その他」が 13.3%となっている。「そのような人はいない」では「1 人暮らし」が 40.7%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 31.5%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 18.5%となっている。

図表 25-1　世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）

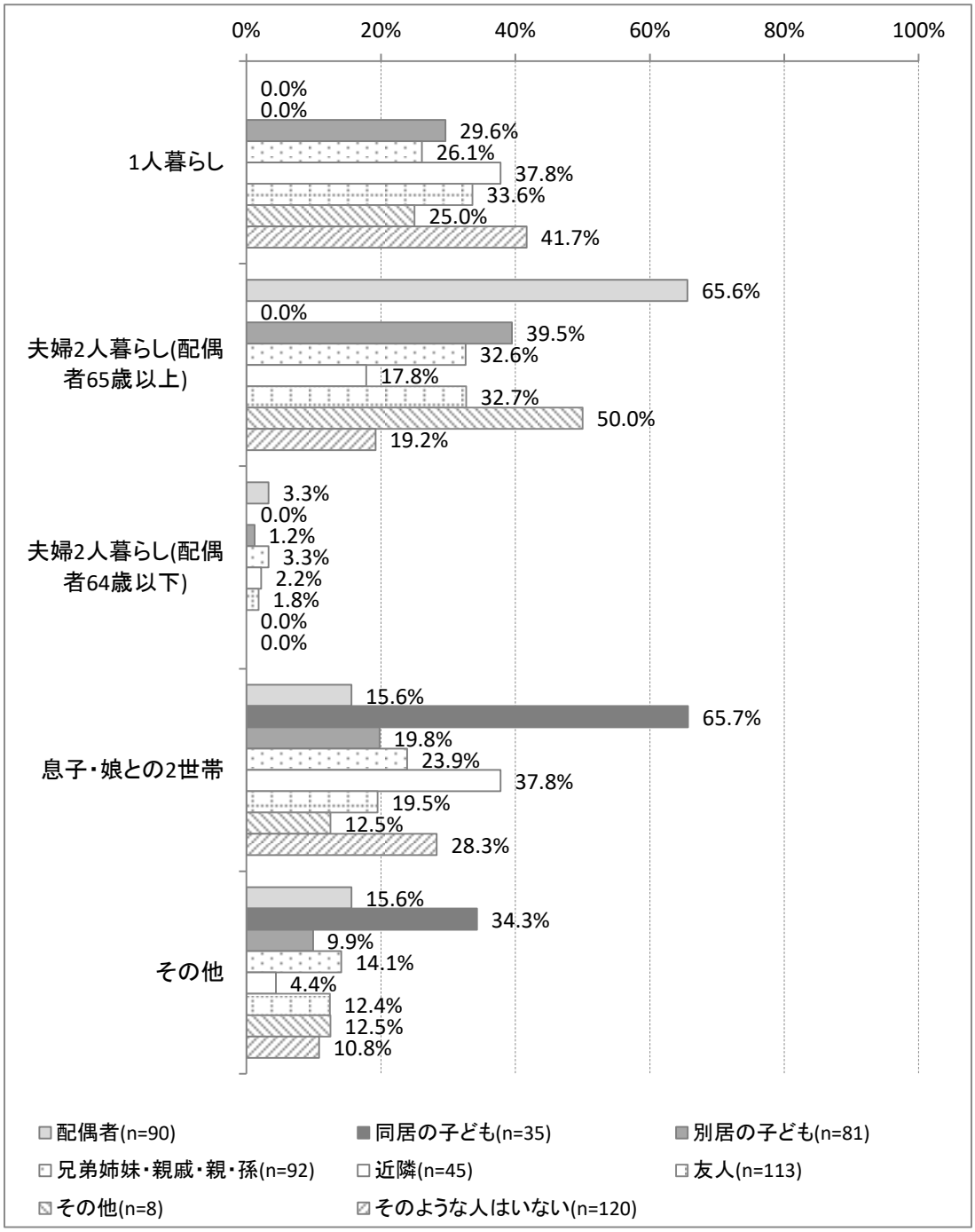


(2) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

家族構成を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 65.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 15.6%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が 3.3%となっている。「同居の子ども」では「息子・娘との 2 世帯」が 65.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 34.3%、「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が 0.0%となっている。「別居の子ども」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 39.5%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 29.6%、「息子・娘との 2 世帯」が 19.8%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65

歳以上)」が 32.6%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 26.1%、「息子・娘との 2 世帯」が 23.9%となっている。「近隣」では「1 人暮らし」、「息子・娘との 2 世帯」が 37.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 17.8%、「その他」が 4.4%となっている。「友人」では「1 人暮らし」が 33.6%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 32.7%、「息子・娘との 2 世帯」が 19.5%となっている。「その他」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 25.0%、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 12.5%となっている。「そのような人はいない」では「1 人暮らし」が 41.7%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 28.3%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 19.2%となっている。

図表 25-2　世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）

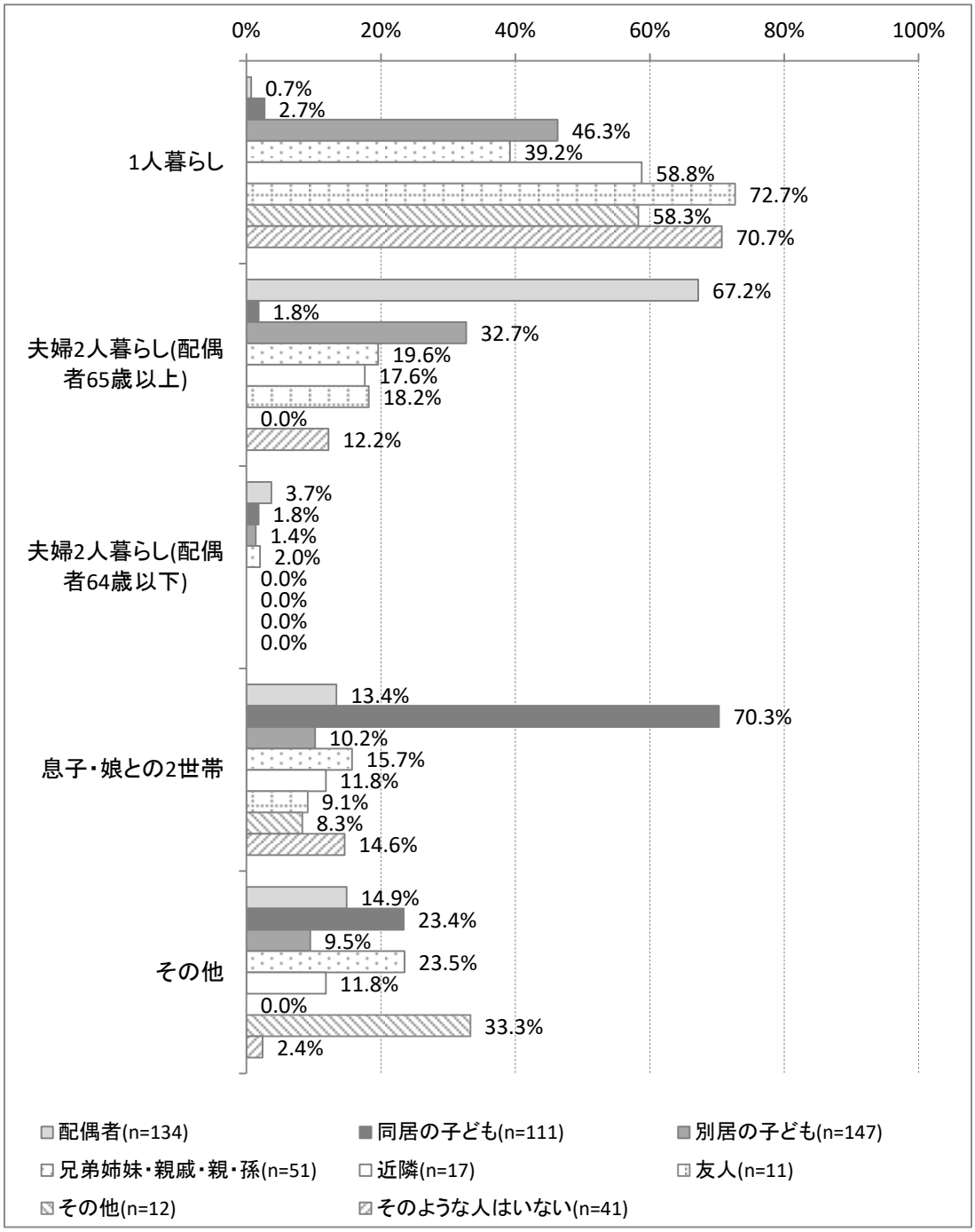


(3) 世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

家族構成を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 67.2%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 14.9%、「息子・娘との 2 世帯」が 13.4%となっている。「同居の子ども」では「息子・娘との 2 世帯」が 70.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 23.4%、「1 人暮らし」が 2.7%となっている。「別居の子ども」では「1 人暮らし」が 46.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 32.7%、「息子・娘との 2 世帯」が 10.2%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「1 人暮らし」が 39.2%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 23.5%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 19.6%と

なっている。「近隣」では「1 人暮らし」が 58.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 17.6%、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 11.8%となっている。「友人」では「1 人暮らし」が 72.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 18.2%、「息子・娘との 2 世帯」が 9.1%となっている。「その他」では「1 人暮らし」が 58.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 33.3%、「息子・娘との 2 世帯」が 8.3%となっている。「そのような人はいない」では「1 人暮らし」が 70.7%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 14.6%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 12.2%となっている。

図表 25-3　世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

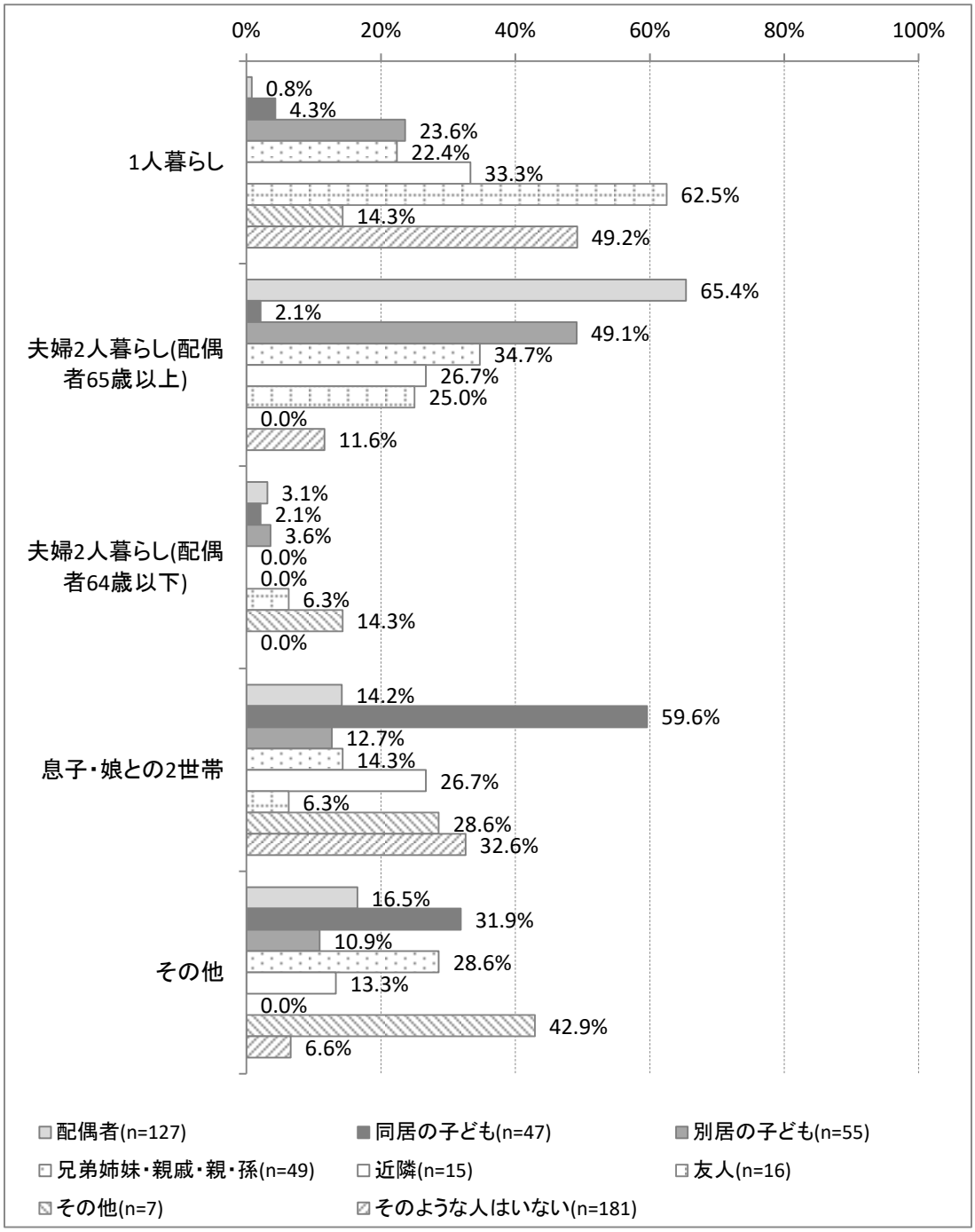


(4) 世帯類型別・看病や世話をしてあげる人

家族構成を看病や世話をしてあげる人別にみると、「配偶者」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 65.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 16.5%、「息子・娘との 2 世帯」が 14.2%となっている。「同居の子ども」では「息子・娘との 2 世帯」が 59.6%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 31.9%、「1 人暮らし」が 4.3%となっている。「別居の子ども」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 49.1%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 23.6%、「息子・娘との 2 世帯」が 12.7%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 34.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 28.6%、「1 人暮らし」が 22.4%となっている。「近隣」では「1 人暮

らし」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「息子・娘との 2 世帯」が 26.7%、「その他」が 13.3%となっている。「友人」では「1 人暮らし」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 25.0%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「息子・娘との 2 世帯」が 6.3%となっている。「その他」では「その他」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 28.6%、「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が 14.3%となっている。「そのような人はいない」では「1 人暮らし」が 49.2%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 32.6%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 11.6%となっている。

図表 25-4　世帯類型別・看病や世話をしてあげる人（複数回答）

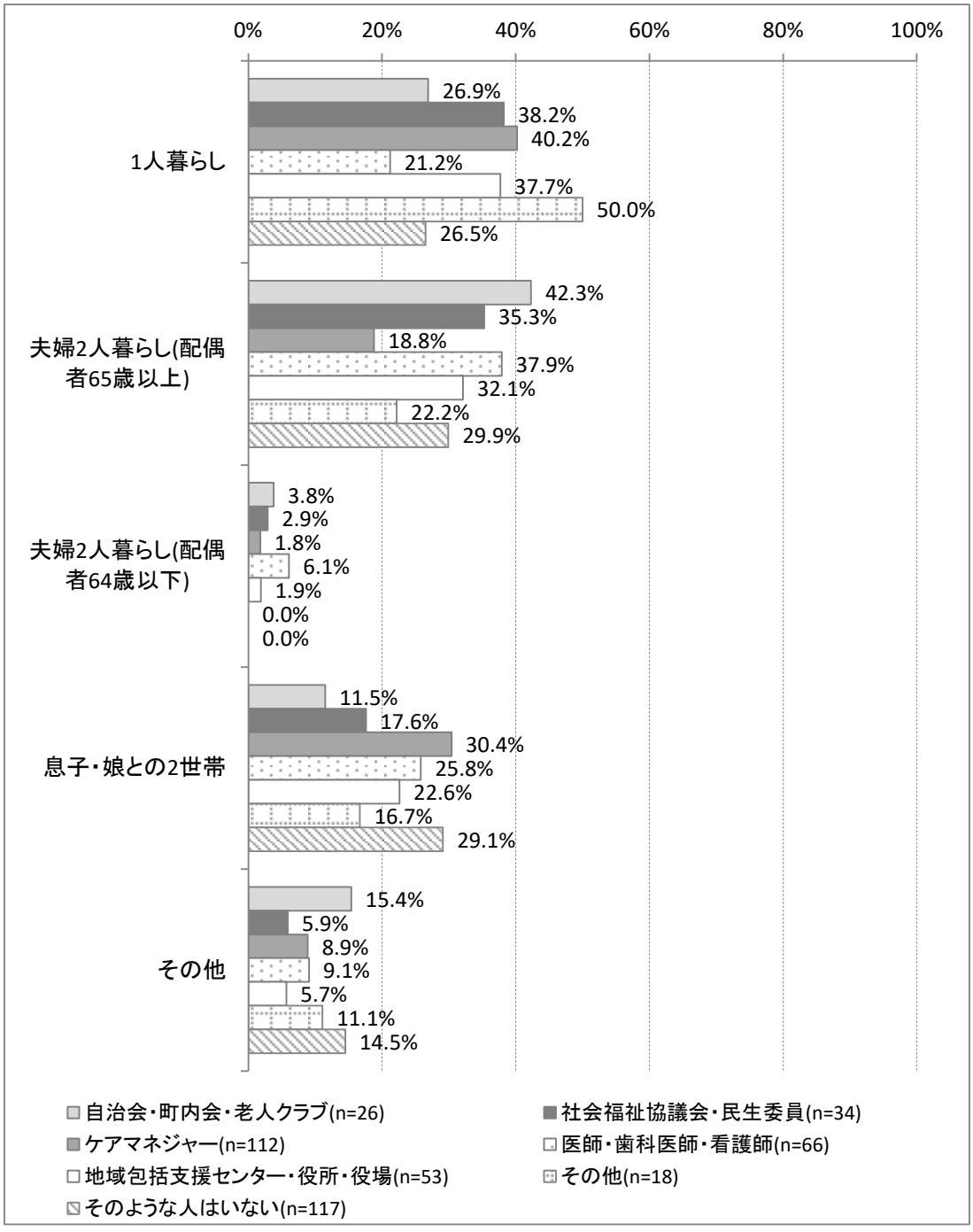


(5) 世帯類型別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

家族構成を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 42.3%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 26.9%、「その他」が 15.4%となっている。「社会福祉協議会・民生委員」では「1 人暮らし」が 38.2%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 35.3%、「息子・娘との 2 世帯」が 17.6%となっている。「ケアマネジャー」では「1 人暮らし」が 40.2%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 30.4%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 18.8%となっている。「医師・歯科医師・看護師」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 37.9%ともっとも割合が高

く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 25.8%、「1 人暮らし」が 21.2%となっている。「地域包括支援センター・役所・役場」では「1 人暮らし」が 37.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 32.1%、「息子・娘との 2 世帯」が 22.6%となっている。「その他」では「1 人暮らし」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 22.2%、「息子・娘との 2 世帯」が 16.7%となっている。「そのような人はいない」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 29.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 29.1%、「1 人暮らし」が 26.5%となっている。

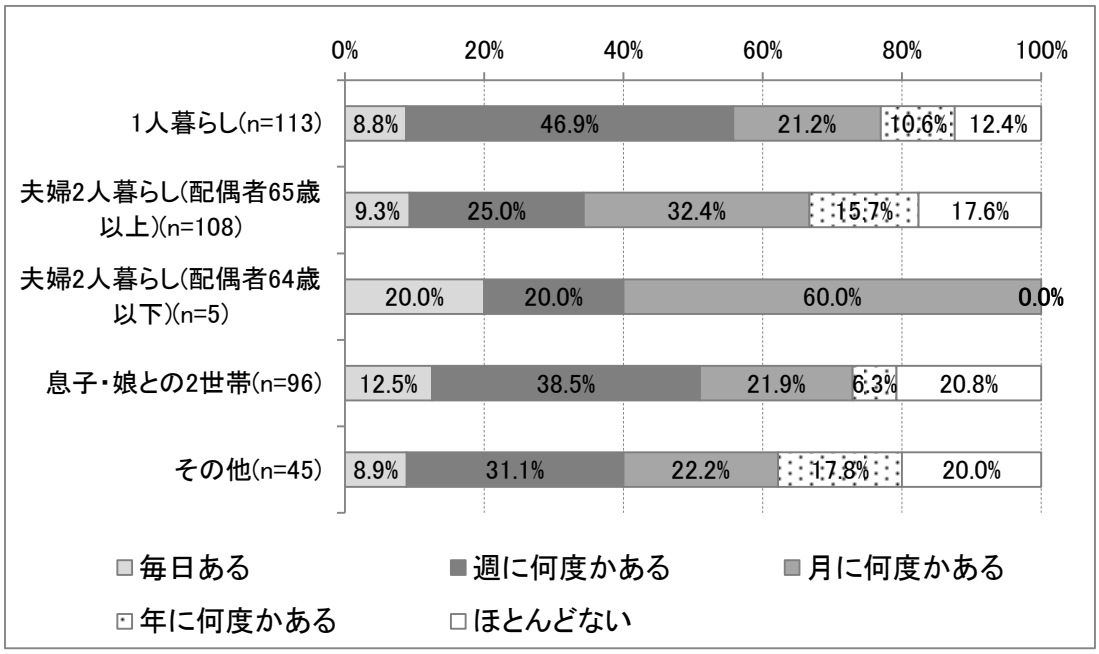
図表 25-5　★世帯類型別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）



(6)　世帯類型別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「週に何度かある」が 46.9%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 21.2%、「ほとんどない」が 12.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「月に何度かある」が 32.4%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が 25.0%、「ほとんどない」が 17.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「月に何度かある」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「毎日ある」、「週に何度かある」が 20.0%、「年に何度かある」、「ほとんどない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「週に何度かある」が 38.5%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 21.9%、「ほとんどない」が 20.8%となっている。「その他」では「週に何度かある」が 31.1%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 22.2%、「ほとんどない」が 20.0%となっている。

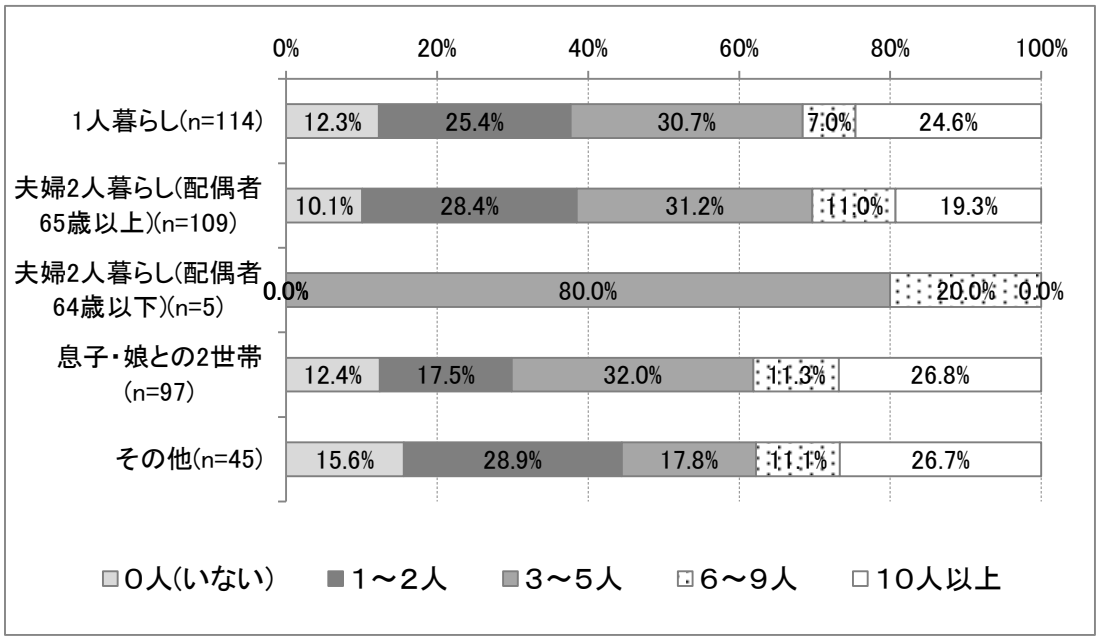
図表 25-6　★世帯類型別・友人・知人と会う頻度（複数回答）



(7)　世帯類型別・この１か月間に会った友人・知人の人数

この１か月間に会った友人・知人の人数を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「３～５人」が 30.7%ともっとも割合が高く、次いで「１～２人」が 25.4%、「１０人以上」が 24.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「３～５人」が 31.2%ともっとも割合が高く、次いで「１～２人」が 28.4%、「１０人以上」が 19.3%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「３～５人」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「６～９人」が 20.0%、「０人(いない)」、「１～２人」、「１０人以上」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「３～５人」が 32.0%ともっとも割合が高く、次いで「１０人以上」が 26.8%、「１～２人」が 17.5%となっている。「その他」では「１～２人」が 28.9%ともっとも割合が高く、次いで「１０人以上」が 26.7%、「３～５人」が 17.8%となっている。

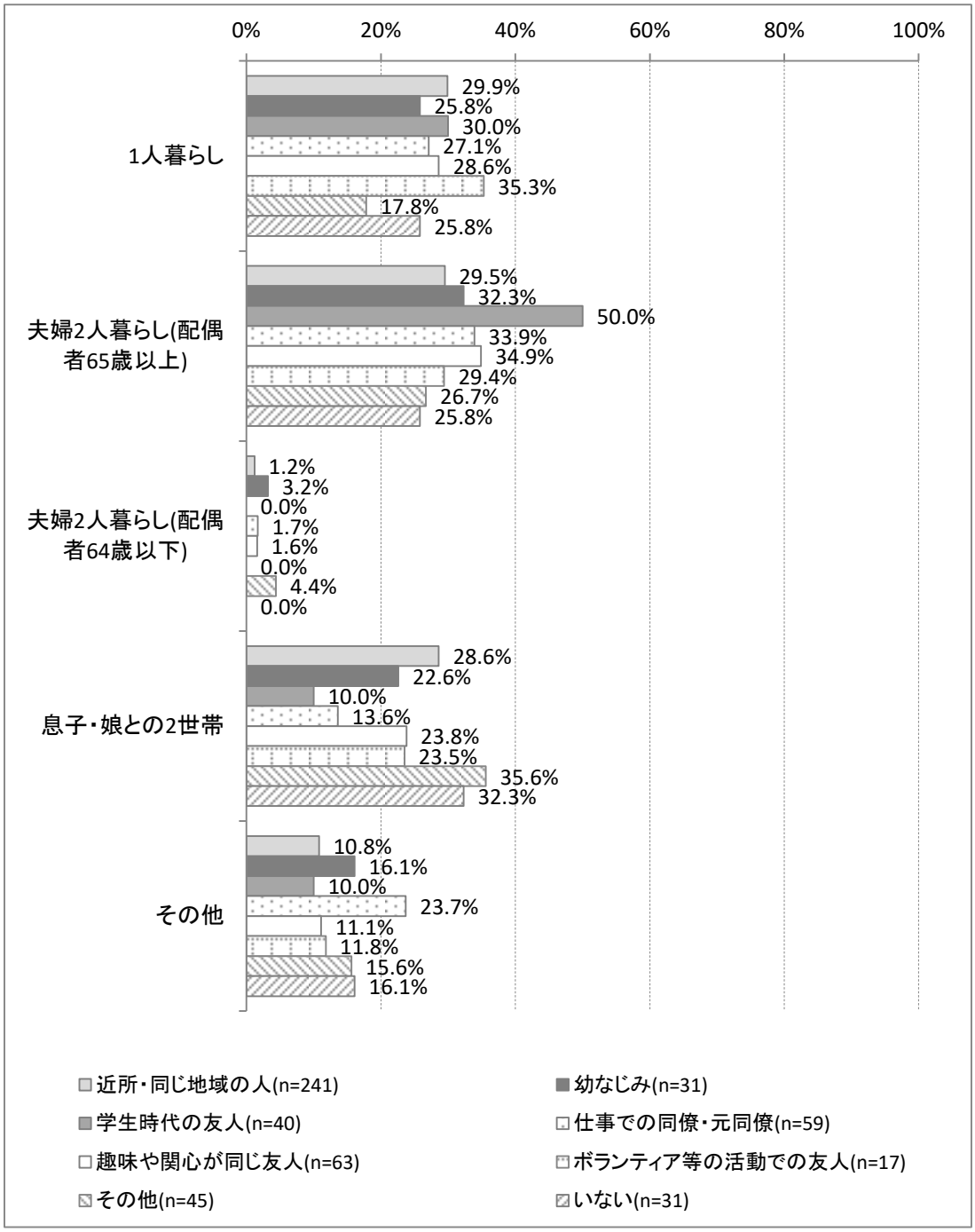
図表 25-7　★世帯類型別・この１か月間に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8)　世帯類型別・よく会う友人・知人との関係

家族構成をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「1 人暮らし」が 29.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 29.5%、「息子・娘との 2 世帯」が 28.6%となっている。「幼なじみ」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 32.3%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 25.8%、「息子・娘との 2 世帯」が 22.6%となっている。「学生時代の友人」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 30.0%、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 10.0%となっている。「仕事での同僚・元同僚」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 33.9%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 27.1%、「その他」が 23.7%となっている。「趣味や関心が同じ友人」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 34.9%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 28.6%、「息子・娘との 2 世帯」が 23.8%となっている。「ボランティア等の活動での友人」では「1 人暮らし」が 35.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 29.4%、「息子・娘との 2 世帯」が 23.5%となっている。「その他」では「息子・娘との 2 世帯」が 35.6%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 26.7%、「1 人暮らし」が 17.8%となっている。「いない」では「息子・娘との 2 世帯」が 32.3%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 25.8%、「その他」が 16.1%となっている。

図表 25-8　★世帯類型別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）

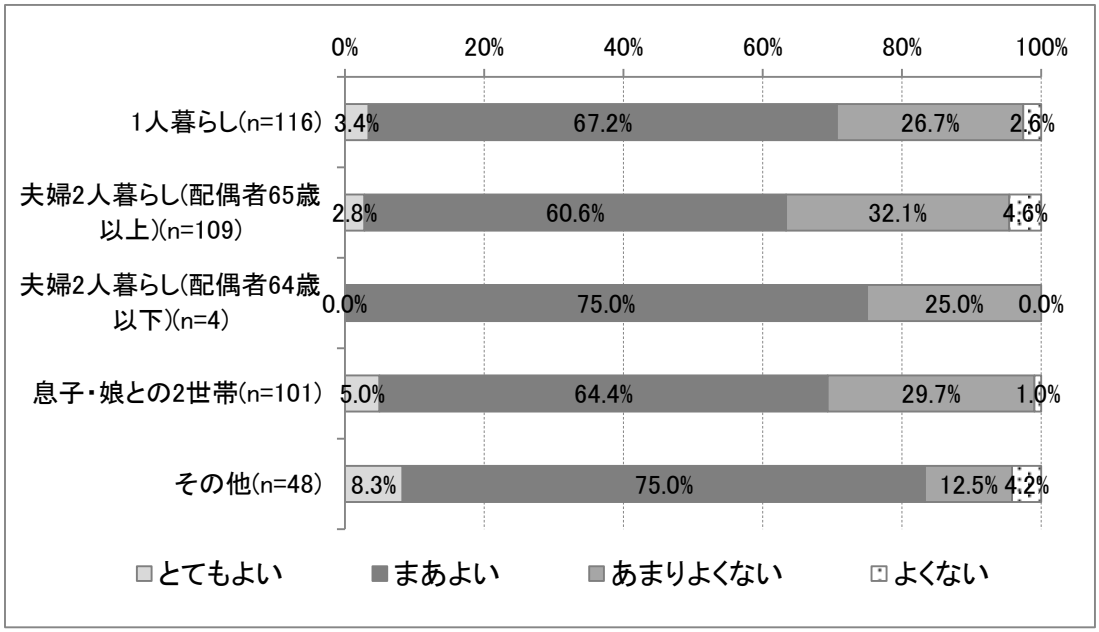

0%
20%
40%
60%
80%
100%
1人暮らし
29.9%
25.8%
30.0%
27.1%
28.6%
35.3%
17.8%
25.8%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
29.5%
32.3%
50.0%
33.9%
34.9%
29.4%
26.7%
25.8%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
1.2%
3.2%
0.0%
1.7%
1.6%
0.0%
4.4%
0.0%
息子・娘との2世帯
28.6%
22.6%
10.0%
13.6%
23.8%
23.5%
35.6%
32.3%
その他
10.8%
16.1%
10.0%
23.7%
11.1%
11.8%
15.6%
16.1%
近所・同じ地域の人(n=241)
幼なじみ(n=31)
学生時代の友人(n=40)
仕事での同僚・元同僚(n=59)
趣味や関心が同じ友人(n=63)
ボランティア等の活動での友人(n=17)
その他(n=45)
いない(n=31)

3.8 健康について

(1) 世帯類型別・現在の健康感

現在の健康感を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「まあよい」が 67.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 26.7%、「とてもよい」が 3.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「まあよい」が 60.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 32.1%、「よくない」が 4.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「まあよい」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 25.0%、「とてもよい」、「よくない」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「まあよい」が 64.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 29.7%、「とてもよい」が 5.0%となっている。「その他」では「まあよい」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 12.5%、「とてもよい」が 8.3%となっている。

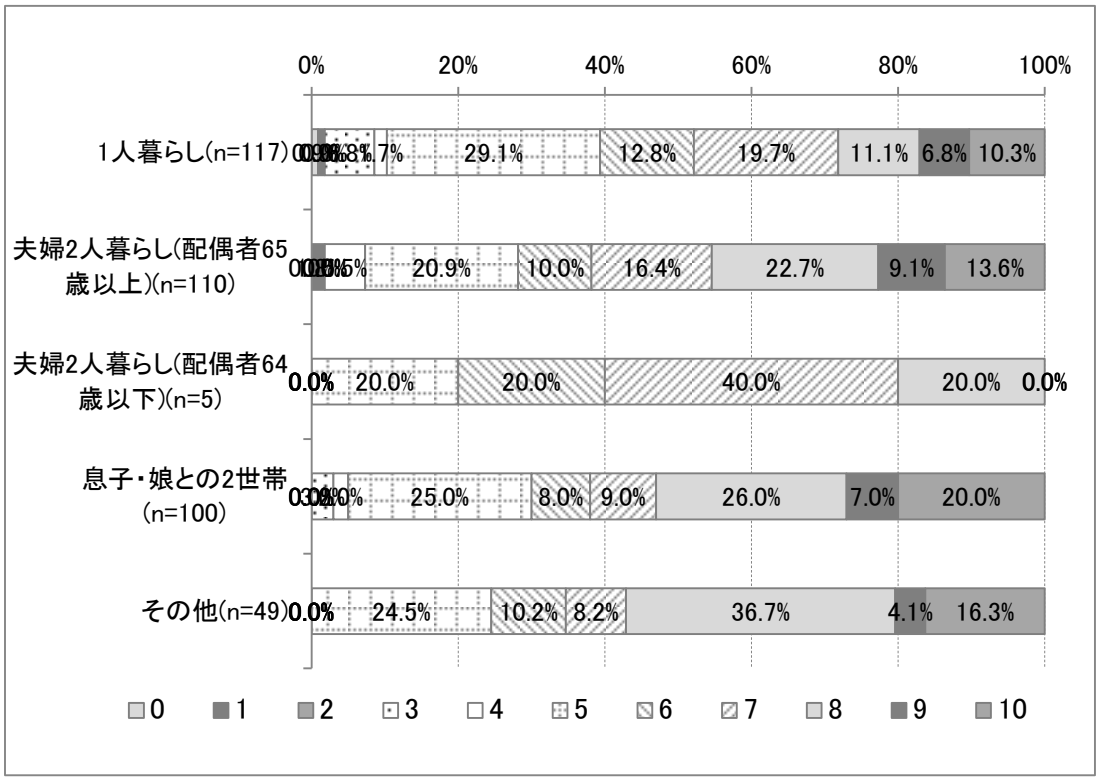
図表 26-1 世帯類型別・現在の健康感（単数回答）



(2) 世帯類型別・現在の幸福感

現在の幸福感を家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「5」が 29.1%ともっとも割合が高く、次いで「7」が 19.7%、「6」が 12.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「8」が 22.7%ともっとも割合が高く、次いで「5」が 20.9%、「7」が 16.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「7」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「5」、「6」、「8」が 20.0%、「0」、「1」、「2」、「3」、「4」、「9」、「10」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「8」が 26.0%ともっとも割合が高く、次いで「5」が 25.0%、「10」が 20.0%となっている。「その他」では「8」が 36.7%ともっとも割合が高く、次いで「5」が 24.5%、「10」が 16.3%となっている。

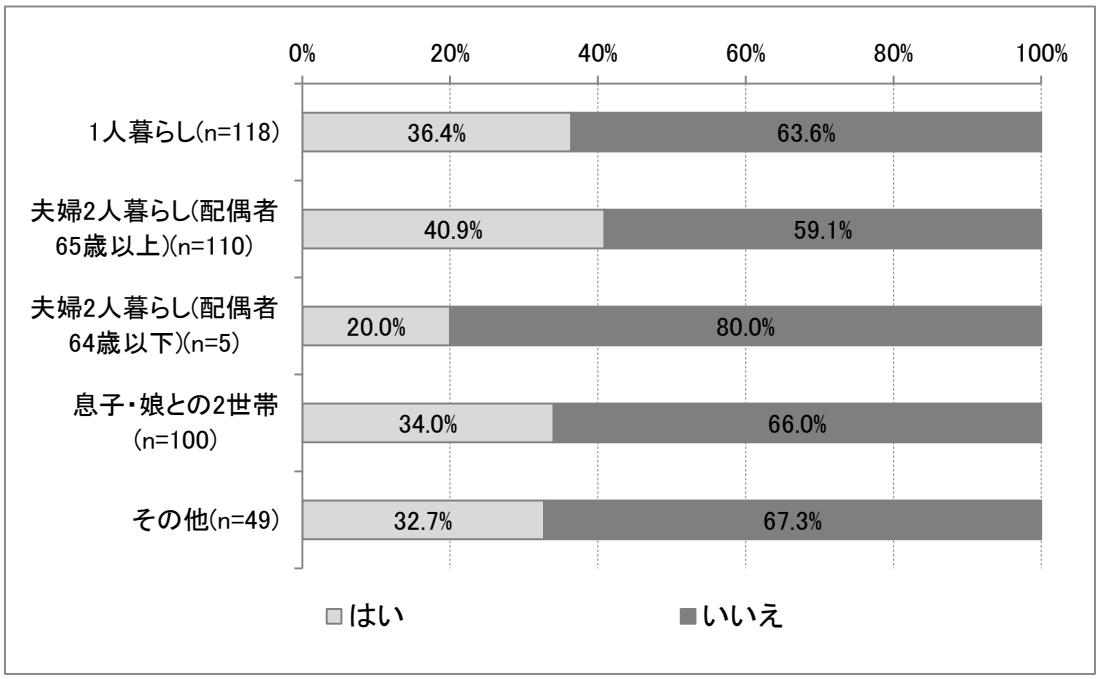
図表 26-2　世帯類型別・現在の幸福感（単数回答）



(3)　世帯類型別・この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 63.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.4%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 59.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 40.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 66.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 34.0%となっている。「その他」では「いいえ」が 67.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.7%となっている。

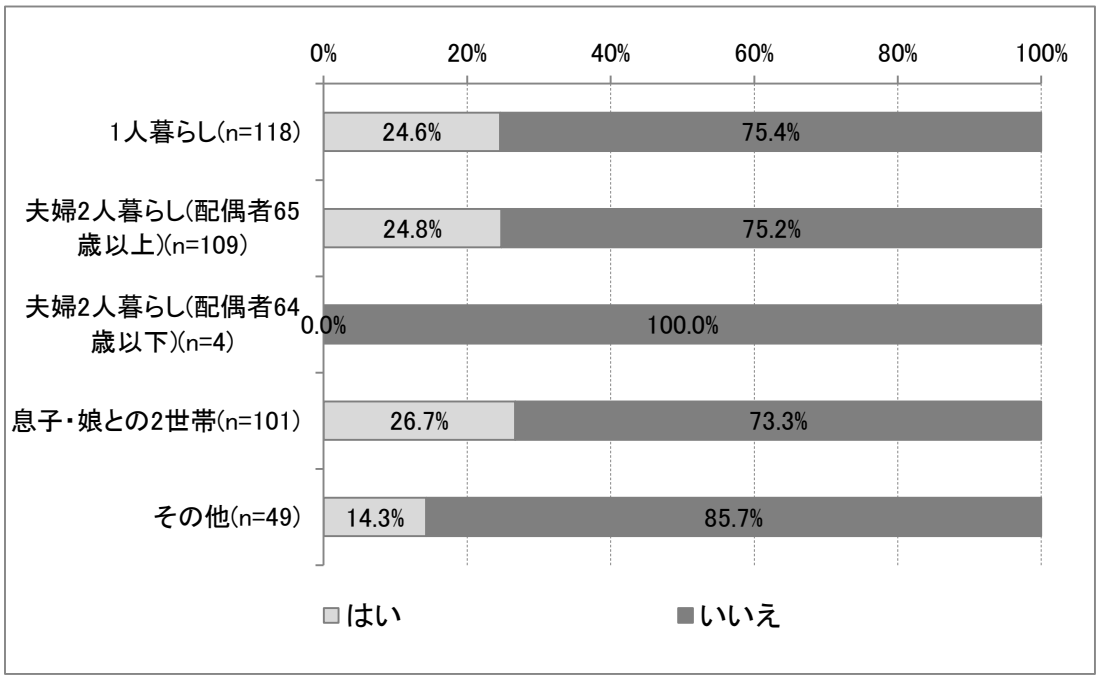
図表 26-3　世帯類型別・この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）



(4)　世帯類型別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 75.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 24.6%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 75.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 24.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 73.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.7%となっている。「その他」では「いいえ」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 14.3%となっている。

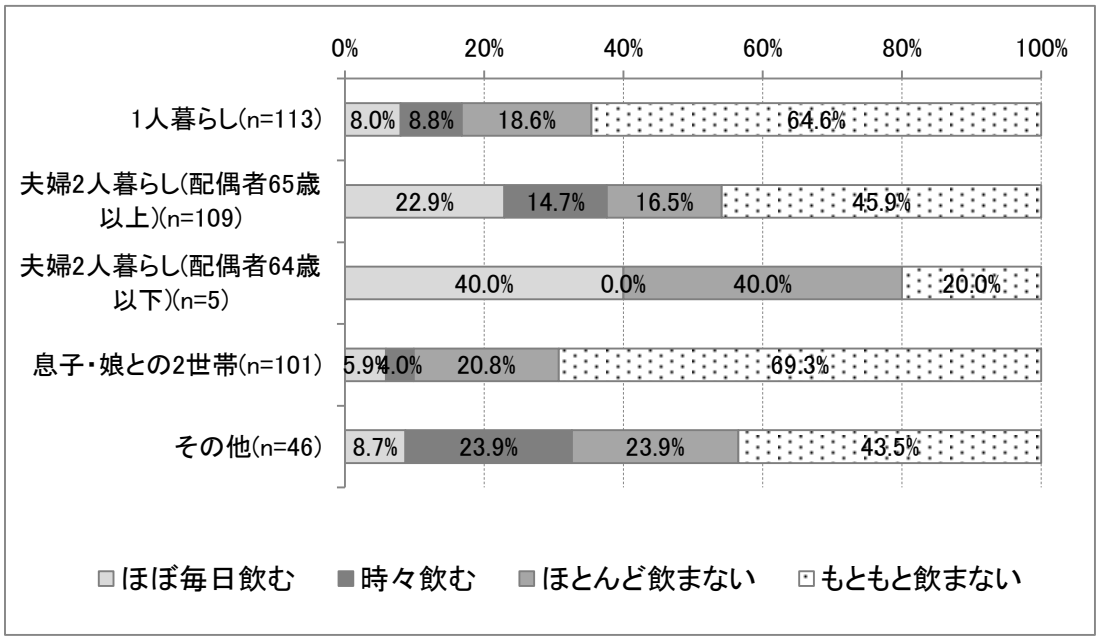
図表 26-4　世帯類型別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5) 世帯類型別・お酒は飲むか

お酒は飲むかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「もともと飲まない」が 64.6%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 18.6%、「時々飲む」が 8.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「もともと飲まない」が 45.9%ともっとも割合が高く、次いで「ほぼ毎日飲む」が 22.9%、「ほとんど飲まない」が 16.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「ほぼ毎日飲む」、「ほとんど飲まない」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「もともと飲まない」が 20.0%、「時々飲む」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「もともと飲まない」が 69.3%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 20.8%、「ほぼ毎日飲む」が 5.9%となっている。「その他」では「もともと飲まない」が 43.5%ともっとも割合が高く、次いで「時々飲む」、「ほとんど飲まない」が 23.9%、「ほぼ毎日飲む」が 8.7%となっている。

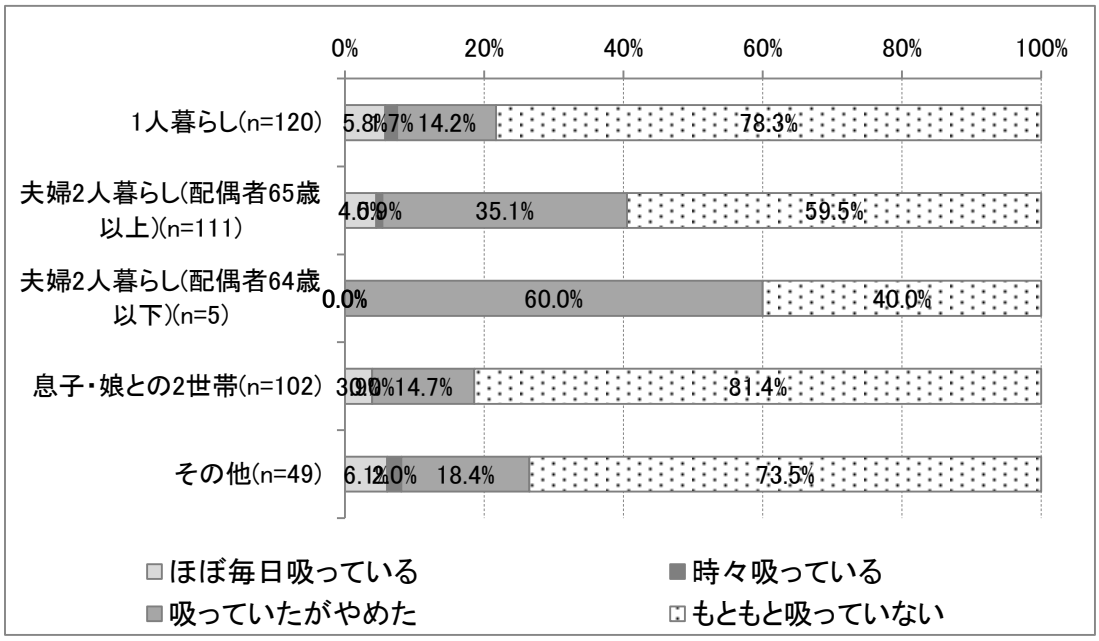
図表 26-5 ★世帯類型別・お酒は飲むか（単数回答）



(6) 世帯類型別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「もともと吸っていない」が 78.3%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 14.2%、「ほぼ毎日吸っている」が 5.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「もともと吸っていない」が 59.5%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 35.1%、「ほぼ毎日吸っている」が 4.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「吸っていたがやめた」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「もともと吸っていない」が 40.0%、「ほぼ毎日吸っている」、「時々吸っている」が 0.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「もともと吸っていない」が 81.4%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 14.7%、「ほぼ毎日吸っている」が 3.9%となっている。「その他」では「もともと吸っていない」が 73.5%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 18.4%、「ほぼ毎日吸っている」が 6.1%となっている。

図表 26-6　世帯類型別・タバコは吸っているか（単数回答）

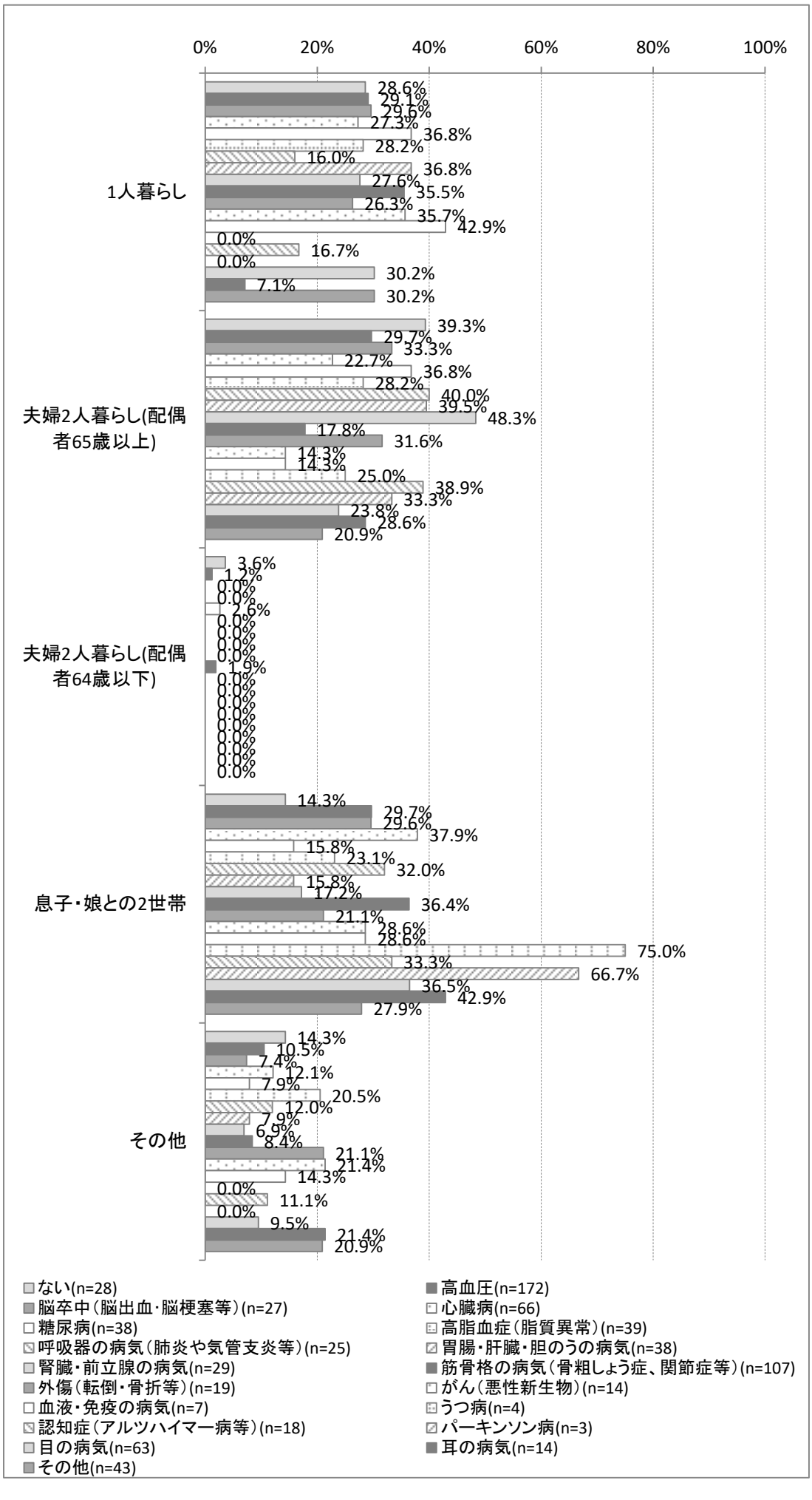


(7) 世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無

家族構成を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 39.3%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 28.6%、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 14.3%となっている。「高血圧」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「息子・娘との 2 世帯」が 29.7%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 29.1%、「その他」が 10.5%となっている。「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」、「息子・娘との 2 世帯」が 29.6%、「その他」が 7.4%となっている。「心臓病」では「息子・娘との 2 世帯」が 37.9%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 27.3%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 22.7%となっている。「糖尿病」では「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 36.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 15.8%、「その他」が 7.9%となっている。「高脂血症（脂質異常)」では「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 28.2%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 23.1%、「その他」が 20.5%となっている。「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等)」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 32.0%、「1 人暮らし」が 16.0%となっている。「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 39.5%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 36.8%、「息子・娘との 2 世帯」が 15.8%となっている。「腎臓・前立腺の病気」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 48.3%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 27.6%、「息子・娘との 2 世帯」が 17.2%となっている。「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等)」では「息子・娘との 2 世帯」が 36.4%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 35.5%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 17.8%となっている。「外傷（転倒・骨折等)」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 31.6%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 26.3%、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 21.1%となっている。「がん（悪性新生物)」では「1 人暮らし」が 35.7%ともっと

も割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 28.6%、「その他」が 21.4%となっている。「血液・免疫の病気」では「1 人暮らし」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 28.6%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「その他」が 14.3%となっている。「うつ病」では「息子・娘との 2 世帯」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 25.0%、「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。「認知症（アルツハイマー病等)」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 38.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 33.3%、「1 人暮らし」が 16.7%となっている。「パーキンソン病」では「息子・娘との 2 世帯」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 33.3%、「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「その他」が 0.0%となっている。「目の病気」では「息子・娘との 2 世帯」が 36.5%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 30.2%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 23.8%となっている。「耳の病気」では「息子・娘との 2 世帯」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 28.6%、「その他」が 21.4%となっている。「その他」では「1 人暮らし」が 30.2%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 27.9%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「その他」が 20.9%となっている。

図表 26-7　世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）

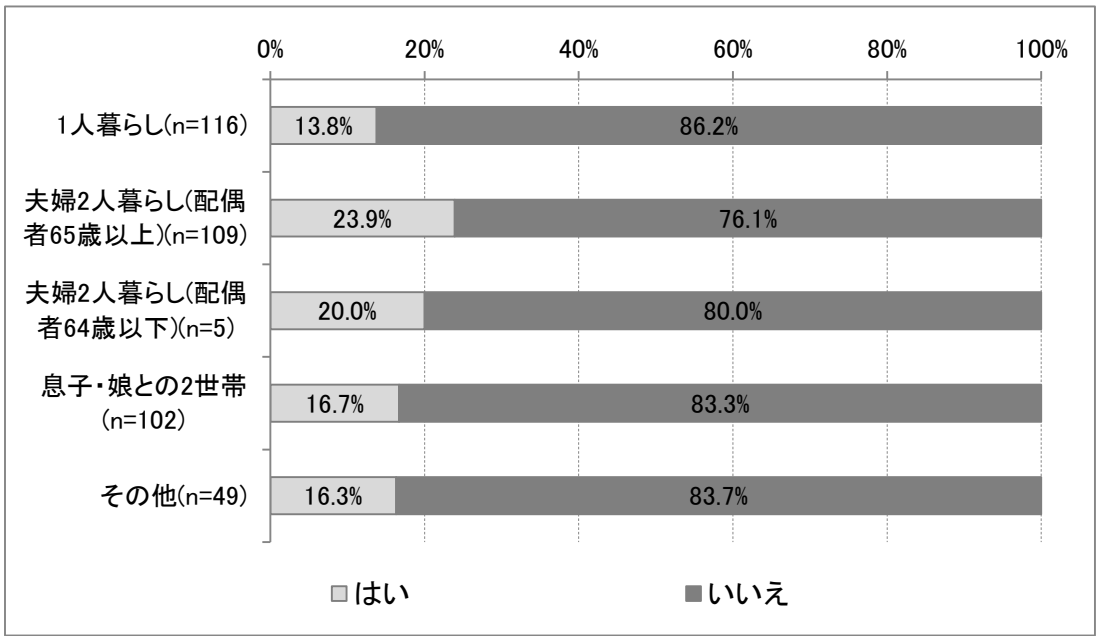

0%
20%
40%
60%
80%
100%
1人暮らし
28.6%
29.1%
29.6%
27.3%
36.8%
28.2%
16.0%
36.8%
27.6%
35.5%
26.3%
35.7%
42.9%
0.0%
16.7%
0.0%
30.2%
7.1%
30.2%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
39.3%
29.7%
33.3%
22.7%
36.8%
28.2%
40.0%
39.5%
48.3%
17.8%
31.6%
14.3%
14.3%
25.0%
38.9%
33.3%
23.8%
28.6%
20.9%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
3.6%
1.3%
0.0%
0.0%
2.6%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
1.9%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
息子・娘との2世帯
14.3%
29.7%
29.6%
37.9%
15.8%
23.1%
32.0%
15.8%
17.2%
36.4%
21.1%
28.6%
28.6%
75.0%
33.3%
66.7%
36.5%
42.9%
27.9%
その他
14.3%
10.5%
7.4%
12.1%
7.9%
20.5%
12.0%
7.9%
6.9%
8.4%
21.1%
21.4%
14.3%
0.0%
11.1%
0.0%
9.5%
21.4%
20.9%
ない(n=28)
高血圧(n=172)
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）(n=27)
心臓病(n=66)
糖尿病(n=38)
高脂血症（脂質異常）(n=39)
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）(n=25)
胃腸・肝臓・胆のうの病気(n=38)
腎臓・前立腺の病気(n=29)
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）(n=107)
外傷（転倒・骨折等）(n=19)
がん（悪性新生物）(n=14)
血液・免疫の病気(n=7)
うつ病(n=4)
認知症（アルツハイマー病等）(n=18)
パーキンソン病(n=3)
目の病気(n=63)
耳の病気(n=14)
その他(n=43)

3.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 86.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 13.8%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 76.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 23.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 83.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 16.7%となっている。「その他」では「いいえ」が 83.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 16.3%となっている。

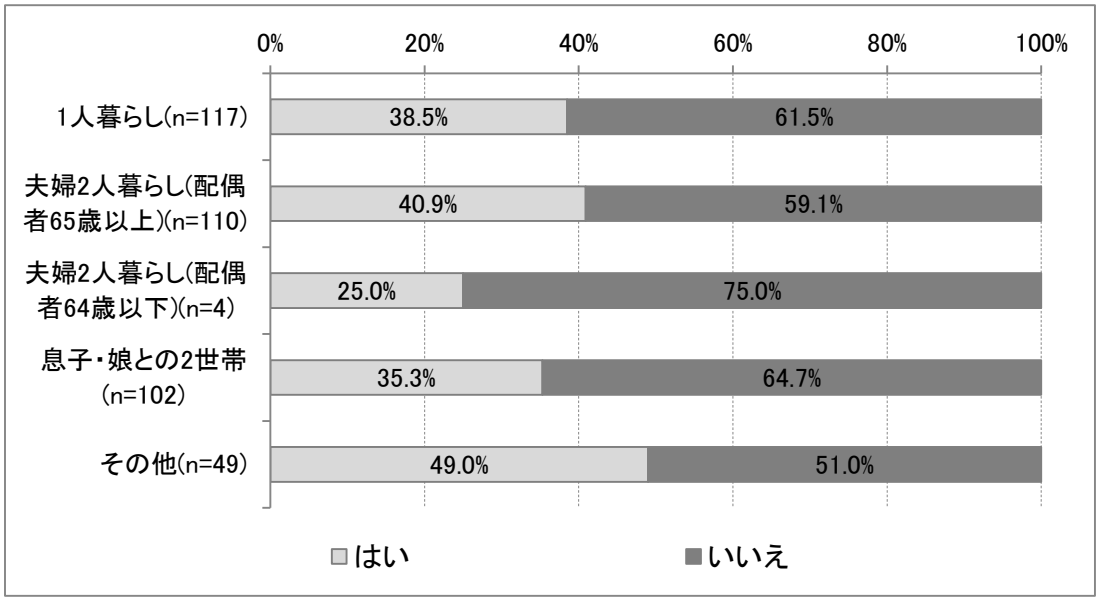
図表 27-1　世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを家族構成別にみると、「1 人暮らし」では「いいえ」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.5%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では「いいえ」が 59.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 40.9%となっている。「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」では「いいえ」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 25.0%となっている。「息子・娘との 2 世帯」では「いいえ」が 64.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.3%となっている。「その他」では「いいえ」が 51.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 49.0%となっている。

図表 27-2　世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
1人暮らし(n=117)
38.5%
61.5%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=110)
40.9%
59.1%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=4)
25.0%
75.0%
息子・娘との2世帯(n=102)
35.3%
64.7%
その他(n=49)
49.0%
51.0%
はい
いいえ

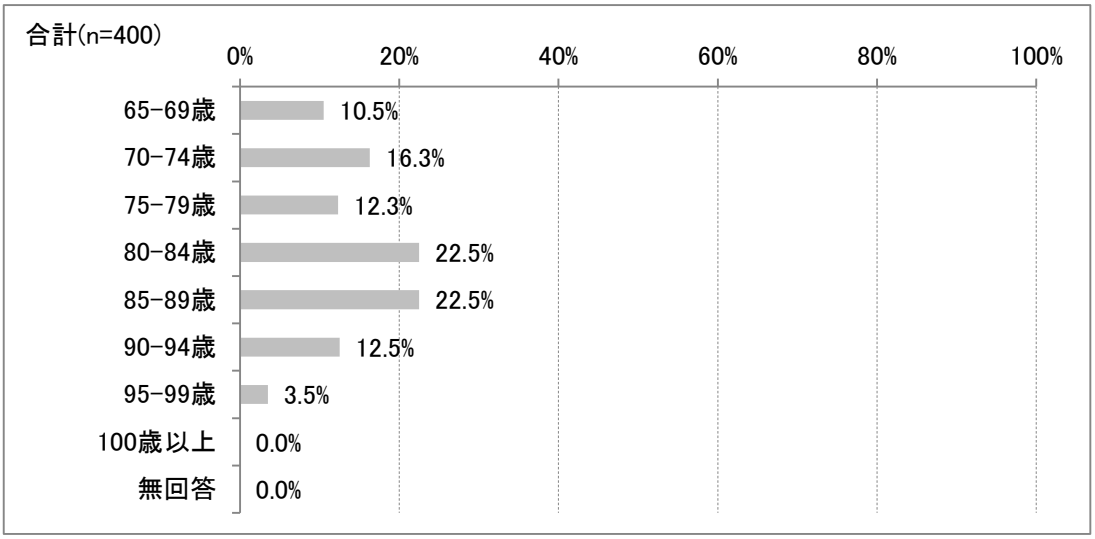
4 年齢別集計

4.1 基礎集計

(1) 年齢

「80-84 歳」、「85-89 歳」の割合が高く、それぞれ 22.5%となっている。次いで、「70-74 歳（16.3%)」、「90-94 歳（12.5%)」となっている。

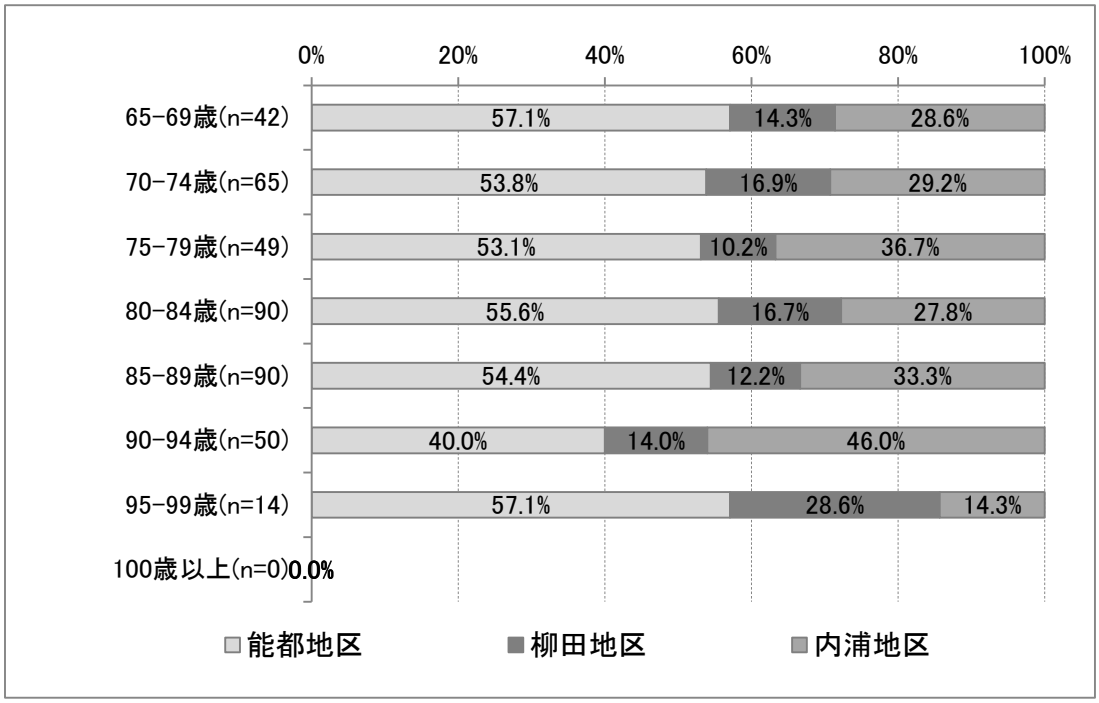
図表 28-1　年齢（単数回答）



(2) 年齢別・日常生活圏域

日常生活圏域を年齢別にみると、「65-69 歳」では「能都地区」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 28.6%、「柳田地区」が 14.3%となっている。「70-74 歳」では「能都地区」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 29.2%、「柳田地区」が 16.9%となっている。「75-79 歳」では「能都地区」が 53.1%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 36.7%、「柳田地区」が 10.2%となっている。「80-84 歳」では「能都地区」が 55.6%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 27.8%、「柳田地区」が 16.7%となっている。「85-89 歳」では「能都地区」が 54.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 33.3%、「柳田地区」が 12.2%となっている。「90-94 歳」では「内浦地区」が 46.0%ともっとも割合が高く、次いで「能都地区」が 40.0%、「柳田地区」が 14.0%となっている。「95-99 歳」では「能都地区」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「柳田地区」が 28.6%、「内浦地区」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「能都地区」、「柳田地区」、「内浦地区」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

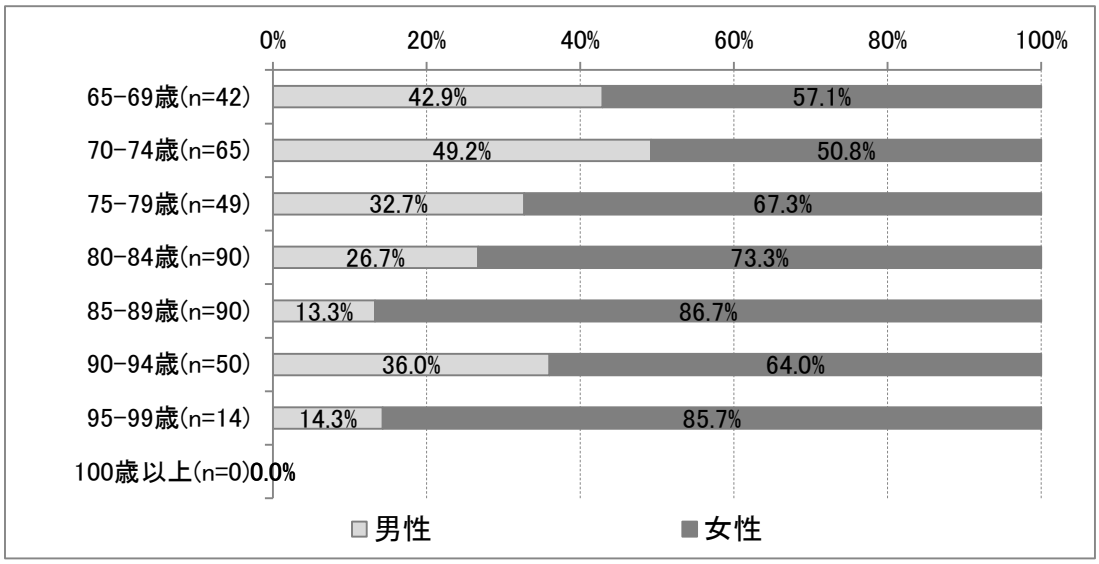
図表 28-2　年齢別・日常生活圏域（単数回答）



(3)　年齢別・性別

性別を年齢別にみると、「65-69 歳」では「女性」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 42.9%となっている。「70-74 歳」では「女性」が 50.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 49.2%となっている。「75-79 歳」では「女性」が 67.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 32.7%となっている。「80-84 歳」では「女性」が 73.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 26.7%となっている。「85-89 歳」では「女性」が 86.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 13.3%となっている。「90-94 歳」では「女性」が 64.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 36.0%となっている。「95-99 歳」では「女性」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「男性」、「女性」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

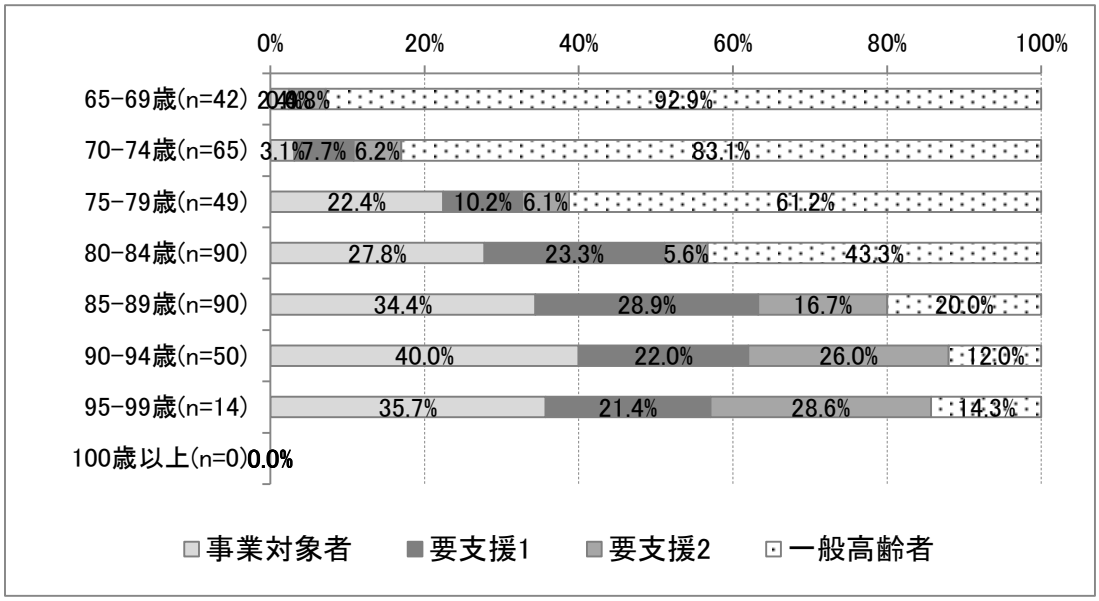
図表 28-3　年齢別・性別（単数回答）



(4) 年齢別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を年齢別にみると、「65-69 歳」では「一般高齢者」が 92.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 4.8%、「事業対象者」が 2.4%となっている。「70-74 歳」では「一般高齢者」が 83.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 7.7%、「要支援 2」が 6.2%となっている。「75-79 歳」では「一般高齢者」が 61.2%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 22.4%、「要支援 1」が 10.2%となっている。「80-84 歳」では「一般高齢者」が 43.3%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 27.8%、「要支援 1」が 23.3%となっている。「85-89 歳」では「事業対象者」が 34.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 28.9%、「一般高齢者」が 20.0%となっている。「90-94 歳」では「事業対象者」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 26.0%、「要支援 1」が 22.0%となっている。「95-99 歳」では「事業対象者」が 35.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 28.6%、「要支援 1」が 21.4%となっている。「100 歳以上」では「事業対象者」、「要支援 1」、「要支援 2」、「一般高齢者」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 28-4　年齢別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）

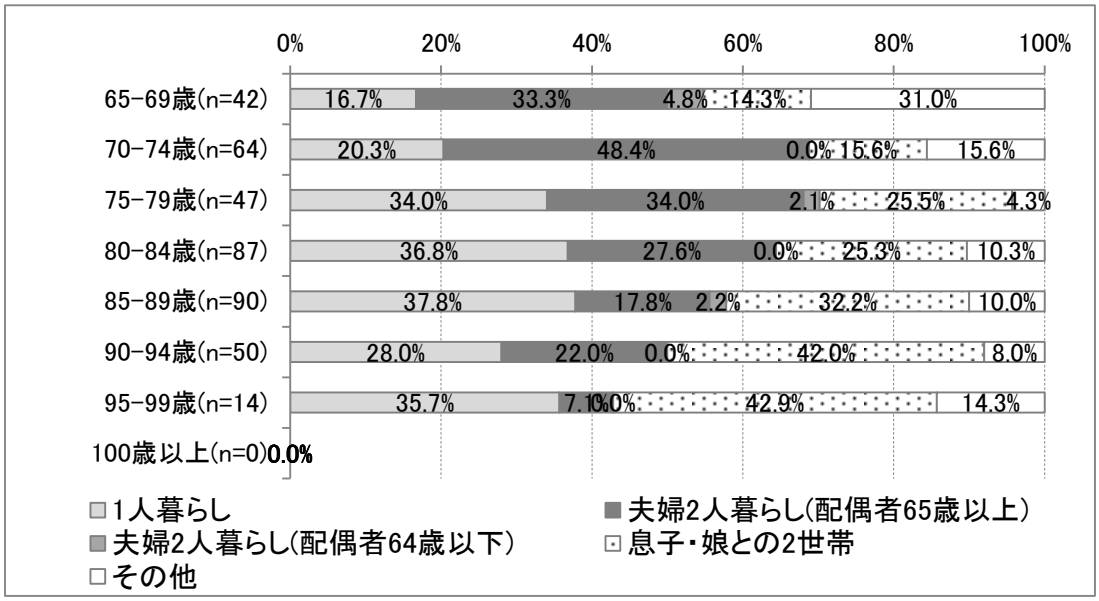

0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳(n=42)
70-74歳(n=65)
75-79歳(n=49)
80-84歳(n=90)
85-89歳(n=90)
90-94歳(n=50)
95-99歳(n=14)
100歳以上(n=0)
3.1%
7.7%
6.2%
83.1%
22.4%
10.2%
6.1%
61.2%
27.8%
23.3%
5.6%
43.3%
34.4%
28.9%
16.7%
20.0%
40.0%
22.0%
26.0%
12.0%
35.7%
21.4%
28.6%
14.3%
0.0%
事業対象者
要支援1
要支援2
一般高齢者

4.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 年齢別・家族構成

家族構成を年齢別にみると、「65-69 歳」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 31.0%、「1 人暮らし」が 16.7%となっている。「70-74 歳」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 48.4%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 20.3%、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 15.6%となっている。「75-79 歳」では「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 34.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 25.5%、「その他」が 4.3%となっている。「80-84 歳」では「1 人暮らし」が 36.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 27.6%、「息子・娘との 2 世帯」が 25.3%となっている。「85-89 歳」では「1 人暮らし」が 37.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 32.2%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 17.8%となっている。「90-94 歳」では「息子・娘との 2 世帯」が 42.0%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 28.0%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 22.0%となっている。「95-99 歳」では「息子・娘との 2 世帯」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 35.7%、「その他」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「1 人暮らし」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」、「息子・娘との 2 世帯」、「その他」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 29-1　年齢別・家族構成（単数回答）

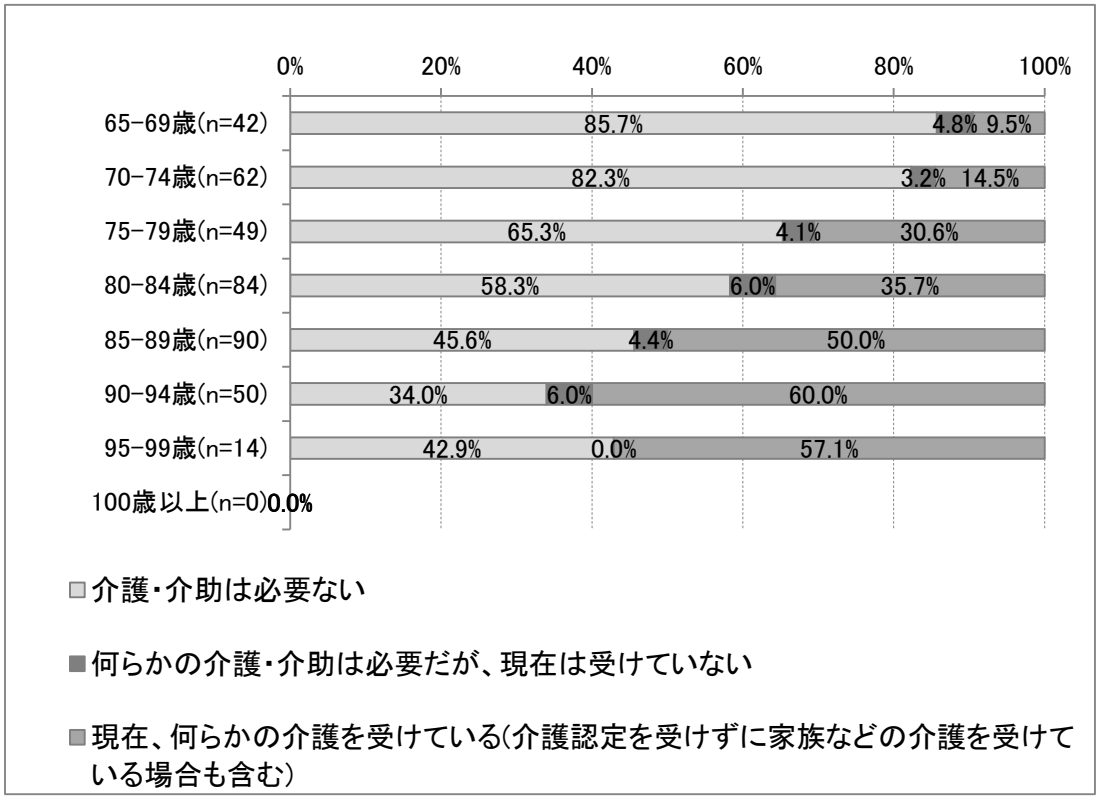


(2) 年齢別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を年齢別にみると、「65-69 歳」では「介護・介助は必要ない」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 9.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、

現在は受けていない」が 4.8%となっている。「70-74 歳」では「介護・介助は必要ない」が 82.3%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 14.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 3.2%となっている。「75-79 歳」では「介護・介助は必要ない」が 65.3%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 30.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 4.1%となっている。「80-84 歳」では「介護・介助は必要ない」が 58.3%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 35.7%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.0%となっている。「85-89 歳」では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「介護・介助は必要ない」が 45.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 4.4%となっている。「90-94 歳」では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「介護・介助は必要ない」が 34.0%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.0%となっている。「95-99 歳」では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「介護・介助は必要ない」が 42.9%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「介護・介助は必要ない」、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 29-2　年齢別・介護・介助の必要性（単数回答）

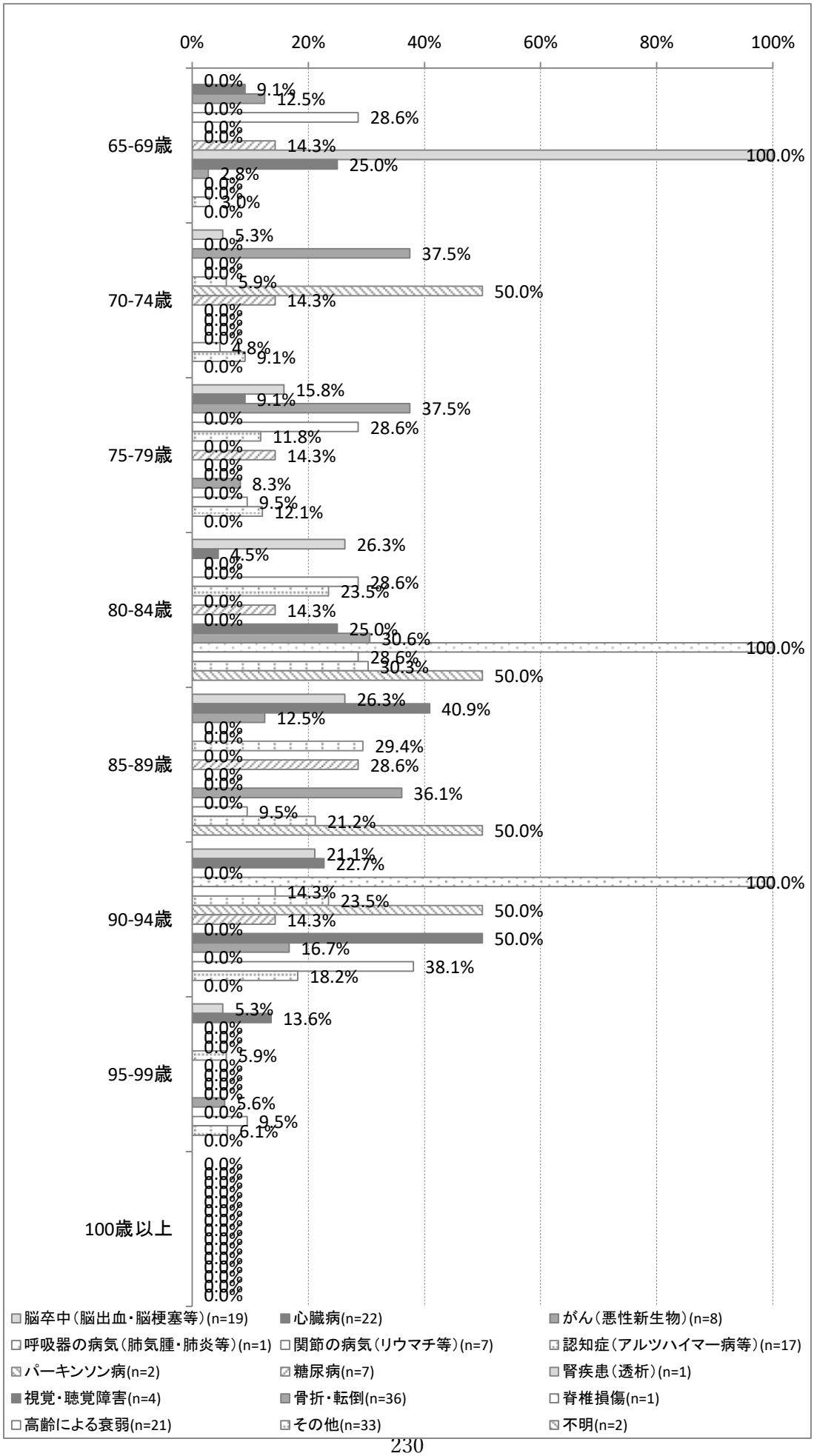


(3) 年齢別・介護・介助が必要になった主な原因

年齢を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「80-84 歳」、「85-89 歳」が 26.3%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 21.1%、「75-79 歳」が 15.8%となっている。「心臓病」では「85-89 歳」が 40.9%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 22.7%、「95-99 歳」が 13.6%となっている。「がん（悪性新生物）」では「70-74 歳」、「75-79 歳」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「85-89 歳」が 12.5%、「80-84 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」では「90-94 歳」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」、「85-89 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「関節の病気（リウマチ等）」では「65-69 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 14.3%、「70-74 歳」、「85-89 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「認知症（アルツハイマー病等）」では「85-89 歳」が 29.4%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」、「90-94 歳」が 23.5%、「75-79 歳」が 11.8%となっている。「パーキンソン病」では「70-74 歳」、「90-94 歳」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」、「85-89 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「糖尿病」では「85-89 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」、「90-94 歳」が 14.3%、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「腎疾患（透析）」では「65-69 歳」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」、「85-89 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「視覚・聴覚障害」では「90-94 歳」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「80-84 歳」が 25.0%、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「85-89 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が

0.0%となっている。「骨折・転倒」では「85-89 歳」が 36.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 30.6%、「90-94 歳」が 16.7%となっている。「脊椎損傷」では「80-84 歳」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「85-89 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「高齢による衰弱」では「90-94 歳」が 38.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 28.6%、「75-79 歳」、「85-89 歳」、「95-99 歳」が 9.5%となっている。「その他」では「80-84 歳」が 30.3%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 21.2%、「90-94 歳」が 18.2%となっている。「不明」では「80-84 歳」、「85-89 歳」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。

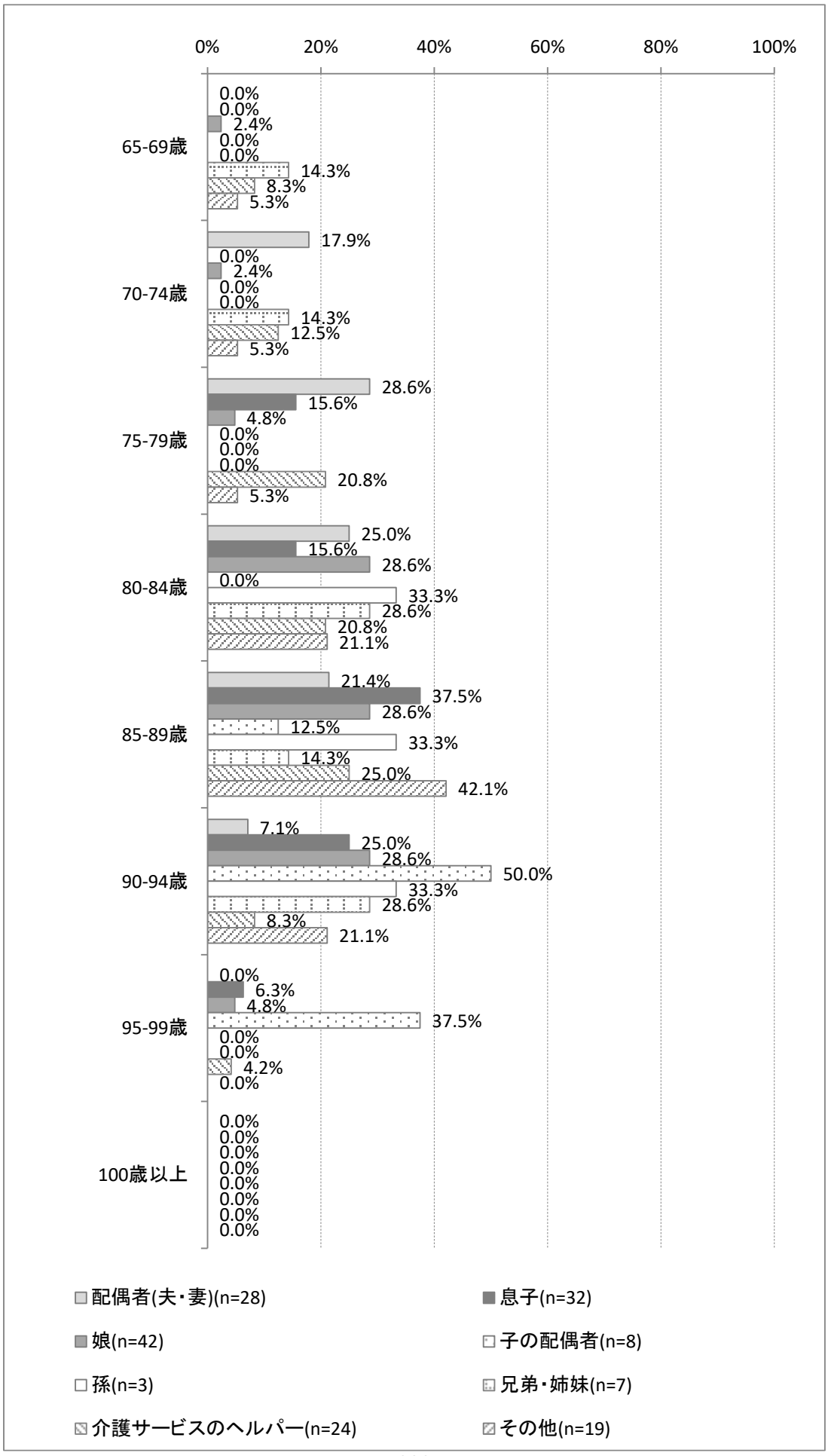
図表 29-3　★年齢別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳
70-74歳
75-79歳
80-84歳
85-89歳
90-94歳
95-99歳
100歳以上
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）(n=19)
心臓病(n=22)
がん（悪性新生物）(n=8)
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）(n=1)
関節の病気（リウマチ等）(n=7)
認知症（アルツハイマー病等）(n=17)
パーキンソン病(n=2)
糖尿病(n=7)
腎疾患（透析）(n=1)
視覚・聴覚障害(n=4)
骨折・転倒(n=36)
脊椎損傷(n=1)
高齢による衰弱(n=21)
その他(n=33)
不明(n=2)

(4) 年齢別・主にどなたの介護、介助を受けているか

年齢を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「75-79 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 25.0%、「85-89 歳」が 21.4%となっている。「息子」では「85-89 歳」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 25.0%、「75-79 歳」、「80-84 歳」が 15.6%となっている。「娘」では「80-84 歳」、「85-89 歳」、「90-94 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」、「95-99 歳」が 4.8%、「65-69 歳」、「70-74 歳」が 2.4%となっている。「子の配偶者」では「90-94 歳」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「95-99 歳」が 37.5%、「85-89 歳」が 12.5%となっている。「孫」では「80-84 歳」、「85-89 歳」、「90-94 歳」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「兄弟・姉妹」では「80-84 歳」、「90-94 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」、「85-89 歳」が 14.3%、「75-79 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「介護サービスのヘルパー」では「85-89 歳」が 25.0%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」、「80-84 歳」が 20.8%、「70-74 歳」が 12.5%となっている。「その他」では「85-89 歳」が 42.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」、「90-94 歳」が 21.1%、「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」が 5.3%となっている。

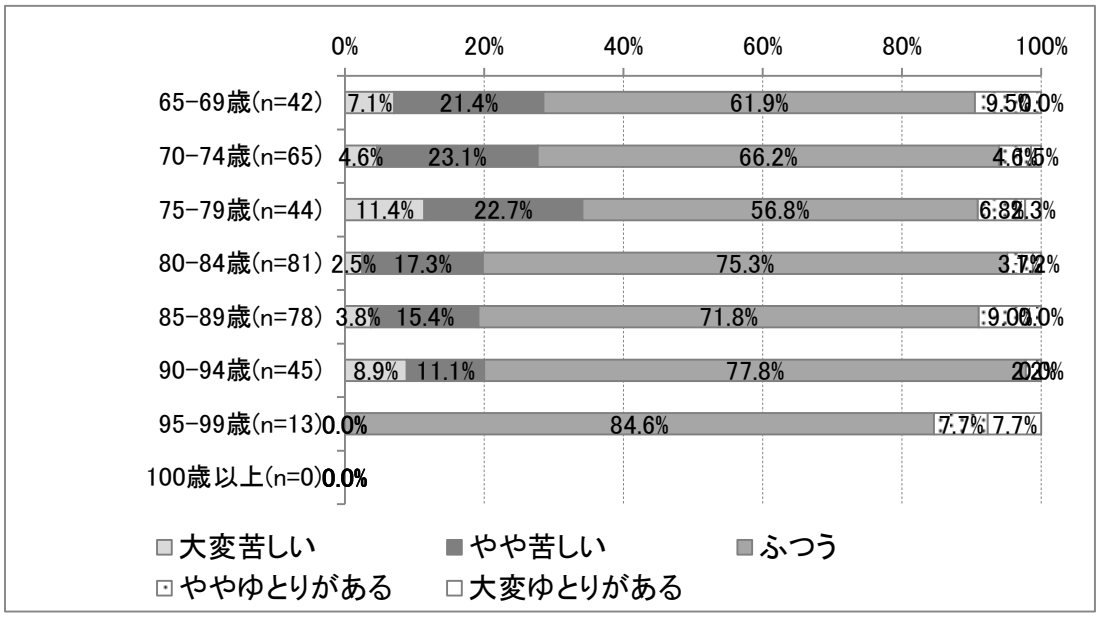
図表 29-4 ★年齢別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳
0.0%
0.0%
2.4%
0.0%
0.0%
14.3%
8.3%
5.3%
70-74歳
17.9%
0.0%
2.4%
0.0%
0.0%
14.3%
12.5%
5.3%
75-79歳
28.6%
15.6%
4.8%
0.0%
0.0%
0.0%
20.8%
5.3%
80-84歳
25.0%
15.6%
28.6%
0.0%
33.3%
28.6%
20.8%
21.1%
85-89歳
21.4%
37.5%
28.6%
12.5%
33.3%
14.3%
25.0%
42.1%
90-94歳
7.1%
25.0%
28.6%
50.0%
33.3%
28.6%
8.3%
21.1%
95-99歳
0.0%
6.3%
4.8%
37.5%
0.0%
0.0%
4.2%
0.0%
100歳以上
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
配偶者(夫・妻)(n=28)
息子(n=32)
娘(n=42)
子の配偶者(n=8)
孫(n=3)
兄弟・姉妹(n=7)
介護サービスのヘルパー(n=24)
その他(n=19)

(5)　年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を年齢別にみると、「65-69 歳」では「ふつう」が 61.9%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 21.4%、「ややゆとりがある」が 9.5%となっている。「70-74 歳」では「ふつう」が 66.2%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 23.1%、「大変苦しい」、「ややゆとりがある」が 4.6%となっている。「75-79 歳」では「ふつう」が 56.8%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 22.7%、「大変苦しい」が 11.4%となっている。「80-84 歳」では「ふつう」が 75.3%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 17.3%、「ややゆとりがある」が 3.7%となっている。「85-89 歳」では「ふつう」が 71.8%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 15.4%、「ややゆとりがある」が 9.0%となっている。「90-94 歳」では「ふつう」が 77.8%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 11.1%、「大変苦しい」が 8.9%となっている。「95-99 歳」では「ふつう」が 84.6%ともっとも割合が高く、次いで「ややゆとりがある」、「大変ゆとりがある」が 7.7%、「大変苦しい」、「やや苦しい」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「大変苦しい」、「やや苦しい」、「ふつう」、「ややゆとりがある」、「大変ゆとりがある」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 29-5　年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）

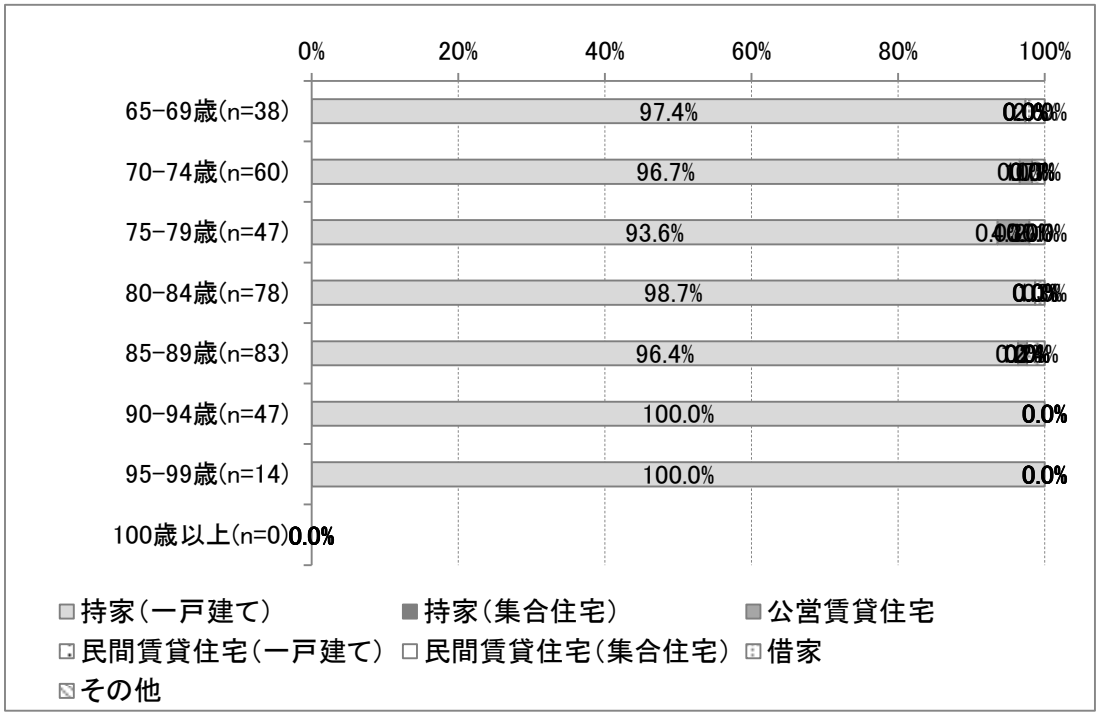


(6)　年齢別・現在の住まい

現在の住まいを年齢別にみると、「65-69 歳」では「持家（一戸建て）」が 97.4%ともっとも割合が高く、次いで「借家」が 2.6%、「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「その他」が 0.0%となっている。「70-74 歳」では「持家（一戸建て）」が 96.7%ともっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」、「その他」が 1.7%、「持家（集合住宅）」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」が 0.0%となっている。「75-79 歳」では「持家（一戸建て）」が 93.6%と

もっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」が 4.3%、「借家」が 2.1%となっている。「80-84 歳」では「持家（一戸建て）」が 98.7%ともっとも割合が高く、次いで「借家」が 1.3%、「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「その他」が 0.0%となっている。「85-89 歳」では「持家（一戸建て）」が 96.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が 2.4%、「公営賃貸住宅」が 1.2%となっている。「90-94 歳」では「持家（一戸建て）」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」、「その他」が 0.0%となっている。「95-99 歳」では「持家（一戸建て）」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」、「その他」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「持家（一戸建て）」、「持家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」、「借家」、「その他」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 29-6　★年齢別・現在の住まい（単数回答）

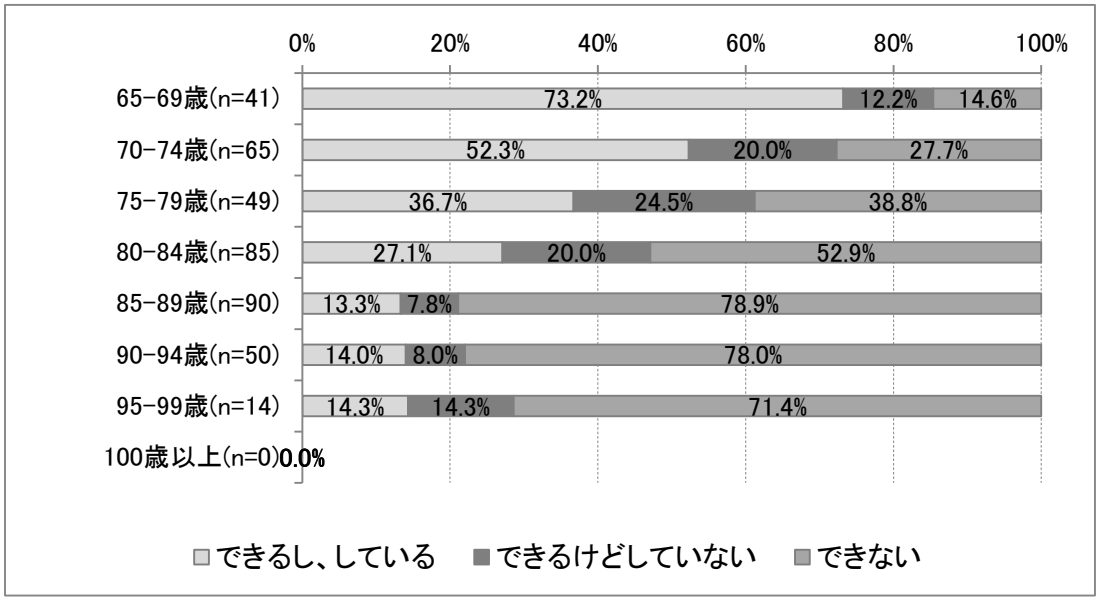


4.3 からだを動かすことについて

(1) 年齢別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわらずに昇ることを年齢別にみると、「65-69 歳」では「できるし、している」が 73.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 14.6%、「できるけどしていない」が 12.2%となっている。「70-74 歳」では「できるし、している」が 52.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 27.7%、「できるけどしていない」が 20.0%となっている。「75-79 歳」では「できない」が 38.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 36.7%、「できるけどしていない」が 24.5%となっている。「80-84 歳」では「できない」が 52.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 27.1%、「できるけどしていない」が 20.0%となっている。「85-89 歳」では「できない」が 78.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 13.3%、「できるけどしていない」が 7.8%となっている。「90-94 歳」では「できない」が 78.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 14.0%、「できるけどしていない」が 8.0%となっている。「95-99 歳」では「できない」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」、「できるけどしていない」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「できるし、している」、「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 30-1　年齢別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること（単数回答）

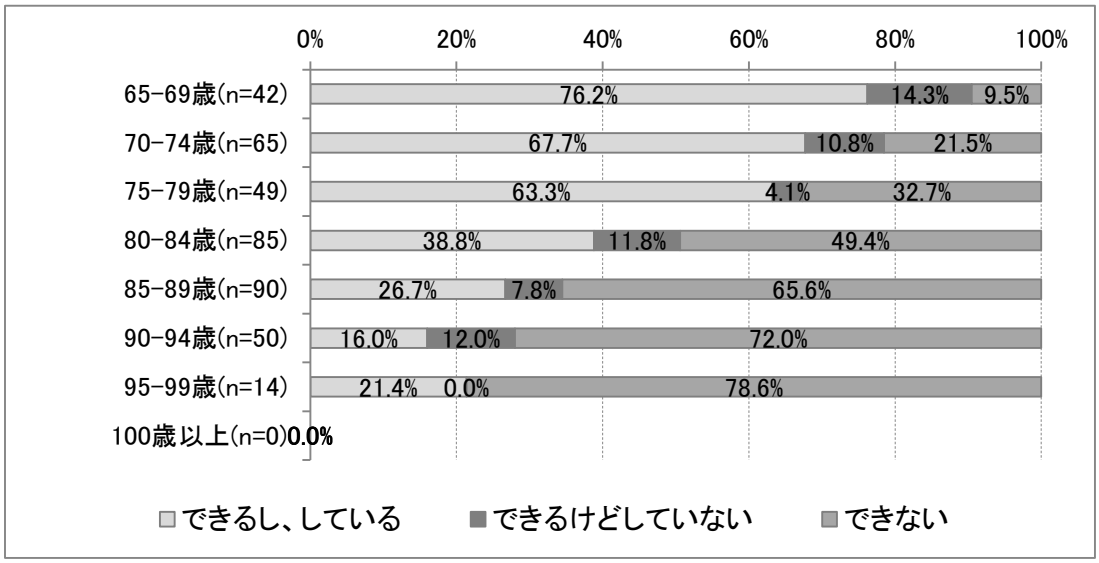


(2) 年齢別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを年齢別にみると、「65-69 歳」では「できるし、している」が 76.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 14.3%、「できない」が 9.5%となっている。「70-74 歳」では「できるし、している」が 67.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 21.5%、「できるけどしていない」が 10.8%となっている。「75-79 歳」では「できるし、している」が 63.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が

32.7%、「できるけどしていない」が 4.1%となっている。「80-84 歳」では「できない」が 49.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 38.8%、「できるけどしていない」が 11.8%となっている。「85-89 歳」では「できない」が 65.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 26.7%、「できるけどしていない」が 7.8%となっている。「90-94 歳」では「できない」が 72.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 16.0%、「できるけどしていない」が 12.0%となっている。「95-99 歳」では「できない」が 78.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 21.4%、「できるけどしていない」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「できるし、している」、「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

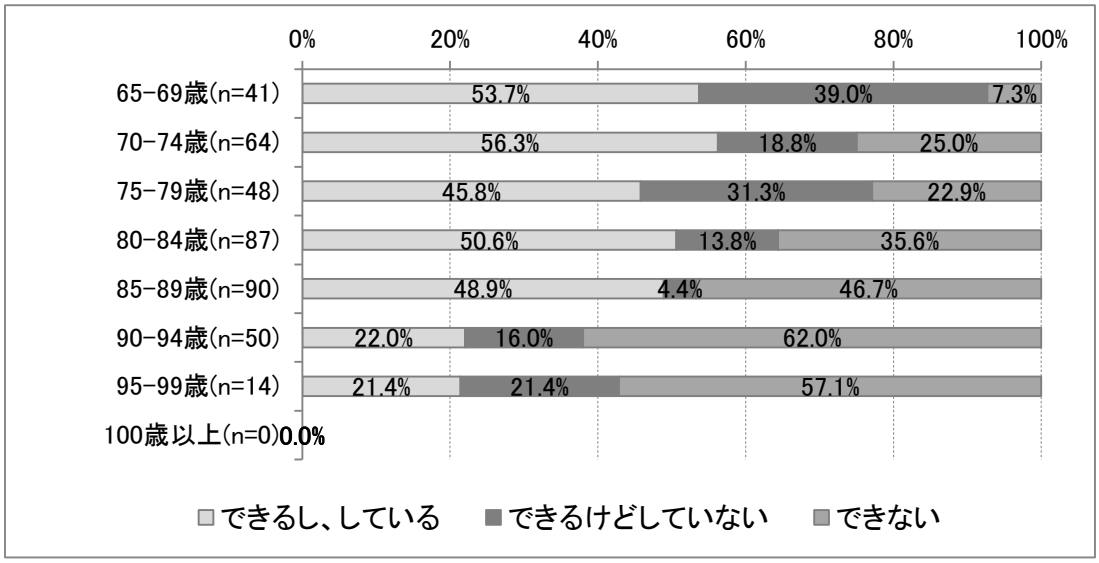
図表 30-2　年齢別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3)　年齢別・15 分位続けての歩行

15 分位続けての歩行を年齢別にみると、「65-69 歳」では「できるし、している」が 53.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 39.0%、「できない」が 7.3%となっている。「70-74 歳」では「できるし、している」が 56.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 25.0%、「できるけどしていない」が 18.8%となっている。「75-79 歳」では「できるし、している」が 45.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 31.3%、「できない」が 22.9%となっている。「80-84 歳」では「できるし、している」が 50.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 35.6%、「できるけどしていない」が 13.8%となっている。「85-89 歳」では「できるし、している」が 48.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 46.7%、「できるけどしていない」が 4.4%となっている。「90-94 歳」では「できない」が 62.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 22.0%、「できるけどしていない」が 16.0%となっている。「95-99 歳」では「できない」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」、「できるけどしていない」が 21.4%となっている。「100 歳以上」では「できるし、している」、「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

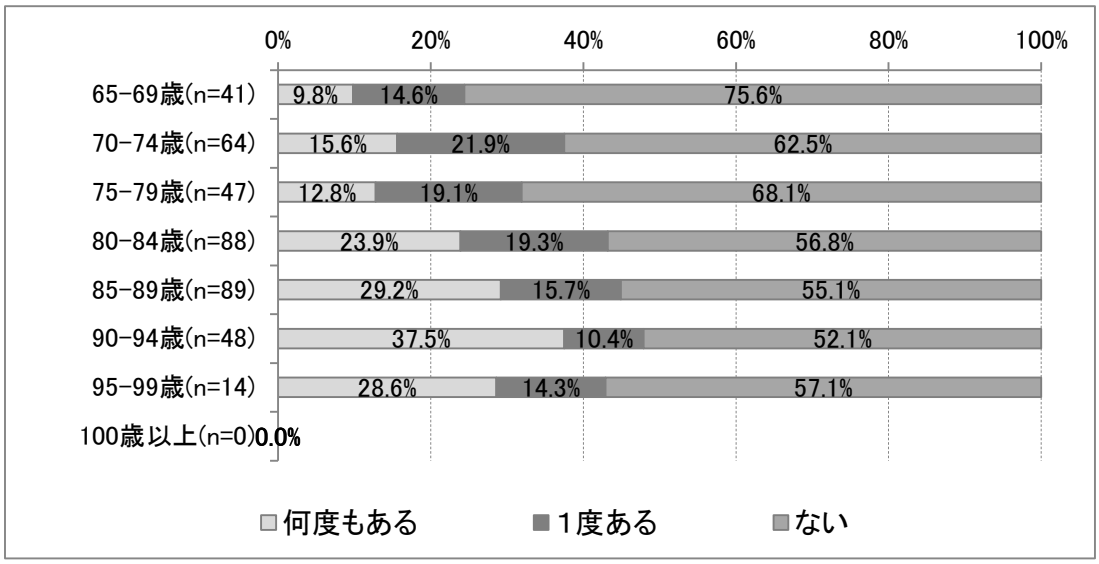
図表 30-3　年齢別・15 分位続けての歩行（単数回答）



(4)　年齢別・過去 1 年間の転倒の経験

過去 1 年間の転倒の経験を年齢別にみると、「65-69 歳」では「ない」が 75.6%ともっとも割合が高く、次いで「１度ある」が 14.6%、「何度もある」が 9.8%となっている。「70-74 歳」では「ない」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「１度ある」が 21.9%、「何度もある」が 15.6%となっている。「75-79 歳」では「ない」が 68.1%ともっとも割合が高く、次いで「１度ある」が 19.1%、「何度もある」が 12.8%となっている。「80-84 歳」では「ない」が 56.8%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 23.9%、「１度ある」が 19.3%となっている。「85-89 歳」では「ない」が 55.1%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 29.2%、「１度ある」が 15.7%となっている。「90-94 歳」では「ない」が 52.1%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 37.5%、「１度ある」が 10.4%となっている。「95-99 歳」では「ない」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 28.6%、「１度ある」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「何度もある」、「１度ある」、「ない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

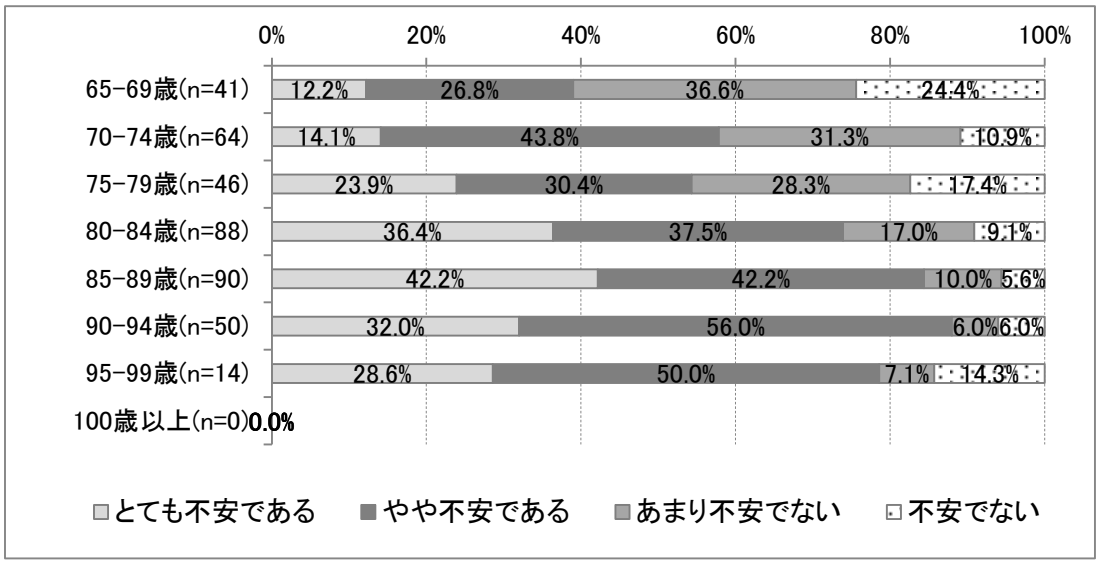
図表 30-4　年齢別・過去 1 年間の転倒の経験（単数回答）



(5)　年齢別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を年齢別にみると、「65-69 歳」では「あまり不安でない」が 36.6%ともっとも割合が高く、次いで「やや不安である」が 26.8%、「不安でない」が 24.4%となっている。「70-74 歳」では「やや不安である」が 43.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が 31.3%、「とても不安である」が 14.1%となっている。「75-79 歳」では「やや不安である」が 30.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が 28.3%、「とても不安である」が 23.9%となっている。「80-84 歳」では「やや不安である」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 36.4%、「あまり不安でない」が 17.0%となっている。「85-89 歳」では「とても不安である」、「やや不安である」が 42.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が 10.0%、「不安でない」が 5.6%となっている。「90-94 歳」では「やや不安である」が 56.0%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 32.0%、「あまり不安でない」、「不安でない」が 6.0%となっている。「95-99 歳」では「やや不安である」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 28.6%、「不安でない」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「とても不安である」、「やや不安である」、「あまり不安でない」、「不安でない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

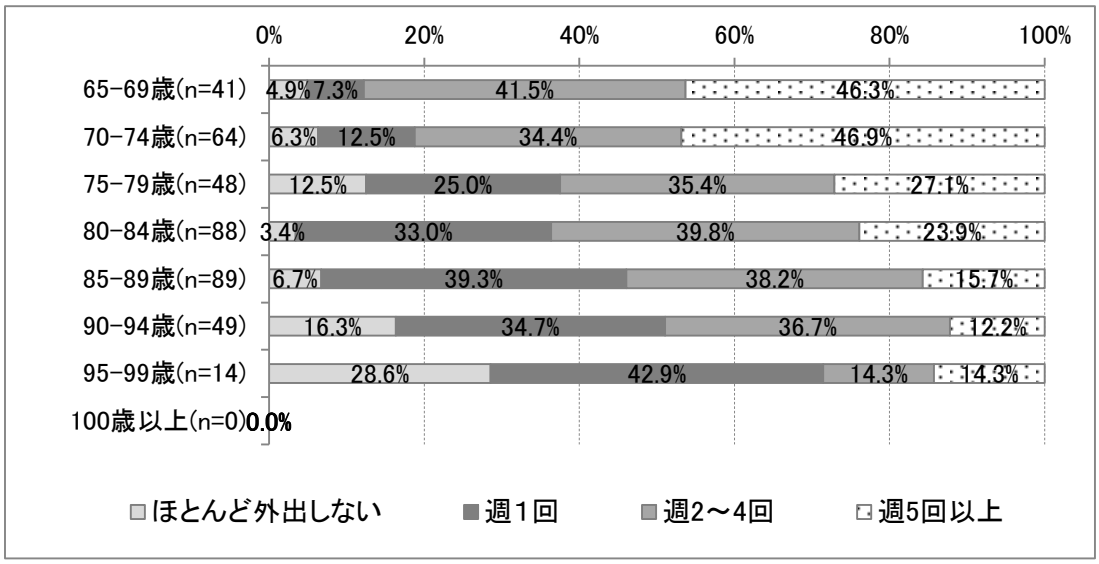
図表 30-5　年齢別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 年齢別・外出頻度

外出頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「週 5 回以上」が 46.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～4 回」が 41.5%、「週 1 回」が 7.3%となっている。「70-74 歳」では「週 5 回以上」が 46.9%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～4 回」が 34.4%、「週 1 回」が 12.5%となっている。「75-79 歳」では「週 2～4 回」が 35.4%ともっとも割合が高く、次いで「週 5 回以上」が 27.1%、「週 1 回」が 25.0%となっている。「80-84 歳」では「週 2～4 回」が 39.8%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 33.0%、「週 5 回以上」が 23.9%となっている。「85-89 歳」では「週 1 回」が 39.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～4 回」が 38.2%、「週 5 回以上」が 15.7%となっている。「90-94 歳」では「週 2～4 回」が 36.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 34.7%、「ほとんど外出しない」が 16.3%となっている。「95-99 歳」では「週 1 回」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど外出しない」が 28.6%、「週 2～4 回」、「週 5 回以上」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「ほとんど外出しない」、「週 1 回」、「週 2～4 回」、「週 5 回以上」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

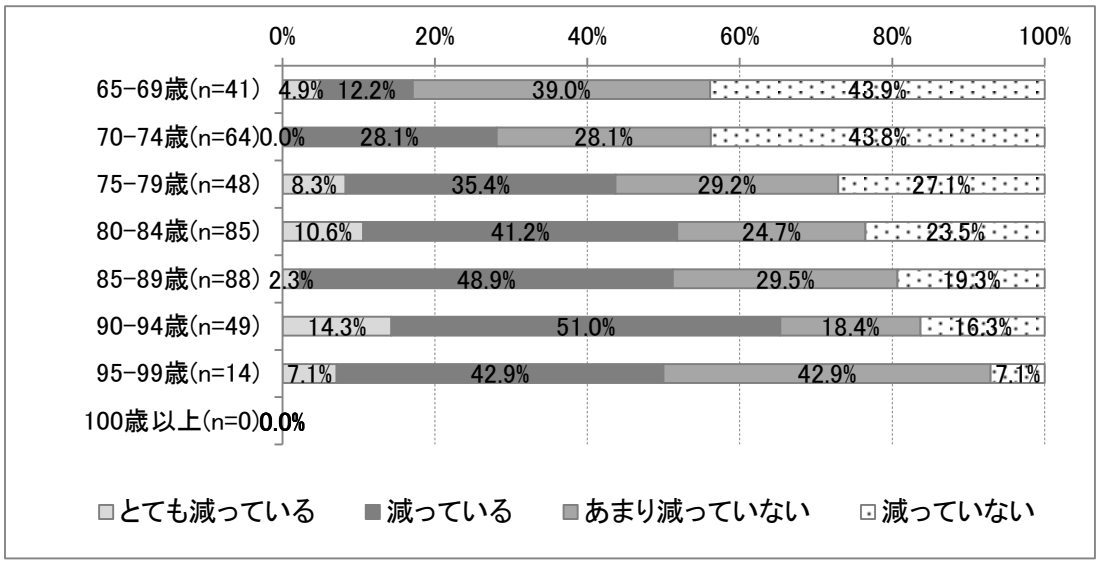
図表 30-6　年齢別・外出頻度（単数回答）



(7) 年齢別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を年齢別にみると、「65-69 歳」では「減っていない」が 43.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 39.0%、「減っている」が 12.2%となっている。「70-74 歳」では「減っていない」が 43.8%ともっとも割合が高く、次いで「減っている」、「あまり減っていない」が 28.1%、「とても減っている」が 0.0%となっている。「75-79 歳」では「減っている」が 35.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 29.2%、「減っていない」が 27.1%となっている。「80-84 歳」では「減っている」が 41.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 24.7%、「減っていない」が 23.5%となっている。「85-89 歳」では「減っている」が 48.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 29.5%、「減っていない」が 19.3%となっている。「90-94 歳」では「減っている」が 51.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 18.4%、「減っていない」が 16.3%となっている。「95-99 歳」では「減っている」、「あまり減っていない」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「とても減っている」、「減っていない」が 7.1%となっている。「100 歳以上」では「とても減っている」、「減っている」、「あまり減っていない」、「減っていない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

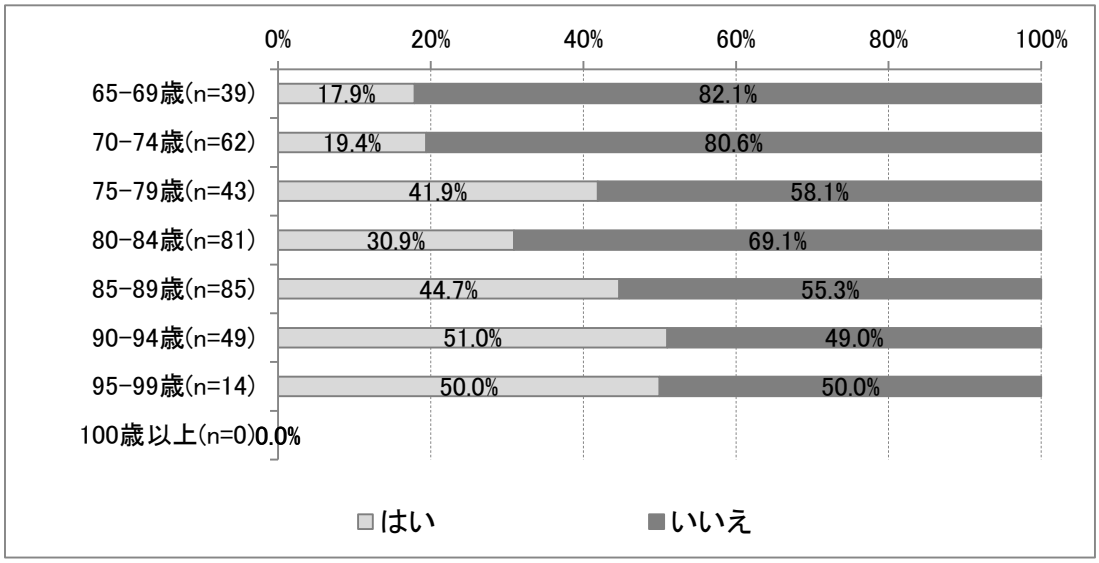
図表 30-7　年齢別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



(8) 年齢別・外出を控えているか

外出を控えているかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 82.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 17.9%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 80.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 19.4%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 58.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.9%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 69.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.9%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 55.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.7%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 51.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 49.0%となっている。「95-99 歳」では「はい」、「いいえ」が 50.0%ともっとも割合が高くなっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 30-8　★年齢別・外出を控えているか（単数回答）

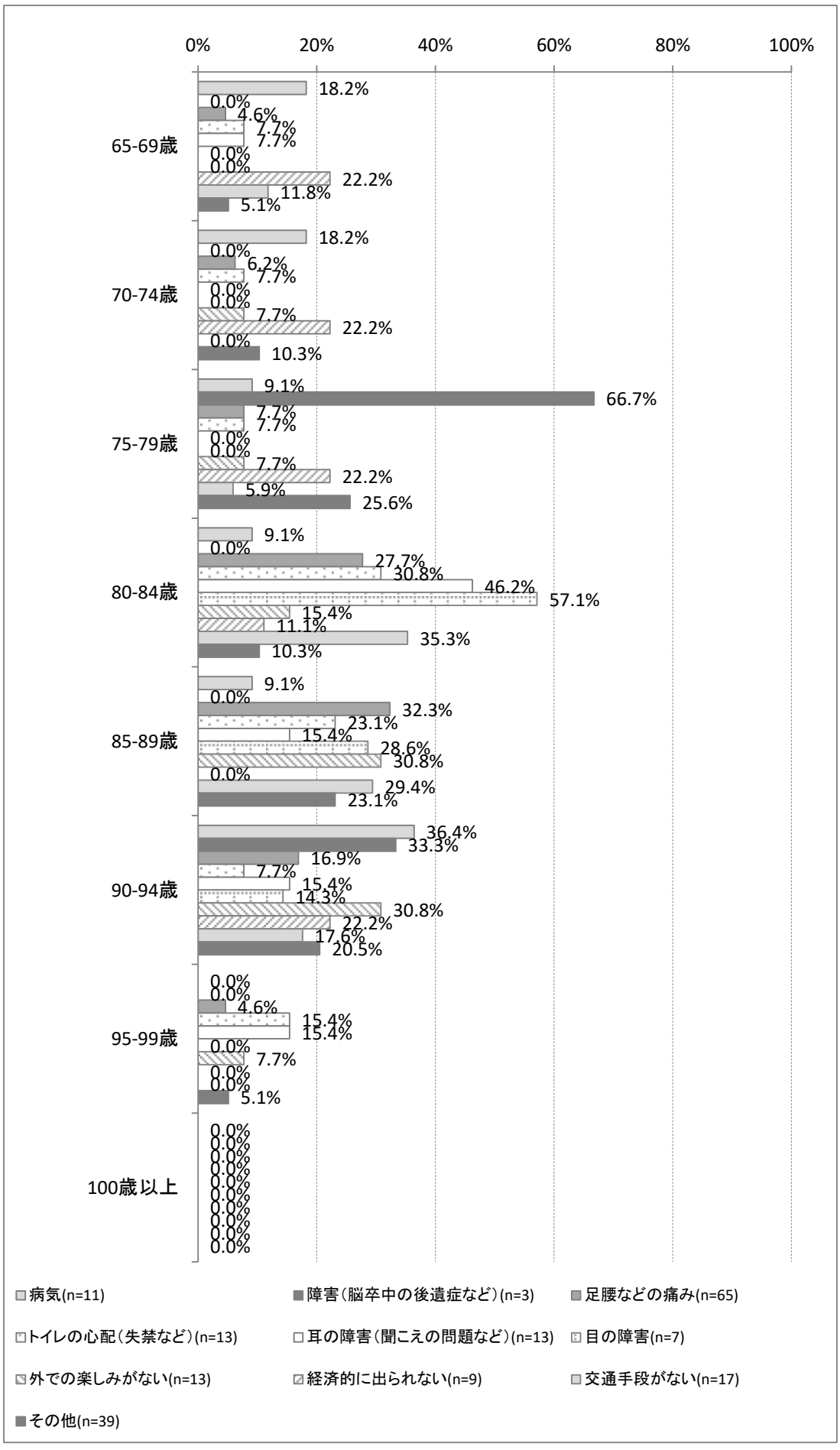


(9) 年齢別・外出を控えている理由

年齢を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「90-94 歳」が 36.4%ともっとも割

合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」が 18.2%、「75-79 歳」、「80-84 歳」、「85-89 歳」が 9.1%となっている。「障害（脳卒中の後遺症など）」では「75-79 歳」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 33.3%、「65-69 歳」、「70-74 歳」、「80-84 歳」、「85-89 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「足腰などの痛み」では「85-89 歳」が 32.3%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 27.7%、「90-94 歳」が 16.9%となっている。「トイレの心配（失禁など）」では「80-84 歳」が 30.8%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 23.1%、「95-99 歳」が 15.4%となっている。「耳の障害（聞こえの問題など）」では「80-84 歳」が 46.2%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」が 15.4%、「65-69 歳」が 7.7%となっている。「目の障害」では「80-84 歳」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 28.6%、「90-94 歳」が 14.3%となっている。「外での楽しみがない」では「85-89 歳」、「90-94 歳」が 30.8%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 15.4%、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「95-99 歳」が 7.7%となっている。「経済的に出られない」では「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「90-94 歳」が 22.2%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 11.1%、「85-89 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「交通手段がない」では「80-84 歳」が 35.3%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 29.4%、「90-94 歳」が 17.6%となっている。「その他」では「75-79 歳」が 25.6%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 23.1%、「90-94 歳」が 20.5%となっている。

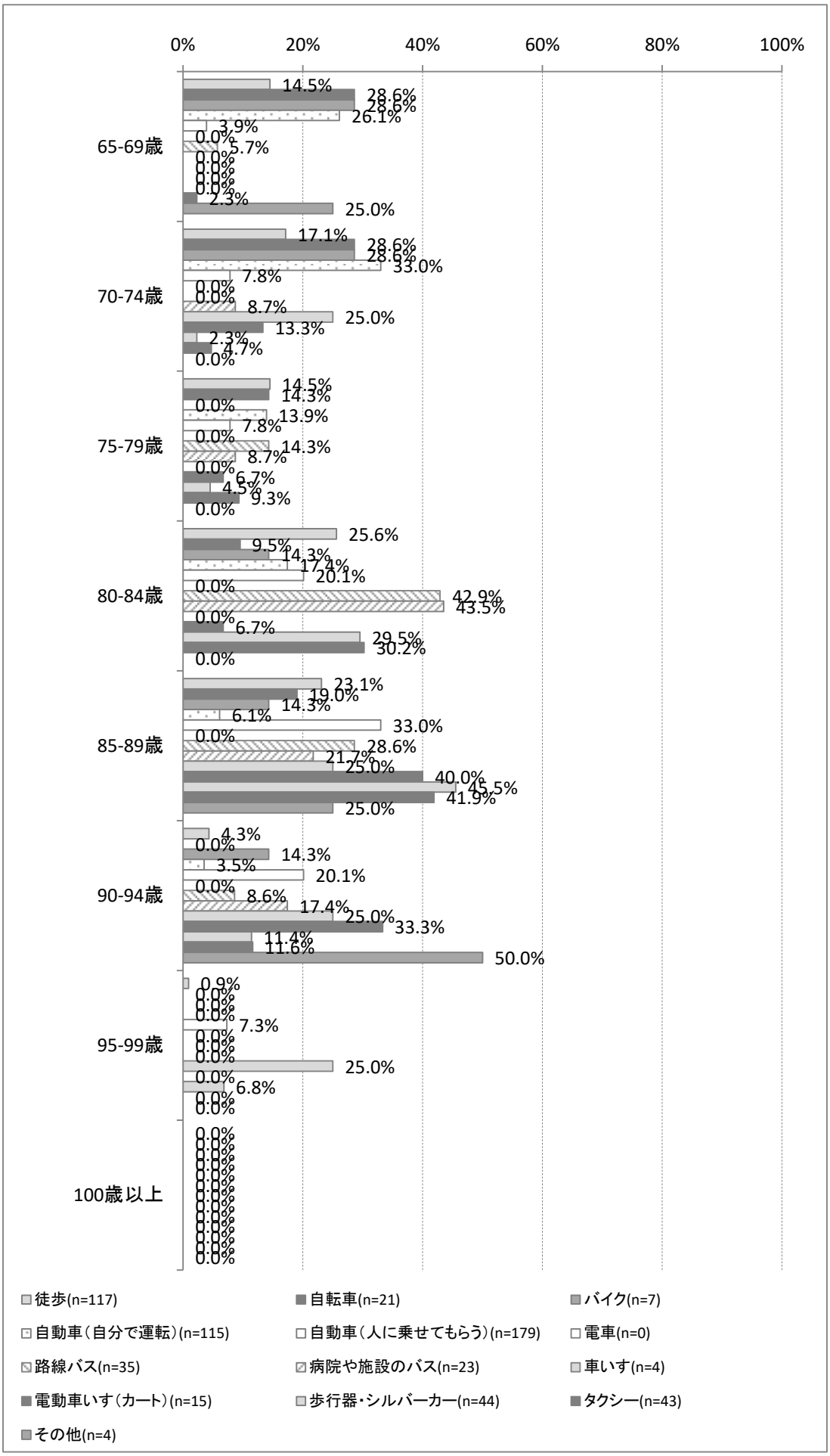
図表 30-9　★年齢別・外出を控えている理由（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳
18.2%
0.0%
4.6%
7.7%
7.7%
0.0%
0.0%
22.2%
11.8%
5.1%
70-74歳
18.2%
0.0%
6.2%
7.7%
0.0%
0.0%
7.7%
22.2%
0.0%
10.3%
75-79歳
9.1%
66.7%
7.7%
7.7%
0.0%
0.0%
7.7%
22.2%
5.9%
25.6%
80-84歳
9.1%
0.0%
27.7%
30.8%
46.2%
57.1%
15.4%
11.1%
35.3%
10.3%
85-89歳
9.1%
0.0%
32.3%
23.1%
15.4%
28.6%
30.8%
0.0%
29.4%
23.1%
90-94歳
36.4%
33.3%
16.9%
7.7%
15.4%
14.3%
30.8%
22.2%
17.6%
20.5%
95-99歳
0.0%
0.0%
4.6%
15.4%
15.4%
0.0%
7.7%
0.0%
0.0%
5.1%
100歳以上
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
病気(n=11)
障害（脳卒中の後遺症など）(n=3)
足腰などの痛み(n=65)
トイレの心配（失禁など）(n=13)
耳の障害（聞こえの問題など）(n=13)
目の障害(n=7)
外での楽しみがない(n=13)
経済的に出られない(n=9)
交通手段がない(n=17)
その他(n=39)

(10)　年齢別・外出する際の移動手段

年齢を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「80-84 歳」が 25.6%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 23.1%、「70-74 歳」が 17.1%となっている。「自転車」では「65-69 歳」、「70-74 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 19.0%、「75-79 歳」が 14.3%となっている。「バイク」では「65-69 歳」、「70-74 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」、「85-89 歳」、「90-94 歳」が 14.3%、「75-79 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「自動車（自分で運転)」では「70-74 歳」が 33.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」が 26.1%、「80-84 歳」が 17.4%となっている。「自動車（人に乗せてもらう)」では「85-89 歳」が 33.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」、「90-94 歳」が 20.1%、「70-74 歳」、「75-79 歳」が 7.8%となっている。「電車」では「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」、「85-89 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。「路線バス」では「80-84 歳」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 28.6%、「75-79 歳」が 14.3%となっている。「病院や施設のバス」では「80-84 歳」が 43.5%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 21.7%、「90-94 歳」が 17.4%となっている。「車いす」では「70-74 歳」、「85-89 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」が 25.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「電動車いす（カート)」では「85-89 歳」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 33.3%、「70-74 歳」が 13.3%となっている。「歩行器・シルバーカー」では「85-89 歳」が 45.5%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 29.5%、「90-94 歳」が 11.4%となっている。「タクシー」では「85-89 歳」が 41.9%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 30.2%、「90-94 歳」が 11.6%となっている。「その他」では「90-94 歳」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「85-89 歳」が 25.0%、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。

図表 30-10　★年齢別・外出する際の移動手段（複数回答）

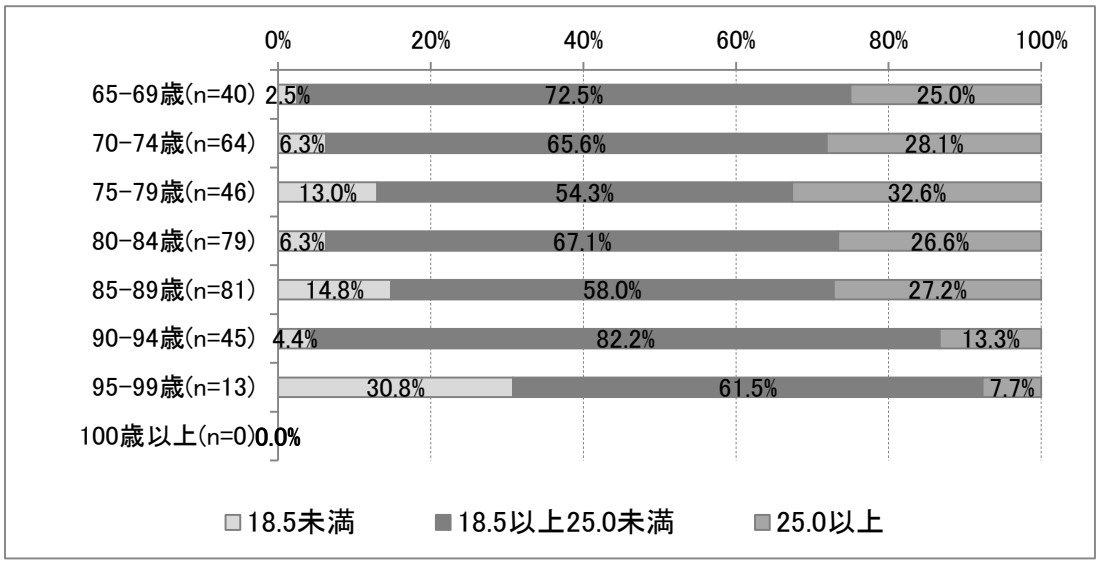

0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳
14.5%
28.6%
28.6%
26.1%
3.9%
0.0%
5.7%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
2.3%
25.0%
70-74歳
17.1%
28.6%
28.6%
33.0%
7.8%
0.0%
0.0%
8.7%
25.0%
13.3%
2.3%
4.7%
0.0%
75-79歳
14.5%
14.3%
0.0%
13.9%
7.8%
0.0%
14.3%
8.7%
0.0%
6.7%
4.5%
9.3%
0.0%
80-84歳
25.6%
9.5%
14.3%
17.4%
20.1%
0.0%
42.9%
43.5%
0.0%
6.7%
29.5%
30.2%
0.0%
85-89歳
23.1%
19.0%
14.3%
6.1%
33.0%
0.0%
28.6%
21.7%
25.0%
40.0%
45.5%
41.9%
25.0%
90-94歳
4.3%
0.0%
14.3%
3.5%
20.1%
0.0%
8.6%
17.4%
25.0%
33.3%
11.4%
11.6%
50.0%
95-99歳
0.9%
0.0%
0.0%
7.3%
0.0%
0.0%
0.0%
25.0%
0.0%
6.8%
0.0%
0.0%
100歳以上
0.0%
徒歩(n=117)
自転車(n=21)
バイク(n=7)
自動車（自分で運転）(n=115)
自動車（人に乗せてもらう）(n=179)
電車(n=0)
路線バス(n=35)
病院や施設のバス(n=23)
車いす(n=4)
電動車いす（カート）(n=15)
歩行器・シルバーカー(n=44)
タクシー(n=43)
その他(n=4)

4.4 食べることについて

(1) 年齢別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を年齢別にみると、「65-69 歳」では「18.5 以上 25.0 未満」が 72.5%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 25.0%、「18.5 未満」が 2.5%となっている。「70-74 歳」では「18.5 以上 25.0 未満」が 65.6%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 28.1%、「18.5 未満」が 6.3%となっている。「75-79 歳」では「18.5 以上 25.0 未満」が 54.3%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 32.6%、「18.5 未満」が 13.0%となっている。「80-84 歳」では「18.5 以上 25.0 未満」が 67.1%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 26.6%、「18.5 未満」が 6.3%となっている。「85-89 歳」では「18.5 以上 25.0 未満」が 58.0%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 27.2%、「18.5 未満」が 14.8%となっている。「90-94 歳」では「18.5 以上 25.0 未満」が 82.2%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 13.3%、「18.5 未満」が 4.4%となっている。「95-99 歳」では「18.5 以上 25.0 未満」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「18.5 未満」が 30.8%、「25.0 以上」が 7.7%となっている。「100 歳以上」では「18.5 未満」、「18.5 以上 25.0 未満」、「25.0 以上」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 31-1　年齢別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）

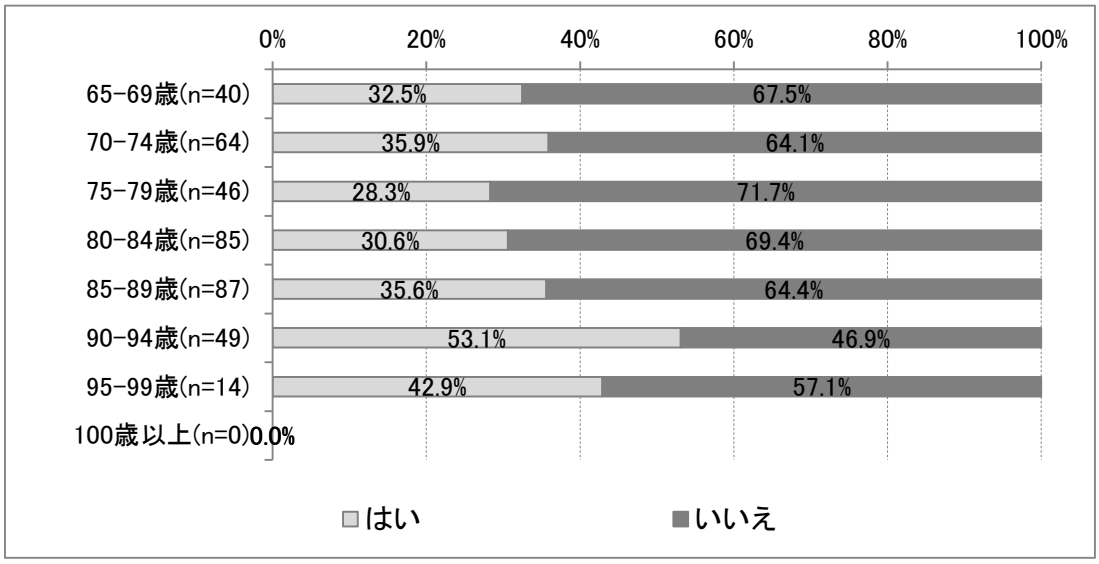


(2) 年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 67.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.5%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 64.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.9%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 71.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.3%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 69.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.6%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 64.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.6%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 53.1%ともっとも割合が高く、

次いで「いいえ」が 46.9%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.9%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

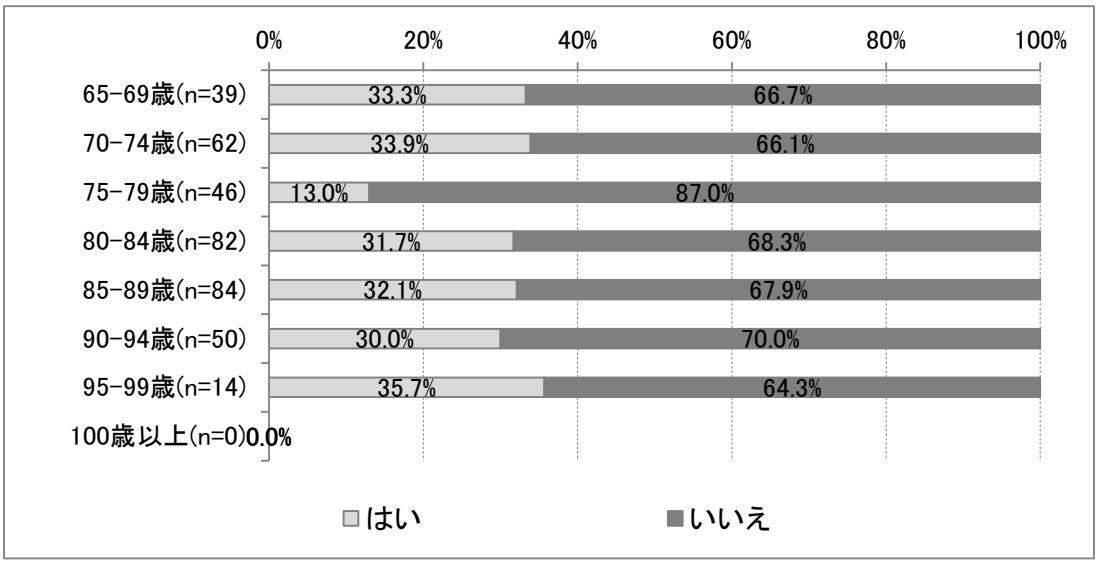
図表 31-2　年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3)　年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 33.3%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 66.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 33.9%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 87.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 13.0%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 68.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 31.7%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 67.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.1%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 70.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.0%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 64.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.7%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

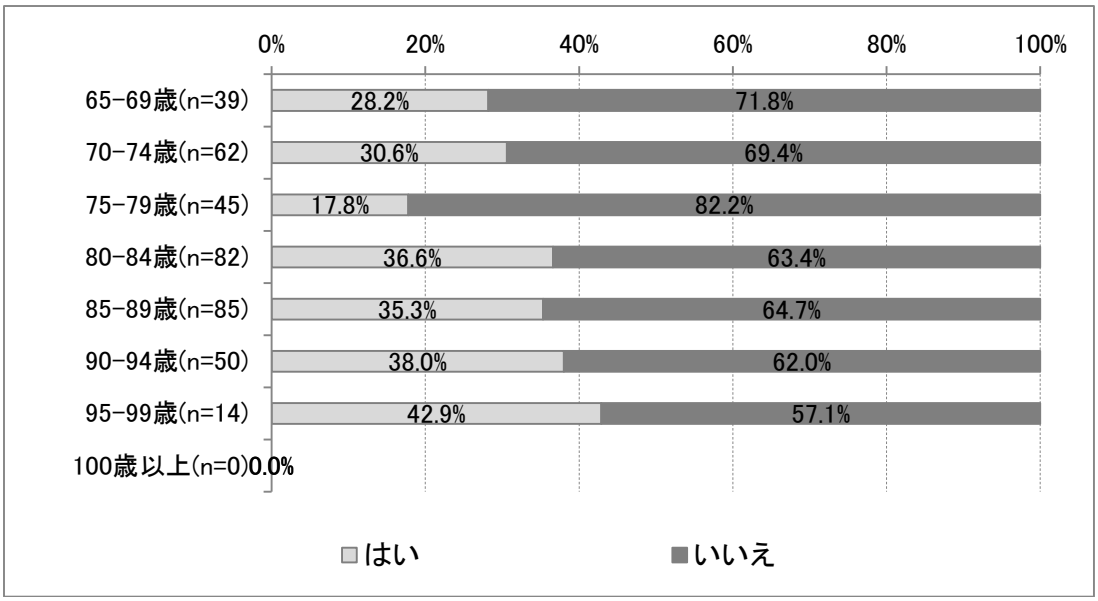
図表 31-3　★年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



(4)　年齢別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 71.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.2%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 69.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.6%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 82.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 17.8%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 63.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.6%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 64.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.3%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 62.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.0%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.9%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

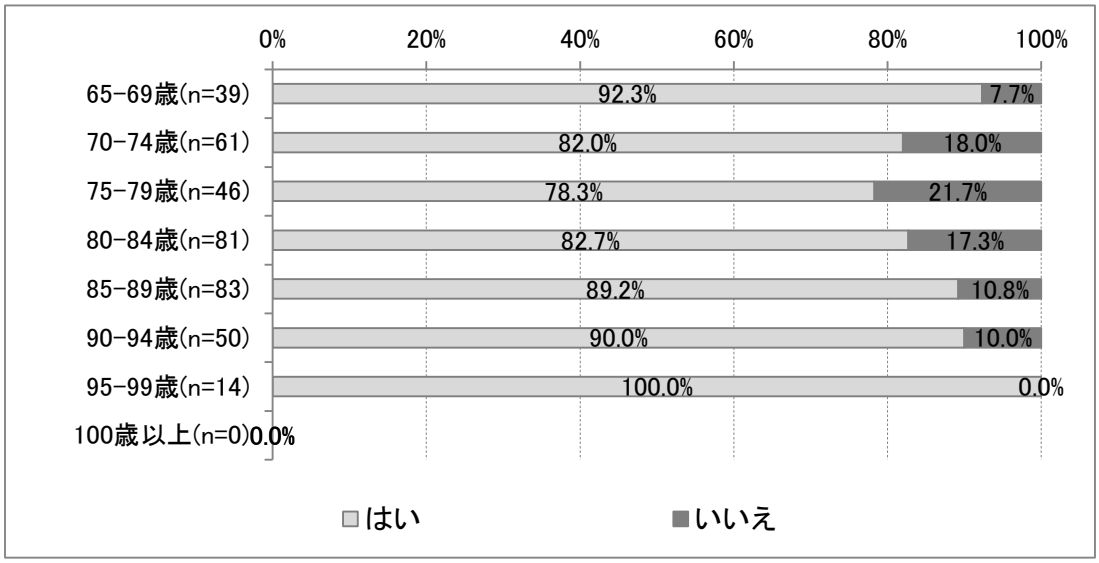
図表 31-4　★年齢別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5)　年齢別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 7.7%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 82.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 18.0%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 78.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 21.7%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 82.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 17.3%となっている。「85-89 歳」では「はい」が 89.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 10.8%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 90.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 10.0%となっている。「95-99 歳」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 31-5　★年齢別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）

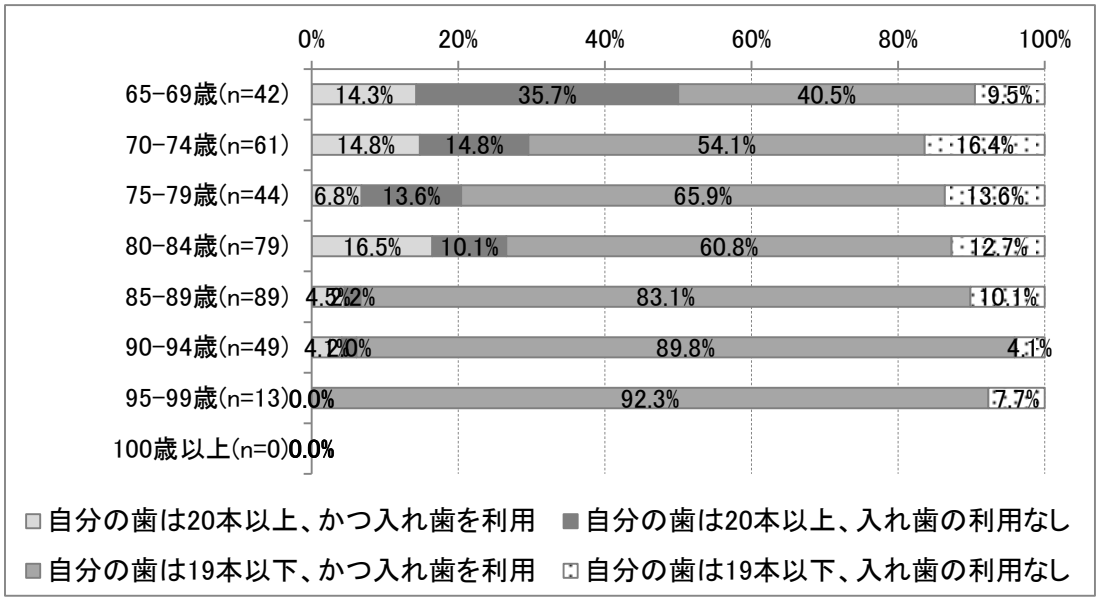


(6)　年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を年齢別にみると、「65-69 歳」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 40.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 35.7%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 14.3%となっている。「70-74 歳」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 54.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 16.4%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 14.8%となっている。「75-79 歳」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 65.9%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 13.6%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 6.8%となっている。「80-84 歳」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 60.8%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 16.5%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 12.7%となっている。「85-89 歳」では「自分の歯は 19 本以

下、かつ入れ歯を利用」が 83.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 10.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 4.5%となっている。「90-94 歳」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 89.8%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 4.1%、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 2.0%となっている。「95-99 歳」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 7.7%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

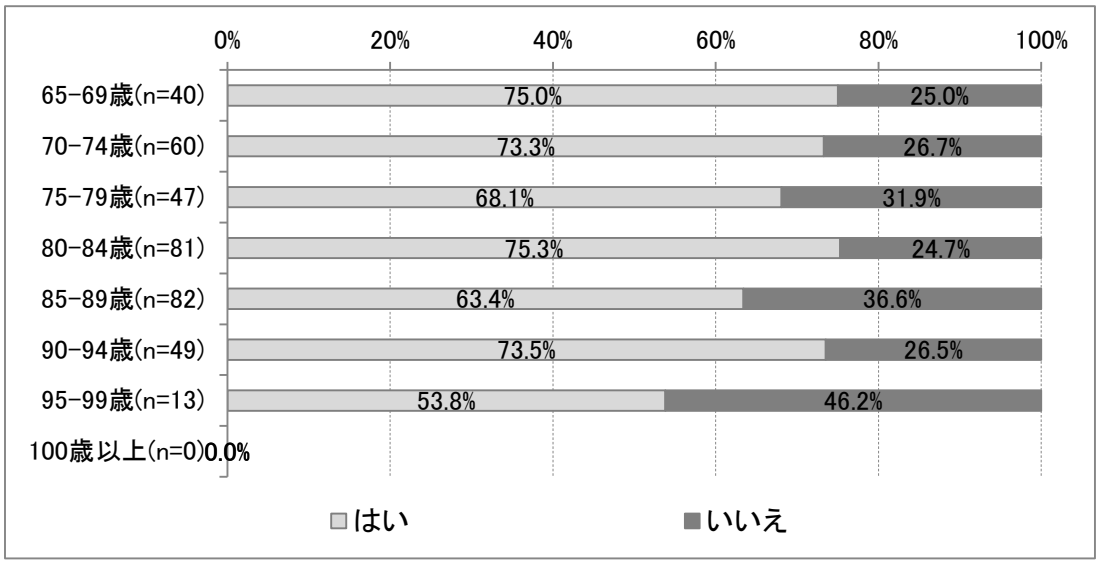
図表 31-6　年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7)　年齢別・噛み合わせは良いか

噛み合わせは良いかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 25.0%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 73.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 26.7%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 68.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 31.9%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 75.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 24.7%となっている。「85-89 歳」では「はい」が 63.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 36.6%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 73.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 26.5%となっている。「95-99 歳」では「はい」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 46.2%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

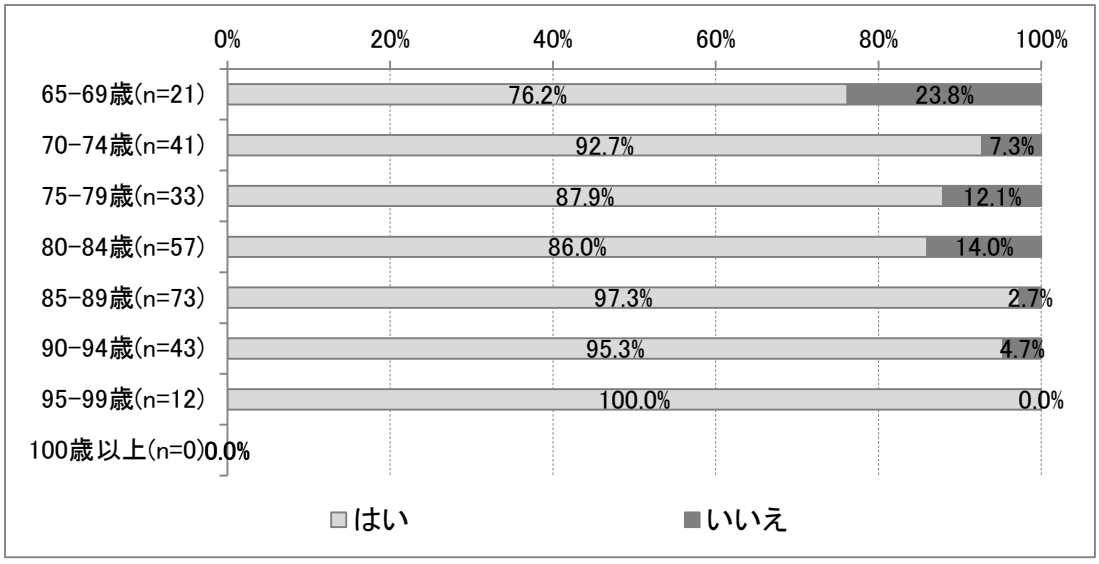
図表 31-7　★年齢別・噛み合わせは良いか（単数回答）



(8)　年齢別・毎日入れ歯の手入れをしているか

毎日入れ歯の手入れをしているかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 76.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 23.8%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 92.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 7.3%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 87.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 12.1%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 86.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 14.0%となっている。「85-89 歳」では「はい」が 97.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 2.7%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 95.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 4.7%となっている。「95-99 歳」では「はい」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

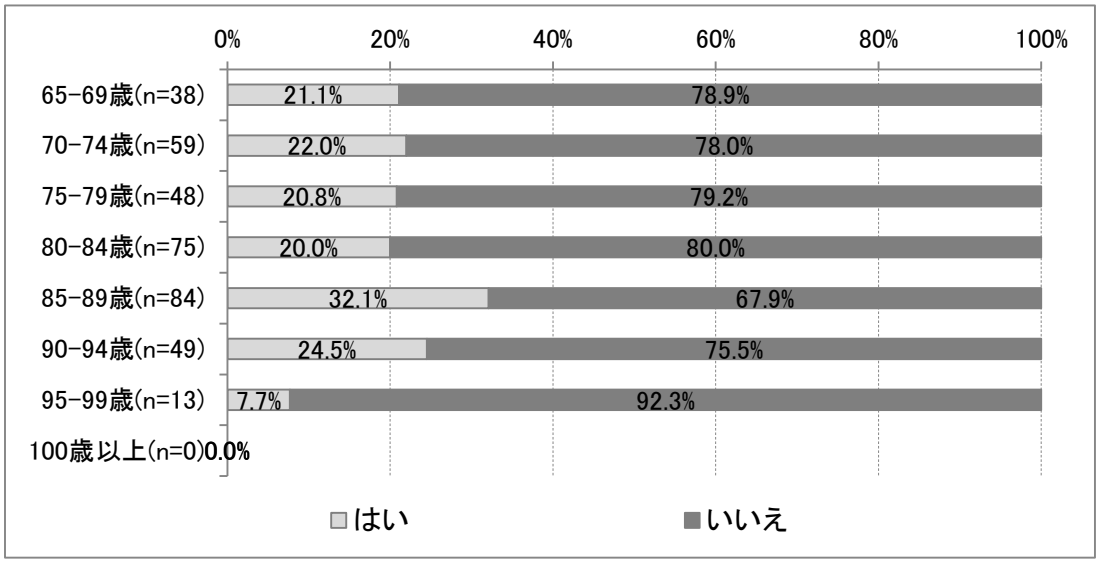
図表 31-8　★年齢別・毎日入れ歯の手入れをしているか（単数回答）



(9)　年齢別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか

６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 78.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 21.1%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 78.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.0%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 79.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.8%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.0%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 67.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.1%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 75.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 24.5%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 7.7%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 31-9　★年齢別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか（単数回答）

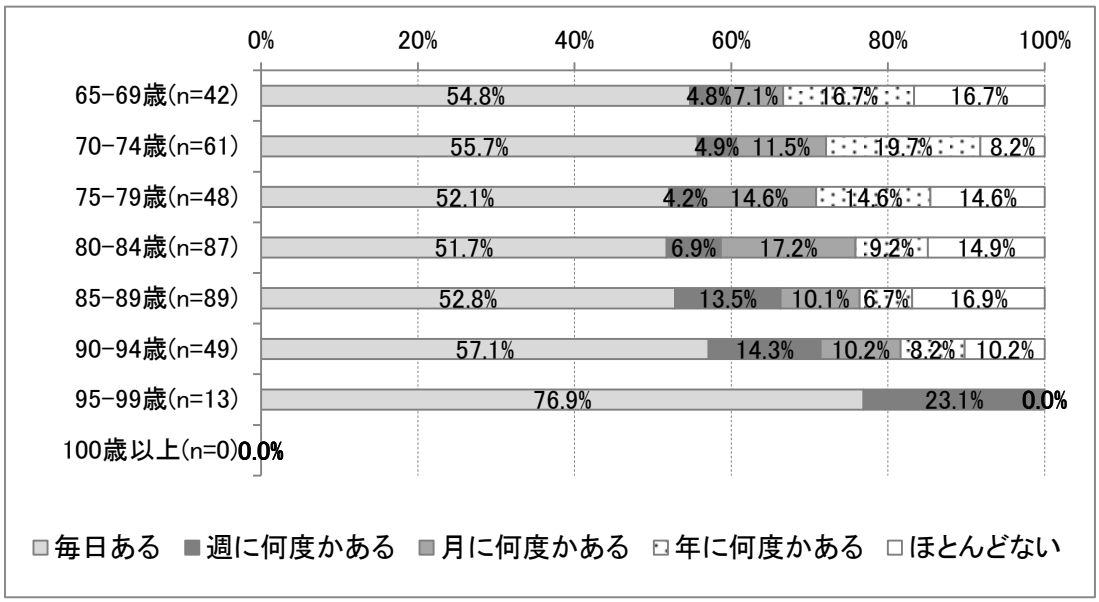


(10)　年齢別・誰かと食事をともにする機会

誰かと食事をともにする機会を年齢別にみると、「65-69 歳」では「毎日ある」が 54.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」、「ほとんどない」が 16.7%、「月に何度かある」が 7.1%となっている。「70-74 歳」では「毎日ある」が 55.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が 19.7%、「月に何度かある」が 11.5%となっている。「75-79 歳」では「毎日ある」が 52.1%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」、「年に何度かある」、「ほとんどない」が 14.6%、「週に何度かある」が 4.2%となっている。「80-84 歳」では「毎日ある」が 51.7%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 17.2%、「ほとんどない」が 14.9%となっている。「85-89 歳」では「毎日ある」が 52.8%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が 16.9%、「週に何度かある」が 13.5%となっている。「90-94 歳」では「毎日ある」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が 14.3%、「月に何度かある」、「ほとんどない」が 10.2%となっている。「95-99 歳」では「毎日ある」が 76.9%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が 23.1%、「月に

何度かある」、「年に何度かある」、「ほとんどない」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「毎日ある」、「週に何度かある」、「月に何度かある」、「年に何度かある」、「ほとんどない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 31-10　年齢別・誰かと食事をともにする機会（単数回答）

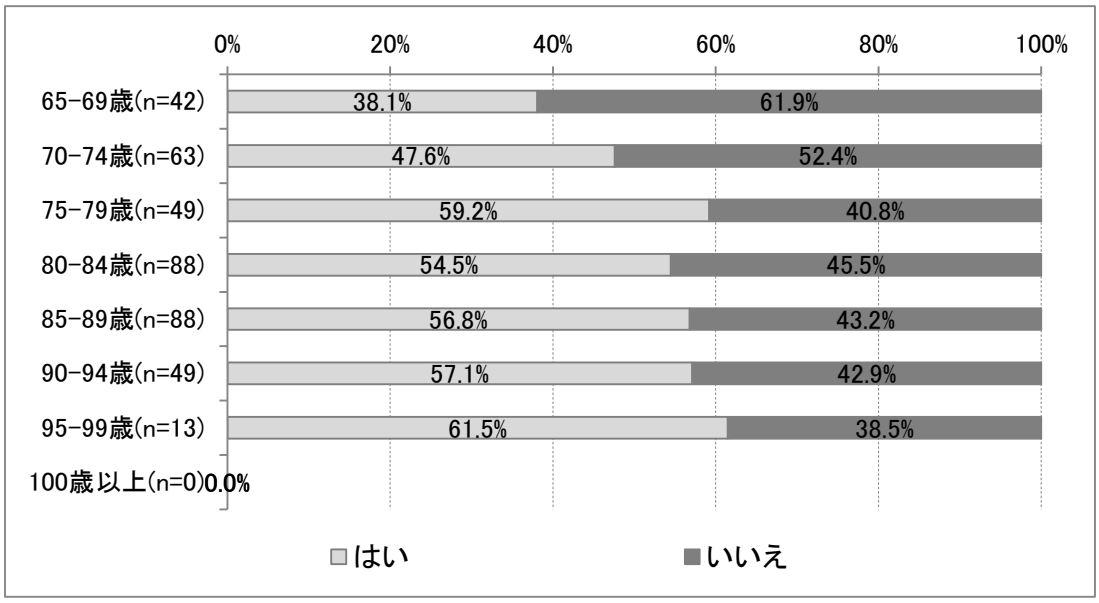


4.5 毎日の生活について

(1) 年齢別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 61.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.1%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 52.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 47.6%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 59.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 40.8%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 54.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 45.5%となっている。「85-89 歳」では「はい」が 56.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 43.2%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 42.9%となっている。「95-99 歳」では「はい」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 38.5%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 32-1　年齢別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）

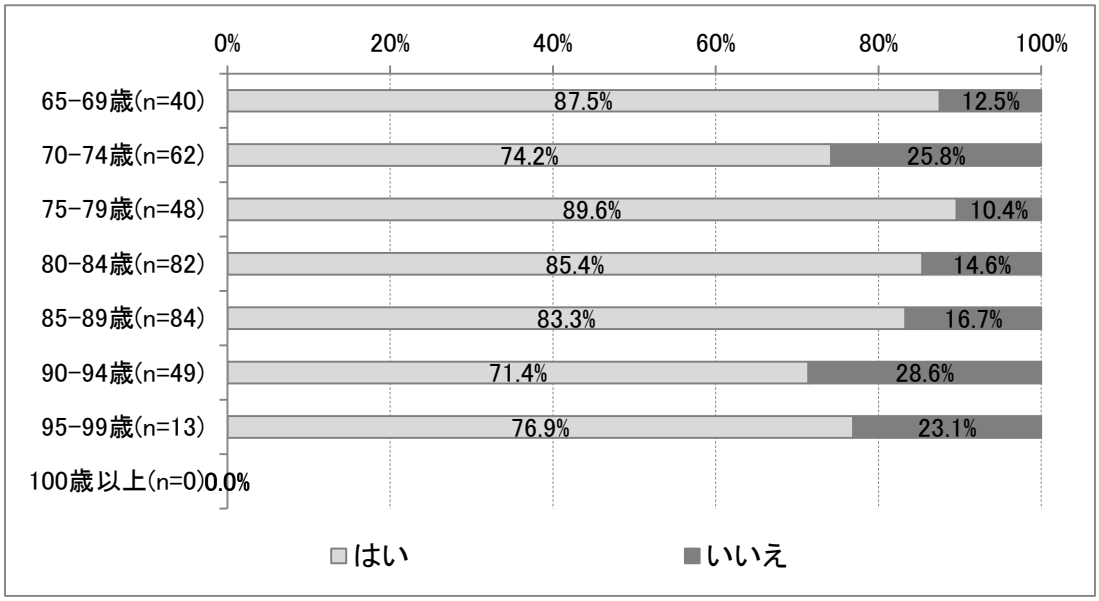


(2) 年齢別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 87.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 12.5%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 74.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 25.8%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 89.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 10.4%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 85.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 14.6%となっている。「85-89 歳」では「はい」が 83.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 16.7%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 28.6%となっている。「95-99 歳」では「はい」が 76.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 23.1%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いい

え」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

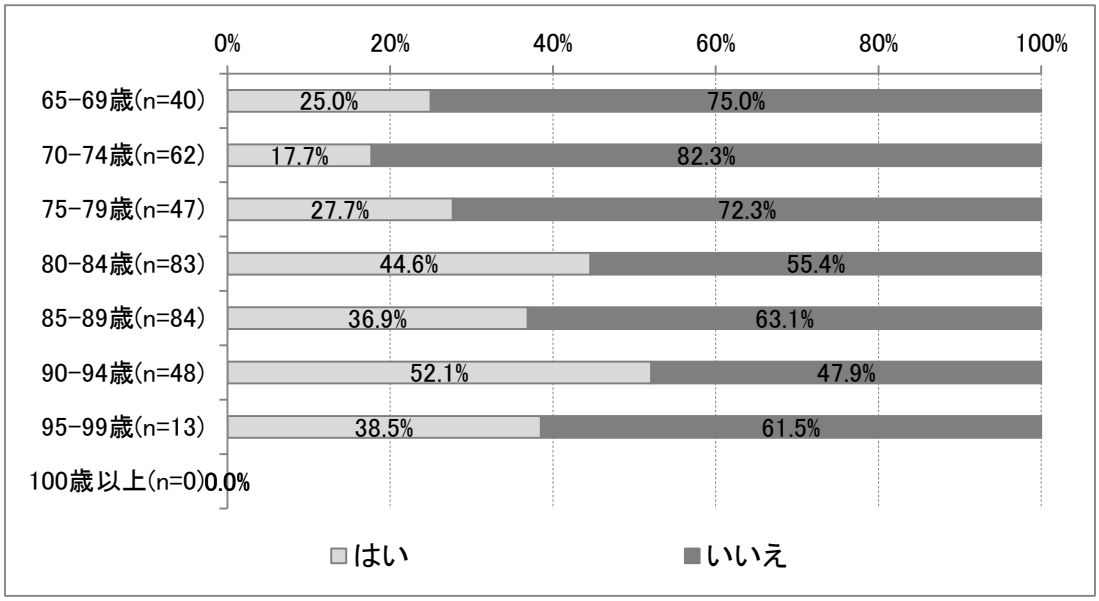
図表 32-2　★年齢別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか（単数回答）



(3)　年齢別・今日が何月何日かわからない時があるか

今日が何月何日かわからない時があるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 25.0%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 82.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 17.7%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 72.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 27.7%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 55.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.6%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 63.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.9%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 52.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 47.9%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.5%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

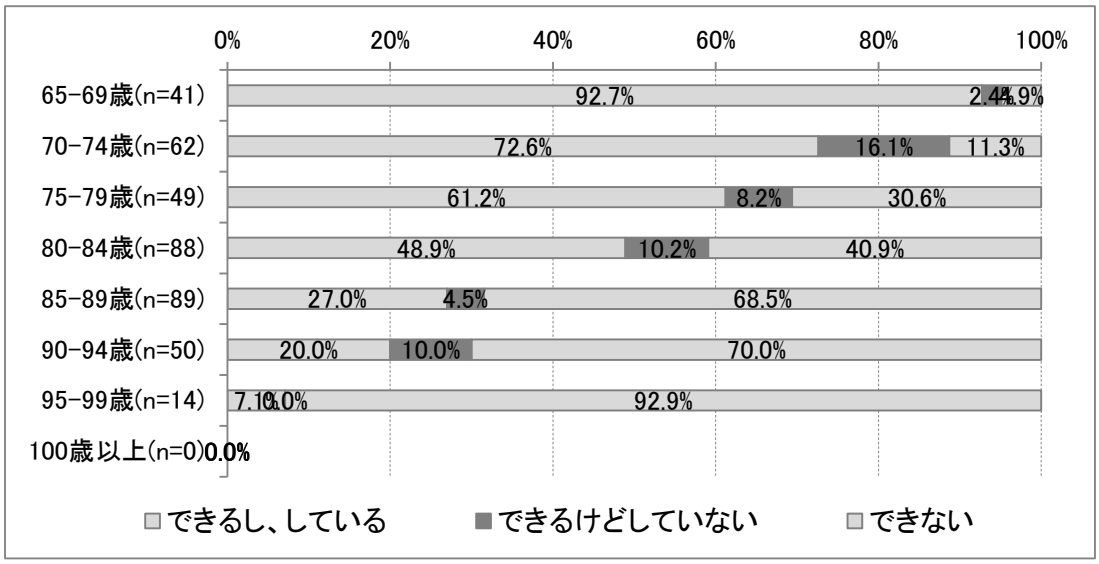
図表 32-3　★年齢別・今日が何月何日かわからない時があるか（単数回答）



(4) 年齢別・バスや電車を使って１人での外出

バスや電車を使って１人での外出を年齢別にみると、「65-69 歳」では「できるし、している」が 92.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 4.9%、「できるけどしていない」が 2.4%となっている。「70-74 歳」では「できるし、している」が 72.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 16.1%、「できない」が 11.3%となっている。「75-79 歳」では「できるし、している」が 61.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 30.6%、「できるけどしていない」が 8.2%となっている。「80-84 歳」では「できるし、している」が 48.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 40.9%、「できるけどしていない」が 10.2%となっている。「85-89 歳」では「できない」が 68.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 27.0%、「できるけどしていない」が 4.5%となっている。「90-94 歳」では「できない」が 70.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 20.0%、「できるけどしていない」が 10.0%となっている。「95-99 歳」では「できない」が 92.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 7.1%、「できるけどしていない」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「できるし、している」、「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

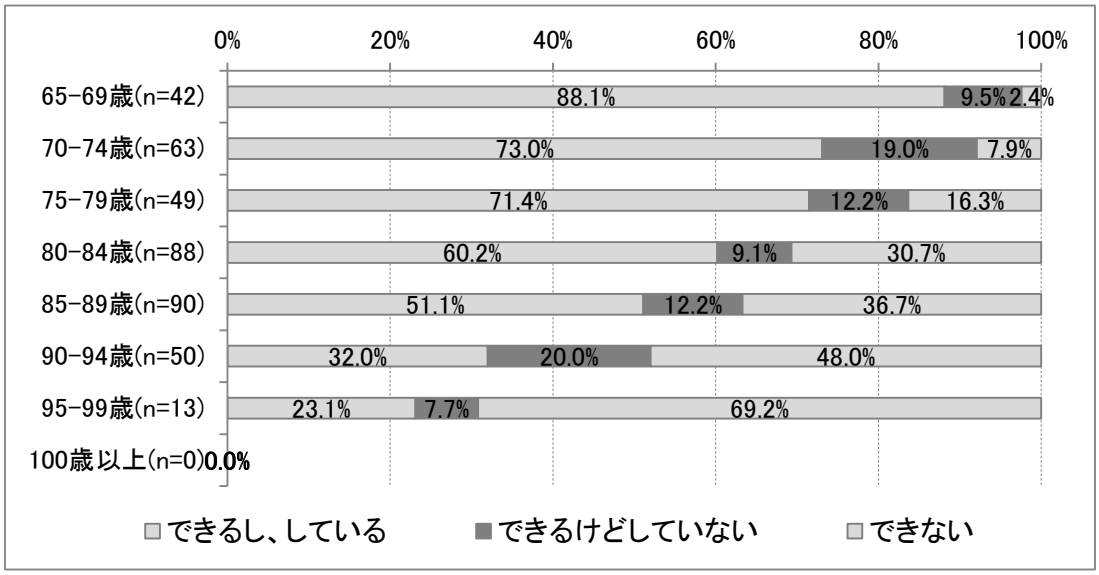
図表 32-4　年齢別・バスや電車を使って１人での外出（単数回答）



(5) 年齢別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を年齢別にみると、「65-69 歳」では「できるし、している」が 88.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 9.5%、「できない」が 2.4%となっている。「70-74 歳」では「できるし、している」が 73.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 19.0%、「できない」が 7.9%となっている。「75-79 歳」では「できるし、している」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 16.3%、「できるけどしていない」が 12.2%となっている。「80-84 歳」では「できるし、している」が 60.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 30.7%、「できるけどしていない」が 9.1%となっている。「85-89 歳」では「できるし、している」が 51.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 36.7%、「できるけどしていない」が 12.2%となっている。「90-94 歳」では「できない」が 48.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 32.0%、「できるけどしていない」が 20.0%となっている。「95-99 歳」では「できない」が 69.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 23.1%、「できるけどしていない」が 7.7%となっている。「100 歳以上」では「できるし、している」、「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

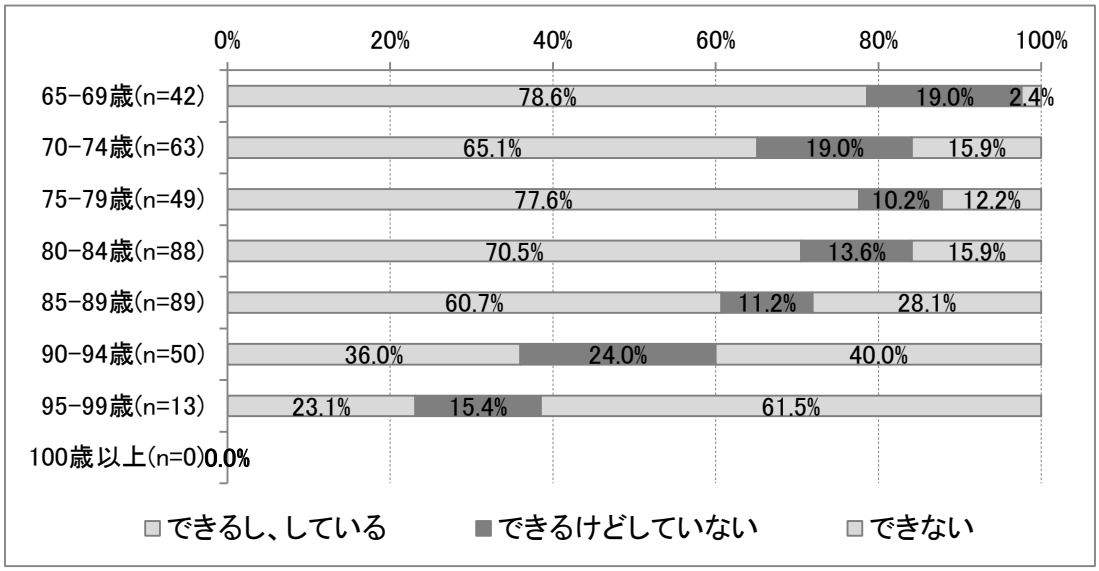
図表 32-5　年齢別・食品・日用品の買物（単数回答）



(6) 年齢別・食事の用意

食事の用意を年齢別にみると、「65-69 歳」では「できるし、している」が 78.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 19.0%、「できない」が 2.4%となっている。「70-74 歳」では「できるし、している」が 65.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 19.0%、「できない」が 15.9%となっている。「75-79 歳」では「できるし、している」が 77.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 12.2%、「できるけどしていない」が 10.2%となっている。「80-84 歳」では「できるし、している」が 70.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 15.9%、「できるけどしていない」が 13.6%となっている。「85-89 歳」では「できるし、している」が 60.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 28.1%、「できるけどしていない」が 11.2%となっている。「90-94 歳」では「できない」が 40.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 36.0%、「できるけどしていない」が 24.0%となっている。「95-99 歳」では「できない」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 23.1%、「できるけどしていない」が 15.4%となっている。「100 歳以上」では「できるし、している」、「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

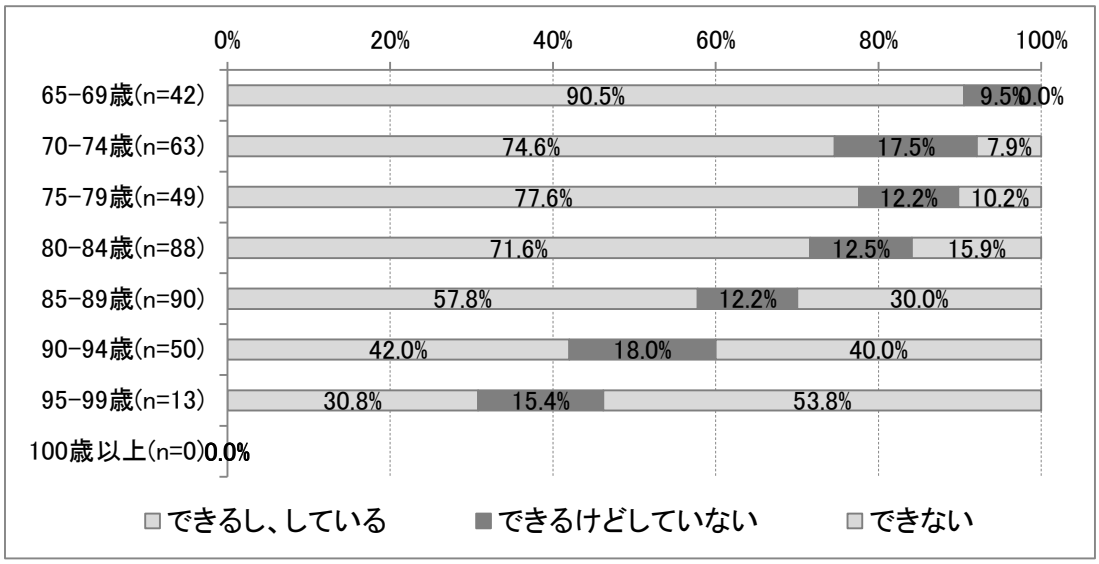
図表 32-6　年齢別・食事の用意（単数回答）



(7) 年齢別・請求書の支払い

請求書の支払いを年齢別にみると、「65-69 歳」では「できるし、している」が 90.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 9.5%、「できない」が 0.0%となっている。「70-74 歳」では「できるし、している」が 74.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 17.5%、「できない」が 7.9%となっている。「75-79 歳」では「できるし、している」が 77.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 12.2%、「できない」が 10.2%となっている。「80-84 歳」では「できるし、している」が 71.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 15.9%、「できるけどしていない」が 12.5%となっている。「85-89 歳」では「できるし、している」が 57.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 30.0%、「できるけどしていない」が 12.2%となっている。「90-94 歳」では「できるし、している」が 42.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 40.0%、「できるけどしていない」が 18.0%となっている。「95-99 歳」では「できない」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 30.8%、「できるけどしていない」が 15.4%となっている。「100 歳以上」では「できるし、している」、「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

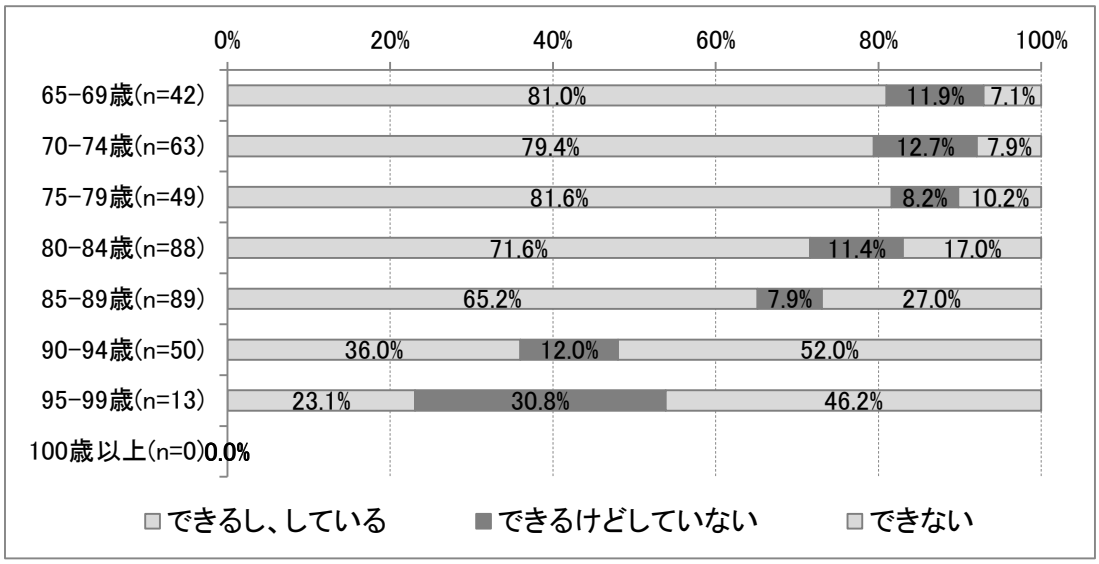
図表 32-7　年齢別・請求書の支払い（単数回答）



(8) 年齢別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを年齢別にみると、「65-69 歳」では「できるし、している」が 81.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 11.9%、「できない」が 7.1%となっている。「70-74 歳」では「できるし、している」が 79.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 12.7%、「できない」が 7.9%となっている。「75-79 歳」では「できるし、している」が 81.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 10.2%、「できるけどしていない」が 8.2%となっている。「80-84 歳」では「できるし、している」が 71.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 17.0%、「できるけどしていない」が 11.4%となっている。「85-89 歳」では「できるし、している」が 65.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 27.0%、「できるけどしていない」が 7.9%となっている。「90-94 歳」では「できない」が 52.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 36.0%、「できるけどしていない」が 12.0%となっている。「95-99 歳」では「できない」が 46.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 30.8%、「できるし、している」が 23.1%となっている。「100 歳以上」では「できるし、している」、「できるけどしていない」、「できない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

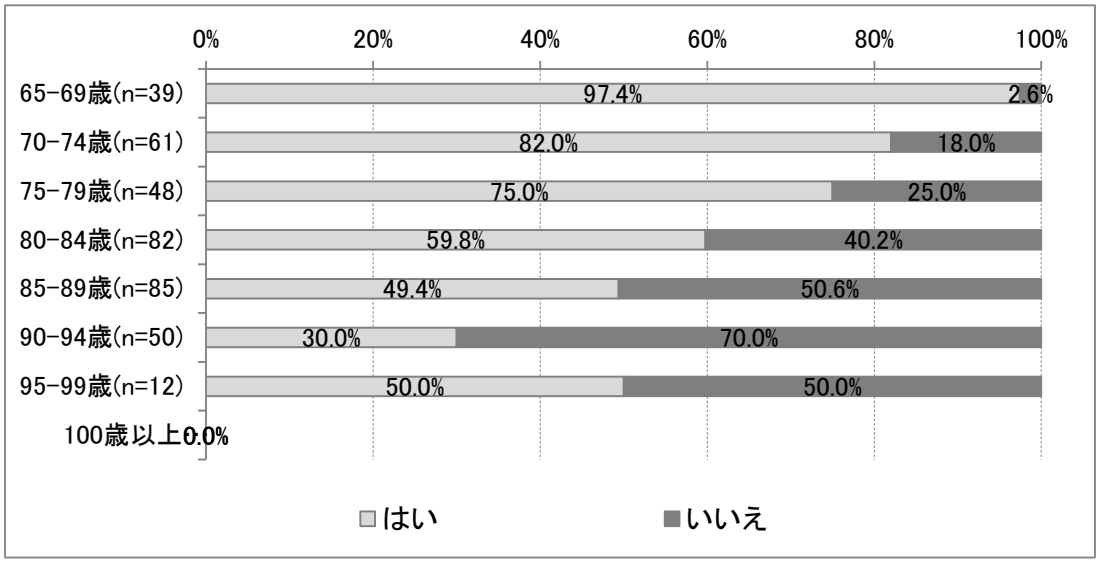
図表 32-8　年齢別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(9)　年齢別・年金などの書類が書けるか

年金などの書類が書けるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 97.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 2.6%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 82.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 18.0%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 25.0%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 59.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 40.2%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 50.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 49.4%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 70.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.0%となっている。「95-99 歳」では「はい」、「いいえ」が 50.0%ともっとも割合が高くなっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 32-9　★年齢別・年金などの書類が書けるか（単数回答）



(10)　年齢別・新聞を読んでいるか

新聞を読んでいるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 82.5%ともっとも割合

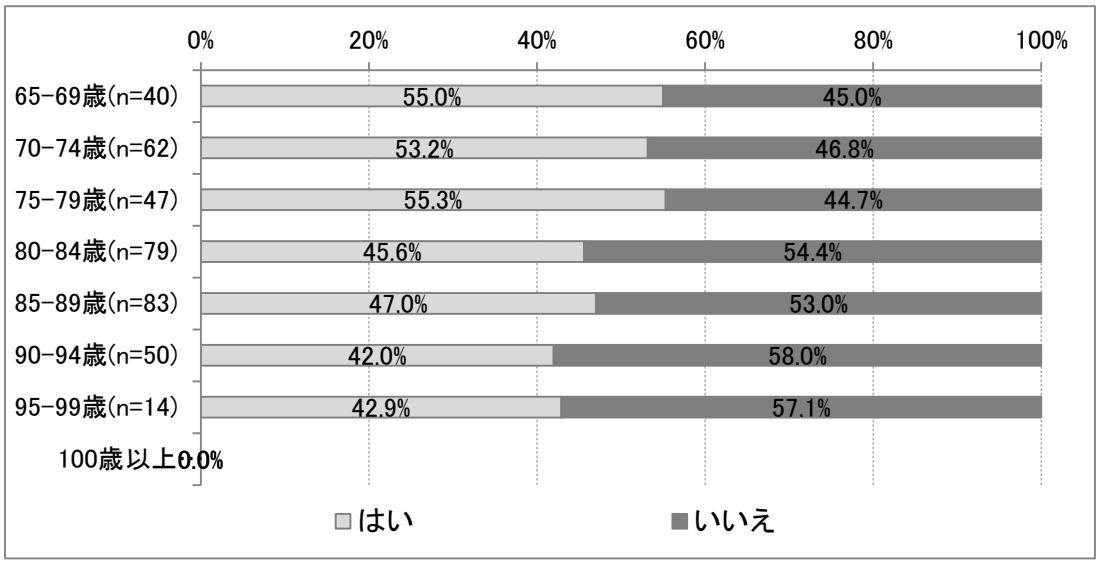
が高く、次いで「いいえ」が 17.5%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 83.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 16.1%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 76.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 23.9%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 83.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 16.5%となっている。「85-89 歳」では「はい」が 85.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 14.6%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 76.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 24.0%となっている。「95-99 歳」では「はい」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 32-10　★年齢別・新聞を読んでいるか（単数回答）

(11)　年齢別・本や雑誌を読んでいるか

本や雑誌を読んでいるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 55.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 45.0%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 53.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 46.8%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 55.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 44.7%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 54.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 45.6%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 53.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 47.0%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 58.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.0%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.9%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

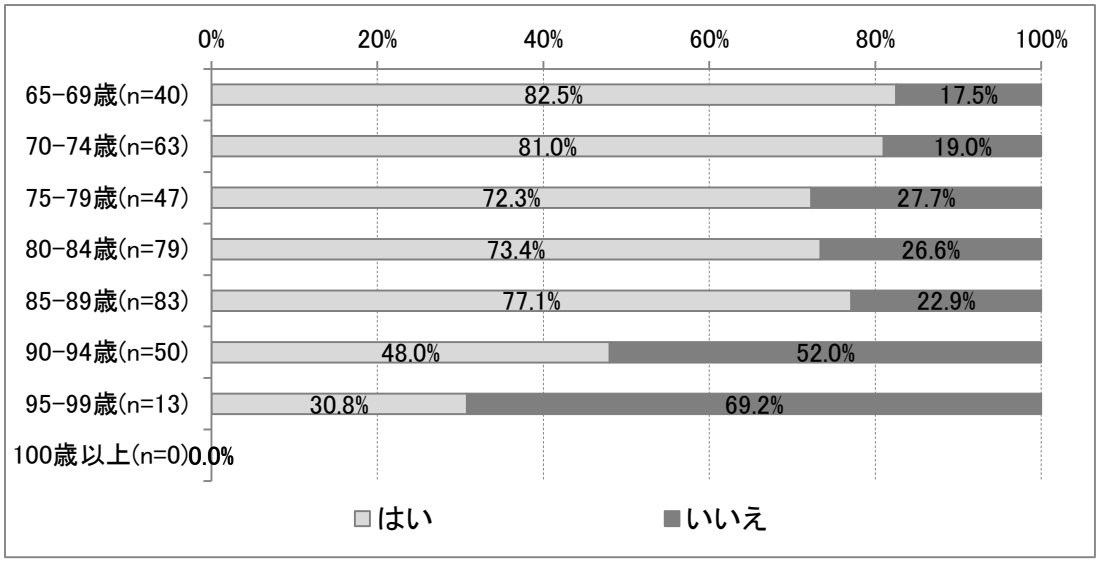
図表 32-11　★年齢別・本や雑誌を読んでいるか（単数回答）



(12)　年齢別・健康についての記事や番組に関心があるか

健康についての記事や番組に関心があるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 82.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 17.5%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 81.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 19.0%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 72.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 27.7%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 73.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 26.6%となっている。「85-89 歳」では「はい」が 77.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 22.9%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 52.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 48.0%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 69.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.8%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

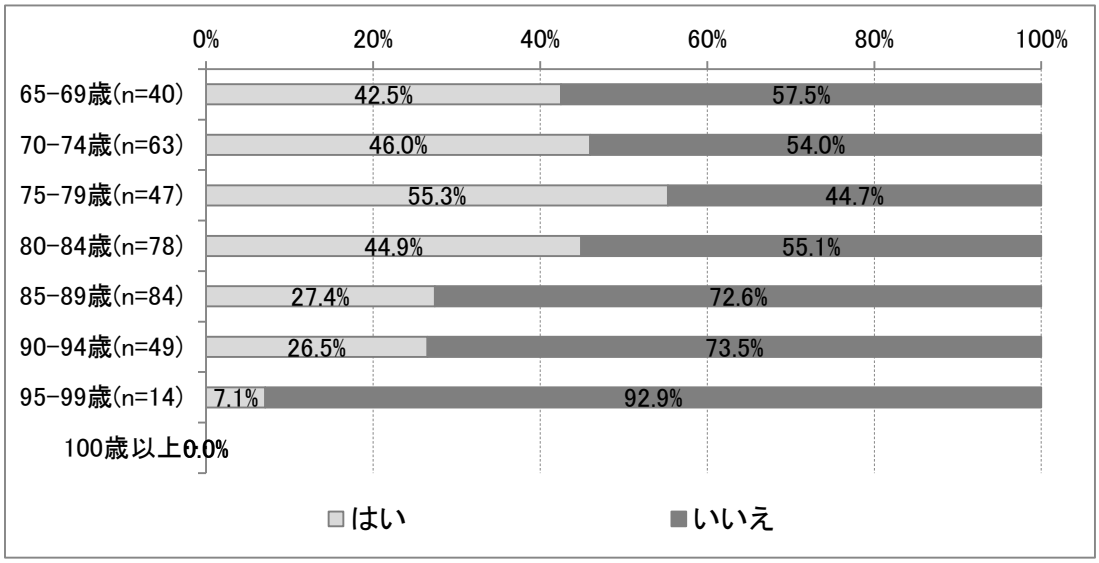
図表 32-12　★年齢別・健康についての記事や番組に関心があるか（単数回答）



(13)　年齢別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 57.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.5%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 54.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 46.0%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 55.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 44.7%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 55.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.9%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 72.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 27.4%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 73.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.5%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 92.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 7.1%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

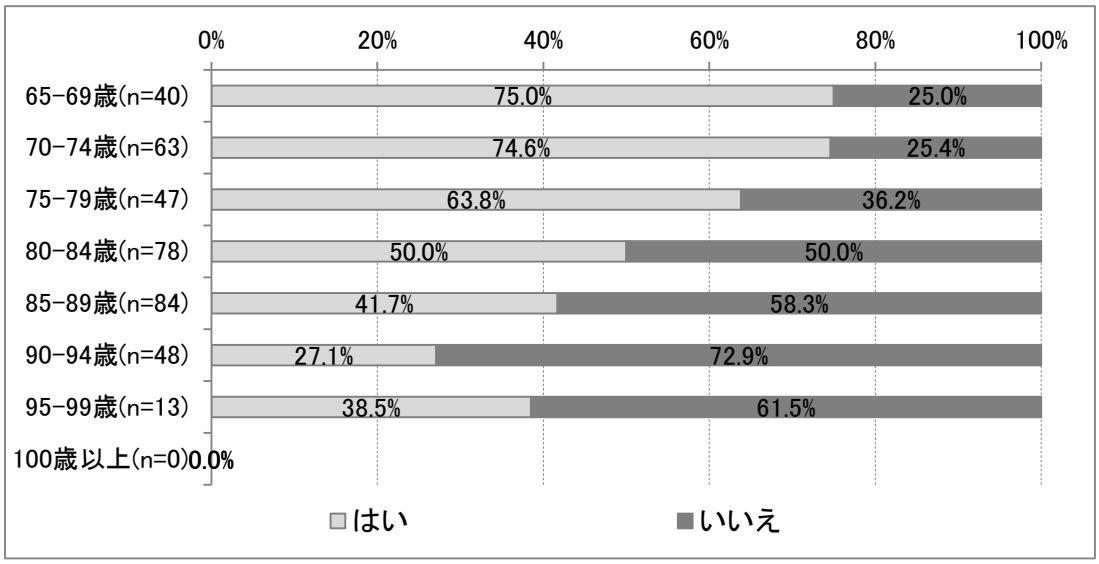
図表 32-13　★年齢別・友人の家を訪ねているか（単数回答）



(14)　年齢別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 25.0%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 74.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 25.4%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 63.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 36.2%となっている。「80-84 歳」では「はい」、「いいえ」が 50.0%ともっとも割合が高くなっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 58.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.7%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 72.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 27.1%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.5%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

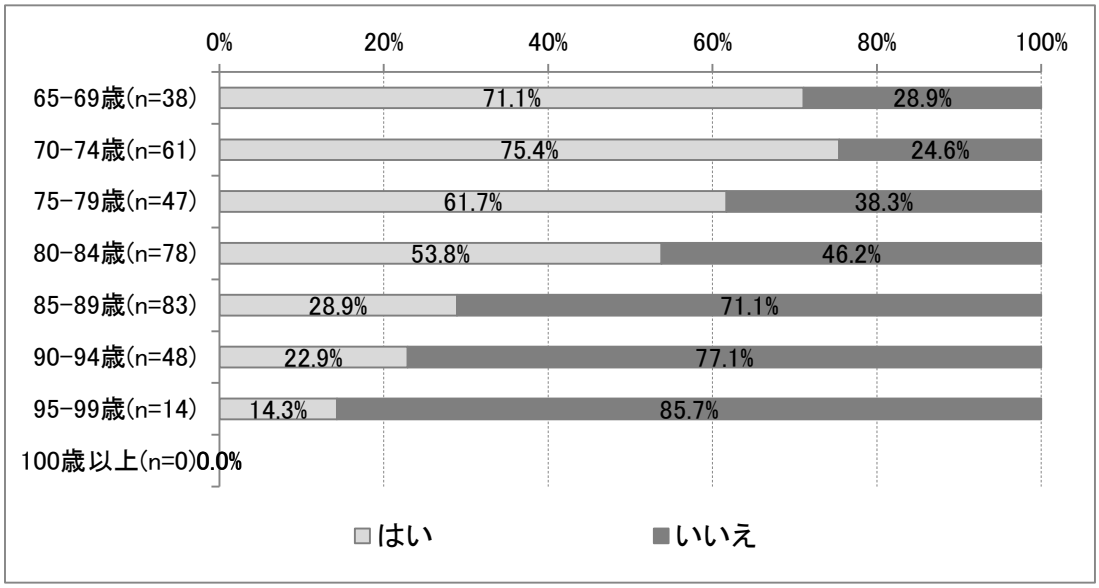
図表 32-14　★年齢別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）



(15)　年齢別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 71.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 28.9%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 75.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 24.6%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 61.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 38.3%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 46.2%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 71.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.9%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 77.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.9%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 14.3%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

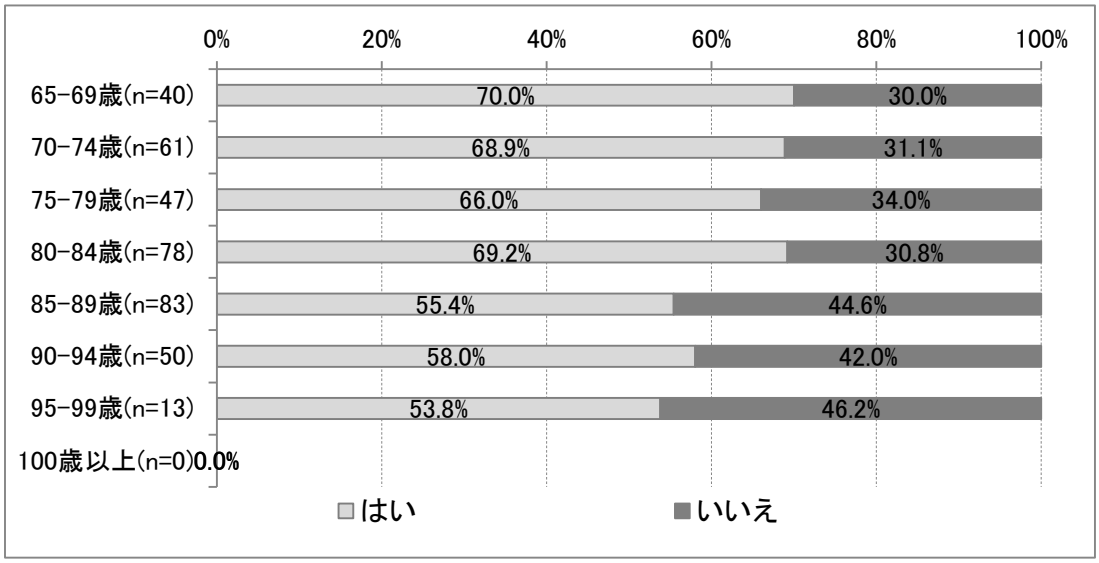
図表 32-15　★年齢別・病人を見舞うことができるか（単数回答）



(16)　年齢別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「はい」が 70.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 30.0%となっている。「70-74 歳」では「はい」が 68.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 31.1%となっている。「75-79 歳」では「はい」が 66.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 34.0%となっている。「80-84 歳」では「はい」が 69.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 30.8%となっている。「85-89 歳」では「はい」が 55.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 44.6%となっている。「90-94 歳」では「はい」が 58.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 42.0%となっている。「95-99 歳」では「はい」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 46.2%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

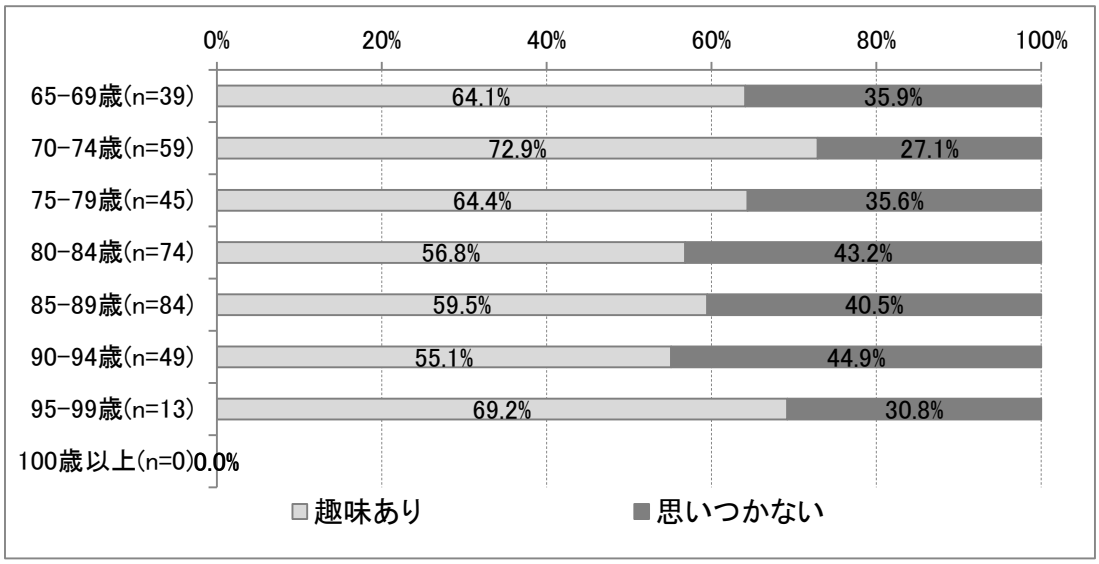
図表 32-16　★年齢別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）



(17)　年齢別・趣味の有無

趣味の有無を年齢別にみると、「65-69 歳」では「趣味あり」が 64.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 35.9%となっている。「70-74 歳」では「趣味あり」が 72.9%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 27.1%となっている。「75-79 歳」では「趣味あり」が 64.4%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 35.6%となっている。「80-84 歳」では「趣味あり」が 56.8%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 43.2%となっている。「85-89 歳」では「趣味あり」が 59.5%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 40.5%となっている。「90-94 歳」では「趣味あり」が 55.1%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 44.9%となっている。「95-99 歳」では「趣味あり」が 69.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 30.8%となっている。「100 歳以上」では「趣味あり」、「思いつかない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

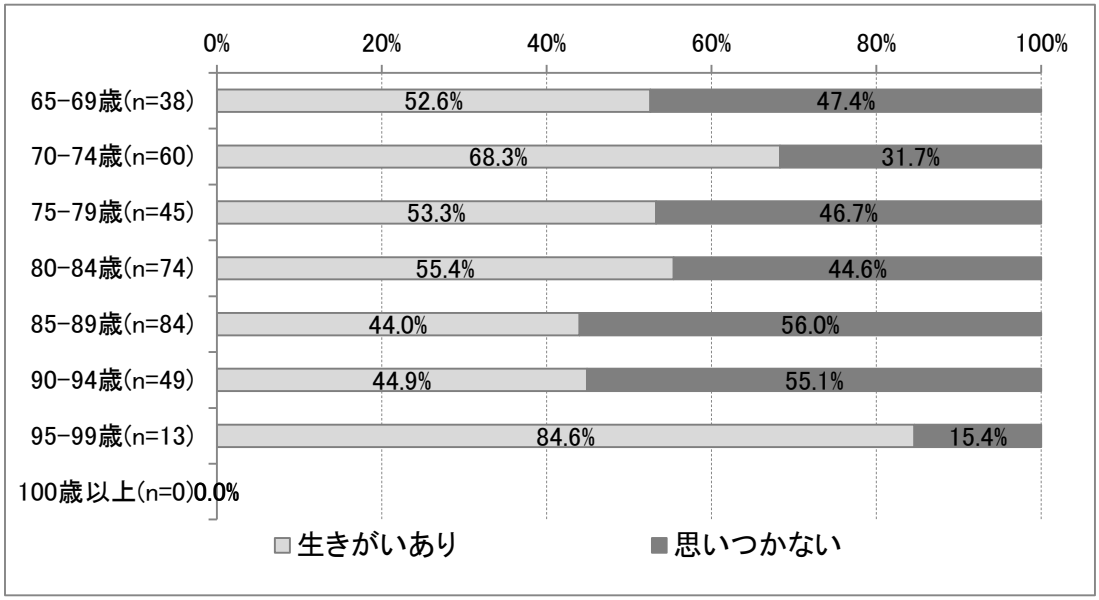
図表 32-17　★年齢別・趣味の有無（単数回答）



(18)　年齢別・生きがいの有無

生きがいの有無を年齢別にみると、「65-69 歳」では「生きがいあり」が 52.6%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 47.4%となっている。「70-74 歳」では「生きがいあり」が 68.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 31.7%となっている。「75-79 歳」では「生きがいあり」が 53.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 46.7%となっている。「80-84 歳」では「生きがいあり」が 55.4%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 44.6%となっている。「85-89 歳」では「思いつかない」が 56.0%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が 44.0%となっている。「90-94 歳」では「思いつかない」が 55.1%ともっとも割合が高く、次いで「生きがいあり」が 44.9%となっている。「95-99 歳」では「生きがいあり」が 84.6%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 15.4%となっている。「100 歳以上」では「生きがいあり」、「思いつかない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 32-18　★年齢別・生きがいの有無（単数回答）

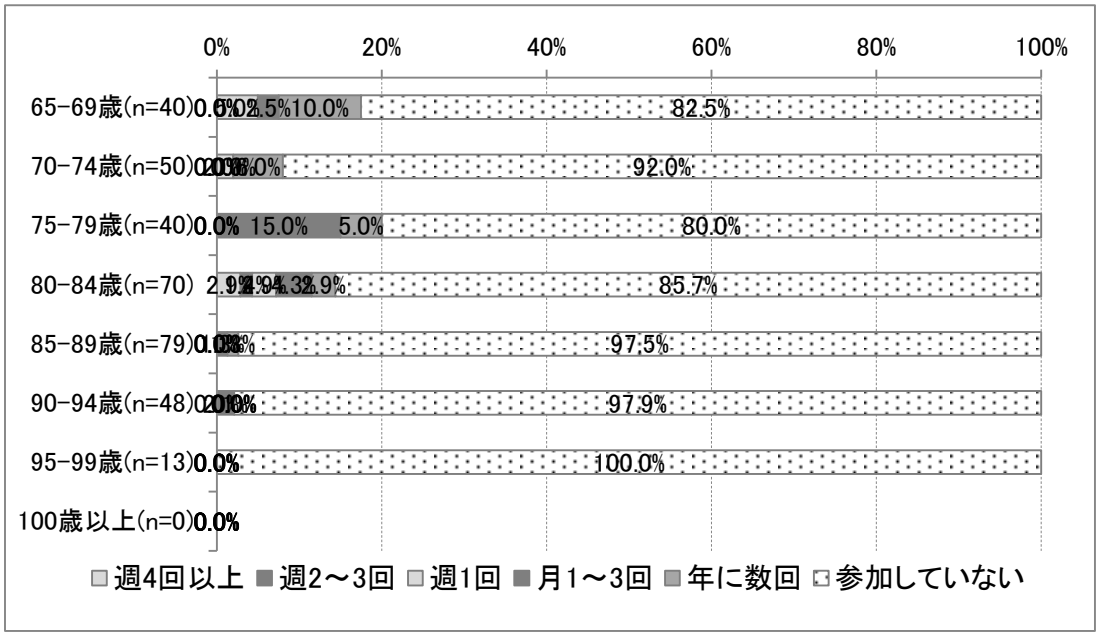


4.6 地域での活動について

(1) 年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加していない」が 82.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 10.0%、「週 1 回」が 5.0%となっている。「70-74 歳」では「参加していない」が 92.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 6.0%、「週 1 回」が 2.0%となっている。「75-79 歳」では「参加していない」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 15.0%、「年に数回」が 5.0%となっている。「80-84 歳」では「参加していない」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 4.3%、「週 4 回以上」、「週 1 回」、「年に数回」が 2.9%となっている。「85-89 歳」では「参加していない」が 97.5%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 1.3%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「90-94 歳」では「参加していない」が 97.9%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」が 2.1%、「週 4 回以上」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「95-99 歳」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-1 年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）

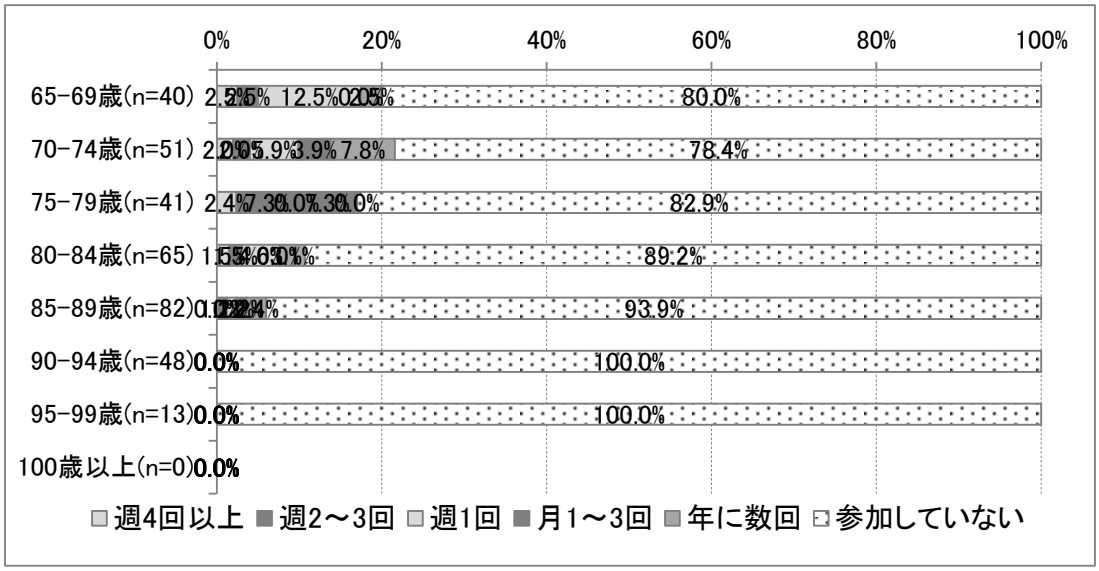


(2) 年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加していない」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 12.5%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「年に数回」が 2.5%となっている。「70-74 歳」では「参加していない」

が 78.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 7.8%、「週 1 回」が 5.9%となっている。「75-79 歳」では「参加していない」が 82.9%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」、「月 1～3 回」が 7.3%、「週 4 回以上」が 2.4%となっている。「80-84 歳」では「参加していない」が 89.2%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 4.6%、「年に数回」が 3.1%となっている。「85-89 歳」では「参加していない」が 93.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 2.4%、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 1.2%となっている。「90-94 歳」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「95-99 歳」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-2　年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）

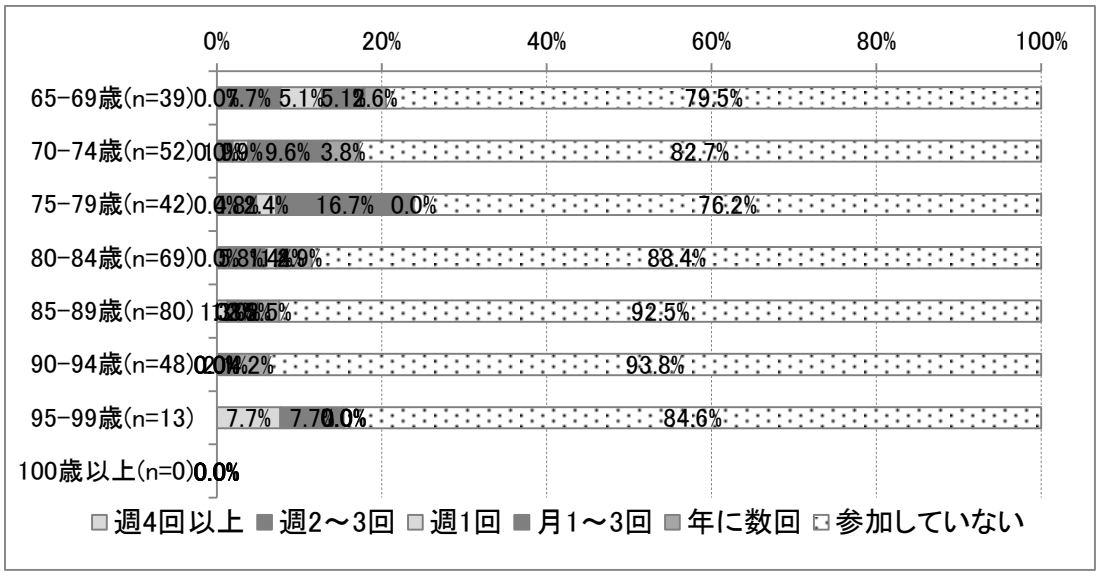


(3)　年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加していない」が 79.5%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」が 7.7%、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 5.1%となっている。「70-74 歳」では「参加していない」が 82.7%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 9.6%、「年に数回」が 3.8%となっている。「75-79 歳」では「参加していない」が 76.2%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 16.7%、「週 2～3 回」が 4.8%となっている。「80-84 歳」では「参加していない」が 88.4%ともっとも割合が高く、次いで「週 2～3 回」が 5.8%、「年に数回」が 2.9%となっている。「85-89 歳」では「参加していない」が 92.5%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 2.5%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」が 1.3%となっている。「90-94 歳」では「参加していない」が 93.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 4.2%、「月 1～3 回」が 2.1%となっている。「95-99 歳」では「参加していない」が 84.6%ともっとも割合が高く、次いで

「週 4 回以上」、「週 2～3 回」が 7.7%、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

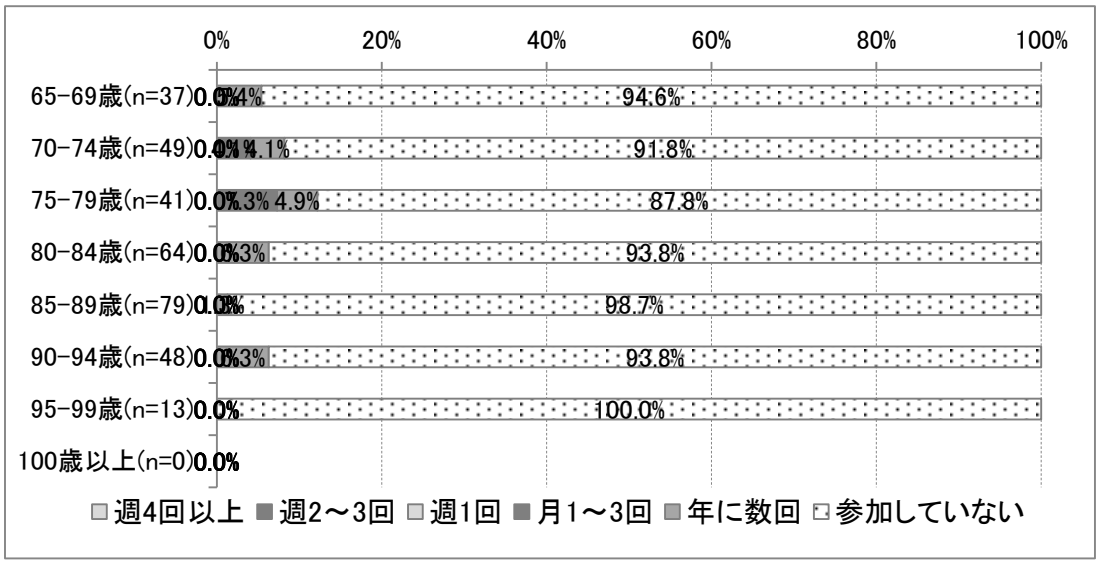
図表 33-3　年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4)　年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加していない」が 94.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 5.4%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「70-74 歳」では「参加していない」が 91.8%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 4.1%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「75-79 歳」では「参加していない」が 87.8%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 7.3%、「年に数回」が 4.9%となっている。「80-84 歳」では「参加していない」が 93.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 6.3%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「85-89 歳」では「参加していない」が 98.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 1.3%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「90-94 歳」では「参加していない」が 93.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 6.3%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「95-99 歳」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

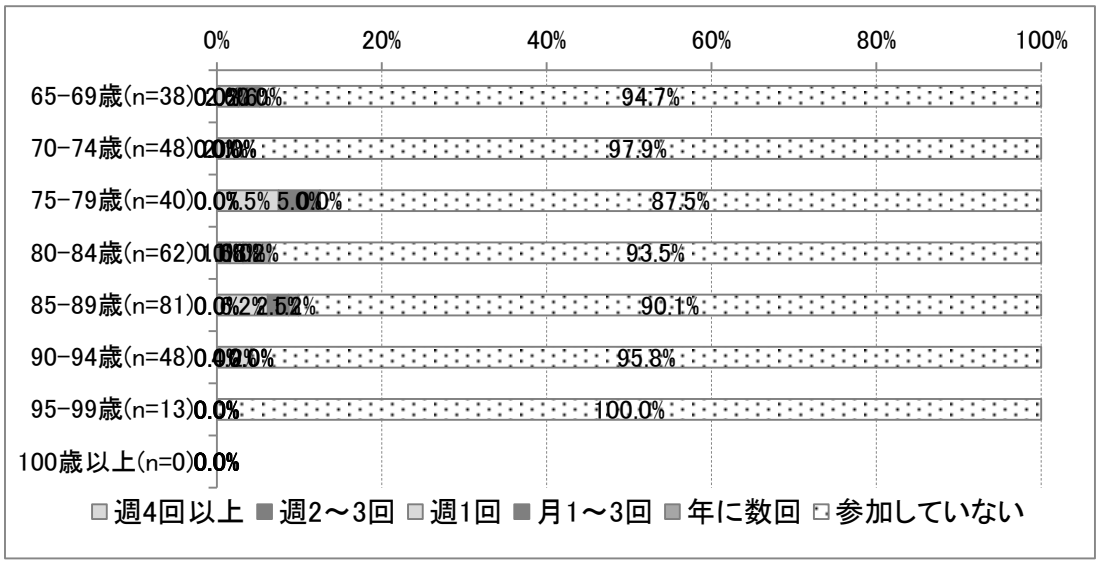
図表 33-4　年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5)　年齢別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加していない」が 94.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」、「月 1～3 回」が 2.6%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「70-74 歳」では「参加していない」が 97.9%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 2.1%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「75-79 歳」では「参加していない」が 87.5%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 7.5%、「月 1～3 回」が 5.0%となっている。「80-84 歳」では「参加していない」が 93.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 3.2%、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 1.6%となっている。「85-89 歳」では「参加していない」が 90.1%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 6.2%、「月 1～3 回」が 2.5%となっている。「90-94 歳」では「参加していない」が 95.8%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 4.2%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「95-99 歳」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

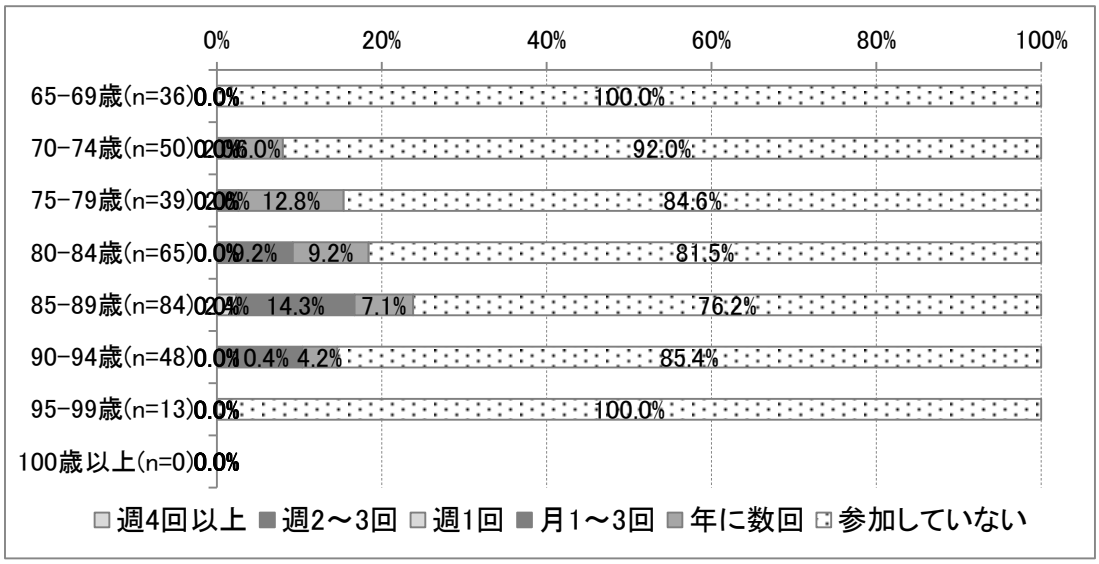
図表 33-5　年齢別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）



(6) 年齢別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「70-74 歳」では「参加していない」が 92.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 6.0%、「月 1～3 回」が 2.0%となっている。「75-79 歳」では「参加していない」が 84.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 12.8%、「月 1～3 回」が 2.6%となっている。「80-84 歳」では「参加していない」が 81.5%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」、「年に数回」が 9.2%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 0.0%となっている。「85-89 歳」では「参加していない」が 76.2%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 14.3%、「年に数回」が 7.1%となっている。「90-94 歳」では「参加していない」が 85.4%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 10.4%、「年に数回」が 4.2%となっている。「95-99 歳」では「参加していない」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

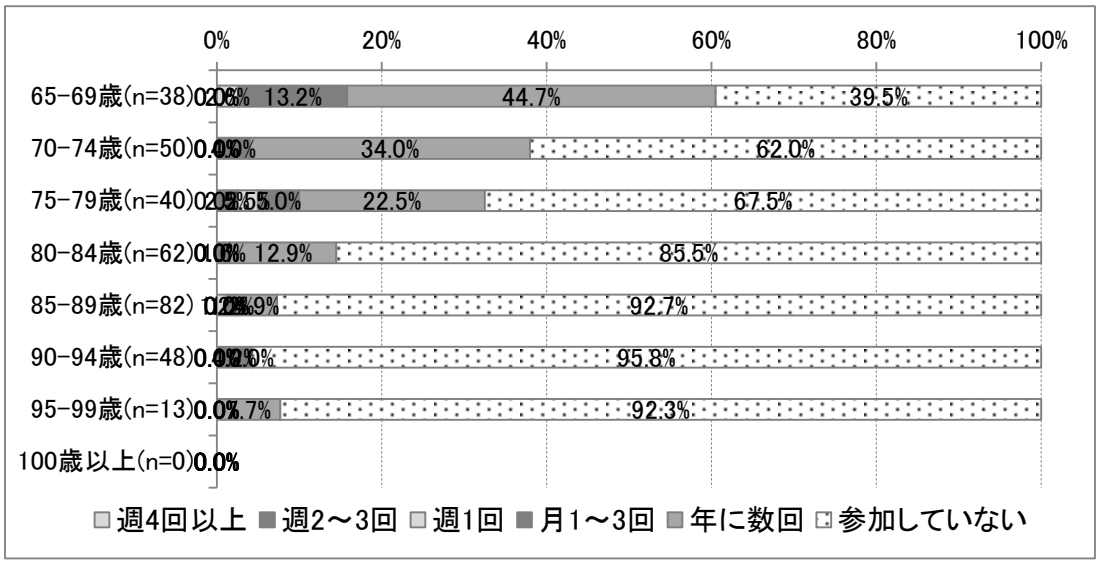
図表 33-6　年齢別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7)　年齢別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「年に数回」が 44.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加していない」が 39.5%、「月 1～3 回」が 13.2%となっている。「70-74 歳」では「参加していない」が 62.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 34.0%、「月 1～3 回」が 4.0%となっている。「75-79 歳」では「参加していない」が 67.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 22.5%、「月 1～3 回」が 5.0%となっている。「80-84 歳」では「参加していない」が 85.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 12.9%、「月 1～3 回」が 1.6%となっている。「85-89 歳」では「参加していない」が 92.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 4.9%、「週 4 回以上」、「月 1～3 回」が 1.2%となっている。「90-94 歳」では「参加していない」が 95.8%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 4.2%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「95-99 歳」では「参加していない」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 7.7%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

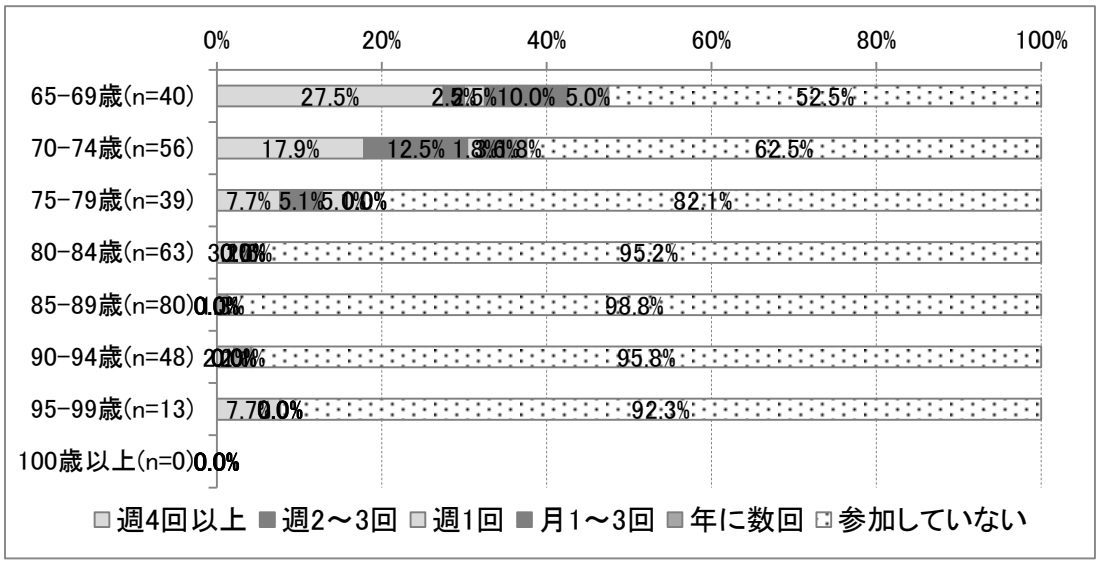
図表 33-7　年齢別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8)　年齢別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加していない」が 52.5%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 27.5%、「月 1～3 回」が 10.0%となっている。「70-74 歳」では「参加していない」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 17.9%、「週 2～3 回」が 12.5%となっている。「75-79 歳」では「参加していない」が 82.1%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 7.7%、「週 2～3 回」、「週 1 回」が 5.1%となっている。「80-84 歳」では「参加していない」が 95.2%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 3.2%、「年に数回」が 1.6%となっている。「85-89 歳」では「参加していない」が 98.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 1.3%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「90-94 歳」では「参加していない」が 95.8%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」、「年に数回」が 2.1%、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」が 0.0%となっている。「95-99 歳」では「参加していない」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「週 4 回以上」が 7.7%、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」、「参加していない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

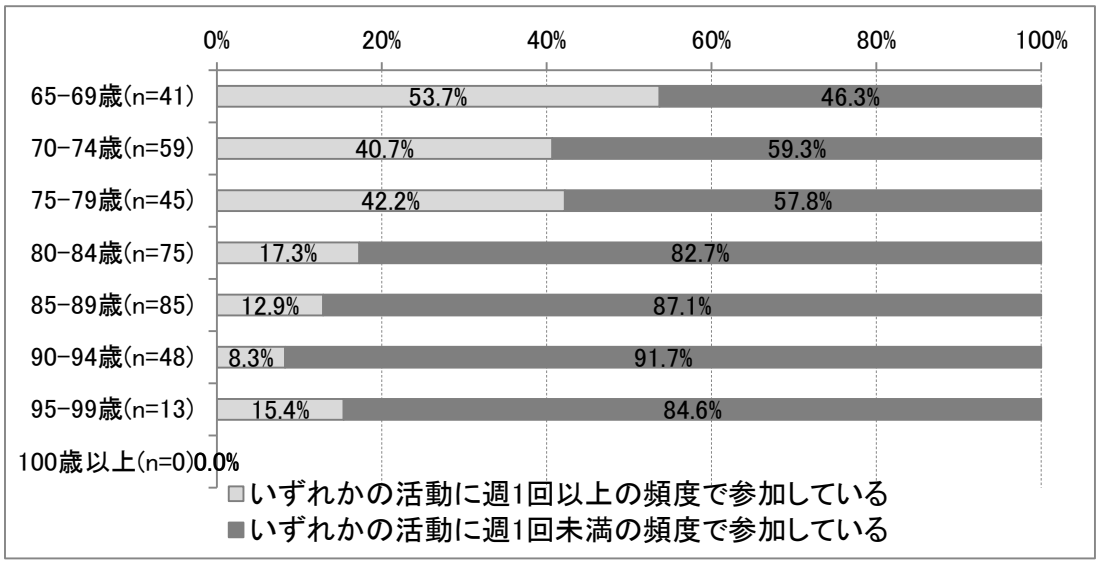
図表 33-8　年齢別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 年齢別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を年齢別にみると、「65-69 歳」では「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 53.7%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 46.3%となっている。「70-74 歳」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 59.3%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 40.7%となっている。「75-79 歳」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 57.8%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 42.2%となっている。「80-84 歳」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 82.7%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 17.3%となっている。「85-89 歳」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 87.1%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 12.9%となっている。「90-94 歳」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 91.7%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 8.3%となっている。「95-99 歳」では「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 84.6%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」が 15.4%となっている。「100 歳以上」では「いずれかの活動に週 1 回以上の頻度で参加している」、「いずれかの活動に週 1 回未満の頻度で参加している」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

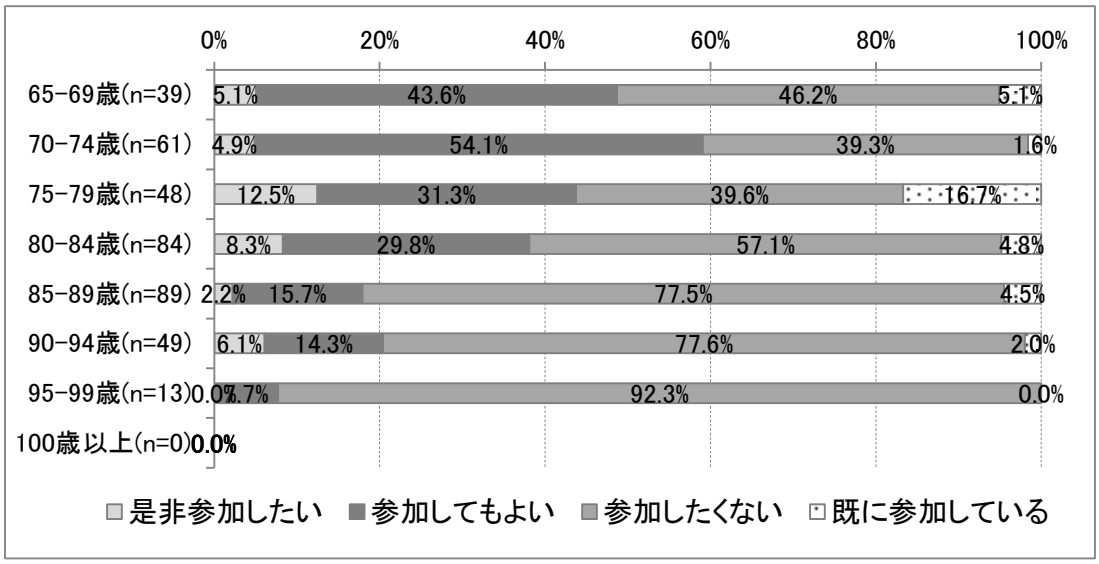
図表 33-9　年齢別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10)　年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加したくない」が 46.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 43.6%、「是非参加したい」、「既に参加している」が 5.1%となっている。「70-74 歳」では「参加してもよい」が 54.1%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が 39.3%、「是非参加したい」が 4.9%となっている。「75-79 歳」では「参加したくない」が 39.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 31.3%、「既に参加している」が 16.7%となっている。「80-84 歳」では「参加したくない」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 29.8%、「是非参加したい」が 8.3%となっている。「85-89 歳」では「参加したくない」が 77.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 15.7%、「既に参加している」が 4.5%となっている。「90-94 歳」では「参加したくない」が 77.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 14.3%、「是非参加したい」が 6.1%となっている。「95-99 歳」では「参加したくない」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 7.7%、「是非参加したい」、「既に参加している」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「是非参加したい」、「参加してもよい」、「参加したくない」、「既に参加している」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

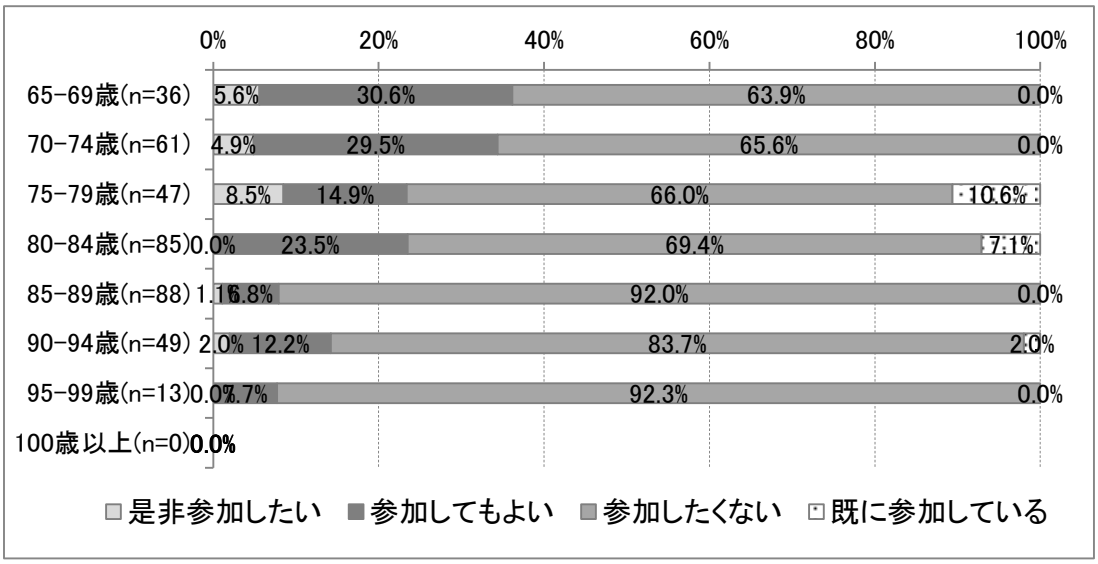
図表 33-10　年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11)　年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加したくない」が 63.9%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 30.6%、「是非参加したい」が 5.6%となっている。「70-74 歳」では「参加したくない」が 65.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 29.5%、「是非参加したい」が 4.9%となっている。「75-79 歳」では「参加したくない」が 66.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 14.9%、「既に参加している」が 10.6%となっている。「80-84 歳」では「参加したくない」が 69.4%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 23.5%、「既に参加している」が 7.1%となっている。「85-89 歳」では「参加したくない」が 92.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 6.8%、「是非参加したい」が 1.1%となっている。「90-94 歳」では「参加したくない」が 83.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 12.2%、「是非参加したい」、「既に参加している」が 2.0%となっている。「95-99 歳」では「参加したくない」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 7.7%、「是非参加したい」、「既に参加している」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「是非参加したい」、「参加してもよい」、「参加したくない」、「既に参加している」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-11　年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）

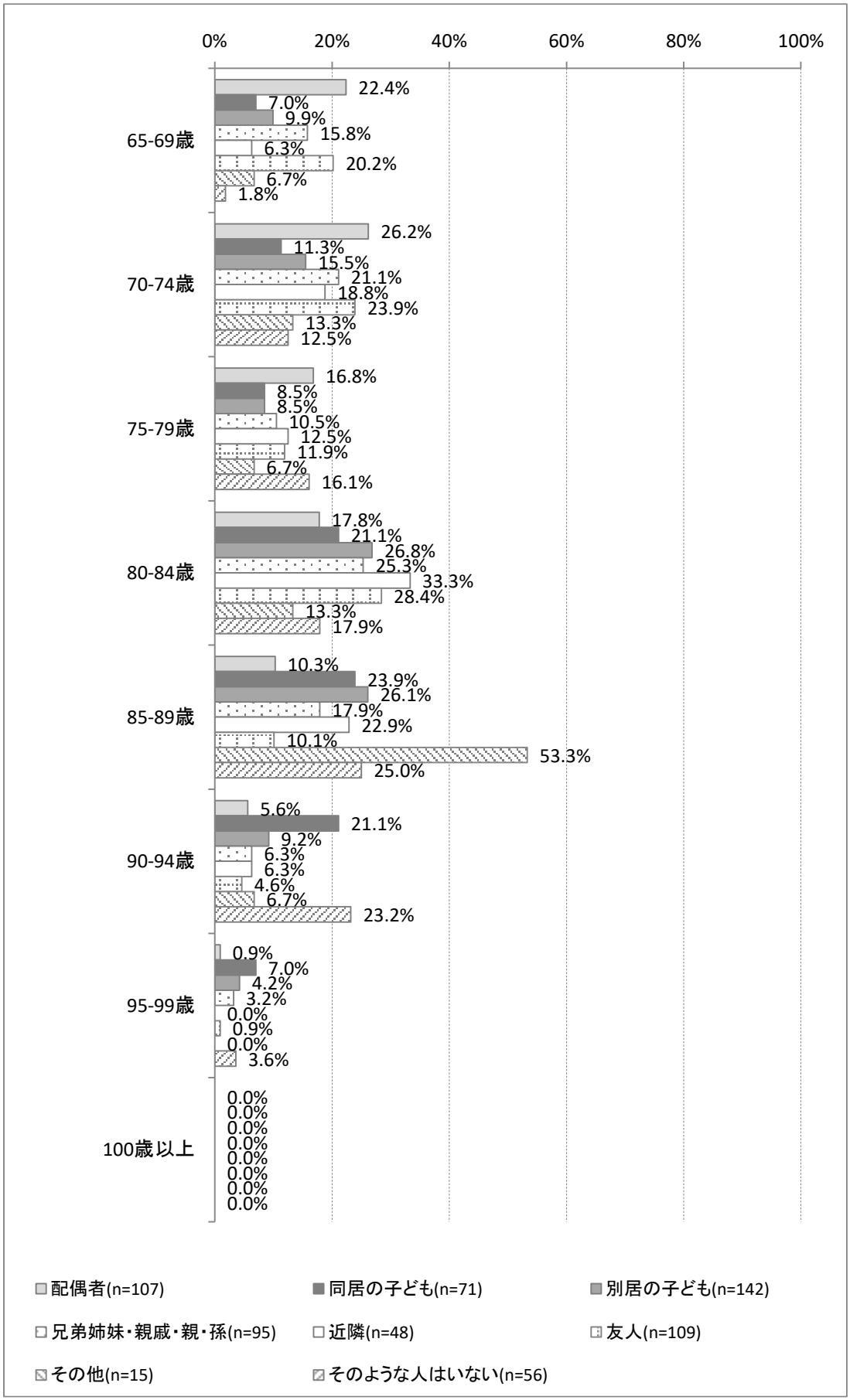

0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳(n=36)
5.6%
30.6%
63.9%
0.0%
70-74歳(n=61)
4.9%
29.5%
65.6%
0.0%
75-79歳(n=47)
8.5%
14.9%
66.0%
10.6%
80-84歳(n=85)
0.0%
23.5%
69.4%
7.1%
85-89歳(n=88)
1.1%
6.8%
92.0%
0.0%
90-94歳(n=49)
2.0%
12.2%
83.7%
2.0%
95-99歳(n=13)
0.0%
7.7%
92.3%
0.0%
100歳以上(n=0)
0.0%
是非参加したい
参加してもよい
参加したくない
既に参加している

4.7 たすけあいについて

(1) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

年齢を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「70-74 歳」が 26.2%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」が 22.4%、「80-84 歳」が 17.8%となっている。「同居の子ども」では「85-89 歳」が 23.9%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」、「90-94 歳」が 21.1%、「70-74 歳」が 11.3%となっている。「別居の子ども」では「80-84 歳」が 26.8%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 26.1%、「70-74 歳」が 15.5%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「80-84 歳」が 25.3%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 21.1%、「85-89 歳」が 17.9%となっている。「近隣」では「80-84 歳」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 22.9%、「70-74 歳」が 18.8%となっている。「友人」では「80-84 歳」が 28.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 23.9%、「65-69 歳」が 20.2%となっている。「その他」では「85-89 歳」が 53.3%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「80-84 歳」が 13.3%、「65-69 歳」、「75-79 歳」、「90-94 歳」が 6.7%となっている。「そのような人はいない」では「85-89 歳」が 25.0%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 23.2%、「80-84 歳」が 17.9%となっている。

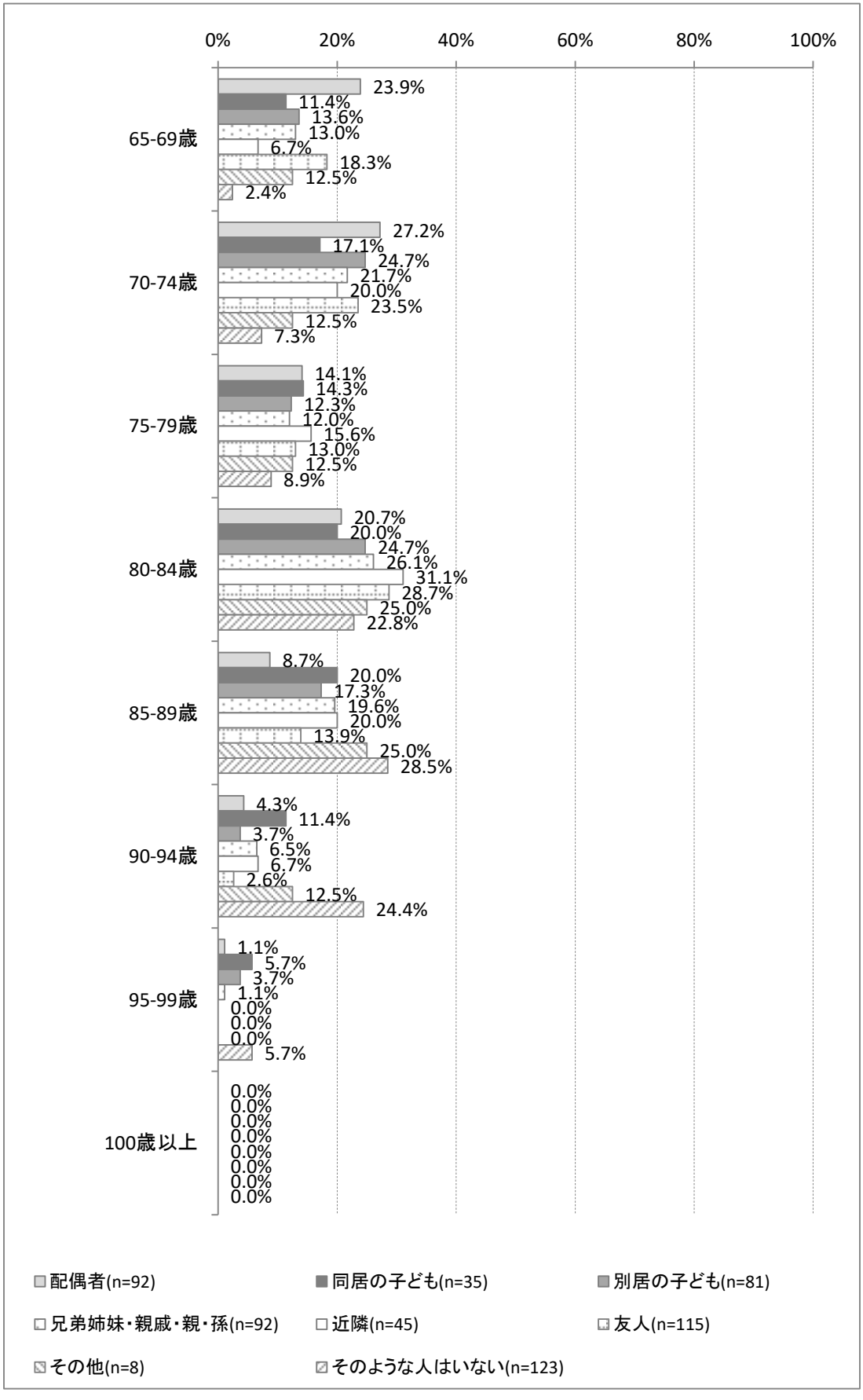
図表 34-1 年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳
22.4%
7.0%
9.9%
15.8%
6.3%
20.2%
6.7%
1.8%
70-74歳
26.2%
11.3%
15.5%
21.1%
18.8%
23.9%
13.3%
12.5%
75-79歳
16.8%
8.5%
8.5%
10.5%
12.5%
11.9%
6.7%
16.1%
80-84歳
17.8%
21.1%
26.8%
25.3%
33.3%
28.4%
13.3%
17.9%
85-89歳
10.3%
23.9%
26.1%
17.9%
22.9%
10.1%
53.3%
25.0%
90-94歳
5.6%
21.1%
9.2%
6.3%
6.3%
4.6%
6.7%
23.2%
95-99歳
0.9%
7.0%
4.2%
3.2%
0.0%
0.9%
0.0%
3.6%
100歳以上
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
配偶者(n=107)
同居の子ども(n=71)
別居の子ども(n=142)
兄弟姉妹・親戚・親・孫(n=95)
近隣(n=48)
友人(n=109)
その他(n=15)
そのような人はいない(n=56)

(2)　年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

年齢を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「70-74 歳」が 27.2%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」が 23.9%、「80-84 歳」が 20.7%となっている。「同居の子ども」では「80-84 歳」、「85-89 歳」が 20.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 17.1%、「75-79 歳」が 14.3%となっている。「別居の子ども」では「70-74 歳」、「80-84 歳」が 24.7%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 17.3%、「65-69 歳」が 13.6%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「80-84 歳」が 26.1%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 21.7%、「85-89 歳」が 19.6%となっている。「近隣」では「80-84 歳」が 31.1%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「85-89 歳」が 20.0%、「75-79 歳」が 15.6%となっている。「友人」では「80-84 歳」が 28.7%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 23.5%、「65-69 歳」が 18.3%となっている。「その他」では「80-84 歳」、「85-89 歳」が 25.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「90-94 歳」が 12.5%、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「そのような人はいない」では「85-89 歳」が 28.5%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 24.4%、「80-84 歳」が 22.8%となっている。

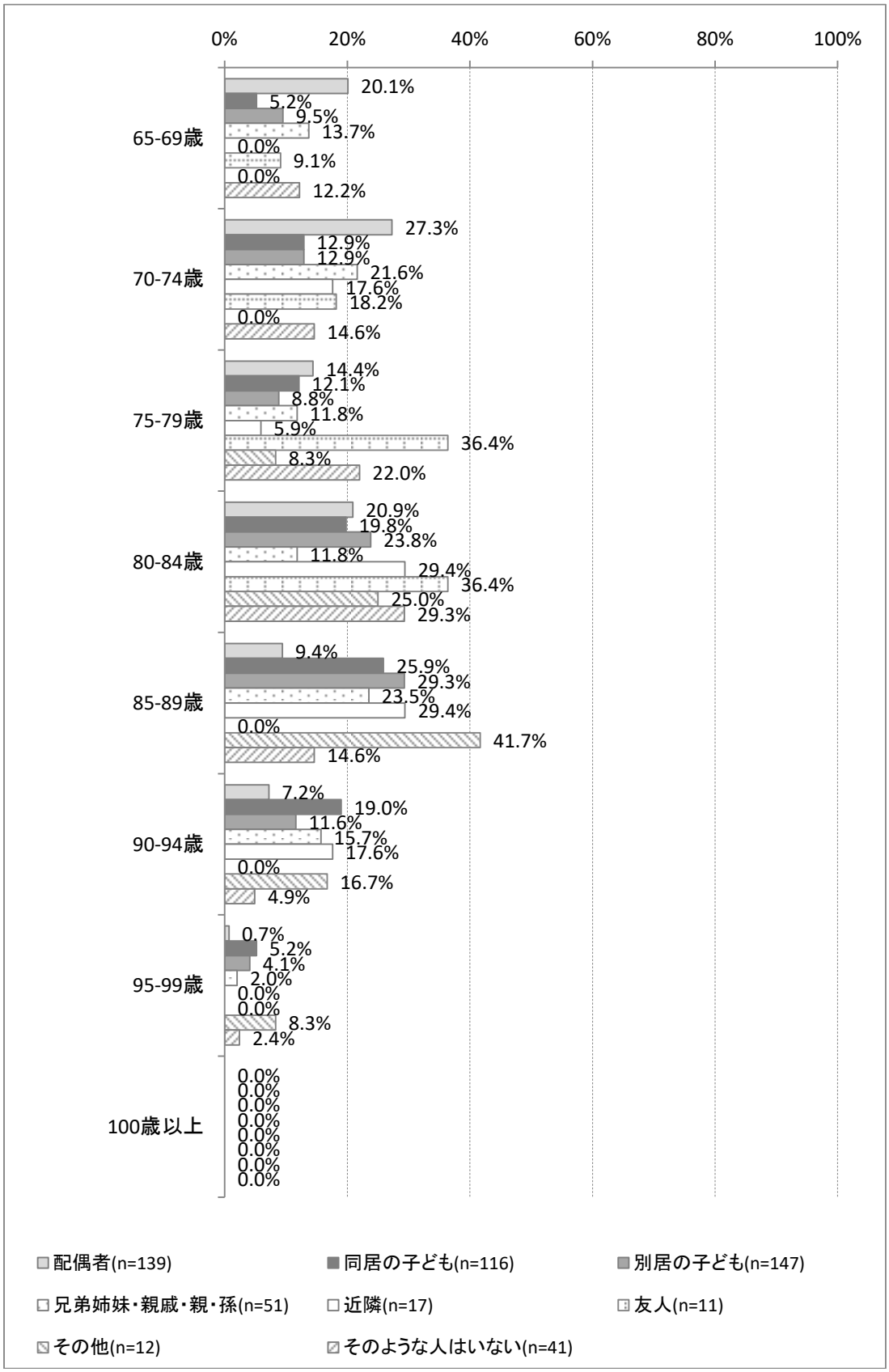
図表 34-2　年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳
23.9%
11.4%
13.6%
13.0%
6.7%
18.3%
12.5%
2.4%
70-74歳
27.2%
17.1%
24.7%
21.7%
20.0%
23.5%
12.5%
7.3%
75-79歳
14.1%
14.3%
12.3%
12.0%
15.6%
13.0%
12.5%
8.9%
80-84歳
20.7%
20.0%
24.7%
26.1%
31.1%
28.7%
25.0%
22.8%
85-89歳
8.7%
20.0%
17.3%
19.6%
20.0%
13.9%
25.0%
28.5%
90-94歳
4.3%
11.4%
3.7%
6.5%
6.7%
2.6%
12.5%
24.4%
95-99歳
1.1%
5.7%
3.7%
1.1%
0.0%
0.0%
0.0%
5.7%
100歳以上
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
配偶者(n=92)
同居の子ども(n=35)
別居の子ども(n=81)
兄弟姉妹・親戚・親・孫(n=92)
近隣(n=45)
友人(n=115)
その他(n=8)
そのような人はいない(n=123)

(3) 年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

年齢を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「70-74 歳」が 27.3%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 20.9%、「65-69 歳」が 20.1%となっている。「同居の子ども」では「85-89 歳」が 25.9%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 19.8%、「90-94 歳」が 19.0%となっている。「別居の子ども」では「85-89 歳」が 29.3%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 23.8%、「70-74 歳」が 12.9%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「85-89 歳」が 23.5%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 21.6%、「90-94 歳」が 15.7%となっている。「近隣」では「80-84 歳」、「85-89 歳」が 29.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「90-94 歳」が 17.6%、「75-79 歳」が 5.9%となっている。「友人」では「75-79 歳」、「80-84 歳」が 36.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 18.2%、「65-69 歳」が 9.1%となっている。「その他」では「85-89 歳」が 41.7%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 25.0%、「90-94 歳」が 16.7%となっている。「そのような人はいない」では「80-84 歳」が 29.3%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」が 22.0%、「70-74 歳」、「85-89 歳」が 14.6%となっている。

図表 34-3　年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

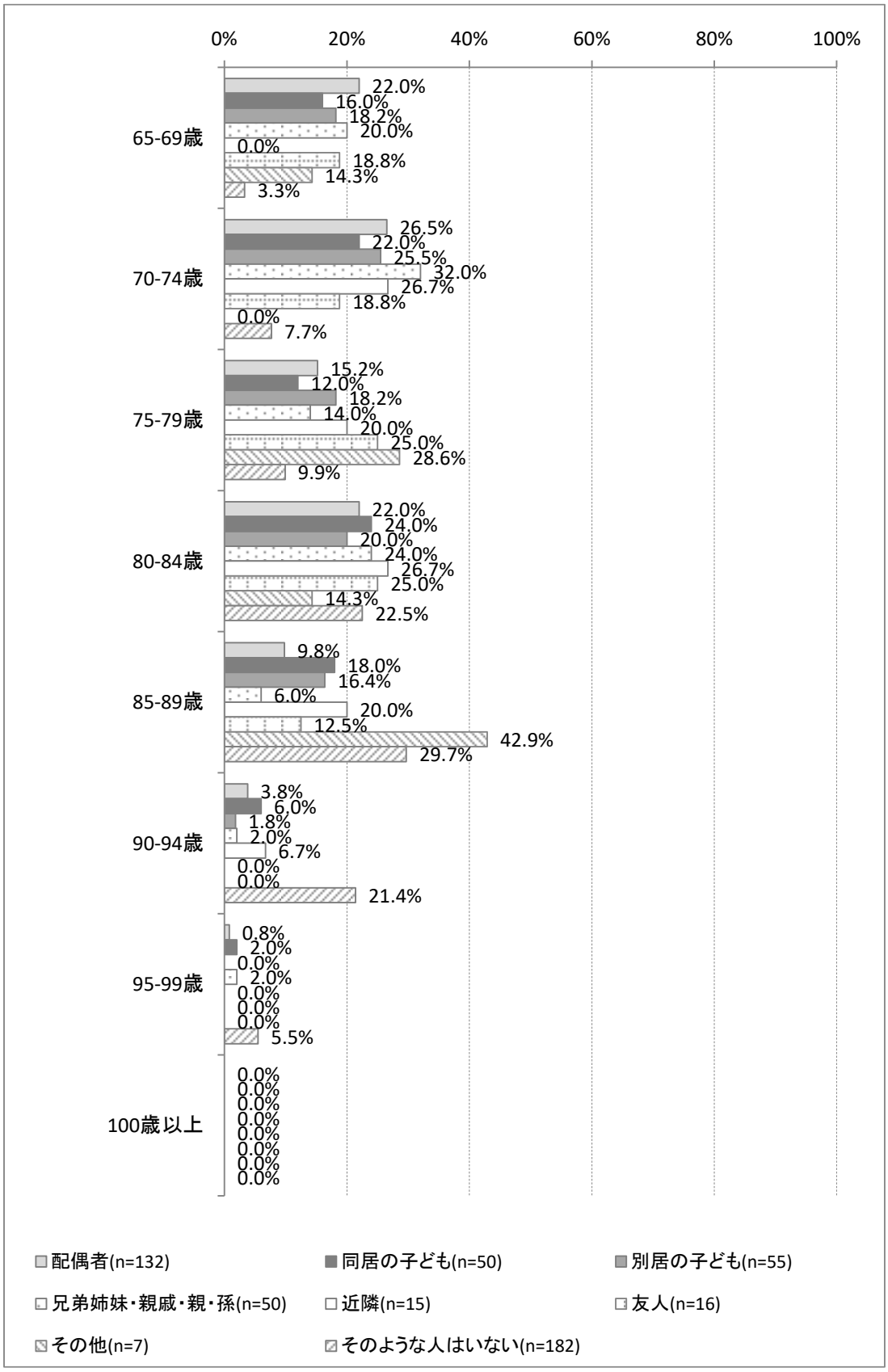


(4) 年齢別・看病や世話をしてあげる人

年齢を看病や世話をしてあげる人別にみると、「配偶者」では「70-74 歳」が 26.5%ともっ

とも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「80-84 歳」が 22.0%、「75-79 歳」が 15.2%となっている。「同居の子ども」では「80-84 歳」が 24.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 22.0%、「85-89 歳」が 18.0%となっている。「別居の子ども」では「70-74 歳」が 25.5%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 20.0%、「65-69 歳」、「75-79 歳」が 18.2%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「70-74 歳」が 32.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 24.0%、「65-69 歳」が 20.0%となっている。「近隣」では「70-74 歳」、「80-84 歳」が 26.7%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」、「85-89 歳」が 20.0%、「90-94 歳」が 6.7%となっている。「友人」では「75-79 歳」、「80-84 歳」が 25.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」が 18.8%、「85-89 歳」が 12.5%となっている。「その他」では「85-89 歳」が 42.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」が 28.6%、「65-69 歳」、「80-84 歳」が 14.3%となっている。「そのような人はいない」では「85-89 歳」が 29.7%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 22.5%、「90-94 歳」が 21.4%となっている。

図表 34-4　年齢別・看病や世話をしてあげる人（複数回答）

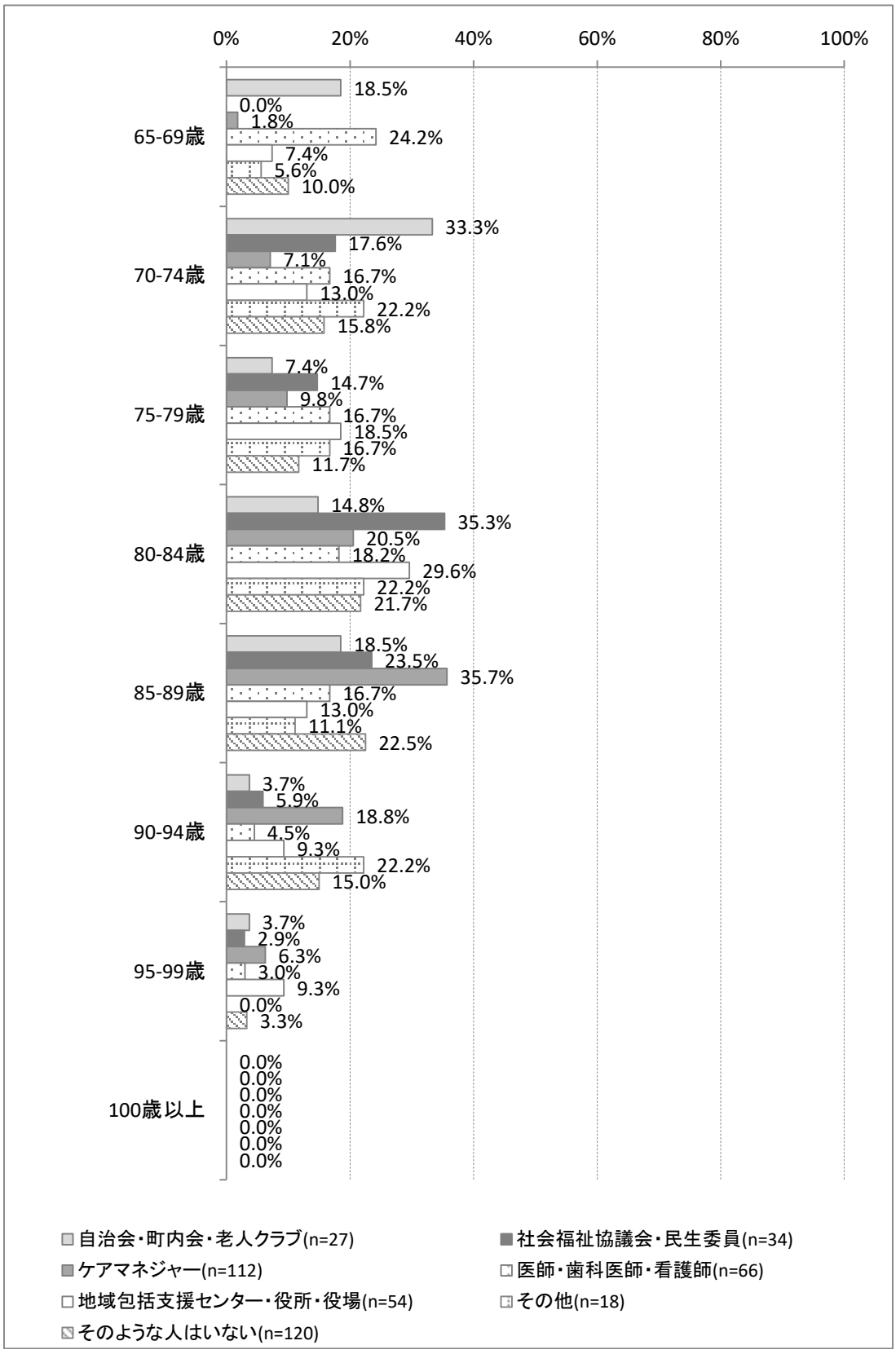


(5) 年齢別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

年齢を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・

町内会・老人クラブ」では「70-74 歳」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「85-89 歳」が 18.5%、「80-84 歳」が 14.8%となっている。「社会福祉協議会・民生委員」では「80-84 歳」が 35.3%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 23.5%、「70-74 歳」が 17.6%となっている。「ケアマネジャー」では「85-89 歳」が 35.7%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 20.5%、「90-94 歳」が 18.8%となっている。「医師・歯科医師・看護師」では「65-69 歳」が 24.2%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 18.2%、「70-74 歳」、「75-79 歳」、「85-89 歳」が 16.7%となっている。「地域包括支援センター・役所・役場」では「80-84 歳」が 29.6%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」が 18.5%、「70-74 歳」、「85-89 歳」が 13.0%となっている。「その他」では「70-74 歳」、「80-84 歳」、「90-94 歳」が 22.2%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」が 16.7%、「85-89 歳」が 11.1%となっている。「そのような人はいない」では「85-89 歳」が 22.5%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 21.7%、「70-74 歳」が 15.8%となっている。

図表 34-5　★年齢別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）

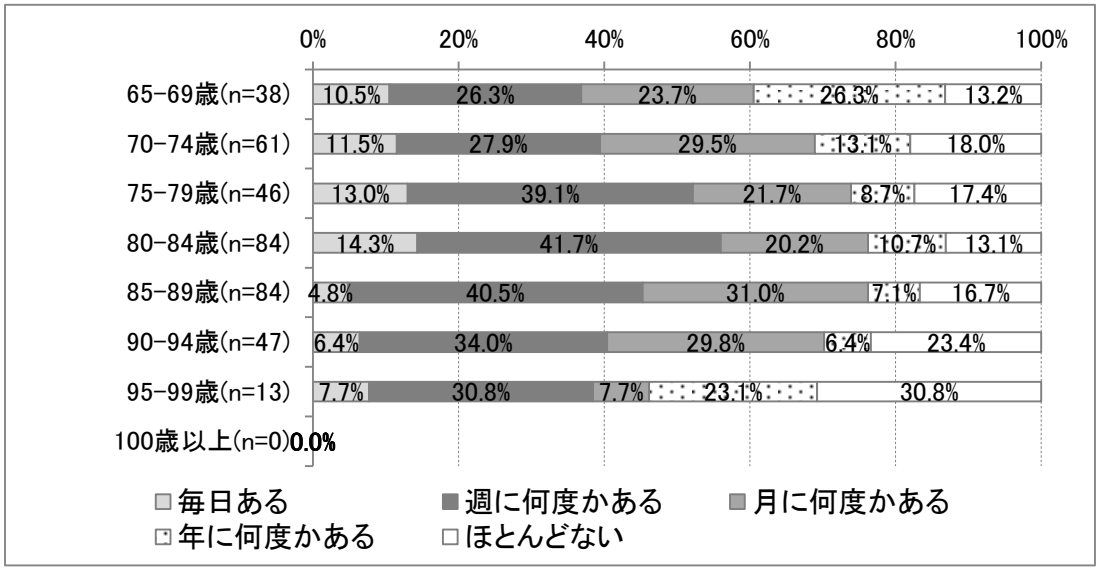


(6) 年齢別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「週に何度かある」、「年に何度かある」が 26.3%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 23.7%、「ほとんど

ない」が 13.2%となっている。「70-74 歳」では「月に何度かある」が 29.5%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が 27.9%、「ほとんどない」が 18.0%となっている。「75-79 歳」では「週に何度かある」が 39.1%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 21.7%、「ほとんどない」が 17.4%となっている。「80-84 歳」では「週に何度かある」が 41.7%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 20.2%、「毎日ある」が 14.3%となっている。「85-89 歳」では「週に何度かある」が 40.5%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 31.0%、「ほとんどない」が 16.7%となっている。「90-94 歳」では「週に何度かある」が 34.0%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 29.8%、「ほとんどない」が 23.4%となっている。「95-99 歳」では「週に何度かある」、「ほとんどない」が 30.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が 23.1%、「毎日ある」、「月に何度かある」が 7.7%となっている。「100 歳以上」では「毎日ある」、「週に何度かある」、「月に何度かある」、「年に何度かある」、「ほとんどない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 34-6　★年齢別・友人・知人と会う頻度（複数回答）

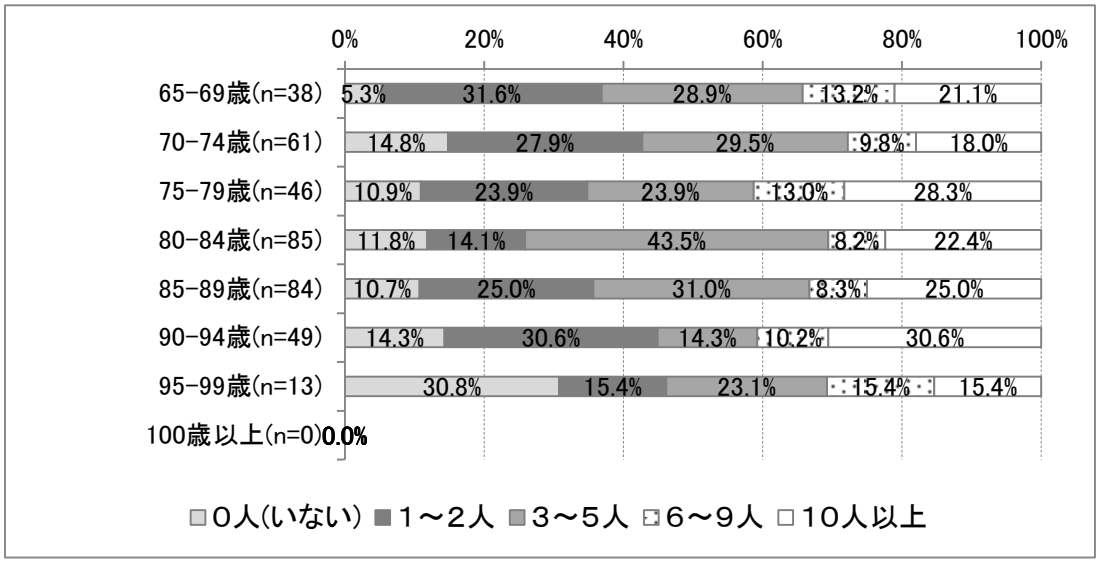


(7)　年齢別・この１か月間に会った友人・知人の人数

この１か月間に会った友人・知人の人数を年齢別にみると、「65-69 歳」では「１～２人」が 31.6%ともっとも割合が高く、次いで「３～５人」が 28.9%、「１０人以上」が 21.1%となっている。「70-74 歳」では「３～５人」が 29.5%ともっとも割合が高く、次いで「１～２人」が 27.9%、「１０人以上」が 18.0%となっている。「75-79 歳」では「１０人以上」が 28.3%ともっとも割合が高く、次いで「１～２人」、「３～５人」が 23.9%、「６～９人」が 13.0%となっている。「80-84 歳」では「３～５人」が 43.5%ともっとも割合が高く、次いで「１０人以上」が 22.4%、「１～２人」が 14.1%となっている。「85-89 歳」では「３～５人」が 31.0%ともっとも割合が高く、次いで「１～２人」、「１０人以上」が 25.0%、「０人(いない)」が 10.7%となっている。「90-94 歳」では「１～２人」、「１０人以上」が 30.6%ともっとも割合が高く、次いで「０人(いない)」、「３～５人」が 14.3%、「６～９人」が 10.2%

となっている。「95-99 歳」では「０人(いない)」が 30.8%ともっとも割合が高く、次いで「３～５人」が 23.1%、「１～２人」、「６～９人」、「１０人以上」が 15.4%となっている。「100 歳以上」では「０人(いない)」、「１～２人」、「３～５人」、「６～９人」、「１０人以上」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

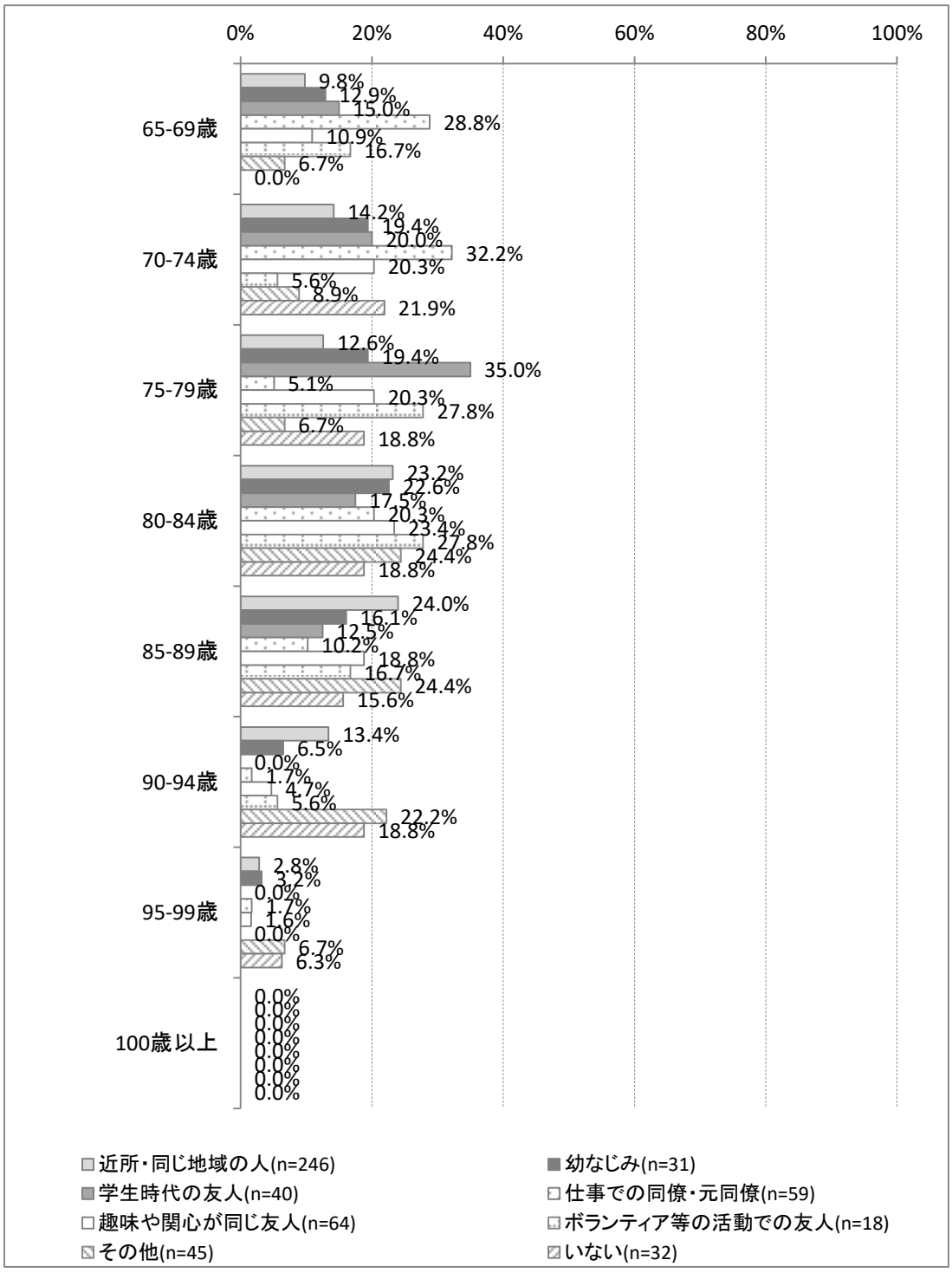
図表 34-7　★年齢別・この１か月間に会った友人・知人の人数（単数回答）



(8)　年齢別・よく会う友人・知人との関係

年齢をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「85-89 歳」が 24.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 23.2%、「70-74 歳」が 14.2%となっている。「幼なじみ」では「80-84 歳」が 22.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「75-79 歳」が 19.4%、「85-89 歳」が 16.1%となっている。「学生時代の友人」では「75-79 歳」が 35.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 20.0%、「80-84 歳」が 17.5%となっている。「仕事での同僚・元同僚」では「70-74 歳」が 32.2%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」が 28.8%、「80-84 歳」が 20.3%となっている。「趣味や関心が同じ友人」では「80-84 歳」が 23.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「75-79 歳」が 20.3%、「85-89 歳」が 18.8%となっている。「ボランティア等の活動での友人」では「75-79 歳」、「80-84 歳」が 27.8%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「85-89 歳」が 16.7%、「70-74 歳」、「90-94 歳」が 5.6%となっている。「その他」では「80-84 歳」、「85-89 歳」が 24.4%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 22.2%、「70-74 歳」が 8.9%となっている。「いない」では「70-74 歳」が 21.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」、「80-84 歳」、「90-94 歳」が 18.8%、「85-89 歳」が 15.6%となっている。

図表 34-8　★年齢別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）

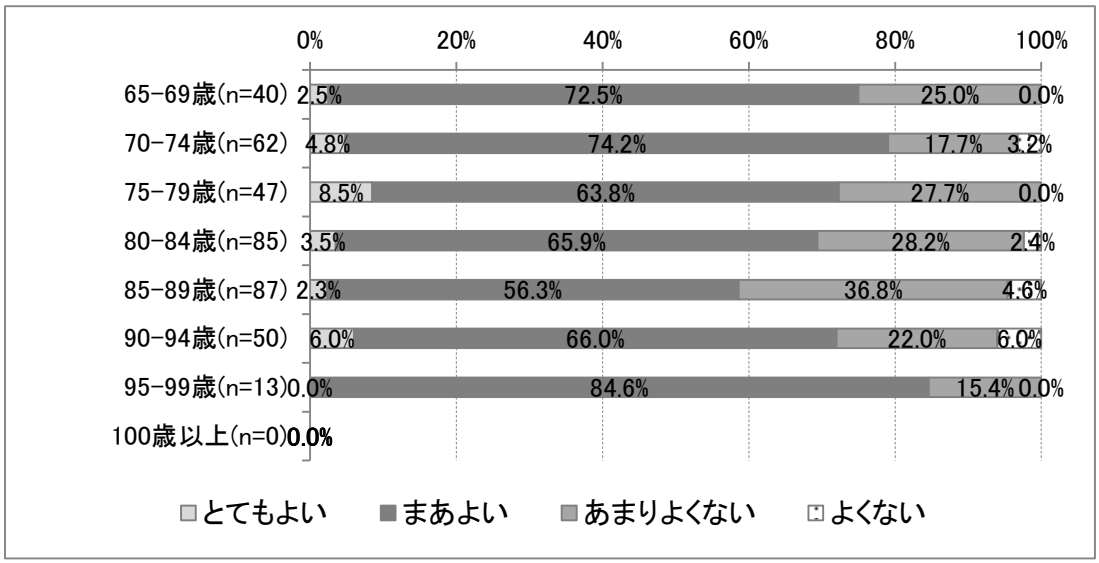

0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳
9.8%
12.9%
15.0%
28.8%
10.9%
16.7%
6.7%
0.0%
70-74歳
14.2%
19.4%
20.0%
32.2%
20.3%
5.6%
8.9%
21.9%
75-79歳
12.6%
19.4%
35.0%
5.1%
20.3%
27.8%
6.7%
18.8%
80-84歳
23.2%
22.6%
17.5%
20.3%
23.4%
27.8%
24.4%
18.8%
85-89歳
24.0%
16.1%
12.5%
10.2%
18.8%
16.7%
24.4%
15.6%
90-94歳
13.4%
6.5%
0.0%
1.7%
4.7%
5.6%
22.2%
18.8%
95-99歳
2.8%
3.2%
0.0%
1.7%
1.6%
0.0%
6.7%
6.3%
100歳以上
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
0.0%
近所・同じ地域の人(n=246)
幼なじみ(n=31)
学生時代の友人(n=40)
仕事での同僚・元同僚(n=59)
趣味や関心が同じ友人(n=64)
ボランティア等の活動での友人(n=18)
その他(n=45)
いない(n=32)

4.8 健康について

(1) 年齢別・現在の健康感

現在の健康感を年齢別にみると、「65-69 歳」では「まあよい」が 72.5%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 25.0%、「とてもよい」が 2.5%となっている。「70-74 歳」では「まあよい」が 74.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 17.7%、「とてもよい」が 4.8%となっている。「75-79 歳」では「まあよい」が 63.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 27.7%、「とてもよい」が 8.5%となっている。「80-84 歳」では「まあよい」が 65.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 28.2%、「とてもよい」が 3.5%となっている。「85-89 歳」では「まあよい」が 56.3%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 36.8%、「よくない」が 4.6%となっている。「90-94 歳」では「まあよい」が 66.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 22.0%、「とてもよい」、「よくない」が 6.0%となっている。「95-99 歳」では「まあよい」が 84.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 15.4%、「とてもよい」、「よくない」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「とてもよい」、「まあよい」、「あまりよくない」、「よくない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 35-1　年齢別・現在の健康感（単数回答）

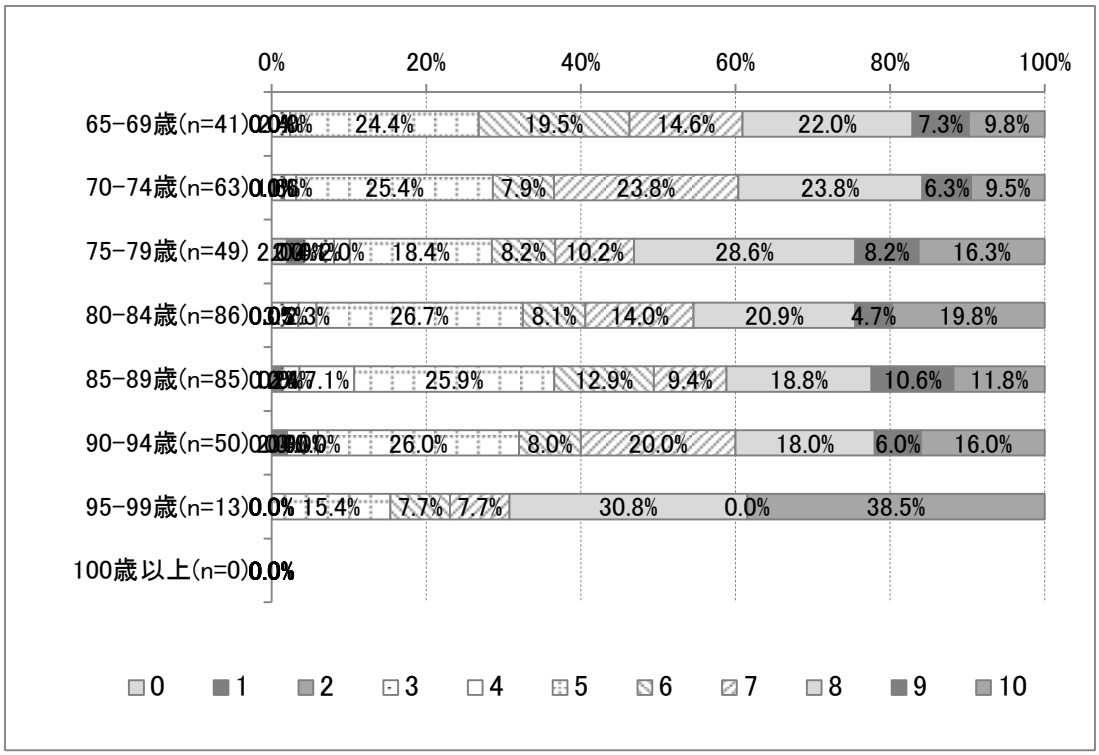


(2) 年齢別・現在の幸福感

現在の幸福感を年齢別にみると、「65-69 歳」では「5」が 24.4%ともっとも割合が高く、次いで「8」が 22.0%、「6」が 19.5%となっている。「70-74 歳」では「5」が 25.4%ともっとも割合が高く、次いで「7」、「8」が 23.8%、「10」が 9.5%となっている。「75-79 歳」では「8」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「5」が 18.4%、「10」が 16.3%となっている。「80-84 歳」では「5」が 26.7%ともっとも割合が高く、次いで「8」が 20.9%、「10」が 19.8%となっている。「85-89 歳」では「5」が 25.9%ともっとも割合が高く、次いで「8」が 18.8%、「6」が 12.9%となっている。「90-94 歳」では「5」が 26.0%ともっとも割合が高く、

次いで「7」が 20.0%、「8」が 18.0%となっている。「95-99 歳」では「10」が 38.5%ともっとも割合が高く、次いで「8」が 30.8%、「5」が 15.4%となっている。「100 歳以上」では「0」、「1」、「2」、「3」、「4」、「5」、「6」、「7」、「8」、「9」、「10」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

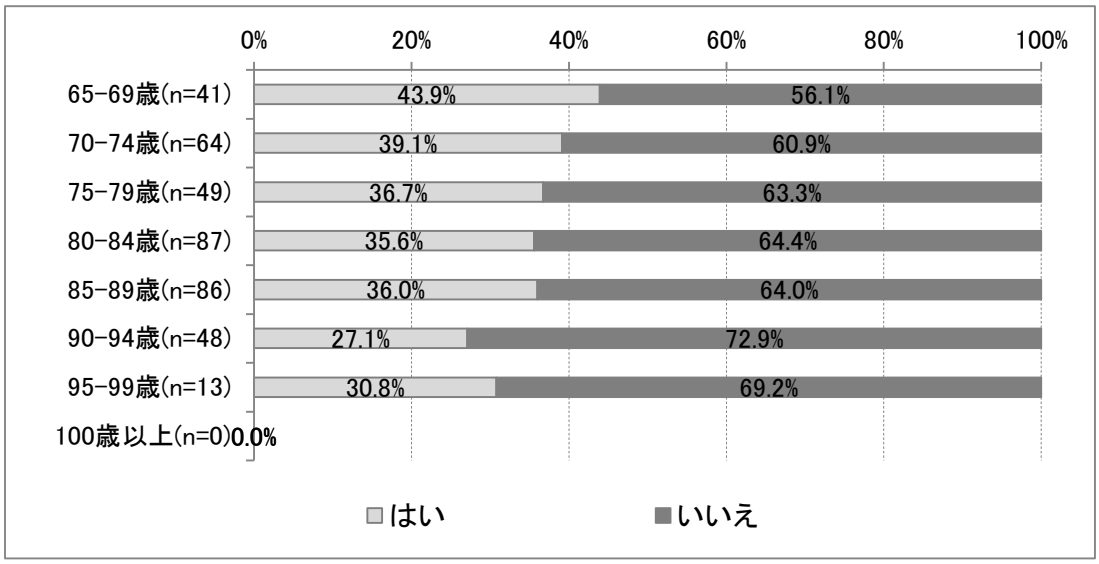
図表 35-2　年齢別・現在の幸福感（単数回答）



(3)　年齢別・この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 56.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 43.9%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 60.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.1%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 63.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.7%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 64.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.6%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 64.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.0%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 72.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 27.1%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 69.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.8%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

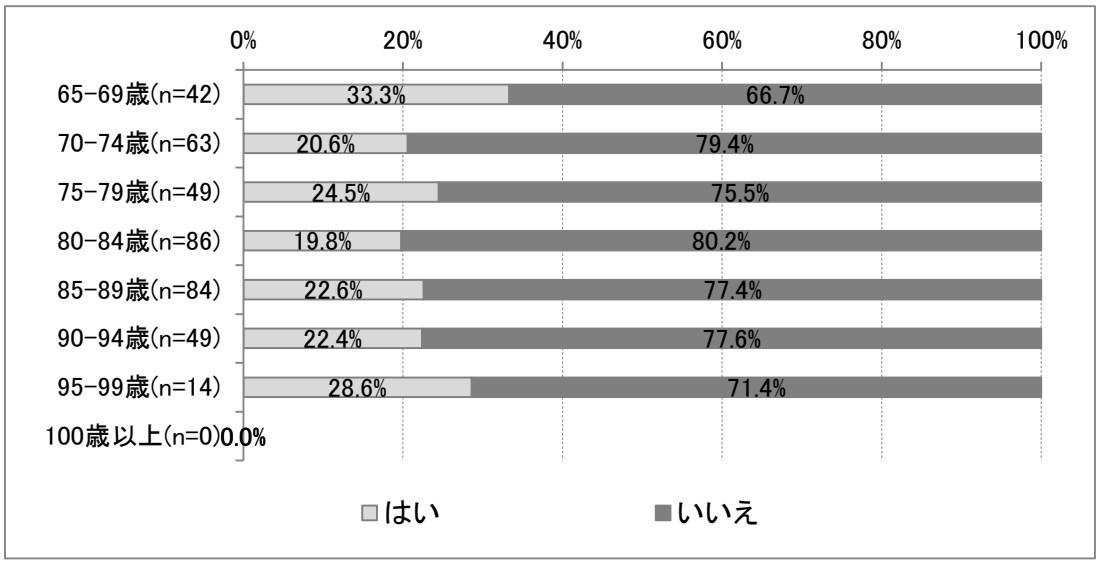
図表 35-3　年齢別・この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）



(4)　年齢別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 33.3%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 79.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.6%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 75.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 24.5%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 80.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 19.8%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 77.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.6%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 77.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.4%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 28.6%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

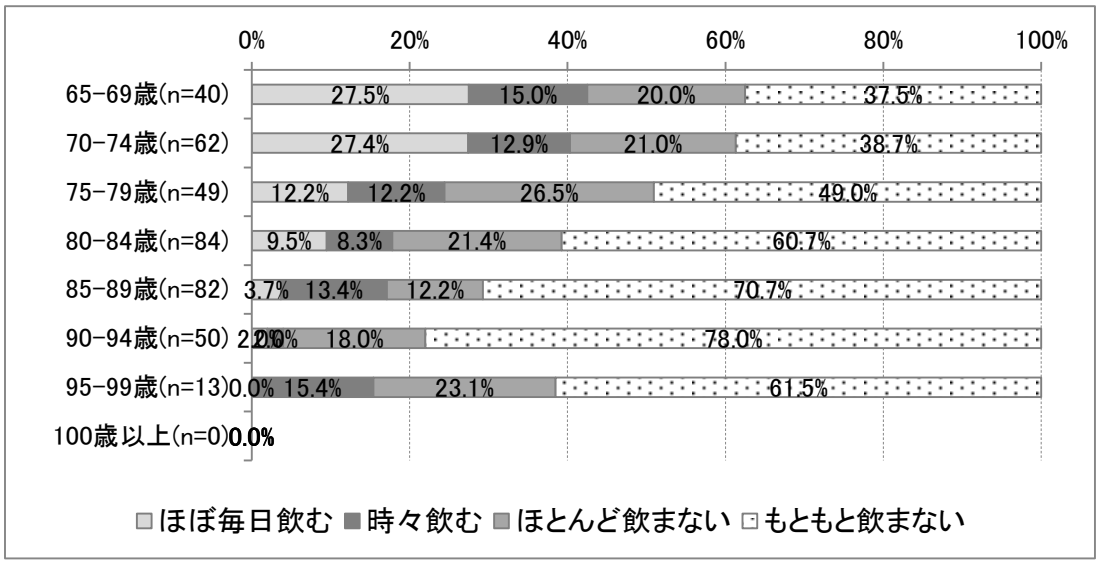
図表 35-4　年齢別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5)　年齢別・お酒は飲むか

お酒は飲むかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「もともと飲まない」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「ほぼ毎日飲む」が 27.5%、「ほとんど飲まない」が 20.0%となっている。「70-74 歳」では「もともと飲まない」が 38.7%ともっとも割合が高く、次いで「ほぼ毎日飲む」が 27.4%、「ほとんど飲まない」が 21.0%となっている。「75-79 歳」では「もともと飲まない」が 49.0%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 26.5%、「ほぼ毎日飲む」、「時々飲む」が 12.2%となっている。「80-84 歳」では「もともと飲まない」が 60.7%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 21.4%、「ほぼ毎日飲む」が 9.5%となっている。「85-89 歳」では「もともと飲まない」が 70.7%ともっとも割合が高く、次いで「時々飲む」が 13.4%、「ほとんど飲まない」が 12.2%となっている。「90-94 歳」では「もともと飲まない」が 78.0%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 18.0%、「ほぼ毎日飲む」、「時々飲む」が 2.0%となっている。「95-99 歳」では「もともと飲まない」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 23.1%、「時々飲む」が 15.4%となっている。「100 歳以上」では「ほぼ毎日飲む」、「時々飲む」、「ほとんど飲まない」、「もともと飲まない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

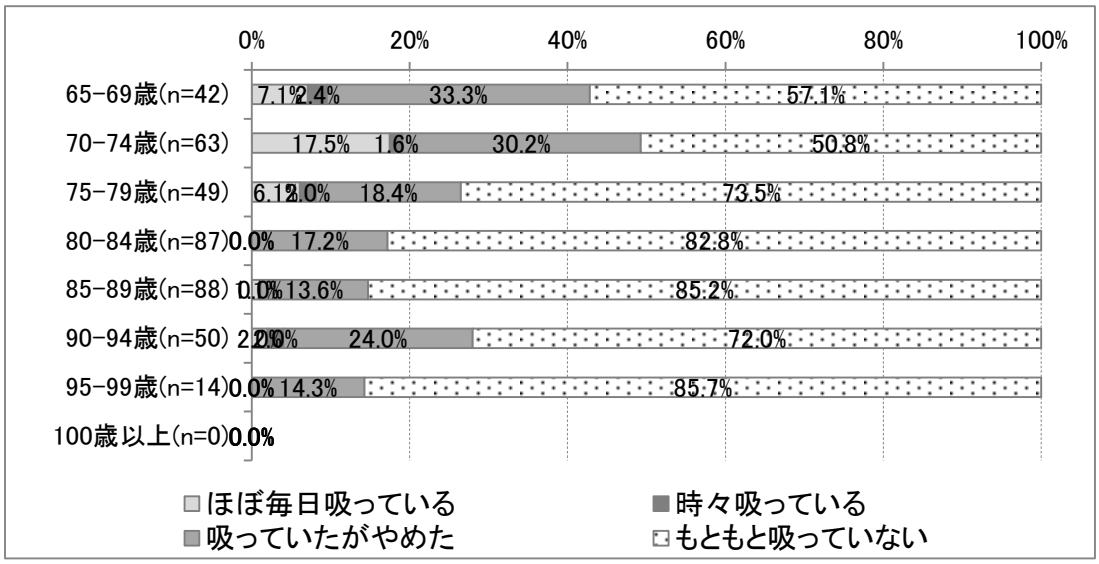
図表 35-5　★年齢別・お酒は飲むか（単数回答）



(6) 年齢別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「もともと吸っていない」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 33.3%、「ほぼ毎日吸っている」が 7.1%となっている。「70-74 歳」では「もともと吸っていない」が 50.8%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 30.2%、「ほぼ毎日吸っている」が 17.5%となっている。「75-79 歳」では「もともと吸っていない」が 73.5%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 18.4%、「ほぼ毎日吸っている」が 6.1%となっている。「80-84 歳」では「もともと吸っていない」が 82.8%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 17.2%、「ほぼ毎日吸っている」、「時々吸っている」が 0.0%となっている。「85-89 歳」では「もともと吸っていない」が 85.2%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 13.6%、「ほぼ毎日吸っている」が 1.1%となっている。「90-94 歳」では「もともと吸っていない」が 72.0%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 24.0%、「ほぼ毎日吸っている」、「時々吸っている」が 2.0%となっている。「95-99 歳」では「もともと吸っていない」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 14.3%、「ほぼ毎日吸っている」、「時々吸っている」が 0.0%となっている。「100 歳以上」では「ほぼ毎日吸っている」、「時々吸っている」、「吸っていたがやめた」、「もともと吸っていない」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 35-6 年齢別・タバコは吸っているか（単数回答）

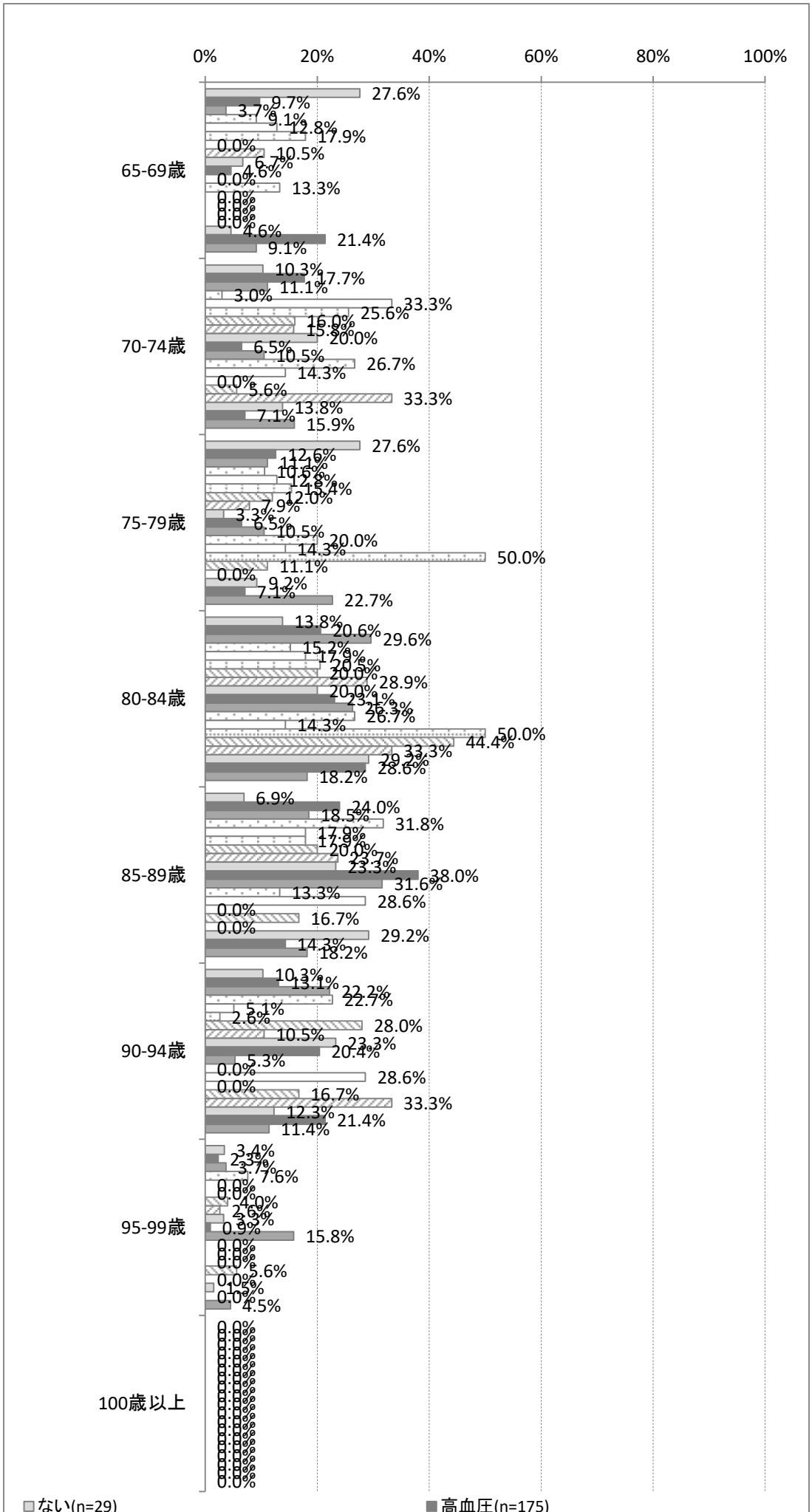


(7) 年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無

年齢を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「65-69 歳」、「75-79 歳」が 27.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 13.8%、「70-74 歳」、「90-94 歳」が 10.3%となっている。「高血圧」では「85-89 歳」が 24.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 20.6%、「70-74 歳」が 17.7%となっている。「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」では「80-84 歳」が 29.6%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 22.2%、「85-89 歳」が 18.5%となっている。「心臓病」では「85-89 歳」が 31.8%ともっとも割合が高く、次いで「90-94 歳」が 22.7%、「80-84 歳」が 15.2%となっている。「糖尿病」では「70-74 歳」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」、「85-89 歳」が 17.9%、「65-69 歳」、「75-79 歳」が 12.8%となっている。「高脂血症（脂質異常)」では「70-74 歳」が 25.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 20.5%、「65-69 歳」、「85-89 歳」が 17.9%となっている。「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等)」では「90-94 歳」が 28.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」、「85-89 歳」が 20.0%、「70-74 歳」が 16.0%となっている。「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「80-84 歳」が 28.9%ともっとも割合が高く、次いで「85-89 歳」が 23.7%、「70-74 歳」が 15.8%となっている。「腎臓・前立腺の病気」では「85-89 歳」、「90-94 歳」が 23.3%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「80-84 歳」が 20.0%、「65-69 歳」が 6.7%となっている。「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等)」では「85-89 歳」が 38.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 23.1%、「90-94 歳」が 20.4%となっている。「外傷（転倒・骨折等)」では「85-89 歳」が 31.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 26.3%、「95-99 歳」が 15.8%となっている。「がん（悪性新生物)」では「70-74 歳」、「80-84 歳」が 26.7%ともっとも割合が高く、次いで「75-79 歳」が 20.0%、「65-69 歳」、「85-89 歳」が 13.3%となっている。「血液・免疫の病気」では「85-89 歳」、「90-94 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」が 14.3%、「65-69 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「うつ病」では「75-79 歳」、「80-84 歳」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「70-74 歳」、「85-89 歳」、「90-94 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「認知症（アルツハイマー病等)」では「80-84 歳」が 44.4%ともっとも割合が高く、次

いで「85-89 歳」、「90-94 歳」が 16.7%、「75-79 歳」が 11.1%となっている。「パーキンソン病」では「70-74 歳」、「80-84 歳」、「90-94 歳」が 33.3%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「75-79 歳」、「85-89 歳」、「95-99 歳」、「100 歳以上」が 0.0%となっている。「目の病気」では「80-84 歳」、「85-89 歳」が 29.2%ともっとも割合が高く、次いで「70-74 歳」が 13.8%、「90-94 歳」が 12.3%となっている。「耳の病気」では「80-84 歳」が 28.6%ともっとも割合が高く、次いで「65-69 歳」、「90-94 歳」が 21.4%、「85-89 歳」が 14.3%となっている。「その他」では「75-79 歳」が 22.7%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」、「85-89 歳」が 18.2%、「70-74 歳」が 15.9%となっている。

図表 35-7　年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）

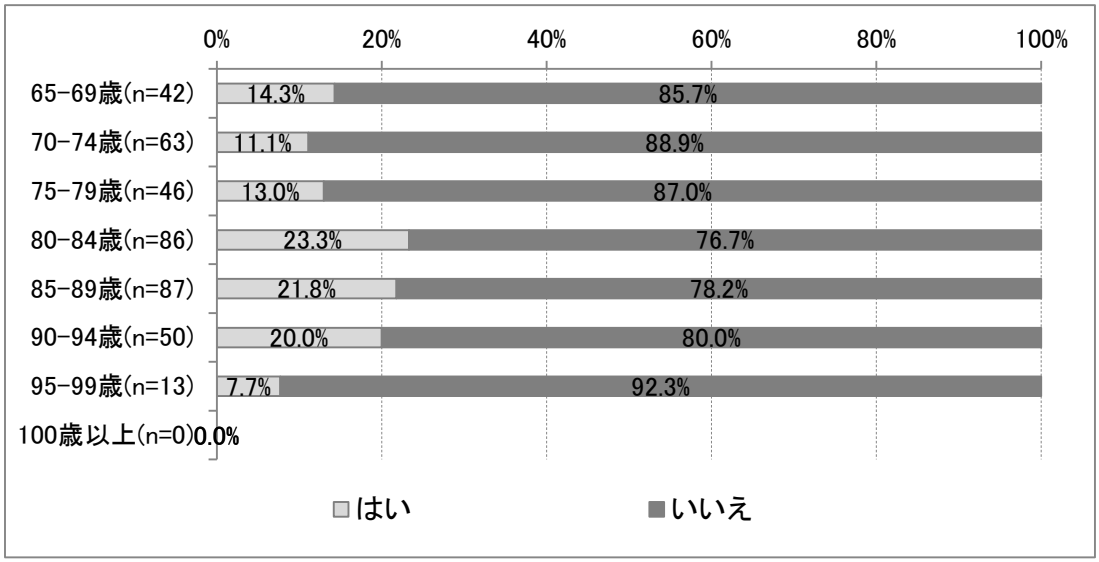

0%
20%
40%
60%
80%
100%
65-69歳
70-74歳
75-79歳
80-84歳
85-89歳
90-94歳
95-99歳
100歳以上
ない(n=29)
高血圧(n=175)

4.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 14.3%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 88.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 11.1%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 87.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 13.0%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 76.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 23.3%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 78.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 21.8%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 20.0%となっている。「95-99 歳」では「いいえ」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 7.7%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

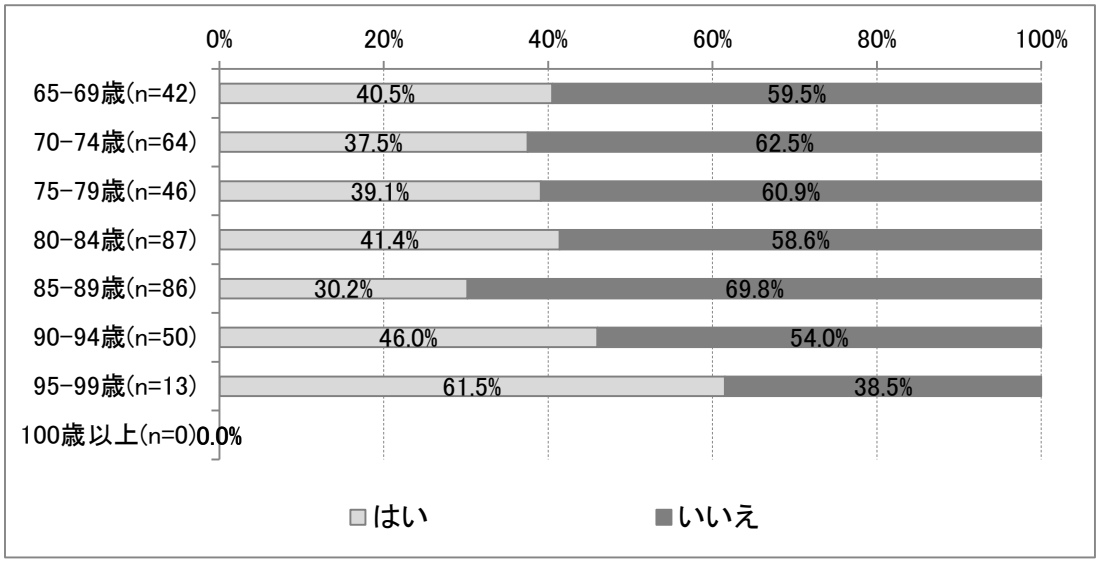
図表 36-1　年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを年齢別にみると、「65-69 歳」では「いいえ」が 59.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 40.5%となっている。「70-74 歳」では「いいえ」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 37.5%となっている。「75-79 歳」では「いいえ」が 60.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.1%となっている。「80-84 歳」では「いいえ」が 58.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.4%となっている。「85-89 歳」では「いいえ」が 69.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.2%となっている。「90-94 歳」では「いいえ」が 54.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 46.0%となっている。「95-99 歳」では「はい」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 38.5%となっている。「100 歳以上」では「はい」、「いいえ」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 36-2　年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



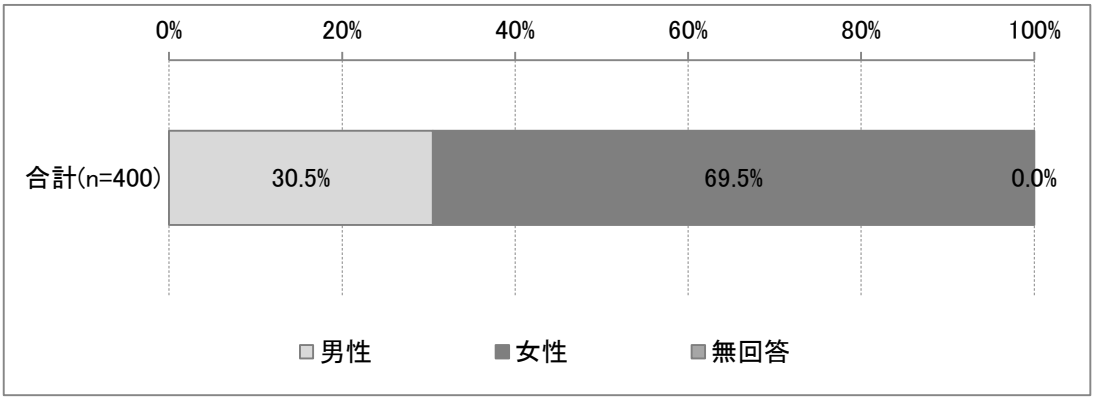
5 性別別集計

5.1 基礎集計

(1) 性別

「女性」の割合が最も高く 69.5%となっている。次いで、「男性（30.5%)」となっている。

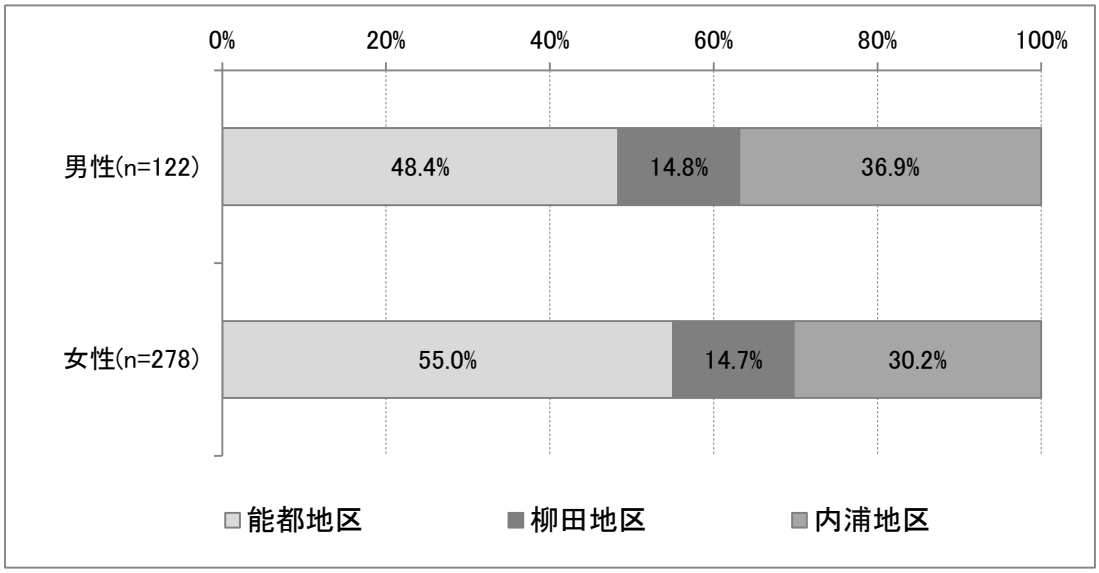
図表 37-1　性別（単数回答）



(2) 性別別・日常生活圏域

日常生活圏域を性別別にみると、「男性」では「能都地区」が 48.4%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 36.9%、「柳田地区」が 14.8%となっている。「女性」では「能都地区」が 55.0%ともっとも割合が高く、次いで「内浦地区」が 30.2%、「柳田地区」が 14.7%となっている。

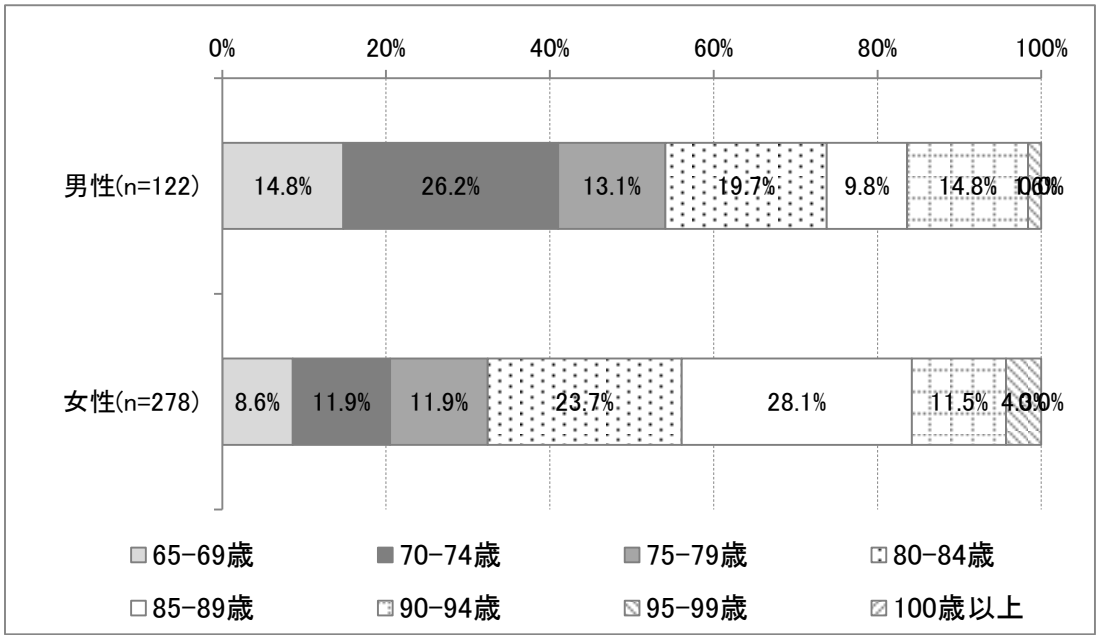
図表 37-2　性別別・日常生活圏域（単数回答）



(3) 性別別・年齢

年齢を性別別にみると、「男性」では「70-74 歳」が 26.2%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 19.7%、「65-69 歳」、「90-94 歳」が 14.8%となっている。「女性」では「85-89 歳」が 28.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84 歳」が 23.7%、「70-74 歳」、「75-79 歳」が 11.9%となっている。

図表 37-3　性別別・年齢（単数回答）

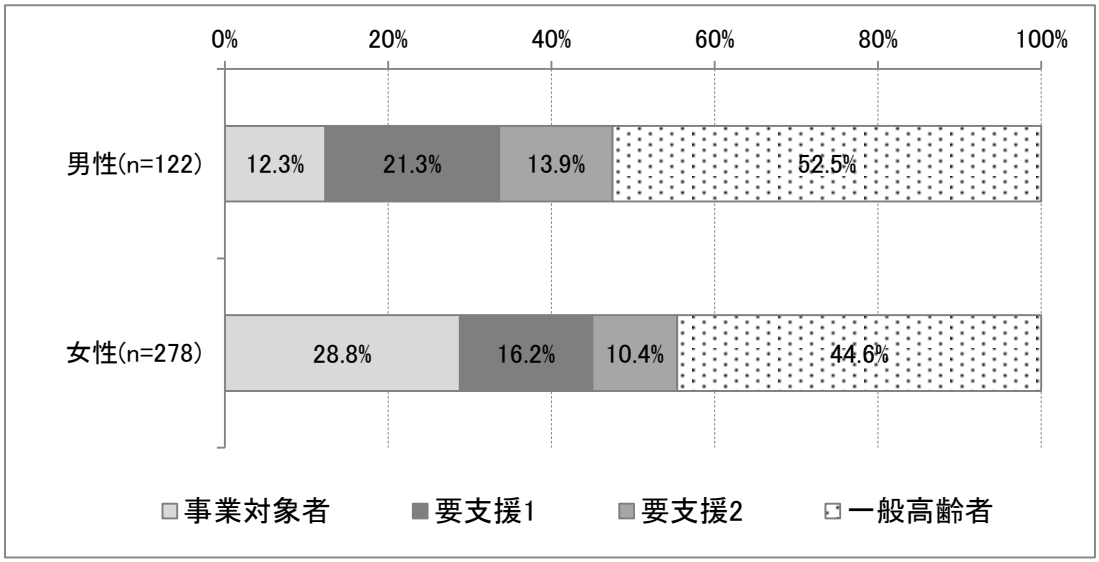


(4) 性別別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を性別別にみると、「男性」では「一般高齢者」が 52.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 21.3%、「要支援 2」が 13.9%となっている。「女性」では「一般高齢者」が 44.6%ともっとも割合が高く、次いで「事業対象者」が 28.8%、

「要支援 1」が 16.2%となっている。

図表 37-4　性別別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）

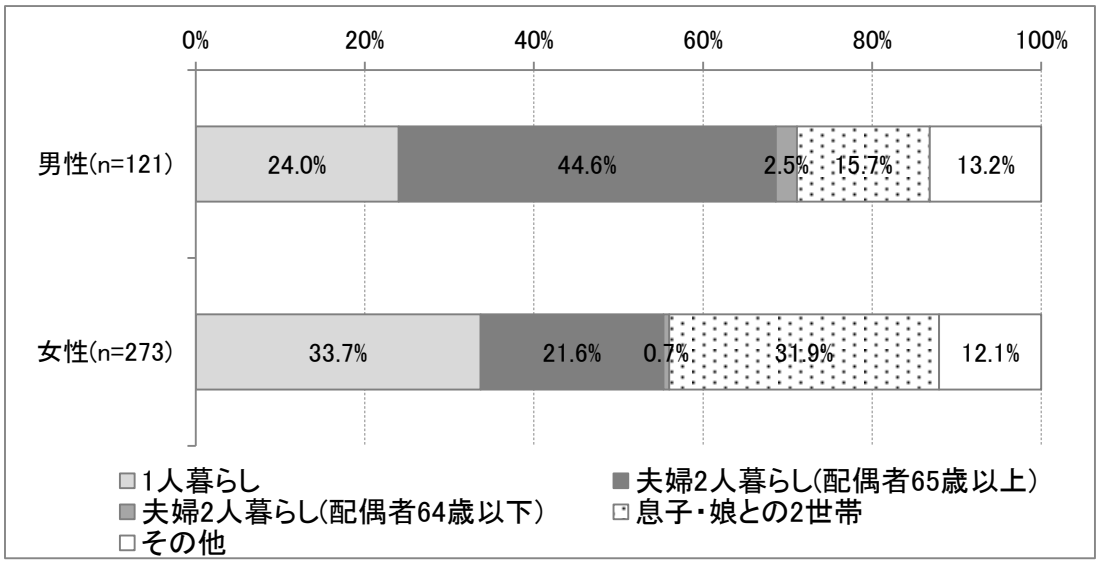


5.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 性別別・家族構成

家族構成を性別別にみると、「男性」では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 44.6%ともっとも割合が高く、次いで「1 人暮らし」が 24.0%、「息子・娘との 2 世帯」が 15.7%となっている。「女性」では「1 人暮らし」が 33.7%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 31.9%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 21.6%となっている。

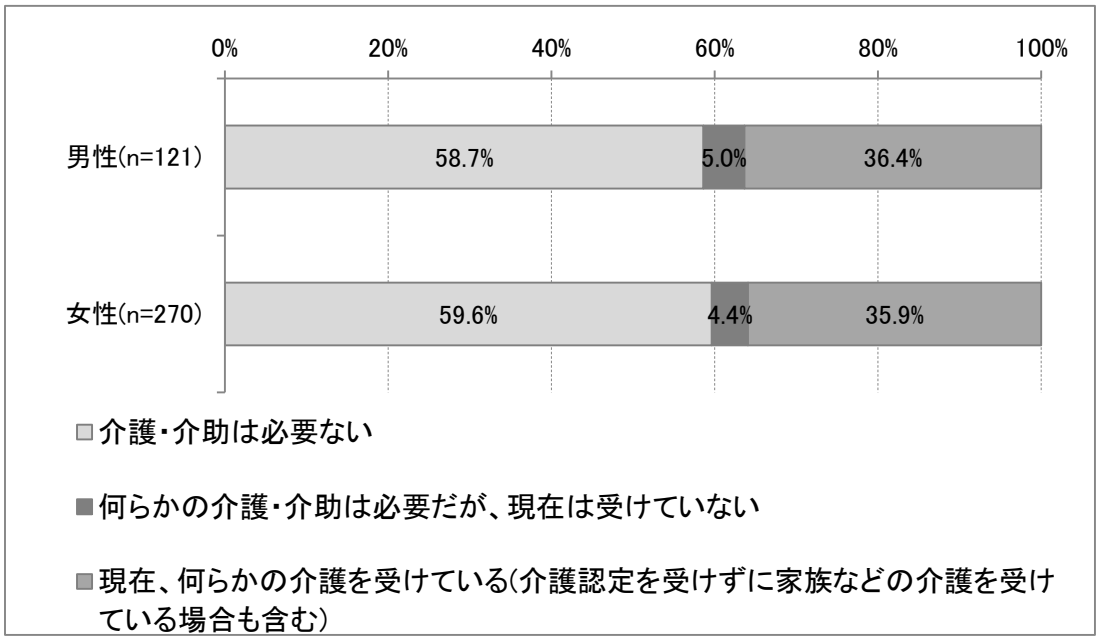
図表 38-1　性別別・家族構成（単数回答）



(2) 性別別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を性別別にみると、「男性」では「介護・介助は必要ない」が 58.7%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 36.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.0%となっている。「女性」では「介護・介助は必要ない」が 59.6%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 35.9%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 4.4%となっている。

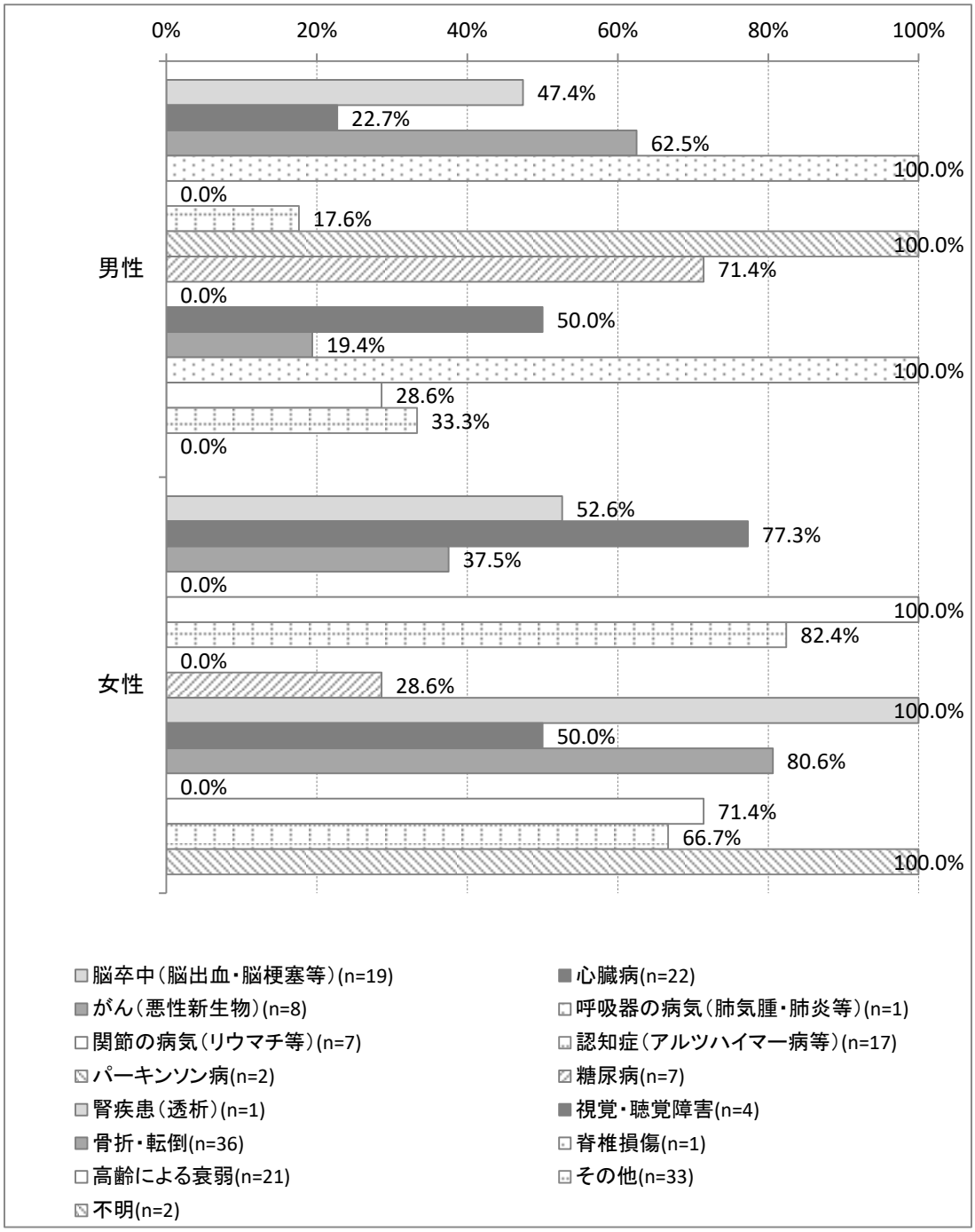
図表 38-2　性別別・介護・介助の必要性（単数回答）



(3) 性別別・介護・介助が必要になった主な原因

性別を介護・介助が必要になった主な原因別にみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」では「女性」が 52.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 47.4%となっている。「心臓病」では「女性」が 77.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 22.7%となっている。「がん（悪性新生物)」では「男性」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 37.5%となっている。「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等)」では「男性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 0.0%となっている。「関節の病気（リウマチ等)」では「女性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 0.0%となっている。「認知症（アルツハイマー病等)」では「女性」が 82.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 17.6%となっている。「パーキンソン病」では「男性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 0.0%となっている。「糖尿病」では「男性」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 28.6%となっている。「腎疾患（透析)」では「女性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 0.0%となっている。「視覚・聴覚障害」では「男性」、「女性」が 50.0%ともっとも割合が高くなっている。「骨折・転倒」では「女性」が 80.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 19.4%となっている。「脊椎損傷」では「男性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 0.0%となっている。「高齢による衰弱」では「女性」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 28.6%となっている。「その他」では「女性」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 33.3%となっている。「不明」では「女性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 0.0%となっている。

図表 38-3 ★性別別・介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）

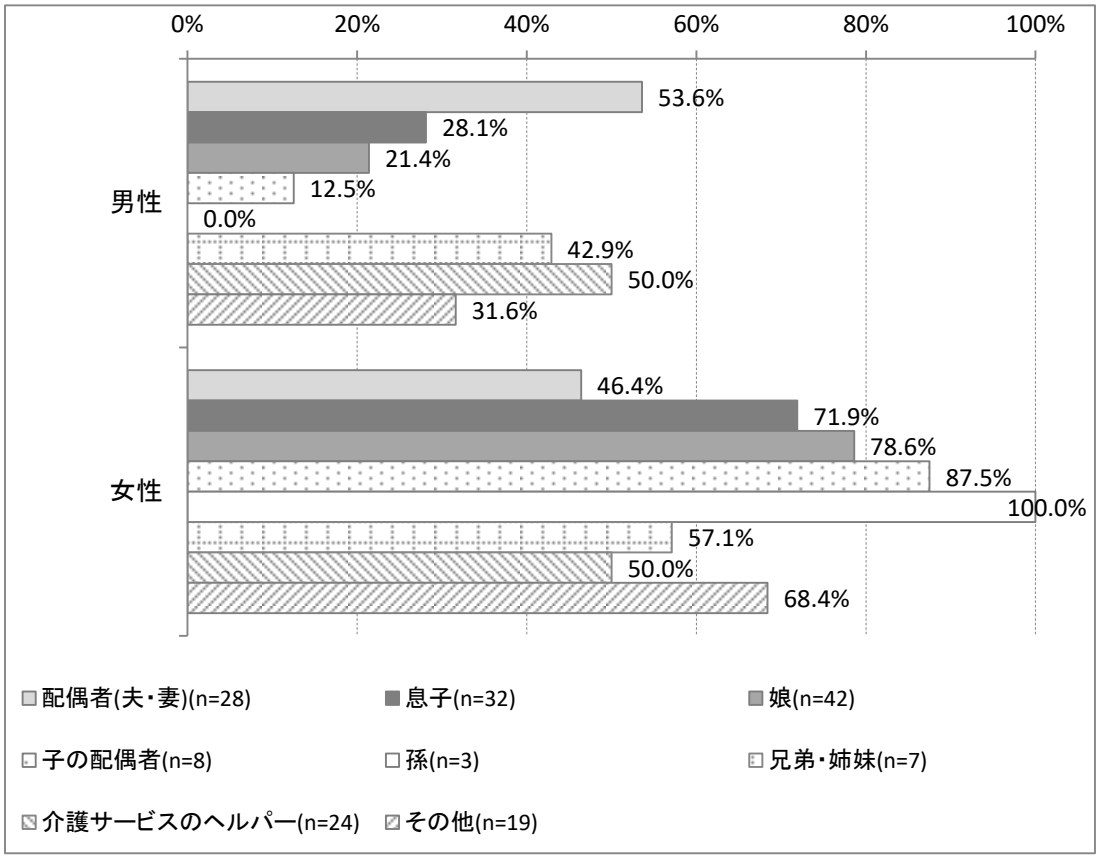


(4) 性別別・主にどなたの介護、介助を受けているか

性別を主にどなたの介護、介助を受けているか別にみると、「配偶者(夫・妻)」では「男性」が 53.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 46.4%となっている。「息子」では「女性」が 71.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 28.1%となっている。「娘」では「女性」が 78.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 21.4%となっている。「子の配偶者」では「女性」が 87.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 12.5%となっている。「孫」では「女性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 0.0%となっている。「兄弟・姉妹」では「女性」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 42.9%となっている。「介護サービスのヘルパー」では「男性」、「女性」が 50.0%ともっとも割合が

高くなっている。「その他」では「女性」が 68.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 31.6%となっている。

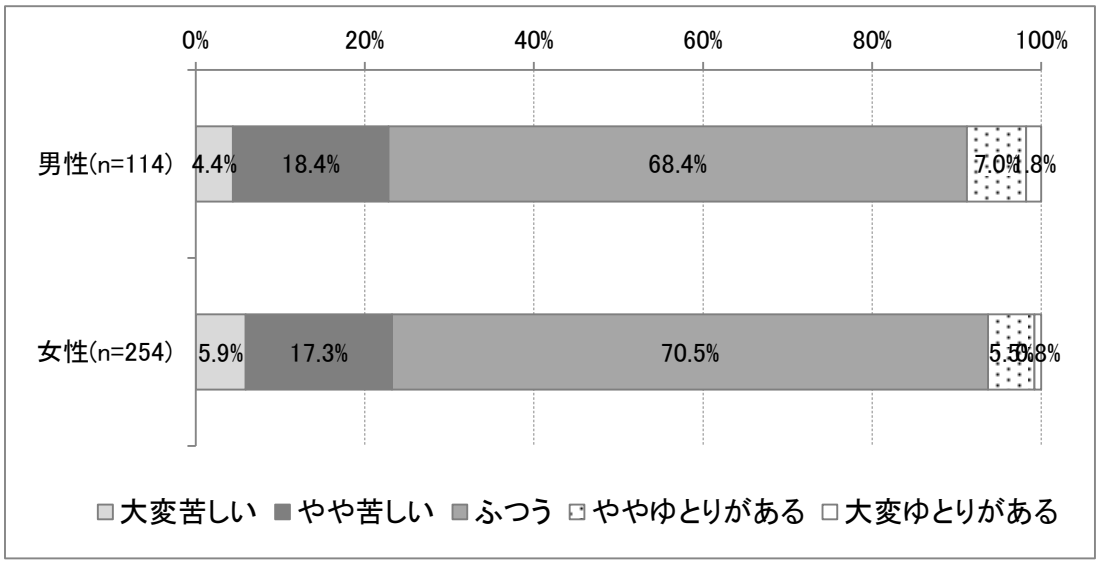
図表 38-4　★性別別・主にどなたの介護、介助を受けているか（複数回答）



(5)　性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を性別別にみると、「男性」では「ふつう」が 68.4%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 18.4%、「ややゆとりがある」が 7.0%となっている。「女性」では「ふつう」が 70.5%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が 17.3%、「大変苦しい」が 5.9%となっている。

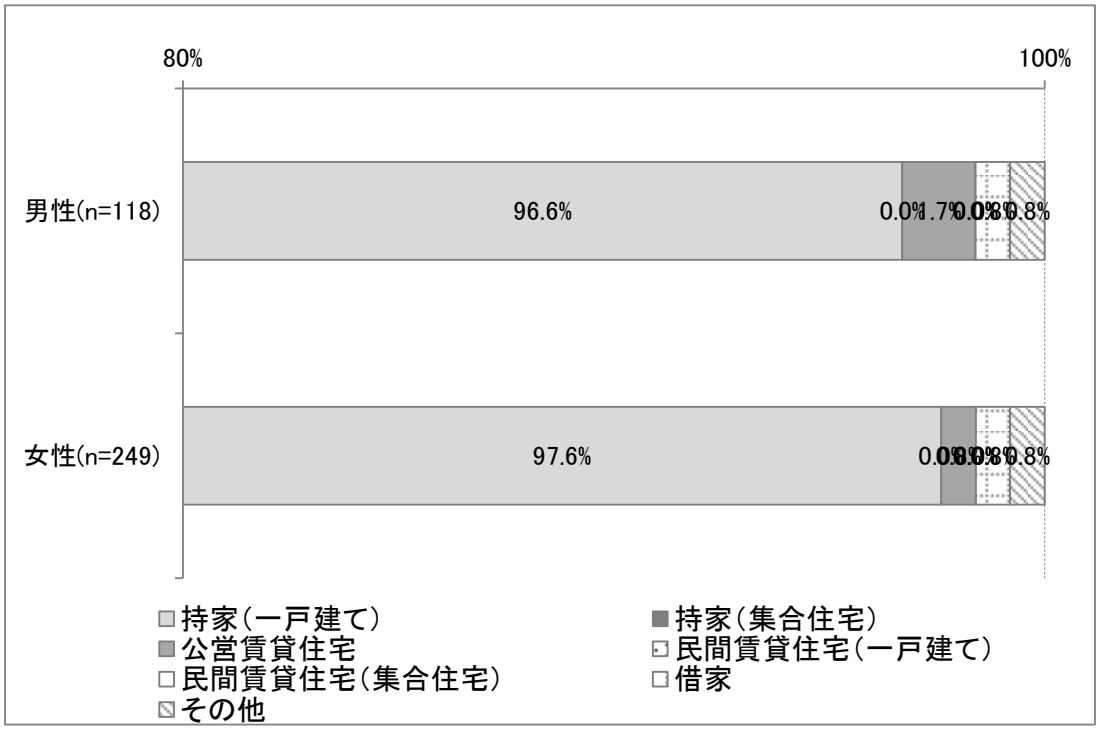
図表 38-5　性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



(6) 性別別・現在の住まい

現在の住まいを性別別にみると、「男性」では「持家（一戸建て）」が 96.6%ともっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」が 1.7%、「借家」、「その他」が 0.8%となっている。「女性」では「持家（一戸建て）」が 97.6%ともっとも割合が高く、次いで「公営賃貸住宅」、「借家」、「その他」が 0.8%、「持家（集合住宅）」、「民間賃貸住宅（一戸建て）」、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が 0.0%となっている。

図表 38-6　★性別別・現在の住まい（単数回答）

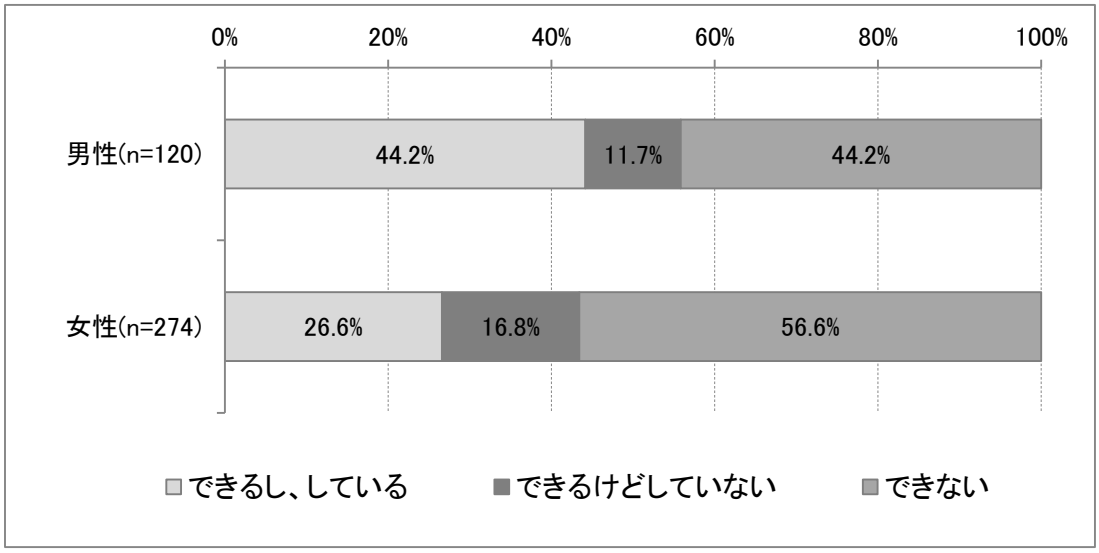


5.3 からだを動かすことについて

(1) 性別別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわらずに昇ることを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」、「できない」が 44.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 11.7%となっている。「女性」では「できない」が 56.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 26.6%、「できるけどしていない」が 16.8%となっている。

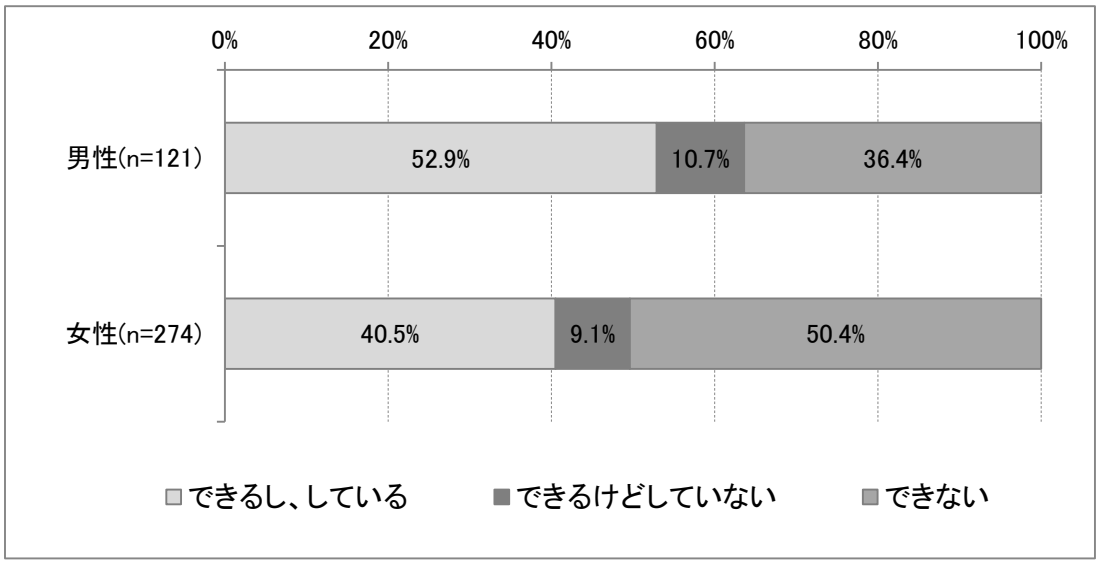
図表 39-1 性別別・階段を手すりや壁をつたわらずに昇ること（単数回答）



(2) 性別別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が 52.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 36.4%、「できるけどしていない」が 10.7%となっている。「女性」では「できない」が 50.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 40.5%、「できるけどしていない」が 9.1%となっている。

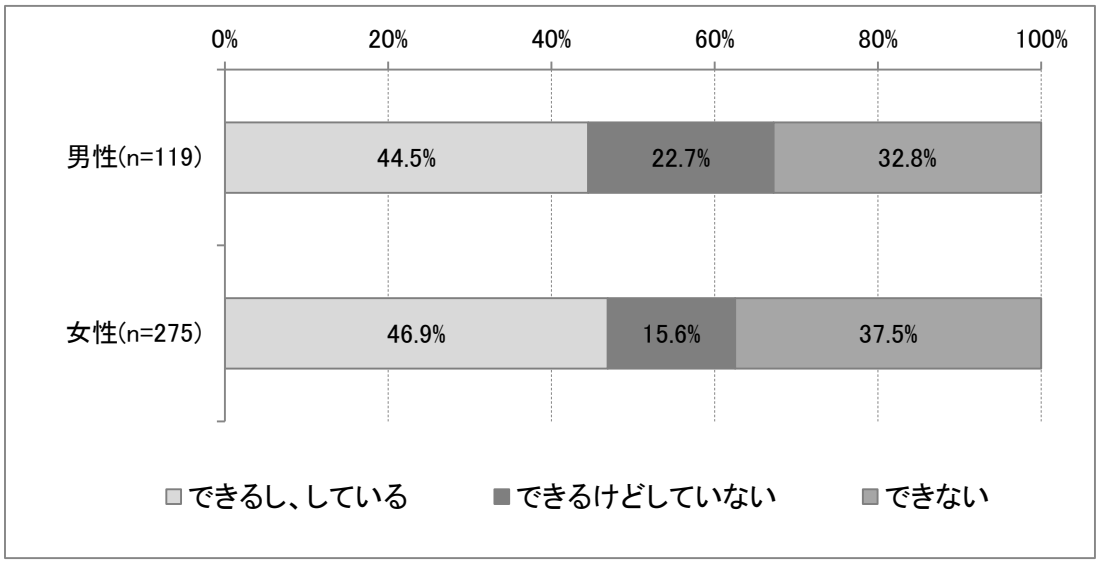
図表 39-2 性別別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 性別別・15 分位続けての歩行

15 分位続けての歩行を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が 44.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 32.8%、「できるけどしていない」が 22.7%となっている。「女性」では「できるし、している」が 46.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 37.5%、「できるけどしていない」が 15.6%となっている。

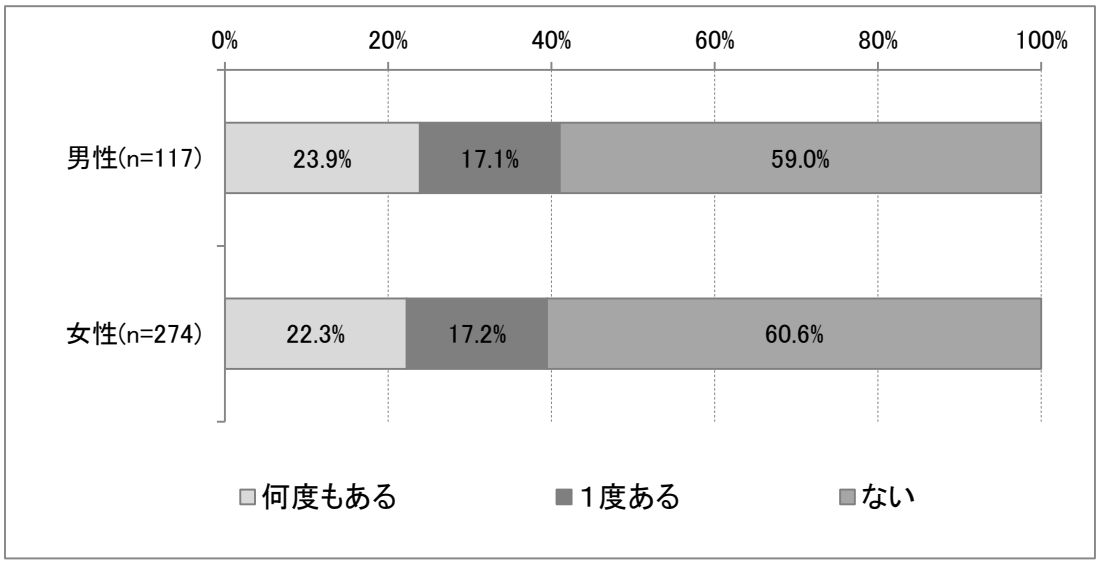
図表 39-3　性別別・15 分位続けての歩行（単数回答）



(4) 性別別・過去 1 年間の転倒の経験

過去 1 年間の転倒の経験を性別別にみると、「男性」では「ない」が 59.0%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 23.9%、「１度ある」が 17.1%となっている。「女性」では「ない」が 60.6%ともっとも割合が高く、次いで「何度もある」が 22.3%、「１度ある」が 17.2%となっている。

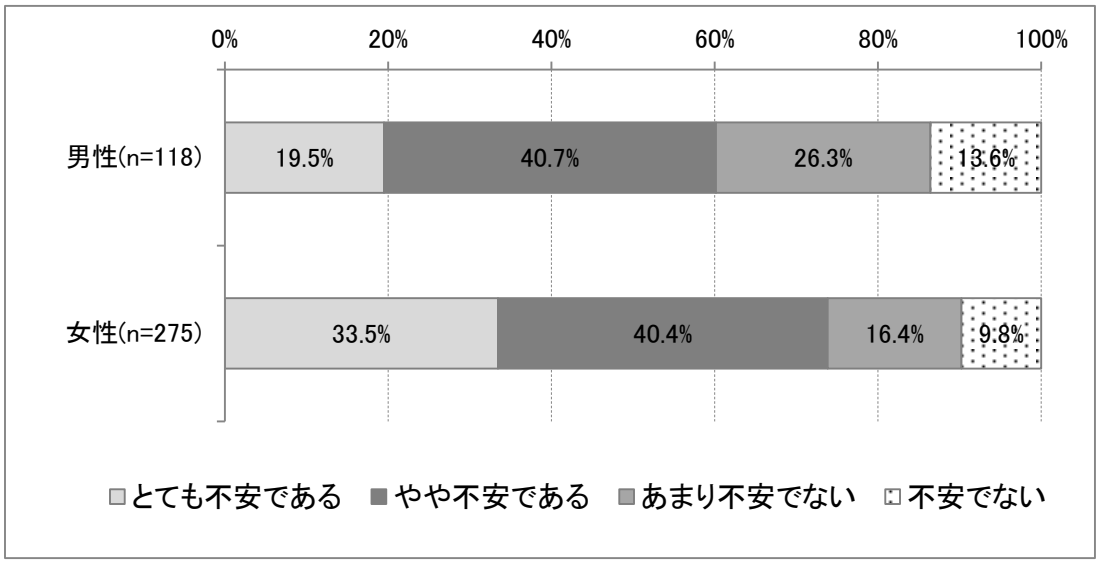
図表 39-4　性別別・過去 1 年間の転倒の経験（単数回答）



(5) 性別別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を性別別にみると、「男性」では「やや不安である」が 40.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が 26.3%、「とても不安である」が 19.5%となっている。「女性」では「やや不安である」が 40.4%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が 33.5%、「あまり不安でない」が 16.4%となっている。

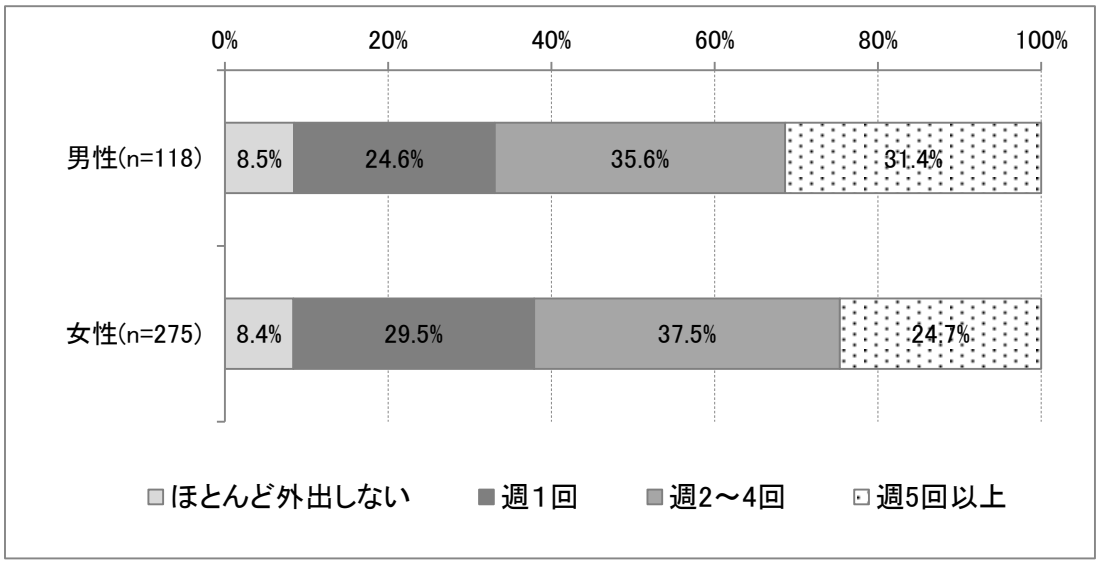
図表 39-5　性別別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 性別別・外出頻度

外出頻度を性別別にみると、「男性」では「週 2～4 回」が 35.6%ともっとも割合が高く、次いで「週 5 回以上」が 31.4%、「週 1 回」が 24.6%となっている。「女性」では「週 2～4 回」が 37.5%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 29.5%、「週 5 回以上」が 24.7%となっている。

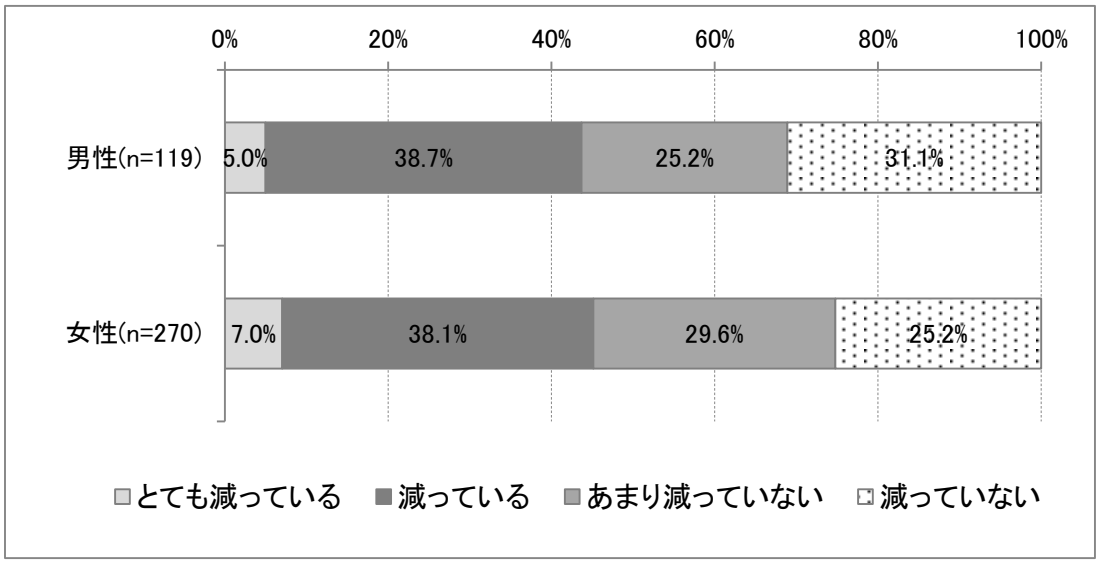
図表 39-6　性別別・外出頻度（単数回答）



(7) 性別別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を性別別にみると、「男性」では「減っている」が 38.7%ともっとも割合が高く、次いで「減っていない」が 31.1%、「あまり減っていない」が 25.2%となっている。「女性」では「減っている」が 38.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が 29.6%、「減っていない」が 25.2%となっている。

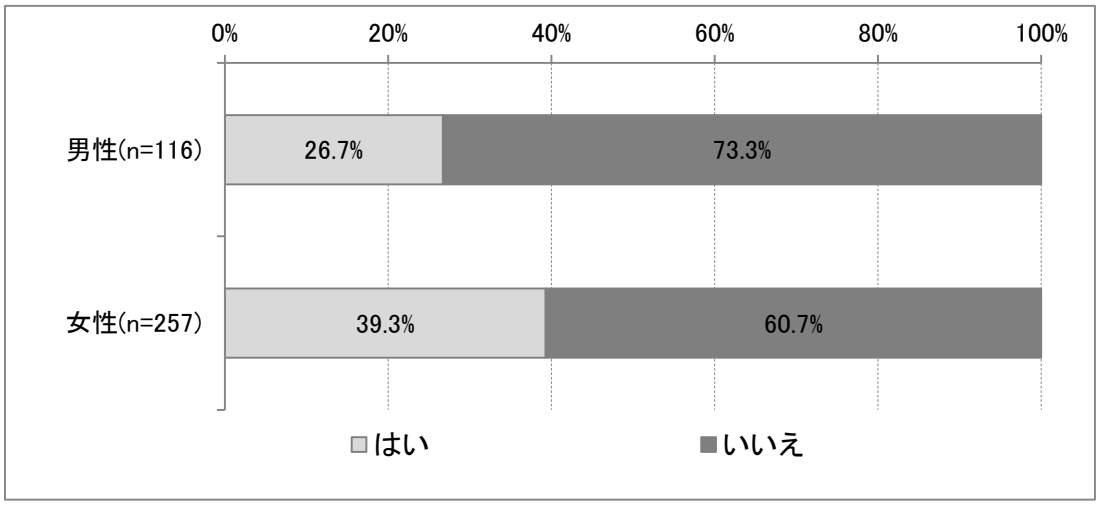
図表 39-7　性別別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



(8) 性別別・外出を控えているか

外出を控えているかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 73.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.7%となっている。「女性」では「いいえ」が 60.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.3%となっている。

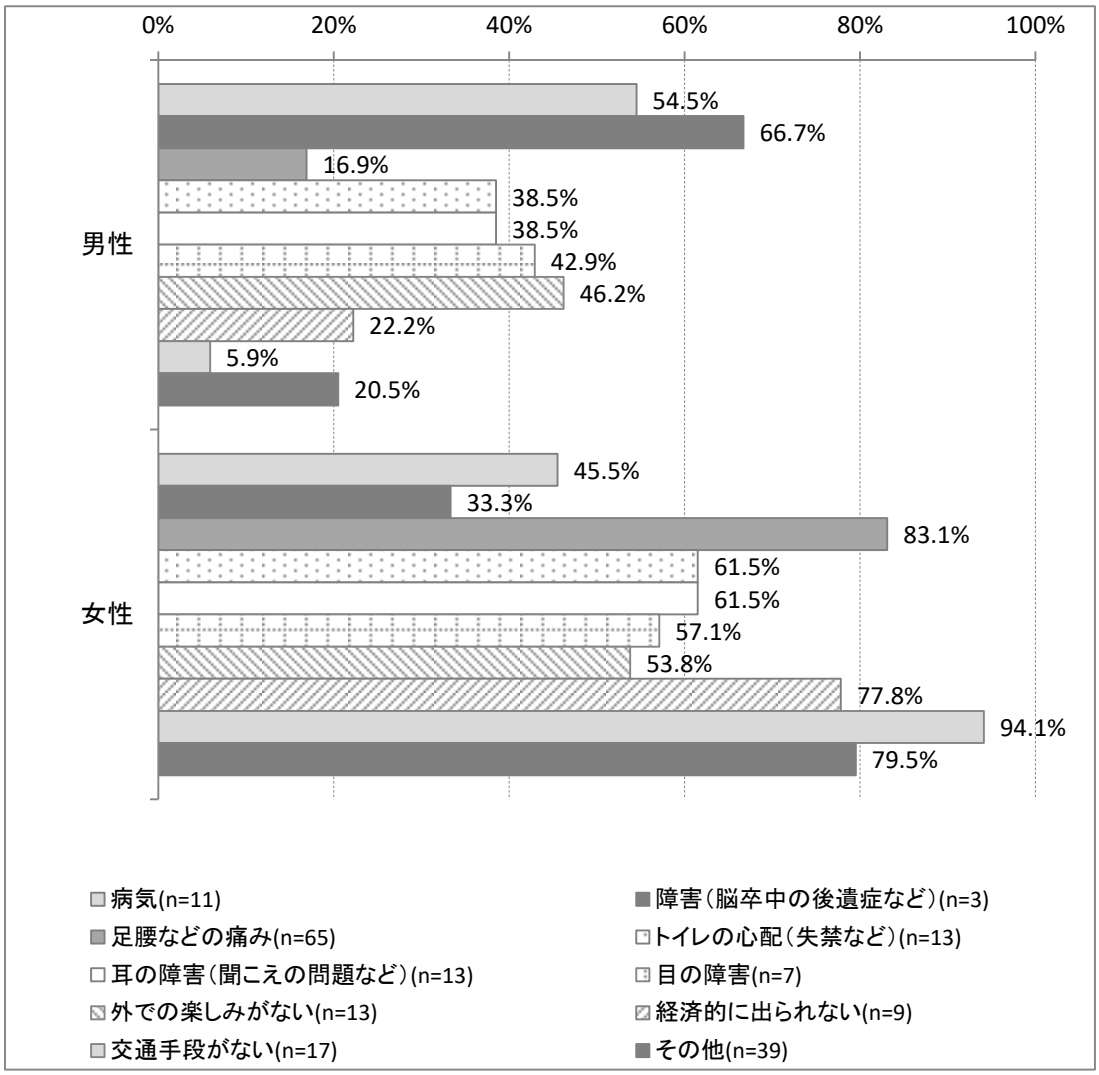
図表 39-8　★性別別・外出を控えているか（単数回答）



(9) 性別別・外出を控えている理由

性別を外出を控えている理由別にみると、「病気」では「男性」が 54.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 45.5%となっている。「障害（脳卒中の後遺症など)」では「男性」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 33.3%となっている。「足腰などの痛み」では「女性」が 83.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 16.9%となっている。「トイレの心配（失禁など)」では「女性」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 38.5%となっている。「耳の障害（聞こえの問題など)」では「女性」が 61.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 38.5%となっている。「目の障害」では「女性」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 42.9%となっている。「外での楽しみがない」では「女性」が 53.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 46.2%となっている。「経済的に出られない」では「女性」が 77.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 22.2%となっている。「交通手段がない」では「女性」が 94.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 5.9%となっている。「その他」では「女性」が 79.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 20.5%となっている。

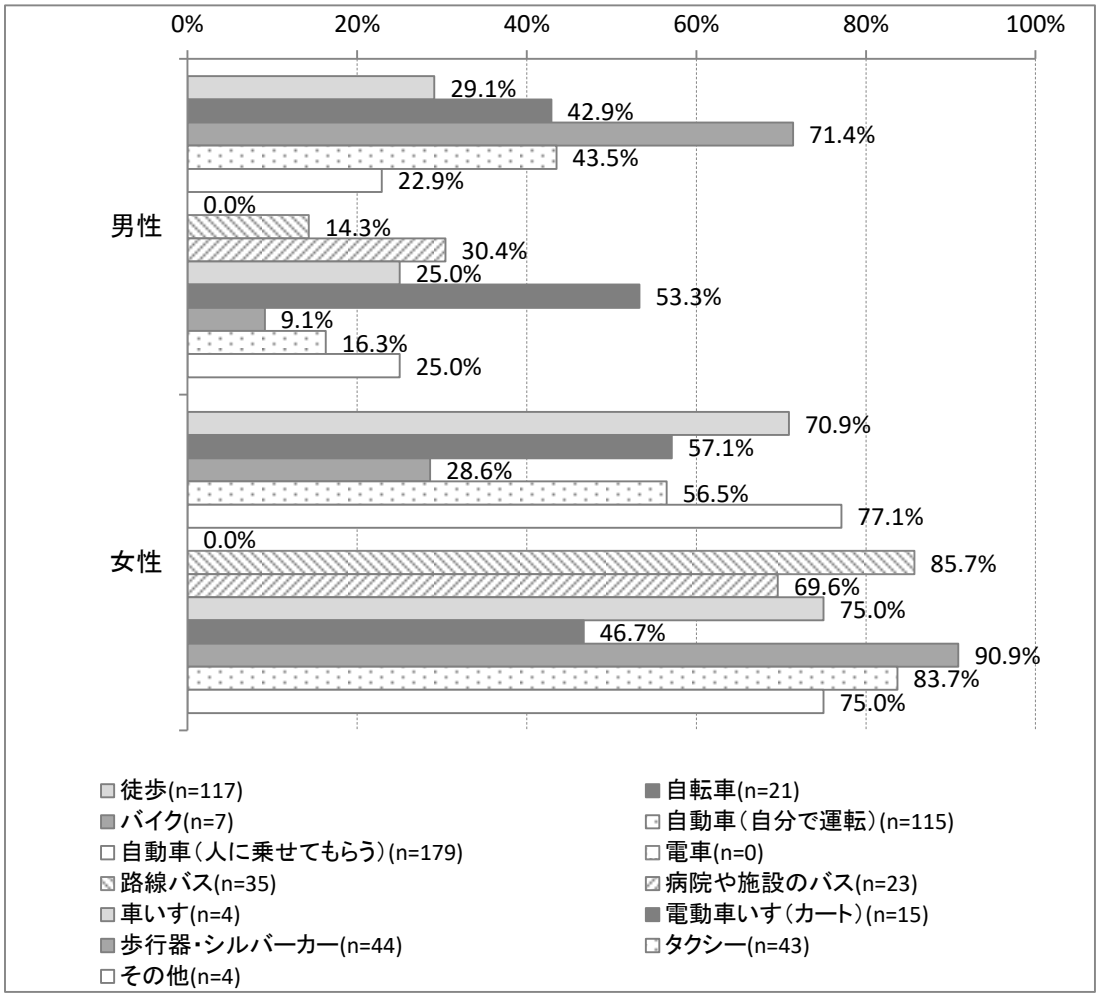
図表 39-9　★性別別・外出を控えている理由（複数回答）



(10)　性別別・外出する際の移動手段

性別を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「女性」が 70.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 29.1%となっている。「自転車」では「女性」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 42.9%となっている。「バイク」では「男性」が 71.4%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 28.6%となっている。「自動車（自分で運転）」では「女性」が 56.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 43.5%となっている。「自動車（人に乗せてもらう）」では「女性」が 77.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 22.9%となっている。「電車」では「男性」、「女性」が 0.0%ともっとも割合が高くなっている。「路線バス」では「女性」が 85.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 14.3%となっている。「病院や施設のバス」では「女性」が 69.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 30.4%となっている。「車いす」では「女性」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 25.0%となっている。「電動車いす（カート）」では「男性」が 53.3%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 46.7%となっている。「歩行器・シルバーカー」では「女性」が 90.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 9.1%となっている。「タクシー」では「女性」が 83.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 16.3%となっている。「その他」では「女性」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 25.0%となっている。

図表 39-10　★性別別・外出する際の移動手段（複数回答）

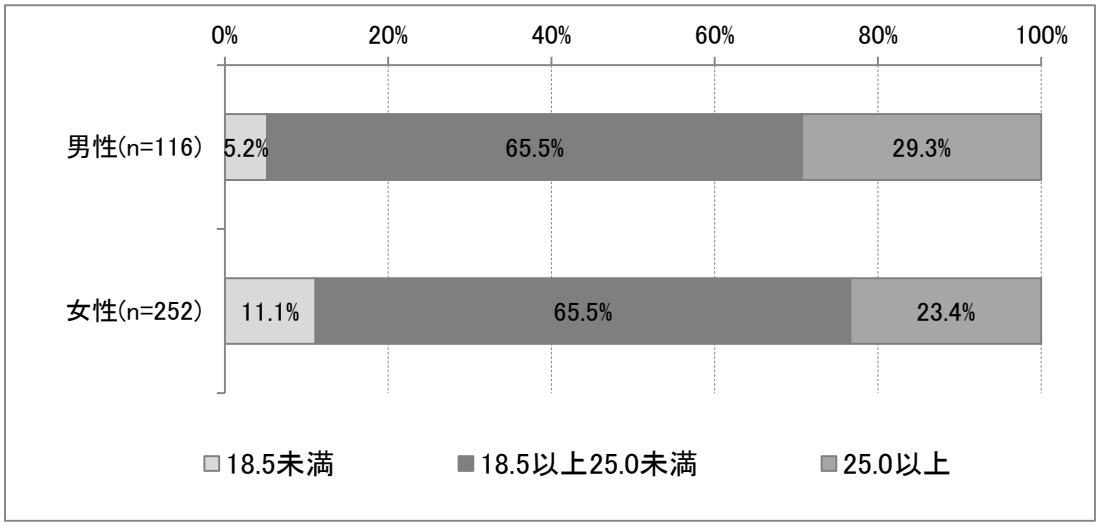


5.4 食べることについて

(1) 性別別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を性別別にみると、「男性」では「18.5 以上 25.0 未満」が 65.5%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 29.3%、「18.5 未満」が 5.2%となっている。「女性」では「18.5 以上 25.0 未満」が 65.5%ともっとも割合が高く、次いで「25.0 以上」が 23.4%、「18.5 未満」が 11.1%となっている。

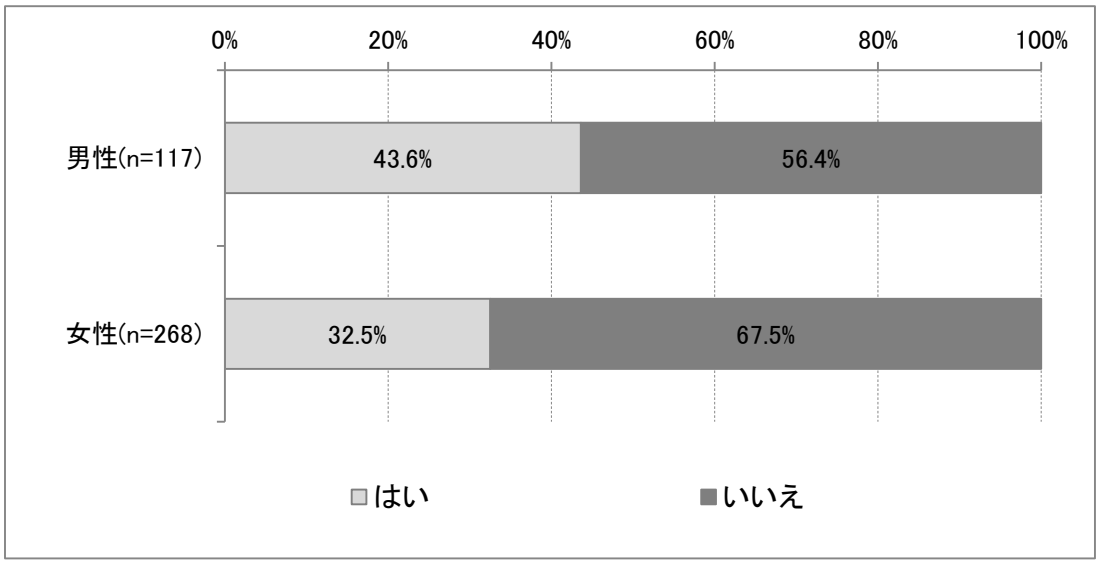
図表 40-1　性別別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 56.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 43.6%となっている。「女性」では「いいえ」が 67.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.5%となっている。

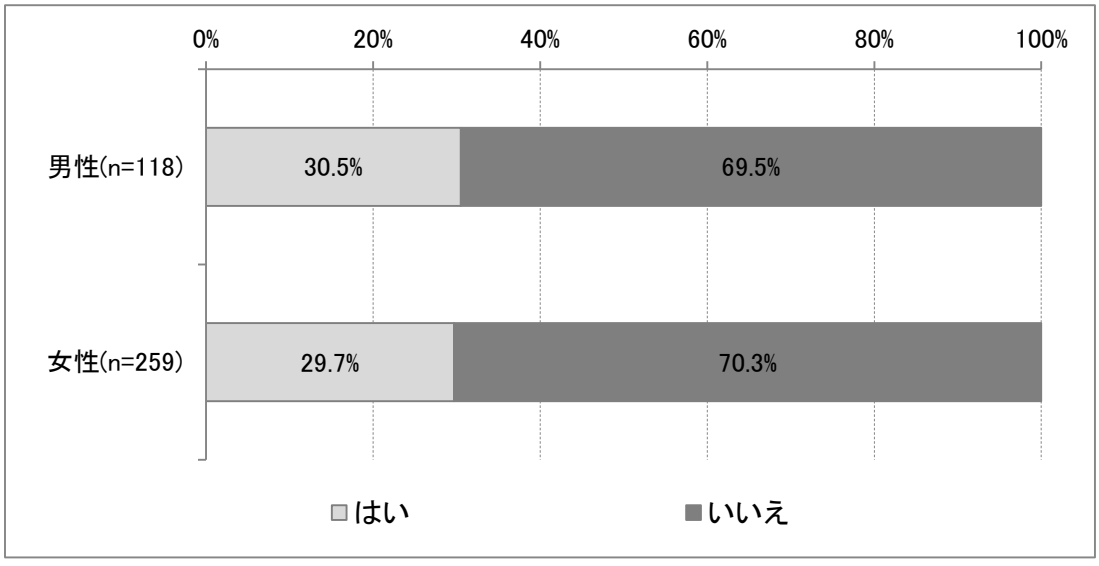
図表 40-2　性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 69.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.5%となっている。「女性」では「いいえ」が 70.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 29.7%となっている。

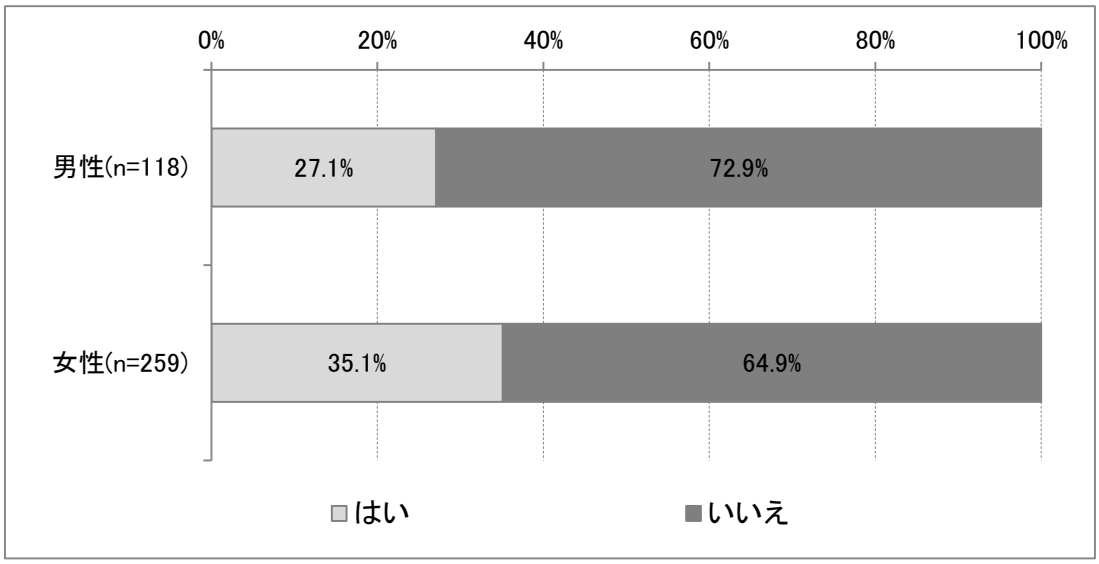
図表 40-3 ★性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



(4) 性別別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 72.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 27.1%となっている。「女性」では「いいえ」が 64.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.1%となっている。

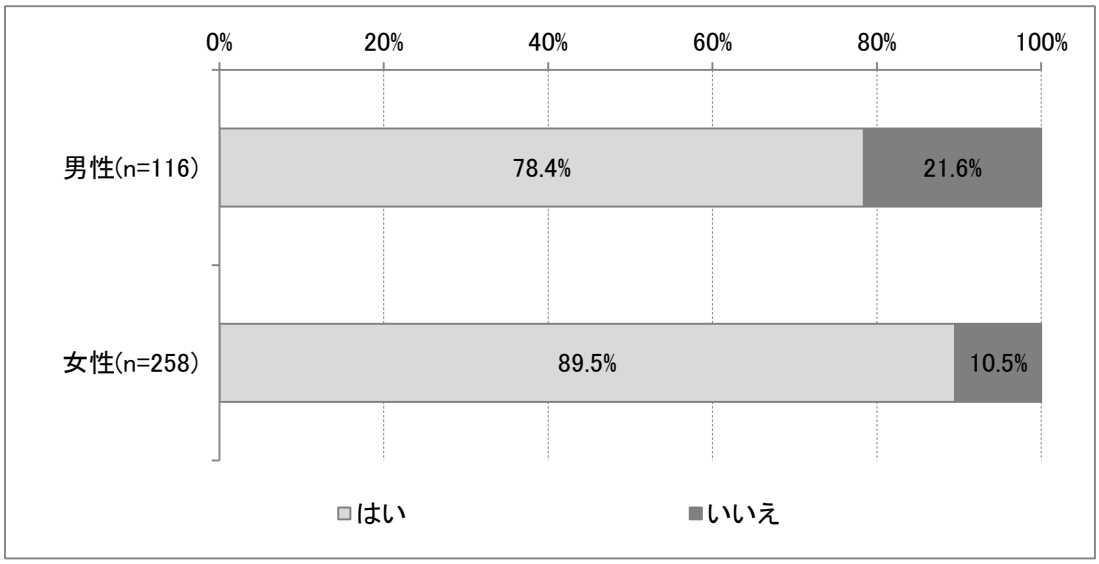
図表 40-4 ★性別別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5) 性別別・歯磨きを毎日しているか

歯磨きを毎日しているかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 78.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 21.6%となっている。「女性」では「はい」が 89.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 10.5%となっている。

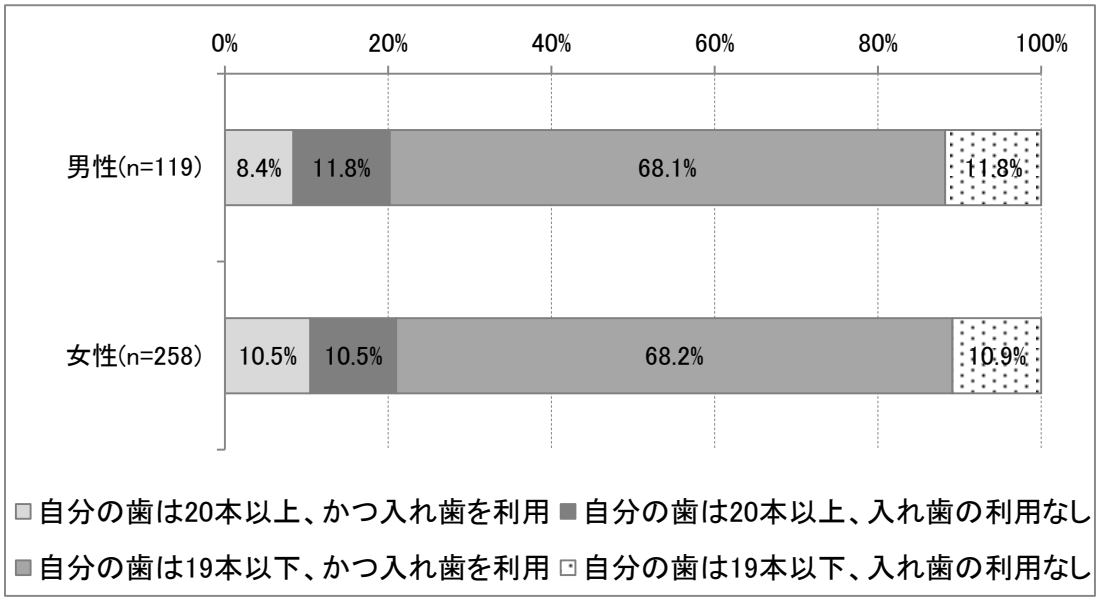
図表 40-5 ★性別別・歯磨きを毎日しているか（単数回答）



(6) 性別別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を性別別にみると、「男性」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 68.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 11.8%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 8.4%となっている。「女性」では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 68.2%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 10.9%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 10.5%となっている。

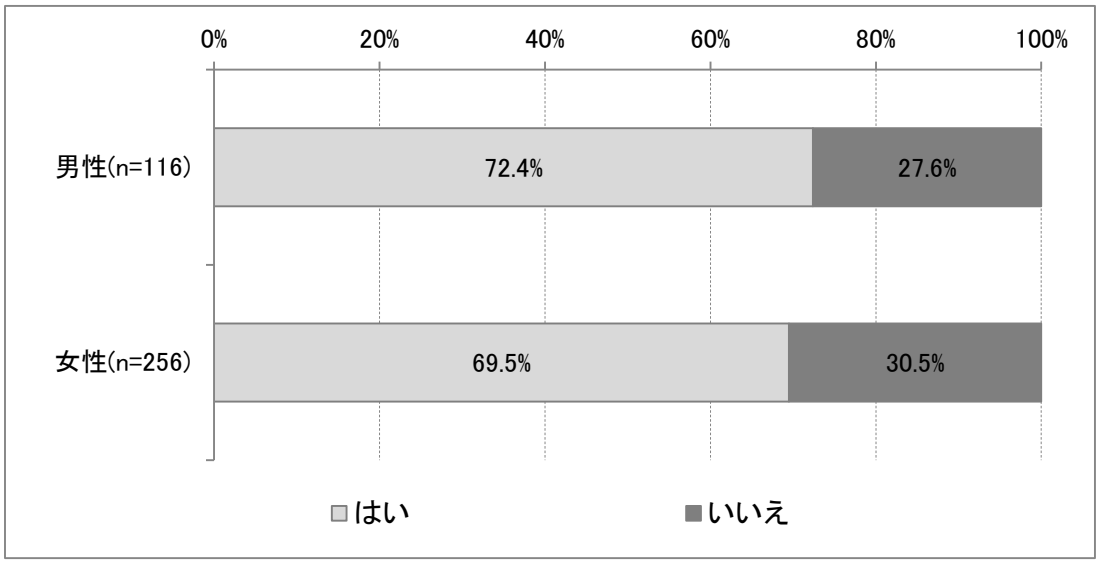
図表 40-6　性別別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(7)　性別別・噛み合わせは良いか

噛み合わせは良いかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 72.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 27.6%となっている。「女性」では「はい」が 69.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 30.5%となっている。

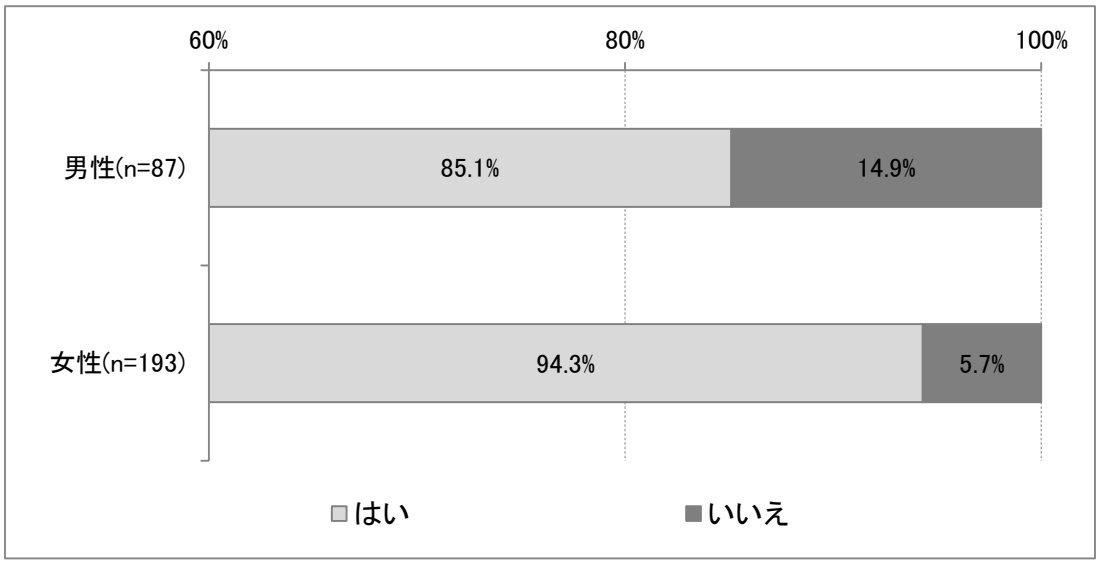
図表 40-7　★性別別・噛み合わせは良いか（単数回答）



(8)　性別別・毎日入れ歯の手入れをしているか

毎日入れ歯の手入れをしているかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 85.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 14.9%となっている。「女性」では「はい」が 94.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 5.7%となっている。

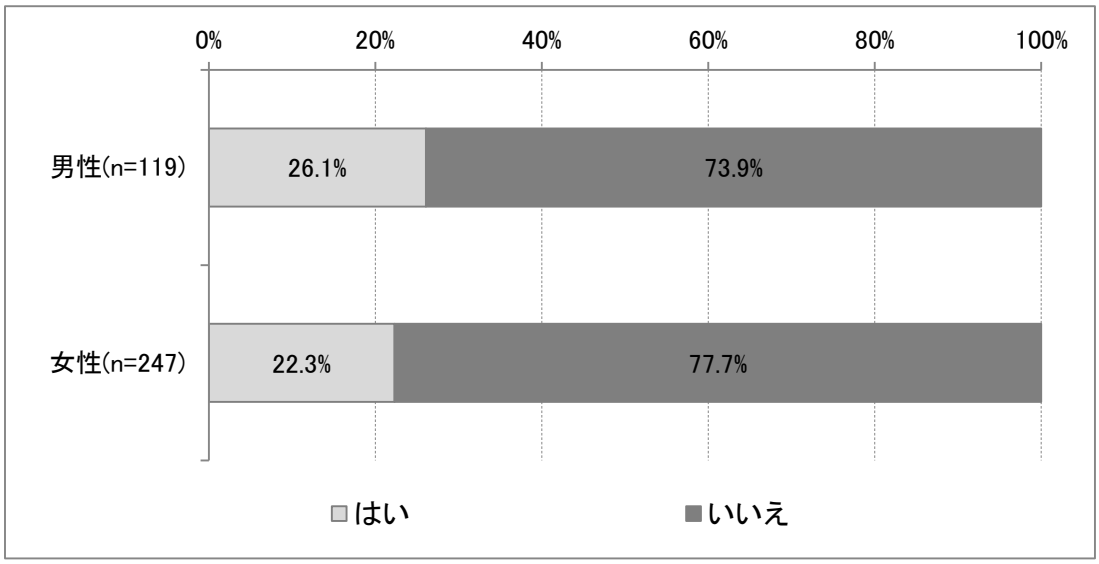
図表 40-8　★性別別・毎日入れ歯の手入れをしているか（単数回答）



(9)　性別別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか

６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 73.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 26.1%となっている。「女性」では「いいえ」が 77.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.3%となっている。

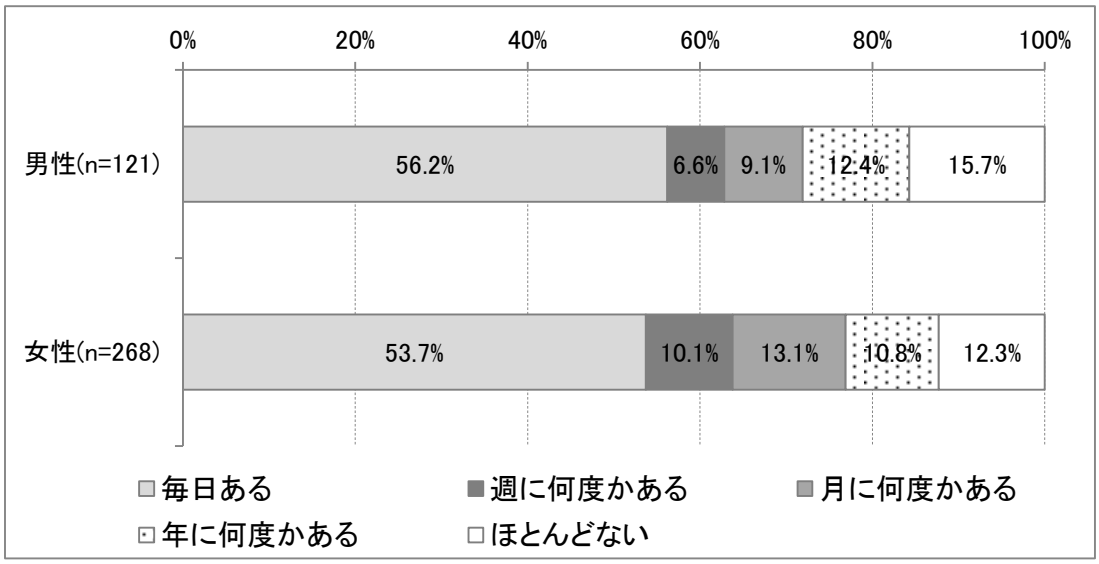
図表 40-9　★性別別・６か月間で２～３kg 以上の体重減少があったか（単数回答）



(10)　性別別・誰かと食事をともにする機会

誰かと食事をともにする機会を性別別にみると、「男性」では「毎日ある」が 56.2%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が 15.7%、「年に何度かある」が 12.4%となっている。「女性」では「毎日ある」が 53.7%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 13.1%、「ほとんどない」が 12.3%となっている。

図表 40-10　性別別・誰かと食事をともにする機会（単数回答）

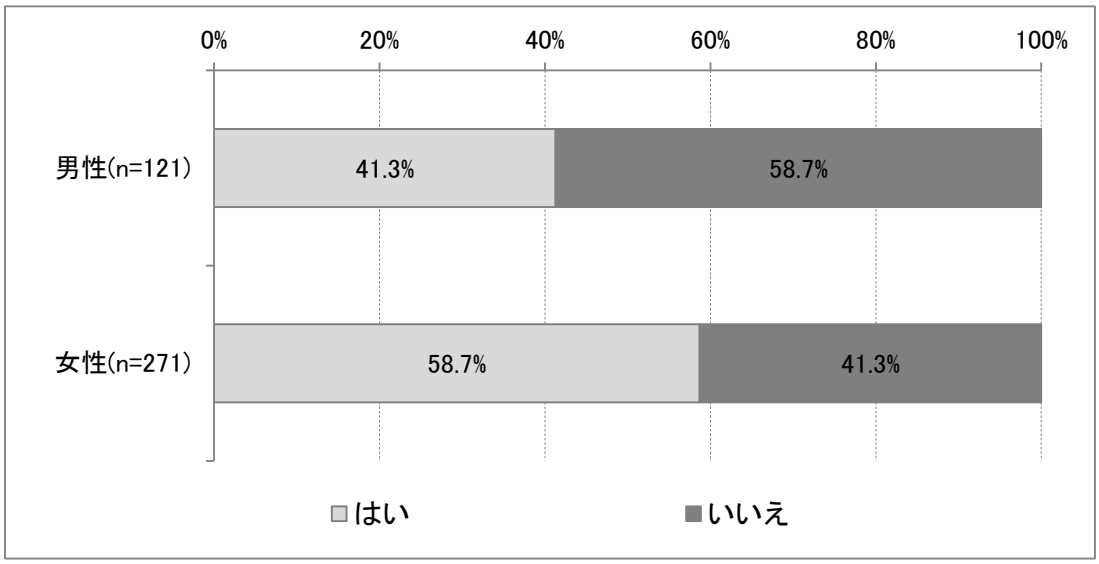

0%
20%
40%
60%
80%
100%
男性(n=121)
56.2%
6.6%
9.1%
12.4%
15.7%
女性(n=268)
53.7%
10.1%
13.1%
10.8%
12.3%
毎日ある
週に何度かある
月に何度かある
年に何度かある
ほとんどない

5.5 毎日の生活について

(1) 性別別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 58.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.3%となっている。「女性」では「はい」が 58.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 41.3%となっている。

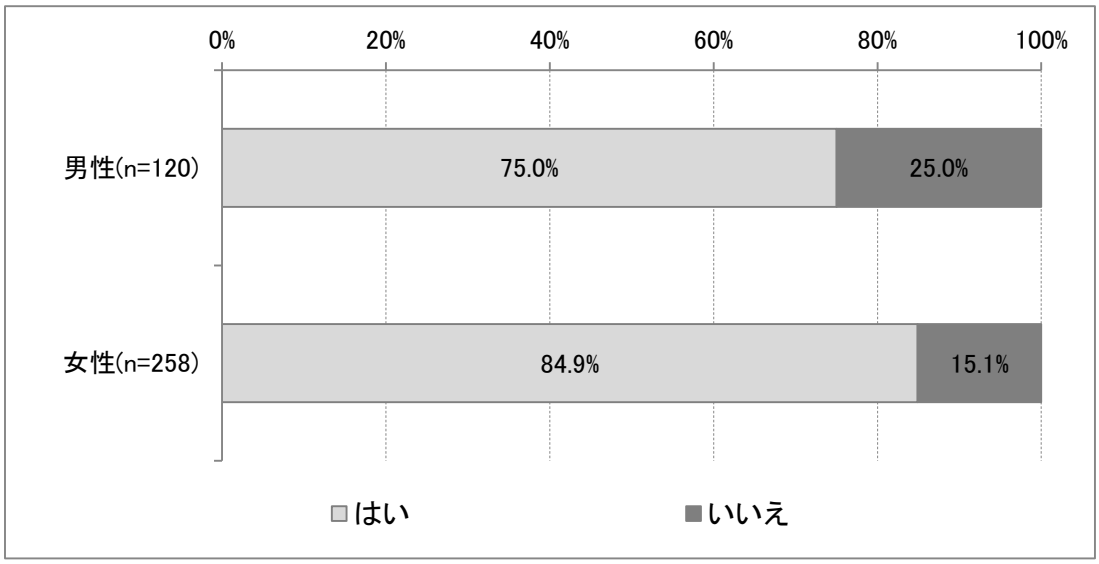
図表 41-1　性別別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 性別別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 25.0%となっている。「女性」では「はい」が 84.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 15.1%となっている。

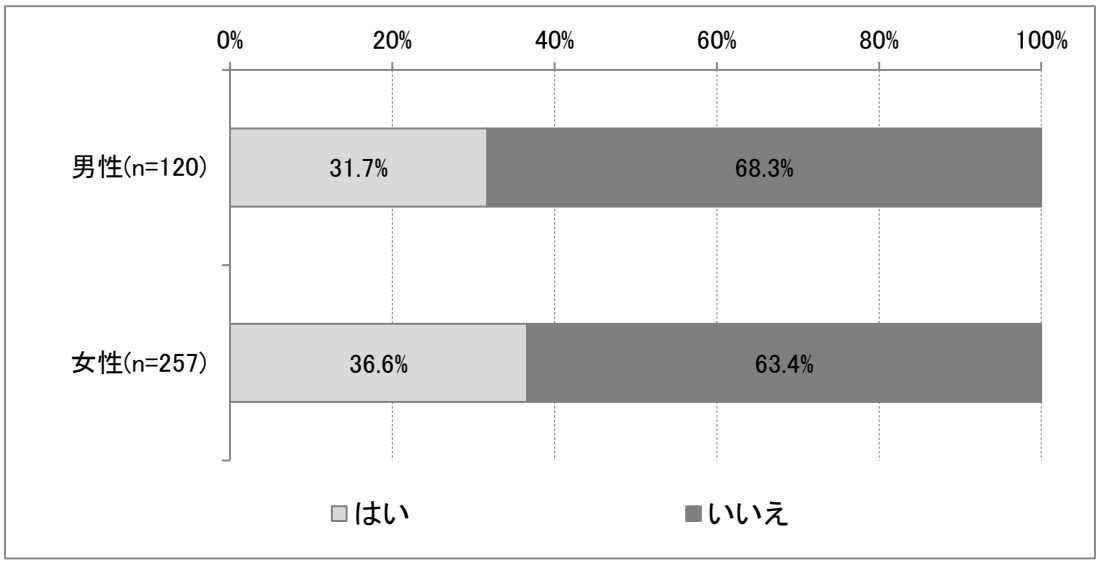
図表 41-2　★性別別・自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか（単数回答）



(3) 性別別・今日が何月何日かわからない時があるか

今日が何月何日かわからない時があるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 68.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 31.7%となっている。「女性」では「いいえ」が 63.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 36.6%となっている。

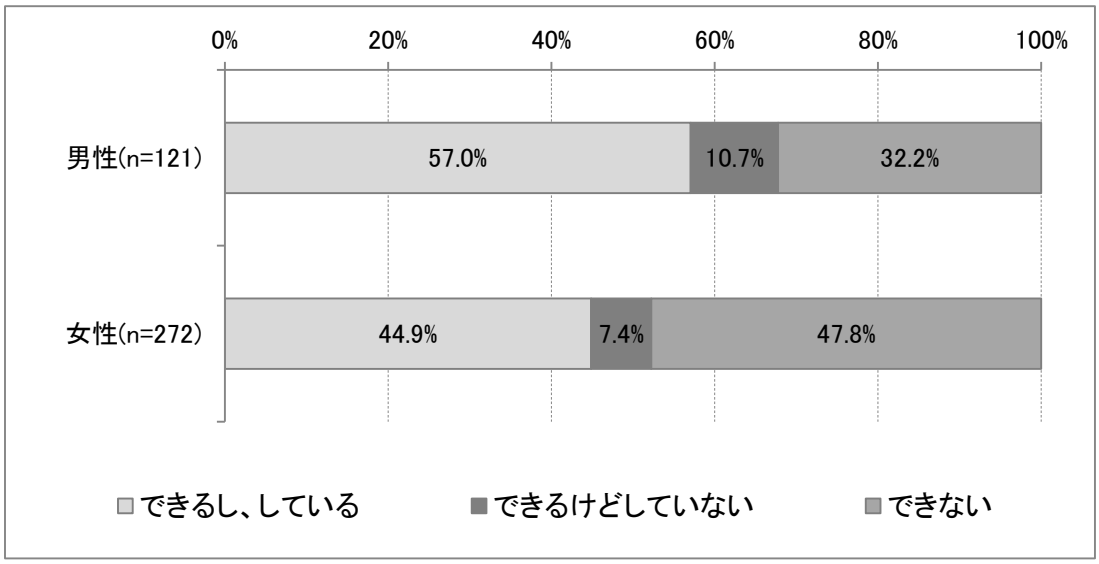
図表 41-3 ★性別別・今日が何月何日かわからない時があるか（単数回答）



(4) 性別別・バスや電車を使って 1 人での外出

バスや電車を使って 1 人での外出を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が 57.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 32.2%、「できるけどしていない」が 10.7%となっている。「女性」では「できない」が 47.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が 44.9%、「できるけどしていない」が 7.4%となっている。

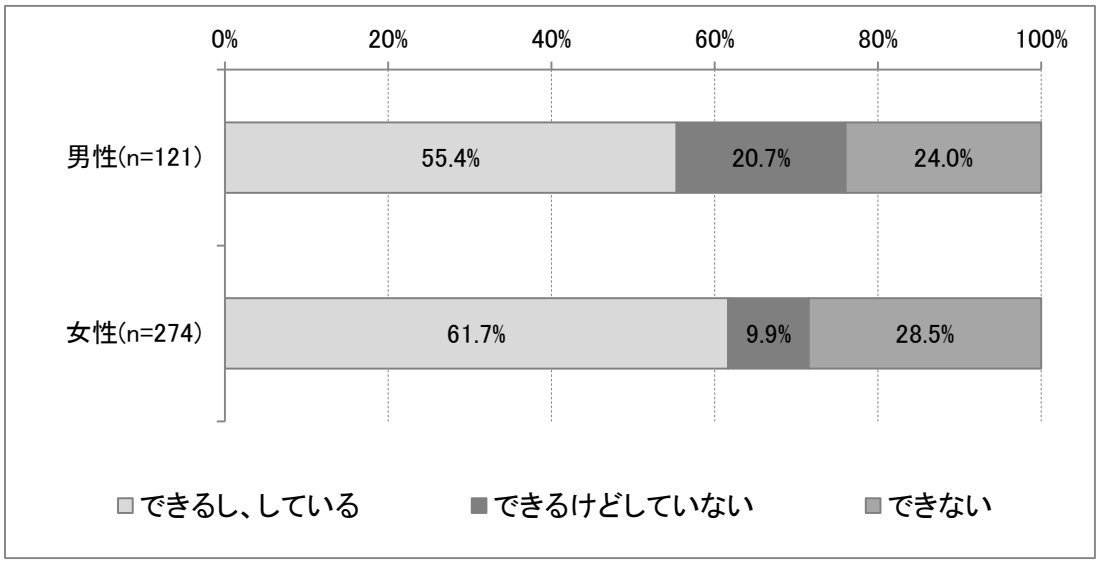
図表 41-4 性別別・バスや電車を使って 1 人での外出（単数回答）



(5) 性別別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が 55.4%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 24.0%、「できるけどしていない」が 20.7%となっている。「女性」では「できるし、している」が 61.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 28.5%、「できるけどしていない」が 9.9%となっている。

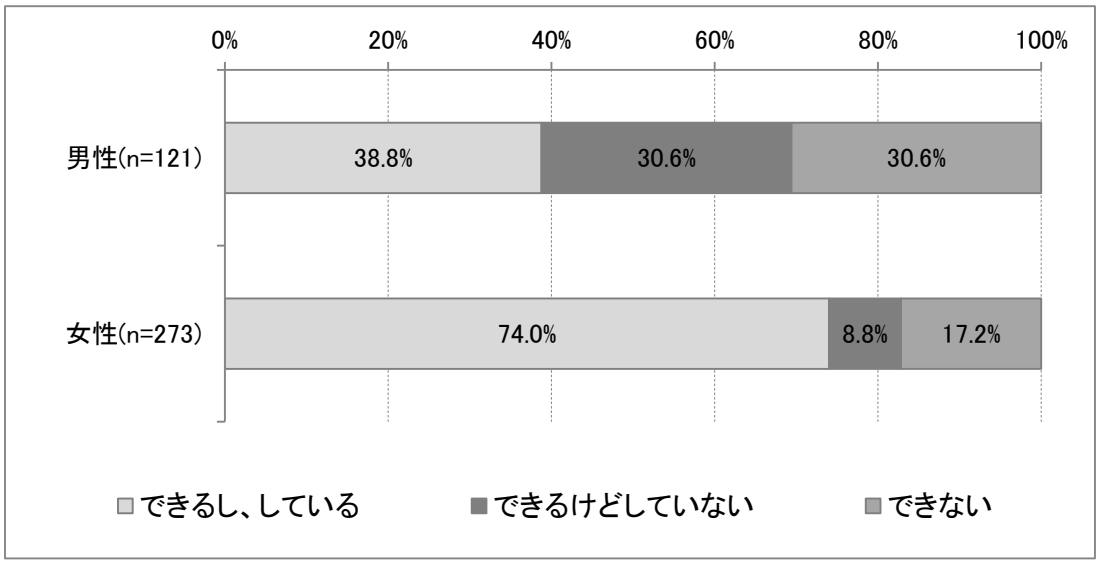
図表 41-5 性別別・食品・日用品の買物（単数回答）



(6) 性別別・食事の用意

食事の用意を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が 38.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が 30.6%となっている。「女性」では「できるし、している」が 74.0%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 17.2%、「できるけどしていない」が 8.8%となっている。

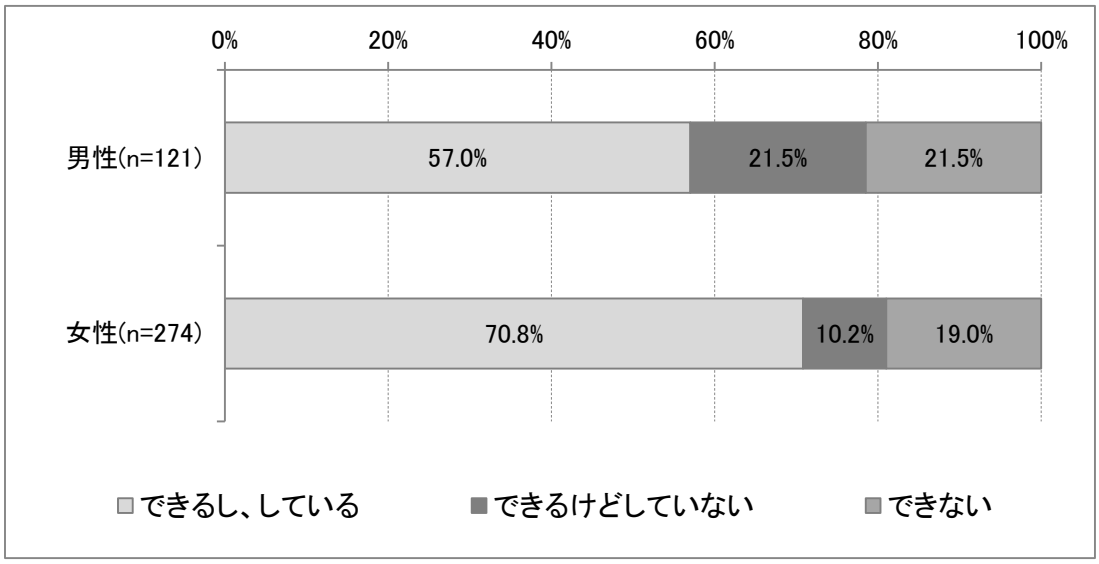
図表 41-6 性別別・食事の用意（単数回答）



(7) 性別別・請求書の支払い

請求書の支払いを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が 57.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が 21.5%となっている。「女性」では「できるし、している」が 70.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 19.0%、「できるけどしていない」が 10.2%となっている。

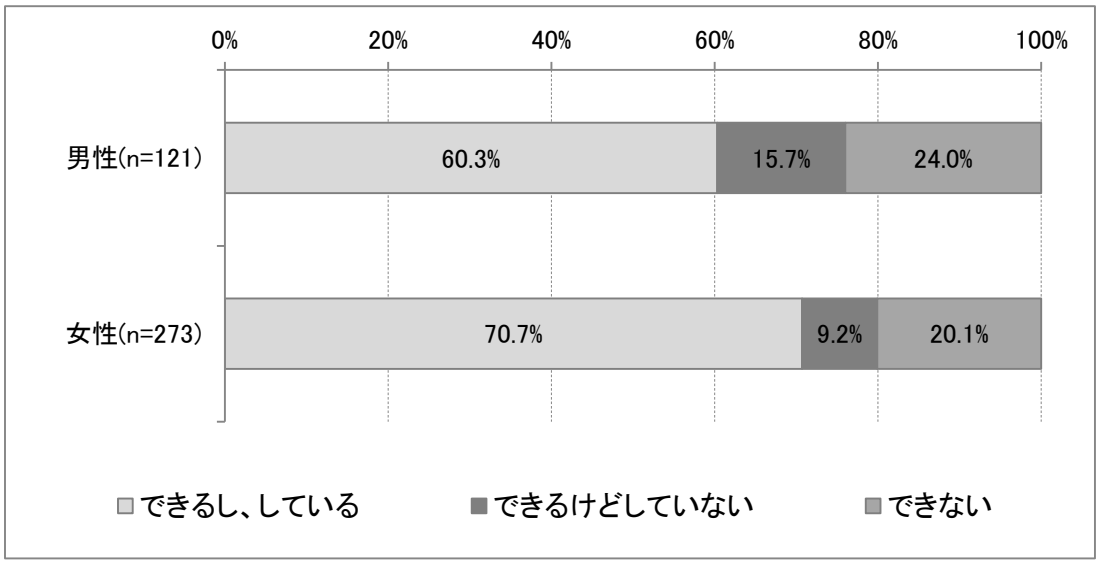
図表 41-7　性別別・請求書の支払い（単数回答）



(8) 性別別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が 60.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 24.0%、「できるけどしていない」が 15.7%となっている。「女性」では「できるし、している」が 70.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 20.1%、「できるけどしていない」が 9.2%となっている。

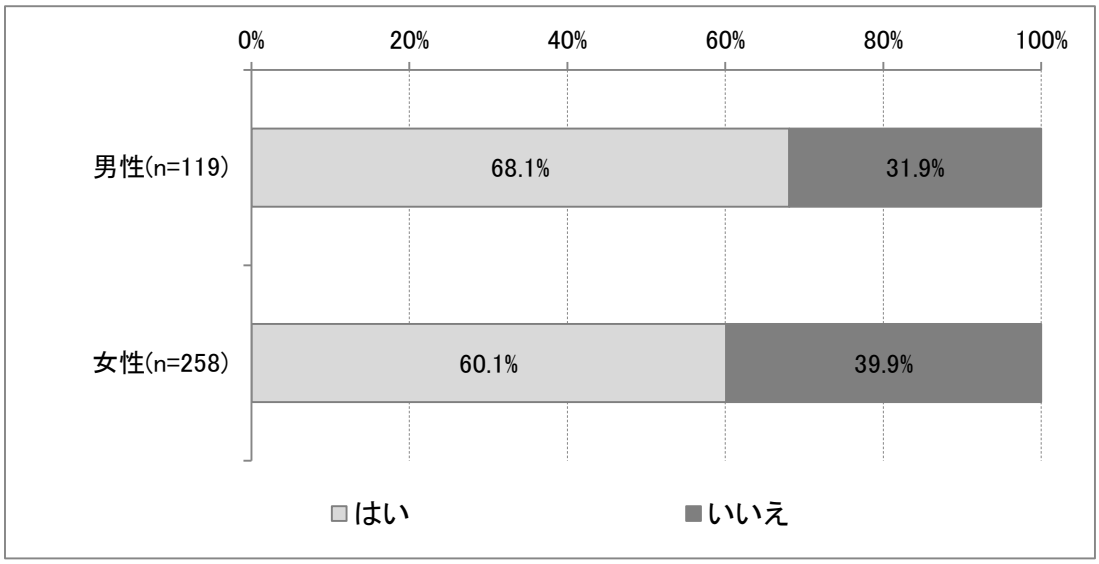
図表 41-8　性別別・預貯金の出し入れ（単数回答）



(9) 性別別・年金などの書類が書けるか

年金などの書類が書けるかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 68.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 31.9%となっている。「女性」では「はい」が 60.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 39.9%となっている。

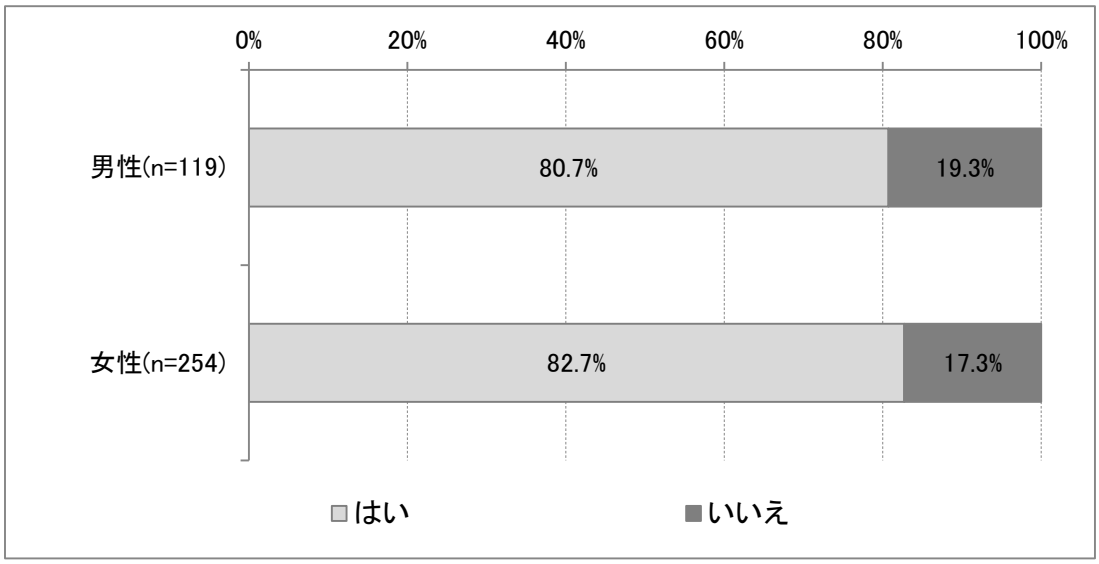
図表 41-9 ★性別別・年金などの書類が書けるか（単数回答）



(10) 性別別・新聞を読んでいるか

新聞を読んでいるかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 80.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 19.3%となっている。「女性」では「はい」が 82.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 17.3%となっている。

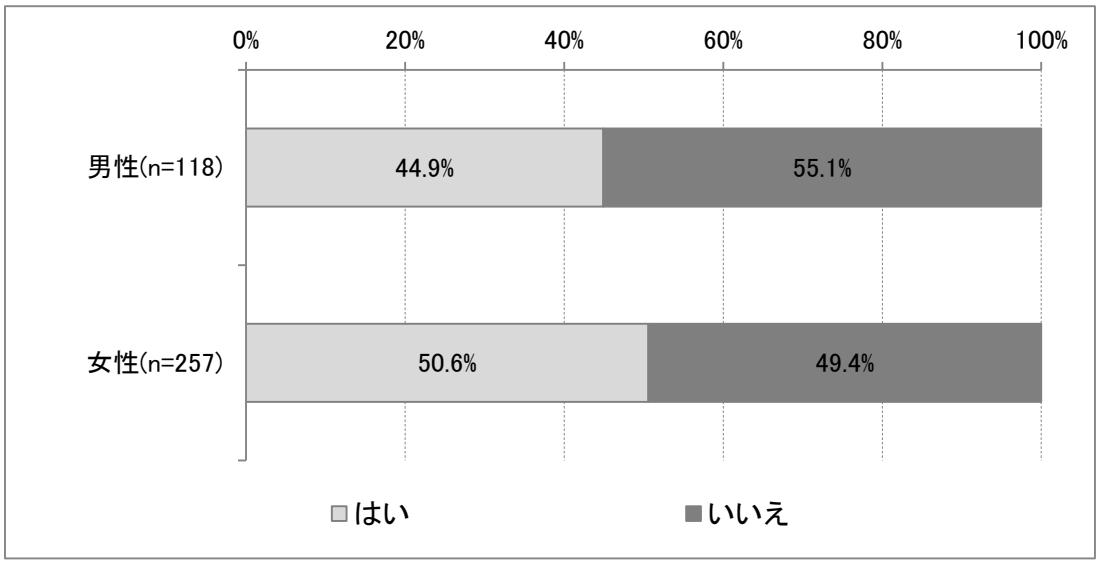
図表 41-10 ★性別別・新聞を読んでいるか（単数回答）



(11)　性別別・本や雑誌を読んでいるか

本や雑誌を読んでいるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 55.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.9%となっている。「女性」では「はい」が 50.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 49.4%となっている。

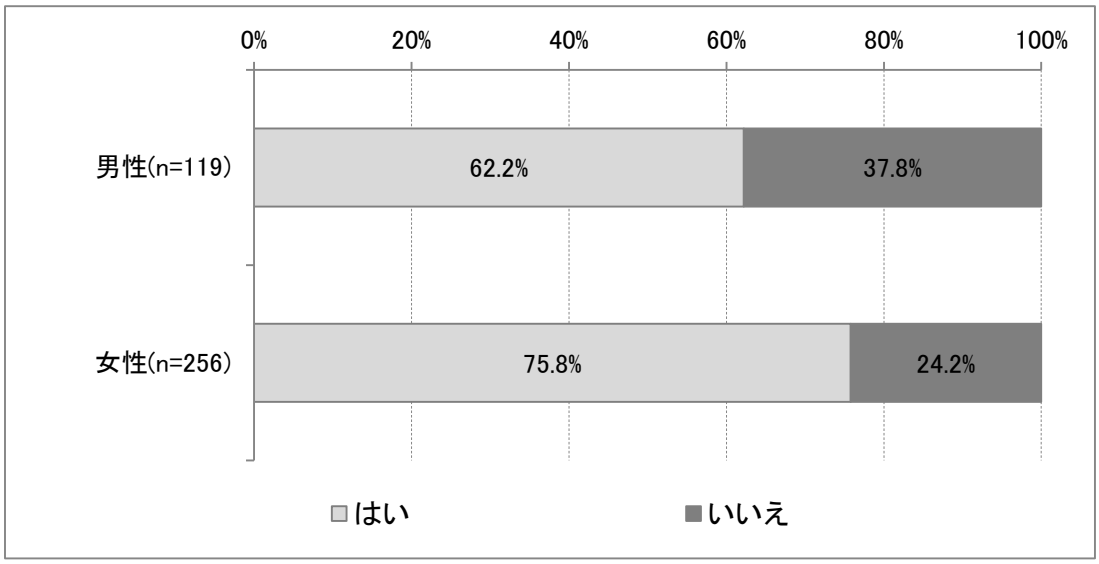
図表 41-11　★性別別・本や雑誌を読んでいるか（単数回答）



(12)　性別別・健康についての記事や番組に関心があるか

健康についての記事や番組に関心があるかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 62.2%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 37.8%となっている。「女性」では「はい」が 75.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 24.2%となっている。

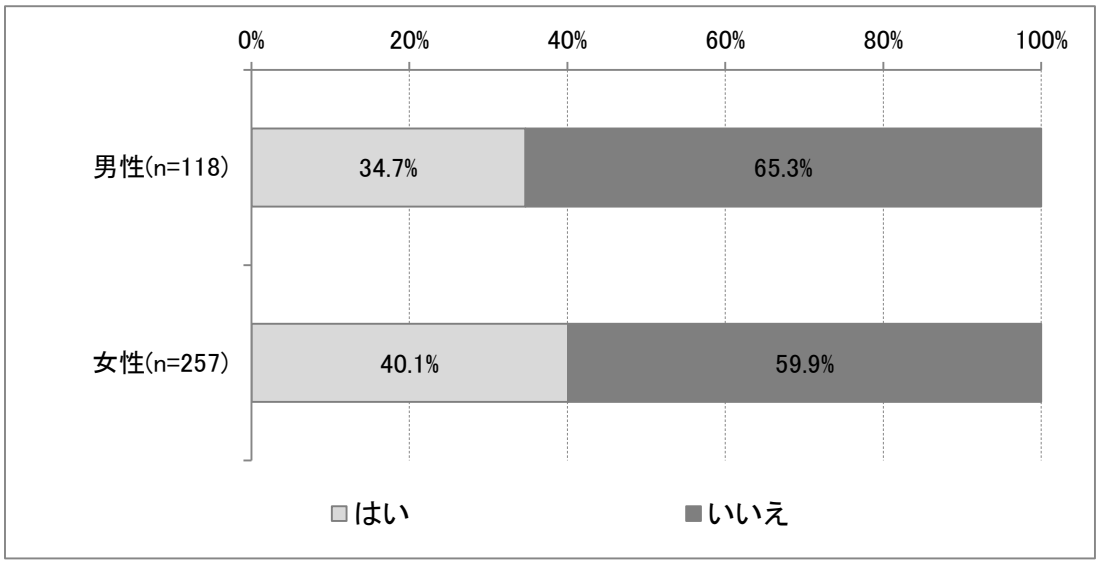
図表 41-12　★性別別・健康についての記事や番組に関心があるか（単数回答）



(13)　性別別・友人の家を訪ねているか

友人の家を訪ねているかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 65.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 34.7%となっている。「女性」では「いいえ」が 59.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 40.1%となっている。

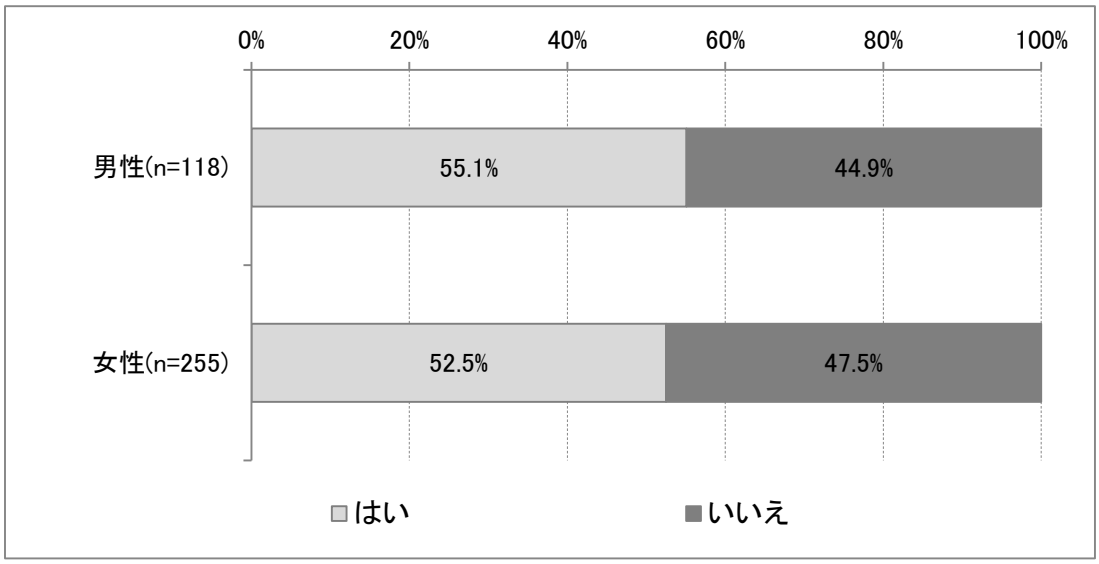
図表 41-13　★性別別・友人の家を訪ねているか（単数回答）



(14)　性別別・家族や友人の相談にのっているか

家族や友人の相談にのっているかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 55.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 44.9%となっている。「女性」では「はい」が 52.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 47.5%となっている。

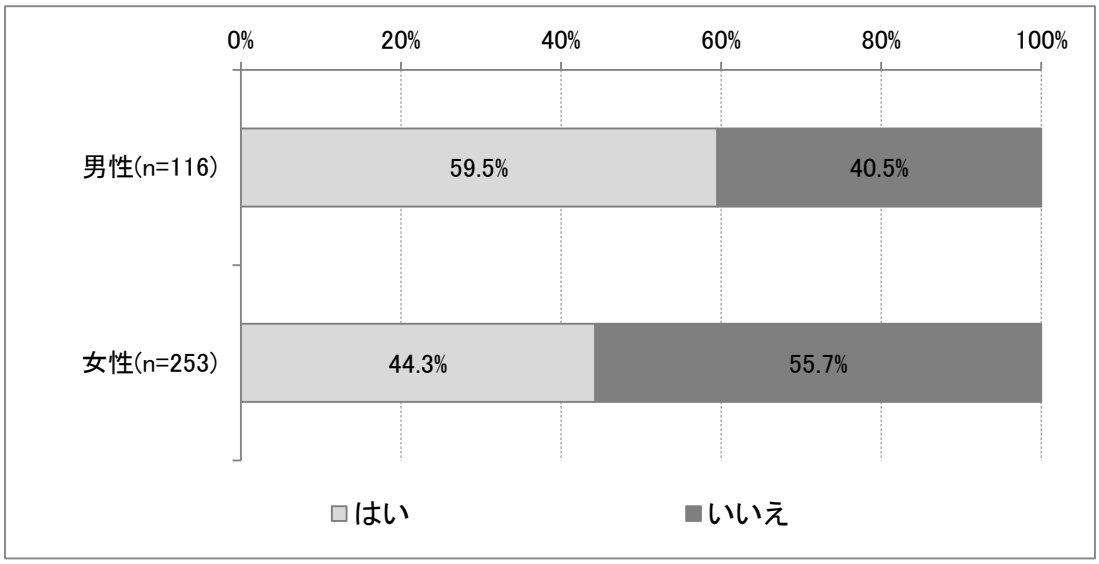
図表 41-14　★性別別・家族や友人の相談にのっているか（単数回答）



(15)　性別別・病人を見舞うことができるか

病人を見舞うことができるかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 59.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 40.5%となっている。「女性」では「いいえ」が 55.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 44.3%となっている。

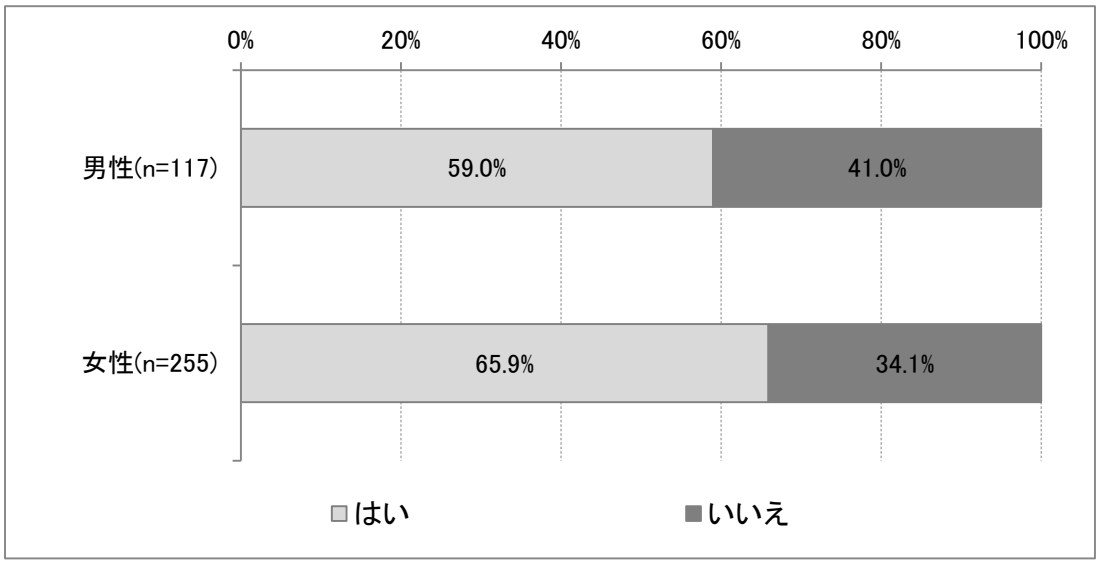
図表 41-15　★性別別・病人を見舞うことができるか（単数回答）



(16)　性別別・若い人に自分から話しかけることがあるか

若い人に自分から話しかけることがあるかを性別別にみると、「男性」では「はい」が 59.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 41.0%となっている。「女性」では「はい」が 65.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が 34.1%となっている。

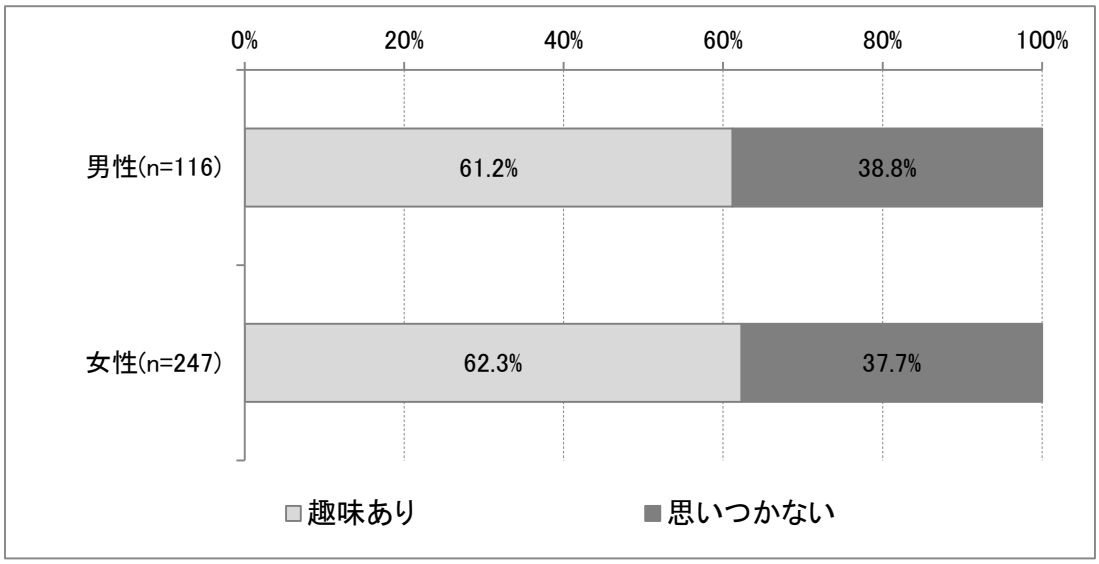
図表 41-16　★性別別・若い人に自分から話しかけることがあるか（単数回答）



(17) 性別別・趣味の有無

趣味の有無を性別別にみると、「男性」では「趣味あり」が 61.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 38.8%となっている。「女性」では「趣味あり」が 62.3%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 37.7%となっている。

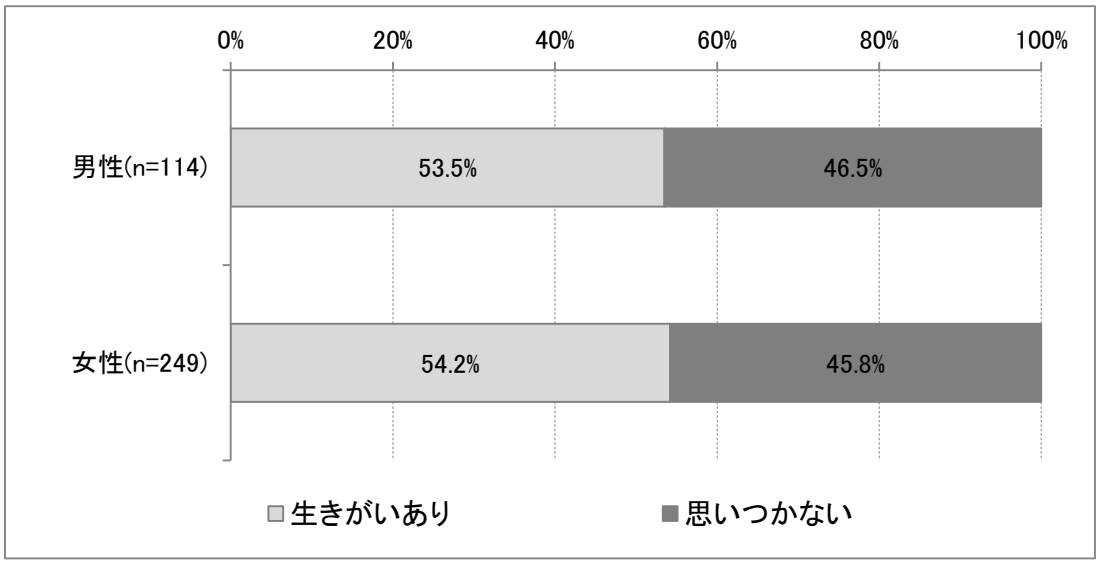
図表 41-17 ★性別別・趣味の有無（単数回答）



(18) 性別別・生きがいの有無

生きがいの有無を性別別にみると、「男性」では「生きがいあり」が 53.5%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 46.5%となっている。「女性」では「生きがいあり」が 54.2%ともっとも割合が高く、次いで「思いつかない」が 45.8%となっている。

図表 41-18 ★性別別・生きがいの有無（単数回答）

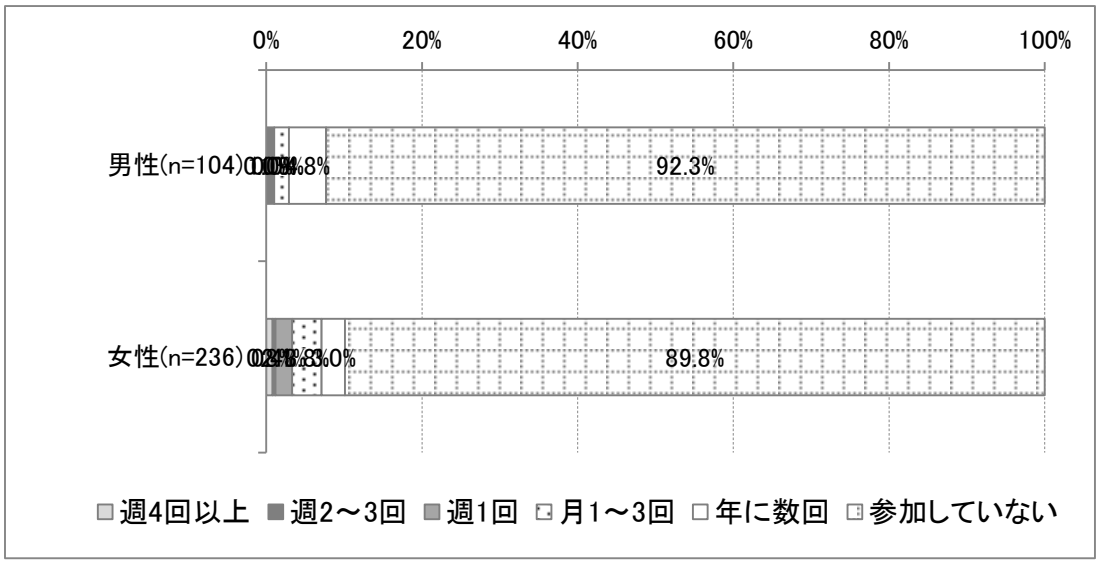

0%
20%
40%
60%
80%
100%
男性(n=114)
53.5%
46.5%
女性(n=249)
54.2%
45.8%
生きがいあり
思いつかない

5.6 地域での活動について

(1) 性別別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が 92.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 4.8%、「月 1～3 回」が 1.9%となっている。「女性」では「参加していない」が 89.8%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 3.8%、「年に数回」が 3.0%となっている。

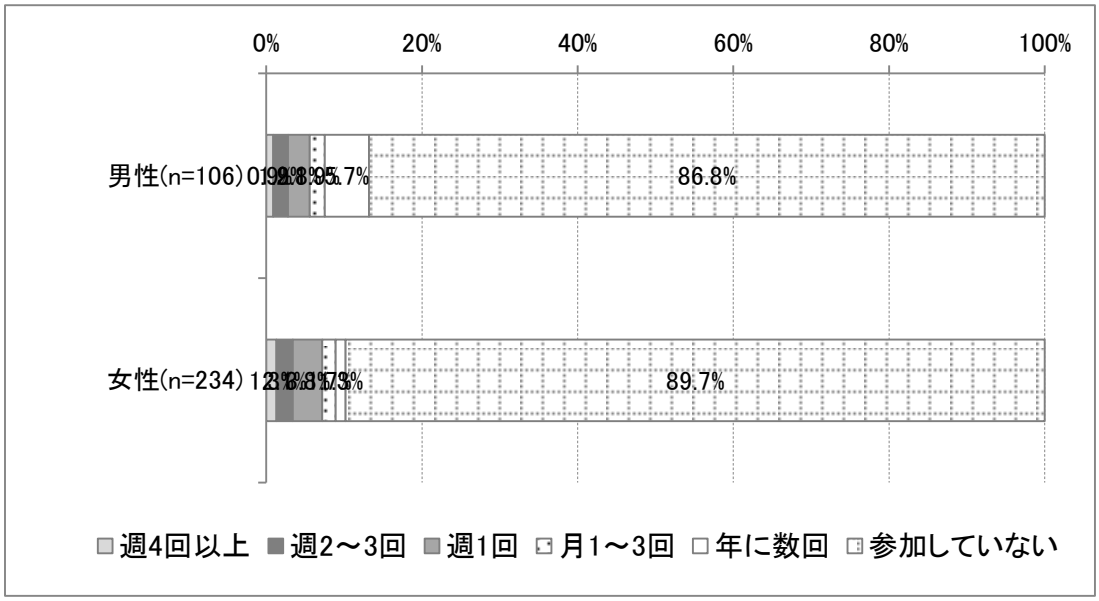
図表 42-1　性別別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が 86.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 5.7%、「週 1 回」が 2.8%となっている。「女性」では「参加していない」が 89.7%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 3.8%、「週 2～3 回」が 2.1%となっている。

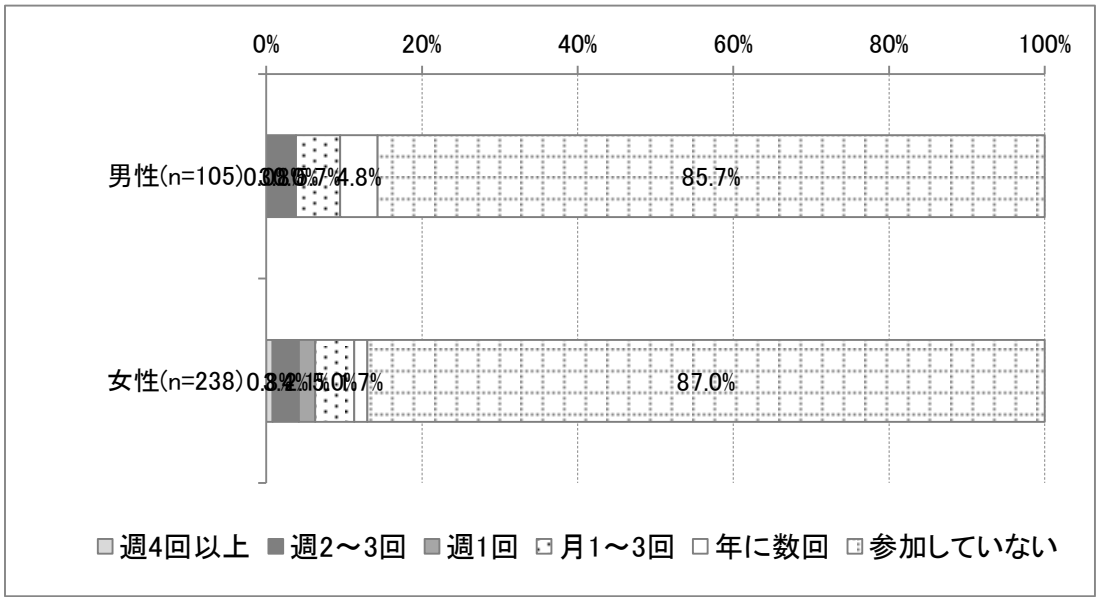
図表 42-2　性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3)　性別別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 5.7%、「年に数回」が 4.8%となっている。「女性」では「参加していない」が 87.0%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 5.0%、「週 2～3 回」が 3.4%となっている。

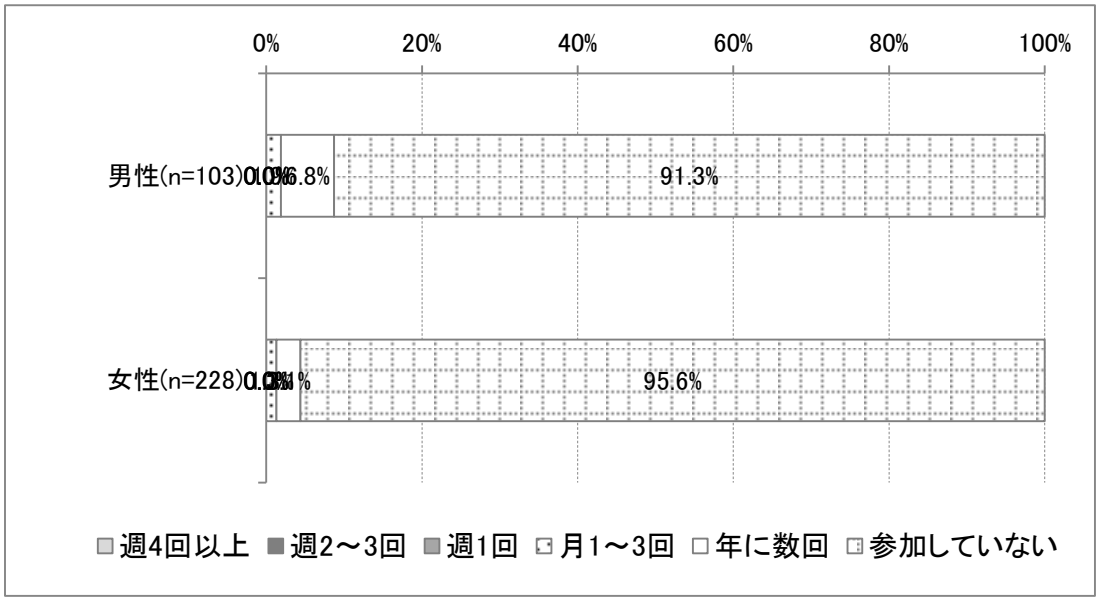
図表 42-3　性別別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4)　性別別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が91.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 6.8%、「月 1～3 回」が 1.9%となっている。「女性」では「参加していない」が 95.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 3.1%、「月 1～3 回」が 1.3%となっている。

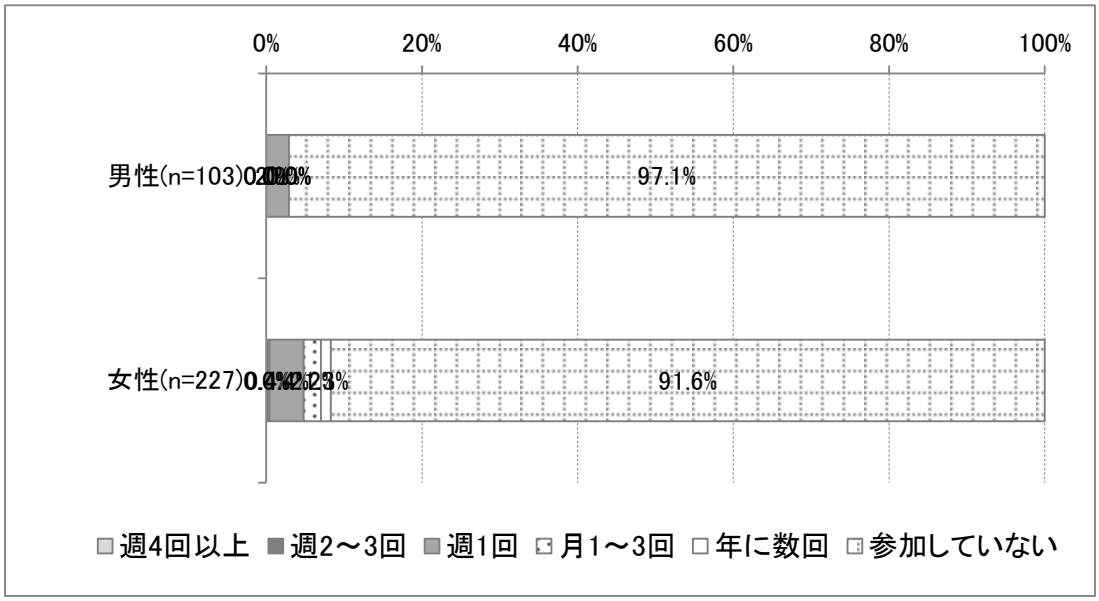
図表 42-4　性別別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5)　性別別・介護予防のための通いの場への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が 97.1%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 2.9%、「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「月 1～3 回」、「年に数回」が 0.0%となっている。「女性」では「参加していない」が 91.6%ともっとも割合が高く、次いで「週 1 回」が 4.4%、「月 1～3 回」が 2.2%となっている。

図表 42-5　性別別・介護予防のための通いの場への参加頻度（単数回答）

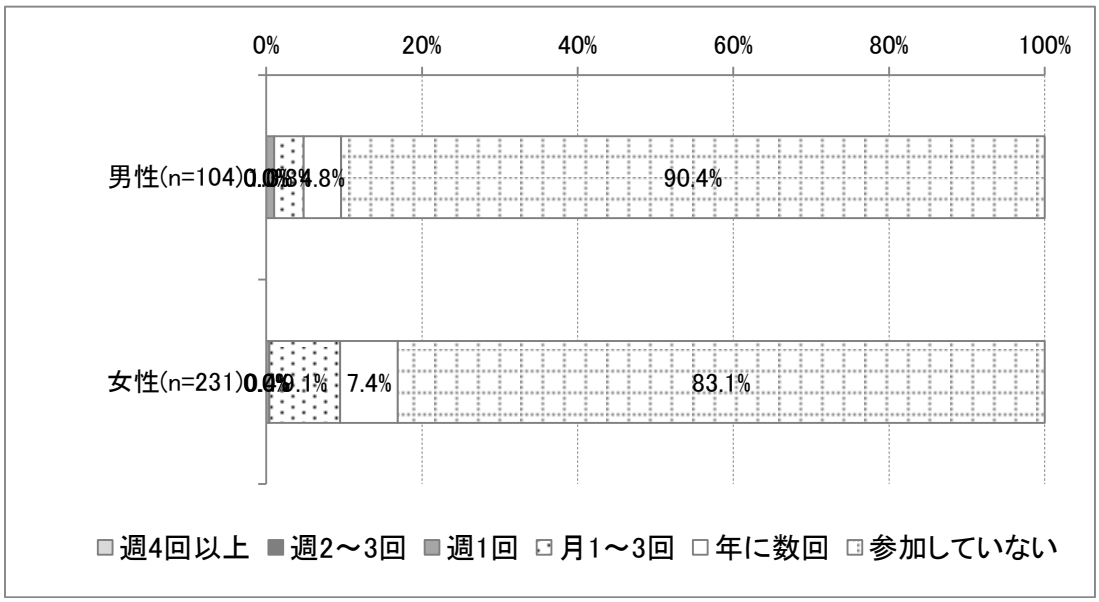


(6)　性別別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が 90.4%と

もっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 4.8%、「月 1～3 回」が 3.8%となっている。「女性」では「参加していない」が 83.1%ともっとも割合が高く、次いで「月 1～3 回」が 9.1%、「年に数回」が 7.4%となっている。

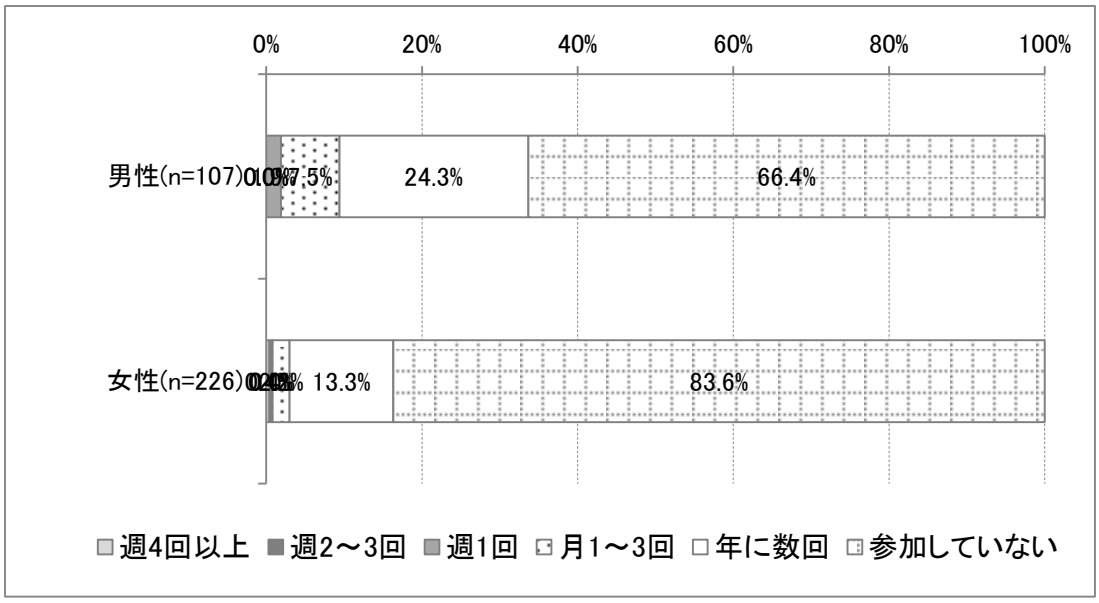
図表 42-6　性別別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7)　性別別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が 66.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 24.3%、「月 1～3 回」が 7.5%となっている。「女性」では「参加していない」が 83.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 13.3%、「月 1～3 回」が 2.2%となっている。

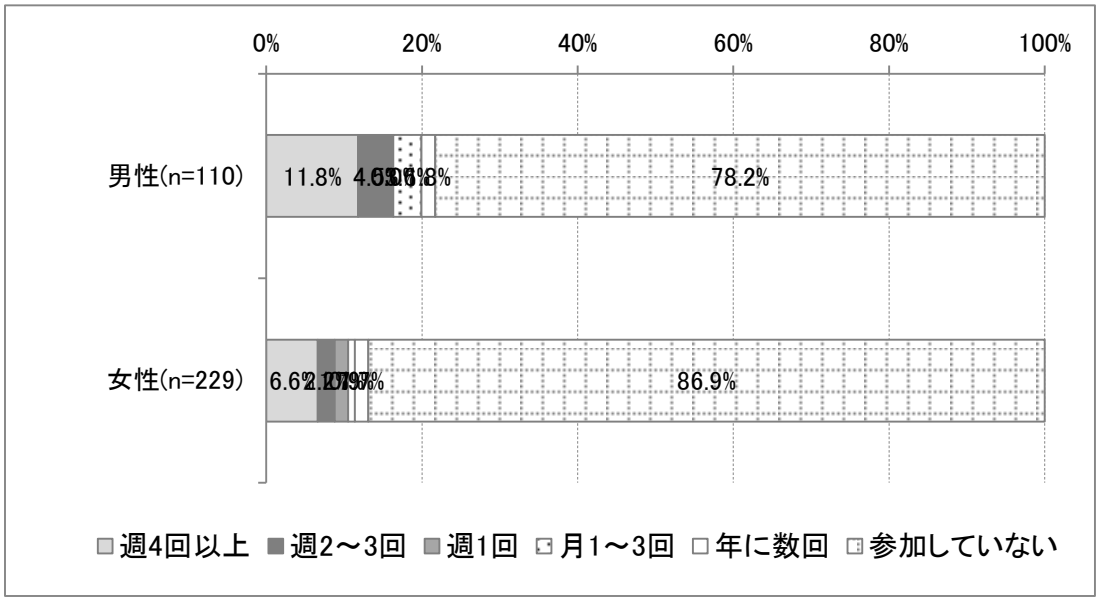
図表 42-7　性別別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8)　性別別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が78.2%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が11.8%、「週2～3回」が4.5%となっている。「女性」では「参加していない」が86.9%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が6.6%、「週2～3回」が2.2%となっている。

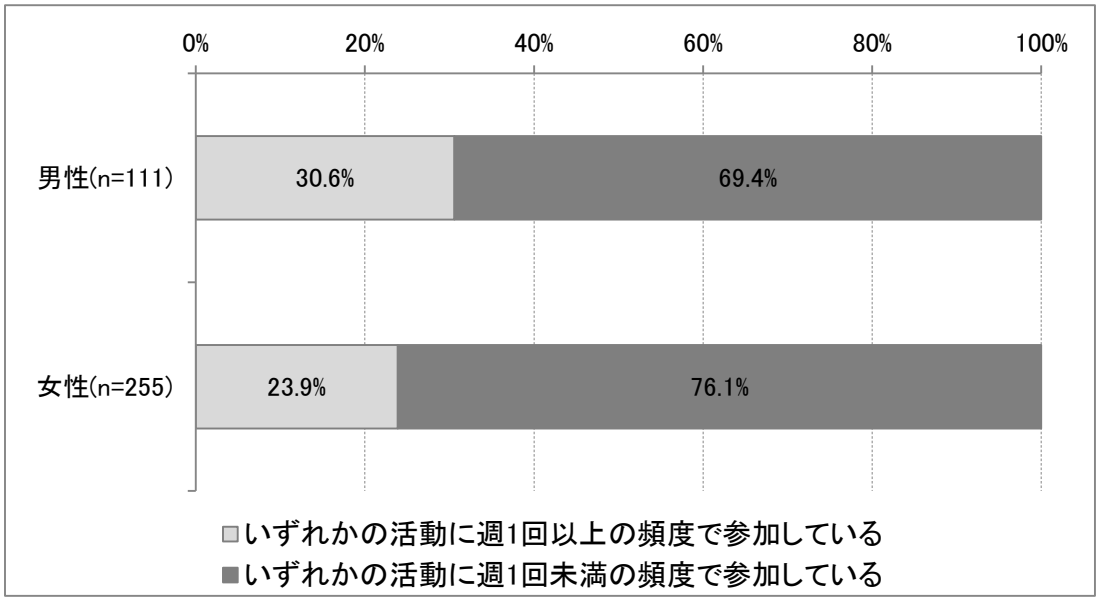
図表 42-8　性別別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9)　性別別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を性別別にみると、「男性」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が69.4%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が30.6%となっている。「女性」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が76.1%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が23.9%となっている。

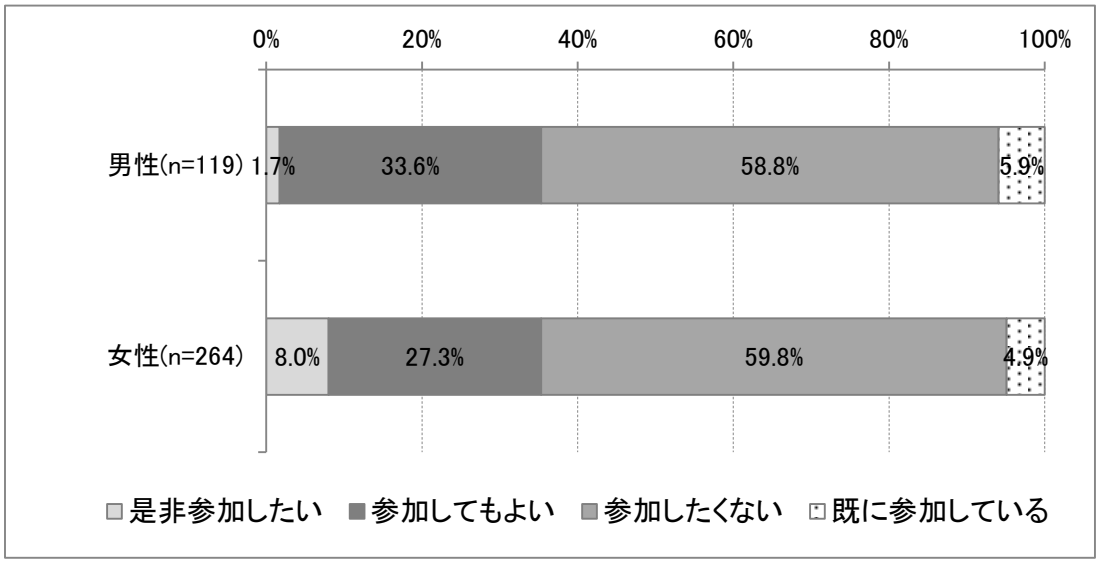
図表 42-9　性別別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10)　性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を性別別にみると、「男性」では「参加したくない」が 58.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 33.6%、「既に参加している」が 5.9%となっている。「女性」では「参加したくない」が 59.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 27.3%、「是非参加したい」が 8.0%となっている。

図表 42-10　性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）

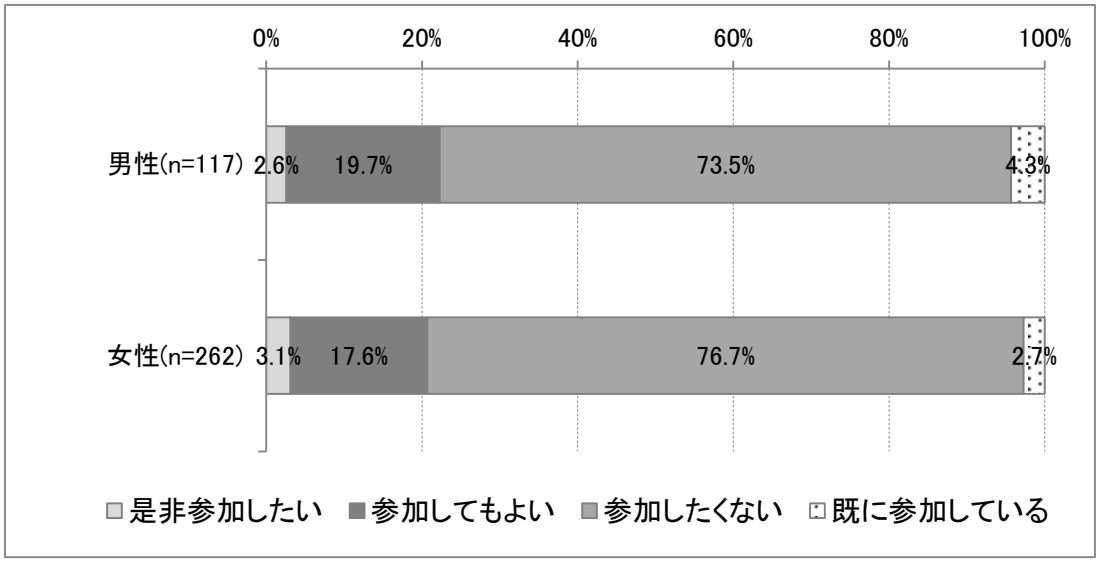


(11)　性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を性別別にみると、「男性」では「参加したくない」が 73.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 19.7%、「既に参加している」が 4.3%となっている。「女性」では「参加したくない」が 76.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 17.6%、「是非参加した

い」が 3.1%となっている。

図表 42-11　性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）

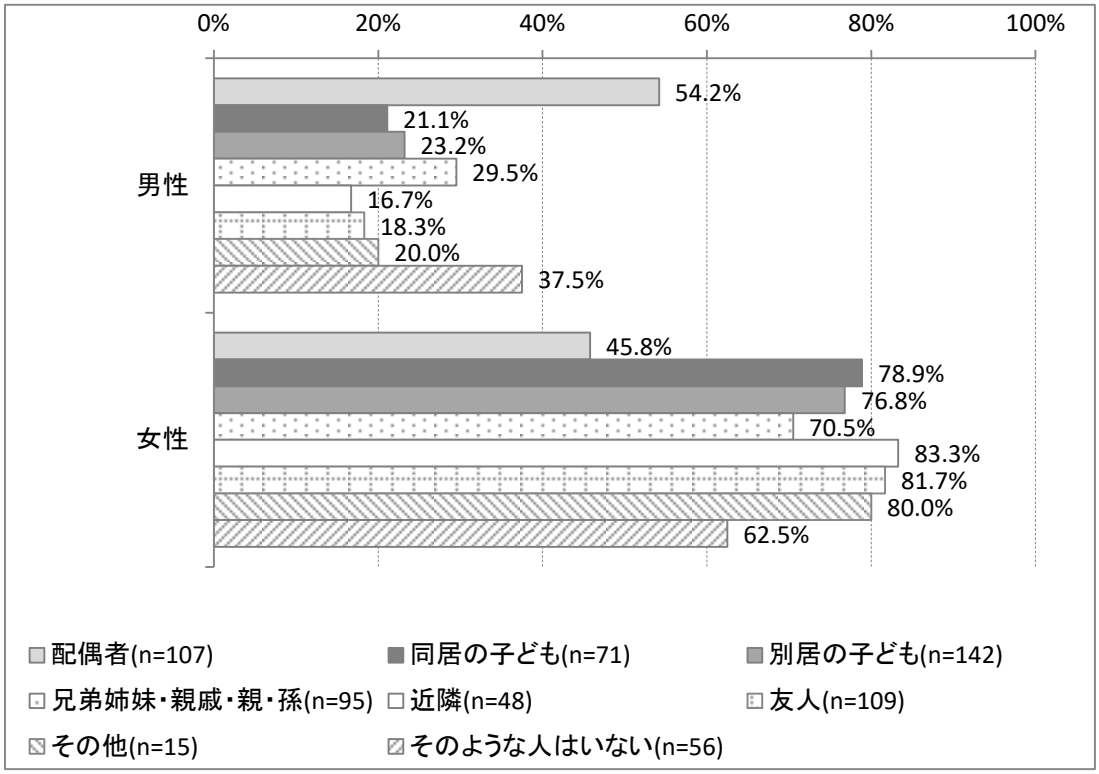


5.7 たすけあいについて

(1) 性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

性別を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「男性」が 54.2%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 45.8%となっている。「同居の子ども」では「女性」が 78.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 21.1%となっている。「別居の子ども」では「女性」が 76.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 23.2%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が 70.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 29.5%となっている。「近隣」では「女性」が 83.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 16.7%となっている。「友人」では「女性」が 81.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 18.3%となっている。「その他」では「女性」が 80.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 20.0%となっている。「そのような人はいない」では「女性」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 37.5%となっている。

図表 43-1　性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）

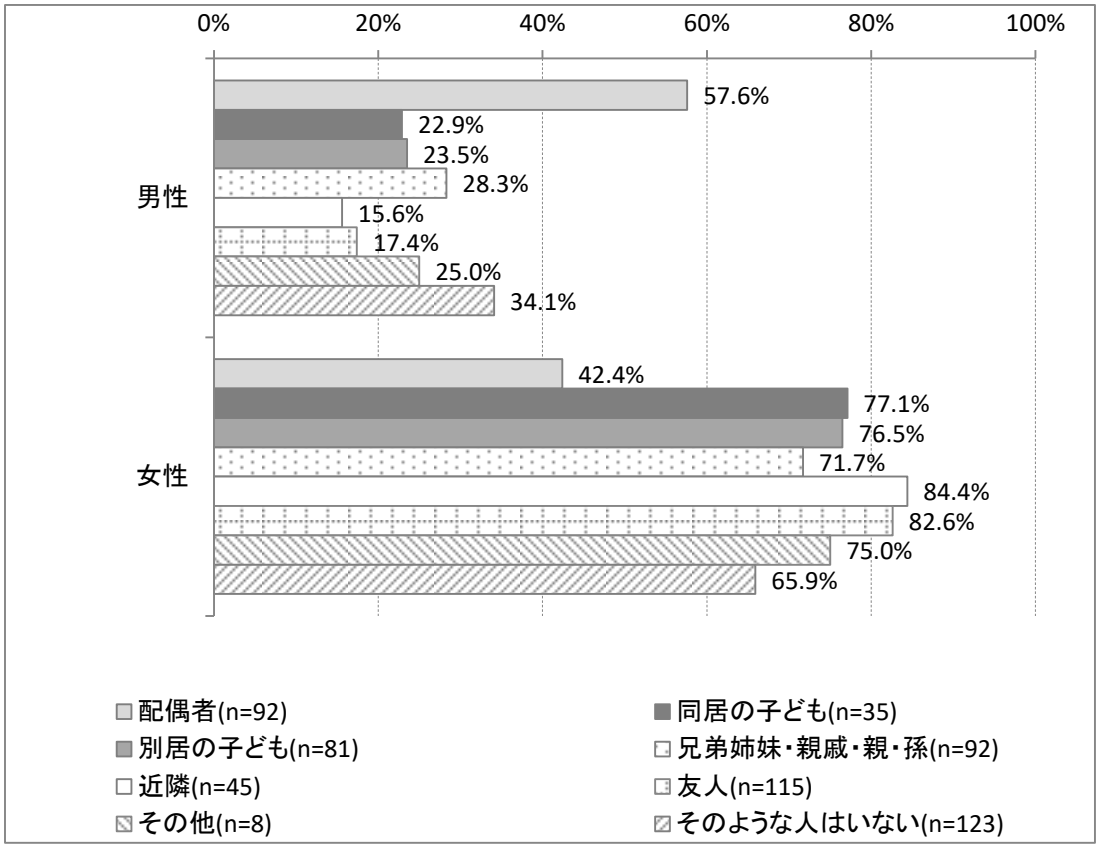


(2) 性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

性別を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「男性」が 57.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 42.4%となっている。「同居の子ども」では「女性」が 77.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 22.9%となっている。「別居の子ども」では「女性」が 76.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 23.5%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が 71.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 28.3%

となっている。「近隣」では「女性」が 84.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 15.6%となっている。「友人」では「女性」が 82.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 17.4%となっている。「その他」では「女性」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 25.0%となっている。「そのような人はいない」では「女性」が 65.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 34.1%となっている。

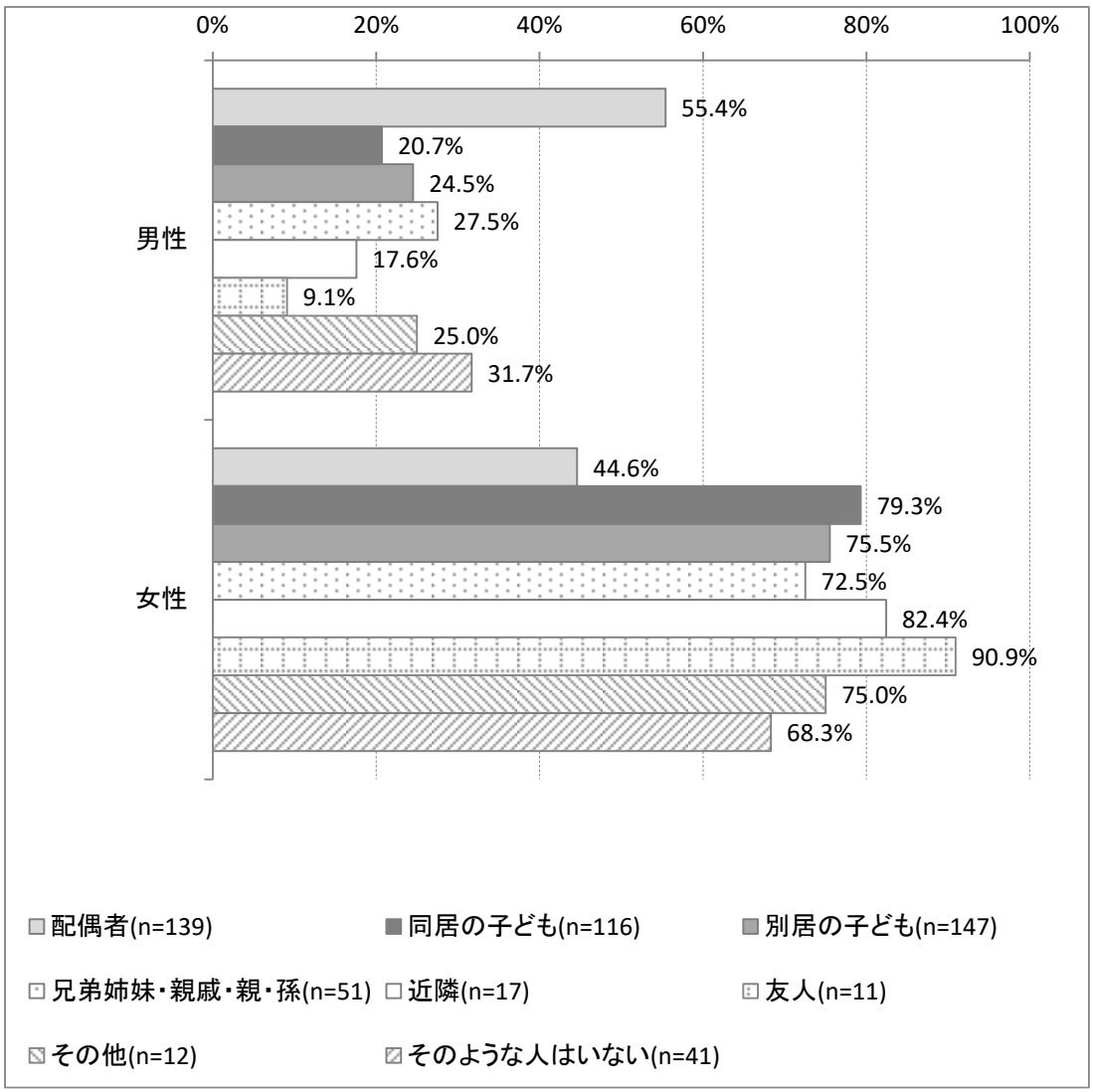
図表 43-2　性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3)　性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

性別を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「男性」が 55.4%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 44.6%となっている。「同居の子ども」では「女性」が 79.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 20.7%となっている。「別居の子ども」では「女性」が 75.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 24.5%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が 72.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 27.5%となっている。「近隣」では「女性」が 82.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 17.6%となっている。「友人」では「女性」が 90.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 9.1%となっている。「その他」では「女性」が 75.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 25.0%となっている。「そのような人はいない」では「女性」が 68.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 31.7%となっている。

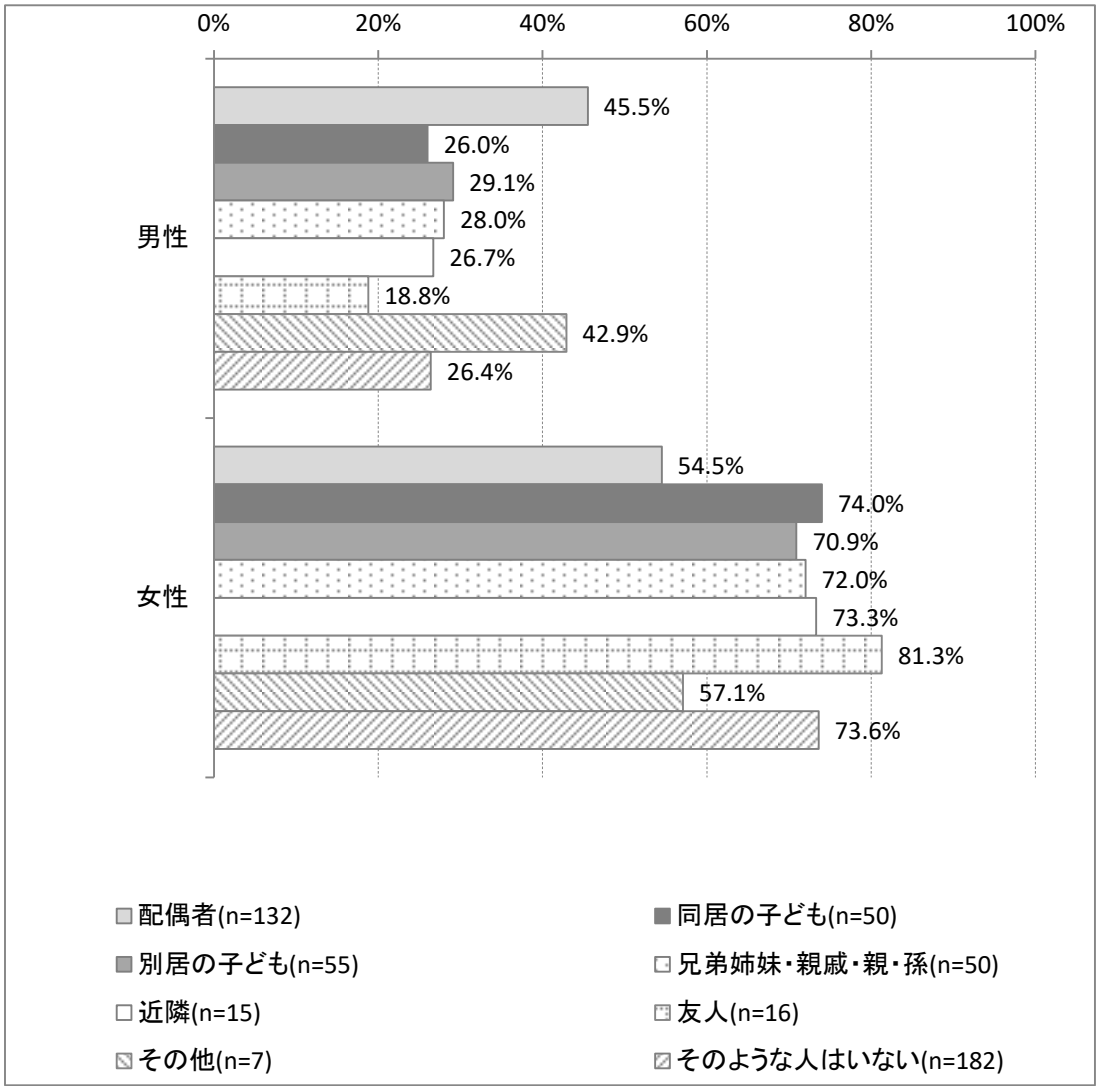
図表 43-3　性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 性別別・看病や世話をしてあげる人

性別を看病や世話をしてあげる人別にみると、「配偶者」では「女性」が 54.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 45.5%となっている。「同居の子ども」では「女性」が 74.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 26.0%となっている。「別居の子ども」では「女性」が 70.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 29.1%となっている。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が 72.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 28.0%となっている。「近隣」では「女性」が 73.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 26.7%となっている。「友人」では「女性」が 81.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 18.8%となっている。「その他」では「女性」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 42.9%となっている。「そのような人はいない」では「女性」が 73.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 26.4%となっている。

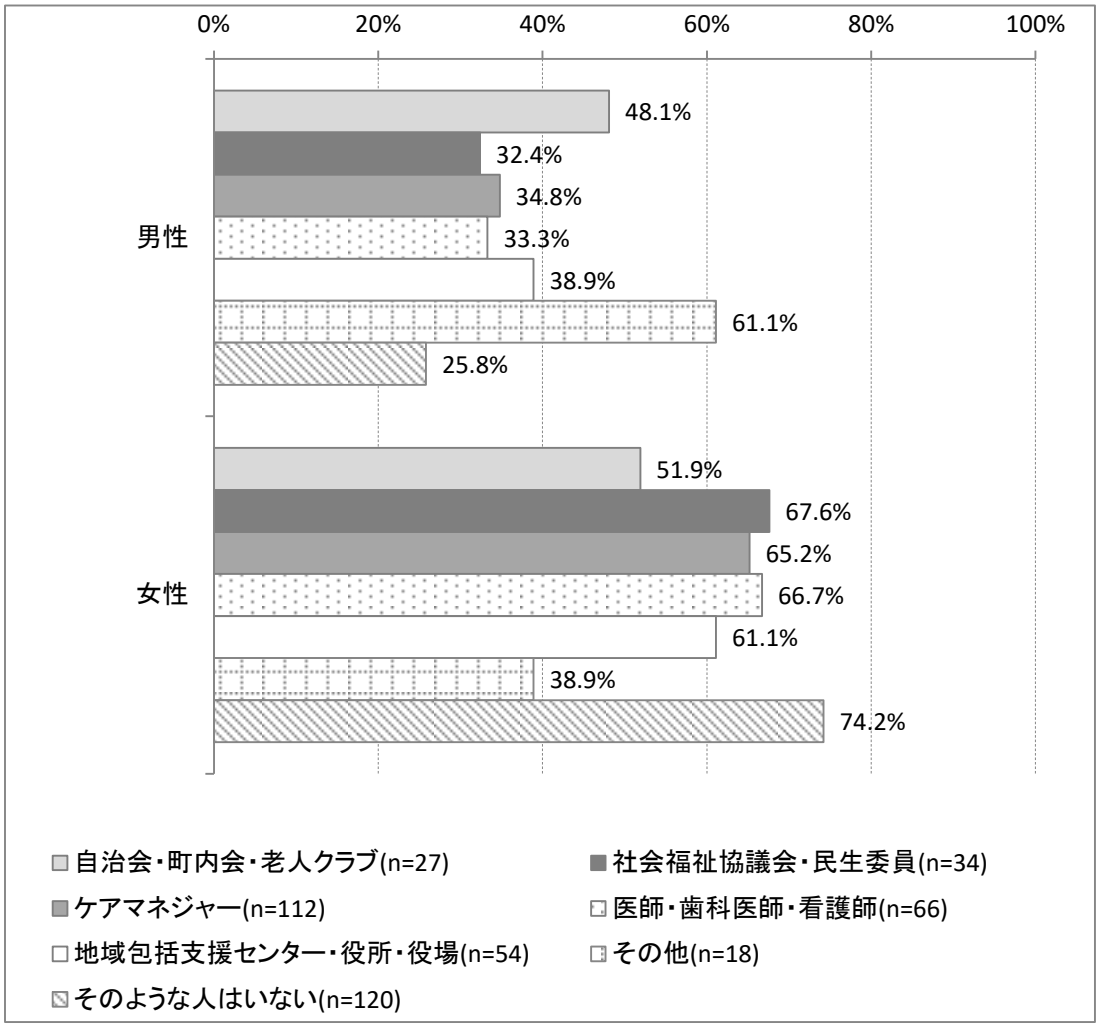
図表 43-4 性別別・看病や世話をしてあげる人（複数回答）



(5)　性別別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

性別を家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手別にみると、「自治会・町内会・老人クラブ」では「女性」が 51.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 48.1%となっている。「社会福祉協議会・民生委員」では「女性」が 67.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 32.4%となっている。「ケアマネジャー」では「女性」が 65.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 34.8%となっている。「医師・歯科医師・看護師」では「女性」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 33.3%となっている。「地域包括支援センター・役所・役場」では「女性」が 61.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 38.9%となっている。「その他」では「男性」が 61.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 38.9%となっている。「そのような人はいない」では「女性」が 74.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 25.8%となっている。

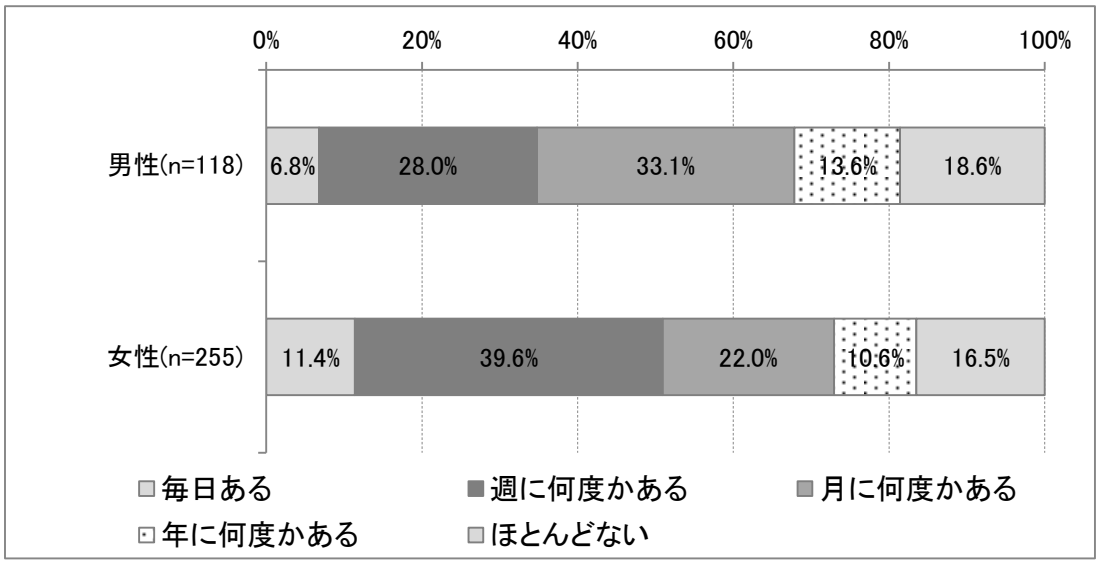
図表 43-5　★性別別・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（複数回答）



(6) 性別別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を性別別にみると、「男性」では「月に何度かある」が 33.1%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が 28.0%、「ほとんどない」が 18.6%となっている。「女性」では「週に何度かある」が 39.6%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が 22.0%、「ほとんどない」が 16.5%となっている。

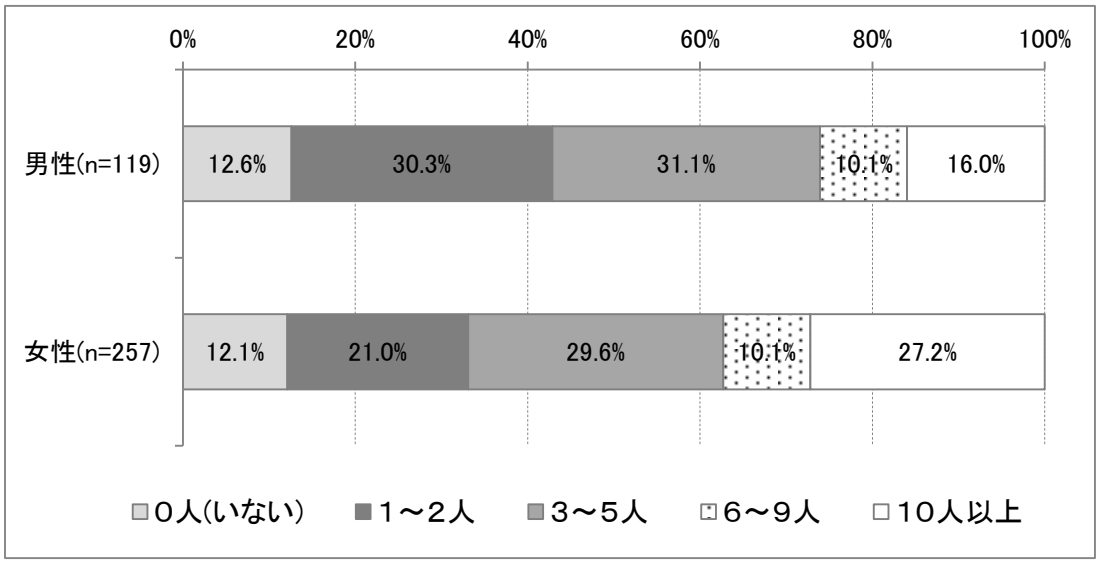
図表 43-6 ★性別別・友人・知人と会う頻度（複数回答）



(7)　性別別・この１か月間に会った友人・知人の人数

この１か月間に会った友人・知人の人数を性別別にみると、「男性」では「３～５人」が31.1%ともっとも割合が高く、次いで「１～２人」が30.3%、「１０人以上」が16.0%となっている。「女性」では「３～５人」が29.6%ともっとも割合が高く、次いで「１０人以上」が27.2%、「１～２人」が21.0%となっている。

図表 43-7　★性別別・この１か月間に会った友人・知人の人数（単数回答）

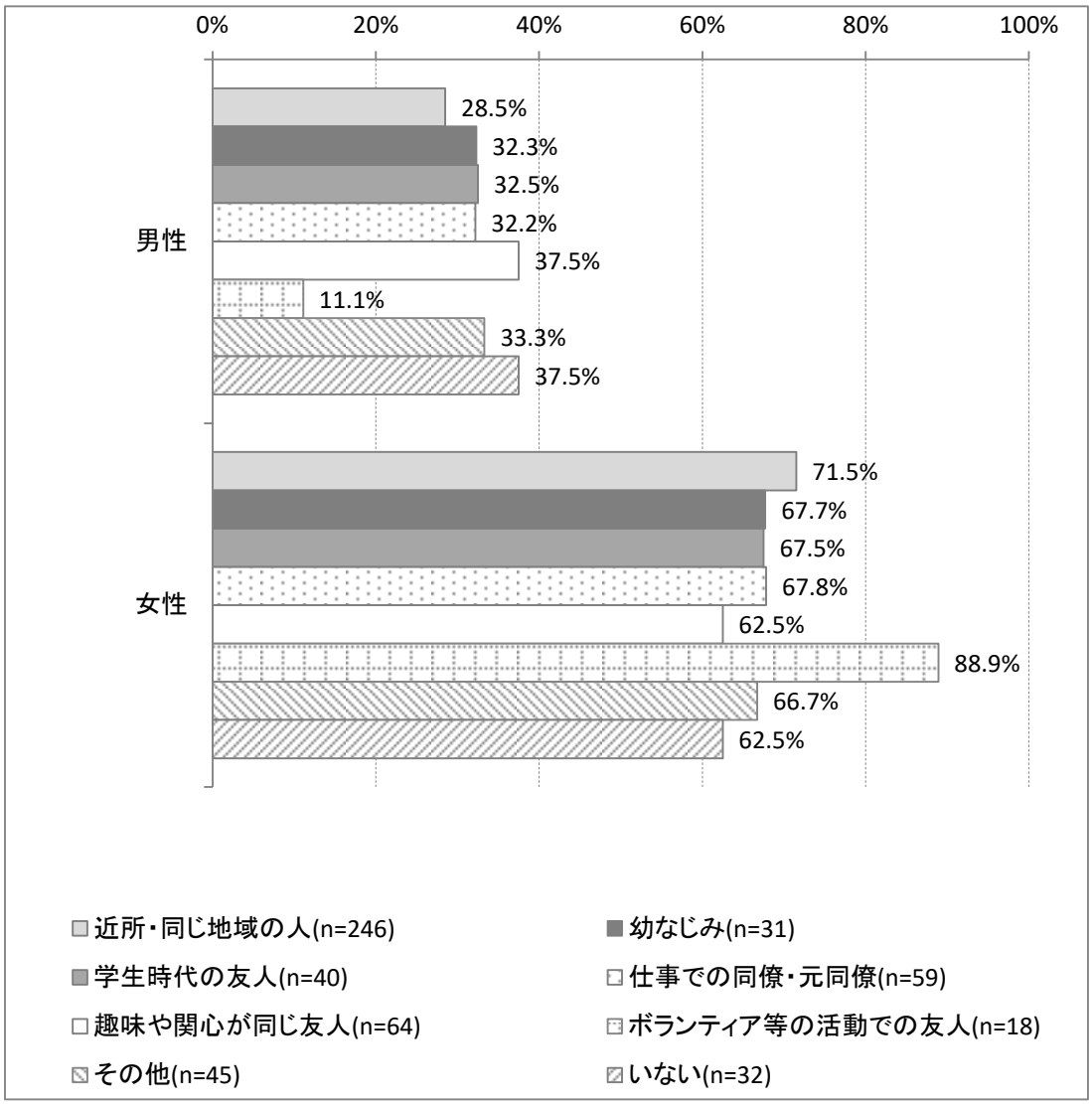


(8)　性別別・よく会う友人・知人との関係

性別をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「女性」が71.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が28.5%となっている。「幼なじみ」では「女性」が67.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が32.3%となっている。「学生時代の友人」では「女性」が67.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が32.5%となっている。「仕事での同僚・元同僚」では「女性」が67.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が32.2%となっている。「趣味や関心が同じ友人」では「女性」が62.5%ともっとも割合が高

く、次いで「男性」が 37.5%となっている。「ボランティア等の活動での友人」では「女性」が 88.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 11.1%となっている。「その他」では「女性」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 33.3%となっている。「いない」では「女性」が 62.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 37.5%となっている。

図表 43-8　★性別別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）

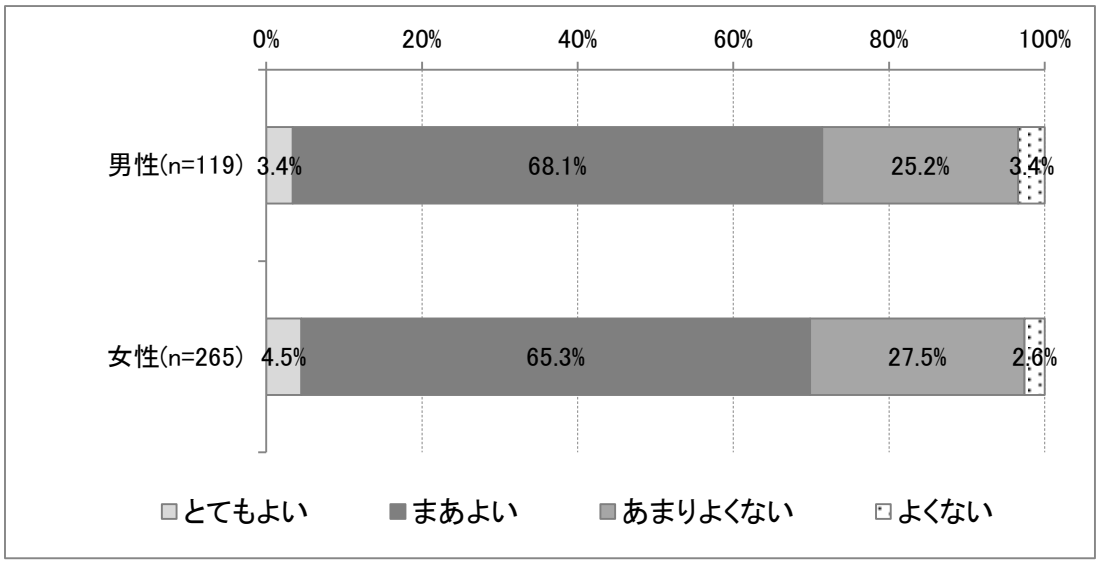


5.8 健康について

(1) 性別別・現在の健康感

現在の健康感を性別別にみると、「男性」では「まあよい」が 68.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 25.2%、「とてもよい」、「よくない」が 3.4%となっている。「女性」では「まあよい」が 65.3%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が 27.5%、「とてもよい」が 4.5%となっている。

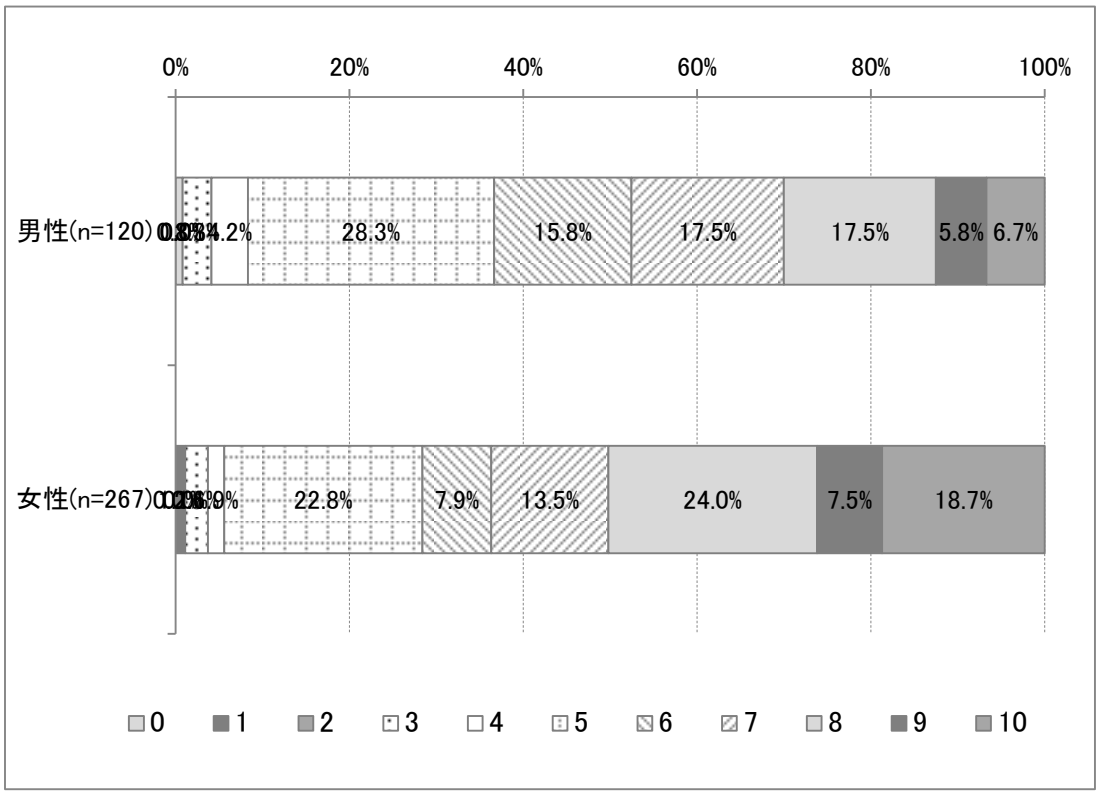
図表 44-1　性別別・現在の健康感（単数回答）



(2) 性別別・現在の幸福感

現在の幸福感を性別別にみると、「男性」では「5」が 28.3%ともっとも割合が高く、次いで「7」、「8」が 17.5%、「6」が 15.8%となっている。「女性」では「8」が 24.0%ともっとも割合が高く、次いで「5」が 22.8%、「10」が 18.7%となっている。

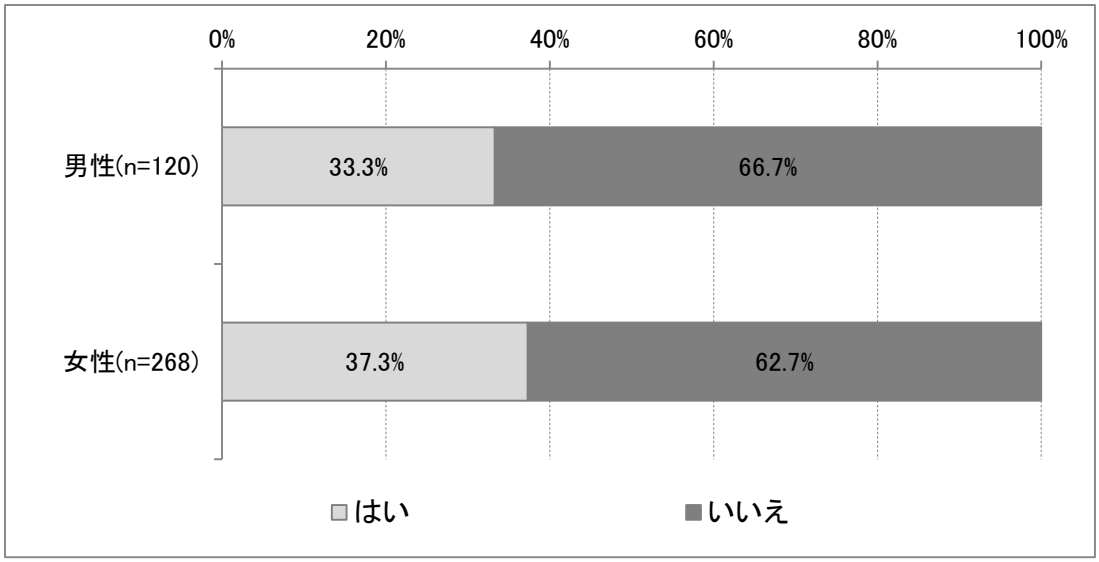
図表 44-2　性別別・現在の幸福感（単数回答）



(3)　性別別・この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 33.3%となっている。「女性」では「いいえ」が 62.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 37.3%となっている。

図表 44-3　性別別・この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）

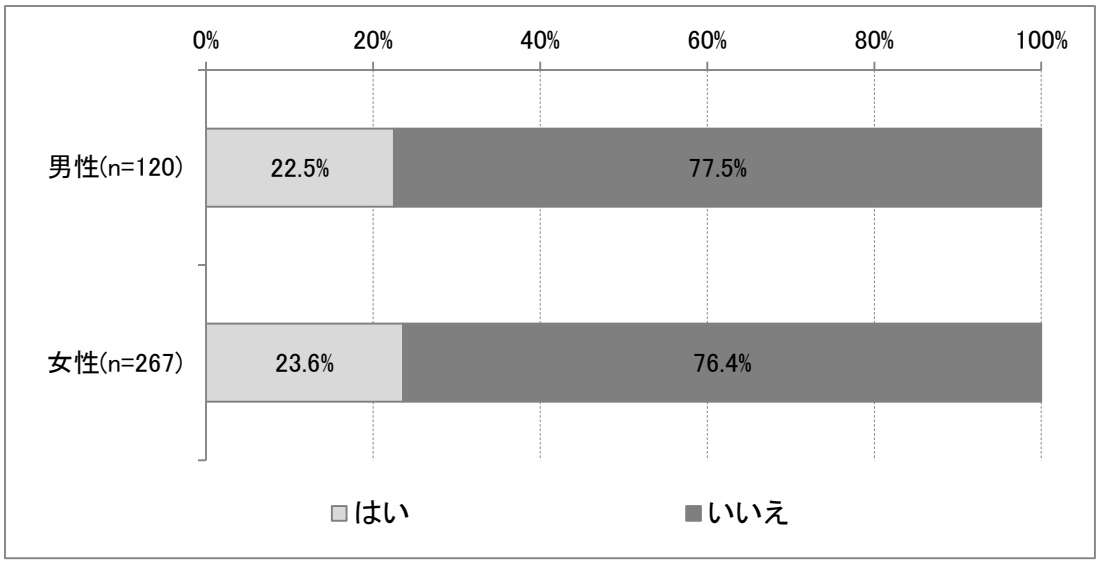


(4)　性別別・この 1 か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽

しめない感じがよくあったか

この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 77.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 22.5%となっている。「女性」では「いいえ」が 76.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 23.6%となっている。

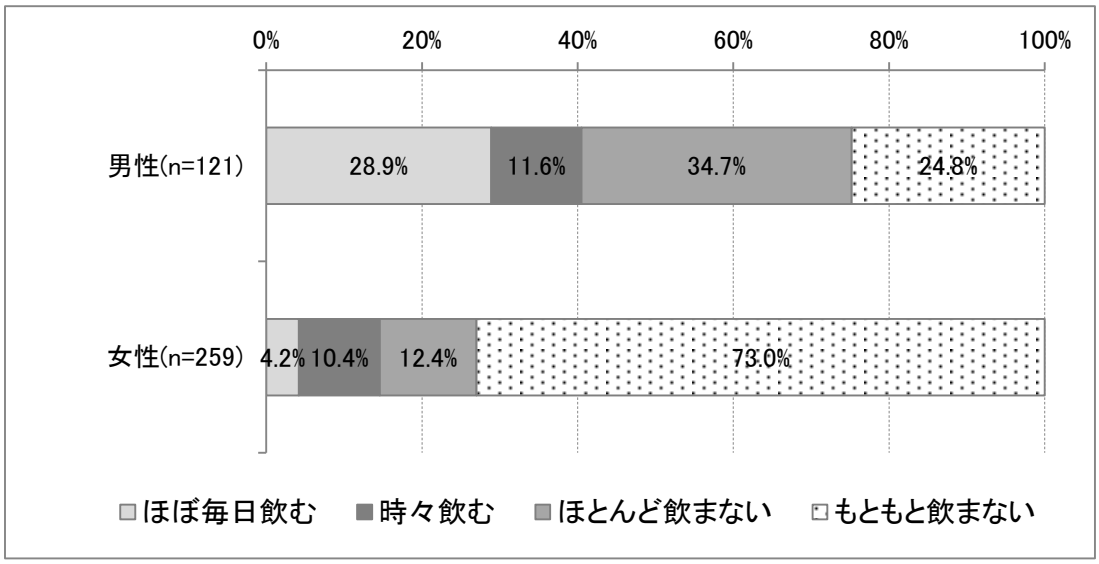
図表 44-4　性別別・この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5)　性別別・お酒は飲むか

お酒は飲むかを性別別にみると、「男性」では「ほとんど飲まない」が 34.7%ともっとも割合が高く、次いで「ほぼ毎日飲む」が 28.9%、「もともと飲まない」が 24.8%となっている。「女性」では「もともと飲まない」が 73.0%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が 12.4%、「時々飲む」が 10.4%となっている。

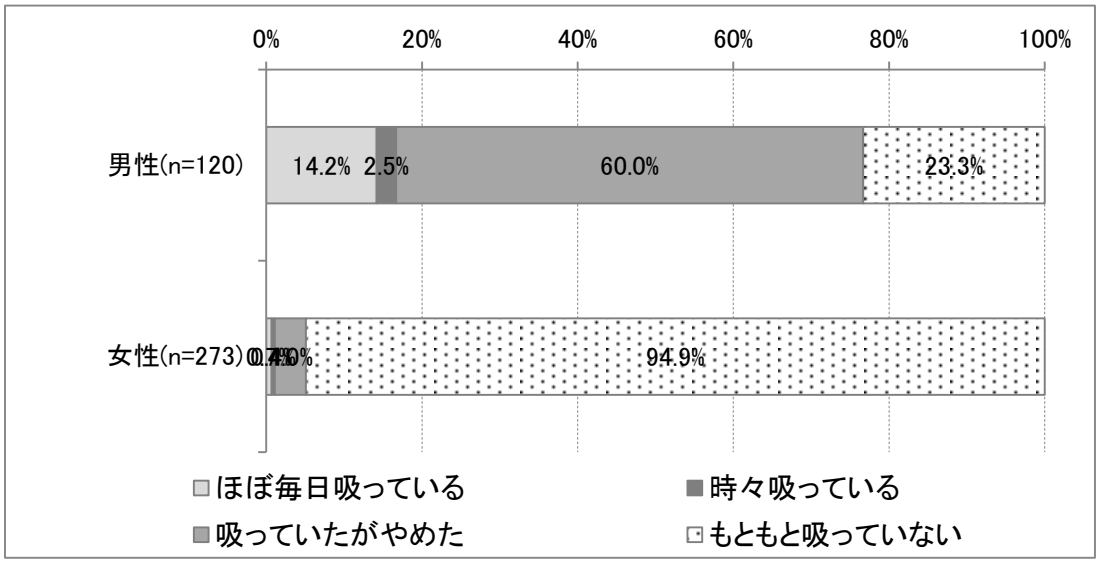
図表 44-5　★性別別・お酒は飲むか（単数回答）



(6) 性別別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを性別別にみると、「男性」では「吸っていたがやめた」が 60.0%ともっとも割合が高く、次いで「もともと吸っていない」が 23.3%、「ほぼ毎日吸っている」が 14.2%となっている。「女性」では「もともと吸っていない」が 94.9%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が 4.0%、「ほぼ毎日吸っている」が 0.7%となっている。

図表 44-6 性別別・タバコは吸っているか（単数回答）

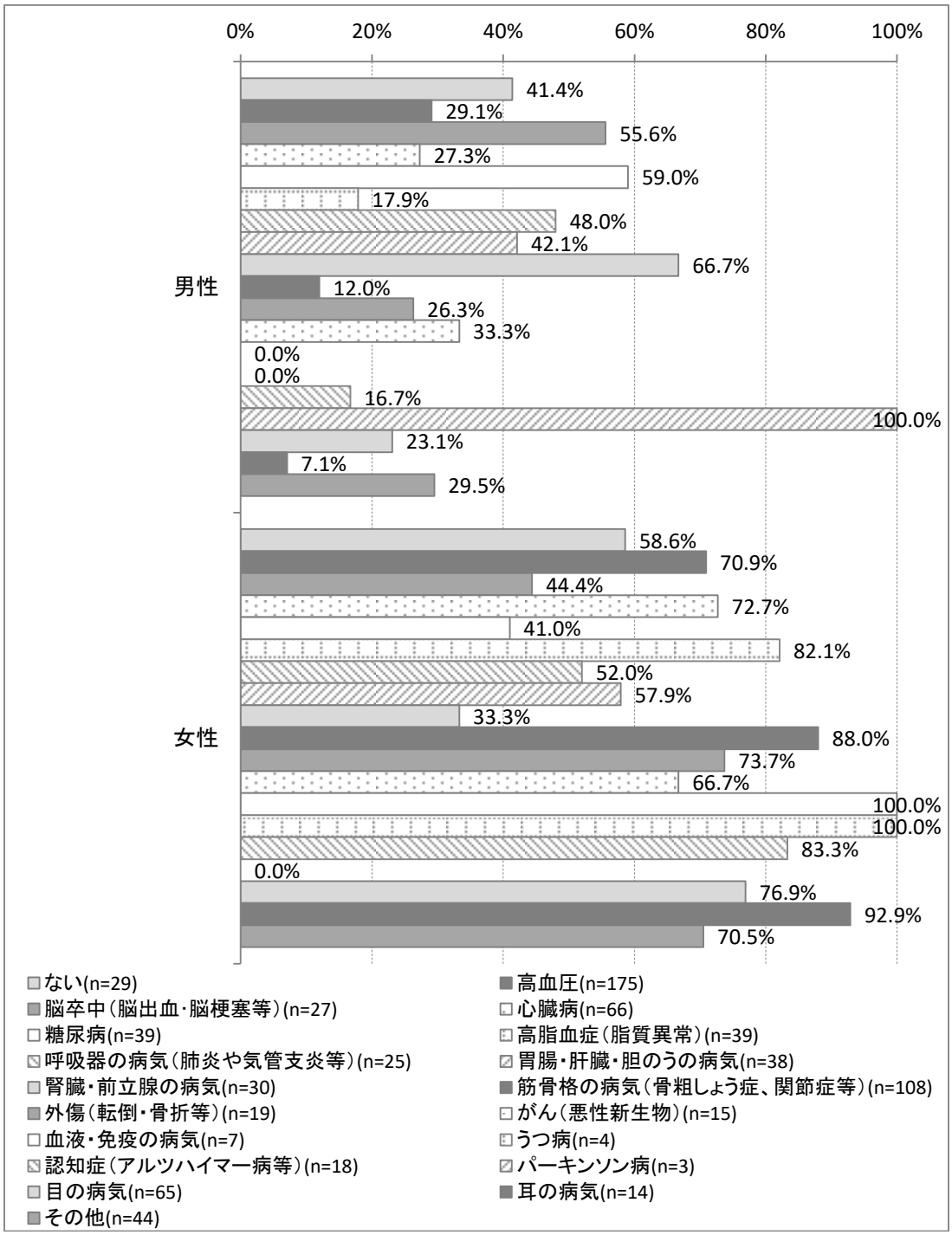


(7) 性別別・治療中または後遺症のある病気の有無

性別を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「女性」が 58.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 41.4%となっている。「高血圧」では「女性」が 70.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 29.1%となっている。「脳卒中（脳出血･脳梗塞等)」では「男性」が 55.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 44.4%となっている。「心臓病」では「女性」が 72.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 27.3%となっ

ている。「糖尿病」では「男性」が 59.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 41.0%となっている。「高脂血症（脂質異常）」では「女性」が 82.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 17.9%となっている。「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「女性」が 52.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 48.0%となっている。「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「女性」が 57.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 42.1%となっている。「腎臓・前立腺の病気」では「男性」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 33.3%となっている。「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「女性」が 88.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 12.0%となっている。「外傷（転倒・骨折等）」では「女性」が 73.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 26.3%となっている。「がん（悪性新生物）」では「女性」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 33.3%となっている。「血液・免疫の病気」では「女性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 0.0%となっている。「うつ病」では「女性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 0.0%となっている。「認知症（アルツハイマー病等）」では「女性」が 83.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 16.7%となっている。「パーキンソン病」では「男性」が 100.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 0.0%となっている。「目の病気」では「女性」が 76.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 23.1%となっている。「耳の病気」では「女性」が 92.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 7.1%となっている。「その他」では「女性」が 70.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 29.5%となっている。

図表 44-7　性別別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）

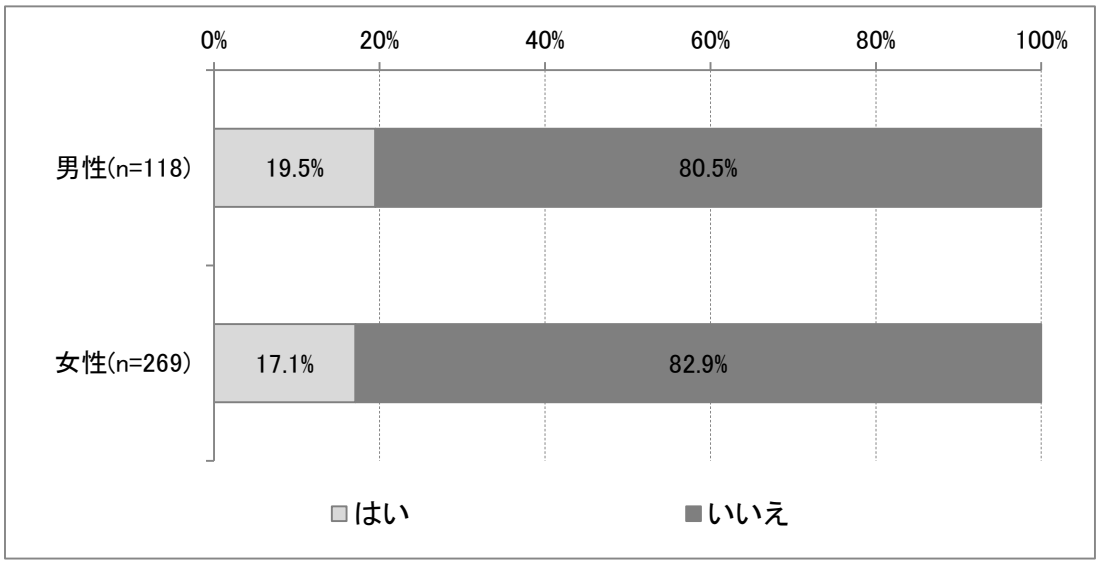

0%
20%
40%
60%
80%
100%
男性
41.4%
29.1%
55.6%
27.3%
59.0%
17.9%
48.0%
42.1%
66.7%
12.0%
26.3%
33.3%
0.0%
0.0%
16.7%
100.0%
23.1%
7.1%
29.5%
女性
58.6%
70.9%
44.4%
72.7%
41.0%
82.1%
52.0%
57.9%
33.3%
88.0%
73.7%
66.7%
100.0%
100.0%
83.3%
0.0%
76.9%
92.9%
70.5%
ない(n=29)
高血圧(n=175)
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）(n=27)
心臓病(n=66)
糖尿病(n=39)
高脂血症（脂質異常）(n=39)
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）(n=25)
胃腸・肝臓・胆のうの病気(n=38)
腎臓・前立腺の病気(n=30)
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）(n=108)
外傷（転倒・骨折等）(n=19)
がん（悪性新生物）(n=15)
血液・免疫の病気(n=7)
うつ病(n=4)
認知症（アルツハイマー病等）(n=18)
パーキンソン病(n=3)
目の病気(n=65)
耳の病気(n=14)
その他(n=44)

5.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 80.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 19.5%となっている。「女性」では「いいえ」が 82.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 17.1%となっている。

図表 45-1　性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が 58.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 41.2%となっている。「女性」では「いいえ」が 61.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 38.3%となっている。

図表 45-2　性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）